

平成30年度

市政年報

栃木市

## ご あ い さ つ



平成30年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し、市政運営の成果を後世に伝えるとともに、市民の皆様との情報の共有を図るために作成しております。

平成30年度を振り返りますと、田舎暮らし専門誌の「住みたい田舎ベストランキング」において、本市は「子育て世代部門」で全国第1位、「総合部門」でも全国第2位を獲得しました。3年連続で高評価を得ましたことは、これまでの本市の子育て世代に対する取り組みや各種移住・定住施策が功を奏したものであると考えております。

また、中心市街地のにぎわいを創出し、魅力と活力のあるまちづくりを進めるため、地方都市リノベーション事業として、市民の生涯学習活動や交流の場となる、「市民交流センター」の整備や文化芸術の拠点となる、「(仮称)文化芸術館」、「(仮称)文学館」の整備を進めてまいりました。これらの場所から、市民主体の多くの事業やアイデアが生まれ、栃木市の魅力として巣立っていくことを期待しております。

令和元年度は、平成22年に最初の合併を行い、新生栃木市が誕生して10年目の節目を迎える年となります。地域の均衡ある発展、将来を見据えた健全な財政運営、そして栃木市民としての一体感の醸成に十分配慮しながら、まちづくりに取り組んでまいりますので、市議会をはじめ、市民の皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和元年8月

栃木市長 大川 秀子

Japan Expo 2018  
in Paris



歌麿道中

ちよこつとウォーク  
～スニーカービズ～  
歩くボス



# 目 次

## 組 織 図

第1章	総合政策部		
第1節	総合政策課	.....	1
第2節	秘書課	.....	9
第3節	シティプロモーション課	.....	11
第4節	蔵の街課	.....	18
第5節	遊水地課	.....	25
第6節	地域づくり推進課	.....	32
第7節	大平地域づくり推進課	.....	45
第8節	藤岡地域づくり推進課	.....	51
第9節	都賀地域づくり推進課	.....	58
第10節	西方地域づくり推進課	.....	66
第11節	岩舟地域づくり推進課	.....	72
第2章	総務部		
第1節	総務課	.....	78
第2節	職員課	.....	93
第3節	情報システム課	.....	106
第4節	契約検査課	.....	109
第5節	危機管理課	.....	113
第3章	財務部		
第1節	管財課	.....	121
第2節	財政課	.....	127
第3節	公共施設再編課	.....	133
第4節	市民税課	.....	135
第5節	資産税課	.....	145
第6節	収税課	.....	148
第4章	生活環境部		
第1節	市民生活課	.....	154
第2節	交通防犯課	.....	171
第3節	保険医療課	.....	181
第4節	環境課	.....	192
第5節	斎場整備室	.....	212
第6節	人権・男女共同参画課	.....	214
第7節	大平市民生活課	.....	237
第8節	藤岡市民生活課	.....	252
第9節	都賀市民生活課	.....	268
第10節	西方市民生活課	.....	282
第11節	岩舟市民生活課	.....	296
第5章	保健福祉部		
第1節	福祉総務課	.....	311
第2節	障がい福祉課	.....	318
第3節	生活福祉課	.....	329
第4節	地域包括ケア推進課	.....	335
第5節	健康増進課	.....	367
第6章	こども未来部		
第1節	子育て支援課	.....	396
第2節	保育課	.....	421

第7章	産業振興部	
第1節	商工振興課	437
第2節	観光振興課	460
第3節	農業振興課	475
第4節	農林整備課	486
第5節	産業基盤整備課	494
第6節	大平産業振興課	501
第7節	藤岡産業振興課	509
第8節	都賀産業振興課	516
第9節	西方産業振興課	522
第10節	岩舟産業振興課	527
第8章	建設部	
第1節	道路河川整備課	535
第2節	道路河川維持課	546
第3節	土木管理課	551
第4節	公園緑地課	553
第9章	都市整備部	
第1節	都市計画課	563
第2節	市街地整備課	572
第3節	住宅課	579
第4節	建築課	584
第10章	会計課	592
第11章	議会事務局	
第1節	議事課	602
第12章	上下水道局	
第1節	企業経営課	622
第2節	水道建設課	628
第3節	下水道建設課	638
第13章	消防本部	
第1節	消防総務課	654
第2節	予防課	663
第3節	警防課	668
第4節	通信指令課	674
第5節	消防署	677
第14章	教育部	
第1節	教育総務課	687
第2節	学校教育課	692
第3節	学校施設課	707
第4節	保健給食課	713
第15章	生涯学習部	
第1節	生涯学習課	723
第2節	公民館課	770
第3節	スポーツ振興課	803
第4節	文化課	828
第16章	選挙管理委員会事務局	847
第17章	監査委員事務局	860
第18章	公平委員会	864
第19章	固定資産評価審査委員会	865
第20章	農業委員会事務局	866

市長

副市長

総合政策部

- 総合政策課
  - 政策総務係
  - 政策調整係
  - 統計係
- 秘書課
  - 秘書係
- シティプロモーション課
  - シティプロモーション係
- 広報広聴係
- 蔵の街課
  - 蔵の街推進係
  - 重伝建係
- 遊水地課
  - 企画調整係
  - 環境保全ワイズユース係
  - ハートランド城係
- 地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
  - 市民協働推進係
- 大平地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
- 藤岡地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
- 都賀地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
- 西方地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
- 岩舟地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係

会計管理者

- 会計課
  - 審査係
  - 出納係

議会

- 議会事務局
  - 議事課
    - 議会総務係
    - 議事調査係

総務部

- 総務課
  - 行政管理係
  - 行革推進係
  - 文書法規係
- 職員課
  - 人事研修係
  - 給与厚生係
- 情報システム課
  - 情報システム係
- 契約検査課
  - 契約係
  - 検査係
- 危機管理課
  - 危機管理係
  - 防災係

上下水道局

- 企業経営課
  - 経営係
  - 経理係
  - 料金係
- 水道建設課
  - 施設係
  - 建設管理第1係
  - 建設管理第2係
  - 給水係
- 下水道建設課
  - 管理係
  - 建設係
  - 雨水係
  - 保全係
  - 排水設備係

財務部

- 管財課
  - 管財係
  - 財産調査係
  - 庁舎管理係
- 財政課
  - 財政係
- 公共施設再編課
  - 公共施設再編係
- 市民祝課
  - 祝政係
  - 法人係
  - 個人係
- 資産税課
  - 資産税係
- 収税課
  - 納税管理係
  - 徴税係

生活環境部

- 市民生活課
  - 市民生活係
  - 戸籍係
  - 市民係
- 交通防犯課
  - 交通防犯係
  - 公共交通対策係
- 保険医療課
  - 国保係
  - 年金係
  - 医療給付係
- 環境課
  - 環境政策係
  - 新エネルギー対策係
  - 環境保全係
  - 環境美化係
  - クリーンプラザ係
- 斎場整備室
  - 斎場整備係
- 人権・男女共同参画課
  - 人権推進係
  - 大平隣保館係
  - 厚生センター係
  - 男女共同参画係
- 大平市民生活課
  - 市民係
  - 生活環境交通係
  - 保健福祉係
- 藤岡市民生活課
  - 市民係
  - 生活環境交通係
  - 保健福祉係
- 都賀市民生活課
  - 市民係
  - 生活環境交通係
  - 保健福祉係
- 西方市民生活課
  - 市民係
  - 生活環境交通係
  - 保健福祉係
- 岩舟市民生活課
  - 市民係
  - 生活環境交通係
  - 保健福祉係

保健福祉部

- 福祉総務課
  - 地域福祉係
  - 検査指導係
- 障がい福祉課
  - 障がい福祉係
  - 障がい支援係
- 生活福祉課
  - 経理係
  - 保護第1係
  - 保護第2係
- 地域包括ケア推進課
  - 高齢福祉係
  - 介護保険係
  - 介護認定係
- 健康増進課
  - 管理係
  - 地域医療対策係
  - 予防係
  - 検診係
  - 子育て世代包括支援センター係
  - 母子保健係
  - 成人保健係

消防本部

- 消防総務課
  - 消防総務係
  - 消防団係
- 予防課
  - 予防係
  - 危険物係
  - 査察係
- 警防課
  - 警防係
- 救急管理係
  - 救急係
- 通信指令課
  - 指令第1係
  - 指令第2係

子ども未来部

- 子育て支援課
  - 子育て支援係
  - こども育成係
  - 学童保育係
  - 児童家庭係
  - こどもサポートセンター係
- 保育課
  - 保育政策係
  - 保育推進係
  - いまいずみ保育園係
  - くらのまち保育園係
  - おおつか保育園係
  - はこのもり保育園係
  - 大平西保育園係
  - 大平南第1保育園係
  - 大平南第2保育園係
  - 藤岡はーとらんど保育園係
  - 都賀よつば保育園係
  - 認定定年なかよしこども園係
  - いわふね保育園係

消防署

- 消防第1課
  - 消防係
  - 救助係
  - 指導係
  - 救急係
- 消防第2課
  - 消防係
  - 救助係
  - 指導係
  - 救急係
- 藤岡分署
  - 第1係
  - 第2係
- 大平分署
  - 第1係
  - 第2係
- 都賀分署
  - 第1係
  - 第2係
- 西方分署
  - 第1係
  - 第2係
- 岩舟分署
  - 第1係
  - 第2係

産業振興部

- 商工振興課
  - 商業金融係
  - 工業労働係
- 観光振興課
  - 観光企画係
- 農業振興課
  - 農政係
  - 振興係
  - 農用地係
- 農林整備課
  - 農林整備係
  - 獣害対策係
- 産業基盤整備課
  - 企業立地係
  - 基盤整備係
- 大平産業振興課
  - 農林振興係
  - 商工観光係
- 藤岡産業振興課
  - 農林振興係
  - 商工観光係
- 都賀産業振興課
  - 農林振興係
  - 商工観光係
- 西方産業振興課
  - 農林振興係
  - 商工観光係
- 岩舟産業振興課
  - 農林振興係
  - 商工観光係

教育委員会

- 教育委員会事務局
  - 教育総務課
    - 教育総務係
  - 学校教育課
    - 学務係
    - 指導係
  - 学校施設課
    - 学校管理係
    - 施設管理係
  - 保健給食課
    - 学校保健係
    - 学校給食係

建設部

- 道路河川整備課
  - 企画調整係
  - 道路整備第1係
  - 道路整備第2係
  - 河川整備係
  - スマートIC整備係
- 道路河川維持課
  - 道路河川維持第1係
  - 道路河川維持第2係
  - 道路長寿命化係
- 土木管理課
  - 土木管理係
  - 公共物管理係
- 公園緑地課
  - 公園緑地整備係
  - 総合運動公園維持係
  - 地域公園維持係

生涯学習部

- 生涯学習課
  - 生涯学習係
  - 社会教育係
  - 青少年係
- 公民館課
  - 栃木公民館係
  - 大宮公民館係
  - 皆川公民館係
  - 吹上公民館係
  - 寺尾公民館係
  - 国府公民館係
  - 大平公民館係
  - 藤岡公民館係
  - 都賀公民館係
  - 西方公民館係
  - 岩舟公民館係
- スポーツ振興課
  - スポーツ振興係
  - スポーツ施設係
  - 大平スポーツ振興係
  - 藤岡スポーツ振興係
  - 都賀スポーツ振興係
  - 西方スポーツ振興係
  - 岩舟スポーツ振興係
- 文化課
  - 文化振興係
  - 文化財係
  - 美術館係
  - 文化施設整備係

都市整備部

- 都市計画課
  - 計画係
  - 景観係
  - 開発指導係
- 市街地整備課
  - リノベーション係
  - 区画整理計画係
  - 区画整理事業係
- 住宅課
  - 住宅政策係
  - 定住促進係
- 建築課
  - 建築指導係
  - 建築審査係
  - 建築維持係
  - 建築整備係

選挙管理委員会

- 選挙管理委員会事務局
  - 選挙係

監査委員

- 監査委員事務局
  - 監査係

公平委員会

- 固定資産評価審査委員会

農業委員会

- 農業委員会事務局
  - 農委総務係
  - 農地調整係

# 第 1 章 総合政策部

## 第 1 節 総合政策課

### 〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、総合計画に基づく総合的かつ計画的な市政運営を推進するための企画及び調整、国際及び国内交流事業、並びに各種統計調査の実施等である。

市政運営の根幹である総合計画については、全ての事務事業を対象に、栃木市行政評価制度に基づき、内部評価の後、栃木市市民会議委員による外部評価を実施し、PDCAサイクルによる進捗管理を行った。また、計画的な市政運営を推進するため、平成31年度、平成32年度の実施計画を策定した。

庁議、部長会議等については、政策、施策等の決定、全庁的な意見調整等、重要案件の審議を行う場として、定期的に開催した。

国際交流事業については、金華市の小学生が市内の小学校を訪問し交流したほか、金華市副市長が市長を表敬訪問されるなどの交流が行われた。また、市内中学2年生を対象とした中学生海外派遣事業を実施した。このほか、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人住民向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業については、友好親善都市である北海道滝川市と引き続き交流を推進する確認書を締結したほか、東京都中央区との交流を推進した。

統計関係では、学校基本調査、工業統計調査、住宅・土地統計調査の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口調査を実施した。

### 政策総務係

#### 1 国際交流関係

##### (1) 友好・姉妹都市との交流

###### ア 金華市関係

金華市からの訪問団を受け入れた。

- ・6月19日（火） 浙江省人民対外友好協会訪問団
- ・7月5日（木）～7日（土） 東陽市外国語小学校訪問団
- ・10月25日（木） 金華市人民政府訪問団
- ・12月17日（月） 中国人民政府協商会議金華市委員会訪問団

###### イ エバンズビル市関係

平成30年度姉妹都市留学プログラムにより、1人を派遣した。

##### (2) 外国人住民支援事業

栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人生活相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
通訳・翻訳依頼	195
税金・年金・保険	152
学校教育	71
ビザ・在留資格・帰化	49
福祉・医療費・生活費	84
その他	144
合 計	695

## 2 中学生海外派遣事業

本市の次代を担う中学生を海外に派遣することにより、外国の自然、文化及び社会に接する体験を通して、国際理解及び国際感覚の基礎を培い、併せて、本市の国際交流を将来に渡り率先して推進していく人材を育成することを目的として、中学生海外派遣事業を実施した。

- ・派遣先 オーストラリア クイーンズランド州 ケアンズ市
- ・派遣期間 8月16日(木)～23日(木)
- ・派遣人数 中学2年生 30人(応募者78人)  
引率者 2人

## 3 国内交流関係

### (1) 北海道滝川市

友好親善都市である北海道滝川市と交流を行った。

#### ア 交流推進の確認書締結式

- ・実施日 11月12日(月)
- ・会場 栃木市議会議場
- ・内容 両市長、両議長により確認書を締結した。

#### イ 第40回栃木市の産業と物産展

- ・実施日 11月10日(土)、11日(日)
- ・会場 蔵の街第一駐車場
- ・内容 物産販売、観光PR

### (2) 東京都中央区

東京都中央区と交流を行った。中央区との交流は、平成14年度に本市の山車が日本橋創架400年記念パレードへ参加したことを契機としている。

#### ア 第29回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月24日(金)、25日(土)
- ・会場 中央区立浜町公園
- ・内容 物産販売、観光PR



- 4 両毛線整備促進期成同盟会（高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市）

両毛線の施設整備等の促進を図るため、両毛線整備促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月 7日（木）	担当者会議	桐生市役所
7月23日（月）	総会	桐生商工会議所
10月12日（金）	担当者会議	桐生市役所
2月13日（水）	要望活動	J R 東日本株式会社 高崎支社

- 5 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会（栃木市、鹿沼市、日光市）

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の振興を図るため、東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
7月30日（月）	担当者打合せ会	鹿沼市役所
9月25日（火）	総会	鹿沼市役所

- 6 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図るため、東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月29日（金）	幹事会	小山市役所
9月 6日（木）	総会（文書総会）	—
2月 4日（月）	要望活動	J R 東日本株式会社 大宮支社

- 7 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月18日（金）	総会	高崎市役所

11月 3日（土） ～ 4日（日）	物産展 (物産品等の展示、販売)	ひたちなか市
3月15日（金）	担当課長会議・視察研修	柏崎市

- 8 関東どまんなかサミット会議（古河市、加須市、野木町、板倉町、栃木市、小山市）  
茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月24日（木）	幹事会	古河市役所
10月10日（水）	幹事会	古河市役所
12月27日（木）	幹事会	古河市役所
2月 4日（月）	サミット会議(テーマ：防災)	古河市役所

政策調整係

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定に基づき、市の最上位計画としての総合計画を策定し、これに基づき総合的かつ計画的な行政運営を行っている。

総合計画は、本市の10年後の目指すべき将来像を定め、その実現を図っていく基本構想と、5年間の部門ごとの現状と課題、施策の方向性を取りまとめた、後期基本計画からなる、令和4年度までの計画であり、市の将来都市像として「“自然” “歴史” “文化” が息づき “みんな” が笑顔のあったか栃木市」を定めている。

また、総合計画の進捗管理としては、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。実施計画については、平成31年度・平成32年度分を策定し、実施する事務事業を明らかにした。

2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 26回
- ・内 容 審議事項 89件  
報告事項 18件  
連絡事項 7件

3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 10回
- ・内 容 審議事項 36件

報告事項	3件
連絡事項	3件

#### 4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

・開催回数	11回
・内容	審議事項 40件
	報告事項 13件
	連絡事項 1件

#### 5 土地利用対策に関すること

土地利用の諸問題を、総合的に検討、調整し、本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、栃木市土地利用対策委員会において協議を行った。

##### (1) 廃棄物処理施設設置等について

- ・会議開催：1回（付議案件2件）
- ・文書照会：4件

##### (2) 大規模開発事業（太陽光発電所）について

- ・情報提供：2件

#### 6 土地開発基金に関すること

##### (1) 基金の額 （単位：円）

平成29年度末現在高	平成30年度中増減高	平成30年度末現在高
110,552,040	33,126	110,585,166

##### (2) 運用の状況 （単位：円）

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	-	-	-
現金	110,552,040	33,126	110,585,166
計	110,552,040	33,126	110,585,166

#### 7 栃木市土地開発公社に関すること

オリン晃電社工場跡地購入問題について、元理事長と土地の売主に対し損害賠償請求を求めた裁判は、栃木市土地開発公社の要求がほぼ認められ、相手側からの最高裁判所への上告が平成30年3月16日に棄却されたことにより、判決が確定した。

今後に関しては、損害賠償金の回収に取り組んでいく。

#### 8 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載や新聞広告などを通して、PRに努めた。

また、謝礼品について品数の充実を図り、ポイント制カタログギフト方式により提供

した。

内 容	数 量
寄附件数	5,051件
寄附金額	133,225,123円
謝礼品数	384品

#### 9 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成27年度に策定した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生推進交付金を活用して、中小企業・小規模企業の支援、江戸料理・江戸文化を活かした観光促進及び県内連携によりツール・ド・とちぎを実施するとともに、地方創生拠点整備交付金を活用して、とちぎ山車会館広場に蔵の街シナジーマルシェを整備した。

また、第6回栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会を開催して、総合戦略に掲げた各事業の進捗状況や地方創生関連交付金を活用した事業に対する意見や評価について聴取した。

#### 10 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、平成27年3月に「中心市宣言」を行い、平成27年度6月議会において「定住自立圏形成方針」を定めた後、平成28年3月の定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、平成28年8月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

平成30年度においては、P D C Aサイクルによる進捗管理を行っていくための成果指標（K P I）を設定するため、栃木市定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、平成31年3月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を改定した。

#### 11 小平浪平翁顕彰に関すること

平成30年10月5日に栃木市出身で株式会社日立製作所の創業者、小平浪平氏の生家の土地、建物が市に寄贈された。また、同氏の功績を顕彰するための事業の財源に充てることを目的として、栃木商工会議所より1,000万円の寄附があり、これを原資として小平浪平顕彰基金を設置した。

平成30年度末基金残高 10,000,000円

#### 12 東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致に関すること

東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致活動として、ハンガリー近代五種協会ナショナルチームによるトレーニングキャンプを開催した。

- ・日 時 11月19日（月）～12月1日（土）
- ・使用施設 栃木市総合運動公園陸上競技場、プール、総合体育館

## 統計係

### 1 基幹統計調査

#### (1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・調査期日 5月1日
- ・調査校

区 分	対象数
小学校	30校
中学校	15校
幼稚園	6園
幼保連携型認定こども園	13園
専修学校	3校
各種学校	3校

#### (2) 工業統計調査（経済産業省）

工業の実態を明らかにするため、製造業に属する事業所を対象として、事業所数・従業者数・出荷額等の調査を実施した。

- ・調査期日 6月1日
- ・調査対象 市内の製造業を主とする事業所
- ・調査区数 238調査区
- ・調査員 46人
- ・指導員 3人

#### (3) 住宅・土地統計調査（総務省）

住生活関連諸施策の基礎資料を得るため、住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査した。

- ・調査期日 10月1日
- ・調査対象 総務省が指定する調査区内の住宅等
- ・調査区数 203調査区
- ・指導員 14人
- ・調査員 86人

### 2 県単統計調査

#### 栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料を基に、本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

### 3 その他の事業

#### (1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員の募集、登録を行った。また、統計調査員の各種表彰の推薦、県の研修会及び栃木県統計大会への参加支援等を行った。

・統計調査員数 410人

#### (2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「平成30年版統計データ」として掲載した。

#### (3) 平成31年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、市内コンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン）及び一部書店にて販売される旨の記事を広報とちぎに掲載し、一般の方へ周知した。

## 第 2 節 秘書課

### 〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めたほか、市政功労者等の表彰、及び市内各団体等との円滑な交流推進を図るための新春賀詞交歓会を、関係団体等の協力の下実施した。

### 秘書係

#### 1 市長のホームページの管理

- ・市長のメッセージの更新 随時
- ・市長の主な動きの更新 月 1 回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
- ・市長の交際費支出状況の更新 月 1 回（各月ごとにその翌月 1 日頃）

#### 2 下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月の市長日程の抜粋を報告した。

#### 3 表彰

市政功労者及び徳行者の表彰式を開催した。

- ・実施日 11 月 21 日（水）
- ・場 所 市役所 正庁
- ・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第 3 条第 1 項による表彰（各種委員等における永年在職者）

市議会議員	在職 15 年		海老原 恵 子
市議会議員	在職 16 年	7 か月	大 出 三 夫
市議会議員	在職 15 年		大 武 真 一
市議会議員	在職 15 年	11 か月	岡 賢 治
市議会議員	在職 14 年	2 か月	長 芳 孝
市議会議員	在職 24 年	7 か月	広 瀬 昌 子
消防団員	在職 35 年	11 か月	浅 井 政 司
消防団員	在職 20 年	8 か月	大 川 克 巳
消防団員	在職 20 年	8 か月	川 俣 勝 弘
学校医	在職 20 年	2 か月	河 口 達 仁
学校医	在職 20 年	7 か月	鈴 木 基 廣
学校歯科医	在職 20 年	7 か月	石 塚 道 徳
学校薬剤師	在職 20 年	7 か月	篠 原 由 紀 子
スポーツ推進委員	在職 20 年		福 田 陽 子
固定資産評価審査委員	在職 21 年	4 か月	諏 訪 晃

・徳行者表彰（敬称略）

表彰条例第4条第1項による表彰

徳行	飯田	クラ子
徳行	石川	孝一
徳行	大杉	清一
徳行	大杉	正和
徳行	小平	道彦
徳行	五月女	博勇
徳行	栃木商工会議所	会頭 大川吉弘

（ご本人のご希望により、2名掲載なし）

・市民栄誉賞表彰（敬称略）

表彰条例第5条による表彰

市民栄誉賞（アジアパラ競技大会車いすテニス女子シングルス銅メダル）

大谷桃子

市民栄誉賞（第7回世界ジュニア武術選手権大会太極拳・太極剣金メダル）

毛塚来美

市民栄誉賞（第15回全国中学生弓道大会女子団体優勝）

栃木市立大平中学校 女子弓道部

#### 4 新春賀詞交歓会

・実施日 1月7日（月）

・場所 サンプラザ

・主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会・  
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合・  
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会

・参加者数 340人

〔市186人、市議会28人、商工会議所74人、  
商工会30人（大平8人、藤岡8人、都賀3人、西方4人、岩舟7人）、  
J A しもつけ7人、J A かみつが2人、自治会連合会13人〕



### 第3節 シティプロモーション課

#### 〔総括概要〕

シティプロモーション課の主な分掌事務は、シティプロモーション業務、マスコットキャラクター活用業務及び広報広聴業務である。

シティプロモーション業務については、「“ある”が嬉しいゆるやか栃木市」のキャッチコピーのもと、本市に存在する“ある”を市内外に知ってもらうため、冊子の制作を行ったほか、市民目線でのシティプロモーションを推進するため、有志による「ゆる栃くらすた」を募集し、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等を活用した本市の魅力発信を行った。また、本市の知名度向上のため、国内外のイベントに出展した。

マスコットキャラクター活用業務については、平成26年4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクター「とち介」を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や本市の知名度の向上に努めた。また、とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行ったほか、県外にて開催された大規模なキャラクターイベントに参加し、本市の周知を行い、誘客を図った。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等への掲載、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、紙面の充実を図りながら、毎月1回発行した。また、市政情報発信の要であるホームページのリニューアル業務を実施するとともに、SNSを活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。さらに、栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、まちづくり懇談会ふれあいトーク、市長へのアイデア便などを実施した。また、子育て世代を対象にした、子育て世代ふれあいトーク、若者世代（20代・30代）を対象にした、若者世代ふれあいトーク、高校生を対象にした、高校生夢トークを、それぞれの世代のニーズや意見等を市の施策に活かすとともに、本市の進めるまちづくりについて理解を深めてもらうことを目的として開催し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

#### シティプロモーション係

#### 1 シティプロモーション業務

##### (1) シティプロモーション事業

ア 令和2年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、本市の知名度向上のため、海外で開催された日本文化のイベントへ出展した。

・「Japan Expo」 7月5日（木）～8日（日）

フランス パリ市 ノール・ヴィルパント展示場

- イ 本市をPRするため、シティプロモーション冊子を制作した。
- ・シティプロモーション冊子 Tochigi City Real Visual Magazine 「aru.vol.02」  
(B5判、40ページ、1,000部)
- ウ 本市をPRするため、栃木市シティプロモーション動画を新宿で放映した。
- ・栃木市シティプロモーション動画放映(45秒版) 7月1日(日)～7月31日(火)  
新宿アルタビジョン
- エ 市民有志による「ゆる栃くらすた」を募集し、ワークショップ開催を通じて、SNS等を活用した本市の魅力発信を行った。
- ・開催日 9月1日(土)、10月6日(土)、12月8日(土)、2月2日(土)
  - ・参加者 38名

## (2) 栃木市ふるさと大使

- ア 本市の魅力を広く効果的に情報発信することにより、本市の知名度及びイメージの向上を図るとともに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使制度」を設け、市にゆかりのある方に委嘱している。
- ・栃木市ふるさと大使 22人(赤荻一也氏、石川恋氏、桂小南氏、菊池優氏、雲田はるこ氏、古今亭志ん橋氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、武井択也氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、蜂須賀孝治氏、半屋弘蔵氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、間中利美氏、茂手木章氏、八津弘幸氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏)
- 2団体(栃木シティフットボールクラブ、MAGIC OF LiFE)
- イ ふるさと大使による情報発信を強化するため、シティプロモーション冊子へのインタビュー記事掲載を行った。
- ・Tochigi City Real Visual Magazine 「aru.vol.02」インタビュー記事掲載(富田晋伍氏、蜂須賀孝治氏、吉川真氏)

## 2 マスコットキャラクター活用業務

### (1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、市内外の地域イベント等に派遣し、とち介自身のPRと共に市民の一体感の醸成に努めた。

- ・派遣回数 328回(市内261回 市外67回) 月平均 約27回

### (2) デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認を行った。

- ・承認件数 164件(販売品79件 非売品85件)
- ・商品 文房具、ブランケット、トートバッグ、パンケーキ、ドーナツ等

### (3) とち介関連のイベント開催

とち介に関連する各種イベントを開催した。

- ・きゃわふえす in 栃木市 4月14日(土) 栃木市総合運動公園総合体育館  
来場者数 約3,200人

- ・とち介年賀状コンテスト  
応募作品128点
  - ・とち介のクリスマス会 12月19日（水）、22日（土）  
栃木市役所本庁舎1階市民スペース 来場者数 延べ約150人
- (4) とち介公式SNSによる情報発信  
とち介目線のゆるやかな言葉で、本市の情報等を継続的に発信した。
- ・ツイッター フォロワー数 8,508人
  - ・フェイスブック いいね！件数 1,924件
  - ・インスタグラム フォロワー数 2,954人
- (5) マスコットキャラクター応援基金  
マスコットキャラクター活用推進の財源確保のため、栃木市ふるさと応援寄附（ふるさと納税）の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。
- ・受入件数 138件
  - ・受入額 2,514,000円

広報広聴係

1 広報業務

(1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を、特集記事の強化など内容の充実を図りながら毎月発行し、市政のPRに努めた。

ア 広報とちぎ

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・発行部数 53,500部
- ・仕様 A3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色
97(5月号)	8	8	103(11月号)	8	8
98(6月号)	8	8	104(12月号)	8	8
99(7月号)	8	8	105(1月号)	8	8
100(8月号)	8	8	106(2月号)	8	8
101(9月号)	8	8	107(3月号)	8	8
102(10月号)	8	8	108(4月号)	8	8

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 28部
- ・仕様 B5判点字用紙（約30ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び朗読グループ「いずみ」の協力を得て発行

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・仕様 CD・カセットに音声収録

(2) ホームページによる広報

ホームページにおいて、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイド等の情報を積極的に市内外に発信した。また、発信力の強化、スマートフォン等多様な閲覧環境への対応及び国の基準に沿った障がい者の閲覧対応のため、ホームページのリニューアルを行った。

- ・アクセス件数（ページビュー数）5,009,934件

(3) SNSを活用した広報

SNSによる広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

- ・投稿内容 行政情報、観光情報、災害情報等
- ・投稿数 フェイスブック 480件 ツイッター 1,251件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア C A T Vコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ(株)に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

- ・Report Tochigi

職員による市政情報発信番組として、イベント情報や市政情報の発信を行った。併せて、市内施設の紹介も実施した。

5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日5回程度放送）

- ・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、1日9回、毎日放送した。

- ・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月・木曜日に約1分間放送した。

- ・新春特別番組「新年のご挨拶 栃木市」

市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

10分番組で、1月1日（火）～6日（日）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、(株)とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「2019年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（火）、2日（水）に放送した。

ウ 栃木放送（C R T）

市政のPRを行うため、(株)栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（火）、2日（水）に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、(株)エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづ

くりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新春市長インタビュー」

10分番組で、1月1日（火）に放送した。

(5) コミュニティFM

栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報を発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介PのHAPPY TOWN」 平日の11時～11時55分
- ・インフォーマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(平成30年度6回)

イ 市政情報の提供（FAXにより随時）

- ・情報提供件数 484件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員（庶務担当係長）を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を行った。

- ・実施日 2月21日（木）参加者114人
- ・テーマ「ホームページに関するアクセシビリティ研修会」
- ・講師 福泉株式会社 瀬野 幸祐氏

## 2 広聴業務

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

- ・栃木地域

実施日	出席者（人）	会場
8月 1日（水）	83	第5地区コミュニティセンター
8月 2日（木）	72	皆川公民館
8月10日（金）	77	国府公民館

8月17日（金）	104	寺尾公民館
8月20日（月）	72	第6地区コミュニティセンター
8月28日（火）	87	第4地区コミュニティセンター

・大平地域

実施日	出席者（人）	会場
10月 1日（月）	62	大平公民館
10月 4日（木）	72	大平東地区公民館
10月10日（水）	61	大平隣保館

・藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
7月 2日（月）	52	部屋地区公民館
7月 5日（木）	62	藤岡公民館
7月 6日（金）	64	三鴨地区公民館

・都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
7月18日（水）	84	都賀公民館
7月19日（木）	58	つがの里ふるさとセンター

・西方地域

実施日	出席者（人）	会場
7月23日（月）	67	真名子夢ホール
7月27日（金）	61	西方総合文化体育館

・岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
9月20日（木）	69	静和地区公民館
9月21日（金）	80	岩舟公民館
9月27日（木）	78	岩舟健康福祉センター

(2) 市長へのアイデア便

市民から、市政に対する幅広いアイデアや意見、提案等をうかがい、施策に反映させるとともに、市民との協働・共生のまちづくりに資するため、広報とちぎに料金受取人払いの「市長へのアイデア便」を掲載し、投書受付を実施した。

・件数 97件（受付通数 71通）

(3) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・件数 155件

(4) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・件数 55件

(5) 郵送及びFAXによる市政に関する意見の受付

・件数 25件

(6) 来庁や電話による市政に関する意見の受付

・件数 10件

(7) パブリックコメント

重要な施策の策定過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。

・件数 12件

(8) 第3回子育て世代ふれあいトーク

子育て世代のニーズや意見等を子育て支援施策に活かすとともに、本市の進める子育て支援施策について理解を深めてもらうことを目的として実施した。

・実施日 6月30日（土）

・場 所 栃木保健福祉センター

・参加者 30人

(9) 若者世代ふれあいトーク

若者世代のニーズや意見等を施策に活かすとともに、本市の進めるまちづくりについて、理解を深めてもらうことを目的として実施した。

・実施日 10月13日（土）

・場 所 國學院大學栃木学園教育センター

・参加者 13人

(10) 高校生夢トーク

高校生の自由な発想をまちづくりに活かすとともに、高校生が行政課題に関わる機械を創出し、主権者として社会に参画していく意欲の向上に寄与することを目的に実施した。

・実施日 12月15日（土）

・場 所 市役所1階市民スペース

・参加者 22人

（事前学習2回 11月18日（日）・11月25日（日））

## 第4節 蔵の街課

### 〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施し、「蔵の街写真撮影スポット報告会」を開催した。また、蔵の街を活かしたまちづくりに関して市民の意識啓発を図るために、まちづくり講演会を開催した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、「歌麿まつり」の開催や各種事業を実施した。

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、さらに向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」を策定し、国の認定を受けた。また、歴史まちづくりに関して市民の意識啓発を図るため、講演会を開催した。

伝統的建造物群保存地区業務では、蔵を中心とした特色ある歴史的町並みを、良好な状態で次世代に引き継いでいくとともに、地区の個性を活かした持続可能な環境を造るため、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区に関する事業を行った。

嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区においては、取得した味噌工場跡地内の伝統的建造物の修理を開始、令和2年度のオープンを目指すとともに、地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。また「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画」に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

栃木町地区については、引き続き伝統的建造物群保存地区指定のための検討を行った。

### 蔵の街推進係

#### 1 蔵の街を活かしたまちづくり

##### (1) 蔵の街を活かしたまちづくり研究会

蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的に「蔵の街を活かしたまちづくり研究会」を8月に発足させた。研究会と市の連携により、江戸・明治、大正、昭和の時代ごとに「蔵の街とちぎ」をPRできるような写真撮影スポットを調査研究し、実際にその時代に合った衣装を身に着けて撮影した写真を市ホームページに掲載した。



実施日等	場 所	内 容
8月21日（火）	市役所 501会議室	第1回会議（蔵の街写真撮影スポットの検討）
9月	市内	撮影場所の調査研究
10月24日（水）	市役所 401会議室	第2回会議（蔵の街写真撮影スポット候補の発表）
12月	市内	撮影の実施
1月26日（土）	市役所 402会議室	蔵の街写真撮影スポット報告会 ワークショップ「研究会として、どんなことができるか」
3月 1日（金） ～	-	「タイムトラベル蔵の街」写真撮影スポット 市ホームページ掲載

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり講演会の開催

蔵の街を活かしたまちづくりに関して市民の意識啓発を図るために、まちづくり講演会を開催した。

- ・実 施 日 1月26日（土）
- ・会 場 市役所402会議室
- ・来場者数 14名
- ・演 題 金沢における歴史的街並み保存とまちづくり
- ・講 師 金沢大学名誉教授 川上光彦氏

(3) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業を実施している関係課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議を開催した。

- ・庁内関係課会議部会 2回開催（7月31日、1月31日）
- ・庁内関係課会議 2回開催（8月7日、2月8日）

2 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
役員会	4月23日
理事会	4月25日
総会	5月24日
歌麿まつり部会	6月7日、7月5日、7月24日、9月11日、 12月7日

研修部会	5月 6日、 7月 1日、 9月 2日、10月28日、 12月22日、 2月24日
まちづくり部会	8月28日
「歌麿ゆかりの地」案内看板デザイン等検討プロジェクト会議	5月14日、 5月29日、 6月12日、 6月22日、 7月12日、 8月 3日、 8月17日、 8月29日

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街なかの賑わいの創出を目的として、「歌麿道中」のほか、歌麿に関連するイベントを開催した。

- ・実施期間 9月29日（土）～10月14日（日）
- ・場 所 蔵の街とちぎ（とちぎ蔵の街大通りを中心とした街なか周辺）
- ・参加人数 約 18,000 人
- ・主 催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共 催 栃木市、栃木市教育委員会

(3) 「歌麿ゆかりの地」案内看板・解説看板の設置

名 称	設置箇所
「歌麿ゆかりの地」案内看板	栃木市河合町（栃木駅北口）
「歌麿ゆかりの地」解説看板	栃木市万町地内外（10箇所）

3 歴史まちづくり

(1) 歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、さらに向上させるため、歴史まちづくり法に基づく、栃木市歴史的風致維持向上計画を平成29年度、30年度の2年間で策定した。

適切かつ有効な歴史的風致維持向上計画を作成するため、主務省（文部科学省、農林水産省、国土交通省）との事前相談を行った。

また、計画策定にあたり必要な事項の検討を行うために、関係課による「栃木市歴史的風致維持向上計画策定検討会議」を開催するとともに、学識経験者や各種団体等の意見を計画に反映させるため、「栃木市歴史的風致維持向上協議会」を開催した。

- ・主務省との事前相談 2回開催（5月25日、8月30日）
- ・主務省による現地視察 1回開催（11月19日）
- ・策定検討会議部会 2回開催（8月17日、11月15日）
- ・策定検討会議 2回開催（8月21日、11月15日）
- ・栃木市歴史的風致維持向上協議会 3回開催（7月30日、10月26日、2月12日）
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の策定 2月15日
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国への認定申請 2月20日
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国の認定 3月26日

(2) 歴史まちづくり講演会の開催

歴史まちづくりに関する啓発事業として、講演会を開催した。

- ・実施日 3月10日（日）
- ・会場 とちぎ蔵の街観光館 多目的ホール
- ・来場者数 31名
- ・演題 天下祭と山車人形—とちぎに残る面影
- ・講師 大妻女子大学 博物館 准教授 是澤博昭氏

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業に関すること

(1) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業について

伝統的建造物の修理、建築物の修景に対して補助金を支出し、所有者への支援をした。

ア 伝統的建造物修理補助の実施

6件 38,184,000円

イ 建築物修景補助の実施

1件 6,000,000円

(2) 伝統的技術継承事業補助金

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため補助金を支出し、対象団体の活動を支援した。

・事業主体 栃木蔵の街職人塾

・補助金額 100,000円

(3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における現状変更行為の状況

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における建築物等の新築、増築、改築等の行為については、許可行為により伝統的建造物群保存地区の歴史的風致の維持に努めた。

・現状変更行為許可申請数 8 件

・許可件数 8 件

・不許可件数 - 件

(4) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議結果を答申した。

実施日	場 所	内 容
8月 8日(水)	市役所 庁議室	審議事項 ・平成31年度伝統的建造物修理事業について 報告事項 ・平成30年度伝統的建造物修理及び修景予定事業について 他1件

2月 5日(火)	市役所 議会委員会室	審議事項 ・嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について 報告事項 ・嘉右衛門町伝建地区拠点施設整備事業について 他2件
----------	---------------	---

(5) 嘉右衛門町伝建地区履歴調査業務

保存地区の歴史的価値を守り活かすために、個々の伝統的建造物の詳細な履歴情報の収集・整理・分析を行い、守るべき歴史的価値について記録するため、調査業務を実施した。

- ・委託先 一級建築士事務所 のぶひろアーキテクト
- ・委託料 6,500,000円

(6) 嘉右衛門町でんけん交流会の開催

地区住民の皆様及び伝統的な建物の護り手（職人）と研究機関、行政とが一堂に会し、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の歴史的町並みの保存や地区内の皆様の安全安心な暮らしの持続を考え、関係者相互のネットワークの構築を図るため、嘉右衛門町でんけん交流会を開催した。

実施日	場 所	内 容
6月22日(金)	神明神社社務所	・空き家の現状と「あったか住まいるバンク」について ・空き家等の活用事例 ・空き家を解消するために
3月12日(火)	神明神社社務所	・嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地の利活用について ・防災事業の取組みについて

(7) 嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

平成29年度に策定した「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画」にもとづき、伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を実施した。

実施日	場 所	内 容
1月26日(土)	大町地内	・通報訓練 ・消火訓練（D級可搬ポンプを使用） ・大町・嘉右衛門町・泉町各自主防災会、栃木市消防団第1・5分団、栃木市、栃木消防本部

2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画」にもとづき、文化財及び周辺に残る伝統的建造物と一体となった町並みの保存並びに人と文化の交流を目的とし

た活用により、文化的向上に資する観光並びにまちづくり及び防災の拠点施設として整備を図るため、下記事業を実施した。

(1) 例幣使通り沿い建築物修理工事

拠点施設用地内の例幣使街道沿いに現存する劣化した伝統的建造物4棟の修理工事を実施した。

- ・請負者 (有)大兵工務店
- ・請負額 87,836,400円

(2) 例幣使通り沿い建築物修理工事監理業務

拠点施設敷地内の例幣使街道沿いに現存する劣化した伝統的建造物4棟の修理工事に係る監理業務を行った。

- ・委託先 A I S 総合設計(株)
- ・委託料 14,364,000円

(3) 例幣使通り沿い建築物内装実施設計業務

拠点施設敷地内の例幣使街道沿いの伝統的建造物4棟を保存活用するため、内装整備の設計を行った。

- ・委託先 A I S 総合設計(株)
- ・委託料 13,802,400円

(4) ブロック塀及びサイロ基礎撤去工事

拠点施設敷地内のサイロ跡地を臨時駐車場等として有効活用するため、隣地境のブロック塀及び残されたサイロ基礎の撤去工事を実施した。

- ・請負者 (株)大木組
- ・請負額 1,717,200円

(5) 土壁安全対策工事

9月の台風により、拠点施設敷地内の保存建物である土蔵の外壁が剥落したため、安全対策工事を実施した。

- ・請負者 (有)大兵工務店
- ・請負額 1,641,600円

(6) 拠点施設敷地内危険建物撤去工事

9月の台風により、拠点施設敷地内の保存建物である特定建物に接している下屋が崩落したため、撤去工事を実施した。

- ・請負者 (有)大兵工務店
- ・請負額 1,933,200円

3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

(1) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会について

嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画の推進を図るために、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
総会	5月 9日
役員会	4月18日、12月17日

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区のまちづくりの実施内容

- ・花いっぱい運動（通年開催）
- ・クリーン作戦の実施 12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
- ・歴史勉強会の開催 1回（2月16日）
- ・活動内容の周知 まちづくり通信の発行 2回（4月19日、1月16日）

#### 4 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持及び強化に資するため、地域おこし協力隊員を委嘱し、民間との協働により、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の賑わい創出に向けた活動を行った。

##### (1) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区「そば三昧&親子でそば打ち体験」

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区内の、泉町・嘉右衛門町・大町のそれぞれの拠点で、テイストを変えたお蕎麦を提供することにより、伝統的建造物群保存地区内に賑わいをもたらすイベント（そば三昧）を行った。また、とちぎあそびまつりとタイアップし、子どもが楽しめるイベント（親子でそば打ち体験、お話し会）を行った。

- ・場所：いきいきサロン『笑碗』、神明神社社務所、sumire-すみれ-
- ・日程：3月9日（土）9時30分～14時

##### (2) 嘉右衛門町伝建地区PR動画制作業務

近年、嘉右衛門町伝建地区内では、若い事業者達が開催する「クラモノ。」が人気となり、県内外から多くの観光客が訪れているが、同地区を紹介する若者向けのコンテンツが不足していることから、PR動画を制作し動画再生サイトで公開を行った。

- ・委託先 YUM innovation合同会社
- ・委託料 150,000円
- ・タイトル 「歴史の断片とレトロ可愛い町in栃木市嘉右衛門町」Part1・2  
動画作品15分×2本

## 第5節 遊水地課

### 〔総括概要〕

遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、普及・啓発、藤岡遊水池会館及び渡良瀬遊水地ハートランド城の管理、環境保全・ワイズユース関係である。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会など庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。

渡良瀬遊水地の普及・啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたPR活動の実施、講演会の開催、各種イベントへのPRブースの設置等、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるような事業を行った。また、4月より開館したハートランド城の活用を図り、渡良瀬遊水地の役割や、広大な自然環境についてわかりやすく楽しく学んでもらうため、展示物・看板等の整備を行った。

環境保全については、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査として、植物の現地調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動を行った。そのほか、ヨシ原内の害虫駆除、樹林化防止等のため、ヨシ焼きを行った。

ワイズユースについては、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成として渡良瀬遊水地ボランティアガイドやヨシ細工指導スタッフ、熱気球体験スタッフの養成講座を行ったほか、環境学習やスポーツなど渡良瀬遊水地を活用したイベントを実施した。また、渡良瀬遊水地の様々な資源や環境の保全に取り組む“守り人”として行動し、未来につなげる活動を推進するため、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイツクラブの運営を行った。

### 企画調整係

#### 1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

##### (1) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において開催されたラムサール条約登録湿地関係市町村会議主管者会議及び交流・学習会に出席した。

- ・実施日 11月1日（木）～11月2日（金）
- ・会場 荘銀タクト鶴岡（山形県鶴岡市）
- ・参加市町村 ラムサール条約登録湿地52か所のうち20か所（33市町村）

また、環境省により12月21日に開催されたラムサール条約推進国内連絡会議に、ラムサール条約湿地関係自治体代表として出席した。

##### (2) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会、治水団体、利用者団体、環境保護団体など44の構成員からなる「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」において、各団体の

情報共有・意見交換を行ったほか、団体の紹介と遊水地内で実施されるイベント等を一覧にしたパンフレット作成のための検討を行った。

また、協議会の下部組織である部会を開催し、栃木市が部会長となっている「賢明な利活用及び地域振興検討合同部会」では、ヨシ焼きの継続実施とヨシの新たな利用をテーマとして、具体的な取組の検討を行った。

#### 第6回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

- ・実施日 8月1日（水）
- ・会場 小山市 道の駅思川 小山評定館 研修室
- ・参加団体数 32団体

#### (3) 三県境事務担当者会議

栃木、群馬、埼玉の3県に跨る三県境について、歩いて行ける平地にある立地条件等から地域の観光資源として、板倉町及び加須市と連携して利活用を図るため、定期的に担当者による情報交換を行った。また、5月20日には、遊歩道など施設整備の完成を記念したイベントとして、「三県境フェア」を共同開催した。

## 2 渡良瀬遊水地の普及・啓発

### (1) エコライフinとちぎ～渡良瀬遊水地講演会～

環境課との共催事業として栃木文化会館において「エコライフinとちぎ」を開催し、広大で自然豊かな渡良瀬遊水地から広がる環境保全活動について啓発を行うための講演会を同時開催した。また、展示室では、環境保全等の取組を行っている市民団体及び企業等による体験・展示を実施したほか、渡良瀬遊水地で生育しているヨシを使用した『ヨシ灯り』の展示やヨシ細工づくり指導スタッフの協力によりミニよしづくり体験を行った。

- ・実施日 2月9日（土）
- ・会場 栃木文化会館
- ・来場者数 350人
- ・演題 渡良瀬遊水地のひみつ～自然と歴史、隠れた魅力を楽しもう～

## 3 藤岡遊水池会館管理

### (1) 施設管理

建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。また、市民交流の場として、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団が運営する渡良瀬遊水地湿地資料館と連携して情報発信に努めた。

### (2) 施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に貸し付けている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
276	5,926	125,350



1 渡良瀬遊水地保全活動

(1) 渡良瀬遊水地クリーン作戦

渡良瀬遊水地の美化促進及び自然環境の意識高揚を図るため、地域住民及び一般利用者が参加し、清掃活動を実施した。

実施日	場所	参加者	収集量
4月21日（土）	渡良瀬遊水地 第1調節池	530人	一般ゴミ 2 t 粗大ゴミ 0.5 t 産廃ゴミ 1 t

(2) 希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を保全する必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、希少植物保全のための外来植物等除去活動の参加者を募り実施した。

実施日	場所	人数	保全植物
5月 2日（水）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	8人	ノジトラノオ
5月12日（土）	渡良瀬遊水地 史跡保全ゾーン	30人	ハナムグラ他
6月27日（水）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	15人	ノジトラノオ

(3) 渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるが、その生育環境が悪化している場所も見受けられる。そこで、ラムサール条約湿地登録後の生態系調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供するため、生育の状況や環境についての必要な調査をし、生育位置図などの資料を作成する委託業務を実施した。

(4) 環境学習池の維持管理

谷中湖北側の史跡保全ゾーンに本市が占有している環境学習池（ハート池）があり、池内は約20種類の絶滅危惧種植物が生育している特異な場所であるため、雑草を定期的に刈り取り、良好な生育環境の保全を行った。

(5) ヨシ焼き

害虫の駆除、樹林化の防止及び治水容量の確保のため、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもとヨシ焼きを実施した。ヨシ焼きは、野火や放火などの火災防止となるほか、多くの貴重植物などの発芽・生育を促進し、遊水地固有の豊かな自然環境の保全にも寄与している。

- ・実施日 3月16日（土）
- ・関係者数 約830人
- ・見学者数 約9,200人
- ・焼却面積 1,200ha（8割）

## 2 渡良瀬遊水地利活用

### (1) 人材育成

#### ア 渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座

講座	実施期間	内容	会場	人数 (人)	回数
中級	4月14日(土) ～10月20日(土)	ボランティアガイド実践等	体験活動センター わたらせ 他	8	6回

#### イ 熱気球係留スタッフ養成講座

- ・実施日 9月～3月の熱気球イベント開催日
- ・内容 熱気球係留の準備
- ・参加者 2人
- ・講師 (一社) 栃木市熱気球クラブ

### (2) 環境学習

#### ア 親子水辺教室 (ラムサール条約登録記念日事業)

- ・実施日 7月22日(日)
- ・会場 体験活動センターわたらせ及び谷中湖
- ・内容 水質調査、カヌー体験、ミニよしずづくり、ヨシ紙すき
- ・参加者 18人(7組)

### (3) スポーツ活用

#### ア Eボートレース2018渡良瀬大会

- ・実施日 8月18日(土)
- ・会場 谷中湖(北ブロック)
- ・主催 Eボートレース渡良瀬大会実行委員会
- ・後援 国土交通省利根川上流河川事務所
- ・参加 24チーム

#### イ 渡良瀬遊水地フェスティバル2018

- ・実施日 9月2日(日)
- ・会場 谷中湖北ブロック子供広場ゾーン
- ・主催 渡良瀬遊水地フェスティバル実行委員会
- ・来場者 約15,000人
- ・内容 自転車競技のタイムトライアル、スカイスポーツやウォータースポーツの体験や展示等

### (4) 第19回渡良瀬遊水地フォトコンテスト

- ・主催 渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
- ・後援 下野新聞社ほか
- ・賛助 (一社) 関東地域づくり協会
- ・応募者 139人(323点)
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞1点、準優秀賞2点、入選8点、特別賞8点  
佳作20点

・展示会場 渡良瀬遊水地湿地資料館ほか

(5) 「渡良瀬ナイツクラブ」の運営

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ渡良瀬遊水地をより良く活用するために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを運営した。

・会員数 一般会員 135人  
特別会員 5人  
サポート店 3店

・ナイツクラブ通信発送回数 7回

(6) 複合的な事業

ア 夏のわくわく大作戦

谷中湖及びその周辺を有効利用するため、環境学習及び各種体験を実施した。

実施日	場所	参加人数	内容
6月9日（土）	史跡保全ゾーン及び谷中湖	53人	希少種探しゲーム・観察 Eボートの体験 ガイド説明付きサイクリング ミニよしずづくり

イ 水と大地のミニミニ探検

谷中湖及びその周辺を有効利用するため、環境学習及び各種体験を実施する予定だったが、天候不良のため、一部を変更して実施した。

実施日	場所	参加人数	内容
10月27日（土）	ハートランド城	20人	ヨシ細工づくり (ミニよしずづくり及びヨシの紙すき体験)

ハートランド城係

1 ハートランド城施設整備

渡良瀬遊水地の役割や、広大な自然環境についてわかりやすく楽しく学んでもらうための展示物・看板等の整備を実施した。

- ・平常時、洪水時比較フロアシート、三県境フロアシート、クイズパネル15枚
- ・野鳥パネル50枚、植物パネル50枚、スカイスポーツパネル、ヨシ焼きパネル
- ・チュウヒなどの野鳥原寸大模型3種、遊水地立体模型1台
- ・駐車場案内看板、施設表示大型看板、館内展示物用ブラインド

2 渡良瀬遊水地の普及啓発

(1) ラムサール条約登録記念日、PR強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日を、ラムサール条約登録記念

日、7・8月をPR強化月間として、各種PR活動を行った。

ア 栃木市役所 本庁舎への懸垂幕の掲示

・掲示期間 6月8日～7月5日

イ 栃木市内公共施設へののぼり旗の掲示

・掲示期間 6月4日～7月3日

ウ ヨシに願いを！開催

・実施日 7月7日（土）

・会場 渡良瀬遊水地ハートランド城

・参加者 6組17人

エ フォトコンテスト巡回展開催

・実施期間 7月10日（火）～7月22日（日）

・会場 道の駅みかも無料休憩所

オ 渡良瀬遊水地ぐるり旅開催

・実施日 7月3日（火）、7月6日（金）、7月17日（火）、7月20日（金）、  
8月1日（水）、8月3日（金）

・会場 渡良瀬遊水地ハートランド城～遊水地内

・参加者 33人

カ つばめのねぐら入り観察会開催

・実施日 8月21日（火）、8月24日（金）

・会場 渡良瀬遊水地ハートランド城～遊水地内

・参加者 28人

## (2) エコライフ・フェア2018へ出展

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、環境省主催『エコライフ・フェア2018「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」』に職員7人を派遣し、2日間に渡りPR活動を行った。ポスター掲示及びチラシ設置の他、キャラクター着ぐるみによるPR、ミニよしず作り体験を実施した。

・実施日 6月2日（土）～3日（日）

・会場 代々木公園（東京都渋谷区）

## (3) 渡良瀬遊水地PR活動

渡良瀬遊水地の周知を図るため、各イベントにおいて普及啓発ブースを設置し、パネル展示やチラシ配布等を行い、PR活動を行った。

ア 渡良瀬遊水地ハートランド城オープニングイベント

・実施日 4月7日（土）、4月8日（日）

・会場 渡良瀬遊水地ハートランド城

イ 藤岡ふくしまつり

・実施日 10月21日（日）

・会場 藤岡公民館駐車場

ウ ふじおか産業祭

・実施日 11月11日（土）

・会場 藤岡遊水池会館駐車場

### エ 三県境3周年記念イベント

- ・実施日 3月16日(土)
- ・会場 加須市道の駅たかわべ

#### (4) 渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

ハートランド城展示物整備において顔出しパネル、クイズパネルに活用した。

#### (5) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみによるPR活動

平成26年度に制作した<sup>ハーツ</sup>Heart's姫、<sup>わたらせナイフ</sup>Watarase712の2つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのPR活動を行った。

## 3 人材育成

### (1) 人材育成

ヨシ細工指導スタッフ養成講座

- ・実施日 9月～2月の第1水曜日
- ・内容 ヨシ細工の製作方法とヨシの生育および水質浄化作用について
- ・会場 ハートランド城 他
- ・参加者 2人
- ・回数 6回

### (2) 渡良瀬遊水地ガイドクラブの支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動におけるスケジュール調整や組織運営の支援を行った。また、ガイド申込書の受付業務も行った。

- ・ガイド案内実績

	谷中湖周辺	ハートランド城	合計
日数(日)	307	113	420
利用者数(人)	4,653	2,053	6,653

## 4 ハートランド城管理

### (1) 施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。

### (2) 施設の貸館状況

研修室の貸付を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
29	747	13,800

## 第6節 地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定支援、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まっりの開催支援である。

地域自治の推進については、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の3つの地域会議から、今年度は合計8の事業を市長へ提案した。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

さらに、NPO団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感醸成を図るため、「めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使」や「栃木のとちぎ交流事業（バスツアー）」を実施した。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」について、実行委員会との共催により開催した。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、18人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	白井 義雄	栃木第4地区自治会連合会
	2	杉戸 洋	栃木第5地区自治会連合会
	3	大島 努	栃木第7地区自治会連合会
	4	田島 大	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	森戸 稔	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会

	6	村田 弘子	栃木地区女性会
	7	鷹箸 久江	栃木市 PTA 連合会栃木中央ブロック
	8	池添 亮	栃木地区体育協会
	9	町田 爽起夫	栃木市第1区民生委員児童委員協議会
	10	木村 隆夫	栃木市認定農業者協議会
	11	岡田 真由美	栃木地区子ども会育成会連絡協議会
2号	12	佐山 正樹	学識経験を有する者
	13	石河 不砂	
	14	松本 真由美	
3号	15	大出 陽子	公募に応じた者
	16	関口 利枝	
	17	羽田 明子	
	18	山本 キミ子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月26日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・意見交換 報告事項等 ・総合計画後期基本計画について ・子育て初めてカード配布事業について ・市街化調整区域における地区計画制度活用方針について ・嘉右衛門町重伝建地区味噌工場跡地保存活用計画（素案）についての意見について（回答） ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について
第2回	5月17日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・意見交換
第3回	6月21日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業検討
第4回	7月19日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業検討 報告事項等 ・栃木市立地適正化計画の策定方針について

第5回	8月23日（木） 午後6時～ とちぎ蔵の街観光館 多目的ホール	協議事項等 ・地域予算提案事業検討
第6回	9月20日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算事業計画書検討 ・栃木中央地域まちづくり実働組織について 報告事項等 ・新斎場建設地再検討方針について ・（仮称）文化芸術館・文学館について
第7回	11月22日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・栃木中央地域歴史遺構看板設置検討
第8回	1月17日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・歴史遺構看板設置検討 報告事項等 ・（仮称）文化芸術館・文学館基本設計の変更について ・使用料・手数料の見直し方針について
第9回	3月19日（火） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・歴史遺構看板設置検討 ・自由意見交換

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を7月と1月に発行した。

- ・発行号数 第7号、第8号
- ・体裁 A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 各14,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
蔵の街広場整備事業	2,431
地域遺構看板設置事業	682
栃木中央地域交通事故防止対策事業	454

2 地域会議関係（栃木東部地域会議）

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	内藤 實	大宮地区自治会連合会



	2	大橋 哲夫	国府地区自治会連合会
	3	田邊 勇輝	栃木商工会議所 青年経営者会
	4	藺田 弘子	大宮地区女性会
	5	石崎 久郎	栃木市 PTA 連合会栃木東部ブロック
	6	神戸 透	栃木市体育協会第 12 支部
	7	柏崎 桂二	栃木市第 8 区民生委員児童委員協議会
	8	大山 恵久	栃木市認定農業者協議会
	9	石川 克法	国府地区子ども会育成会連絡協議会
	10	中澤 健次	栃木地区交通安全協会国府支部
2号	11	荻島 哲	学識経験を有する者
	12	柏崎 章吉	
	13	神田 誠司	
3号	14	荒川 直巳	公募に応じた者
	15	竹澤 克元	
	16	藤本 紀子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月18日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	報告事項等 ・栃木市総合計画《後期基本計画》について ・市街化調整区域における地区計画制度活用方針について ・栃木市環境基本計画概要版について 協議事項等 ・各種委員等の継続確認（推薦）について ・今年度の地域予算提案事業について
第2回	5月23日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・市街化調整区域における地区計画制度活用方針について 協議事項等 ・平成 30 年度地域予算提案事業について
第3回	6月28日（木） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・平成 30 年度地域予算提案事業について
第4回	7月25日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・栃木市立地適正化計画の策定方針について 協議事項等 ・平成 30 年度地域予算提案事業について

第5回	8月22日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・平成30年度地域予算提案事業について
第6回	9月26日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	意見聴取事項 ・（仮称）文化芸術館・文学館の見直しについて ・新斎場建設地再検討方針について 協議事項等 ・平成30年度栃木市地域予算事業計画書（案）について
第7回	3月27日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・栃木東部地域会議だより第5号について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について 報告事項等 ・栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画（素案）の策定について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を2月に発行した。

- ・発行号数 第6号
- ・体裁 A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 7,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
丸沼・長瀬公園整備事業	3,060

3 地域会議関係（栃木西部地域会議）

栃木西部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	癸生川 孔章	吹上地区自治会連合会
	2	関口 茂一郎	皆川地区自治会連合会
	3	寺内 茂 (平成30年4月31日退任)	寺尾地区自治会連合会
		峰岸 晃一 (平成30年5月14日委嘱)	
4	小林 雄一	栃木商工会議所 青年経営者会	

	5	大塚 正江	吹上地区女性会
	6	飯塚 督樹	栃木市 PTA 連合会栃木西部ブロック
	7	大阿久 安弘	吹上地区体育協会
	8	縫村 庫子	栃木市第 11 区民生委員児童委員協議会
	9	野原 保	栃木市認定農業者協議会
	10	大阿久 妙子	栃木地区交通安全協会交通安全皆川支部女性部
2号	11	大橋 利隆	学識経験を有する者
	12	酒巻 幸夫	
	13	飯塚 昌宏 (平成 30 年 4 月 31 日退任) 寺内 茂 (平成 30 年 5 月 14 日委嘱)	
3号	14	鯉沼 政江	公募に応じた者
	15	臼倉 由美子	
	16	鯉沼 恵子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月17日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・まちづくり塾の事業内容について ・平成 30 年度地域予算提案制度取扱事業について
第2回	5月15日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・まちづくり塾の事業内容について ・平成 30 年度地域予算提案制度取扱事業について
第3回	6月19日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	報告事項等 ・「栃木市立小中学校適正配置」の取組状況について 協議事項等 ・まちづくり塾の事業内容について ・平成 30 年度地域予算提案制度取扱事業について ・広報について
第4回	7月17日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	報告事項等 ・旧寺尾南小学校の利活用案検討状況について 協議事項等 ・まちづくり塾の事業内容について ・平成 30 年度地域予算提案制度取扱事業について

第5回	9月18日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・まちづくり塾の事業の内容について ・平成30年度地域予算提案制度取扱事業について 報告事項 ・斎場整備検討委員会について
第6回	10月16日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・次期地域会議委員について ・栃木西部塾くり塾について ・地域予算提案制度取扱事業について
第7回	11月20日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大研修室	協議事項等 ・栃木西部塾くり塾について
第8回	2月19日（火） 午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・栃木西部塾くり塾について ・栃木西部地域会議だより第7号について
第9回	3月19日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・平成30年度実施 地域予算提案制度取扱事業について ・今後の栃木西部地域会議のあり方について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を7月と3月に発行した。

- ・発行号数 第6号
- ・体 裁 A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 5,000部
- ・発行号数 第7号
- ・体 裁 A3二つ折 両面カラー刷り
- ・発行部数 5,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
看板・案内板設置事業	648
まちづくり塾開催事業	1,040
地域活動支援事業	878
観光リーフレット作製事業	323

4 地域会議連絡調整会議

(1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

・構成員

会 長	荻島 哲	(栃木東部地域会議会長)
副会長	安藤 芳雄	(岩舟地域会議会長)
構成員	佐山 正樹	(栃木中央地域会議会長)
	関口 茂一郎	(栃木西部地域会議会長)
	赤澤 美智子	(大平地域会議会長)
	小曾根 慎一	(藤岡地域会議会長)
	大塚 紀通	(都賀地域会議会長)
	大塚 孝司朗	(西方地域会議会長)

(2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

- ・実施日 9月29日(土)
- ・会 場 栃木市国府公民館 大交流室
- ・参加者 地域会議委員 47人
- ・内 容 研修会 「人と人・地域と地域を繋ぐ」  
講 師 宇都宮大学・地域デザイン科学部准教授  
若園 雄志郎 氏

5 まちづくり実働組織の認定

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能であり、今年度は以下の組織を実働組織として認定した。

- 名 称 「小野寺南まちづくり協議会」
- 代 表 者 熊倉 正志
- 構成団体 新里宿自治会、古江区、三谷区、下岡自治会、上岡自治会、上岡区、古江第三自治会、新里荒屋敷自治会等

6 自治会関係

市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換した。また、自治会組織の強化を図るため、栃木市自治会連合会の事務局として、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、栃木地域においてはまちづくり懇談会を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 平成30年2月～5月
- ・対 象 173自治会(栃木地域)

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 4月1日現在）
- ・報償金の支出  
2月20日 支払い 473件

(2) 栃木市自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

- ・組織 市内全地域の17地区、473単位自治会が加入
- ・役員 会長1人、副会長6人、会計2人、監事2人、理事20人  
(総会にて決定、任期2年)

イ 会議等

(7) 設立総会・自治会功労者表彰式

- ・実施日 5月24日（木）
- ・会場 栃木文化会館
- ・出席者 241人
- ・内容 栃木市自治会連合会通常総会 議事  
功労者表彰式（特別功労者表彰2人、功労者表彰22人）

(イ) 役員会

第1回	5月15日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい表彰規程の要綱について</li> <li>・平成30年度通常総会について</li> <li>・平成30年度通常総会の役割分担について</li> <li>・新役員の選出について</li> <li>・栃木市自治会連合会の概要及び行事予定について</li> <li>・各種委員会委員等の推薦について</li> </ul>
第2回	6月20日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職務代理者の選任について</li> <li>・総会での質疑について</li> <li>・会費の納入について</li> <li>・地区連合会運営推進費について</li> <li>・自治会連合会だより編集委員の選出について</li> </ul>
第3回	9月28日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金について</li> </ul>
第4回	12月13日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市自治会連合会会長特別表彰候補者の選考について</li> </ul>
第5回	3月25日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・功労者表彰受賞者の決定について</li> <li>・平成31年度行事予定（案）について</li> <li>・平成31年度収支予算（案）について</li> <li>・自治会連合会だより発行スケジュール（案）について</li> </ul>

(ウ) 正副会長会議

第1回	8月6日(月)	・平成30年7月豪雨災害義援金への対応について ・栃木市自治会連合会会長特別表彰における推薦について
-----	---------	---

(エ) まちづくり懇談会ふれあいトーク(栃木地域)

開催日	会場
8月1日(水)	第5地区コミュニティセンター(栃木第1・5地区)
8月2日(木)	皆川公民館(皆川地区)
8月10日(金)	国府公民館(大宮・国府地区)
8月17日(金)	寺尾公民館(吹上・寺尾地区)
8月20日(月)	第6地区コミュニティセンター(栃木第6・7地区)
8月28日(火)	第4地区コミュニティセンター(栃木第2・3・4地区)

(オ) 自治会長研修大会

- ・実施日 7月30日(月)
- ・場 所 栃木市文化会館 小ホール
- ・内 容 演題 「パシュートから学んだこと～仲間の協力・地域の応援を力に～」  
講師 平昌オリンピックスピードスケート女子チームパシュート金メダリスト 菊池 彩花 氏

(カ) 役員視察研修会

- ・実施日 11月14日(水)～11月15日(木)
- ・場 所 東京都港区
- ・内 容 豊洲市場移転後のまちづくりについて
- ・出席者 自治会連合会役員10人

(キ) 栃木県自治会連合会事業への参加

- ・参加事業
  - 常任理事会・定期総会・交流研修会(日光市 中央公民館)
  - 先進都市視察研修(福島県白河市)
  - 全国自治会連合会東京大会(東京都港区)
  - 会長研修大会(矢板市 文化会館)
    - ・内 容 表彰式 栃木県自治会活動功労者知事表彰  
栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰
    - 研修会 演題 「足元から見る健康づくり」  
講師 国際医療福祉大学 塩谷病院 病院長  
須田 康文 氏
  - ・参加者 市内自治会長、県内各市町自治会役員(約500人)
- e 県南ブロック会議(足利市 まちなか遊学館)

(ク) 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月7日(月)

- ・会 場 サンプラザ
- ・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合  
ほか 5 団体

## 市民協働推進係

### 1 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

#### (1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

##### ア 登録数

- ・団体 303 団体

##### イ 運営委員会の開催

実施日	場所	出席者（人）
3月15日（金）	市民活動推進センター	9

##### ウ 利用状況

来館者（人）	会議室使用		作業室使用（人）	相談件数（件）	印刷回数（回）
	団体数	人数			
15,829	552	5,523	1,841	219	879

エ ホームページ閲覧 13,459 件

オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行

カ 広報とちぎ（5月号）へ情報紙折込み 全戸配布

#### (2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成 19 年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

- ・取扱件数 (単位：件)

設立	解散	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
5	1	6	23	39

#### (3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

- ・協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
市民・職員	7月9日（月）	国府公民館	82
市民・職員	1月29日（火）	国府公民館	63



#### (4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファール”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 29 団体
- ・助成総額 4,810,000 円
- ・寄附件数 6 件（このほかにふるさと応援寄附あり）
- ・ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	1,426,039	内 744,000 円はふるさと応援寄附より
積立金利子	926	
合計	1,426,965	

#### (5) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントとして、「とちぎ協働まつり 2018」を、とちぎ協働まつり実行委員会との共催により企画・準備、当日は好天に恵まれ、盛大に開催された。

- ・実施日 10月21日（日）
- ・会場 栃木市総合運動公園
- ・テーマカラー 『グリーン』

### 2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険及び市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

- ・支払状況

保険の種類	支払件数（件）	支払金額（円）
損害賠償請求	0	0
補償金	2	60,000

### 3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険及び指導者等や参

加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	—	—
補償金	4	62,000

#### 4 地域版プラットフォーム事業

NPO等(NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等)、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業を実施した。

##### (1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業を実施した。

##### ア 栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数(人)
第1回【藤岡・栃木地域】	5月30日(水)	各地域の資源を再発見	25
第2回【都賀・西方地域】	11月21日(水)	各地域の資源を再発見	25

##### イ めざせ!とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【都賀地域】	6月16日(土)	花之江の郷を散策しよう	小学生30
第2回【藤岡地域】	7月7日(土)	渡良瀬遊水地の自然を体験しよう	小学生32
第3回【岩舟地域】	8月18日(土)	みかも焼きの絵付け体験をしよう	小学生41
第4回【大平地域】	9月8日(土)	大平のぶどう狩りを体験しよう	小学生31
第5回【皆川地域】	10月6日(土)	皆川城の歴史を学んで歩いてみよう	小学生24
第6回【西方地域】	11月17日(土)	真名子で花の焼き絵を描こう	小学生33
第7回【認定式】	12月1日(土)	栃木の名称発祥の地を学ぼう・とちぎふるさと子ども観光大使認定証授与式	小学生27 (認定者:44)

## 第7節 大平地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

大平地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎、共用車、OA機器等の管理である。

地域まちづくりセンターの取組みとして、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、「地域予算提案制度」により、3つの事業を市長に提案するとともに、特に地域性の高い案件についての意見聴取事項の検討及び回答を行なった。まちづくり実働組織については、栃木市認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行なった。

広聴事業では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として自治会長研修会や視察研修会等の各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、大平総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係（大平地域会議）

大平地域会議は、17人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	伊藤 宏幸	大平地区体育協会
	2	和久井 紀明	大平地区社会福祉協議会
	3	川島 孝宣	大平地域自治会連合会
	4	川瀬 悦子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	5	佐山 晃尉	栃木市PTA連合会大平ブロック
	6	滝田 由紀子	大平地域まちづくり団体連絡協議会
	7	永島 匡	栃木市幼稚園PTA連合会
	8	永田 英人	栃木市認定農業者協議会
	9	藤崎 英治	大平町商工会
2号委員	10	赤澤 美智子	学識経験を有する者
	11	関根 淑子	
	12	富山 勝也	
	13	平井 良三	

3号委員	14	黒田 愛美子	公募に応じた者
	15	長山 安隆	
	16	藤野 晴彦	
	17	藤原 美恵子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月26日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<b>【報告事項】</b> ・総合計画後期基本計画について <b>【情報提供】</b> ・市街化調整区域における地区計画制度活用方針について <b>【協議事項】</b> ・地域予算提案制度について
第2回	5月24日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<b>【報告事項】</b> ・栃木市総合支所複合化基本方針について <b>【協議事項】</b> ・地域予算提案制度について
第3回	6月28日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<b>【協議事項】</b> ・大平アシストネット地域教育協議会委員の推薦について ・地域予算提案制度について
第4回	7月26日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<b>【情報提供】</b> ・栃木市立地適正化計画について <b>【協議事項】</b> ・地域予算提案制度について
第5回	3月28日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<b>【報告事項】</b> ・大平地域保育園整備事業について <b>【情報提供】</b> ・栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画（素案）について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を9月及び3月に発行した。

発行号数	体 裁	発行部数（部）
第 10 号	A3 版両面カラー刷り	9,400
第 11 号	A4 版両面カラー刷り	9,400

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
大平地域交通事故防止対策事業	363
大平運動公園健康づくり促進事業	1,242
大平運動公園子ども体力づくり促進事業	1,653

2 まちづくり実働組織の活動支援

地域の課題解決や地域活性化のために平成29年9月に設立された実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行なった。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問 数(件)	フリー トーク数(人)	自治 会数	参加 者数(人)
1	10月1日(月)	大平公民館	富田 1～8、西山田 1～3、下皆川 1～2、日立、中央町第 1	1	9	15	35
2	10月4日(木)	大平東地区 公民館	横堀、牛久、上牛久、川連、土与、蔵井、真弓(西、南、東、中)、下高島、上高島、中央町第 2、北武井	6	9	14	43
3	10月10日(水)	大平隣保館	新 1～4、西野田 1～2、榎本(荒町、上下、旭)、西水代(上 1～3、下、瓜畑)、伯仲(北、南、西)	3	8	17	36
合 計				10	26	46	114
				36			

4 自治会関係

地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とし各種事業を支援し、大平地域自治会

連合会の事務局として自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会との連絡調整

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい、自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

(2) 大平地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事3人、顧問3人

イ 会議

(ア) 定期総会

- ・実施日 4月27日(金)
- ・場所 大平公民館 第1・第2会議室
- ・出席者 46人
- ・内容 平成30年度事業計画・収支予算について  
役員を選出について等

(イ) 役員会

回数	開催日	内容
第1回	6月15日(金)	・主な行事予定について ・自治会長研修会について ・視察研修会について
第2回	9月3日(月)	・視察研修について
第3回	2月21日(木)	・平成31年度総会について ・顧問について

ウ 主な事業

(ア) 自治会長研修会

- ・実施日 8月8日(水) (台風13号接近のため中止)
- ・場所 日立栃木クラブ晃南
- ・内容 栃木市の空き家対策～条例と利活用について～

(イ) 視察研修会

- ・実施日 11月1日(木)～2日(金)
- ・視察地 新潟県小千谷市
- ・内容 災害時における自治会(町内会)活動について
- ・出席者 16人

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

栃木市自治会連合会総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務を行なった。

後納郵便発送件数 95,001件

6 情報系プリンターの管理状況

機 器 名	台 数 (台)
レーザープリンタ (モノクロ)	5
レーザープリンタ (カラー)	6
カラープリンタ (A0)	1
合 計	12

7 庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
大平総合支所清掃業務 (常駐・定期)	1,261,893
大平総合支所機械警備業務	1,034,208
大平総合支所庁舎内空調設備 (冷暖房) 定期保守点検業務	561,600
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	492,480
その他業務委託件数 10件	641,325
合 計	3,991,506

8 庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
空調機修繕工事	520,560
大平総合支所入口大谷石門柱修繕工事	199,800
クリーニングタワー (空調機用冷却塔) 修繕工事	160,920
その他修繕工事 4件	107,460
合 計	988,740

9 支所整備工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
大平総合支所本館屋上防水改修工事	826,200
合 計	826,200

10 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 42人）	1
普通乗用	3
軽乗用	4
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	10

11 市有バスの運行

（単位：回）

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	51	-	51
市 外	33	-	33
県 外	23	4	27
合 計	107	4	111



## 第8節 藤岡地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理である。

地域まちづくりセンターの取組みとして、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、地域の課題を効率的に解決するために一定の枠内で予算の使い道を市に提案する「地域予算提案制度」により、2つの事業の提案を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

広聴事業では、市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業の支援を行い自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、藤岡総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	石川 悦史	藤岡町商工会
	2	海老沼 直美(4月30日退任)	栃木市PTA連合会藤岡ブロック
		蓮見 秋広(5月22日委嘱)	
	3	小曾根 慎一	藤岡まちづくり委員会
	4	上岡 裕美子	藤岡地区社会福祉協議会
	5	神原 邦夫	藤岡地区体育協会
	6	毛塚 渡	栃木市認定農業者協議会
	7	酒井 雅子(3月31日退任)	藤岡町子ども会育成会連絡協議会
		砂川 裕子(4月20日委嘱)	
	8	田村 孝子(5月31日退任)	藤岡女性団体連絡協議会
増山 つぎ子(6月20日委嘱)			
9	横田 文男(4月30日退任)	藤岡地域自治会連合会	
	恩田 正(5月22日委嘱)		

2号委員	10	酒井 一則	学識経験を有する者
	11	田中 廣	
	12	町田 佳子	
	13	山士家 光幸	
3号委員	14	野澤 和子	公募に応じた者
	15	松島 宏恵	
	16	宮本 育恵	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月24日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画後期基本計画について(総合政策課報告)</li> <li>・平成29年度提案事業の進捗状況について(遊水地課)</li> <li>・市街化調整区域における地区計画制度活用方針について(都市計画課情報提供)</li> <li>・栃木市市民会議委員の継続確認について</li> <li>・栃木市斎場再整備検討委員会委員について</li> <li>・平成30年度藤岡地域会議だより発行予定表について</li> </ul>
第2回	5月22日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市総合支所複合化基本方針について(公共施設再編課報告)</li> <li>・平成29年度提案事業の進捗状況について(遊水地課)</li> </ul>
第3回	6月26日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「栃木市立小中学校適正配置」の取組状況について(教育総務課報告)</li> <li>・平成30年度提案事業について(地域予算提案制度)</li> <li>・栃木市子ども・子育て会議委員変更について</li> </ul>
第4回	7月24日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画書案について(地域予算提案制度)</li> <li>・栃木市立地適正化計画の策定方針について(都市計画課情報提供)</li> <li>・渡良瀬遊水地案内看板のデザインについて</li> </ul>
第5回	1月22日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度実施分地域予算事業の実施状況について</li> <li>・使用料・手数料の見直し方針について(財政課情報提供)</li> <li>・なんでも相談窓口の設置及び道路河川維持課道路河川維持第2係の設置場所の変更について(総務課情報提供)</li> </ul>

		・次期地域会議委員の選任について
第6回	3月26日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・平成30年度実施分地域予算事業の実施状況について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について

(3) 部会の開催状況

地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会が設置され、下記のとおり開催した。

回数	部会	開催日時、場所	内容
1	合同部会	4月24日(火) 第1回地域会議終了後 藤岡総合支所旧議会棟	平成30年度提案分地域予算提案制度事業計画について
2	合同部会	5月22日(火) 第2回地域会議終了後 藤岡総合支所旧議会棟	平成30年度提案分地域予算提案制度事業計画について
3	合同部会	6月12日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	平成30年度提案分地域予算提案制度事業計画について

(4) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を地域の市民にお知らせするため、「藤岡地域会議だより」を計3回発行した。

- ・発行号数 第11号、第12号、第13号
- ・体裁 A4版 両面カラー刷り(第11号、第13号)  
A4版 両面白黒刷り(第12号)
- ・発行部数 各4,900部

(5) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
渡良瀬遊水地ハートランド魅力アップ事業	2,717
渡良瀬遊水地案内看板掲出事業【継続】	153

2 まちづくり実働組織関係

藤岡地域全域を活動対象とし、地域の特色を活かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数 (件)	フリー トーク 数(人)	自治 会数	参加 者数 (人)
1	7月2日(月)	部屋地区公民館	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前原、 蛭沼、富吉、中根の 各自治会	6	16	28	31
2	7月5日(木)	藤岡公民館2 階大会議室	藤岡、内野、下宮、赤 麻、大前の各自治会	7	8	59	41
3	7月6日(金)	三鴨地区公民館	甲、都賀、大田和、太 田の各自治会	6	14	16	42
合 計				19	38	103	114
				57			

(2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

4 市民活動支援事業

藤岡地域にNPO法人は3法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

5 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿(自治会長、農政協力員、クリーン推進員)の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(2) 藤岡地域自治会連合会(事務局)

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・地区連合会(部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区)
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月23日(月)	第1回役員会	・平成30年度藤岡地域自治会連合会総会について ・平成30年度役員選出について ・各種委員等の推薦について
5月13日(日)	総会	・平成29年度事業報告について ・平成29年度収支決算について(会計監査報告) ・平成30年度事業計画(案)について ・平成30年度収支予算(案)について ・平成30年度役員選出について
6月18日(月)	第2回役員会	・各地区連合会運営推進費の交付について ・平成30年度活動スケジュール及び事業計画について ・第32回藤岡ふくしま祭り実行委員の選出及び事業種目の確認・提案について
7月23日(月)	第3回役員会	・事業計画について
9月19日(水)	第4回役員会	・講演会の実施計画について
12月11日(火)	第5回役員会	・講演会の実施に関する確認事項について
3月18日(月)	第6回役員会	・年度末から来年度当初にかけてのスケジュールについて ・平成31年度総会について ・平成30年度各地区自治会連合会運営推進費の執行状況及び実績報告について

ウ 主な事業

実施日	内容	場所
10月21日(日)	第32回藤岡ふくしま祭り協力 「フワフワコーナー」	栃木市藤岡文化会館・藤岡公民館
1月27日(日)	講演会 講師：作家・僧侶 家田莊子氏 テーマ：「お遍路から学ぶおもてなしのこころ」	栃木市藤岡文化会館

6 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

・作業日 12月21日(金)

7 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 55,134件

8 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
支所庁舎警備業務委託	772,200
支所庁舎構内電話交換設備保守委託	298,080
自家用電気工作物保安管理業務委託	205,848
その他業務委託件数 5件	426,768
合 計	1,702,896

9 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
本館2階非常灯修繕工事	132,192
別館西側ブロック塀修繕工事	162,000
印刷室他ブラインド交換工事	82,728
福利棟クロス張替工事	194,724
福利棟トイレ換気扇取替工事	78,840
その他修繕工事件数 2件	69,552
合 計	720,036

10 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	2
小型貨物	5
軽貨物	3
合 計	11

11 市有バスの運行状況

（単位：回）

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	76	—	76
市 外	25	—	25
県 外	7	—	7
合 計	108	—	108

12 O A 機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用 O A 機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3 台
- ・印刷機 1 台

## 第9節 都賀地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

都賀地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の管理、都賀総合支所複合化整備事業である。

地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により4つの事業を市長に提案するとともに、特に地域性の高い案件についての意見聴取事項の検討及び回答を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」の運営支援を行った。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め、更なる利便性の向上を図った。

都賀総合支所複合化整備事業については、栃木市公共施設適正配置計画に基づき、都賀地域の公共施設の統廃合を行い、総合支所、公民館等の複数の施設の機能を集約した新たな複合施設を整備するため作業を開始した。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

栃木市地域づくり推進条例による都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。ただし、No. 10及びNo. 15の2名の委員については平成30年4月で退任。

(1) 委員（任期 平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	若林 正二	都賀地域自治会連合会
	2	川津 美知子	都賀町商工会
	3	大塚 紀通	民生委員児童委員協議会
	4	大塚 礼子	都賀女性団体連絡協議会
	5	山本 文彦	P T A連合会都賀・西方ブロック
	6	辻原 正信	都賀地区体育協会
	7	川上 由佳	都賀文化協会
	8	落合 正	認定農業者協議会
	9	飯嶋 かおる	農村生活研究グループ協議会
2号委員	10	三室 一男	学識経験者
	11	山田 加代子	



	12	鈴木 君子	
3号委員	13	田島 富美子	公募に応じた者
	14	中田 和子	
	15	渡邊 政徳	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月25日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市総合計画《後期基本計画》について (2) 平成30年度提案分地域予算提案事業について (3) 地域会議の運営について (4) 市街化調整区域における地区計画制度活用方針の策定について (5) その他
第2回	5月23日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市総合支所複合化基本方針について (2) 平成30年度提案地域予算について (3) 栃木市文化振興計画推進懇談会委員の選出について (4) その他
第3回	6月27日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 平成30年度提案(平成31年度実施分)地域予算について (2) 都賀総合支所複合化整備について (3) その他
第4回	7月25日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 平成30年度提案(平成31年度実施分)地域予算について (2) 栃木市立地適正化計画の策定方針について (3) 都賀総合支所複合化整備について (4) 地域自治交流会について (5) その他
第5回	9月26日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市都賀老人憩いの家白寿荘用途廃止について (2) (仮称)文化芸術館・文化館整備事業の見直しについて (3) 新斎場建設地再検討方針について (4) 平成30年度提案(平成31年度実施分)地域予算について (5) その他
第6回	1月23日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 北部健康福祉センター(仮称)について(意見聴取) (2) 使用料・手数料の見直し方針について (3) なんでも相談窓口の設置について (4) 平成31年度提案分地域予算提案事業について (5) その他

イ 部会

都賀地域会議には3つの部会があり、下記のとおり開催した。

(7) 総務・産業・建設部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月9日(月) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1)平成30年度地域予算提案事業について

(イ) 民生・教育部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月9日(月) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1)平成30年度地域予算提案事業について

(ウ) 都賀総合支所複合化検討部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	8月22日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1)部会長の選出について (2)都賀総合支所複合化整備のスケジュール等について (3)立地エリアについて (4)都賀総合支所複合化に伴う自治会長への説明資料について (5)その他
第2回	9月26日(水) 午後6時30分から 都賀総合支所 大会議室	(1)立地エリアについて (2)複合施設の機能について (3)その他
第3回	10月31日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1)複合施設の機能について (2)「基本計画」とは (3)類似事例について (4)その他
第4回	11月28日(水) 午後6時から 都賀総合支所 大会議室	(1)複合施設の自治会アンケートについて (2)複合施設の規模について (3)その他
第5回	1月23日(水) 午後6時から 都賀総合支所 大会議室	(1)複合施設の立地場所・土地利用計画について (2)複合施設の規模・機能について (3)その他
第6回	2月26日(火) 午後6時から 都賀総合支所 大会議室	(1)自治会アンケートの結果について (2)検討状況の情報提供について (3)先進地視察の結果について (4)その他

第7回	3月27日(水) 午後6時30分から 都賀総合支所 大会議室	(1)基本計画案について (2)地域会議だより第14号について (3)その他
-----	--------------------------------------	--

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の活動を市民にお知らせするため、都賀地域の話題も交えた「地域会議だより」を発行した。

- ・発行号数 第12号(8月)、第13号(11月)、第14号(3月)
- ・体裁 第12号：片面白黒刷り  
第13号：A3版 両面カラー刷り  
第14号：A3版 両面カラー刷り
- ・発行部数 各4,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
つがの里活性化事業【継続】	1,272
地域活動支援事業【継続】	913
福祉施設遊具購入事業	295
高齢者リフレッシュ事業	300

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成29年3月に設立されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」に、事業計画や補助金申請の手続きに関し支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月18日(水)	都賀公民館講堂	都賀地域の自治会全て	0	11	30	84
2	7月19日(木)	つがの里ふるさとセンター			6		58
合計				0	17	30	142
				17			

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

#### 4 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

##### (1) 自治会活動の推進

###### ア 単位自治会の把握

###### (ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

###### (イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

###### イ 事務用品の配付

- ・配付日 3月11日(月)
- ・配付数 7種類

##### (2) 都賀地域自治会連合会(事務局)

###### ア 組織構成

###### (ア) 組織

- ・単位自治会 30自治会

###### (イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、監事2人(総会で選出、任期1年)

###### イ 会議

###### (ア) 総会

- ・実施日 4月6日(金)
- ・内容 役員を選出、事業計画及び予算について

###### (イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月6日(金)
- ・内容 各種委員の推薦について

###### (ウ) 第2回役員会

- ・実施日 6月6日(水)
- ・内容 平成30年度事業計画について

###### (エ) 第3回役員会

- ・実施日 2月8日(金)
- ・内容 平成30年度実施事業について

###### (オ) 第4回役員会

- ・実施日 3月8日(金)
- ・内容 平成31年度都賀地域自治会連合会総会について

###### ウ 主な事業

###### (ア) 出前講座

- ・実施日 8月28日(火)
- ・講座名 自主防災組織の設立について
- ・講師 栃木市役所 危機管理課職員
- ・会場 都賀公民館 講堂
- ・出席者 都賀地域の自治会長及び自治会役員40人

(イ) 自治会長研修会

- ・実施日 10月17日(水)
- ・事業名 都賀地域自治会連合会視察研修会
- ・視察先 埼玉県日高市、高萩北小子ども見守り活動
- ・出席者 都賀地域の自治会長16人

(ウ) 栃木市自治会連合会役員会関係

役員3人が役員会（5回）及び役員視察研修会等に出席

5 文書発送

後納郵便発送件数 66,612件

6 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	486,000
その他業務委託件数 8件	1,540,548
合 計	2,026,548

7 支所庁舎内の修繕等

工 事 名	工事金額（円）
都賀総合支所庁舎消防設備点検不良箇所改修工事	100,000
合 計	100,000

8 支所庁舎内の工事等

工 事 名	工事金額（円）
都賀総合支所ブロック塀撤去補修工事	476,118
合 計	476,118

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 50人）	1
普通乗用	2
小型乗用	1
軽乗用	1
普通貨物	1

小型貨物	2
軽貨物	1
合 計	9

10 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン (台)
都賀総合支所	都賀地域づくり推進課	7
	都賀市民生活課	11
	都賀地域包括支援センター係	4
	都賀産業振興課	8
	その他	5
	合 計	35

11 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1 階廊下 (販売)	18	延べ 52 m <sup>2</sup>	1,800
東京電力株 (電柱)	2	5 本	7,500
東日本電信電話株 (電柱)	1	1 本	1,500
郵便差出箱敷地	1	1 か所	320
合 計	22		11,120

12 行政財産等の管理に関する事務

行政財産等の貸付

区 分	件 数	面積 (m <sup>2</sup> )	収入金額 (円)
職員駐車場利用料	28 人	1,042.2	166,500
自動販売機設置 (建物)	1 台	-	95,302
合 計			261,802

13 都賀総合支所複合化整備事業

事業実施の基本的な方針を定めるため、次のとおり、「都賀総合支所複合化整備基本計画」の策定に取り組んだ。

(1) 都賀総合支所複合化整備基本計画策定業務委託

ア 委託業者

・株式会社フクタ設計 宇都宮市大曾 1-5-8

イ 委託期間

・平成30年10月25日から令和元年8月30日まで

ウ 基本計画の内容

- ・都賀地域の公共施設の現状と課題を踏まえ、施設の建設場所、規模、導入機能等の整備方針を定め、概算工事費及びスケジュールを検討・整理する。

(2) 会議の開催

- ・都賀地域会議都賀総合支所複合化検討部会（平成30年度末時点 7回開催）
- ・地域施設再編モデル事業専門部会（平成30年度末時点 3回開催）
- ・都賀総合支所複合作業チーム会議（平成30年度末時点 4回開催）

(3) 住民への説明・情報提供等

- ・自治会への説明会：8月28日（参加者 40名）
- ・自治会アンケート：12月～1月（30自治会中27自治会回答）
- ・地域会議だより第13号紙面掲載：11月（都賀地域内全世帯配布）
- ・地域会議だより第14号紙面掲載：3月（都賀地域内全世帯配布）

## 第10節 西方地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

西方地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・自動車等の維持管理及び市営金崎有料駐車場の維持管理に関することである。

西方地域まちづくりセンターの取組みとして、西方地域会議の庶務を行い地域の課題解決及び地域の活性化のための「地域予算提案制度」の事業計画策定に対する支援を行うとともに、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である「にしかたわくわく隊」に対する支援を行った。

広報広聴については、市民参加のまちづくりを推進するため、直接、市民から意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・自動車等の管理については、適正な維持管理に努め利便性の向上を図った。

また、金崎有料駐車場のブロック塀等安全対策事業を進めるにあたり、金崎駐車場用地測量業務を実施した。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

西方地域会議は、15名の委員により下記の内容で開催した。

##### (1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日まで）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	遠藤伸	西方地域自治会連合会
	2	荻原幸一	西方商工会
	3	駒場威	栃木市PTA連合会都賀・西方ブロック
	4	大塚孝司朗	西方地区体育協会
	5	山ノ井一男	西方地区社会福祉協議会
	6	石田勝英	栃木市認定農業者協議会西方支部
	7	川島基巳	西方地区民生委員児童委員協議会
	8	飯沼邦章	西方経済同友会
	9	荒川里子	西方文化協会
2号委員	10	青木利男	学識経験を有する者
	11	川島博	
	12	柳澤恵子	
3号委員	13	荒木正孝	公募に応じた者
	14	神永晴美	
	15	渡邊奈緒子	



(2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時・場所	主 な 内 容
第 1 回	4 月 26 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	報告事項 ・ 総合計画後期基本計画について 情報提供 ・ 市街化調整区域における地区計画制度活用方針について 協議事項 ・ 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について
第 2 回	5 月 24 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	報告事項 ・ 栃木市総合支所複合化基本方針について 協議事項 ・ 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について
第 3 回	6 月 21 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について
第 4 回	7 月 26 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	情報提供 ・ 栃木市立地適正化計画の策定方針について 協議事項 ・ 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について
第 5 回	8 月 23 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について
第 6 回	11 月 22 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	意見聴取事項 ・ 認定西方なかよしこども園の 1 号認定児童に係る通園区域の取扱いについて
第 7 回	1 月 24 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	情報提供 ・ なんでも相談窓口の設置について [非公開] ・ 使用料・手数料の見直し方針について 意見聴取事項 ・ 栃木市北部健康福祉センター（仮称）の名称、休館日及び開館時間並びに供用開始日について 協議事項 ・ 平成 32 年度実施分地域予算提案事業について
第 8 回	3 月 20 日 (水) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 平成 32 年度実施分地域予算提案事業について

イ 部会

(ア) 部会の構成

総務産業建設部会、教育民生部会

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容を市民にお知らせするため、西方地域の話題も交えた「西方地域会議だより」を発行した。

- ・発行号数 第13号（6月）、第14号（9月）、第15号（12月）、第16号（3月）
- ・発行部数 各2,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

（単位：千円）

提案事業	概算事業費
西方ふれあいパーク活性化事業【継続】	2,580

2 まちづくり実働組織関係

地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」の活動支援を行った。

3 広報関係

「広報とちぎ」の配布

西方地域内での「広報とちぎ」の発行管理及び各課からの回覧等の配送業務を実施した。

- ・自治会長への「広報とちぎ」及び回覧文書等の配送業務委託（月1回）
- ・委託先：（公社）栃木市シルバー人材センター

4 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月23日(月)	真名子夢ホール	根子屋、水木、岡、男丸、真上、小沼、小沼北、向宿、反町	1	12	9	45
2	7月27日(金)	西方総合文化体育館	木の宮西、木の宮東、金崎南、栄町、上組南、上組東、上組北、小倉山下、宿裏町、大沢田、中宿、古宿、峰、元中部、柴西、柴中、柴南、和久井、金井北、原、薬師堂、神塚、弥八内、金井東、金井新田、西金井、田谷、居林、下宿北、下宿南	3	14	30	38

合 計	4	26	39	83
	30			

## 5 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 単位自治会の把握

##### (ア) 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長を照会し名簿を作成した。

- ・受付期間 1月～3月
- ・対象自治会 39自治会

##### (イ) 班数、世帯数の把握

各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 39自治会

#### イ 自治会長等報償金の支出

##### (ア) 各自治会の報償金振込先調査

- ・調査時期 11月
- ・対象自治会 39自治会
- ・支払時期 2月

### (2) 西方地域自治会連合会（事務局）

#### ア 組織構成

##### (ア) 組織

- ・単位自治会 39自治会

##### (イ) 役員（総会で選出、任期1年）

- ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人

#### イ 会議

##### (ア) 自治会長会議並びに定期総会

- ・開催日 4月13日（金）
- ・参加者 各自治会長

##### (イ) 西方地域自治会連合会役員会

- ・開催日 4月13日（金）、3月16日（土）
- ・参加者 役員

#### ウ 主な事業

##### (ア) 西方地域自治会連合会研修会

- ・実施日 10月27日（土）
- ・内容 「防災対策について」／講師 市危機管理課職員
- ・参加者 18人

## 6 文書発送

後納郵便発送件数 22,061件

## 7 支所庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
庁舎夜間警備保守業務委託	648,000
その他の業務委託件数 7件	1,510,920
合 計	2,158,920

## 8 支所庁舎の修繕工事

工 事 名	工事金額 (円)
1階事務所系統空調室外機部品交換修繕工事	127,440
1階カーテン取付等修繕工事	123,120
合 計	250,560

## 9 共用車管理状況

小型貨物(トラック)1台を10月に売却した。

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (マイクロバス 23人)	1
小型乗用	2
軽乗用	1
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	6

## 10 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
(株) 足利銀行 (ATM)	1	22.20 m <sup>2</sup>	15,096
東京電力パワーグリッド (株) (電柱、支線)	1	8 本	12,000
東日本電信電話 (株) (電話柱等)	1	7 本	10,500
ケーブルテレビ (株) (鋼管ポール)	1	4 本	6,000
日本郵便 (株) 鹿沼郵便局 (郵便ポスト)	1	1 基	320
庁舎内自動販売機 (1社)	1	1 台	111,310
駐車場 (職員用)	1	26 台	156,000
(株) オリエンタルトラスト (温泉給水管埋設)	1	10.12 m <sup>2</sup>	6,881
その他 (庁舎 1階廊下等)	7	—	700
合 計	15	—	318,807

11 市営金崎有料駐車場

(1) 利用状況

区 分	件数 (件)	収入金額 (円)
年額利用者	13	468,000
月額利用者	1	3,500
合 計	14	471,500

(2) 用地測量業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
市営金崎駐車場用地測量業務	1,274,400
合 計	1,274,400

## 第 1 1 節 岩舟地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

岩舟地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理、宮の下簡易郵便局の受託業務に関することである。

地域まちづくりセンターの取組みとして、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、「地域予算提案制度」により2つの事業を市長に提案するとともに、地域会議だよりを3回発行し、地域会議の活動内容や岩舟地域内の情報を発信した。また、まちづくり実働組織については、小学校区ごとに組織された3つの実働組織に対して活動支援を行うとともに、1つの実働組織に対して設立および活動支援を行った。

広報広聴事業については、市政に対する市民の意見等を行政に反映させるため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・OA機器の管理では、岩舟総合支所内での維持・集中管理に努め、また、施設の保全に伴う各種業務委託等を行った。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日まで） 定数 16 人

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	海老沼 圭子	家庭教育オピニオンリーダー 「かるがも岩舟」
	2	小倉 久緒	岩舟町商工会
	3	斉藤 栄吉	栃木市観光協会岩舟支部
	4	櫻井 ナミ子	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	5	佐山 耕基	栃木市認定農業者協議会岩舟支部
	6	須藤 満雄 (5月22日委嘱)	岩舟地域自治会連合会
	7	寺内 正市	岩舟地区体育協会
	8	中田 身和	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	9	真瀬 孝	岩舟地域青少年育成会議

2号委員	10	安藤 芳雄	学識経験を有する者
	11	海老沼 一利	
	12	高久 厚子	
	13	田中 正太郎	
3号委員	14	五十畑 賀章	公募に応じた者
	15	相良 香津子	
	16	瀬下 敏明	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月25日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・総合計画後期基本計画について 協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について 【非公開】 情報提供 ・市街化調整区域における地区計画制度活用方針について
第2回	5月23日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・栃木市総合支所複合化基本方針について 協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について 情報提供 ・財産（土地）の処分について（栃木ウーヴァ FC 練習場の誘致について）
第3回	6月20日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・「栃木市立小中学校適正配置」の取組み状況について【非公開】 協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について
第4回	7月25日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について 情報提供 ・栃木市立地適正化計画の策定について
第5回	8月22日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・まちづくり実働組織認定申込について 協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について

第6回	9月19日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について 情報提供 ・（仮称）文化芸術館・文学館の見直しについて ・新斎場建設地再検討方針について
第7回	12月19日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について 情報提供 ・栃木市新斎場建設地について ・栃木市消防本部・栃木消防署庁舎整備基本計画（素案）について ・（仮称）文化芸術館・文学館基本設計の変更について
第8回	2月20日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・栃木シティ FC について
第9回	3月20日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域会議の進め方について

(3) 部会の開催状況

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会を設置し、いずれも5月23日（水）の第2回地域会議の中で開催した。

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の内容を地域住民にお知らせするため、「地域会議だより」を3回発行した。

- ・発行号数 第10号～第12号
- ・体裁 A3判 両面カラー刷り（第10号）  
A4判 両面カラー刷り（第11号）  
A4判 両面白黒刷り（第12号）
- ・発行部数 各5,300部

(5) 地域予算提案事業の概要

提案事業名	事業費（千円）
子どもの安全対策事業	732
岩船山公衆用トイレ改修事業	2,178

2 まちづくり実働組織関係

各小学校区を活動対象とし、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である、すみよいまちづくりの会「いわふね」、小野寺ふれあい会、静和まち



づくり協議会の活動支援を行った。

また、7月24日に発足した小野寺南まちづくり協議会の設立および活動支援を行った。

組 織 名	会議の開催回数	延べ出席者数
小野寺南まちづくり協議会 (7月24日設立)	3	52

### 3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	開催日	開催場所	対象自治会	事前 質問数 (人)	フリー トーク数 (件)	自治 会数	参加者 数(人)
1	9月20日(木)	静和地区公民館	静和地区の自治会	4	11	34	46
2	9月21日(金)	岩舟公民館	岩舟地区の自治会	0	11	28	57
3	9月27日(木)	岩舟健康福祉センター	小野寺地区の自治会	2	11	20	56
合 計				6	33	82	159
				39			

### 4 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人1つに対し、補助金交付等の事務処理を行った。

### 5 自治会関係

行政とのパイプ役として広報紙の配布や様々な事業に協力してもらう自治会長への事務事業説明会等を開催するとともに岩舟地域自治会連合会の活動を支援した。

#### (1) 自治会長との連絡調整

##### ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を確認し名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 82自治会

##### イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給(4月1日現在の世帯数を基に2月に支出)

#### (2) 岩舟地域自治会連合会(事務局)

##### ア 組織構成

##### (ア) 組織

- ・単位自治会 82自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月10日（火）	第1回役員会	岩舟地域自治会連合会総会について
4月29日（日）	総会	平成30年度事業計画・収支予算について 役員を選出について
7月18日（水）	第2回役員会	主催事業について
12月13日（木）	第3回役員会	まちづくり講演会について
1月19日（土）	臨時役員会	平成31年度ふれあいトークについて 自治会運営に関するアンケートについて

ウ 主な事業

実施日	内容	場所
10月25日（木）	防災体験学習施設「そなエリア東京」 視察研修 参加者：32人	東京都江東区 （東京臨海広域防災公園）
1月19日（土）	まちづくり講演会 講師：三遊亭楽春氏 テーマ：「笑いに学ぶ地域の絆～健康 &コミュニケーション～」 参加者：約200人	栃木市岩舟文化会館

6 文書発送関係

総合支所内の郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

区分	通数（通）
郵便物の発送（後納分）	59,731

7 市有施設及び庁舎内の修繕工事等

工事名等	工事金額（円）
東庁舎外部修繕工事	86,832
合計	86,832

8 庁舎及び附属施設等の管理業務

庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

実施内容：夏季及び冬季の電力ピーク時間帯の節電対策（設定温度制限）実施

7月～9月 クールシェア実施

12月～3月 ウォームシェア実施

9 市有施設及び総合支所庁舎内の業務委託

委 託 名 等	委託金額 (円)
庁舎等清掃業務	890,616
管理市有地草刈業務	184,140
機械警備業務	1,296,000
自家用電気工作物管理業務	141,264
エレベーター保守点検管理業務	388,800
電話交換設備保守管理業務	194,400
消防用設備管理業務	75,600
合 計	3,170,820

10 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗用	3
小型貨物	1
軽貨物	3
合 計	7

11 O A機器等の管理

事務用O A機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・複合機 3 台
- ・印刷機 1 台

12 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額(円)
宮の下簡易郵便局取扱手数料	3,776,688
切手販売取扱手数料	39,886
合 計	3,816,574

## 第 2 章 総務部

### 第 1 節 総務課

#### 〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、非核平和の推進、行政改革、地方分権への対応、指定管理者制度、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例・規則等の制定・改廃、市議会との連絡調整である。

自治基本条例については、栃木市市民会議自治基本条例部会において、条例の見直しに向け、県内他市の自治基本条例との比較、検討を行った。

組織の見直しについては、市民目線で効率的な、行政課題に的確に対応できる組織を目指し、部課長のヒアリングを行い、庁議等における審議を経て実施した。

非核平和の推進については、栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、同宣言の周知活動を行い、とちぎ平和展及び戦争体験を聞く会を開催したほか、広島平和記念式典に中学生を派遣した。

行政改革については、第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努め、行財政の健全化に向けた取組を行った。

指定管理者制度については、全ての制度導入施設について管理状況評価を行い、評価結果をホームページにおいて公表した。また、栃木市老人福祉センター長寿園ほか8施設の指定管理者の指定に当たり、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し、候補者（案）の選定を行った。

情報公開及び個人情報保護については、栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の円滑な運用に努めた。また、条例の改正内容に則して情報公開事務の手引及び個人情報保護事務の手引を改訂した。

文書管理については、文書の収受、配付及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。

市議会については、定例会を4回招集し、158件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、93件の制定及び改廃を行った。

#### 行政管理係

##### 1 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページにおける情報提供、新たに転入してきた世帯に対するパンフレットの配布、市内で開催されたイベントにおける周知活動を行った。

##### 2 市民会議

自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第 44 条に基づ

く市民会議を開催した。

(1) 委員の構成

- ・公募による者 22人
  - ・関係団体を代表する者 29人
  - ・学識経験を有する者 5人
  - ・市職員 2人
- 合計 58人

(2) 会議の開催

ア 全体会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
5月16日(水) 午後7時～ 市役所正庁	45	・平成30年度のスケジュールについて ・総合計画後期基本計画について ・自治基本条例逐条解説について
9月21日(金) 午後7時～ 市役所正庁	43	・総合計画部会総合計画外部評価実施結果について

イ 自治基本条例部会

開催日時 場所	参加者数 (人)	主な議案等
8月28日(火) 午後7時～ 市役所301会議室	16	・自治基本条例の動向について ・他の地域の特色ある条例について ・栃木市の政策条例について
10月17日(水) 午後7時～ 市役所301会議室	15	・他市の自治基本条例との内容比較、意見交換(前半)
12月12日(水) 午後7時～ 市役所302会議室	15	・他市の自治基本条例との内容比較、意見交換(後半)
2月13日(水) 午後7時～ 市役所302会議室	15	・自治基本条例部会中間報告について ・自治基本条例の普及啓発について

ウ 総合計画部会

総合計画部会については、総合政策課が事務局として運営した。

3 組織の見直し

(1) 平成31年4月の組織見直しに関する基本方針

- ア 現行組織の定着を図るため、大幅な見直しは行わない。
- イ 現行組織の課題を検証し、解決に向けた見直しを行う。

ウ いちご一会とちぎ国体の開催など、新たな行政課題には、人的な配置を含め、的確に対応できる体制を整える。

(2) 平成31年4月の組織見直しの概要

ア 総合政策部

- ・新たにスポーツ連携室を設置し、「東京2020オリンピック・パラリンピック」など、誘客に関連するスポーツを所管するスポーツ連携係と「いちご一会とちぎ国体」及び「いちご一会とちぎ大会（全国障害者スポーツ大会）」の業務を所管する国体推進係を設置。

イ 総務部

- ・危機管理課について、防災係を危機管理係に統合し、危機管理員を配置。

ウ 財務部

- ・公共施設再編課と総務課行革推進係を再編し、行財政改革推進課を設置。

エ こども未来部

- ・保育課の保育政策係と保育推進係の名称を保育管理係と入園支援係に変更。

オ 産業振興部

- ・農林整備課の農林整備係を農村整備係と林務係に分割。

カ その他

- ・建設部道路河川維持課の道路河川維持第2係の設置場所を岩舟総合支所から本庁へ変更。

4 日曜窓口の開設

進学や転勤等により、住民票等の異動の多い4月及び3月に日曜窓口を開設した。

(1) 開設日時

- ・4月 1日（日）、8日（日）、15日（日）  
3月17日（日）、24日（日）、31日（日） 各日午前8時30分～午後5時15分

(2) 開設窓口

- ・市民生活課、保険医療課、市民税課、資産税課及び収税課の窓口

5 市政年報

平成29年度の栃木市政の概要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市のホームページに掲載した。なお、市議会議員に対しては、タブレット端末で閲覧できるよう議会事務局へデータを配付した。

・冊子及びデータ配付部数

配付先	冊子 (冊)	データ (件)	配付先	冊子 (冊)	データ (件)
市長、副市長、教育長	3	-	市議会議員	-	1
総務課	2	1	監査委員（議員を除く）	1	-
情報システム課	-	1	議事課	1	-

図書館	6	-	シティプロモーション課	1	-
合 計				14	3

## 6 市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に制定した、市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

なお、市の歌については、訪れる観光客を温かく迎え市のPRにつなげるため、JR栃木駅で放送する発車メロディを作成し、開始記念式典において発表することで、より一層の普及を図った。

### (1) 市の木・花・鳥

- ・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

### (2) 市の歌

- ・カラオケによる配信
- ・本庁舎の電話保留音
- ・本庁舎での定時放送
- ・FMくらはら857での定時放送
- ・防災行政無線での定時放送
- ・庁内でのCDの貸出
- ・JR栃木駅の発車メロディ

## 7 非核平和事業

栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命の貴さや平和について考える機会を提供するため、各種事業を行った。

### (1) とちぎ平和展

#### ア 開催状況

開催期間	会場	折鶴回収数(羽)
6月28日(木)～7月3日(火)	藤岡公民館 ロビー	124
7月5日(木)～7月10日(火)	大平公民館 ロビー	82
7月12日(木)～7月17日(火)	岩舟公民館 ロビー	111
7月19日(木)～7月24日(火)	真名子夢ホール ロビー	172
7月26日(木)～7月31日(火)	都賀公民館 ロビー	50
8月10日(金)～8月14日(火)	栃木文化会館 展示室	191
合 計		730

#### イ 内容

##### (7) 全会場で実施

- ・原爆投下後の惨状を収めた写真パネルの展示

- ・広島平和記念式典への中学生派遣活動記録の展示
- ・折鶴作製スペースの設置  
(次年度の広島平和記念式典中学生派遣において奉納予定)

(4) 栃木文化会館のみ実施

- ・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」(作:丸木位里・俊)複製画の展示  
原寸大…「火」「虹」  
小パネル…「原子野」「焼津」
- ・「原爆の図」の作者である丸木位里・俊が絵付けしたみかも焼の展示
- ・埼玉県平和資料館所蔵の軍服、軍靴、水筒等の現物資料及び戦時下の統制代用品写真パネルの展示
- ・閲覧コーナーの設置(体験文集のほか、書籍や冊子など)
- ・映像コーナーの設置(DVD「戦争の記憶を語り継ぐ」ほか)

(2) 戦争体験を聞く会

ア 日 時 7月22日(日) 午前10時～

場 所 真名子夢ホール 多目的研修室

講 師 山口スミ氏 「宇都宮大空襲体験談と終戦前後の子供達の学校生活」  
阿部洋子氏 「集団学童疎開を体験して」

来場者 52人

イ 日 時 8月12日(日) 午前10時～

場 所 栃木文化会館 大会議室

講 師 秋元武夫氏 「ソ連抑留と帰国後の生活」  
梁島宏光氏 「宇都宮大空襲体験と終戦後の生活」

来場者 78人

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

- ・派遣団員 市立中学校2年生28人
- ・随 行 栃木西中学校長(派遣団長)、学校教育課職員1人、健康増進課職員1人及び総務課職員2人 計5人

	開催日時	会場	内 容
説明会	7月5日(木) 午後6時～	市役所 正庁	団長挨拶、団員自己紹介、事業内容・行程等説明
事前学習会	7月5日(木) 説明会終了後	市役所 正庁	広島への原爆投下等に関する事前学習
壮行会	7月26日(木) 午後6時～	市役所 正庁	市長・教育長・団長挨拶、団員代表挨拶、記念撮影
広島派遣	8月5日(日) ～7日(火)	広島市 ほか	広島平和記念式典参列 広島平和記念資料館・平和記念公園見学 元安川灯ろう流し 被爆体験講話受講 ほか



報告会準備	8月18日(土) 午前9時～	市役所 正庁	報告会の準備、リハーサル
報告会	8月24日(金) 午後6時～	市役所 正庁	副市長挨拶、研修内容の発表、講評(教育長)

## 8 職員提案「市長ホットライン」

全ての職員が、気軽に提案や議論ができる環境を整備し、課題意識や柔軟な発想力、改善に対する意欲を高めることを目的に実施した。

- ・提案件数 2件

## 9 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体の主催する事業の後援等申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

- ・後援等申請件数 22件(内承認件数21件)

## 10 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、市章を使用しようとする者から使用承認申請を受け、承認又は不承認を決定した。

- ・使用承認申請件数 1件(内承認件数1件)

## 11 行政手続制度

### (1) 行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分基準について、市として統一的に公開するため、各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

## 行革推進係

### 1 指定管理者制度

#### (1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
8月2日(木)	管理状況評価(現地調査及びヒアリング)
9月11日(火)	指定管理者選定ヒアリング、候補者(案)の選定
9月21日(金)	指定管理者選定ヒアリング、候補者(案)の選定

#### (2) 選定委員会による管理状況評価(3次評価)を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市大平地域福祉センター (ふるさとふれあい館)	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A

2	栃木市藤岡地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
3	栃木市都賀地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
4	栃木市大平健康福祉センター (ゆうゆうプラザ)	いすゞビルメンテナンス株式会社	A
5	道の駅みかも	道の駅みかも再生プロジェクトグループ	A

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（第1次評価）及び施設所管課による評価（第2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市老人福祉センター長寿園	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
2	栃木市そのべ児童館	
3	栃木市栃木第六地区コミュニティセンター	
4	栃木市老人福祉センター泉寿園	株式会社メディカルフィットネスとちの木
5	栃木市いまいずみ児童館	
6	栃木市老人福祉センター福寿園	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
7	栃木市観光情報物産館	株式会社ファーマーズ・フォレスト
8	道の駅にしかた	株式会社ニックス
9	栃木市営住宅及び栃木市特定公共賃貸住宅	一般社団法人宅建とちぎ公営住宅管理センター

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市大平地域福祉センター (ふるさとふれあい館)	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
2	栃木市藤岡地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
3	栃木市都賀地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会

(5) 自動更新制度により公募外選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市大平健康福祉センター (ゆうゆうプラザ)	いすゞビルメンテナンス株式会社

2	道の駅みかも	道の駅みかも再生プロジェクトグループ
---	--------	--------------------

## 2 行政改革

第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、平成30年度第2次行政改革大綱・財政自立計画実施計画を策定し、進行管理に努めた。

なお、栃木市市民会議が次のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見書が提出された。

- ・7月25日（水）、7月27日（金）、8月3日（金） 総合計画部会
- ・9月21日（金） 全体会

### 文書法規係

#### 1 情報公開・個人情報保護関係

##### (1) 市政情報センターの管理・運営等

市政情報センター内の市政情報コーナーにおいて各種行政資料を常時公開した。また、情報公開の総合窓口として市民の相談に応じた。

##### (2) 情報公開請求・個人情報開示請求の状況

- ・請求件数及び公開等の決定状況

(単位：件)

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
134	38	79	17

(単位：件)

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
32	8	14	10

##### (3) 情報公開及び個人情報保護制度に関する説明会の開催

栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の一部改正に伴い、情報公開事務の手引及び個人情報保護事務の手引を改訂し、引き続き制度の適正な運用を図るため、3月20日（水）に職員を対象とした説明会を開催した。

#### 2 不服申立てへの対応

行政不服審査法に基づいてなされた審査請求について、審査請求の形式審査、審理員の指名、行政不服審査会への諮問、裁決等を行った。

- ・森林法第10条の2第1項の許可処分の取消しを求める審査請求

太陽光発電施設設置を目的とする林地開発許可申請に対し、栃木市が行った許可処分の取消しを求める審査請求。

実施日	内容
6月27日（水）	審査請求人より審査請求書を受理
9月27日（木）	審理員に対する審理関係人の口頭意見陳述を実施
1月30日（水）	行政不服審査会を開催

3月12日(火)	裁決書を審査関係人に送付
----------	--------------

3 告示

- ・件数 399件

4 栃木市公報の発行

- ・年12回発行 第97号(4月15日)～第108号(3月15日)

5 文書管理関係

- ・文書取扱件数

(単位：件)

区分	郵便文書	県文書使送車による県庁からの文書	合計
收受文書	155,903	7,316	163,219
発送文書	976,628	2,865	979,493

6 文書印刷

- (1) 印刷機年間利用枚数 3,366,327枚
- (2) コピー機年間利用枚数 5,550,543枚
- (3) カラーコピー機年間利用枚数 80,383枚

7 市議会関係

招集日	会議別	提出議案等
5月17日(木)	臨時会	議案第57号～議案第66号 報告第5号・報告第6号
6月8日(金)	定例会	議案第67号～議案第80号 報告第7号～報告第13号
8月31日(金)	定例会	議案第81号～議案第104号 報告第14号～報告第22号 認定第2号～認定第10号
11月30日(金)	定例会	議案第105号～議案第140号
2月22日(金)	定例会	議案第1号～議案第46号 報告第1号

8 条例、規則等の審査、制定及び改廃

(1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導・助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・委員会の開催 28回
- ・審議件数 203件

(2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
35	栃木市長の給与の特例に関する条例	平成30年 6月27日	平成30年 7月 1日
36	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成30年 6月27日	平成30年 6月27日
37	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	平成30年 6月27日	平成30年 6月27日
38	栃木市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 6月27日	平成30年 6月27日
39	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 6月27日	平成30年 6月27日
40	栃木市観光情報物産館条例の一部を改正する条例	平成30年 6月27日	平成31年 4月 1日
41	栃木市風致地区条例の一部を改正する条例	平成30年 6月27日	平成30年 6月27日
42	栃木市旧寺尾南小学校利用事業者審査委員会条例	平成30年 9月26日	平成30年 9月26日
43	栃木市子ども未来基金条例	平成30年 9月26日	平成30年 9月26日
44	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 9月26日	平成30年 9月26日
45	栃木市認定西方なかよしこども園条例の一部を改正する条例	平成30年 9月26日	平成30年 9月26日
46	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	平成30年 9月26日	平成30年 9月26日
47	栃木市奨学金貸付条例の一部を改正する条例	平成30年 9月26日	平成31年 4月 1日
48	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例を廃止する条例	平成30年 9月26日	平成30年 9月26日
49	栃木市小平浪平顕彰基金条例	平成30年12月19日	平成30年12月19日
50	栃木市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成31年 4月 1日
51	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成30年12月19日 平成31年 4月 1日
52	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成30年12月19日 平成31年 4月 1日

53	栃木市地域福祉センター条例及び栃木市地域活動支援センター条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成31年 4月 1日
54	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成30年12月19日
55	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成30年12月19日
56	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成30年12月19日
57	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成30年12月19日
58	栃木市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例及び栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成30年12月19日	平成31年 7月20日
1	栃木市市民憲章審議会条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
2	栃木市コンプライアンス推進条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
3	栃木市共生社会実現のための障がい者差別解消推進条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
4	栃木市手話言語条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
5	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
6	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成31年 3月26日	平成31年10月 1日
7	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
8	栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
9	栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
10	栃木市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
11	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	平成31年 3月26日	平成31年 3月26日

12	栃木市特別会計条例を廃止する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
13	栃木市大平高齢者デイサービスセンターまゆみ条例を廃止する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
14	栃木市藤岡高齢者生きがいセンター条例を廃止する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
15	栃木市都賀老人憩いの家条例を廃止する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
16	栃木市同和对策住宅新築資金等借入償還基金条例を廃止する条例	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
17	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成31年 3月29日	平成31年 4月 1日
18	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成31年 3月29日	平成31年 4月 1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
22	栃木市災害見舞金条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 5月 9日	平成30年 5月 9日
23	栃木市母子保健法施行細則の一部を改正する規則	平成30年 5月10日	平成30年 5月10日
24	栃木市指定障がい福祉サービス事業者等の指定に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 5月18日	平成30年 5月18日
25	栃木市子ども手当事務処理規則を廃止する規則	平成30年 6月20日	平成30年 6月20日
26	栃木市風致地区条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 6月27日	平成30年 6月27日
27	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 7月 5日	平成30年 7月 5日
28	栃木市予防接種事故賠償補償規則の一部を改正する規則	平成30年 7月11日	平成30年 7月11日
29	栃木市都市計画法施行細則の一部を改正する規則	平成30年 7月30日	平成30年 7月30日
30	栃木市観光情報物産館条例施行規則	平成30年 8月 9日	平成31年 4月 1日
31	生活保護法施行細則の一部を改正する規則	平成30年 8月21日	平成30年 8月21日
32	道の駅にしかた条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 8月29日	平成30年 8月29日
33	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 9月20日	平成30年 9月20日
34	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 9月20日	平成30年 9月20日
35	栃木市職員の地域手当の支給に関する規則	平成30年 9月20日	平成30年 9月20日

	の一部を改正する規則		
36	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例施行規則を廃止する規則	平成30年 9月26日	平成30年 9月26日
37	栃木市ひとり親家庭医療費助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 9月27日	平成30年10月 1日
38	栃木市認定西方なかよしこども園に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 9月27日	平成30年 9月27日
39	栃木市基準該当居宅サービス事業者の登録に関する規則の一部を改正する規則	平成30年10月 1日	平成30年10月 1日
40	栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	平成30年10月 1日	平成30年10月 1日
41	栃木市指定地域密着型サービス事業所及び指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定等に関する規則の一部を改正する規則	平成30年10月 1日	平成30年10月 1日
42	栃木市建築基準法施行細則の一部を改正する規則	平成30年10月12日	平成30年10月12日
43	生活保護法施行細則の一部を改正する規則	平成30年11月21日	平成30年11月21日
44	栃木市指定介護予防支援事業所の指定等に関する規則及び栃木市指定居宅介護支援事業所の指定等に関する規則の一部を改正する規則	平成30年12月11日	平成30年12月11日
45	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成30年12月19日	平成30年12月19日
46	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	平成30年12月19日	平成30年12月19日
47	平成30年12月改正条例附則第3項の規定による最高の号給を超える給料月額を受ける特定任期付職員の給料月額の切替えに関する規則	平成30年12月19日	平成30年12月19日
48	栃木市職員の自己啓発休業に関する規則の一部を改正する規則	平成30年12月26日	平成30年12月26日
49	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則	平成30年12月28日	平成30年12月28日
50	栃木市児童福祉法施行細則の一部を改正する規則	平成30年12月28日	平成30年12月28日
1	栃木市税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	平成31年 2月15日	平成31年 4月 1日
2	栃木市消防本部消防職員委員会に関する規則の一部を改正する規則	平成31年 2月18日	平成31年 4月 1日



3	栃木市地域福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則	平成31年 2月18日	平成31年 4月 1日
4	栃木市特別顧問設置規則を廃止する規則	平成31年 2月22日	平成31年 4月 1日
5	栃木市小切手振出等事務取扱規則の一部を改正する規則	平成31年 3月18日	平成31年 3月18日
6	栃木市認定西方なかよしこども園に関する規則の一部を改正する規則	平成31年 3月18日	平成31年 4月 1日
7	栃木市コンプライアンス推進条例施行規則	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
8	栃木市行政組織規則等の一部を改正する規則	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
9	栃木市藤岡高齢者生きがいセンター条例施行規則を廃止する規則	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
10	栃木市都賀老人憩いの家条例施行規則を廃止する規則	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
11	栃木市共生社会実現のための障がい者差別解消推進条例施行規則	平成31年 3月28日	平成31年 4月 1日
12	栃木市手話通訳者設置規則	平成31年 3月28日	平成31年 4月 1日
13	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	平成31年 3月29日	平成31年 4月 1日
14	栃木市国民健康保険税に関する文書の様式を定める規則	平成31年 3月29日	平成31年 4月 1日

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
10	栃木市人権施策推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	平成30年 5月14日	平成30年 5月14日
11	栃木市建設工事等請負者選考委員会規程の一部を改正する規程	平成30年 8月23日	平成30年 8月23日
12	栃木市物品購入等契約事務取扱規程の一部を改正する規程	平成30年 8月23日	平成30年 8月23日
13	栃木市新斎場候補地選定会議規程の一部を改正する規程	平成30年 9月 6日	平成30年 9月 6日
14	栃木市公印規程の一部を改正する規程	平成30年12月21日	平成30年12月21日
1	栃木市事務決裁規程等の一部を改正する規程	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
2	栃木市なんでも相談窓口設置規程	平成31年 3月26日	平成31年 4月 1日
3	栃木市職員安全衛生管理規程の一部を改正する規程	平成31年 3月28日	平成31年 4月 1日

9 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

- ・相談件数 1件

10 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士が意見、助言等を行った。

- ・相談件数 71件

## 第2節 職員課

### 〔総括概要〕

職員課の主な分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から、本庁と総合支所間の人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、ストレスチェックや各種健康診断等を実施した。

### 人事研修係

#### 1 職員数

##### (1) 部局別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	905	505	400
議会の事務部局の職員	10	7	3
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	1	2
監査委員の事務部局の職員	5	2	3
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	188	125	63
農業委員会の事務部局の職員	11	8	3
上下水道局の職員	59	49	10
消防職員(※)	184	182	2
合計	1,365	879	486

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

##### (2) 級別職員数 (教育長、消防吏員を除く)

##### ア 行政職給料表 (単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	18	89	74	98	154	67	111	30	641
女	1	17	26	56	136	55	117	52	460
合計	19	106	100	154	290	122	228	82	1,101

イ 技能労務職給料表 (単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計
男	28	21	9	-	-	58
女	11	3	4	-	-	18
合計	39	24	13	-	-	76

ウ 市費負担教職員給料表 (単位：人)

区分	1級
男	2
女	5
合計	7

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区分	事務	技術	技労	消防	合計
男	549	94	58	177	878
女	410	56	18	2	486
合計	959	150	76	179	1,364

2 人事

(1) 行政委員等の就任

職名	氏名	就任年月日
教育委員会委員	後藤 正人	平成30年 5月19日
監査委員	藤沼 康雄	平成30年 5月18日
	茂呂 健市	平成30年 5月17日
公平委員会委員	渋川 孝夫	平成30年 5月18日
	佐山 隆	平成30年 5月18日
	高岩 初枝	平成30年 5月18日
固定資産評価員	南 斉好伸	平成30年 7月 1日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職種	人員	男	女
一般事務	19	10	9
保育士(幼稚園教諭)	9	-	9
士 木	5	5	-
管理栄養士	1	-	1
社会福祉士	1	-	1
学芸員	1	1	-
小計	36	16	20
県等からの採用職員	5	4	1
任期付	6	2	4
合計	47	22	25

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	55 (19)
技能労務職	14 ( 9)
合計	69 (28)

※ ( ) 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	25	20	45

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

(ア) 自己アピール試験

・試験実施状況

実施日	内 容
-	第一次試験（自己アピールシートの書類審査）実施
7月3日（火）	第二次試験（適性検査、集団討論試験及び個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数 (人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	21	21	2	-	2	10.5

(イ) 前期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
6月2日（土）、3日（日）	第一次試験（筆記試験、適性検査、作文試験及び集団討論試験）実施
7月3日（火）、4日（水）	第二次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数 (人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
保育士(幼稚園教諭)	44	41	-	5	5	8.2
土 木	8	8	3	1	4	2.0

(ウ) 後期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月16日（日）	第一次試験（教養試験）実施
10月12日（金）	第二次試験（適性検査、作文試験又は小論文試験）実施
10月13日（土）、14日（日）	第二次試験（集団面接試験）実施
11月13日（火）、14日（水）	第三次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数 (人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	148	112	11	9	20	5.6
土 木	3	2	-	-	-	3.0
〃 【社会人枠】	1	1	1	-	1	
建 築	2	1	-	-	-	-
〃 【社会人枠】	-	-	-	-	-	

(エ) 追加試験

・試験実施状況

実施日	内 容
12月16日(日)	第一次試験（筆記試験、適性検査、作文試験及び 集団討論試験）実施
1月22日(火)	第二次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数 (人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
土 木	3	3	-	-	-	-

イ 身体障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月16日(日)	第一次試験（教養試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数 (人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	2	1	-	-	-	-

### 3 職員研修

(1) 一般研修

ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月2日(月)、 4月9日(月)～11日(水) 5月24日(木)	新採用職員研修	新採用職員	36
4月26日(木)	課長級研修	課長級職員で未受講者	34
5月25日(金)	実務研修 (財務会計事務)	主事又はこれに相当する職員のうち指名した職員及び受講を希望する一般職員	41

9月 7日 (金) 9月 28日 (金) (全2回)	やさしい日本語研修	各課代表者及び受講 を希望する者	67
10月 5日 (金)	職場研修推進員研修 (コミュニケーションスキル向上研修)	職場研修推進員	65
10月 29日 (月)	人権研修会並びに人権啓発 職場推進員研修会	人権啓発職場推進員 及び希望する職員	64
11月 5日 (月) 11月 6日 (火) (全4回)	管理監督者研修 (伝わる話し方研修)	課長級職員(主幹に ついては権限委譲主 幹のみ対象)	82
12月 3日 (月)	すぐやる研修	主事以上の職にある 職員で未受講者	98
12月 18日 (火) 12月 19日 (水) (全4回)	人事評価制度評価者研修	①第1次評価者で、 前年度までに受講し ていない職員②評価 者ではない主幹、課 長補佐、副主幹、係 長③主査以下の職員 で、各所属1人程度	68
1月 16日 (水) 1月 23日 (水) (全2回)	コンプライアンス研修	主事以上の職にある 職員で未受講者	100
1月 16日 (水) 1月 23日 (水) (全2回)	ハラスメント研修	係長以上の職にある 職員で未受講者	93
2月 8日 (金) (全2回)	交通安全教室	①課又は施設の代表 者②新採用職員	106
2月 15日 (金)	実務研修 (法制執務)	主事、主任又はこれ らに相当する職員の うち指名した職員	27

イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月 3日(火)～ 6日(金) 5月 23日(水)～24日(木)	新採用職員前期研修	新採用職員	36
5月 14日(月)～15日(火) 5月 17日(木)～18日(金) (全2回)	接遇研修	主事又はこれに相当 する職員	29
5月 30日(水)～31日(木) 6月 5日(火)～ 6日(水) (全2回)	問題解決研修	主事、主任、主査又 はこれらに相当する 職員	60

6月 8日 (金) 9月13日 (木) 11月 8日 (木)	政策課題立案研修	主査又はこれに相当する職員	23
6月14日(木)～15日(金)	行政法講座	主事、主任又はこれらに相当する職員	26
6月26日(火)～29日(金) 10月30日(火) ～11月 2日(金)	初級職員研修	主事又はこれに相当する職員	28
7月10日(火)～11日(水)	政策形成研修	主査又はこれに相当する職員	32
7月18日(水)～19日(木)	マネジメント研修	主幹、課長補佐、副主幹又はこれらに相当する職員	25
7月24日(火)	メンタルヘルスケア研修	課長補佐、副主幹又はこれらに相当する職員	30
8月 7日(火)～ 8日(水)	プロジェクト・マネジメント研修	係長、副主幹又はこれらに相当する職員	21
9月 4日(火) 9月 5日(水) (全2回)	段取り力研修	主事、主任又はこれらに相当する職員	50
9月27日(木)	クレーム対応研修	主任、主査又はこれらに相当する職員	29
10月15日(月)～19日(金)	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修を修了した職員	35
11月 6日(火)～ 7日(水) 12月 4日(火)～ 5日(水) (全2回)	民法講座	主事、主任又はこれらに相当する職員	64
11月15日(木)～16日(金)	交渉力研修	主査又はこれに相当する職員	30

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月15日(火)	一般職員研修 (OJT研修)	新採用職員等のOJTを担当する職員	1
5月22日(火)	管理監督者研修 (女性職員活躍の職場づくり)	課長～係長級	1
5月24日(木)～25日(金)	一般職員研修 (情報活用力向上研修)	一般職員	1



6月12日（火）	一般職員研修 （広聴広報力向上講座）	全職員	1
6月14日（木）～15日（金）	管理監督者研修 （ファシリテーション講座）	係長級	1
6月19日（火）～20日（水）	一般職員研修 （接遇レベルアップ講座①）	若手職員	26
6月26日（火）	一般職員研修 （折衝・交渉研修）	一般職員	1
6月29日（金）	管理監督者研修 （メンタルヘルス講座）	係長級	1
7月 6日（金）	管理監督者研修 （パワーハラスメント防止研修）	課長～係長級	1
7月11日（水）～12日（木）	管理監督者研修 （職場リーダー研修）	係長級	1
7月20日（金）	管理監督者研修 （組織内リスク管理講座）	課長級	1
7月31日（火）	管理監督者研修 （個人情報保護制度）	係長級	1
7月31日（火） ～ 8月 1日（水）	一般職員研修 （接遇レベルアップ講座②）	若手職員	5
8月 9日（木）～10日（金）	一般職員研修 （民法講座Ⅰ（財産法））	全職員	1
8月21日（火）	管理監督者研修 （課長級マネジメント研修（戦略経営講座））	課長級	1
8月23日（木）～24日（金）	一般職員研修 （民法講座Ⅱ（家族法））	全職員	1
8月29日（水）～30日（木）	一般職員研修 （行政法講座）	全職員	2
9月10日（月）～11日（火）	一般職員研修 （プレゼンテーション講座）	全職員	1
9月13日（木）～14日（金）	管理監督者研修 （住民との協働講座）	係長級	1
9月19日（水）～20日（木）	一般職員研修 （法務基礎養成講座）	中堅職員	26
9月20日（木）	管理監督者研修 （クレーム対応力講座）	係長級	1
10月10日（水）	管理監督者研修 （管理者研修（講演））	部課長等	1
10月30日（火）	管理監督者研修 （タイムマネジメント講座）	課長～係長級	1

## (2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月23日(月)	基礎から学ぶ土木工事設計積算① ～土木工事設計積算(入門編)～	とちぎ建設技術センター	1
4月23日(月)	下水道経営セミナー 下水道経営入門	日本下水道事業団	1
4月24日(火)	基礎から学ぶ土木工事設計積算② ～土木工事設計積算(入門編)～	とちぎ建設技術センター	4
4月24日(火)	下水道経営セミナー 受益者負担金	日本下水道事業団	2
4月25日(水)	基礎から学ぶ土木工事設計積算③ ～土木工事設計積算(入門編)～	とちぎ建設技術センター	3
5月10日(木)	基礎から学ぶ土木工事設計積算 ～土木工事設計積算(中級編)～	とちぎ建設技術センター	2
5月10日(木)～11日(金)	公共施設マネジメント実務講座	日本経営協会 (NOMA)	1
5月15日(火)	基礎から学ぶCAD操作① ～CAD操作(基礎編)～	とちぎ建設技術センター	4
5月15日(火)～24日(木)	住宅総合政策「人口減少社会における住宅政策」研修	国土交通大学校	1
5月16日(水)	基礎から学ぶCAD操作② ～CAD操作(基礎編)～	とちぎ建設技術センター	2
5月28日(月)～29日(火)	監査事務局職員のための監査基礎	日本経営協会 (NOMA)	1
6月5日(火)～6日(水)	がんばれ!新採 ～新規採用市町村等職員研修～	とちぎ建設技術センター	1
6月14日(木)～15日(金)	固定資産税における土地評価と課税の実務	日本経営協会 (NOMA)	1
6月27日(水)	快適から管理瑕疵まで ～舗装面点検～	とちぎ建設技術センター	3
6月28日(木)～29日(金)	新任担当者のための総合計画策定の進め方と見直しのポイント	日本経営協会 (NOMA)	1
7月2日(月)～3日(火)	予算編成と予算管理のための新しいマネジメント手法	日本経営協会 (NOMA)	1
7月3日(火)	建築工事(県・市町)監督職員等の検査	とちぎ建設技術センター	1
7月5日(木)～6日(金)	道路の主要な構造物 ～道路擁壁とカルバートの設計～	とちぎ建設技術センター	1

7月18日（水）	道路の水処理は大事 ～道路排水設計～	とちぎ建設技術センター	1
7月30日（月） ～ 8月 7日（火）	議会事務	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
8月 2日（木）～ 3日（金）	地方自治体における契約事務 （基本）	日本経営協会 （NOMA）	1
8月 6日（月）～10日（金）	行政手続と行政不服審査	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
8月21日（火）	下水道経営セミナー 消費税（基礎）	日本下水道事業団	1
8月22日（水）	下水道経営セミナー 消費税（実務）	日本下水道事業団	1
8月23日（木）～24日（金）	条例・規則担当者のための法令 実務と条文作成のポイント	日本経営協会 （NOMA）	1
8月29日（水）～30日（木）	地方自治体における固定資産の 評価と審査の法律実務	日本経営協会 （NOMA）	1
8月30日（木）～31日（金）	地方自治体における内部統制と リスクマネジメント講座	日本経営協会 （NOMA）	1
9月 3日（月）～ 4日（火）	農地をめぐる法制度の基本と必 須知識修得講座	日本経営協会 （NOMA）	1
9月 4日（火）～14日（金）	住民税課税事務	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
9月11日（火）	電気設備工事施工管理のポイント	とちぎ建設技術センター	1
9月18日（火）～19日（水）	公共用地取得実務の基礎 （折衝・税制編）	日本経営協会 （NOMA）	1
9月19日（水）	舗装技術～製造から設計～	とちぎ建設技術センター	2
9月19日（水）～21日（金）	全国地域づくり人財塾	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
9月21日（金）	舗装技術～維持管理工法～	とちぎ建設技術センター	2
9月27日（木）～28日（金）	事例演習による住民税課税の実 務（中級）	日本経営協会 （NOMA）	1
10月 4日（木）	悩み解決！用地実務研修	とちぎ建設技術センター	4
10月15日（月）～16日（火）	外国人に対する住民税とその他 の重点項目に関する課税実務	日本経営協会 （NOMA）	1
10月22日（月）～23日（火）	公共施設マネジメントの実践と 施設再編による新たなまちづく り	日本経営協会 （NOMA）	1

10月25日（木）	建設技術者のための現場の安全管理と法律講座	とちぎ建設技術センター	1
10月29日（月） ～11月 2日（金）	建築工事管理Ⅱ	全国建設研修センター	1
11月 5日（月）～ 6日（火）	換地計画の基本から換地処分の実務	日本経営協会 （NOMA）	1
11月 5日（月）～16日（金）	都市行政 「ストック時代の都市経営戦・官民連携まちづくり」	国土交通大学校	1
11月15日（木）～16日（金）	戸籍実務の基本と窓口対応事例検討	日本経営協会 （NOMA）	1
12月 4日（火）～ 5日（水）	自治体における戦略広報とシティプロモーションのすすめ方	日本経営協会 （NOMA）	1
1月15日（火）～16日（水）	議会事務局職員のための基本実務講座	日本経営協会 （NOMA）	1
1月15日（火）～18日（金）	建築物の維持・保全	全国建設研修センター	1
1月21日（月）～22日（火）	広報紙（誌）に必須の編集知識と紙面刷新のコツ	日本経営協会 （NOMA）	1
1月21日（月）～22日（火）	新地方公会計制度～統一的な基準によるマニュアルを中心として～	日本経営協会 （NOMA）	1
2月12日（火）	下水道経営セミナー 企業会計 初めての決算書作成	日本下水道事業団	3

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
6月30日（土） ～ 7月 1日（日）	デザイン思考で紡ぐ住民志向のシティプロモーション	東京都中央区	1
7月 5日（木）～ 6日（金）	文化財の虫菌害・保存対策研修会	東京都千代田区	1
7月 9日（月）	（仮称）栃木市中小企業総合支援センター設立に伴う先進地視察	東京都豊島区 東京都練馬区	2
10月12日（金）～13日（土）	日本女性会議	石川県金沢市	1
10月25日（木）	第77回日本公衆衛生学会総会	福島県郡山市	1
1月23日（水）	歴史的資源を活用した観光まちづくり事業の先進地視察	千葉県香取市	1

2月 4日 (月)	日本公共サービス研究会第8回 総会	東京都足立区	1
2月 8日(金)～10日(日)	アメニティフォーラム (障がい福祉に関する研究集 会)	滋賀県大津市	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日(日)～3月31日(日)	県派遣研修	栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が、自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・期間 2か月、6か月
- ・修了者 2人(2か月)、1人(6か月)

(6) 資格取得補助

職員の資格取得への意欲を高めるとともに、より専門性を高めた市民サービスを行うことを目的とし、資格取得補助金の交付を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・件数 2件

給与厚生係

1 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

ア 健康診断の実施状況(消防・短時間再任用職員除く)

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	601
歯科健康診断(来院型)	〃	19
胃がん検診	〃	208
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	539
大腸がん検診	〃	395
前立腺がん検診	50歳以上	66
乳がん検診	女性職員	267
子宮頸がん検診	女性職員	215
人間(脳)ドック	30歳以上	456
PET検査	〃	12

イ ストレスチェックの実施状況

受検者数 1,307人

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(ア) 厚生給付事業

区 分	件数(件)	金額(円)
病 気 見 舞 金	11	95,000
休業者掛金免除	48	
弔 慰 金	50	1,130,400
災 害 見 舞 金	-	-
褒 章 祝 金	3	75,000
合 計	112	1,300,400

(イ) 各種厚生事業

区 分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	6	133,278
スポーツ・文化活動助成	149	286,838
親 睦 交 流 会 助 成	2	627,445
合 計	157	1,047,561

イ 負担金事業

(ア) 健康増進事業

- ・メンタルヘルスDVD貸出 3回

(イ) 福利厚生事業

- ・ライフプランセミナー(30代、50代) 各1回

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

ア 組合員数 1,343人

イ 貸付事業 普通貸付 3件 5,700,000円  
特別貸付 4件 5,160,000円

ウ 遺族付加年金加入者数 734人

(4) その他

ア 全国市長会任意共済加入状況

- ・加入者数 71人

イ 全国市長会個人年金共済加入状況

- ・加入者数 307人

ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

- ・加入者数 114人

エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数(台)
普通及び小型乗用車	111
軽四輪自動車	54
自動二輪車	27

才 財形貯蓄

- ・加入実人員 571人
- ・加入率 41.3%
- ・積立額

区 分	金額（円）
毎月	8,331,000
6月賞与	21,085,000
12月賞与	21,638,000

2 公務災害

- (1) 公務災害認定 3件
- (2) 通勤災害認定 0件

3 退隠料及び扶助料

該当なし

### 第3節 情報システム課

#### 〔総括概要〕

情報システム課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

平成30年度は、重点事業として、行政情報化の推進、地域情報化の推進及び情報セキュリティ対策に努めた。

行政情報化の推進では、老朽化した情報系ネットワークパソコン340台の更新を行ったほか、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）に係るシステムの改修及び令和元年5月1日の新元号制定に伴うシステム改修を行った。

地域情報化の推進では、公共施設予約システム及び電子申請システムの利用促進を図った。

情報セキュリティ対策では、平成29年度に実施した新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化策（情報システムにおける情報持ち出し不可設定、情報系ネットワークとインターネットの分離等）の徹底を図った。

#### 情報システム係

##### 1 パソコンの整備状況

情報系ネットワークとインターネットの分離を実現するため、インターネット系ネットワークを新設し、専用パソコンを整備した。

(単位：台)

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	101	12	18
総務部	193	43	12
財務部	104	102	13
生活環境部	170	84	25
保健福祉部	185	30	22
こども未来部	158	14	19
産業振興部	92	5	12
建設部	63	-	13
都市整備部	59	1	9
会計課	14	2	1
議会事務局	11	-	2
上下水道局	62	3	10



消防本部及び消防署	105	2	14
教育部	113	1	9
生涯学習部	117	5	23
選挙管理委員会事務局	5	3	1
監査委員事務局	5	-	2
農業委員会事務局	12	2	1
合計	1,569	309	206

## 2 電算処理業務の委託契約

電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
市民税課	住民税、軽自動車税、国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療、医療費助成、国保レセプト
障がい福祉課	障害者総合支援
地域包括ケア推進課	介護保険
健康増進課	健康管理
子育て支援課	児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援
企業経営課	下水道受益者負担金
農業委員会事務局	農業行政

## 3 公共施設予約システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムにより、市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

### (1) 対象施設

#### ア 文化施設 34施設

栃木公民館、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、

藤岡遊水池会館、真名子夢ホール、渡良瀬遊水地ハートランド城  
 イ スポーツ施設 23施設  
 総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、  
 大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、  
 都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、  
 木コミュニティセンター、大柿コミュニティセンター、つがの里、  
 西方総合公園、西方総合文化体育館、西方南グラウンド、西方北グラウンド、  
 真名子運動広場、岩舟総合運動公園（岩舟健康福祉センター）、  
 岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	平成29年度	平成30年度
アクセス件数	24,334	28,749
予約件数	1,116	1,109

#### 4 電子申請システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムにより、市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象手続 (単位：件)

	平成29年度	平成30年度
申請・届出	48	47
ダウンロード可能様式	211	155

(2) 利用状況 (単位：件)

	平成29年度	平成30年度
電子申請受付件数	35	75
様式ダウンロード件数	5,169	11,911

#### 5 職員研修会

表計算ソフトやグループウェアの持つ多様な機能を使いこなすことにより、作業時間の短縮や事務の効率化が期待できるため、研修会を実施した。

表計算ソフト	延べ開催回数	18 回
	受講者数	379 人
グループウェア	延べ開催回数	10 回
	受講者数	237 人

## 第4節 契約検査課

### 〔総括概要〕

契約検査課においては、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などについて、一般競争入札の公告、指名業者の選考、選考委員会の開催、入札執行などの事務を一元的に行った。

入札、契約事務の競争性、公正性、透明性の向上を図るとともに、地域建設業の健全な発展を図ることを目的として継続的な制度の改善に取り組み、工事の手抜き、下請業者へのしわ寄せ、公共工事に従事する者の賃金その他労働条件の悪化、安全対策の不徹底等を防ぐことに取り組んだ。

主なものとして、低入札価格調査制度の調査基準価格及び数値的判断基準（失格基準）、最低制限価格制度の最低制限価格の算出方法を国の示す最新のものに改めるよう栃木市低入札価格調査制度事務処理要綱及び栃木市最低制限価格制度事務処理要綱の改正を行った。

また、条件付き一般競争入札の入札参加可能業者数を原則として10者以上とすること、指名競争入札の指名業者数を予定価格が500万円未満の場合は5者（1者を限度に増減できる）、予定価格が500万円以上の場合は7者（2者を限度に増減できる）とするよう栃木市建設工事等請負業者選定要綱を改正し競争性の向上を図った。

検査業務では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に履行されたか、また、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

また、書類の省スペース、省資源化を図るため、工事関係書類の電子化に取り組み、工事完成書類の内、工事写真について、電子データでの納品を定めた栃木市電子納品（デジタル写真管理）試行ガイドラインを作成した。

### 契約係

#### 1 入札件数

原則として130万円超の建設工事、50万円超の工事関連業務委託、総額80万円超の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円超の建設工事及び予定価格50万円超の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

（単位：件）

入札内容	電子入札		持参入札		計
	一般競争	指名競争	一般競争	指名競争	
建設工事	67	212	-	-	279
工事関連業務委託	2	144	-	-	146
物品購入(建設資材含む)	-	-	2	25	27

印刷物	-	-	-	4	4
合計	69	356	2	29	456

2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

- ・件数 123件

3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事、工事関連業務委託の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上（10月から随意契約については500万円以上）の建設工事、建設工事関連業務委託の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 14回
- ・審議件数 171件

4 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上（10月から随意契約については500万円以上）の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 12回
- ・審議件数 75件

5 入札参加資格者登録

平成31年度・平成32年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・平成31年度・平成32年度分入札参加資格者登録数 （単位：者）

建設工事	702
工事関連業務委託	434
物品・役務	1,097
合計	2,233

6 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 66者
- ・工種別登録業者数 115工種

(単位：者)

土木	建築	大工	左官	とび土工	石	屋根	電気	管	タイル	鋼構造物	鉄筋	舗装	浚渫
4	11	6	1	10	-	2	9	7	4	1	-	1	-
板金	ガラス	塗装	防水	内装仕上	機械器具設置	熱絶縁	電気通信	造園	建具	さく井	消防施設	清掃施設	解体

2	8	3	1	23	2	-	2	5	11	-	1	-	1
---	---	---	---	----	---	---	---	---	----	---	---	---	---

## 7 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 265者
- ・業種別登録業者数 464業種

(単位：者)

事務用品	日用品	教育用品	車両	電気器具	機械器具	精密機器	薬品・医療器具	印刷
10	136	10	106	15	9	4	25	10
燃料・ガス	消防保安用品	消防救急救命活動用品	建設資材等	その他物品	警備	施設管理	機器類等保守	施設運転管理
43	5	1	24	18	-	13	-	1
給食	廃棄物処理	コンサルティング	調査・測定	情報処理	広告・催事等	運送業	賃貸借	その他役務
8	3	1	-	3	1	-	3	15

## 8 入札・契約制度の改善

### (1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。また、入札契約制度について報告、意見聴取を行った。

- ・第1回目 9月12日（水）、審議対象：2月～7月入札執行分
- ・第2回目 3月7日（木）、審議対象：8月～1月入札執行分

## 検査係

### 1 工事検査

平成30年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。

- ・主管課別検査件数 (単位：件)

事業主管課	完成検査	中間検査	出来形検査	工事担当課及び担当件数
蔵の街課	1			
危機管理課	3			建築課 1
管財課	2			建築課 2
地域包括ケア推進課	1			建築課 1

保育課	5	1		建築課 3 道路河川整備課 2
観光振興課	1		1	建築課 1
農林整備課	3			
岩舟産業振興課	1			
道路河川整備課	20	1		
道路河川維持課	19			
公園緑地課	4	1		建築課 1
下水道建設課	48	1		建築課 1
水道建設課	44	1		
市街地整備課	8	1	1	
住宅課	4	2	1	建築課 4
学校施設課	12	16		建築課 12
スポーツ振興課	1			建築課 1
文化課	1			建築課 1
消防総務課	1			建築課 1
合 計	179	24	3	31

・工種別検査件数

(単位：件)

工 種	土 木	建 築	舗 装	管	電 気	水 道	その他	合計
件 数	57	16	40	8	3	44	11	179

## 2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、平成29年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開 催 日 7月30日（月）
- ・会 場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 12業者、2特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 16件
- ・対象工種数 土木7件、建築2件、舗装1件、管1件、電気3件、水道2件

## 第5節 危機管理課

### 〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の整備、災害対策本部の運営、防災無線の整備、自主防災組織の育成である。

危機管理体制については、危機管理計画に基づき、各課が想定される各種の危機への具体的な対応策を定めた危機管理個別マニュアルの整備を支援した。

また、大規模な災害が発生した場合においても、優先的に実施すべき業務を円滑に実施できる体制を整備するために業務継続計画を策定した。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難勧告や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティFM放送の難聴地域解消対策工事を実施した。また、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを市が購入し、希望する市民への有償配付を実施した。

防災事業としては、新たに公表された浸水想定区域及び土砂災害警戒区域をもとに、災害等の種類ごとの指定緊急避難場所及び指定避難所の指定替えを反映した防災ハザードマップを作成した。

防災訓練については、西方総合文化体育館を会場に総合防災訓練、国府南小を会場に地域防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を図った。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難体制の強化と水防団の水防拠点の整備を図るため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業を継続し、現在、国による盛土工事を実施しているところであり、進捗確認など打合せをおこなった。

移動系防災行政無線については、岩舟総合支所の自家発電装置の点検、無線送受信装置のバッテリー交換工事、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。同報系防災行政無線の整備については、各地域の公園や公民館など新たに33か所に屋外拡声スピーカーを設置し、市全域で185か所が整備済みとなった。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、新たに7つの自主防災組織が設立され、全部で61団体となった。

### 危機管理係

#### 1 国民保護事務

##### (1) 国民保護計画

国の「国民の保護に関する基本指針」及び県の「国民保護計画」が改訂されたことから整合を図るために「栃木市国民保護計画」を改訂した。

(2) 特殊標章及び身分証明書に関する交付要綱

栃木市特殊標章及び身分証明書の交付に関し必要な事項を定めるため、交付要綱を制定した。

2 コミュニティFM

コミュニティFMについては、難聴地域解消対策工事を実施した。

また、防災ラジオ 300 台を購入し、希望する市民へ有償配付して市民への防災ラジオ普及促進を図った。

3 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

- ・入隊者数 12 人

(2) 自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

- ・総会

開催日	会場	議題
5月29日(火)	市役所 5階会議室	(1)平成29年度事業報告及び収支決算報告について 平成29年度監査報告について (2)平成30年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

4 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ(m)
本庁舎	万町9-25	1
西方総合支所	西方町本城1	1
岩舟公民館	岩舟町静2292-1	1

(2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所 6か所	月1回
保健施設	各保健福祉センター 6か所	月1回
保育園	保育園(認定こども園含む) 11か所	月1回
小中学校	小学校 30か所 中学校 15か所	月1回
公園	公園 53か所	月1回

(3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 18か所	3か月に1回



保育園給食	給食食材	該当日
学校給食	給食食材	該当日

(4) 放射線等に関する当面の基本的な対応方針の見直し

東京電力福島第一原子力発電所の事故から8年が経過し、測定値が低下し安定していることから、空間放射線量測定及び放射性物質検出検査の内容について見直しを実施した。

5 全国瞬時警報システム（Jアラート）

国からの緊急情報を瞬時に市民に伝える全国瞬時警報システムの迅速化と、伝達情報内容の充実を図るために、全国瞬時警報システム（Jアラート）の改修業務を実施した。

6 東日本大震災に伴う避難状況管理

(1) 在宅避難者登録制度（全国避難者情報システム）

東日本大震災に伴い、県外から市内の避難所以外に避難している避難者に対して各種情報提供を行うために、申出に基づき避難者情報を登録した。

避難者一覧

・避難先別

（単位：人）

区分	市営住宅	雇用促進住宅	親戚・知人宅等	小計
栃木地域	1	5	57	63
大平地域	-	-	13	13
藤岡地域	-	-	7	7
都賀地域	-	-	35	35
西方地域	-	-	3	3
岩舟地域	-	-	6	6
合計	1	5	121	127

※親戚・知人宅等には、民間アパートを含む。

・避難元別

（単位：人）

県名	市町村名	避難者数
福島県(4市5町1村)	郡山市	8
	いわき市	1
	伊達市	5
	南相馬市	26
	広野町	1
	富岡町	29
	大熊町	15
	双葉町	3
	浪江町	33
	川内村	2

小 計		123
宮城県（2市）	仙台市	1
	大崎市	2
小 計		3
岩手県（1市）	大船渡市	1
小 計		1
合 計		127

(2) 原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 110人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

防災係

1 防災対策

(1) 防災備蓄倉庫

地域	設 置	位 置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	総合体育館（倉庫）	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	旧消防団栃木方面隊消防器具置場（第11分団第5部）	出流町 159-2
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
大平地域	伯仲水防倉庫	大平町伯仲 1725-1
	旧消防団大平方面隊車庫（第3分団第2部）	大平町西野田 169-2
	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
藤岡地域	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀文化会館西	都賀町原宿 573
西方地域	西方保健センター	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

項 目	備 蓄 数
非 常 食	61,912食
非常用飲料水	21,206ℓ
毛 布	4,461枚

(3) 孤立集落応急対策

災害時の孤立可能性等地区の通信途絶を解消するため、衛星携帯電話及び発電機の貸与により、通信体制の確保を図った。

・孤立可能性等地區……4地區（出流、下宮、男丸、真上）

(4) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、民間企業や関係機関との間で災害時応援協定を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
原子力災害における水戸市民の県外広域避難に関する協定	水戸市	5月21日
原子力災害における水戸市民の県外広域避難に関する協定	TCB観光株式会社	5月30日
災害時の施設利用等に関する協定	株式会社真岡製作所	1月25日
災害時における無人航空機による情報収集活動に関する協定	株式会社栃木県用地補償コンサルタント	2月19日
災害時における無人航空機による情報収集活動に関する協定	藤成測量株式会社	2月19日
災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	3月28日

(5) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

8月26日の突風被害及び9月30日から10月1日にかけての台風24号で被害を受けた者に、その復旧費用の一部を補助することにより早期再建を支援した。

・一部損壊世帯 13件

(6) 防災ハザードマップ作成事業

平成26年に発行した防災ハザードマップについて、浸水想定区域及び土砂災害警戒区域を見直し、災害等の種類ごとの指定緊急避難場所及び指定避難所の指定替えを反映した防災ハザードマップを新たに作成した。

・発行部数 7万冊

2 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、総合防災訓練、地域防災訓練及び防災図上訓練を行った。

(1) 総合防災訓練

- ・実施日 10月21日（日）
- ・会場 西方総合文化体育館
- ・参加団体
  - 栃木市消防団
  - 陸上自衛隊第12特科隊
  - 栃木土木事務所
  - 栃木県消防防災航空隊
  - 栃木警察署
  - 自治会（木の宮西、元中部、柴西、柴中、柴南、薬師堂、西金井、田谷、居林、下宿北）
  - 西方地区民生委員児童委員協議会
  - 栃木市婦人防火クラブ

栃木市日赤奉仕団西方分団  
医療法人社団厚生会西方病院

- ・災害応援協定事業者 栃木市社会福祉協議会、イオンリテール（株）イオン栃木店、とちぎコープ生活協同組合、（株）ヤオハン、（株）伊藤園、FMくらら857、ケーブルテレビ（株）、栃木市建設業協同組合、栃木市公認管工事業協同組合
- ・協力事業所 （株）ショウナン
- ・参加人数 382人

## (2) 地域防災訓練

栃木地域

- ・実施日 2月17日（日）
- ・会場 国府南小学校
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署、  
栃木市消防団栃木方面隊  
栃木市第12区民生委員児童委員協議会  
栃木市婦人防火クラブ栃木地区  
栃木市赤十字奉仕団栃木分団  
自治会（円光寺、大光寺、田本、田下、寄居、平六）  
国府南小学校
- ・協力事業所 （株）ショウナン
- ・参加人数 257人

## (3) 防災図上訓練

- ・実施日 3月22日（金）
- ・会場 市役所（災害対策本部図上訓練）
- ・参加人数 プレイヤー：市職員50人  
コントローラ：危機管理課職員

## 3 指定緊急避難場所の整備

藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するため、現在、国による盛土工事が行われており、進捗確認など国と打合せを行った。

## 4 防災無線等

### (1) 移動系防災行政無線

岩舟総合支所の自家発電装置の点検、無線送受信装置のバッテリー交換工事、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。

### (2) 同報系防災行政無線

各地域の公園や公民館など新たに33か所に屋外拡声スピーカーを設置し、市全域で185か所が整備済みとなった。

### (3) 防災情報ステーション

市役所と各地域の避難所 6 か所及び観光施設 4 か所に防災用 W i - F i ( 公衆無線 LAN ) のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で 84,938 回であった。

#### 5 自主防災組織

自主防災組織として、新たに、下新田自治会自主防災会、山の腰西自治会防災委員会、出流町自主防災会、宮町自治会自主防災会、荒宿自主防災組織、城南自治会自主防災会、惣社西小路自主防災会の 7 組織が設立され、全部で 61 組織となった。

#### 6 土砂災害防止関係

6 月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。  
10 月に栃木土木事務所と協力し、土砂災害防災訓練を兼ねて防災訓練を実施した。

## 第 3 章 財務部

### 第 1 節 管財課

#### 〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関する事務である。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 56 件、28,139.25 m<sup>2</sup>の土地を 27,997,973 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 50 件、39,062.72 m<sup>2</sup>の土地を 279,925,458 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 9 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、平成 29 年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。1 月 29 日の臨時会では、議長及び副議長の選挙、議席の決定を審議した。3 月 15 日の定例会では、平成 31 年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。

旧真名子財産区内（西方町真名子字真上地内）での分収林については、栃木県が旧真名子村所有地に昭和 16 年より造林してきた県行造林である。栃木県は 4 工区 5 年間計画で平成 28 年度より伐採及び売却を開始した。平成 30 年度は栃木市分の分収益として 13,781,611 円を収入した。

庁舎等の管理については、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務など各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を 1 階商業事業者と合同で 3 回実施した。施設の維持補修や工事関係では、本庁舎エスカレーターリニューアル工事、本庁舎整流器盤更新工事を施工した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めるとともに、老朽化した車両 9 台（消防車両 5 台等）を、インターネット公有財産売却システムを利用し売却した。

市有資産を活用した財源涵養策として、庁舎の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

## 1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積(m <sup>2</sup> )	収入金額(円)
市内市有地(旭町 ほか)	39	25,416.32	18,346,476
都内市有地(渋谷区、大田区)	17	2,722.93	9,651,497
合 計	56	28,139.25	27,997,973

## 2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積(m <sup>2</sup> )	売却価格(円)
普通財産(一般競争入札)	-	-	-
普通財産(市内・随意契約)	11	31,364.52	258,358,227
旧道水路敷(用途廃止)	39	7,698.20	21,567,231
合 計	50	39,062.72	279,925,458

## 3 都内市有地(大澤財産)処分状況

(単位：m<sup>2</sup>)

寄附受入面積	地積更正等	平成29年度末ま での処分	平成30年度中の 処分	平成30年度末の 保有面積
7,928.44	7,959.11	5,168.47	-	2,790.64

## 4 大澤基金に関すること

(単位：円)

平成29年度末現在高	平成30年度中増減高	平成30年度末現在高
1,034,239,924	△45,125,000	989,114,924

## 5 土地総合調整基金に関すること

(単位：円)

平成29年度末現在高	平成30年度中増減高	平成30年度末現在高
201,050,222	249,950,000	451,000,222

## 6 皆川地区振興基金に関すること

(単位：円)

平成29年度末現在高	平成30年度中増減高	平成30年度末現在高
27,398,117	△491,302	26,906,815

## 7 小野寺地区市有林管理基金に関すること

(単位：円)

平成29年度末現在高	平成30年度中増減高	平成30年度末現在高
2,440,435	△433,562	2,006,873

## 8 財産区関係

## (1) 財産区議会の招集



寺尾財産区議会

招集年月日	会 議 別	提 案 議 案 等
11月9日(金)	定例会	認定第1号
1月29日(火)	臨時会	議長及び副議長の選挙、議席の決定
3月15日(金)	定例会	議案第1号及び第2号

(2) 平成30年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳 入	予 算 現 額	収 入 済 額
	26,600,000	26,387,568
歳 出	予 算 現 額	支 出 済 額
	26,600,000	19,777,907
差 引 残 額		6,609,661

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数(件)	面 積 (㎡)	収 入 金 額 (円)
5	371,609	25,175,549

(4) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

平成29年度末現在高	平成30年度中増減高	平成30年度末現在高
210,224,696	14,800,000	225,024,696

9 分収林売却収入

所在	収入金額(円)
西方町真名子字真上地内	13,781,611

庁舎管理係

1 本庁舎等の業務委託

庁舎管理上の必要から、次のとおり業務委託を実施した。

業 務 名	委託金額(円)
本庁舎宿直警備等業務委託	33,418,800
本庁舎清掃業務委託	12,960,000
本庁舎設備環境管理業務委託	35,348,400
本庁舎受付等業務委託	6,363,360
本庁舎電話交換設備等保守点検業務委託	1,455,278
立体駐車場管理業務委託	1,932,480
入舟庁舎清掃業務委託	366,120
その他業務委託 6件	687,710
合 計	92,532,148

2 本庁舎等の工事

本庁舎の老朽化した設備のリニューアル工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
本庁舎エスカレーターリニューアル工事	78,840,000
本庁舎整流器盤更新工事	13,456,800
合 計	92,296,800

3 本庁舎及び入舟庁舎の修繕工事

本庁舎防火シャッター修繕工事など、必要な修繕工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
本庁舎2,3階及び立体駐車場防火シャッター修繕工事	421,200
本庁舎4階防火シャッター修繕工事	225,720
本庁舎1,3,4階防火シャッター危害防止装置バッテリー交換工事	151,200
本庁舎1階R型火災受信機データ更新工事	108,000
本庁舎照明制御設備エネルギーモニターバックアップ電池交換工事	135,000
本庁舎空調監視装置修繕工事	324,000
本庁舎2階相談室パーテーションランマガラス設置工事	432,000
本庁舎4階相談室パーテーションランマガラス設置工事	226,800
本庁舎3階カウンター増設工事	194,400
本庁舎内レイアウト変更に伴う電話工事	213,840
立体駐車場地下揚水ポンプグランドパッキン交換工事	135,000
元質屋書庫（栃高東書庫）フェンス設置工事	544,914
入舟町倉庫シャッター修繕工事	181,440
その他維持補修等 17件	941,552
合 計	4,235,066

4 職員による不具合箇所の修繕等

庁舎内の不具合箇所の補修のほか、各課からの依頼を受け市有施設の修繕等を行った。

自転車置場の解体撤去、公衆トイレのドア補修、食器洗浄機溶接修理ほか 269件

5 庁舎の有効活用状況

庁舎の一部を貸し出し、財源涵養に努めた。

(1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入（円）
自動販売機（7台）	4,292,005

証明写真機	409,464
広告付本庁舎案内看板	382,392
本庁舎パネル広告事業	505,440
本庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	544,320
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,583,848
合 計	21,717,469

(2) 自動販売機入札実施状況

入 札 実 施 台 数	最高貸付料率 (%)
25台	55.1

6 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 463件
- ・ 共済責任額 7,444,100万円
- ・ 共済分担金 7,287,255円

7 共用車管理状況

本庁所管の共用車について、状態を良好に保つよう維持管理に努めた。

なお、小型貨物（トラック）1台を新規購入した。

区 分	数 量 (台)
普通乗合（大型バス 席数53(補助席8含む)・ガイド席1)	1
普通乗合（中型バス 席数35(補助席6含む)・ガイド席1)	1
普通乗用	4
小型乗用	8
軽乗用	5
小型貨物	11
軽貨物	18
合 計	48

8 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 自動車及びバイク 417台
- ・ 共済分担金 5,550,806円
- ・ 契約内容(自動車等)
  - 対物 1事故につき 500万円
  - 対人 1人につき 無制限

9 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	8月22日（水）	総合訓練	309人（内、市職員266人）
第2回	10月31日（水）	避難訓練	38人
第3回	2月20日（水）	総合訓練	127人（内、市職員 87人）

10 一般市民への市民スペース及び501会議室の貸出状況

場所	内容	件数（件）
1階市民スペース	会議、研修等	15
501会議室	展示、発表等	11
合 計		26

11 特定規模電気事業者との電力需給契約（新電力）

郵便入札執行：7月27日（金）

電力供給期間：10月1日午前0時～翌年9月30日午後12時

(1) 9月30日まで

グループ1（入舟庁舎等36施設）…東京電力エナジーパートナー（株）  
E & G事業本部 北関東本部

グループ2（小・中学校37校）…（株）F-Power

グループ3（本庁舎）…（株）F-Power

(2) 10月1日から

グループ1（入舟庁舎等35施設）…東京電力エナジーパートナー（株）

グループ2（小・中学校39校）…東京電力エナジーパートナー（株）

グループ3（本庁舎）…東京電力エナジーパートナー（株）

## 第2節 財政課

### 〔総括概要〕

平成30年度の当初予算については、安定した行政サービスや、地域の資源・魅力を次の世代にも引き継いでいける強固な行財政基盤を有した「持続可能な自治体」の構築を目指し、総合計画に掲げる7つの基本方針の実現に資する事業に経営資源を集中するとともに、行財政改革を着実に推進することとし、予算編成を行った。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、引き続き「予算のあらまし」を全世帯へ配布するとともに、ホームページに当初予算の編成過程や決算等の情報を掲載した。

平成31年度の当初予算についても、総合計画に掲げる本市の将来像「“自然” “歴史” “文化” が息づき “みんな” が笑顔のあったか栃木市」を実現するため、7つの基本方針に資する事業に経営資源を集中するとともに、行財政改革を着実に推進することとし、予算編成を行った。

### 財政係

#### 1 平成30年度歳入歳出予算

##### (1) 一般会計

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成30年 3月16日	—	64,310,000
補正第1号	6月27日	△145,280	64,164,720
〃 2号	9月26日	※ 678,763	64,843,483
〃 3号	12月19日	347,226	65,190,709
〃 4号	12月19日	82,193	65,272,902
〃 5号	平成31年 3月26日	△1,738,154	63,534,748
〃 6号	3月26日	250,239	63,784,987

※修正議決額

##### (2) 特別会計

##### ア 国民健康保険

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成30年 3月16日	—	18,176,219
補正第1号	12月19日	851,920	19,028,139
〃 2号	平成31年 3月26日	△4,160	19,023,979

##### イ 後期高齢者医療

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成30年 3月16日	—	1,865,367
補正第1号	9月26日	1,404	1,866,771

” 2号	平成31年	3月26日	34,819	1,901,590
------	-------	-------	--------	-----------

ウ 介護保険（保険事業勘定）（単位：千円）

区 分	議決等年月日		補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成30年	3月16日	—	14,458,367
補正第 1号		6月27日	3,239	14,461,606
” 2号		12月19日	501,261	14,962,867
” 3号	平成31年	3月26日	120,070	15,082,937

エ 介護保険（介護サービス事業勘定）（単位：千円）

区 分	議決等年月日		補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成30年	3月16日	—	66,870
補正第 1号	平成31年	3月26日	△240	66,630

オ 千塚町上川原産業団地特別会計（単位：千円）

区 分	議決等年月日		補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成30年	3月16日	—	23,132
補正第 1号		9月26日	—	23,132
” 2号		12月19日	480,232	503,364
” 3号	平成31年	3月26日	39	503,403

(3) 水道事業会計（単位：千円）

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成30年3月16日	2,747,397	2,491,240	352,183	1,899,592
合 計		2,747,397	2,491,240	352,183	1,899,592

(4) 下水道事業会計（単位：千円）

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成30年3月16日	4,427,453	3,740,333	1,657,173	3,508,114
補正第 1号	9月26日	—	—	—	—
” 2号	12月19日	—	—	—	5,700
” 3号	平成31年3月26日	—	—	15,000	—
合 計		4,427,453	3,740,333	1,672,173	3,513,814

## 2 平成30年度決算状況

(1) 一般会計及び特別会計（単位：千円）

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	65,659,866	63,544,149	60,507,217	3,036,932	366,008	2,670,924
国民健康保険特別会計	19,023,979	19,515,749	18,821,193	694,556	—	694,556

後期高齢者医療 特別会計	1,901,590	1,892,801	1,883,560	9,241	—	9,241
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15,082,937	14,813,835	14,555,635	258,200	—	258,200
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	66,630	69,924	65,047	4,877	—	4,877
千塚町上川原産業団地 特別会計	503,403	503,368	503,368	0	—	0
計	102,238,405	100,339,826	96,336,020	4,003,806	366,008	3,637,798

(2) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,747,397	2,491,240	352,183	1,899,592
決算額	2,770,827	2,352,512	345,953	1,828,587
決算額-予算額	23,430		△ 6,230	
繰越額		0		10,692
不用額		138,728		60,313

(3) 下水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	4,427,453	3,752,813	1,814,423	3,670,214
決算額	3,971,150	3,696,267	2,123,834	3,464,599
決算額-予算額	△ 456,303		309,411	
繰越額		0		186,000
不用額		56,546		19,615

3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入額

(単位：千円)

区 分		交付月	期 間		交 付 額	
地 方 譲 与 税	地方揮発油 譲与税	6月	平成30年	3月～5月	48,660	
		11月	〃	6月～10月	70,516	
		3月	〃	11月～平成31年	2月	54,720
		計			173,896	
	自 動 車 重 量 譲与税	6月	平成30年	2月～4月	111,532	
		11月	〃	5月～9月	174,714	
		3月	〃	10月～平成31年	1月	142,123
計			428,369			

地方道路 譲与税	6月	平成30年	3月～	5月	—	
	11月	〃	6月～	10月	—	
	3月	〃	11月～平成31年	2月	—	
	計（千円未満部分を足し合せた額を切り上げ）				—	
小 計					602,265	
利子割交付金	8月	平成30年	3月～	7月	13,123	
	12月	〃	8月～	11月	12,753	
	3月	〃	12月～平成31年	2月	5,703	
	計				31,579	
配当割交付金	8月	平成30年	3月～	7月	19,444	
	12月	〃	8月～	11月	3,674	
	3月	〃	12月～平成31年	2月	44,055	
	計				67,173	
株式等譲渡所得割交付金		3月	平成30年	3月～平成31年	2月	60,604
地方消費 税 交付金	地方消費税 交付金	6月	平成30年	2月～	4月	430,572
		8月	〃	5月～	7月	556,465
		12月	〃	8月～	10月	310,983
		3月	〃	11月～平成31年	1月	459,042
		計				1,757,062
	社会保障財源 交付金	6月	平成30年	2月～	4月	314,750
		8月	〃	5月～	7月	406,170
		12月	〃	8月～	10月	228,260
		3月	〃	11月～平成31年	1月	334,985
		計				1,284,165
小 計					3,041,227	
ゴルフ場利用税 交付金	8月	平成30年	3月～	7月	144,035	
	12月	〃	8月～	11月	115,137	
	3月	〃	12月～平成31年	2月	88,192	
	計				347,364	
自動車取得税 交付金	8月	平成30年	4月～	7月	82,754	
	12月	〃	8月～	11月	62,507	
	3月	〃	12月～平成31年	3月	71,205	
	計				216,466	
地方特例交付金	4月				67,088	
	9月				65,084	
	計				132,172	
交通安全対策 特別交付金	9月	平成30年	3月～	8月	8,851	
	3月	〃	9月～平成31年	2月	8,053	



	計	16,904
合	計	4,515,754

#### 4 地方交付税

(1) 平成30年度算定額 (単位：千円)

区分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	26,857,093	28,216,928
基準財政収入額 ②	19,827,816	19,851,030
交付基準額 ③ (①－②)	7,029,277	8,365,898
調整額 ④		0
普通交付税 ⑤ (③－④)		8,365,898
特別交付税 ⑥		1,141,449
合計 (⑤＋⑥)		9,507,347

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

(2) 収入額 (単位：千円)

区分	交付月	交付額	区分	交付月	交付額
普通交付税	4月	2,118,101	特別交付税	12月	89,254
	6月	2,118,101		3月	1,052,195
	9月	2,051,188			
	11月	2,051,188			
	2月	27,320			
小計	8,365,898	小計		1,141,449	
合計			合計		9,507,347

#### 5 市債の状況 (一般会計)

名称 (予算書の起債の目的)	借入額 (千円)	年利率 (%)	借入先
農業生産基盤整備事業	57,800	0.2	下野農業協同組合
道路維持事業	189,900	0.1	栃木県
	15,700	0.2	下野農業協同組合
道路新設改良事業	52,400	0.004	地方公共団体金融機構
	70,400	0.1	栃木県
	272,300	0.2	下野農業協同組合
まちづくり事業 (施設整備)	210,100	0.35	下野農業協同組合
橋りょう維持事業	13,900	0.2	下野農業協同組合
橋りょう新設改良事業	6,800	0.004	地方公共団体金融機構
	35,600	0.2	下野農業協同組合
土地区画整理事業	42,400	0.01	財務省
	116,600	0.2	下野農業協同組合

公園整備事業	47,400	0.1	栃木県
	27,400	0.2	下野農業協同組合
河川等整備事業	92,800	0.1	栃木県
公営住宅改修事業	20,900	0.1	栃木県市町村振興協会
急傾斜地崩壊対策事業	7,000	0.2	下野農業協同組合
文書広報施設整備事業	47,600	0.15	下野農業協同組合
小学校施設整備事業	248,600	0.2	下野農業協同組合
	107,500	0.35	下野農業協同組合
中学校施設整備事業	24,200	0.1	栃木県市町村振興協会
消防施設整備事業	24,500	0.01	全国市有物件災害共済会
	26,300	0.1	栃木県市町村振興協会
	18,500	0.15	下野農業協同組合
伝建地区拠点施設整備事業	39,100	0.1	栃木県市町村振興協会
文化財保護施設整備事業	14,800	0.35	下野農業協同組合
体育施設整備事業	10,400	0.1	栃木県市町村振興協会
農道整備事業	6,200	0.1	栃木県
街路事業	8,900	0.2	下野農業協同組合
健康福祉施設整備事業	127,100	0.008	地方公共団体金融機構
斎場再整備事業	12,100	0.35	下野農業協同組合
災害対策施設整備事業	3,600	0.01	全国市有物件災害共済会
	196,400	0.2	下野農業協同組合
臨時財政対策債	1,553,800	0.01	財務省
	646,700	0.01	地方公共団体金融機構
合 計	4,395,700		

## 6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第204号	平成30年6月6日	平成29年度予算執行状況等
第385号	〃 12月5日	平成30年度予算執行状況及び平成29年度決算状況等

## 7 水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第205号	平成30年6月6日	平成29年度下半期分

## 8 水道事業及び下水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第386号	平成30年12月5日	平成30年度上半期分

### 第3節 公共施設再編課

#### 〔総括概要〕

公共施設再編課の主な分掌事務は、老朽化が進行している施設や、合併に伴い生じた類似施設等の集約及び適正な再配置等について、庁内の調整を図る業務である。

平成30年度は、「公共施設のあり方ガイドライン」及び「栃木市公共施設適正配置計画」に基づき、「栃木市総合支所複合化基本方針」を策定し、地域コミュニティの拠点となる施設整備を行う上での基本的な考え方をとりまとめた。

また、公共施設の適正配置を積極的に推進していくために、職員一人一人が、その意義や必要性を理解して取り組んでいく必要があることから、全職員を対象とした研修会を実施した。

#### 公共施設再編係

#### 1 栃木市公共施設適正配置計画関係

##### (1) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組みの実施について、庁内の合意形成を図るための協議を行った。

開催日	主な内容
4月18日（水）	・ 栃木市総合支所複合化基本方針について ・ 個別計画策定に向けて

##### (2) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議用途別専門部会

各公共施設の適正配置に向けた方向性について、施設所管課長を構成委員とした専門部会を開催し、協議を行った。

開催日	専門部会名
1月23日（水）	学校教育系施設用途別専門部会
1月31日（木）	市民文化系施設用途別専門部会
2月1日（金）	その他施設用途別専門部会 供給処理施設用途別専門部会
2月5日（火）	保健・福祉・医療施設用途別専門部会
2月6日（水）	産業系施設用途別専門部会 スポーツ・レクリエーション系・公園施設用途別専門部会
2月7日（木）	行政系施設用途別専門部会 公営住宅用途別専門部会
2月8日（金）	子育て支援施設用途別専門部会
2月13日（水）	社会教育系施設用途別専門部会 上・下水道施設用途別専門部会

(3) 市域再編モデル事業専門部会（文化会館の統合）

公共施設適正配置計画で定めた先導的モデル事業を推進するために、市域再編モデル事業専門部会を設置し、協議を行った。

開催日	主な内容
3月20日（水）	基礎調査の結果について 文化会館の整備方法について

(4) 地域再編モデル事業専門部会（総合支所の複合化）

公共施設適正配置計画で定めた先導的モデル事業を推進するために、地域再編モデル事業専門部会を設置し、協議を行った。

開催日	主な内容
6月6日（水）	現地視察：日光行政センター、栗山行政センター
6月26日（火）	都賀総合支所複合化整備事業について
9月20日（木）	・都賀地域会議への説明状況 ・複合施設の立地エリアについて ・複合施設の機能について
1月10日（木）	・複合施設の機能に係る都賀地域会議への説明状況について ・外郭団体の事務所移転に関する調整状況について ・自治会アンケートの実施について ・複合施設の面積について ・複合施設の立地場所（敷地利用計画）について

2 職員研修会の実施

公共施設の統廃合を含む適正配置の推進を図るためには、職員一人一人が、その意義や必要性を理解して取り組んでいく必要があることから、全職員を対象とした研修会を実施した。

開催日	参加人数	内 容
10月25日（木） ※栃木文化会館	167人	「公共施設マネジメントの具体化に向けて」 ㈱日本経済研究所 社会インフラ本部 公共マネジメント部長 足立文氏

## 第4節 市民税課

### 〔総括概要〕

自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と共同で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

### 税政係

#### 1 調定額

(単位：千円)

税目	区分	本年度	前年度
市民税		10,611,901	10,369,870
軽自動車税		467,906	449,568
市たばこ税		1,067,644	1,089,219
鉱産税		3,221	3,142
入湯税		16,002	13,040
国民健康保険税		6,467,708	6,635,992
後期高齢者医療保険料		1,373,736	1,304,133
介護保険料		3,321,427	2,973,303

#### 2 賦課状況

##### (1) 軽自動車税（4月1日現在）

(課税状況調より)

車種	区分	総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税額 (千円)
			非課税	減免		
原動機付自転車	50cc以下	5,702	54	1	5,647	11,294
	51cc～90cc	498	1	—	497	994
	91cc～125cc	776	13	—	763	1,831
	ミニカー	120	—	—	120	444
	小計	7,096	68	1	7,027	14,563

軽自動車及び小型特殊自動車	軽自動車	二輪車		2,042	2	1	2,039	7,340	
		三輪車		1	—	—	1	5	
		四輪車	乗用	営業用	7	—	2	5	28
				自家用	22,390	48	378	21,964	158,141
			貨物	営業用	115	—	1	114	342
				自家用	5,741	43	64	5,634	22,536
		新税率適用分	乗用	営業用	1	—	—	1	7
				自家用	4,885	4	97	4,784	51,667
			貨物	営業用	44	—	—	44	167
				自家用	1,391	17	11	1,363	6,815
		重課適用分	乗用	営業用	3	—	—	3	25
				自家用	7,361	19	196	7,146	92,183
			貨物	営業用	32	—	—	32	144
				自家用	5,549	24	73	5,452	32,712
		75%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
				自家用	—	—	—	—	—
			貨物	営業用	—	—	—	—	—
				自家用	—	—	—	—	—
		50%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
				自家用	526	2	11	513	2,770
			貨物	営業用	—	—	—	—	—
				自家用	—	—	—	—	—
		25%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
				自家用	981	—	16	965	7,817
貨物	営業用		16	—	—	16	46		
	自家用		45	—	3	42	160		
小型特殊	農耕作業用		6,926	17	2	6,907	16,577		
	フォークリフト等		489	2	—	487	2,873		
小計			58,545	178	855	57,512	402,355		
二輪の小型自動車			2,836	14	1	2,821	16,926		
合計			68,477	260	857	67,360	433,844		

(2) 市たばこ税

区分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
一般品	192,527,386	985,894	191,541,492	1,038,422,441
旧三級品	6,318,480	11,020	6,307,460	24,756,541
手持ち品	10,657,054	—	10,657,054	4,464,694
合計	209,502,920	996,914	208,506,006	1,067,643,676

※平成28年4月税率改正により旧三級品の税率が段階的に引き上げられた事から手持ち品課税が行われた。

(3) 鉱産税

区 分	数量 (t)	価格 (円)	課税標準額 (千円)	税額 (円)
石灰石 第1類	33,010	9,903,000	—	—
ドロマイト	217,513	87,005,200		
石灰石 第2類	734,714	183,678,500		
珪 石	90,883	45,441,745		
合 計	1,076,120	326,028,445	326,004	3,220,900

(4) 入湯税

区 分	税率 (円/人)	人数 (人)	税額 (円)
日帰り	50	312,831	15,641,550
宿 泊	150	2,406	360,900
合 計		315,237	16,002,450

3 諸証明等の交付 (栃木地域分)

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	27,759	589	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円</li> <li>・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。</li> <li>・住宅用家屋証明 1件につき1,300円</li> </ul>
公簿閲覧	3,095	1,631	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産台帳の閲覧 1冊につき200円</li> <li>・公簿等の写し 1枚につき200円</li> </ul>
合 計	30,854	2,220	

法人係

個人係

(平成30年度課税状況調より)

1 個人市民税賦課状況 (7月1日現在)

(1) 所得区分別市民税額調

(単位：千円)

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額				
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分 離 譲 渡
所得金額	209,969,406	178,061,070	8,260,898	2,132,772	16,775,460	4,739,206
所 雑 損	1,294	81	531	-	682	-
医 療 費	1,406,695	798,578	112,970	42,406	381,209	71,532

得 控 除 額	社会保険料	37,870,547	33,307,082	1,300,042	359,123	2,401,250	503,050
	小規模企業共済掛金	658,608	387,270	177,459	10,494	45,490	37,895
	生命保険料	2,618,928	2,258,482	106,137	23,905	197,940	32,464
	地震保険料	100,148	65,138	6,161	6,096	19,482	3,271
	障害者	654,300	422,580	39,320	10,560	162,840	19,000
	寡婦	363,680	292,780	11,260	1,040	54,440	4,160
	寡夫	43,680	36,920	2,600	260	3,640	260
	勤労学生	1,560	1,560	-	-	-	-
	配偶者	5,314,020	3,691,130	152,130	31,610	1,353,300	85,850
	配偶者特別	446,460	355,920	15,900	2,860	69,000	2,780
	扶養	5,853,430	5,084,290	314,550	104,560	254,210	95,820
	同居特別障害者	141,680	106,490	11,270	2,070	17,250	4,600
	基礎	24,049,080	19,555,470	846,120	192,060	3,178,560	276,870
	計	79,524,110	66,363,771	3,096,450	787,044	8,139,293	1,137,552
課税標準額	134,269,400	111,697,299	5,164,448	1,345,728	8,636,167	7,425,758	
税 額	算出税額	7,941,129	6,699,441	309,760	80,720	517,779	333,429
	調整控除額	153,348	119,841	6,149	1,568	24,232	1,558
	配当控除額	7,579	1,989	15	11	3,711	1,853
	住宅借入金等特別税額控除	134,264	130,509	2,992	239	327	197
	寄附金税額控除	69,884	53,106	4,822	209	2,153	9,594
	外国税額控除	-	-	-	-	-	-
	税額調整額	708	595	1	2	110	-
	配当割額等控除額	14,103	759	68	5	2,075	11,196
	減免税額	119	119	-	-	-	-
	所得割額	7,561,124	6,392,523	295,713	78,686	485,171	309,031
	均等割額	285,747	224,434	11,280	2,565	47,468	-
	市民税額合計	7,847,471	6,616,957	306,993	81,251	532,639	309,631
市民税負担割合(%)	100	84.3	3.9	1.0	6.9	3.9	
納税義務者数(人)	81,642	63,829	3,197	724	13,053	839	
所得割人数(人)	72,876	59,259	2,564	582	9,632	839	

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,520	2,223,282	1,263,190	42,569	38,108
10万円を超え100万円以下	26,324	35,824,581	15,105,274	889,713	816,338



100 # 200 #	21,423	53,124,937	31,410,828	1,872,157	1,747,260
200 # 300 #	10,677	40,354,018	26,367,118	1,571,542	1,487,631
300 400	5,560	28,463,977	19,361,350	1,157,364	1,130,164
400 # 550 #	3,224	20,643,588	14,848,568	866,851	871,476
550 # 700 #	883	7,202,153	5,624,592	331,925	324,523
700 # 1,000 #	611	6,293,407	5,054,404	301,742	293,622
1,000万円を超える金額	654	15,839,463	15,234,076	897,266	852,062
合 計	72,876	209,969,406	134,269,400	7,931,129	7,561,184

※ 「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除 人員	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
	うち老人配偶者			老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	54	17	50	4	21	25	17	1
1万円を超え 2万円以下	29	8	39	2	15	22	13	2
2 # 3 #	35	14	49	2	13	34	7	-
3 # 4 #	27	11	30	2	14	14	9	2
4 # 5 #	40	12	35	-	11	24	3	2
5 # 6 #	38	17	42	-	23	19	-	-
6 # 7 #	31	10	35	4	11	20	-	-
7 # 8 #	40	14	45	-	26	19	41	5
8 # 9 #	38	18	42	3	15	24	-	-
9 # 10 #	40	19	37	3	9	25	-	-
10 # 15 #	233	109	167	8	68	91	16	10
15 # 20 #	290	161	211	18	77	116	21	3
20 # 25 #	310	162	204	16	72	116	-	-
25 # 30 #	288	132	201	5	76	120	94	18
30 # 40 #	624	285	475	34	170	284	-	-
40 # 60 #	1,147	463	930	47	339	544	87	21
60 # 80 #	1,095	371	847	55	296	496	79	9
80 # 120 #	1,903	391	1,731	77	617	1037	126	40
120 # 160 #	1,656	181	1,439	85	452	902	104	35
160 # 200 #	1,474	80	1,375	81	413	881	114	11
200万円を超える金額	6,307	192	6,895	405	1,723	4,767	792	80
合 計	15,699	2,667	14,879	851	4,461	9,580	1,523	239

## 2 法人市民税賦課状況 (7月1日現在)

均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,132
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	31
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	567
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	56
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	114
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	34
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	133
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	10
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	26
合 計			4,103

保険係

1 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・ 賦課限度額 540,000円
- ・ 所得割 8.2/100
- ・ 資産割 5/100
- ・ 均等割 30,000円
- ・ 平等割 26,000円
- ・ 課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	17,525	14,735	39,192	23,551
退職世帯	103	91	183	85
合 計	17,628	14,826	39,375	23,636

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,000	3,551	2,723	12,274	702
退職世帯	26	15	15	56	2
合 計	6,026	3,566	2,738	12,330	704

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	23,551	39,192	3,106,352,567	131,898	79,259

退職世帯	85	183	13,613,833	160,162	74,392
合 計	23,636	39,375	3,119,966,400	132,000	79,237

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 190,000円
- ・所得割 3.0/100
- ・資産割 1.5/100
- ・均等割 11,500円
- ・平等割 9,000円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	17,525	14,735	39,192	23,551
退職世帯	103	91	183	85
合 計	17,628	14,826	39,375	23,636

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,000	3,551	2,723	12,274	774
退職世帯	26	15	15	56	2
合 計	6,026	3,566	2,738	12,330	776

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	23,551	39,192	1,133,087,166	48,112	28,911
退職世帯	85	183	4,977,734	58,561	27,200
合 計	23,636	39,375	1,138,064,900	48,149	28,903

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 160,000円
- ・所得割 2.6/100
- ・資産割 1.5/100
- ・均等割 12,000円
- ・平等割 9,000円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	5,707	4,101	11,825	9,737
退職世帯	14	8	34	29

合計	5,721	4,109	11,859	9,766
----	-------	-------	--------	-------

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,169	1,234	950	4,353	338
退職世帯	5	5	3	13	1
合計	2,174	1,239	953	4,366	339

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	9,737	11,825	410,065,729	42,114	34,677
退職世帯	29	34	3,490,171	120,350	102,652
合計	9,766	11,859	413,555,900	42,346	34,872

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	19,384	4,342,330,300
特別徴収対象世帯	5,549	329,256,900
合計	24,933	4,671,587,200

2 後期高齢者医療保険料賦課状況(7月1日現在)

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・賦課限度額 620,000円
- ・所得割 8.54/100
- ・均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額(円)			
9割軽減	8.5割軽減	5割軽減	2割軽減
38,880	36,720	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数(人)	
		普通徴収	特別徴収
一般	(所得-33万円)×8.54%+43,200円	1,458	6,131
9割軽減	世帯の合計所得が33万円以下で、世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下(その他各種所得がない)の場合、均等割額を9割軽減。	394	3,521
8.5割軽減	世帯の合計所得が33万円以下の場合、均等割額を8.5割軽減。	233	3,599
5割軽減	世帯の合計所得が33万円+(27.5万円×被保険者数)以下の場合、均等割額を5割軽減。	162	2,252

2割軽減	世帯の合計所得が33万円+(50万円×被保険者数)以下の場合、均等割額を2割軽減。	193	2,125
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額を免除、均等割額を5割軽減。	191	3,045
合 計		2,631	20,673

(3) 後期高齢者医療保険料調定額（現年度分）

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収	2,631	402,613,300
特別徴収	20,673	932,107,300
合 計	23,304	1,334,720,600

3 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等

段 階	対象者	被保険者数(人)		年間保険料 (円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	・老齢福祉年金受給者 ・生活保護の受給者 ・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	721	6,244	30,240
第2段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円以下の方	36	2,962	43,680
第3段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円を超える方	38	2,663	50,400
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	584	8,309	57,120
第5段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円を超える方	54	7,467	67,200
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	350	8,484	80,640
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え200万円未満の方	234	5,188	87,360
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上400万円未満の方	233	3,490	100,800
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	62	656	117,600
第10段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	24	244	134,400

第11段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上の方	23	123	151,200
第12段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,000万円以上の方	43	268	168,000
合 計		2,402	46,098	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	2,402	174,480,660
特別徴収対象者	46,098	3,071,116,840
合 計	48,500	3,245,597,500

## 第5節 資産税課

### 〔総括概要〕

自主財源である市税の重要性がますます高まる中、厳正・公平な税務行政の執行が求められている。そのため、最新情報を職員間で共有するとともに常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務は、土地については、平成30年度評価替えを実施し、旧市町間における評価基準の統合等を考慮して土地評価額の格差解消を視野に入れ業務を行った。家屋については、家屋評価システムを有効活用して迅速かつ適正な業務の遂行に当たった。

また、法務局からの情報等に基づき現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

### 土地係

#### 1 調定額 (単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
固定資産税	10,811,903	10,912,199
特別土地保有税	15,090	15,100
都市計画税	817,103	810,962

#### 2 固定資産税評価状況 (平成30年1月1日現在)

##### (1) 土地

地目	筆数(筆)	地積(m <sup>2</sup> )	決定価格(千円)	
田	一般田	55,160	77,693,057	8,838,710
	宅地介在田等	3,671	2,411,795	14,727,457
畑	一般畑	30,058	20,162,565	1,238,429
	宅地介在畑等	3,481	1,899,536	10,576,153
宅地	142,137	39,731,463	453,105,918	
鉱泉地	2	4	400	
池沼	270	139,684	5,323	

山	林	21,708	52,842,623	2,582,254	
牧	場	13	6,751	317	
原	野	3,051	813,770	17,777	
雑	種	地	27,600	24,247,614	53,643,382
合	計	287,151	219,948,862	544,736,120	

家屋償却係

1 固定資産税評価状況（平成30年1月1日現在）

(1) 木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
専	用	住	宅	59,082	5,699,124	146,621,280				
共	同	住	宅・寄	932	217,919	8,333,097				
併	用	住	宅	3,884	416,015	6,041,736				
旅	館・料	亭・ホ	テ	151	7,696	87,299				
事	務	所・銀	行・店	1,738	127,179	3,050,577				
劇	場・病	院		89	14,733	504,404				
工	場・倉	庫		1,304	112,301	534,275				
土		蔵		1,927	93,526	119,757				
附	属	家		24,603	990,244	3,423,838				
合	計			93,710	7,678,737	168,716,263				

(2) 非木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
事	務	所・店	舗	1,938	723,110	38,771,559				
百	貨	店・銀	行							
住	宅・ア	パ	ー	7,729	1,307,516	46,498,516				
病	院・ホ	テ	ル	141	130,481	11,132,491				
工	場・倉	庫・市	場	6,014	2,639,621	60,714,616				
そ	の	他		10,418	651,683	5,251,604				



合 計	26,240	5,452,411	162,368,786
-----	--------	-----------	-------------

(3) 償却資産 (単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課税標準額
市 長 し が た 価 格 の 等 を 決 定	構 築 物	23,729,154	23,442,294
	機 械 及 び 装 置	94,671,978	90,946,202
	船 舶	3,585	3,585
	航 空 機	1,045	1,045
	車 両 及 び 運 搬 具	992,983	992,983
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	15,817,653	15,816,323
	小 計	135,216,398	131,202,432
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの	34,258,128	33,992,728	
県知事が価格等を 決定し配分したもの	-	-	
小 計	34,258,128	33,992,728	
合 計	169,474,526	165,195,160	

## 第6節 収税課

### 〔総括概要〕

歳入の根幹である市税収入については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、一斉給与・賞与差押や市税等収納員による臨戸訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告も実施した。さらに、休日夜間納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画を策定した。

さらに、現年度の滞納者がそのまま翌年度以降の滞納者に直結することから、これまで以上に現年度分を中心に、県と共同で滞納整理に取り組んだ。

### 納税管理係

#### 1 口座振替状況

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	13,666	772,462,768
固定資産税・都市計画税	76,401	4,263,508,000
軽自動車税	15,106	96,697,900
国民健康保険税	47,262	1,753,046,400
介護保険料	2,778	27,622,520
後期高齢者医療保険料	11,089	233,920,300
計	166,302	7,147,257,888

#### 2 コンビニ納付

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	11,570	350,273,396
固定資産税・都市計画税	27,823	862,130,085
軽自動車税	22,438	162,427,100
国民健康保険税	19,697	573,570,400
介護保険料	5,381	61,310,500
後期高齢者医療保険料	2,487	31,402,500
計	89,396	2,041,113,981

### 3 市税等収納員による徴収事業

市税等の収納率向上のため、市税等収納員3人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	納付指導(件)
1,098	44,350,336	757

### 4 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

- ・講師 弁護士 須田徹氏、澤村暁氏、牟田武史氏
- ・実施状況

実施日	会場	内容	参加人数(人)
8月6日(月)	市役所 501会議室	①債権の意義と債権の発生 ②担保の設定 ③日常の債権管理 ④時効 ⑤任意の履行を求める措置 ⑥所在調査と財産調査 ⑦法的手続きによる回収 ⑧徴収困難であると判断されるとき の措置 ⑨延滞金(遅延損害金) ⑩欠損処理	21
8月24日(金)	市役所 501会議室	①相続 ②破産手続と債権者としての対応 ③栃木市債権管理条例に基づく債権 放棄の要件	20

### 5 弁護士法律(メール)相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・相談件数 24件

### 6 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部会議」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内容	会場
7月25日(水)	(1)債権について	市役所

	(2) 平成 30 年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	庁議室
3 月 27 日 (水)	(1) 平成 30 年度分債権放棄案件の審議について (2) 平成 30 年度分不納欠損報告について (3) 平成 31 年度債権管理事業計画について (4) 平成 31 年度債権管理プランについて	市役所 庁議室

### 徴税係

#### 1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

#### 2 不納欠損

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	2,132	145,666,624
国 民 健 康 保 険 税	1,267	145,424,252
介 護 保 険 料	338	14,265,042
後期高齢者医療保険料	50	1,953,300
計	3,787	307,309,218

#### 3 執行停止

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	1,526	160,210,440
国 民 健 康 保 険 税	1,010	203,059,120
介 護 保 険 料	243	12,616,199
後期高齢者医療保険料	41	1,438,400
計	2,820	377,324,159

#### 4 差押及び参加差押

差 押 物 件	差押件数 (件)	参加差押件数 (件)
不 動 産	0	0
自 動 車	23	0
債権その他	492	0
計	515	0

#### 5 交付要求

- ・ 交付要求件数 102件

6 督促状発送状況

税 目	件 数 (件)
市 税	42,739
国 民 健 康 保 険 税	34,723
介 護 保 険 料	5,705
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,467
計	85,634

7 催告書発送及び納付状況

月 日	発送件数 (人)	納付件数 (件)	納付額 (円)
4月16日 (月)	2,561	2,879	50,784,994
5月21日 (月)	1,994	221	1,890,180
6月18日 (月)	2,169	1,795	24,779,825
8月17日 (金)	1,984	632	11,131,900
10月19日 (金)	1,517	557	11,236,437
12月10日 (月)	5,291	3,848	53,236,831
計	15,516	9,932	153,060,167

8 休日納税相談窓口

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導により納付を促した。

実 施 日	納付件数 (人)	納付額 (円)
4月21日 (土)	40	1,025,900
6月24日 (日)	5	272,400
12月16日 (日)	45	1,672,100
計	90	2,970,400

9 市税等徴収強化事業

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、収税課職員による一斉給与・賞与差押を実施した。

・実施期間 9月26日 (水)～11月26日 (月)

差押予告発布件数(人)	納付件数(人)	納付額 (円)
253	143	8,898,437

10 国民健康保険税徴収指導員による指導・助言や研修の実施

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による直接指導助言や、滞納整理に関する研修を実施した。

・徴収指導員 県派遣 佐藤知章氏

- ・実施日 8月28日（火）、10月22日（月）、11月26日（月）、12月20日（木）、1月24日（木）、2月15日（金）
- ・内容 個別案件の相談、搜索の実施、分納誓約の活用、納税義務の承継（研修）



## 第4章 生活環境部

### 第1節 市民生活課

#### 〔総括概要〕

市民生活課の主な分掌事務は、市民相談、消費者行政、消費生活センター、戸籍の記載、新戸籍の編製、住民基本台帳及び印鑑登録原票の整備、住民関係諸届出の受付、関係諸証明の作成交付、住居表示番号の付番、変更及び廃止等に関することである。

市民相談業務については、市民生活に関する苦情、相談等を受け付け、解決に向けた処理として、助言や庁内各課への対応依頼及び庁外の相談先案内等を実施した。

消費者行政については、消費者である市民が、より豊かで安全・安心な消費生活を営めるよう、各種媒体を活用した情報提供や、悪質商法等に対する被害防止の啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を実施した。

消費生活センターでは、各種法令や、悪質商法等の手口・解決法を学び相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、相談員のスキルアップを図った。

さらに、平成30年度から5年間で実施する「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき、安全で安心な消費生活の実現に向けた施策の推進に取り組んだ。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付、出入国管理及び難民認定法上の在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。また、住民票の写し等の不正請求や不正取得を防ぐため、「登録型本人通知制度」を実施した。

マイナンバー制度については、通知カード・個人番号カードの交付を行うとともに、個人番号カードを利用した証明書のコンビニ交付の普及促進を行った。

#### 市民生活係

##### 1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

##### ・各種相談状況

相談	場所	開設状況	件数(件)
市民相談	市役所本庁舎2階 市民相談室	常時開設	925
合同相談(行政・人権相談)		毎月第2、4火曜日	2
弁護士相談		毎月第2、4金曜日	132
宅地建物相談		毎月第3金曜日	54



## 2 消費者行政の推進

社会経済全体の情報化、グローバル化、規制緩和の進展を背景に、消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で安心な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。さらに、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進するための「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施すると共に、消費者教育の推進を目的とした「消費者教育基本計画」を策定するため「消費者教育推進地域協議会」を設置した。

### (1) 消費生活センター事業

入舟庁舎1階に消費生活センターを常時開設し、国民生活センター、栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムを活用することで、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

#### ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員5人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

#### (ア) 相談件数の推移

相談内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	885	90.0	1,208	91.9	1,370	94.2
問合せ	98	10.0	106	8.1	85	5.8
合計	983	100.0	1,314	100.0	1,455	100.0

#### (イ) 商品・サービス別相談件数

相談の種別		平成29年度(件)	平成30年度(件)	前年比(%)
苦情相談	商品一般	429	544	126.8
	食料品	58	62	106.9
	住居品	27	29	107.4
	光熱水費	32	40	125.0
	被服品	30	36	120.0
	保健衛生品	20	36	180.0
	教養娯楽品	74	54	73.0
	車両、乗り物	34	37	108.8
	土地、建物、設備	83	72	86.7
	他の商品	4	0	0.0
	役務(サービス)一般	14	6	42.9
	金融、保険サービス	95	126	132.6
	運輸、通信サービス	202	196	97.0
	教育サービス	3	2	66.7
教養、娯楽サービス	19	22	115.8	

保健、福祉サービス	35	38	108.6
他の役務（サービス）	31	42	135.5
内職、副業、相場	5	9	180.0
他の行政サービス	3	7	233.3
他の相談	10	12	120.0
計	1,208	1,370	113.4
問合せ	106	85	80.2
合計	1,314	1,455	110.7

(ウ) 販売購入形態別件数

	平成29年度（件）		平成30年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	246	231	243	228	98.8	98.7
訪問販売	121	119	112	112	92.6	94.1
通信販売	271	263	290	288	107.0	109.5
訪問購入	11	11	10	9	90.9	81.8
マルチ・マルチまがい	12	12	8	8	66.7	66.7
電話勧誘販売	76	74	109	104	143.4	140.5
ネガティブ・オプション	6	6	9	9	150.0	150.0
その他無店舗	4	3	7	7	175.0	233.3
不明・無関係	567	489	667	605	117.6	123.7
合計	1,314	1,208	1,455	1,370	110.7	113.4

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会への出前講座や、高齢者教室等において講座を実施した。

また、消費者教育として小中学校及び高等学校において、「情報社会のルールや情報モラルの理解」を学習目標とした「インターネットトラブルの対処方法」についての講座を実施した。

(ア) 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 19回
- ・延べ参加者数 465人

(イ) 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 35回
- ・延べ参加者数 4,754人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施

(ア) 街頭啓発

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布した。

また、市内スーパー等へ「消費者月間」啓発ポスター、チラシを送付し掲示を依頼した。

- ・実施状況（啓発物資配布人数 延べ1,250人）

実施日	実施店舗等
5月10日（木）	イオン栃木店、ヤオハンアイム店、ヨークベニマル栃木祝町店、 コープ栃木店
5月17日（木）	東武宇都宮百貨店栃木市役所店
5月19日（土）	スーパーオータニ西方店、フジマート岩舟店
5月20日（日）	とりせん藤岡店
5月21日（月）	ヤオハンNEW大平店、とりせん大平店

(2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため3団体合同で消費者教育研修会を実施した。また、団体間の交流を深めることができた。

- ・実施日 10月4日（木）
- ・場 所 栃木乳業株式会社、岩下の新生姜ミュージアム
- ・参加団体 栃木市消費者友の会、栃木市藤岡町消費生活友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部
- ・参加者 26人

(3) 消費生活展の実施

「ともに築こう 豊かな消費社会～誰一人取り残さない～」のテーマで「第9回栃木市消費生活展」を環境課・遊水地課主催「エコライフinとちぎ」と同時開催し、暮らしに役立つ知識、消費生活に関する情報を消費者団体等が展示、発表した。

- ・実施日 2月9日（土）
- ・場 所 栃木文化会館 大会議室
- ・来場者数 約200人
- ・出展協力団体等  
栃木県金融広報委員会、栃木県計量検定所、栃木市消費者友の会、栃木市藤岡町消費生活友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部、栃木市（危機管理課、消費生活センター、交通防犯課、環境課）

(4) 消費者教育講演会の実施

複雑多様化する消費者社会、高齢化社会に対応できる消費者を育成するため、講演会を実施した。

- ・実施日 1月29日（火）
- ・場 所 栃木市役所3階正庁
- ・参加者 68人
- ・講 師 栃木県金融広報アドバイザー 宇賀神律子氏
- ・内 容 人生のセカンドステージ～終活～

(5) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 12店
- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 923点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 13店

内、消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査  
1店

・消費生活用製品安全法に係る検査点数 139点

(6) 食品中の放射性物質簡易検査の実施

市内に住所を有する消費者に対し、放射線測定器（簡易型ガンマ線スペクトロメーター）を用いて、食品および農作物（自家消費野菜）の放射性物質（放射性セシウム：Cs-134、Cs-137）の簡易検査を行った。

検査実施件数	食品名	検査結果
1件	ミニトマト	適合（検出せず）

戸籍係

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

- ・本籍数 72,207件
- ・本籍人口 174,715人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事 件 の 種 類	総 数	届 出			他市町村 から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出 生	1,419	1,011	730	281	408
国籍留保	11	2	2	-	9
認 知	30	21	17	4	9
養子縁組	160	106	103	3	54
養子離縁	40	21	18	3	19
法73条の2、法69条の2	3	2	2	-	1
婚 姻	1,521	605	545	60	916
離 婚	401	250	239	11	151
法77条の2、法75条の2	134	88	85	3	46
親権、未成年後見、後見監督	10	9	9	-	1
死 亡	2,437	2,118	1,924	194	319
失 踪	2	1	1	-	1
復 氏	5	4	4	-	1
姻族関係終了	5	5	4	1	-
相続人廃除	-	-	-	-	-
入 籍	331	242	232	10	89
分 籍	30	13	13	-	17

国籍取得	1	1	1	-	-	
帰化	5	5	5	-	-	
国籍喪失	-	-	-	-	-	
国籍選択	4	2	2	-	2	
外国国籍喪失	-	-	-	-	-	
氏の変更	8	7	6	1	1	
名の変更	5	4	4	-	1	
転籍	615	361	361	-	254	
就籍	-	-	-	-	-	
訂正・更正	市町村長職権	101	95	95	-	6
	法24条2項	4	4	4	-	-
	法113条等	-	-	-	-	-
	法116条	-	-	-	-	-
	続柄の記載更正	4	3	3	-	1
	計	109	102	102	-	7
追完	2	2	2	-	-	
その他	1	1	1	-	-	
不受理申出	48	33	28	5	15	
合計	7,337	5,016	4,440	576	2,321	

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	1,028	戸籍の再製・補完	-
戸籍全部消除	1,407	その他	12
違反通知	-	合計	2,447

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 2,116 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	169	仮釈放期間満了通知	5
他市町村からの民刑事項通知	7	刑執行猶予言渡取消通知	2
自由刑執行終了通知	26	その他	-
財産刑執行終了通知	14	合計	223

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警 察 署	1,612	そ の 他	1,032
-------	-------	-------	-------

検 察 庁	298	合 計	2,942
-------	-----	-----	-------

### 3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
婚 姻	613	出 生	1,020(男544、女476)
離 婚	250	死 亡	2,116(男1,082、女1,034、不詳0)
死 産	34	合 計	4,033

#### 市民係

### 1 中長期在留者住居地届出等事務

対象は入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体) (単位：人)

在留資格	人 員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
報道	-	1	1
教育	-	10	10
技術	-	3	3
興行	-	1	1
企業内転勤	-	25	25
技能	-	49	49
技能実習1号イ	-	30	30
技能実習1号ロ	-	372	372
技能実習2号イ	-	2	2
技能実習2号ロ	-	855	855
技能実習3号ロ	-	15	15
経営・管理	-	36	36
技術・人文知識・国際業務	-	216	216
留学	-	419	419
研修	-	4	4
家族滞在	88	141	229
特定活動	7	553	560
日本人の配偶者等	1	153	154
永住者の配偶者等	33	58	91
定住者	89	206	295
高度専門職1号ロ	-	2	2
永住者	113	864	977

特別永住者	2	57	59
出生による経過滞在者	2		2
合 計	335	4,072	4,407

(2) 国籍別外国人登録人員（市全体）

（単位：人）

国籍	人員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
アフガニスタン	7	16	23
アルゼンチン	-	6	6
オーストラリア	-	2	2
バルバドス	-	1	1
ボリビア	4	12	16
ブラジル	11	84	95
ミャンマー連邦	2	134	136
カンボジア	-	72	72
カメルーン	-	1	1
カナダ	-	3	3
スリランカ	21	137	158
チリ	-	3	3
コロンビア	2	7	9
中国	28	336	364
ガーナ	-	2	2
ギニア	-	3	3
ホンジュラス	1	2	3
インド	2	57	59
インドネシア	1	105	106
イラン	-	5	5
アイルランド	-	1	1
ケニア	-	1	1
朝鮮	-	7	7
韓国	2	81	83
マラウイ	-	1	1
マレーシア	1	8	9
メキシコ	1	2	3
モンゴル	3	10	13
ネパール	31	639	670
オランダ	1	1	2
ナイジェリア	-	5	5
パキスタン	29	93	122
パラグアイ	-	3	3

ペルー	81	322	403
フィリピン	79	1,006	1,085
南アフリカ共和国	-	1	1
タイ	1	144	145
チュニジア	-	7	7
トルコ	-	2	2
ウガンダ	-	2	2
英国	3	8	11
アメリカ合衆国	-	22	22
ベネズエラ	-	1	1
サモア	-	1	1
バングラデシュ	12	74	86
ベトナム	4	591	595
ドミニカ	-	1	1
パプアニューギニア	-	1	1
ドイツ	-	1	1
ロシア連邦	1	7	8
ベラルーシ	-	1	1
カザフスタン	-	1	1
トルクメニスタン	-	2	2
ウクライナ	-	3	3
台湾	-	21	21
無国籍	3	-	3
合 計	331	4,059	4,390

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	626	住居地の変更届出（転入）	1,046
資格変更等に伴う住居地の届出	92	住居地の変更届出（転居）	641
		合 計	2,405

イ 特別永住者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	2
住居地の変更届出（転入）	1	合 計	3

ウ その他の事務取扱件数

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の交付	7	市町村通知	3,651
法務省通知	3,622	合 計	7,280



## 2 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

### (1) 各種申請書受理件数（市全体）（単位：件）

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
33	24	34

### (2) 登録者総数 353人

## 3 窓口事務（本庁市民生活課）

### (1) 窓口届出処理件数（単位：件）

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		3,721	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	8
住民異動届		11,405		
計		15,126	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印 鑑	登 録	3,161		
	廃 止	1,172	死産届	27
計		4,333	計	35
			合 計	19,494

### (2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別	件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)			
住 民 票	世帯全員	13,574	2,714,800	戸 籍	全部事項証明	12,754	5,739,300	
	個 人	22,067	4,413,400		個人事項証明	2,373	1,067,850	
	証 明	870	174,000		除籍謄本	13,828	10,371,000	
	閲 覧	45	9,000		除籍抄本	62	46,500	
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	57	19,950	
	戸籍の附票	2,120	424,000		受理証明	386	149,800	
	公 用	6,156	-		廃棄証明	-	-	
	広 域	37	7,400		出産証明	-	-	
	個人番号カード(有料)	36	28,800		不受理証明	-	-	
	個人番号カード(無料)	900	-		公 用	9,171	-	
	通知カード(有料)	675	337,500		小 計	38,631	17,394,400	
	小 計	46,480	8,108,900		印鑑登録	3,161	632,200	
	証 明 書	印鑑証明	16,251		3,250,200	印鑑登録廃止	1,172	-
		諸 証 明	472		94,400	臨時運行許可証	573	429,750
身分証明		845	169,000	労基証明	38	-		
住居表示証明		105	-	人口統計	185	-		
公 用		22	-	公的個人認証	-	-		
選挙証明		-	-	小 計	5,129	1,061,950		

小 計	17,695	3,513,600	合 計	107,935	30,078,850
-----	--------	-----------	-----	---------	------------

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	1,517	1,543	-
		小 人	1		
		死産児	25		
	市 外	大 人	84	86	1,526,000
		小 人	0		
		死産児	2		
	エ ナ		-	-	-
計			1,629	1,526,000	
霊きゅう車	往 路		907	4,081,500	
	帰 路		774	1,161,000	
計			1,681	5,242,500	
待 合 室	市 内		1,361	4,083,000	
	市 外		39	234,000	
計			1,400	4,317,000	
合 計			4,710	11,085,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本交付	1,147
住民票写し交付	2,614
印鑑登録証明書交付	1,450
印鑑登録	472
戸籍届	93
住民異動届	360
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	4
臨時運行許可証交付	31
個人番号カード交付	177
窓口及び電話による相談、問い合わせ等	362
合 計	6,710

(5) 慶事記念品贈呈 (市全体) (単位：件)

種 別	件 数
出生記念品	825
婚姻記念品	520
合 計	1,345

\*平成30年度は木製の写真立てを贈呈（婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加）

## 4 支所・出張所発行件数

(単位：件)

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	605	328	577	247	676
住民票写し等交付	1,028	461	1,649	471	1,391
印鑑登録証明書交付	970	440	1,267	480	1,121
印鑑登録	78	22	86	39	66
印鑑登録廃止	36	-	37	1	13
諸証明交付	36	4	23	18	29
合 計	2,753	1,255	3,639	1,256	3,296

## 5 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	2,187	437,400
印鑑登録証明書交付	3,762	752,400
合 計	5,949	1,189,800

## 6 コンビニ交付発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	1,622	291,960
印鑑登録証明書交付	1,782	320,760
合 計	3,404	612,720

## 7 郵便申請月別件数 (戸籍謄抄本、住民票等)

(単位：件)

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,197	7月	1,330	10月	1,442	1月	1,206
5月	1,544	8月	1,232	11月	1,384	2月	1,329
6月	1,343	9月	1,075	12月	1,195	3月	1,251
合 計				15,528			

## 8 住民基本台帳事務 (市全体)

## (1) 世帯数及び人口

区 分	人 口 (人)			世 帯 数
	男	女	計	
平成30年3月末日現在	80,705	81,131	161,836	65,068
平成31年3月末日現在	80,346	80,429	160,775	65,620
比 較	△359	△702	△1,061	552

ア 栃木地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	384	434	818	381	今泉町2丁目	520	508	1,028	468
倭町	123	136	259	126	仲仕上町	117	110	227	91
旭町	530	525	1,055	495	藤田町	64	61	125	46
室町	125	140	265	124	久保田町	44	44	88	33
城内町1丁目	284	320	604	275	宮田町	35	33	68	25
城内町2丁目	1,995	2,009	4,004	1,808	高谷町	52	63	115	38
神田町	520	564	1,084	449	樋ノ口町	439	423	862	392
本町	581	600	1,181	556	皆川城内町	600	657	1,257	493
日ノ出町	530	530	1,060	496	柏倉町	202	198	400	130
沼和田町	1,533	1,547	3,080	1,395	小野口町	149	116	265	104
河合町	103	112	215	101	志鳥町	86	82	168	51
片柳町1丁目	910	978	1,888	837	岩出町	58	70	128	44
片柳町2丁目	875	821	1,696	766	大皆川町	143	154	297	113
片柳町3丁目	50	57	107	46	泉川町	265	278	543	251
片柳町4丁目	287	263	550	244	新井町	562	552	1,114	492
片柳町5丁目	277	270	547	240	吹上町	695	671	1,366	510
湊町	178	213	391	191	細堀町	71	78	149	48
富士見町	275	303	578	293	木野地町	197	181	378	139
境町	466	527	993	447	川原田町	1,842	1,922	3,764	1,656
平井町	1,217	1,239	2,456	1,084	野中町	840	825	1,665	655
菌部町1丁目	586	616	1,202	576	宮町	214	178	392	133
菌部町2丁目	679	708	1,387	594	千塚町	227	236	463	161
菌部町3丁目	260	243	503	226	大森町	471	466	937	361
菌部町4丁目	437	421	858	345	仲方町	94	95	189	77
入舟町	191	201	392	185	梓町	94	103	197	112
祝町	331	386	717	316	尻内町	297	308	605	228
柳橋町	795	862	1,657	731	梅沢町	332	370	702	277
箱森町	2,698	2,802	5,500	2,278	大久保町	101	104	205	85
小平町	382	382	764	316	鍋山町	458	487	945	368
錦町	266	281	547	237	星野町	114	112	226	91
嘉右衛門町	294	295	589	259	出流町	44	42	86	41
泉町	363	388	751	332	惣社町	865	898	1,763	712
大町	829	829	1,658	718	柳原町	38	48	86	38
昭和町	99	104	203	81	大光寺町	176	181	357	125
大宮町	3,346	3,490	6,836	2,715	田村町	201	223	424	246
平柳町1丁目	859	887	1,746	752	寄居町	166	170	336	122

平柳町2丁目	788	762	1,550	805	国府町	531	515	1,046	356
平柳町3丁目	852	889	1,741	732	大塚町	1,035	1,032	2,067	742
今泉町1丁目	1,044	1,071	2,115	886	合計	38,781	39,799	78,580	33,492

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,285	3,859	8,144	3,569	下高島	139	143	282	97
西山田	519	498	1,017	361	上高島	204	254	458	196
下皆川	877	832	1,709	708	北武井	238	231	469	181
横堀	264	276	540	179	新	2,125	2,093	4,218	1,686
牛久	341	364	705	291	西野田	1,699	1,639	3,338	1,341
川連	273	263	536	221	榎本	334	352	686	259
土与	165	163	328	119	西水代	2,262	2,120	4,382	1,838
蔵井	563	604	1,167	458	伯仲	491	404	895	366
真弓	829	771	1,600	638	合計	15,608	14,866	30,474	12,508

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	318	331	649	208	藤岡	2,840	2,851	5,691	2,352
新波	164	151	315	120	下宮	14	10	24	12
石川	75	72	147	50	内野	1	1	2	1
帯刀	44	45	89	35	赤麻	849	841	1,690	599
緑川	52	52	104	32	大前	939	897	1,836	713
西前原	35	27	62	24	甲	704	731	1,435	500
蛭沼	259	262	521	180	都賀	552	532	1,084	390
富吉	241	229	470	180	大田和	135	153	288	100
中根	240	302	542	221	太田	322	315	637	214
					合計	7,784	7,802	15,586	5,931

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,345	1,366	2,711	1,060	臼久保	86	74	160	72
平川	874	900	1,774	706	大橋	169	171	340	132
升塚	435	437	872	304	富張	295	297	592	193
家中	1,980	1,934	3,914	1,427	深沢	173	166	339	111
原宿	321	322	643	229	大柿	337	372	709	254
木	418	438	856	293	合計	6,433	6,477	12,910	4,781

オ 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	800	852	1,652	649	金井	626	595	1,221	432
本城	325	315	640	210	本郷	373	358	731	249
元	404	408	812	290	真名子	544	559	1,103	391
					合計	3,072	3,087	6,159	2,221

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	94	99	193	68	曲ヶ島	373	402	775	322
静	2,792	2,758	5,550	2,136	古江	192	199	391	141
下津原	876	761	1,637	650	新里	376	368	744	260
豊岡	515	494	1,009	408	三谷	192	181	373	129
五十畑	60	55	115	40	下岡	88	84	172	56
和泉	835	861	1,696	669	上岡	33	34	67	25
静和	1,151	1,174	2,325	918	小野寺	581	560	1,141	444
静戸	510	368	878	421	合計	8,668	8,398	17,066	6,687

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件数（件）	人口増（人）			人口減（人）			
		男	女	計	男	女	計	
届	転入届	2,582	3,065	2,101	5,166	-	-	-
	転居届	2,165	-	-	-	-	-	-
	転出届	3,007	-	-	-	2,589	2,125	4,714
	転出取消	4	4	2	6	-	-	-
	帰化届	5	2	3	5	-	-	-
	国籍取得	-	-	-	-	-	-	-
	変更届	18	-	-	-	-	-	-
	主変更	1,107	-	-	-	-	-	-
	世帯分離	244	-	-	-	-	-	-
	世帯合併	98	-	-	-	-	-	-
職	出生	974	534	457	991	-	-	-
	死亡	2,085	-	-	-	1,074	1,016	2,090
	職権記載	-	-	1	1	-	-	-
	職権消除	17	-	-	-	379	160	539
	回復	21	18	10	28	-	-	-
	職権訂正	2,163	80	102	182	80	102	182
権	抹消	-	-	-	-	-	-	-

	追加	-	63	27	90	-	-	-
通知書	転入通知	3,652	-	-	-	-	-	-
	記載事項の変更通知	330	-	-	-	-	-	-

イ 戸籍の附票記載等件数 (単位：件)

種類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記載	-	2,483	-	2,483
消除	-	3,622	-	3,622
修正	6,296	-	4,280	10,576
合計	6,296	6,105	4,280	16,681

ウ 住民票及び附票の作成、除票の作成 (単位：件)

種類	作成	除票
住民票	3,556	5,109
附票	1,020	1,402
合計	4,576	6,511

(3) 住居表示事務 (単位：件)

家屋新築届による付番	244
付番申出による付番	2
その他変更申出	7
建物廃棄による付番廃止	6
合計	259

9 年齢階層別人口統計 (市全体) (小数第二位 四捨五入)

年齢(歳)	男(人)	女(人)	人口(人)	比率(%)
0～4	2,856	2,560	5,416	3.4
5～9	3,138	3,014	6,152	3.8
10～14	3,452	3,234	6,686	4.2
15～19	3,801	3,687	7,488	4.7
20～24	4,107	3,414	7,521	4.7
25～29	4,286	3,424	7,710	4.8
30～34	4,205	3,906	8,111	5.0
35～39	4,956	4,372	9,328	5.8
40～44	5,873	5,118	10,991	6.8
45～49	6,116	5,485	11,601	7.2
50～54	5,140	4,880	10,020	6.2
55～59	4,892	4,690	9,582	6.0
60～64	5,591	5,644	11,235	7.0

65～69	6,685	6,842	13,527	8.4
70～74	5,809	5,921	11,730	7.3
75～79	4,346	5,001	9,347	5.8
80～84	2,796	3,847	6,643	4.1
85～89	1,527	2,995	4,522	2.8
90～94	646	1,849	2,495	1.6
95～99	115	486	601	0.4
100～	9	60	69	0.0
合 計	80,346	80,429	160,775	100.0

10 一般旅券申請・交付件数（市全体）（単位：件）

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	233	259	10月	259	266
5月	286	266	11月	226	223
6月	296	267	12月	263	233
7月	364	334	1月	318	313
8月	341	372	2月	346	345
9月	232	239	3月	271	270
			合計	3,435	3,387

11 個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	163	10月	172
5月	163	11月	140
6月	135	12月	144
7月	117	1月	146
8月	177	2月	167
9月	144	3月	231
		合計	1,899



## 第2節 交通防犯課

### 〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全関係業務については、四季の交通安全運動を強力に推進するとともに、交通安全市民大会を開催するなど、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯関係業務については、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの増設、防犯パトロールの実施及び特殊詐欺対策電話機等購入や自治会の防犯カメラ設置に対する補助により、安全安心な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通関係業務については、栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、ふれあいバス及び蔵タクの運行を実施した。今後10年間の公共交通の方向性を定める「公共交通のマスタープラン」として、栃木市地域公共交通網形成計画を策定した。

また、交通事故の減少を図るため、運転免許証の自主返納をした方に対して支援を行った。更に、誰もが安全安心で快適に利用できる公共交通環境の整備を推進するため、ユニバーサルデザインタクシーを導入した事業者に対して補助を行った。

### 交通防犯係

#### 1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動の推進や交通安全市民大会、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、279件、死者数は3人、負傷者数は352人であった。

##### (1) 交通安全運動等

###### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

(ア) 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 4月6日（金）～15日（日）

###### (イ) 交通安全ゲートボール大会

・実施日 4月23日（月）

・場 所 スパーク栃木

・参加者 65人

###### イ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（金）～30日（土）

###### ウ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教

室の開催。

- ・実施期間 9月21日（金）～30日（日）

エ 交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月22日（土）
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 783人

オ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、交通安全教室の開催。

- ・実施期間 12月11日（火）～31日（月）

(2) 交通安全教室の開催

対 象 者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	6	315
小中学校児童・生徒（保護者含む）	9	1,246
高 齢 者	19	491
複 合 ・ そ の 他	2	505
合 計	36	2,557

(3) 交通安全こども自転車大会

第47回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月8日（金）
- ・会 場 大平西小学校
- ・出場校 大宮南小学校（6校6チーム参加中4位）

(4) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置（栃木地域）

- ・委嘱人数 33人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	2	10月	50
5月	3	11月	24
6月	38	12月	14
7月	52	1月	5
8月	4	2月	4
9月	3	3月	23
		合計	222

2 防犯関係

市民の安全・安心を確保するために、LED防犯灯の増設や防犯パトロール等を実施

した。また、駅及びその周辺については、防犯カメラを活用し、犯罪の抑止を図った。

(1) 防犯灯の設置等 (単位：灯)

区 分		設置灯数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	265
改修工事	修繕、移設、撤去	134
合計		399

(2) 防犯カメラの設置状況 (単位：台)

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	新大平下駅東口	1
栃木駅南口	2	家中駅	1
栃木駅南北連絡通路	2	藤岡駅	1
岩舟駅	1	東武金崎駅	1
新栃木駅西口	1	静和駅	1
新栃木駅東口	1	合戦場駅	1
新栃木自由通路	2	新大平下駅西口	1
大平下駅	2	合計	20

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

(6) 防犯カメラ設置費補助金

地域の防犯を目的に自治会が公共の場所に向けて自主的に防犯カメラを設置した場合に、設置費の一部を補助した。

補助件数 3自治会（5台） 補助金額 1,439,000円

(7) 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金

高齢者を狙った特殊詐欺に撃退の効果が有る特殊詐欺対策電話機等を購入した方に、購入費の一部を補助した。

補助件数 111件 補助金額 521,600円

公共交通対策係

1 ふれあいバス（コミュニティバス）運行事業

栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、デマンド交通では対応が困難な、「通勤・通学・観光」の足を確保するとともに、地域間交流の促進による商業や観光の地域活性化の一翼を担い、新しい栃木市の一体感の醸成に資するため、地域間を結ぶ定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。

ふれあいバス利用状況

(1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,808	30	126.9	871,320
5	3,927	31	126.7	676,900
6	3,666	30	122.2	450,300
7	3,530	31	113.9	608,500
8	3,361	31	108.4	504,050
9	3,324	30	110.8	683,150
10	3,368	31	108.6	615,100
11	3,543	30	118.1	475,350
12	3,221	31	103.9	440,000
1	2,947	31	95.1	709,800
2	2,886	28	103.1	549,700
3	3,404	31	109.8	510,100
合計	40,985	365	112.3	7,094,270
月平均	3,415			591,189

(2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,221	30	40.7	111,200
5	1,279	31	41.3	117,100
6	1,287	30	42.9	91,300
7	1,298	31	41.9	121,000
8	1,302	31	42.0	102,750
9	1,199	30	40.0	107,800
10	1,180	31	38.1	106,700
11	1,010	30	33.7	89,050
12	1,150	31	37.1	95,700

1	1,002	31	32.3	87,400
2	935	28	33.4	80,750
3	1,210	31	39.0	118,250
合計	14,073	365	38.6	1,229,000
月平均	1,173			102,417

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,776	30	92.5	236,800
5	3,177	31	102.5	282,200
6	3,027	30	100.9	215,250
7	3,021	31	97.5	263,150
8	3,280	31	105.8	269,350
9	2,584	30	86.1	218,200
10	2,645	31	85.3	224,700
11	2,677	30	89.2	214,850
12	2,674	31	86.3	227,100
1	2,584	31	83.4	226,300
2	2,164	28	77.3	176,450
3	2,798	31	90.3	243,900
合計	33,407	365	91.5	2,798,250
月平均	2,784			233,188

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,271	30	109.0	339,150
5	3,488	31	112.5	335,150
6	3,748	30	124.9	312,950
7	3,543	31	114.3	403,100
8	2,952	31	95.2	352,150
9	3,402	30	113.4	325,000
10	3,537	31	114.1	352,350
11	3,308	30	110.3	328,150
12	3,226	31	104.1	298,750
1	2,770	31	89.4	292,000
2	2,870	28	102.5	279,350
3	2,888	31	93.2	269,250
合計	39,003	365	106.9	3,887,350

月平均	3,250			323,946
-----	-------	--	--	---------

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,383	30	79.4	454,300
5	2,205	31	71.1	357,500
6	2,458	30	81.9	286,000
7	2,314	31	74.6	325,500
8	2,297	31	74.1	300,800
9	2,355	30	78.5	481,000
10	2,627	31	84.7	397,200
11	2,387	30	79.6	284,020
12	2,169	31	70.0	289,100
1	2,074	31	66.9	446,900
2	2,028	28	72.4	330,500
3	2,236	31	72.1	318,300
合計	27,533	365	75.4	4,271,120
月平均	2,294			355,927

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	591	30	19.7	56,850
5	580	31	18.7	66,200
6	599	30	20.0	61,200
7	572	31	18.5	60,150
8	588	31	19.0	67,600
9	579	30	19.3	70,600
10	623	31	20.1	64,700
11	496	30	16.5	55,800
12	575	31	18.5	59,150
1	496	31	16.0	44,000
2	496	28	17.7	55,750
3	584	31	18.8	58,850
合計	6,779	365	18.6	720,850
月平均	565			60,071

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	

4	831	30	27.7	98,500
5	893	31	28.8	102,500
6	936	30	31.2	92,600
7	1,044	31	33.7	106,250
8	920	31	29.7	105,450
9	828	30	27.6	89,300
10	962	31	31.0	99,800
11	946	30	31.5	103,050
12	888	31	28.6	89,800
1	741	31	23.9	80,750
2	748	28	26.7	77,550
3	872	31	28.1	86,150
合計	10,609	365	29.1	1,131,700
月平均	884			94,308

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,388	30	46.3	211,700
5	1,487	31	48.0	209,200
6	1,492	30	49.7	192,300
7	1,547	31	49.9	172,400
8	1,238	31	39.9	140,800
9	1,497	30	49.9	274,300
10	1,345	31	43.4	168,500
11	1,483	30	49.4	172,900
12	1,627	31	52.5	215,300
1	1,554	31	50.1	252,500
2	1,593	28	56.9	280,200
3	1,503	31	48.5	216,500
合計	17,754	365	48.6	2,506,600
月平均	1,480			208,883

(9) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,595	30	53.2	197,900
5	1,432	31	46.2	182,800
6	1,781	30	59.4	192,850
7	1,442	31	46.5	168,600

8	1,372	31	44.3	163,850
9	1,278	30	42.6	200,350
10	1,542	31	49.7	222,050
11	1,491	30	49.7	229,700
12	1,528	31	49.3	238,750
1	1,344	31	43.4	196,900
2	1,272	28	45.4	198,350
3	1,431	31	46.2	227,300
合計	17,508	365	48.0	2,419,400
月平均	1,459			201,617

(10) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,003	30	66.8	329,150
5	1,823	31	58.8	313,650
6	1,932	30	64.4	224,550
7	1,690	31	54.5	272,000
8	1,840	31	59.4	270,250
9	1,775	30	59.2	239,800
10	1,749	31	56.4	283,050
11	1,638	30	54.6	242,700
12	1,716	31	55.4	268,450
1	1,535	31	49.5	211,800
2	1,619	28	57.8	249,200
3	2,676	31	86.3	444,450
合計	21,996	365	60.3	3,349,050
月平均	1,833			279,088

2 蔵タク（デマンド交通）運行事業

平成22年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、市内全域で蔵タクの運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

20,316人

(2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	延利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	5,139	20	257.0	1,063,000



5	5,260	21	250.5	1,147,150
6	5,424	21	258.3	1,128,500
7	5,314	21	253.0	1,169,350
8	5,231	23	227.4	1,105,850
9	4,721	18	262.3	1,030,500
10	5,782	22	262.8	1,280,450
11	5,609	21	267.1	1,164,350
12	5,267	19	277.2	1,139,700
1	4,514	19	237.6	961,150
2	4,798	19	252.5	1,088,500
3	5,145	20	257.3	1,054,150
合計	62,204	244	254.9	13,332,650
月平均	5,184			1,111,054

### 3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策のため、運転免許証の全てを自主返納した方（年齢不問）を対象に、ふれあいバスと蔵タクの共通乗車券を交付した。

- ・支援（乗車券交付）人数 531人（平均年齢79.1歳）

### 4 地域公共交通網形成計画の策定

公共交通機関相互の連携を推進するとともに、コンパクトシティの実現に向けたまちづくりとの連携を図りながら持続可能な公共交通網を形成するため、栃木市地域公共交通網形成計画を策定した。

期 日	経 過
6月26日	栃木市地域公共交通活性化協議会 栃木市地域公共交通網形成計画(素案)について
7月27日	庁議 栃木市地域公共交通網形成計画(素案)について
8月20日	議員研究会 栃木市地域公共交通網形成計画(素案)について
8月20日 ～9月18日	パブリックコメント実施 意見数 0件
10月9日	栃木市地域公共交通活性化協議会 栃木市地域公共交通網形成計画(案)について
10月23日	庁議 栃木市地域公共交通網形成計画の策定について

## 5 ユニバーサルデザインタクシー導入促進補助金の制定

障がいの有無、年齢等にかかわらず、誰もが安全かつ安心して快適に利用できる公共交通環境の整備を推進することを目的として、ユニバーサルデザインタクシーを導入した事業者に対し、補助金の支給を行った。

- ・支給件数 1件

### 第3節 保険医療課

#### 〔総括概要〕

保険医療課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業、及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費、高額療養費等の保険給付の実施、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業、データヘルス事業、人間ドック検診助成等の保健事業の実施、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

#### 国保係

#### 1 国民健康保険被保険者等の状況

##### (1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	24,309世帯	△920世帯	23,389世帯	23,907世帯	35.6%
被保険者数	40,883人	△2,170人	38,713人	39,818人	24.1%

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したもの

※年間平均世帯数内訳 一般被保険者：23,783世帯

退職被保険者：124世帯（内、一般・退職の混合世帯：59世帯）

※年間平均被保険者数内訳 一般被保険者：39,677人 退職被保険者：141人

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合

##### (2) 退職被保険者等の適用状況（本年度末現在）

退職被保険者数	扶養者数	合計（A）	被保険者数（B）	退職被保険者等の割合（A）/（B）
46人	4人	50人	38,713人	0.1%

## (3) 異動届件数 (転入・転出を含む) (単位: 件)

取得届	喪失届	その他	合計
5,289	7,406	1,160	13,855

## 2 国民健康保険運営協議会

## (1) 国保運営協議会協議事項

実施日	協議事項	協議事項の処理
5月25日	1 会長及び職務代理者の選挙について	会長に永田武志委員、職務代理者に白石幹夫委員を選出
	2 市長の専決処分について(栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	
	3 平成29年度データヘルス事業の実績について	
7月2日	1 会長及び職務代理者の選挙について	会長に永田武志委員、職務代理者に白石幹夫委員を選出
	2 平成30年度事業計画(案)について	
	3 国民健康保険税率の見直し及び課税限度額の引き上げについて	
8月27日	1 平成29年度国民健康保険特別会計決算について	
	2 国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	
12月21日	1 国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	
1月16日	1 国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	
	2 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	
	3 平成31年度国民健康保険特別会計予算(案)について	

## (2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位: 人)

区分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人数	6	6	6

## 3 保険給付状況

## (1) 療養給付費

区分	件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	660,701	14,590,916,820	10,623,685,885	3,549,024,636	-	418,206,299
退職者分	2,926	50,840,325	35,480,678	13,884,223	-	1,593,048

合計	663,627	14,641,757,145	10,659,166,563	3,562,908,859	-	419,799,347
----	---------	----------------	----------------	---------------	---	-------------

(注1) 平成30年3月～平成31年2月診療の12か月分の療養給付費である

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない

(2) 療養費

区分	件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	12,128	122,835,321	90,981,402	31,107,183	-	746,736
退職者分	65	822,072	575,442	246,630	-	0
合計	12,193	123,657,393	91,556,844	31,353,813	-	746,736

(3) 高額療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	23,933	1,526,447,568
退職者分	65	5,294,092
合計	23,998	1,531,741,660

(4) 高額介護合算療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	37	732,255
退職者分	0	0
合計	37	732,255

(5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出産育児一時金	130	54,282,870	産科医療保障制度対象出産の場合1件当たり42万円、 対象外出産の場合1件当たり40万4千円
葬 祭 費	273	13,650,000	1件当たり5万円
合 計	403	67,932,870	

4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

区分	総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)
一般	672,829	14,713,752,141	21,868	370,828
退職	2,991	51,662,397	17,273	366,400
合計	675,820	14,765,414,538	21,848	370,823

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したもの

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの

5 月別の療養給付費保険者負担分 (単位：円)

年度 月	平成29年度	平成30年度
3	928,707,518	932,590,463
4	855,192,356	846,394,326
5	875,930,409	896,000,293
6	866,823,667	892,164,024
7	886,020,137	911,520,315
8	875,782,593	861,338,795
9	849,977,705	820,368,789
10	894,142,031	912,364,550
11	886,909,595	891,655,825
12	913,987,072	918,524,885
1	856,573,692	902,053,121
2	836,419,219	874,191,177
合計	10,526,465,994	10,659,166,563

(注)一般被保険者分と退職被保険者分の合算分

6 国民健康保険事業費納付金の状況 (単位：円)

区分		納付金額
医 療 分	一般被保険者	3,280,460,132
	退職被保険者	7,157,227
後期高齢者支援金分	一般被保険者	1,168,950,083
	退職被保険者	2,661,152
介護納付金分		385,588,426
合計		4,844,817,020

7 特定健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
6,823	1,575	8,398

8 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 760	1人当たり費用額の1/2に相当する額 (上限3万円)を助成する。
脳 116	
宿泊 56	
合計 932	

9 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	平成 29 年 12 月・平成 30 年 1・2・3 月診療分	20,332	9 月
2	平成 30 年 4・5・6・7 月診療分	20,189	12 月
3	平成 30 年 8・9・10・11 月診療分	19,816	3 月
合計		60,337	

10 後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	平成 30 年 5 月診療分	1,067	9 月
2	平成 30 年 11 月診療分	998	2 月
合計		2,065	

11 受診勧奨通知事業

種 別	件数（件）
特定健康診査受診勧奨事業	4,000
健診異常値放置者受診勧奨事業	444
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	53
合計	4,497

年金係

1 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数 (単位：人)

区 分	人 数
第 1 号 被 保 険 者	17,254
第 3 号 被 保 険 者	9,942
合計	27,196

(2) 国民年金関係諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	1,082	663	転居届	620	451
新規取得申出	-	-	氏名変更届	199	177
再取得届	1,962	1,122	訂正・取消・不在	131	114
再取得申出	23	17	転出届	1,075	728
付加年金取得届	75	44	法定免除該当届	150	133
付加年金喪失届	2	0	法定免除消滅届	41	40
資格喪失届	1,002	595	手帳再交付届	66	43

資格喪失申出	8	4	種別変更届	426	243
死亡届	59	38	その他	21	20
転入届	832	623	合計	7,774	5,055

## 2 国民年金保険料免除関係

### (1) 免除者数

(単位：人)

種別	免除者数
法定免除	1,585
申請免除(全額免除)	1,941
〃(3/4免除)	205
〃(半額免除)	129
〃(1/4免除)	68
納付猶予	747
学生納付特例	1,886
合計	6,561

### (2) 免除申請受付件数

(単位：件)

種類	全体	本庁分
免除・納付猶予申請	3,740	3,306
学生納付特例申請	1,402	1,069
合計	5,142	4,375

## 3 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	全体	本庁分
老齢基礎年金	11	6
障害基礎年金	78	61
遺族基礎年金	2	2
寡婦年金	1	-
死亡一時金	14	10
未支給年金	26	13
老齢福祉年金	0	0
合計	132	92

## 4 福祉年金関係受理件数

(単位：件)

種類	老齢	障害	合計
定時届	-	1,456	1,456
諸届	-	-	-
合計	-	1,456	1,456



5 年金相談窓口相談件数 (単位：件)

相談の内訳	全体	本庁分
来訪相談	5,206	3,673
電話相談	1,114	895
文書相談	7	7
合計	6,327	4,575

医療給付係

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人、並びに療育手帳の交付を受けたA1又はA2又はIQ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員 (単位：人)

障がいの程度	登録人員	
	29年度末現在	30年度末現在
身体の障がい1級の者	1,620 ( 817)	1,597 ( 816)
身体の障がい2級の者	827 ( 442)	804 ( 426)
IQが35以下の知的障がい者	398 ( 34)	387 ( 36)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	15 ( -)	8 ( 1)
合計	2,860 (1,293)	2,796 (1,279)

※ ( ) 内の数は、後期高齢医療該当者である。

2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進し、母子保健の向上を図るため、妊娠の届出（母子健康手帳の交付）月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表3】 妊産婦医療費助成支給状況参照

4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子（父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。）で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費（保険診

療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

5 各種医療費助成対象者数(受給資格者証交付数) (単位:人)

種 別	29年度末現在	新規(交付)	資格喪失	30年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	3,032	262	254	3,040
こども医療費助成	20,432	1,475	1,874	20,033
妊産婦医療費助成	1,715	1,063	1,099	1,679
ひとり親家庭医療費助成	1,609	328	374	1,563
合計	26,788	3,128	3,601	26,315

※支所交付分を含む

6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(15万円を限度に通算5回)を補助した。

補助件数(件)	137
治療費総額(円)	59,304,144
補助金総額(円)	15,354,200

7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助した。

補助件数(件)	3
治療費総額(円)	168,606
補助金総額(円)	84,200

8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

(1) 被保険者数 (単位:人)

被保険者数			障害認定者数(再掲)		
男	女	合計	男	女	合計
9,561	14,162	23,723	272	166	438

※障害認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

(2) 各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	3,661
高額療養費申請	1,307
その他の療養費申請	2,762
葬祭費申請	1,532
被保険者証等再交付申請	819
合計	10,081

※支所受付分を含む

(3) 健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
2,536	2,316	4,852

(4) 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数		備 考
一般	118	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限3万円）を助成する。
脳	43	
宿泊	10	
合計	171	

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種別	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	952	23,074	2,006,356,570	137,477,961	1,372,186	-	-	1,372,186	136,105,775
社会保険	631	13,457	1,943,019,590	91,268,056	1,532,562	305,910	-	1,838,472	89,429,584
後期高齢者医療	1,457	36,172	2,490,745,490	120,149,457	669,692	-	-	669,692	119,479,765
合計	3,040	72,703	6,440,121,650	348,895,474	3,574,440	305,910	-	3,880,350	345,015,124

※登録人員は、平成30年度延べ数。

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)	
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計		
未就 学児	国民健康保険	8,023	18,784	155,020,450	28,866,676	14,176	-	-	14,176	28,852,500
	社会保険		137,026	1,114,573,630	208,123,345	22,286	-	-	22,286	208,101,059
	計		155,810	1,269,594,080	236,990,021	36,462	-	-	36,462	236,953,559
就学 児童	国民健康保険	12,010	21,848	162,351,060	44,446,641	3,342	-	-	3,342	44,443,299
	社会保険		144,958	1,040,757,060	284,531,973	259,254	32,000	-	291,254	282,240,719
	計		166,806	1,203,108,120	328,978,614	262,596	32,000	-	294,596	328,684,018
合計	20,033	322,616	2,472,702,200	565,968,635	299,058	32,000	-	331,058	565,637,577	

※登録人員は、平成30年度延べ数。

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	212	676	24,310,860	5,115,077	1,362,189	37,600	-	1,399,789	3,715,288
社会保険	1,467	6,398	154,102,510	32,485,097	2,045,871	2,471,800	-	4,517,671	27,967,426
合計	1,679	7,074	178,413,370	37,600,174	3,408,060	2,509,400	-	5,917,460	31,682,714

※登録人員は、平成30年度延べ数。

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	418世帯 547人	4,418	64,529,280	13,649,794	480,242	-	-	480,242	13,169,552
その他	716世帯 1,016人	8,959	115,047,390	23,944,362	672,375	383,070	-	1,055,445	22,888,917
合計	1,134世帯 1,563人	13,377	179,576,670	37,594,156	1,152,617	383,070	-	1,535,687	36,058,469

※登録人員は、平成30年度延べ数。

## 第4節 環境課

### 〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の減少など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、5系の体制により事務を推進している。

環境政策係では、地球温暖化対策の一環として、環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金既存建築物等における省CO2改修支援事業・地方公共団体所有施設の省CO2改修支援事業(バルクリース)」を活用し、栃木市バルクリースによる低炭素設備賃貸借業務を実施し、市有35施設の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修した。

また、平成29年12月議会において議決された「路上喫煙に関するマナー推進条例」を4月1日に施行した。

新エネルギー対策係では、限られた資源である化石燃料（石油・石炭・天然ガス等）を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー（太陽光・水力・風力・バイオマス等）の普及拡大の推進に取り組んだ。

具体的には、市民に対する住宅用太陽光発電システムや、その太陽光発電システムにより発電された電力を蓄電するための定置型蓄電池について、設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根の貸出しを継続実施している。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、聖地公園及び市有墓地の円滑な管理・運営に努めた。

環境美化係では、10月からプリンタメーカー5社による「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に参加し、家庭で使用したインクカートリッジの回収を始め、市民等のリサイクル意識の醸成に努めたほか、東京2020組織委員会が主催する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加し、使用済み携帯電話・スマートフォン等を回収し、限りある資源の有効活用に努めた。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視員によるパトロール及び不法投棄物の回収等を実施したほか、不法投棄監視カメラ24台を運用し、不法投棄監視に取り組んだ。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活

動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

クリーンプラザ係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

## 環境政策係

### 1 環境審議会

環境基本法(平成5年法律第91号)第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査審議するために設置した。

#### (1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	8月21日(火)	本庁舎3階 庁議室	・ 栃木市環境基本計画平成29年度報告書について
第2回	1月18日(金)	本庁舎3階 正庁AB	

### 2 環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するための意見交換を実施した。

#### (1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	5月18日(金)	本庁舎4階 401会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市環境づくり市民懇談会の役割等について</li> <li>・ エコライフ in とちぎの展示内容について</li> <li>・ 環境基本計画改定版の「重点的な取り組み」について</li> </ul>
第2回	11月20日(火)	栃木文化会館 1階大会議室	・ 第1回市民懇談会で出された意見等に対する各課回答について
第3回	2月26日(火)	市民会館 1階児童室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回市民懇談会で出された意見等に対する各課回答について</li> <li>・ エコライフ in とちぎについて</li> </ul>

### 3 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画として策定した栃木市役所エコオフィス推進実行計画の庁内周知及びエコ推進員の知識向上のため、研修会を実施した。

- ・計画期間 平成28年度～令和2年度
- ・計画目標 平成26年度と比較し、温室効果ガス排出量を13.3%以上削減する。
- ・研修実施状況

実施日	場 所	内 容	参加人数
2月19日(火)	栃木保健福祉センター 2階 大会議室	・地球温暖化の現状と対策への取組 ・エコオフィス推進実行計画について	88人

### 4 クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・省エネ対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。

#### (1) クールシェア：涼しさ(COOL)を分け合う(SHARE)

少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの人々が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、省エネを図った。

- ・実施期間 7月1日(日)～9月30日(日)
- ・クールシェアスポット 市有施設44か所、民間事業者17か所

#### (2) ウォームシェア：暖かさ(WARM)を分け合う(SHARE)

少人数によるエアコンやストーブ等の使用を控え、できるだけ多くの人々が暖かいスペースを共有することにより、暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。

- ・実施期間 12月1日(土)～3月31日(日)
- ・ウォームシェアスポット 市有施設45か所、民間事業者17か所

### 5 環境基礎調査事業

#### (1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杳冷川、猿渕川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、COD

#### (2) 巴波川流入支川水質調査

巴波川に流入する支川について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 15地点



巴波川上流、旧巴波川、荒川、旧赤津川、嘉右衛門橋上側溝、  
常盤橋上側溝、県庁掘北、県庁掘南、清水川、清水川分流、  
開明橋下側溝、新橋上側溝、杢冷川（新橋上流）、  
県営城内町住宅南東、愛宕橋南右岸

- ・調査月日 11月6日（火）
- ・調査回数 1日4回（午前9時、午後1時、午後4時、午後7時）
- ・調査項目 pH、BOD、SS、流量

### (3) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 15地点
- ・調査月日 2月25日（月）
- ・調査項目 全28項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、  
PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、クロロ  
エチレン（別名：塩化ビニルモノマー）、1,1-ジクロロエチレン、  
1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロ  
ロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジク  
ロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、  
セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4ジオ  
キサン

## 6 環境学習・啓発活動事業

### (1) 親と子の水辺教室の開催

市内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 第1回 7月22日（日） 午前9時～ 渡良瀬遊水地
- 及び会場 第2回 8月3日（金） 午前9時～ 永野川緑地公園パークセンター
- ・対象 市内小学校1年生から6年生までの児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー
- ・参加人数 37人（7月22日 18人、8月3日 19人）

### (2) 環境講座

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、環境課職員が講師としてその会場に出向き、地球温暖化防止、ごみ減量・リサイクル、水質、廃油石けん作りなどの講義や説明等を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加者数 20人

### (3) イベントの開催

エコライフinとちぎの開催

- ・開催日 2月9日（土）

- ・場 所 栃木文化会館
- ・内 容 環境啓発ブース展示、環境保全活動発表及び遊水地講演会
- ・来場者数 講演会：約280人 体験学習：350人

## 7 ごみ減量化対策事業

### (1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 17基
- ・補助額 59,700円

### (2) 機械式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、機械式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込件数 12件
- ・補助額 191,200円

### (3) バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、吹上小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引取り、市民への無料配布を行った。

### (4) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり3円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・146団体 1,400,927kg 報償金額 3,735,500円

## 8 レジ袋削減の取組

栃木市のレジ袋削減を推進する事業を行った。

### (1) マイバッグキャンペーン

- ・10月2日(火)～10月24日(水) 市内14店舗

オータニ西方店、アバンセ都賀店、かましん栃木平柳店、プラッツおおひら、ヤオハンNEW大平店、ベイシア大平モール店、フジマート岩舟店、とりせん藤岡店、イオン栃木店、とちぎコープ栃木店、ヨークベニマル栃木祝町店、東武宇都宮百貨店栃木市役所店、ヤオハン大森店、とりせん蔵の街店

### (2) 3Rポスター作品募集及び表彰

- ・表彰式 2月9日(土)(エコライフinとちぎにおいて表彰)
- 市長賞 3点、優秀賞 9点、優良賞 9点

## 9 バルクリースによる低炭素設備貸借業務

「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金既存建築物等における省CO2改修支援事業・地方公共団体所有施設の省CO2改修支援事業(バルクリース)」を活用し、市有施設

の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修した。

(1) 対象施設及び改修設備

- ア 改修対象施設 35施設
- イ 改修設備 照明 5,107台  
空調 27基

(2) 契約相手方

東京都港区西新橋1丁目3番1号  
日立キャピタル株式会社

(3) リース期間

平成31年3月1日～令和11年2月28日までの10年間

(4) 契約金額 190,654,560円（税込）

10 路上喫煙防止対策事業費

(1) 路上喫煙に関するマナー推進条例施行開始キャンペーンの実施

- ・日 時 4月1日（日）9時
- ・場 所 栃木駅北口・南口駅前広場
- ・参加者 市長、正副議長、市議会議員、栃木警察署、清掃ボランティア、学生ボランティア、観光ボランティア、栃木たばこ販売協同組合、日本たばこ産業（株）、フィリップモリスジャパン（株）、公共交通機関、ゴルフ場環境保全対策連絡協議会、女性団体連絡協議会、路上喫煙等の防止に関する懇談会参加者、環境審議会委員、地域クリーン推進員、栃木駅周辺自治会、市職員約30名

(2) 路上喫煙に関するマナー推進条例施行周知及び美化活動

実施日	場 所	活動内容
5月27日（日）	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動・条例周知活動
5月29日（火）	栃木駅北口駅前広場	条例周知活動
6月4日（月）	市役所周辺	清掃活動
6月29日（金）	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動
6月29日（金）	栃木駅北口駅前広場	条例周知活動
11月6日（火）	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動

11 狂犬病予防業務（栃木地域）

(1) 犬の登録

（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
291	749	4,459

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月15日（日）、16日（月）、27日（金）、28日（土）

・実施会場 地域内16会場

・実施数 795頭

イ 第2次集合注射

・実施期間 10月12日（金）、13日（土）

・実施会場 地域内9会場

・実施数 159頭

ウ 個別注射

・実施方法 各動物病院等において個別に実施

・実施数 1,881頭

12 犬猫不妊手術費補助金交付業務

犬又は猫の無秩序な繁殖を抑制するとともに、犬又は猫の飼養者の健全な飼養意識の高揚を図ることを目的に、市内で飼養されているメス犬又はメス猫の不妊手術の一部を補助した。

・補助金交付状況

区 分	補助件数(件)	補助金額(円)
犬(一頭当たり5,000円)	77	385,000
猫(一頭当たり4,000円)	362	1,448,000
合 計	439	1,833,000

新エネルギー対策係

1 住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム及び定置型蓄電池の設置費に対し一部補助を行った。

(1) 太陽光発電システム

・補助額 発電容量1kW当たり 25,000円

・補助限度額 100,000円

・補助件数 300件

・補助総額 28,895,000円

・総発電容量 1879.24kW

(2) 定置型蓄電池

・補助額 補助対象費用の10%

・補助限度額 100,000円

・補助件数 99件

・補助総額 9,777,000円

2 市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者に貸出した。また、有

償とすることで財源確保にも努めた。

- ・ 使用料 年間2,794,934円

### 3 再生可能エネルギー導入支援事業

再生可能エネルギー（太陽光・バイオマス・小水力・風力等）による発電に関して、複雑多岐にわたる関連法規の整理を関係課と連携して行うことにより、事業者の利便性を図り、導入支援を行った。

- ・ 太陽光発電所設置事前協議件数 114件
- ・ 計画発電容量 9,607.72kW

## 環境保全係

### 1 斎場・霊きゅう車使用状況

(単位：件)

区 分	斎 場			計	霊きゅう車
	大 人	小 人	死産児		
市 内	1,602	2	21	1,625	965
市 外	128	-	3	131	-
合 計	1,730	2	24	1,756	965

### 2 改葬許可件数

- ・ 137件

### 3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病虫害発生の源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

- ・ 動力噴霧機 貸出回数 延べ 12台
- ・ 草 刈 機 貸出回数 延べ 61台  
刈払面積 延べ 29,160㎡

### 4 聖地公園墓所使用許可状況

#### (1) 栃木市聖地公園

(単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種（芝生墓所）5㎡	177	176
第2種（芝生墓所）6㎡	168	164
第3種（芝生墓所）5㎡	344	339
第4種（一般墓所）5㎡	152	150
第5種（芝生墓所）5㎡	555	548
第6種（芝生墓所）5㎡	198	195
第7種（芝生墓所）5㎡	600	593

第8種（一般墓所）5㎡	88	81
合 計	2,282	2,246

(2) 栃木市都賀聖地公園墓地 (単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種（芝生墓所）6㎡	441	440
第2種（芝生墓所）10㎡	22	22
第3種（芝生墓所）6㎡	145	143
第4種（芝生墓所）6㎡	185	183
合 計	793	788

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況 (単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	1	1	1	—	1	—	4

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	10	—	5	5
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	—	—	2

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	3	5	8	13
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	1	—	—

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間の自動車騒音常時監視業務を5年間に分けて実施する。本年度は10か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	4	1	2	7	12
栃木県環境保全条例に基づく届出	5	1	1	4	7

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	2	3	3	2	8
栃木県環境保全条例に基づく届出	4	2	—	1	3

(5) その他

ア 公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
83	4	25	—	11	—	25	158

イ 栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

総会において各会員へ決算報告及び事業計画の説明を行った。

区分	開催日	開催場所
総会	7月20日(金)	渡良瀬カントリークラブ

ウ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、8月29日(水)に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月12日(金)に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土壌汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

・土砂等の埋立て等事業許可件数 23件

環境美化係

1 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 474人

(栃木：173人、大平：46人、藤岡：102人、都賀：32人、西方：39人、  
岩舟：82人)

2 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、市本庁舎、各総合支所庁舎、各道の駅で、拠点回収を行った。

東京2020組織委員会が主催する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加し、市本庁舎、各総合支所庁舎・各公民館・とちぎクリーンプラザで使わなくなった携帯電話、スマートフォンの拠点回収を行った。

10月からプリンタメーカー5社による「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に参加し、市本庁舎、各総合支所庁舎・とちぎクリーンプラザにおいて、家庭で使用したインクカートリッジの拠点回収を始めた。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、栃木地域では委託により実施した。  
し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物				粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ	小型家電		
24,587.39	1,508.15	1,360.45	777.57	331.72	109.75	466.00	29,141.03

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
547.83	15,135.60	8,903.96	24,587.39

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
19.83	1,186.09	302.23	1,508.15

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	—	1,360.45	—	1,360.45
空カン・空ビン	0.16	770.98	6.43	777.57
ペットボトル・トレイ	—	317.30	14.42	331.72
小型家電	0.35	109.14	0.26	109.75
合計	0.51	2,557.87	21.11	2,579.49

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
24.34	25.01	410.06	6.59	466.00

(6) 廃食用油の回収状況 (単位：kg)

本庁舎	大平 総合支所	藤岡 総合支所	都賀 総合支所	西方 総合支所	岩舟 総合支所	道の駅 みかも	道の駅 にしかた	合計
1,148.0	771.2	96.0	326.6	59.5	210.0	488.0	594.6	3,693.9

(7) 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の回収状況

806台 (イベント回収12台含む。)



## (8) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
1	53	32	86

## (9) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,624.05	13,532.43	15,156.48

## 3 環境美化対策事業

## (1) 環境美化キャンペーンの実施

環境意識の向上と市民と一体になった美化活動を推進するため、「とちぎの環境美化県民運動」の一環として美化活動を実施した。

- ・実施日 5月27日(日) 午前8時～9時30分
- ・場所 栃木駅北口方面及び万町交番方面、栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保全地区並びに市内各駅前(平成30年4月1日施行の「栃木市路上喫煙に関するマナー推進条例」で指定した「路上喫煙禁止区域」及び「路上喫煙マナーアップ推進区域」)
- ・内容 清掃活動(ごみ拾い)
- ・参加人数 約150人

## 4 不法投棄監視事業

## (1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、市内のうち栃木地域の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

## ア 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
栃木	12	2	-	24	-	11	49
大宮	1	3	-	7	-	-	11
皆川	1	3	4	5	-	-	13
吹上	6	2	3	2	-	-	13
寺尾	-	2	-	1	3	-	6
国府	4	2	2	10	-	8	26
計	24	14	9	49	3	19	118

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

## イ 不法投棄調査件数

- ・2件(うち不法投棄者等指導なし)

## (2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発し、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置してい

る。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
栃木	木野地町	2
	柏倉町	2
	城内町2丁目①	2
	城内町2丁目②	2
大平	大平町下皆川	2
藤岡	藤岡町赤麻	2
	藤岡町大田和	2
都賀	都賀町家中	2
西方	西方町真名子	2
岩舟	岩舟町静	1
	岩舟町山中	1
	岩舟町三谷①	2
	岩舟町三谷②	2
合 計		24

クリーンプラザ係

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間 平成30年度から令和4年度まで

委託業者 東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号（株）協和エクシオ

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資 源 物			粗大ごみ	合 計
		小型家電	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
44,748.12	2,914.58	198.97	1,552.26	630.20	862.68	50,906.81

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
799.25	29,885.46	13,967.68	95.73	44,748.12

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
50.66	2,357.18	500.67	6.07	2,914.58

## (4) 資源物の搬入状況

(単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
小 型 家 電	0.35	198.36	0.26	198.97
空 カ ン ・ 空 ビ ン	0.65	1,541.63	9.98	1,552.26
ペットボトル・食品用トレイ	0.04	614.32	15.84	630.20
合 計	1.04	2,354.31	26.08	2,381.43

## (5) 粗大ごみの搬入状況

(単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
36.28	64.12	753.16	9.12	862.68

## (6) 特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む。）（単位：台）

	収 集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	5	10	1	16
テレビ	24	220	59	303
冷蔵庫等	29	92	18	139
洗濯機	24	99	11	134

## 2 最終処分業務委託

## (1) 焼却残渣運搬処分業務（焼却灰、飛灰固化物）

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウィズウェイストジャパン
- ・処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外  
(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
- ・搬出量 焼 却 灰 771.60 t  
飛灰固化物 941.46 t

## (2) 焼却残渣運搬処分業務（飛灰固化物）

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地  
ジークライト（株）
- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1外  
ジークライト（株） エコポート最終処分場
- ・搬出量 飛灰固化物 497.40 t

## (3) 不燃残渣運搬処分業務（もやさないごみ破碎後の不燃物）

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5024番地外  
飯山陸送(株) ハサマ処分場
- ・搬出量 1,021.52 t

### 3 処理困難物処理業務委託

#### (1) 破碎困難物運搬処理処分業務（ベッド・ソファ等）

とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファ、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウィズウェイトジャパン
- ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1  
(株)ウィズウェイトジャパン 東関東リサイクルパーク
- ・最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外  
(株)ウィズウェイトジャパン 新草津ウェイトパーク
- ・搬出量 412m<sup>3</sup> (34.03 t)

#### (2) 処理困難物運搬処理処分業務（廃乾電池、廃蛍光管）

有害ごみとして収集された廃乾電池、廃蛍光管を公益社団法人全国都市清掃会議の広域回収処理事業を活用し、運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号  
野村興産(株)
- ・処理処分施設 北海道北見市留辺蘂町富士見217番地1  
野村興産(株) イトムカ鉱業所
- ・搬出量 廃乾電池 39.35 t  
廃蛍光管 3.22 t

#### (3) その他の処理

フロン、廃タイヤ及び消火器の適正処理を委託した。

フロン使用機器	148台
廃タイヤ	1.77 t
消火器	70本

### 4 資源化処理業務委託

#### (1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん（カレット（無色・茶色・その他））の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル  
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市向陽台2番地3 つくばの里工業団地  
硝和ガラス(株)
- ・搬出量 無色 352.93 t  
茶色 460.19 t  
その他 164.69 t

#### (2) 容器包装運搬処理業務（ペットボトル・発泡トレイ）

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル  
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30  
ジャパンテック(株) 宇都宮工場  
発泡トレイ 福島県相馬市中村字川原町70番地2  
(株) 中村環境 相馬工場
- ・搬出量 ペットボトル 522.65 t  
発泡トレイ 14.57 t

(3) カレット残渣(ガラスくず)運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣(ガラスくず)の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地の1  
ガラスリソーシング(株)
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地の1  
ガラスリソーシング(株) 本社工場
- ・搬出量 140.22 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内  
①大气 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所
- ・調査回数 年1回(10月)
- ・調査項目 ①大气(浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素、窒素酸化物、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類)  
②土壌(カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類)  
③水質(水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶存酸素量、大腸菌群数、ダイオキシン類)

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点(2か所)
- ・検査回数 年1回(11月)
- ・検査項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1  
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4

(株)共同陸運

・運搬回数 22回

・搬出量 (単位：台)

	収 集・ 直接搬入	不法投棄	合 計
エアコン	16	1	17
テレビ	233	62	295
冷蔵庫等	121	32	153
洗濯機	113	11	124
合 計	483	106	589

7 放射性物質濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉 (2炉)
- ・測定実施月 10月、3月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

- ・許可件数 ごみ収集運搬 36件 (新規7件、継続29件)
- し尿・浄化槽汚泥収集運搬 2件 (継続2件)
- 浄化槽清掃 2件 (継続2件)

9 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を熔融してできたスラグを有価財産として売却した。

品 目	アルミ缶 プレス	鉄缶 プレス	シュレッダ ーアルミ	シュレッ ター鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量(t)	206.04	222.82	69.53	285.37	189.22	260.30
売却金額(円)	29,261,760	7,061,109	2,676,473	3,682,936	3,663,503	2,843,754
品 目	新聞紙	ダン ボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	熔融スラグ
売却量(t)	14.06	70.94	48.93	3.73	11.37	2,176.73

売却金額(円)	61,701	232,441	146,302	3,422	112,488	117,507
品 目	小型家電 (一般家電)	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (P C)	小型家電 (コード類)		
売却量(t)	221.10	0.08	5.13	11.15		
売却金額(円)	716,361	34,560	83,106	1,204,200		

#### 10 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

- ・売却量 2,327,464kwh
- ・売却金額 29,249,542円

#### 11 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

- ・申込み件数 3,410件
- ・提供件数 684件
- ・提供価格 1,360,000円

#### 12 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域・都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

- ・開催状況

	開 催 日	場 所	出席者数(人)
第1回会議	5月25日(金)	とちぎクリーンプラザ大会議室	14
視察研修	11月7日(水)	芳賀地区エコステーション(栃木県真岡市) 森永製菓(株)小山工場(栃木県小山市)	13

#### 13 搬入ごみ抜き打ち検査

環境美化係や総合支所各市民生活課生活環境交通係と連携し、奇数月に許可業者搬入車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの(産業廃棄物、市外のごみ等)の混入や、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

#### 14 南部清掃工場跡地管理

南部清掃工場跡地周辺の環境保全や火災発生防止等の必要性から、毎月の市職員による巡回活動を行った。

#### 15 行政視察、施設見学

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、とちぎクリーンプラザの職員が

施設内を案内し、ごみの処理方法・リサイクル等の説明等を行った。

- ・件数 36件
- ・参加人数 1,536人

16 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区分	佐野斎場	葛生火葬場	合計	霊きゅう車
藤岡	230	-	230	48
岩舟	203	2	205	106
合計	433	2	435	154

17 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位：k1)

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
藤岡	661.58	2,359.64	3,021.22
岩舟	1,416.85	2,893.77	4,310.62
合計	2,078.43	5,253.41	7,331.84

18 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 平成28年度から令和2年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1  
三井E&S環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
栃木	1,624.05	13,532.43	15,156.48
大平	815.70	5,520.60	6,336.30
都賀	165.02	1,520.40	1,685.42
西方	103.12	950.13	1,053.25
合計	2,707.89	21,523.56	24,231.45

19 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山字上田250番1他  
(株)エコ計画 寄居エコスペース  
茨城県結城市大字上山川4102番地1  
ときわ化研(株)  
栃木県日光市猪倉2151-1



	鹿沼化成工業（株）	日光工場
・ 搬出量	(株)エコ計画	412.21 t
	ときわ化研(株)	634.99 t
	鹿沼化成工業(株)	407.27 t
	搬出量合計	1,454.47 t

20 し渣資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び資源化を委託した。

・ 運搬業者	栃木市泉川町455番地1 (有)栃木クリーン
・ 資源化施設	埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地 オリックス資源循環(株)
・ 搬出量	76.15 t

## 第5節 斎場整備室

### 〔総括概要〕

現栃木市斎場は、昭和54年に旧耐震基準に基づき改築された建物であり、改築後39年が経過していることから、施設の老朽化等が懸念されている。

また、高齢化による人口構造の変化により、今後火葬件数の増加が見込まれ、現在の施設規模では対応ができなくなる恐れがあることや、佐野斎場を利用している藤岡・岩舟地域の市民においても、今後、栃木市斎場を利用していただくことから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備については、広く市民の意見を求める必要があることから、平成24年11月に外部有識者等で構成される斎場再整備検討委員会を設置し、平成25年3月に斎場再整備基本構想、平成26年6月に斎場再整備基本計画を策定した。

基本計画策定後は、新斎場建設候補地の選定作業を進め、平成28年1月に岩舟町三谷の南部清掃工場跡を新斎場建設地として決定した。

平成29年1月から8月に、新斎場建設の事業方式を決定するためのPFI導入可能性調査を実施し、民間活力利用の優位性が確認できたことから、PFI等の手法により事業を実施することを決定した。

そうした中、平成30年6月に寺尾地区自治会連合会、8月に西方地域住民有志から建設地見直しに係る陳情書が提出されたことや、南部清掃工場跡西側において新たに2箇所土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が指定されたことなどから、同月「新斎場建設地再検討方針」を定め、新斎場建設地の再検討に着手した。

しかし、同年9月の市議会定例会において、西方地域住民有志から提出された「栃木市斎場整備の見直しを求める陳情書」が不採択となったことなどから、11月に再検討を中止し、新斎場の利用者の安全と安心感の向上を図ることで、建設地として決定していた南部清掃工場跡で建設を進めることを改めて決定し、平成31年2月には南部清掃工場跡を建設地とする、新斎場の都市計画を決定した。

今後は、新斎場建設費の財源として見込んでいる、合併特例債の期限（令和6年度末）までの供用開始に向け事業を進める。

### 斎場整備係

#### 1 栃木市斎場再整備検討委員会

斎場再整備について、下記のとおり栃木市斎場再整備検討委員会を開催した。

##### (1) 開催状況

区分	開催日	主な内容
第21回	9月19日（水）	・新斎場建設地再検討方針について

##### (2) 委員構成（計20人）

学識経験者1人、各地域会議8人、公共的団体5人（自治会連合会、民生委員児童委員協

議会連合会、女性団体連絡協議会、とちぎ蔵の街シニアクラブ、PTA連合会)、公募3人、市職員1人(生活環境部長)、市民活動団体1人、葬祭事業者1人

2 栃木市斎場再整備検討部会

斎場再整備検討委員会で検討する議題について、調査・検討を行うため、関係課長で構成する栃木市斎場再整備検討部会を8月21日(火)に開催した。

3 栃木市新斎場候補地選定会議

栃木市新斎場建設地の再検討を行うため、副市長及び関係部長で構成する栃木市新斎場候補地選定会議を9月28日(金)に開催した。

4 三谷地区新斎場建設対策委員会要望書への対応

平成29年度に三谷地区新斎場建設対策委員会から提出のあった「栃木市新斎場建設に伴う要望事項」の対応について、同委員会や関係各課と引き続き協議した。

5 業務委託

新斎場建設に向けた取り組みとして、下記業務委託を実施した。

業務委託名	金額(円)	備考
新斎場建設地内谷田川橋梁詳細設計業務委託	13,500,000	H29~30年度事業
新斎場建設に伴う市道61095(I53)号線外道路詳細設計業務委託	8,154,000	H29~30年度事業
新斎場建設に伴う市道61095(I53)号線外地質調査業務委託	4,428,000	
市道61095(I53)号線外用地測量業務委託	6,318,000	H30~R1年度事業
南部清掃工場跡除草業務委託	1,263,600	

## 第6節 人権・男女共同参画課

### 〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成26年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（平成26年度～平成30年度）」を指針とし、市民一人一人が人権に関心を持ち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、講演会や研修会、出前講座等の事業を実施した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

また、「栃木市人権施策推進プラン（第2期計画）2019～2023年度」及び「多様な性を知りサポートするためのガイドライン」を策定した。

男女共同参画の推進については、平成30年度から5か年の「とちぎ市男女共同参画プラン第2期計画」に沿って取組みを進め、「とちぎ市男女共同参画プラン（平成25年度～平成29年度）」の取組状況について公表した。また、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

大平隣保館及び厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権同和教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

### 人権推進係

#### 1 啓発事業

##### (1) 研修会等の実施

###### ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
特定職業従事者(教職員等)人権研修会	1	66	生涯学習課
職員人権講座(市職員対象)	4	290	全課
人権問題研修会及び人権問題職場啓発推進員研修会	1	67	職員課

要保護児童対策地域協議会人権講演会	1	85	子育て支援課
介護講演会	1	55	社会福祉協議会
企業研修会	1	47	商工振興課
民生委員研修会	1	49	社会福祉課
施設管理者研修	1	44	全課
栃木市栃木更生保護女性会	1	17	更生保護女性会

イ 人権研修会各課開催状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	担当課
学校人権教育研修会	2	100	学校教育課
女性学級	4	126	公民館課
高齢者教室	3	89	公民館課

(2) 企業・事業所等の啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 7月24日(火) 7月26日(木)
- ・参加者 人権擁護委員7人、市職員2人
- ・訪問事業所 15事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、うちわ、ティッシュ、リーフレット他  
15セット

イ 栃木地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 10月23日(火)
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・訪問事業所 5事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、ライトペン、ボールペン、リーフレット他  
5セット

(3) 「人権週間」12月4日～10日における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 11月29日(木) ヤオハンアイム店、イオン栃木店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参加者 人権擁護委員8人、運動団体4人(部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会)、市職員5人

- ・配布物 啓発用軍手 595双

(イ) 12月2日(日) とりせん藤岡店

- ・参加者 人権擁護委員4人、市職員1人

- ・配布物 啓発用軍手 120双

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 11月30日(金)～12月10日(月)

ウ 盲導犬体験学習の実施

実施日	会 場	生徒数（人）
11月15日（木）	大平中学校	341
12月3日（月）	栃木西中学校	476
12月5日（水）	吹上中学校	214

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントにおいて街頭啓発を実施した。

ア とちぎ蔵の街サマーフェスタ2018

- ・実施日 8月5日（日）
- ・啓発場所 蔵の街大通り
- ・参加者 人権擁護委員5人、市職員2人
- ・配布物 啓発用うちわ 510枚

イ 藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月21日（日）
- ・啓発場所 藤岡公民館他
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発用メモブック300冊、テッシュ200個

ウ 岩舟健康福祉環境まつり

- ・実施日 10月21日（日）
- ・啓発場所 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）
- ・参加者 人権擁護委員3人、運動団体2人（部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会）、市職員1人
- ・配布物 啓発用カード型LEDライト500個、折紙40袋

エ まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月18日（日）
- ・啓発場所 都賀産文通り線
- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人
- ・配布物 啓発用カード型LEDライト50個、ライトペン300個、折紙40袋

オ ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月2日（日）
- ・啓発場所 道の駅にしかた
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発用ライトペン100個、折紙40袋、花の種200袋

カ りんぼかんまつり

- ・実施日 3月10日（日）
- ・啓発場所 大平隣保館
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員2人
- ・配布物 軍手、花の種、トートバック 300セット

(5) 「人権出前講座」の実施

学校や団体等へ職員が出向き、人権をテーマとした講座を行った。

実施日	学校・団体等	対 象	参加者（人）
7月 4日（水）	国府地区高齢者（いきいき）学級講座	講座	35
11月14日（水）	栃木市立国府北小学校	講座	20

(6) 「ブルーリボン運動」の実施

12月10日（月）～16日（日）の北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせ、「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリーを本庁舎1F市民スペースに設置し啓発を行った。

2 人権を考える市民の集い

- ・実施日 12月8日（土）
- ・場 所 栃木文化会館（大ホール及びホワイエ）
- ・参加者 約450人
- ・人権問題講演会 オープニング 合唱（栃木女子高校コーラス部）  
講演 みんな違ってみんないい～助け合って生きるすばらしさ～  
講師 オスマン・サンコン氏（日本ギニア友好協会広報官）
- ・人 権 作 品 展 小学生人権書道コンテスト作品  
子どもの人権絵画コンテスト作品
- ・配布物 啓発用アクリルたわし、クリアファイル、トートバック、リーフレット  
450セット
- ・備 考 教育委員会と共催

3 人権擁護委員関係

(1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談を実施したほか、6月と12月に臨時相談を実施した。

ア 定期相談

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・4火曜日	栃木市役所
大平	奇数月第3木曜日	大平総合支所
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	偶数月第4火曜日	都賀総合支所
西方	奇数月第4火曜日	西方総合支所
岩舟	偶数月第3木曜日	岩舟総合支所

イ 臨時相談

名 称	実施日	会 場
人権擁護委員 の日	6月 1日(金)	厚生センター・大平隣保館
	6月 4日(月)	都賀老人憩いの家
	6月 5日(火)	岩舟総合支所会議室棟
	6月13日(水)	藤岡公民館
人権週間	12月 4日(火)	厚生センター・大平隣保館・岩舟総合支所会議室棟
	12月 6日(木)	西方保健センター
	12月12日(水)	藤岡公民館

(2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	会 場	内 容	参加者(人)
11月21日(水)	岩舟中学校	講話「友達」DVD「聲の形」	350
11月26日(月)	藤岡第一中学校	講話「子どもの人権」	325
11月29日(木)	栃木南中学校	DVD「国際連合創立70周年記念すべての人々の幸せを願って」・講話「国際視点から考える人権」	233
12月3日(月)	寺尾中学校	DVD「温かさを分かちあって」・講話「正しい理解が人権尊重の第一歩」	52
12月3日(月)	藤岡第二中学校	講話「人権擁護委員制度と執務」	73
12月4日(火)	合戦場小学校	紙芝居「白い魚とサメの子」・講話「仲良く」	352
12月4日(火)	岩舟小学校	DVD「ココロ屋」・講話	430
12月5日(水)	家中小学校	DVD「鉢かづき姫」講話	170

(3) 人権啓発人形劇(演目:0ちゃんとおともだち)

年少者やイベント来場者に、相手への思いやりや、人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会 場	対象者	参加者(人)
12月7日(金)	小野寺北小学校	児童	28
12月10日(月)	大平みなみ幼稚園	園児・職員	140
12月12日(水)	はこのもり保育園	園児・職員	140
12月12日(水)	ふじおか幼稚園	園児・職員	150
12月18日(火)	大平中央保育園	園児・職員	60



12月20日(木)	アルス幼稚園	園児・職員	70
-----------	--------	-------	----

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式

実施日	会 場	参加者（人）
6月1日(金)	大平東小学校	268
6月4日(月)	三鴨小学校	14
6月6日(水)	栃木第三小学校	19
6月7日(木)	合戦場小学校	15
6月7日(木)	大平南小学校	11
6月8日(金)	栃木中央小学校	15
6月11日(月)	千塚小学校	146
6月12日(火)	栃木第四小学校	30
6月13日(水)	小野寺北小学校	28
6月14日(木)	真名子小学校	35

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

・推 薦 13人（再任6人）

4 同和対策関係事業の実施状況

(1) 部落解放同盟からの要請対応

ア 人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 6月20日（水）
- ・会 場 市役所501会議室
- ・出席者 生活環境部長、生涯学習部長、要請事項関係課長、関係職員
- ・内 容 部落解放のための要請書に係る経過等について  
「2017年・2018年部落解放のための要請書」回答（原案）について

イ 人権施策推進本部会議

- ・開催日 7月31日（火）
- ・会 場 市役所正庁
- ・出席者 副市長、教育長、各部長、要請事項関係課長、関係職員
- ・内 容 部落解放のための要請書に係る経過等について  
「2017年・2018年部落解放のための要請書」回答（原案）について

(2) 民間団体との話合い

同和対策事業及び同和教育について、円滑な推進を図るため、民間団体役員と随時協議を行った。

ア 部落解放同盟栃木県連合会との話合い

- ・開催日 1月31日（木）
- ・会場 市役所正庁
- ・出席者 市長、副市長、教育長、各部長、関係職員
- ・内容 要請書〔1-9〕部落差別解消法の下での部落問題の解決  
要請書〔2〕差別禁止法  
要請書〔3〕女性差別撤廃条約と封建的家制度の克服  
要請書〔4〕個人情報保護と戸籍制度  
要請書〔5〕子どもの人権と子どもの権利条約  
要請書〔6〕人権教育・啓発推進法と人権教育の為の世界プログラム  
要請書〔7〕社会的セーフティネットと人権基準  
要請書〔8〕障害者権利条約と障害者基本法改正

## 5 栃木市人権施策推進プラン【第2期計画】の策定

### (1) 人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 8月31日（金）
- ・会場 市役所501会議室
- ・出席者 幹事（生活環境部長、生涯学習部長、関係職員）
- ・内容 栃木市人権施策推進プラン【第2期計画】（素案）について

### (2) 人権施策推進本部会議

- ・開催日 9月12日（水）
- ・会場 市役所庁議室
- ・出席者 副市長、教育長、各部長、関係職員
- ・内容 栃木市人権施策推進プラン【第2期計画】（素案）の検討について

### (3) 第1回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 9月25日（火）
- ・会場 市役所庁議室
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・内容 1) 正副会長の選出について  
2) 栃木市人権施策推進プラン【第2期計画】（案）について

### (4) 第2回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 1月23日（水）
- ・会場 市役所庁議室
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・内容 1) 平成29年度栃木市人権施策推進プラン進捗状況年次報告について  
2) 栃木市人権施策推進プラン【第2期計画】（案）について

## 6 研修会等開催状況

研 修 会 等 名	実施日	会 場	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月13日(金)	日立栃木クラブ晃南	3
部落解放同盟栃木市協議会第9回総会	4月29日(日)	大平隣保館	14
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月8日(火)	国府公民館	1
部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会	5月22日(火)	東京都千代田区	1
平成30年度下都賀地区人権フォーラム	5月31日(木)	藤岡文化会館	9
部落解放同盟栃木県連合会第46回定期大会	6月2日(土)	ゆうゆうプラザ	18
部落解放愛する会栃木県連合会第43回定期大会	6月2日(土)	小山市文化センター	16
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	6月26日(火)	市役所正庁	2
部落解放愛する会栃木県連合会県連役員 と担当行政職員との合同視察研究会	7月5日(木) ～6日(金)	東京都国立市	1
部落解放第50回東日本研究集会	7月5日(木) ～6日(金)	群馬県みなかみ町	1
2018年度人権センターとちぎ連続講座①～④	7月～11月	人権センターとちぎ(小山市)	8
第15回栃木県人権研究集会	7月14日(土)	とちぎ健康の森	15
人権講演会	8月2日(木)	栃木県総合文化センター	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回研修会	8月7日(火)	市役所正庁	1
部落解放同盟市協議会人権セミナー	8月19日(日)	大平文化会館	16
部落解放第63回関東女性集会	8月25日(土) ～26日(日)	群馬県みなかみ町	1
部落解放愛する会栃木県連合会女性部役員 研修会	9月18日(火) ～19日(水)	東京都国立市	1
部落解放愛する会栃木市協議会岩舟支部 会員研修会	10月9日(火) ～10日(水)	東京都国立市	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回視察研修会	10月16日(火)	矢板市	2
部落解放愛する会栃木県連合会人権講演会	10月19日(金)	小山市立文化センター	20
部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会	10月30日(火)	東京都港区	1
部落解放同盟栃木市協議会2018年会員研修	11月7日(水) ～8日(木)	神奈川県鎌倉市	6
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月21日(水) ～22日(木)	日光市	9
第20回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月21日(水)	とちぎ男女共同参画センター	15
世界人権宣言70周年記念東京集会	12月10日(月)	東京都千代田区	1
部落解放同盟栃木県連合会2019年荊冠旗びらき	1月10日(木)	サンプラザ	6
栃木人権擁護委員協議会第一部会第5回研修会	1月15日(火)	市役所正庁	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第6回研修会	3月7日(木)	大平公民館第一会議室	2

1 大平隣保館事業

(1) 相談事業

ア 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 33件

イ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 13件

ウ 内容別相談件数

項 目	件 数(件)	項 目	件 数(件)
生活相談	45	福祉相談	-
健康相談	-	医療年金相談	-
教育児童相談	-	職業相談	-
住宅相談	1	人権相談	-
市税等相談	-	環境衛生相談	-
合 計			46

(2) 啓発事業

ア 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権教育啓発情報誌「こだま」を年3回発行し、市内全域に班内回覧した。

- ・情報誌発行状況 7月・11月・3月号
- ・発行部数 各6,600部（A4版 12頁）

イ 小中学生人権作品集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語・書道を見守りから募り、作品集「こころのまど」を発行した。

- ・大平地域小中学生人権作品集発行時期 3月
- ・発行部数 600部（A4版 95頁）

ウ 大平隣保館利用者への講話

大平隣保館利用者を対象とした人権講話を開催し、人権に対する理解と人権意識の高揚を図った。

- ・実施期間 1月～3月
- ・団体数、人数 24団体、266人

(3) 地域交流事業

ア 主催講座・教室

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
HAPPY生き生き塾	8	166
日本語講座	24	92
草花をアレンジしよう!	3	42

#### イ 健全育成事業

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
サマー学習室	7	168
暑さに負けずマイルボウリングを楽しもう!	2	39
新春書初め会	1	20

#### ウ 野外研修事業

大平隣保館の利用者間の交流と親睦を深めるため、市有バスを使用して野外研修を行った。

研修先及び内容	実施日	参加者(人)
吹割の滝散策 道の駅川場田園プラザ	10月 2日(火)	25
	10月10日(水)	25
	10月18日(木)	30
	10月26日(金)	21

#### エ りんぼかんまつり

隣保館事業の成果発表と地域交流を目的に、部落解放同盟栃木市協議会及び大平町新第3・第4自治会の協賛にて、りんぼかんまつりを開催した。

- ・実施日時 3月10日(日) 午前9時30分から午後3時
- ・場 所 大平隣保館
- ・来 場 者 約1,700人
- ・内 容 自主グループによる作品の展示、実演、即売、実技発表会  
協賛団体による各種模擬店、もちつき大会  
人権擁護委員による人権啓発物品の配布  
地元消防団による消防ポンプ車試乗会

#### オ 自主サークル活動

施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
24団体	599	6,103

#### (4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	12	303	
子育て支援研修会	1	70	子育て支援課地域子育て支援センター共催

#### (5) 栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加

ア 栃木県隣保館連絡協議会

各種会議や研修会に参加した。

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月13日(金)	佐野市
理事会	6月25日(月)	足利市
	8月28日(火)	県外視察時車中
	2月19日(火)	足利市
研修会	7月20日(金)	小山市、栃木市
	8月28日(火)	県外視察時車中
	11月13日(火)	栃木市
県外研修会	8月28日(火)～29日(水)	福島県会津坂下町他

イ 全国隣保館連絡協議会東日本ブロック会

研修会へ参加した。

区 分	実施日	開催地
第55回全国隣保館職員東日本ブロック会研修会	10月18日(木)～19日(金)	千葉県成田市

2 集会所事業

(1) 市主催講座

ア 大平榎本集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	10	20	94	レクリエーション協会他
料理教室	10	20	73	大木節子氏
高齢者教室	19	38	109	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	49	藤倉和子氏
カラオケ教室	17	34	258	金沢ゆき江氏
親子仲よし料理教室	1	2	18	青木恵美子氏
人権講話	1	2	10	人権啓発指導員
合 計	75	150	611	

イ 大平伯仲集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	9	18	66	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	9	18	53	大垣延子氏
ダンス教室	16	36	114	吉野静氏
カラオケ教室	16	36	144	田中玲子氏
親子仲よし料理教室	1	2	19	青木恵美子氏
人権講話				台風のため中止
合 計	51	110	396	

ウ 大平真弓集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	77	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	51	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	131	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	125	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	17	34	208	金沢ゆき江氏
親子仲よし料理教室	1	2	18	青木恵美子氏
人権講話	1	2	10	人権啓発指導員
合計	76	152	620	

エ 大平西水代集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	95	レクリエーション協会他
料理教室	10	20	92	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	255	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	116	藤倉和子氏
カラオケ教室	17	34	220	渡部昌信氏他
民謡教室	17	34	55	伊藤昭男氏他
親子仲よし料理教室	1	2	16	青木恵美子氏
人権講話	1	2	18	人権啓発指導員
合計	93	186	867	

オ 大平富田集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	124	倉持雅代氏他
料理教室	10	20	84	大木節子氏
高齢者教室	20	40	314	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	176	稲部照代氏
カラオケ教室	17	34	365	川田善文氏
民謡教室	17	34	132	金沢ゆき江氏他
民舞教室	17	34	79	中島初枝氏
親子仲よし料理教室	1	2	17	青木恵美子氏
人権講話	1	2	27	人権啓発指導員
合計	110	220	1,318	

カ 藤岡都賀集会所主催講座

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子どもの広場	4	7	60	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	5	10	25	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	5	10	28	五家英子氏他

合 計	14	27	113	
-----	----	----	-----	--

キ 藤岡富吉集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	5	8	127	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	6	12	31	とちぎ花びら職員他
高齢者のつどい	6	12	42	五家英子氏他
合 計	17	32	200	

ク 岩舟西根南集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	8	16	78	杉山敦子氏
ふれあい教室	1	3	4	榎山礼子氏
カラオケ教室	19	38	115	講師無し
卓球教室	19	38	129	講師無し
人権講座	1	2	8	担当職員
合 計	48	97	334	

ケ 岩舟下津原集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	8	16	87	杉山敦子氏
健康づくり教室	6	9	71	間中浩子氏
ふれあい教室	1	3	50	小暮集会所運営委員
美術教室	8	16	79	榎山礼子氏
笑いヨガ教室	4	8	30	高岩初枝氏
卓球教室	37	74	292	講師無し
カラオケ教室	56	112	384	講師無し
人権講座	1	2	15	人権啓発指導員
合 計	121	240	1,008	

コ 集会所運営委員会

会 議 名	回数(回)	時間(時間)	延べ参加人数(人)	会 場
栃木市集会所運営委員会	2	3	59	大平隣保館・栃木第 四地区コミュニティ センター

サ 野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
富田集会所高齢者教室	6月 7日(木)	21	宇都宮市 演劇鑑賞
西水代集会所高齢者教室	6月12日(火)	16	〃
榎本・真弓集会所高齢者教室	6月14日(木)	15	〃
藤岡・下津原集会所主催教室	6月28日(木)	20	〃
大平地域集会所料理教室	10月 3日(水)	33	宇都宮市 施設見学・体験



榎本・伯仲・西水代集会所 女性教室	10月17日(水)	27	足利市	施設見学・体験
真弓・富田集会所女性教室	10月29日(月)	16	〃	
岩舟地域集会所主催教室	10月30日(火)	32	野田市	工場見学

### 厚生センター

#### 1 厚生センター事業

##### (1) 相談事業

(単位：件)

項 目	件 数	項 目	件 数
生活相談	15	福祉相談	12
健康相談	-	医療年金相談	6
教育児童相談	1	職業相談	1
住宅相談	-	人権相談	7
市税等相談	-	環境衛生相談	-
合 計			42

##### (2) 啓発事業

###### ア 啓発用ビデオの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発するため、啓発用ビデオの貸出しを行った。また、啓発用ビデオを1本新規購入した。

- ・貸出状況 72件（延べ視聴者2,411人）
- ・購入ビデオ「誰もがその人らしく－LGBT－」

###### イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題、同和問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

##### (3) 地域交流事業

###### ア 夏の交流事業

- ・実施日 8月18日（土）
- ・参加者 92人
- ・内 容 牛乳パックでエコな工作、やさしい人権のお話し、昼食、輪投げ大会、本の読み聞かせ、ビンゴ、ヨーヨーつり、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、第四地区民生委員児童委員協議会 他

###### イ 冬の交流事業

- ・実施日 12月22日（土）
- ・参加者 71人
- ・内 容 手作りスノードーム作り、読み聞かせ、昼食、輪投げ大会、やさしい人権のお話し、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、旭五長寿会、第四地区民生委員児童委員

###### ウ 読み聞かせ学習・発表会

(7) 読み聞かせ体験講座【3回連続】

- ・実施日 2月12日（火）、19日（火）、26日（火）
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 延べ31人
- ・内 容 「なめとこ山の熊」
- ・協 力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

(イ) 読み聞かせ会「ほんとあそぼう」

- ・実施日 2月23日（土）
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 22人
- ・内 容 第一部：ほんとあそぼう  
「おめんです」、「かいじゅうトアトア」、「少年とこだぬき」、  
「もいもい」、「スイミー」、「さよならをいえるまで」  
第二部：おはなし  
「雪むすめ」、「なめとこ山の熊」、「雪渡り」
- ・協 力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

エ 厚生センター自主講座

(7) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 11月30日（金）午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 17人

(イ) 第2回 布ぞうり作り

- ・実施日 3月20日（水）午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 19人

(ウ) 初めての炭酸まんじゅう作り

- ・実施日 12月27日（木）午前の部 9時30分から11時30分  
午後の部 午後1時30分から3時30分
- ・場 所 厚生センター 調理室・和室
- ・参加者 20人

オ 厚生センター地域交流研修会

- ・実施日 9月27日（木）
- ・参加者 39人
- ・視察先 国立ハンセン病資料館（東京都東村山市）ほか

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
9団体	115件	1,522人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校
保育園訪問読み聞かせ	はこのもり保育園
	フォレストキッズ保育園

(5) 栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加  
大平隣保館係に記載。

(6) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	298	伊藤恵子氏他
成人教室	137	274	840	山田次男氏他
人権講話	1	2	5	人権啓発指導員
合計	162	324	1,143	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	79	新田陽子氏他
成人教室	133	266	682	臼井圭子氏他
高齢者教室	36	72	282	人権啓発指導員他
人権講話	1	2	7	人権啓発指導員
合計	194	388	1,050	

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	464	杉山真理氏他
成人教室	175	350	1,344	大関雅香氏他
人権講話	1	2	19	人権啓発指導員
合計	200	400	1,827	

集会所運営委員会、講演会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1 各種委員会等への女性委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性の委員会等への参画状況の調査を実施するとともに、女性登用推進要綱に基づき、女性参画の推進に取り組んだ。

- ・委員会等の組織数 65組織
- ・構成人数 959人
- ・うち女性数 302人
- ・女性登用率 31.5% (4月1日現在)

## 2 男女共同参画プランの推進

### (1) 男女共同参画プランの適正な進行管理

平成29年度の男女共同参画に関する施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

### (2) 男女共同参画審議会の開催

開催日	審議案件
11月2日（金）	(1)「とちぎ市男女共同参画プラン」年次報告について (2)「とちぎ市男女共同参画プラン（第2期計画）」年次報告様式（案）について

## 3 男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

- ・実施日 7月31日（火）（男女共生大学第5回講座と兼ねる）
- ・内容 講話 仕事も家庭も上手く廻り出す  
イマドキ子育て世代の「育キャリ」実践術
- ・講師 東レ経営研究所 塚越 学 氏
- ・出席者数 57人（出席率77.0%）

## 4 男女共同参画啓発事業

### (1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

- ・実施日 6月23日（土）～29日（金）
- ・会場 市役所市民スペース、栃木公民館ロビー
- ・内容 男女共同参画週間パネル展示

### (2) 男女共同参画地域推進員の活動

ア 男女共同参画週間の街頭啓発

- ・啓発物資の配布

実施日	会場	参加人数(人)
6月20日（水）	とりせん大平店	2
6月24日（日）	とりせん藤岡店	6
6月25日（月）	イオン栃木店	2
6月25日（月）	ヨークベニマル栃木祝町店	3
6月26日（火）	アバンセ都賀店	3
6月27日（水）	ベイシア大平モール店	2
6月27日（水）	フジマート岩舟店	4

### イ 視察研修の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県、公益財団法人とちぎ男女共同参画財団主催の「とち

ぎ県民のつどい」に参加した。

- ・実施日 6月23日（土）
- ・会場 パルティとちぎ男女共同参画センター
- ・内容 映画「折り梅」の上映  
式典  
講演 「自立して生きるとは？～女性として、監督として」  
講師 松井 久子氏（映画監督）  
参加人員 12人

ウ 交流会の開催

男女共同参画社会を目指し普及啓発を図るために、地域において活動する「栃木市男女共同参画推進員」の交流会を開催した。

- ・実施日 1月30日（水）
- ・会場 栃木市役所3階 正庁
- ・内容 ・第1部 シンポジウム「女性が輝き続けるために」  
講師 中村 千鶴子氏（薬剤師）  
清田 照子氏（栃木市観光ボランティア）  
・第2部 グループワーク（意見交換）  
・参加人員 20人

(3) 「とちぎ市男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し、「とちぎ市男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 6月30日（土）
- ・会場 栃木公民館
- ・内容 第1部 男女共同参画標語コンテスト表彰、標語発表  
第2部 さんきつずぷらす よさこい演舞
- ・参加人員 150人

(4) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

「男女共同参画」に関する標語と写真の募集を行い、表彰した。

区分	応募数(点)	入賞
標語(小学生)	641	最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞10点、佳作20点

(5) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、新聞による広報を行った。

(6) 出前講座の実施

実施日	会場	内容	実施団体	参加人数(人)
7月3日(火)	栃木農業高校	「第二の人生を活かすワーク・ライフ・バランス～新時代に向けて働き方、生き方をデザインしよう～」 講師：(有)フェードイン工藤敬子氏	栃木農業高校生徒	512

12月12日（水）	栃木商業高校	「キャリアデザインとワーク・ライフ・バランス」 講師：（有）フェードイン 工藤敬子氏	栃木商業高校生徒	200
1月16日（水）	大平ゆうゆうプラザ	「人と人とのより良い関係～配偶者暴力について考える～」	栃木市女性団体連絡協議会	86

## 5 日本女性会議への参加

市内の各女性団体等において活動している市民が、女性団体及びリーダーとしての役割や活動の現状を学ぶとともに、協調と連帯意識を持って、男女共同参画社会の実現に向けた活動を展開していくために、日本女性会議へ参加した。

- ・実施期間 10月12日（金）～14日（日）（3日間）
- ・開催地 石川県金沢市
- ・参加者数 15人

## 6 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ（第9号）」を、男女共同参画地域推進員を編集員として2月に発行し、市内全世帯に配布した。

## 7 男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

### (1) 実施状況

受講者数 45人

講座	実施日	講座内容	参加人数 (人)
第1回	5月17日（木）	*開講式 *講話「フェミニズムを貫いた作家・吉屋信子」 吉屋信子記念会副会長 藍田収氏	29
第2回	6月5日（火）	*はつらつ健康教室 「ストレッチ体操」 ～いつでもどこでも かんたん運動～ 健康運動指導士 原美穂子氏	17

第3回	6月30日(土)	*公開講座 とちぎ市男女共同参画のつどい ・第1部 男女共同参画標語表彰及び標語発表 ・第2部 さんきつずぷらす よさこい演舞	13
第4回	7月13日(金)	*現地見学会 ・フジドライ工場見学 ・栃木県庁 昭和館等見学	21
第5回	7月31日(火)	*講話「仕事も家庭も上手く廻り出すイマドキ子育て世代の「育キャリ」実践術 東レ経営研究所 塚越 学氏	19
第6回	8月22日(水)	*発表「とちぎ地域で活躍する子育て世代」 松本真由美氏・藤原順子氏・大波龍郷氏	12
第7回	9月13日(木)	*講話「いざ、災害が起きたら～避難所運営ゲーム体験～」 とちぎ男女共同参画財団 芳村佳子氏	16
第8回	10月2日(火)	*講話「人生100歳時代を生きる 運動と食事～オリンピックドクターが教えるやさしい健康体操～」 とちぎメディカルセンターしもつがスポーツ健康科医師 高尾良英氏 *閉講式	19

## (2) 運営ボランティアの活動

男女共生大学の受講生自らが大学の運営に主体的に携わることにより、男女共同参画社会の実現に向けた人材育成を図った。

- ・運営ボランティア 7人
- ・活動の内容 講座の運営司会・記録等、講座に関する役割を分担して行った。
- ・運営委員会の開催 年3回 学習プログラムや活動内容の検討ほか

## 8 DV啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、講座及び啓発活動を行った。

### (1) 講座

- ・実施日 11月30日(金)
- ・会場 寺尾公民館
- ・内容 「人と人とのより良い関係について考えよう」
- ・講師 ウイメンズハウスとちぎ カウンセラー藤平裕子氏

- ・参加人員 栃木市PTA連合会西部ブロック及び  
寺尾地区児童生徒健全育成連絡協議会 60人

(2) 啓発活動

- ・実施日 11月12日（月）～25日（日）
- ・会場 市役所 市民スペース
- ・内容 「女性に対する暴力をなくす運動」期間パネル展示、  
パープルリボンツリー展示、啓発物資（ウェットティッシュ）配布

9 男女共同参画自主グループ活動支援

(1) 女性団体活動支援

ア 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
5月31日（木）	栃木公民館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	19
7月12日（木）	栃木公民館	定期総会 研修会「地域自治制度について」 講師 地域づくり推進課職員	63
7月26日（木）	栃木市内 みずほの家ほか	視察研修会	27
9月6日（木）	栃木公民館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	15
11月20日（火）	茨城方面 イトウ製菓ほか	視察研修会	44
12月5日（水）	栃木公民館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	19
1月16日（水）	大平ゆうゆうプラザ	栃木市女性団体連絡協議会交流会 研修会「人と人とのより良い関係～配偶 者暴力について考える～」 講師 男女共同参画推進指導員	86
2月9日（土）	栃木文化会館	エコライフinとちぎ エコバッグづくり（来場者39名）	34
2月13日（水）	栃木公民館	第4回栃木市女性団体連絡協議会役員会	17
3月20日（水）	栃木公民館	第5回栃木市女性団体連絡協議会役員会	10

イ 栃木市栃木女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
4月27日（金）	栃木公民館	第1回栃木市栃木女性団体連絡協議会役員会	11
5月29日（火）	栃木公民館	定期総会 研修会「美術鑑賞入門」 講師 文化課職員	61

ウ 栃木市大平女性団体連絡協議会の活動支援



実施日	会 場	事 業 名	参加人数(人)
5月10日(木)	大平隣保館	第1回栃木市大平女性団体連絡協議会役員会	9
5月23日(水)	大平隣保館	定期総会 研修会「頭とからだをつかって楽しく脳を活性化！」 講師 元大平南小学校長 野口郁子先生	35

エ 栃木市藤岡女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人数(人)
4月20日(金)	藤岡公民館	第1回栃木市藤岡女性団体連絡協議会役員会	10
5月25日(金)	藤岡公民館	定期総会 研修会「詩の朗読とハーモニカ演奏でつむぐ柴田トヨの世界」 公演 蔵の街とちぎトヨさん一座	39

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会(自主学习グループ)との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

(ア) 「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 6月16日(土)
- ・会 場 大平公民館
- ・内 容 「女性も男性も幸せな未来～主婦はつくられたもの！そして今～」  
講話 「主婦」の誕生と「家事」の変遷  
～それぞれの現実から望ましい未来へ～  
講師 宇都宮共和大学シティライフ学部  
特任教授 鈴木 健一 氏  
おしゃべりティータイム

・参加人数 60人

(イ) パネル展示

男女共同参画週間啓発資料の展示、啓発物資及びリーフレットの配布を行った。

- ・実施期間 6月15日(金)～30日(土)
- ・会 場 大平図書館

イ その他の活動

実施日	会 場	事業名	参加人数(人)
4月18日(水)	大平公民館	平成30年度総会	18
11月19日(月)	大平公民館	学習会「女性の人権」	6

12月14日（金）	空の駅さくら館 房総のむら資料博物館	視察研修会	15
3月18日（月）	大平公民館	研修「女性議員の現状・平成回顧 LGBT」	10

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指導・助言等を行った。

・支援対象グループ

ういめんず・栃木、蔵の町子ファミリー、栃木市女性史研究会「あいの会」、  
栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部

## 第7節 大平市民生活課

### 〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、住民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動はもとより、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届 (出生、死亡、婚姻等)		383	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	2
住民異動届		2,438		
小 計		2,821	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	907		
	廃 止	376	死産届	5
小 計		1,283	小 計	7
			合 計	4,111

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	4,211	842,200	戸 籍	全部事項証明	2,594	1,167,300
	個 人	5,837	1,167,400		個人事項証明	601	270,450
	証 明	285	57,000		除籍謄本	1,686	1,264,500
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	11	8,250
	戸籍の附票	272	54,400		戸籍証明	29	10,150
	広 域	5	1,000		受理証明	38	14,350
	個人番号カード(有料)	15	12,000		廃棄証明	2	-
	個人番号カード(無料)	317	-		出産証明	2	-
	通知カード(有料)	185	92,500		不受理証明	-	-
	小 計	11,127	2,226,500		小 計	4,963	2,735,000
証 明 書	印鑑証明	6,821	1,364,200	そ の 他	印鑑登録	907	181,400
	諸 証 明	65	13,000		印鑑登録廃止	376	-
	身分証明	153	30,600		臨時運行許可証	346	259,500
	市町村合併証明	13	-		労基証明	14	-
	選挙証明	-	-		人口統計	21	-
	小 計	7,052	1,407,800		公的個人認証	12	2,400
				小 計	1,676	443,300	
				合 計	24,818	6,812,600	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)	金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	41	-
		小 人	1	
			46	

		死産児	4		
	市 外	大 人	1	2	25,000
		小 人	-		
		死産児	1		
小 計			48	25,000	
霊きゆう車	往 路	市 内	32	144,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	30	45,000	
		市 外	-	-	
小 計			62	189,000	
待 合 室		市 内	38	114,000	
		市 外	2	12,000	
小 計			40	126,000	
合 計			150	340,000	

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	170	居住地の変更届出(転入)	292
資格変更等に伴う居住地届出	52	居住地の変更届出(転居)	225
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
特別永住者証明書の有効期間の更新	1	法務省通知	-
市町村通知	-	合 計	740

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,410 件
- ・限度額適用認定証 299 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 68 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 37 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	357
高額療養費申請	209
その他の療養費申請	64
葬祭費申請	184
被保険者証等再交付申請	91
合計	905

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	58
こども医療費助成	787
妊産婦医療費助成	203
ひとり親家庭医療費助成	54

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	179	転居届	94
新規取得申出	-	氏名変更届	9
再取得届	317	訂正・取消・不在	9
再取得申出	2	転出届	146
付加年金取得届	8	法定免除該当届	2
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	1
資格喪失届	153	手帳再交付届	9
資格喪失申出	3	種別変更届	74
死亡届	-	その他	1
転入届	107	合計	1,115

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	156
学生納付特例申請	121

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	3

障害基礎年金	6
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	1
老齢福祉年金	-
合 計	11

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	516
電話相談	96
文書相談	-
合 計	612

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	6,594	1,066
公簿閲覧	43	128
合 計	6,637	1,194

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	103	163	24

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	5,599	101,157,758
水 道	441	3,913,389
合 計	6,040	105,071,147

12 延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	55
住民票写し等交付	140
印鑑登録証明書交付	87
印鑑登録	47
戸籍届	6
住民異動届	54

斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	2
個人番号カードの交付	22
国民健康保険関係	73
後期高齢者医療費関係	3
医療費助成関係	27
国民年金関係	4
税務関係証明書交付	107
市税等の収納	187
その他	126
窓口及び電話による相談、問合せ等	43
合 計	983

### 13 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	573	114,600
印鑑登録証明書交付	1,053	210,600

## 生活環境交通係

### 1 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

#### (1) 店頭啓発

市内大型店においてティッシュ、マイバッグ等を配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 3店舗
- ・実施日時 10月5日(金)午後4時30分から  
10月9日(火)及び10日(水)午前11時から
- ・対象者 約280人

### 2 公害関係

#### (1) 水質関係

ア 地下水汚染地区の定期モニタリング調査

過去における地下水の汚染状況の推移を監視するため、大平地域内16か所で12月12日(水)に地下水の水質調査を実施した。

イ 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	5	6	1	1



栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-
-----------------	---	---	---	---

(2) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	1	-	-	-	2
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	14	1	-	-

(3) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	9	1	-	-

(4) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
13	3	2	-	1	-	-	19

3 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員46人

4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち新聞、雑誌等、ダンボール、紙パックは月2回、小型家電は月1回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
8,030.60	497.59	334.27	298.75	115.53	139.27	9,416.01

## (2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
73.4	5,554.38	2,402.82	8,030.6

## (3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
0.80	442.03	54.76	497.59

## (4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	334.27	-	334.27
空カン・空ビン	0.05	298.00	0.70	298.75
ペットボトル・トレイ	-	115.26	0.27	115.53
合 計	0.05	747.53	0.97	748.55

## (5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減免	合 計
1.55	15.12	122.02	0.58	139.27

## (6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
3	74	28	105

## (7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
815.70	5,520.60	6,336.30

## 5 環境美化対策事業

## (1) 美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月27日(日)
- ・場 所 大平地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約4,100人

## 6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

・地区別不法投棄物回収件数

(単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
大平	68	14	7	27	-	16	132

7 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
118	233	1,529

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月24日(火)～27日(金)
- ・実施会場 地域内20会場
- ・実施数 296頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月25日(木)
- ・実施会場 地域内6会場
- ・実施数 49頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 677頭

8 市民相談関係

(1) 行政相談

- ・実施日 奇数月の第3木曜日
- ・場所 大平総合支所1階相談室
- ・相談件数 一件

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上を目指し、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用推進活動、高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

- ・実施期間 4月6日(金)～15日(日)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全

## 教室の開催

- ・実施期間 9月21日(金)～30日(日)

### ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月22日(土)
- ・場 所 栃木文化会館

### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車・広報紙等による広報など

- ・実施期間 12月11日(火)～31日(月)

## (2) 交通安全教室の開催

ア 交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署、マロニエ号による交通安全教室を次のとおり開催した。

対 象 者	回数(回)	参加者数(人)
幼児(保護者含む)	8	530

イ 中学生を対象に危険な自転車走行に伴う交通事故の再現スタントによって、交通事故の危険性を疑似体験させるスケアードストレイト方式による交通安全教室を開催した。

- ・実施日 7月6日(金)
- ・場 所 栃木市立大平南中学校校庭
- ・参加者 520人

## (3) 交通安全こども自転車大会

第47回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月8日(金)
- ・会 場 大平西小学校体育館及びグラウンド
- ・出場校 大平西小学校チーム(6校参加中第3位)

## (4) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

## 10 防犯関係

### (1) 防犯活動

- ・地域安全防犯防火診断の実施

日 時 12月10日(月)

診断者 栃木警察署、栃木市大平少年補導員会、栃木市消防団大平方面隊

## 保健福祉係

### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、

うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位:件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
13	10	2	11	-	9
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	234	4	131	415	6.1

(2) 調査等状況 (単位:件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
2,362	43	598	6,806	13,181	22,990	338.1

(3) ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員・児童委員及び主任児童委員が、地域でどのような役割を担い、日々活動しているかを多くの地域住民に知ってもらうため、PR活動を行うとともに、子どもの遊び場“キッズパーク”を開設し、児童健全育成事業を行った。

実施日 5月27日(日)

場 所 大平健康福祉センター

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
3,139,150円	2,913,850円	92.8%

(2) 災害による救援品配付状況

区分	世帯数	家族数	毛布	布団	緊急セット
火災	0世帯	0人	0枚	0組	0個

(3) 災害見舞金給付状況 (単位:件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況 (身体障害者手帳申請受付件数)

(単位:件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	1
聴覚・平衡障がい	11
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	13
内部障がい	38

複 合 障 が い	12
合 計	76

#### 4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い14人に手帳を交付した。

#### 5 精神障がい者福祉関係

##### (1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	20
2 級	37
3 級	13
合 計	70

##### (2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、276件の申請があった。

#### 6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

##### (1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	43
身体障がい児	3
合 計	46

##### (2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	6
身体障がい児	1
合 計	7

#### 7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）申請受付件数

（単位：件）

種 別	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-

免疫機能障がい	-
肢体不自由	4
心臓機能障がい	6
腎臓機能障がい	72
合計	82

#### 8 自立支援医療（育成医療）申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、平成30年度の申請はなかった。

#### 9 各種手当の状況 (単位：件)

種別		新規申請受付件数
特定疾患介護手当		48
重度心身障がい児扶養手当		3
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	0
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		7

#### 10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

(単位：人)

区分	交付者数
高齢者（80歳以上）	328
高齢者（65～79歳）	141
障がい者	100
合計	569

#### 11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 264件

#### 12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

・児童手当受付件数 450件

### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化及び子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	101
	第三子以降 20,000円	

### 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	98
遺児手当	1

### 15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	9
敬老会事業補助金申請	41
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	23
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	8
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	61
在宅寝たきり老人等介護手当申請	28
紙おむつ給付申請	54
軽度生活援助員派遣申請	4
高齢者配食サービス申請	1
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	-
合計	231

### 16 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。(単位：件)

種別	件数
介護保険負担限度額認定申請	161



高額介護サービス費支給申請	51
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	68
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	19
短期入所連続利用等申請の受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	3
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	8
被保険証等再交付申請	43
住所地特例適用・変更・終了届	5
受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	1
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届	7
合 計	370

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

## 第8節 藤岡市民生活課

### 〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

部屋出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、公民館使用申請、市税等の収納のほか、各種医療費助成の申請受付を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		336	死体埋火葬許可	218
住民異動届		950	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		1,286	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	396	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	521	死産届	-
小 計		917	小 計	218
			合 計	2,421

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,510	302,000	戸 籍	全部事項証明	1,644	739,800
	個 人	3,204	640,800		個人事項証明	380	171,000
	証 明	122	21,600		除籍謄本	1,334	1,000,500
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	5	3,750
	戸籍の附票	178	35,600		戸籍証明	1	350
	広 域	4	800		受理証明	17	5,950
	個人番号カード(有料)	9	7,200		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	164	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	35	17,500		不受理証明	-	-
	小 計	5,226	1,025,500		小 計	3,381	1,921,350
証 明 書	印鑑証明	4,201	840,200	そ の 他	印鑑登録	396	79,200
	諸 証 明	47	9,400		印鑑登録廃止	521	-
	身分証明	153	30,600		臨時運行許可証	150	112,500
	市町村合併証明	7	-		労基証明	1	-
	選挙証明	-	-		人口統計	3	-
	小 計	4,408	880,200		公的個人認証	8	-
				小 計	1,079	191,700	
				合 計	14,094	4,018,750	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	組織市町 住民	12歳以上	220	220	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	1	1	40,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			221	40,000	
霊きゆう車	往 路	組織市町住民	43	107,500	
		組織市町住民以外	1	5,000	
	復 路	組織市町住民	39	97,500	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計			83	210,000	
待 合 室	組織市町住民		217	651,000	
	組織市町住民以外		1	6,000	
小 計			218	657,000	
特 別 ホ ー ル (控 室 含 む)	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			-	-	
霊 安 室	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			-	-	
合 計			522	907,000	

(2) 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	市 内	大 人	2	2	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			2	-	

霊きゆう車	往路	市内	-	-
		市外	-	-
	帰路	市内	-	-
		市外	-	-
小計			-	-
待合室	市内	2		6,000
	市外	-		-
小計		2		6,000
合計		4		6,000

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の住居地届出	32	住居地の変更届出(転入)	42
資格変更等に伴う住居地届出	2	住居地の変更届出(転居)	6
特別永住者の住居地届出	-	特別永住者住居地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者住居地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	82

#### 5 部屋出張所処理件数

(単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	533
住民票写し等交付	658
印鑑登録証明書交付	634
印鑑登録	38
印鑑登録廃止	70
諸証明交付	41
市税収納	1,411
合計	3,385

#### 6 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・ 高額療養費受付件数 1,106 件
- ・ 限度額適用認定証 244 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 80 件
- (3) 出産育児一時金の受付状況
  - ・出産育児一時金受付件数 一件
- (4) 葬祭費の受付状況
  - ・葬祭費受付件数 32 件
- (5) 移送費の受付状況
  - ・移送費受付件数 一件

7 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	242
高額療養費申請	150
その他の療養費申請	220
葬祭費申請	151
被保険者証等再交付申請	83
合計	846

8 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	229
こども医療費助成	219
妊産婦医療費助成	78
ひとり親家庭医療費助成	221

9 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	71	転居届	31
新規取得申出	-	氏名変更届	7
再取得届	156	訂正・取消・不在	1
再取得申出	2	転出届	61
付加年金取得届	10	法定免除該当届	3
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	78	手帳再交付届	3
資格喪失申出	1	種別変更届	37
死亡届	9	その他	-

転 入 届	34	合 計	504
-------	----	-----	-----

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	96
学生納付特例申請	62

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	件 数
老齡基礎年金	2
障害基礎年金	7
遺族基礎年金	-
寡 婦 年 金	-
死 亡 一 時 金	1
未 支 給 年 金	4
老齡福祉年金	-
合 計	14

(4) 相談件数 (単位：件)

相 談 の 内 訳	件数
来訪相談	127
電話相談	40
文書相談	-
合 計	167

10 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,436	43
公簿閲覧	126	23
合 計	2,562	66

11 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	110	158	-

12 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	4,028	71,906,909
水 道	158	1,407,329
合 計	4,186	73,314,238

13 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	41
住民票写し等交付	64
印鑑登録証明書交付	59
印鑑登録	23
戸籍届	3
住民異動届	14
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	5
国民健康保険関係	17
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	19
国民年金関係	9
税務関係証明書交付	22
市税等の収納	64
その他	32
窓口及び電話による相談、問合せ等	21
合 計	394

生活環境交通係

1 環境基礎調査事業

地下水水質調査

地域内にある一般廃棄物最終処分場について、次のとおり水質調査を実施した。

(1) 市単独調査

- ・調査箇所 処分場内地下水及び放流水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数

(2) 縣市合同調査

- ・調査箇所 処分場近隣住宅及び処分場内の地下水及び放流水並びに近隣河川等の水質及び底土
- ・調査期間 年3回
- ・調査項目 カドミウム、水銀、鉛、ヒ素、シアン、PCB等、各箇所ごとに7～30項目

2 市営墓園使用承認状況

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	承認数
--------	-----	-----



藤岡中根墓地	270	270
藤岡太田墓地	78	78
合 計	348	348

### 3 公害関係

#### (1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	2	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

#### (2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	3	-

#### (3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	7	-	-

#### (4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届	-	-	2	-	-

#### (5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	土 壌	その他	合 計
8	-	4	-	3	-	-	15

#### 4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみはおおむね月2回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイはおおむね月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

##### (1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,770.93	288.14	229.61	143.19	58.40	56.70	4,546.97

##### (2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
48.53	2,872.10	850.30	3,770.93

##### (3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
6.35	261.38	20.41	288.14

##### (4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	229.61	-	229.61
空カン・空ビン	0.44	142.29	0.46	143.19
ペットボトル・トレイ	-	58.19	0.21	58.40
合計	0.44	430.09	0.67	431.20

##### (5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
2.96	10.50	43.15	0.09	56.70

##### (6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
24	101	72	197

##### (7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
661.58	2,359.64	3,021.22

##### (8) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月27日(日)
- ・場所 地域内各地
- ・内容 ごみ拾い
- ・参加人数 約4,600人

## 5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

### (1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
藤岡	11	14	23	23	-	-	71

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

### (2) 不法投棄調査件数 5件(うち不法投棄者等指導 -件)

## 6 狂犬病予防業務

### (1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
49	187	831

### (2) 狂犬病予防注射

#### ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月
- ・実施会場 地域内 13会場
- ・実施数 275頭

#### イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月
- ・実施会場 地域内 4会場
- ・実施数 54頭

#### ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 293頭

## 7 市民相談事業

### (1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3月曜日
- ・会場 藤岡公民館
- ・相談件数 30件

### (2) 行政相談

- ・実施日 偶数月第2水曜日

- ・会 場 藤岡公民館
- ・相談件数 2件

## 8 交通関係

### (1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

#### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

- ・実施期間 4月6日(金)～15日(日)

#### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

- ・実施期間 9月21日(金)～30日(日)

#### ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月22日(土)
- ・場 所 栃木文化会館

#### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報

- ・実施期間 12月11日(火)～31日(月)

### (2) その他の交通安全対策

#### ア 交通指導員の設置 藤岡地域内10人委嘱

#### イ 第47回交通安全こども自転車大会栃木地区大会参加

- ・実施日 6月8日(金)
- ・会 場 大平西小学校
- ・出場校 赤麻小学校チーム

## 9 防犯関係

### (1) 防犯灯の移設・撤去・修理 13灯

### (2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会(本市が事務局)において実施した次の事業に参画した。

- ・防犯防火診断、広報啓発活動等

## 保健福祉係

### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

## (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
83	1	1	48	4	22
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
2	102	29	640	932	22.2

## (2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
813	19	1,334	3,063	6,913	12,142	289.1

## 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

## (1) 日赤募金（藤岡地域分）

目標額	実績額	達成率
1,614,550円	1,594,668円	98.8%

## (2) 災害による救援品配布状況（藤岡地域分）

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	1	4	4	4	1

## (3) 災害見舞金給付状況（藤岡地域分） (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	—	—	—	—

## 3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	3
聴覚・平衡障がい	15
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	35
内部障がい	33
複合障がい	3
合計	90

## 4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、9人に手帳を交付した。

## 5 精神障がい者福祉関係

### (1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	20
2 級	47
3 級	15
合 計	82

### (2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、178人が受給した。

## 6 身体障がい者(児)の補装具等の申請受付状況

### (1) 補装具交付及び修理の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	18
身体障がい児	5
合 計	23

### (2) 日常生活用具の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	38
身体障がい児	1
合 計	39

## 7 身体障がい者の自立支援医療(更生医療)の新規申請受付件数

(単位：件)

区 分	新規申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	52
合 計	55

## 8 自立支援医療(育成医療)の新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、2人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別		新規申請受付件数
特定疾患者介護手当		9
重度障がい児支援手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		1

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	183
高齢者（65～79歳）	17
障がい者	31
合 計	231

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 103件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 161件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	18
	第三子以降 20,000円	14

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	受付件数
児童扶養手当	29
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	48
緊急通報装置貸与申請	5
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	37
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	16
在宅寝たきり老人等介護手当申請	293
紙おむつ給付申請	51
軽度生活援助員派遣申請	8
高齢者配食サービス申請	16
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	-
合 計	475

16 介護保険業務受各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	147
高額介護サービス費支給申請	73
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	64
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	52
短期入所連続利用等申請の受付	4
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	9
福祉用具購入費支給申請	4
住宅改修費支給申請	13
被保険証等再交付申請	58
住所地特例適用・変更・終了届	3



受給資格証明書	5
障がい者控除対象者認定申請書	3
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	13
合 計	448

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

予診票の配布を実施した。

18 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、ふくしまつりに参加し地域における健康づくりを推進した。

ふくしまつり

- ・実施日 10月21日（日）
- ・場 所 藤岡公民館
- ・参加者 数値は本庁健康増進課で一括計上

## 第9節 都賀市民生活課

### 〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		111	死体埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	2
住民異動届		531		
小 計		642	死胎埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	-
印鑑	登 録	259		
	廃 止	127	死産届	-
小 計		386	小 計	2
			合 計	1,030

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,273	254,600	戸 籍	全部事項証明	961	432,450
	個 人	2,351	470,200		個人事項証明	238	107,100
	証 明	119	23,800		除籍謄本	812	609,000
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	25	18,750
	戸籍の附票	83	16,600		戸籍証明	-	-
	広 域	3	600		受理証明	11	3,850
	個人番号カード(有料)	3	2,400		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	118	-		出産証明	1	-
	通知カード(有料)	39	19,500		不受理証明	-	-
	小 計	3,989	787,700		小 計	2,048	1,171,150
証 明 書	印鑑証明	2,769	553,800	そ の 他	印鑑登録	259	51,600
	諸 証 明	18	3,600		印鑑登録廃止	127	-
	身分証明	92	18,400		臨時運行許可証	180	135,000
	市町村合併証明	5	-		労基証明	5	-
	選挙証明	-	-		人口統計	-	-
	小 計	2,884	575,800		公的個人認証	-	-
				小 計	571	186,600	
				合 計	9,492	2,721,250	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)	金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	39	

		小 人	-	39	-
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計				39	-
霊きゆう車	往 路	市 内	28	126,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	21	31,500	
		市 外	-	-	
小 計				49	157,500
待 合 室	市 内	38	114,000		
	市 外	-	-		
小 計				38	114,000
合 計				126	271,500

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	41	居住地の変更届出(転入)	25
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	8
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	74

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 747 件
- ・限度額適用認定証 166 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 32 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 9 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	120
高額療養費申請	106
その他の療養費申請	51
葬祭費申請	75
被保険者証等再交付申請	61
合計	413

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	24
こども医療費助成	144
妊産婦医療費助成	54
ひとり親家庭医療費助成	9

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	62	転居届	17
新規取得申出	-	氏名変更届	2
再取得届	80	訂正・取消・不在	3
再取得申出	-	転出届	44
付加年金取得届	4	法定免除該当届	3
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	50	手帳再交付届	2
資格喪失申出	-	種別変更届	11
死亡届	2	その他	-
転入届	19	合計	299

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	36
学生納付特例申請	49

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-

障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
合 計	2

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	84
電話相談	-
文書相談	-
合 計	84

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	1,900	568
公簿閲覧	60	12
合 計	1,960	580

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	79	105	4

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	1,401	46,664,914
水 道	118	1,017,416
合 計	1,519	47,682,330

12 延長窓口処理件数 (1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	9
住民票写し等交付	20
印鑑登録証明書交付	20
印鑑登録	10
戸籍届	-
住民異動届	2

斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	6
国民健康保険関係	10
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	2
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	6
市税等の収納	10
その他	2
窓口及び電話による相談、問合せ等	2
合 計	99

13 赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	15
住民票写し等交付	46
印鑑登録証明書交付	58
税務関係証明書交付	29
合 計	148

生活環境交通係

1 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況（単位：件）

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況（単位：件）

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
5	2	-	-	-	-	14	21

2 栃木市都賀地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理
- ・地域クリーン推進員の委嘱状況 32人

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

平日の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
2,866.01	246.23	156.05	122.41	51.1	83.64	3,525.44

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計



53.6	2,368.13	444.28	2,866.01
------	----------	--------	----------

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
8.5	182.90	54.83	246.23

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	156.05	-	156.05
空カン・空ビン	-	121.66	0.75	122.41
ペットボトル・トレイ	0.03	50.97	0.10	51.10
合 計	0.03	328.68	0.85	329.56

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
5.89	2.79	74.96	-	83.64

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合 計
0	42	60	52	154

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
165.02	1,520.40	1,685.42

#### 4 環境美化対策事業

##### 環境美化キャンペーンの実施

全自治会一斉に市民が一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月27日(日)
- ・場 所 都賀地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 1,748人
- ・回収数量 1,301袋

#### 5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員により地域内の巡回パトロールを行った。

地域別不法投棄物回収件数

(単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家 電 4品目	電 化 製 品	粗 大 ご み	産 業 廃棄物	その他	計
都賀	12	13	7	3	-	-	35

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

## 6 狂犬病予防業務

### (1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
44	155	807

### (2) 狂犬病予防注射

#### ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月26日(木)、27日(金)
- ・実施会場 地域内 6会場
- ・実施数 199頭

#### イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月17日(水)
- ・実施会場 地域内 3会場
- ・実施数 43頭

#### ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 313頭

## 7 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県の相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

## 8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

## 9 交通関係

### (1) 交通安全運動等

#### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

- ・実施期間 4月6日(金)～15日(日)

#### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

- ・実施期間 9月21日(金)～30日(日)

#### ウ 交通安全市民大会

- ・実施日 9月22日(土)

栃木文化会館にて小学生による作文発表、大会宣言などを行った。

#### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

- ・実施期間 12月11日(火)～21日(金)

- (2) 交通安全こども自転車大会  
第47回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月8日(金)
- ・会場 大平西小学校
- ・出場校 家中小学校

- (3) その他の交通安全対策

- ア 交通指導員の設置 5名委嘱(都賀地域)
- イ 合戦場駅、家中駅周辺を中心に都賀地域内の放置自転車の撤去

## 10 防犯関係

防犯関係については、青色回転灯を搭載した専用車両を使用し、随時都賀地域内小・中学校周辺を重点的に巡回するとともに、都賀地域内全域も定期的なパトロールを実施した。

年末には、防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

## 保健福祉係

### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

- (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
24	13	—	30	—	2
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	5	5	200	280	10.0

- (2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,093	13	333	2,006	4,456	7,901	282.2

### 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

- (1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
1,193,500円	1,158,000円	97.0%

- (2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	1	2	－	2	1

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
－	－	－	－	－

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	5
聴覚・平衡障がい	4
音声・言語・そしゃく障がい	－
肢体不自由障がい	9
内 部 障 が い	31
複 合 障 が い	－
合 計	49

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い2人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	10
2 級	23
3 級	4
合 計	37

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、121件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	16
身体障がい児	1

合 計	17
-----	----

(2) 日常生活用具の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	36
身体障がい児	4
合 計	40

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数  
(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	32
合 計	35

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別	新規申請受付件数	
特定患者介護手当	15	
重度障がい児支援手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	-	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。  
(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	264
高齢者（65～79歳）	109

障がい者	54
合 計	427

#### 11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 98件

#### 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 73件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	16
	第三子以降 20,000円	11

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	申請受付件数
児童扶養手当	12
遺児手当	-

#### 15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	1
敬老会事業補助金申請	57
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	15

高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	5
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	44
在宅寝たきり老人等介護手当申請	24
紙おむつ給付申請	25
軽度生活援助員派遣申請	4
高齢者配食サービス申請	12
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	-
合 計	189

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	53
高額介護サービス費支給申請	23
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	26
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	30
短期入所連続利用等申請の受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	5
被保険証等再交付申請	20
住所地特例適用・変更・終了届	-
受給資格証明書	-
障がい者控除対象者認定申請書	6
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	6
合 計	170

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

## 第 10 節 西方市民生活課

### 〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用承認及び維持管理も行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃ



ん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項		件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		65	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		6
住民異動届		248			
小 計		313	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		-
印鑑	登 録	148			
	廃 止	71	死産届		-
小 計		219	小 計		6
			合 計		538

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	592	118,400	戸 籍	全部事項証明	613	275,850
	個 人	1,302	260,400		個人事項証明	130	58,500
	証 明	54	10,800		除籍謄本	508	381,000
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	1	750
	戸籍の附票	47	9,400		戸籍証明	2	700
	広 域	1	200		受理証明	1	1,400
	個人番号カード(有料)	-	-		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	40	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	19	9,500		不受理証明	-	-
	小 計	2,055	408,700		小 計	1,255	718,200
証 明 書	印鑑証明	1,540	308,000	そ の 他	印鑑登録	148	29,600
	諸 証 明	2	400		印鑑登録廃止	71	-
	身分証明	35	7,000		臨時運行許可証	106	79,500
	市町村合併証明	9	-		労基証明	-	-
	選挙証明	-	-		人口統計	1	-
	小 計	1,586	315,400		公的個人認証	-	-
				小 計	326	109,100	
				合 計	5,222	1,551,400	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

種 類	区 分		件 数(件)	金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	23	

		小 人	-	23	-
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計				23	-
霊きゆう車	往 路	市 内	7	31,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	5	7,500	
		市 外	-	-	
小 計				12	39,000
待 合 室	市 内	23	69,000		
	市 外	-	-		
小 計				23	69,000
合 計				58	108,000

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	11	居住地の変更届出(転入)	9
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	-
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	20

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 433 件
- ・限度額適用認定証 111 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 27 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 12 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	107
高額療養費申請	58
その他の療養費申請	28
葬祭費申請	59
被保険者証等再交付申請	43
合計	295

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	9
こども医療費助成	95
妊産婦医療費助成	24
ひとり親家庭医療費助成	8

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	34	転居届	8
新規取得申出	-	氏名変更届	1
再取得届	73	訂正・取消・不在	1
再取得申出	2	転出届	18
付加年金取得届	4	法定免除該当届	3
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	31	手帳再交付届	3
資格喪失申出	-	種別変更届	15
死亡届	-	その他	-
転入届	14	合計	207

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	42
学生納付特例申請	35

(3) 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-

障害基礎年金	1
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
合 計	4

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	40
電話相談	-
文書相談	-
合 計	40

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	1,057	474
公簿閲覧	52	25
合 計	1,109	499

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	35	48	5

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	2,893	60,516,261
水 道	349	3,418,369
そ の 他	1,568	7,962,026
合 計	4,810	71,896,656

12 延長窓口処理件数(1~11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	-
住民票写し等交付	7
印鑑登録証明書交付	10
印鑑登録	4
戸籍届	-

住民異動届	-
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	2
国民健康保険関係	1
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	1
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	1
市税等の収納	2
その他	1
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	29

13 真名子出張所発行等件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	168
住民票写し等交付	291
印鑑登録証明書交付	268
印鑑登録	17
印鑑登録廃止	9
諸証明交付	6
市税等収納	656
税諸証明交付	238
合 計	1,653

14 真名子夢ホール使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使 用 料(円)
真名子夢ホール	493	5,469	9,000

生活環境交通係

1 市営墓地使用承認状況

(単位：区画)

名称及び面積	造 成 数	承 認 数
菅ノ沢墓地 19.8㎡	10	8

東上林墓地	6.6㎡	25	25
合 計		35	33

## 2 公害関係

### (1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	2	3	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

### (2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	4	7	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	1	-

### (3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	2	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	1	1	-	-

### (4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	2	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	1	-	-	-

### (5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
7	5	2	-	-	-	10	24

## 3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3

回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
1,651.23	99.57	84.93	61.41	24.37	33.05	1,954.56

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
14.03	1,049.34	587.86	1,651.23

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
2.14	85.03	12.40	99.57

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	84.93	-	84.93
空カン・空ビン	-	60.91	0.50	61.41
ペットボトル・トレイ	-	23.69	0.68	24.37
合計	-	169.53	1.18	170.71

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
0.73	1.53	30.79	-	33.05

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合計
2	22	16	23	63

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
103.12	950.13	1,053.25

#### 4 環境美化対策事業

(1) 美しいまちづくりの日（一斉清掃）の実施

西方地域は、6月と11月の第3日曜日を「美しいまちづくりの日」として、全戸参加による自主的な清掃活動を自治会単位で実施した。

- ・実施日 6月17日（日）、11月18日（日）
- ・場所 西方地域内各地
- ・内容 ごみ拾い、草むしり

・参加人数 約3,000人

## 5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
西方	2	1	2	1	1	-	7

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

## 6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
21	55	478

(2) 狂犬病予防注射

### ア 集合注射

- ・実施期間 4月25日(水)、26日(木)、10月25日(木)
- ・実施会場 地域内8会場
- ・実施数 167頭

### イ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 168頭

## 7 市民相談関係

市政に対する意見、要望及び苦情を聴くとともに、国・県の相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

### 行政相談

- ・実施日 奇数月第4火曜日
- ・場所 西方総合支所1階会議室
- ・相談件数 1件

## 8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供や相談業務を実施した。

## 9 交通関係

(1) 交通安全運動等

### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等



- ・実施期間 4月6日（金）～15日（日）
- イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動  
街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等  
・実施期間 9月21日（金）～30日（日）
- ウ 交通安全市民大会  
交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言等  
・実施日 9月22日（土）  
・場 所 栃木文化会館
- エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動  
街頭PR、広報車等による広報  
・実施期間 12月11日（火）～31日（月）
- (2) 交通安全こども自転車大会  
第47回交通安全こども自転車大会栃木地区大会  
・実施日 6月8日（金）  
・場 所 大平西小学校  
・出場校 都賀・西方地区として家中小学校が出場
- (3) その他の交通安全対策  
・交通指導員の設置 3人委嘱（西方）

## 10 防犯関係

### (1) 防犯活動

防犯防火診断を実施し、各戸を訪問してチラシを配布した。

- ・日 時 12月10日（月）
- ・診断者 栃木警察署、栃木市消防団西方方面隊、西方地域自治会連合会、  
栃木市消防本部消防総務課、西方市民生活課

## 保健福祉係

### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

#### (1) 相談・指導状況 （単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
1	7	4	2	-	4
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
5	2	1	28	54	3.0

#### (2) 調査等状況 （単位：件）

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数

375	5	406	316	413	1,515	84.2
-----	---	-----	-----	-----	-------	------

## 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

### (1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
645,750円	643,300円	99.6%

### (2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	—	—	—	—	—

### (3) 災害見舞金給付状況 （単位：件）

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

## 3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区分	申請受付件数
視覚障がい	2
聴覚・平衡障がい	6
音声・言語・そしゃく障がい	—
肢体不自由障がい	3
内部障がい	20
複合障がい	2
合計	33

## 4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い1人に手帳を交付した。

## 5 精神障がい者福祉関係

### (1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区分	申請受付件数
1級	4
2級	4
3級	1
合計	9

### (2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、50人の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	6
身体障がい児	5
合 計	11

(2) 日常生活用具の申請受付状況（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	17
身体障がい児	3
合 計	20

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	1
腎 臓 機 能 障 が い	28
合 計	29

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人の申請があった。

9 各種手当の状況（単位：件）

種 別	新規申請件数	
特定疾患者介護手当	2	
重度障がい児支援手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	-	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	105
高齢者（65～79歳）	20
障がい者	22
合 計	147

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者への事業案内を行った。

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 43件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	8
	第三子以降 20,000円	2

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童、または父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。(単位：件)

種 別	件 数
児童扶養手当	6
遺児手当	1

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。(単位：件)

種 別	件 数

老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	46
緊急通報装置貸与申請	4
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	6
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	23
在宅寝たきり老人等介護手当申請	27
紙おむつ給付申請	35
軽度生活援助員派遣申請	5
高齢者配食サービス申請	8
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	-
合 計	155

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	56
高額介護サービス費支給申請	24
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	13
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	13
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	3
被保険証等再交付申請	15
住所地特例適用・変更・終了届	6
受給資格証明書	-
障がい者控除対象者認定申請書	1
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	-
その他	-
合 計	131

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

## 第 1 1 節 岩舟市民生活課

### 〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		381	死体埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	193
住民異動届		1,110		
小 計		1,491	死胎埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	2
印鑑	登 録	528		
	廃 止	226	死産届	3
小 計		754	小 計	198
			合 計	2,443

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	1,860	372,000	戸 籍	全部事項証明	1,789	805,050
	個 人	3,908	781,600		個人事項証明	436	196,200
	証 明	132	26,400		除籍謄本	1,356	1,017,000
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	3	2,250
	戸籍の附票	143	28,600		戸籍証明	10	3,500
	広 域	2	400		受理証明	26	9,100
	個人番号カード(有料)	6	4,800		廃棄証明	2	-
	個人番号カード(無料)	173	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	78	39,000		不受理証明	-	-
	小 計	6,302	1,252,800		小 計	3,622	2,033,100
証 明 書	印鑑証明	4,505	901,000	そ の 他	印鑑登録	528	105,600
	諸 証 明	25	5,000		印鑑登録廃止	226	-
	身分証明	128	25,600		臨時運行許可証	289	216,750
	市町村合併証明	41	-		労基証明	17	-
	選挙証明	-	-		人口統計	6	-
	小 計	4,699	931,600		公的個人認証	5	-
				小 計	1,071	322,350	
				合 計	15,694	4,539,850	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)
斎 場	組織市町	12歳以上	190

	住民	12歳未満	1	193	-
		死産児	2		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	2	2	80,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			195	80,000	
霊きゅう車	往 路	組織市町住民	105	262,500	
		組織市町住民以外	1	5,000	
	復 路	組織市町住民	102	255,000	
		組織市町住民以外	1	5,000	
小 計			209	527,500	
待 合 室	組織市町住民		173	519,000	
	組織市町住民以外		2	12,000	
小 計			175	531,000	
特 別 ホ ール (控 室 含 む)	組織市町住民		3	60,000	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			3	60,000	
霊 安 室	組織市町住民		1	3,000	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			1	3,000	
合 計			583	1,201,500	

(2) 栃木市斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)	
斎 場	市 内	大 人	11	-
		小 人	-	
		死産児	1	
	市 外	大 人	-	-
		小 人	-	
		死産児	-	
小 計			12	-
霊きゅう車	往 路	市 内	6	27,000
		市 外	-	-
	帰 路	市 内	5	7,500



	市 外	-	-
小	計	11	34,500
待 合 室	市 内	10	30,000
	市 外	-	-
小	計	10	30,000
合	計	33	64,500

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

・各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	8	居住地の変更届出(転入)	55
資格変更等に伴う居住地届出	3	居住地の変更届出(転居)	6
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	1
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	73

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

・高額療養費受付件数 1,176 件

・限度額適用認定証 250 件

(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

・療養費受付件数 47 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数 2 件

##### (4) 葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数 38 件

##### (5) 移送費の受付状況

・移送費受付件数 一件

#### 6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

・各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	278
高額療養費申請	329
その他の療養費申請	58
葬祭費申請	162
被保険者証等再交付申請	94

合 計	921
-----	-----

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

・資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	44
こども医療費助成	403
妊産婦医療費助成	89
ひとり親家庭医療費助成	38

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	73	転居届	19
新規取得申出	-	氏名変更届	3
再取得届	214	訂正・取消・不在	3
再取得申出	-	転出届	78
付加年金取得届	5	法定免除該当届	6
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	-
資格喪失届	95	手帳再交付届	6
資格喪失申出	-	種別変更届	46
死亡届	10	その他	-
転入届	35	合 計	594

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	104
学生納付特例申請	66

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	3
遺族基礎年金	-
寡婦年金	1
死亡一時金	1
未支給年金	4
老齢福祉年金	-
合 計	9

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	766
電話相談	83
文書相談	-
合計	849

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	3,232	1,240
公簿閲覧	116	9
合計	3,348	1,249

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	129	139	19

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	4,333	68,204,612
水道	323	3,043,645
合計	4,656	71,248,257

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	55
住民票写し等交付	122
印鑑登録証明書交付	77
印鑑登録	21
戸籍届	5
住民異動届	15
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	12
国民健康保険関係	20
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	14
国民年金関係	3
税務関係証明書交付	73

市税等の収納	55
その他	47
窓口及び電話による相談、問合せ等	34
合 計	554

生活環境交通係

1 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) マイバッグキャンペーン

岩舟地域内大型店において、チラシ、マイバッグを配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 フジマート岩舟店
- ・実施日時 10月11日(木)午前11時～
- ・対象者 約80人

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	1	-	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	1	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
17	-	3	-	-	-	1	21

3 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員82人

4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビンは月2回、有害ごみは月3回、粗大ゴミは月4回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜日午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

(1) ごみ収集搬入量

(単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,839.57	280.36	79.02	148.93	49.14	83.82	4,480.84

(2) もやすごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
66.47	2,905.91	867.19	3,839.57

(3) もやさないごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
2.47	216.23	61.66	280.36

(4) 資源物の収集搬入状況

(単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	79.02	-	79.02
空カン・空ビン	-	147.79	1.14	148.93
ペットボトル・トレイ	-	48.98	0.16	49.14
合計	-	275.79	1.30	277.09

(5) 粗大ごみの収集搬入状況

(単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
0.61	9.17	72.18	1.86	83.82

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
2	69	74	145

5 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月27日(日)
- ・場 所 岩舟地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 約4,000人

6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家 電 4品目	電 化 製 品	粗 大 ご み	産 業 廃棄物	その他	計
岩 舟	11	12	13	57	-	-	93

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

7 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
46	142	839

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月23日(月)～25日(水)
- ・実施会場 地域内 16会場
- ・実施数 210頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月14日(日)
- ・実施会場 地域内 7会場
- ・実施数 70頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施

・実施数 289頭

## 8 市民相談事業

### (1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3木曜日
- ・会場 岩舟総合支所 相談室
- ・相談件数 28件

### (2) 合同相談

- ・実施日 偶数月第3木曜日
- ・会場 岩舟総合支所 相談室
- ・相談件数 一件

## 9 交通関係

### (1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

#### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 4月6日(金)～15日(日)

#### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 9月21日(金)～30日(日)

#### ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月22日(土)
- ・場所 栃木文化会館

#### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報等

- ・実施期間 12月11日(火)～31日(月)

### (2) 交通安全こども自転車大会

第47回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月8日(金)
- ・会場 大平西小学校
- ・出場校 静和小学校チーム(6校参加中第6位)

### (3) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 岩舟地域内6人委嘱

## 10 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯の修繕や岩舟駅周辺における犯罪の抑止を

図るための防犯カメラの運用等を実施した。

(1) 防犯灯の修繕 (単位：灯)

区 分		灯数
修繕工事	器具交換	21

(2) 防犯カメラの運用

- ・設置状況 岩舟駅1台

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
16	15	2	11	—	15
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
17	9	8	315	408	9.1

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
1,032	19	1,684	2,339	8,741	13,815	307

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目 標 額	実 績 額	達 成 率
1,786,750円	1,753,850円	98.2%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数	人 数	毛 布	布 団	日用品
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—



3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	3
聴覚・平衡障がい	3
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	9
内 部 障 が い	18
複 合 障 が い	-
合 計	33

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い7人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	14
2 級	35
3 級	10
合 計	59

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、198件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	30
身体障がい児	1
合 計	31

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	38
身体障がい児	4
合 計	42

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	56
合 計	59

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、4人が申請した。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患介護手当	14	
重度障がい児支援手当	1	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	4	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高 齢 者（80歳以上）	324
高 齢 者（65～79歳）	41
障 が い 者	50
合 計	415

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 179件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 208件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	34
	第三子以降 20,000円	10

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	申請受付件数
児童扶養手当	24
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	3
敬老会事業補助金申請	26
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	19
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	-
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	22
在宅寝たきり老人等介護手当申請	51
紙おむつ給付申請	46
軽度生活援助員派遣申請	-
高齢者配食サービス申請	17
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	-
合計	186

16 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	149
高額介護サービス費支給申請	58
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	136
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	48
短期入所連続利用等申請	9
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	3
福祉用具購入費支給申請	5
住宅改修費支給申請	55
被保険者証等再交付申請書	39
住所地特例適用・変更・終了届	9
受給資格証明書	7
障がい者控除対象者認定申請書	17
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届・解除届	8
合 計	543

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

18 健康福祉まつり開催事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

市民の健康意識の高揚を図るため、第31回健康福祉まつりへ参加した。

- ・実施日 10月21日（日）
- ・場 所 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）

## 第5章 保健福祉部

### 第1節 福祉総務課

#### 〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、地域福祉センターの管理運営に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関することである。

地域福祉係では、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、福祉に関する各種施策等についての検討及び各種計画策定に際しての協議を行った。

また、市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいづくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するための新築工事に着手した。

検査指導係では、平成25年度から社会福祉法人の定款認可及び指導監査事務等を行っており、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務への取組みなど、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。また、国において社会福祉法人指導監査実施要綱が制定されたことにより、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

#### 地域福祉係

##### 1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、平成26年度に策定した「栃木市障がい者福祉計画」、「第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」の進捗について検討を行うとともに、「栃木市障がい者差別解消の推進及び共生社会の実現をめざす条例」及び「栃木市手話言語条例」の制定に伴う協議を行った。

会議名	実施日	内 容
委員会	6月25日(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 栃木市障がい者福祉計画の進捗状況について</li><li>・ 第6期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について</li><li>・ 障がい者日中サービス支援型共同生活援助事業者</li></ul>

		<p>の協議会等への報告・評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の権利擁護・情報の保障を実現するための条例の策定について</li> </ul>
<p>障がい者福祉 専門部会 及び 権利擁護 専門部会</p>	<p>7月20日(金)</p>	<p>講演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演題：「障害者差別解消の推進及び情報保障、コミュニケーション手段の利用促進について～地方自治体及び市民の責務から考える～」</li> <li>・講師：松永千恵子（国際医療福祉大学 医療福祉学部教授）</li> </ul> <p>権利擁護専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正副部会長の互選について</li> </ul> <p>障がい者福祉専門部会及び権利擁護専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の権利擁護・情報の保障を実現するための条例素案作成にあたって</li> <li>・市民公聴会の開催について</li> </ul>
<p>障がい者福祉 専門部会 及び 権利擁護 専門部会</p>	<p>9月28日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市障がいを理由とする差別の解消を推進し共生社会の実現をめざす条例(仮題)(素案)及び栃木市手話言語条例(仮題)(素案)制定について</li> </ul>
<p>委員会</p>	<p>10月12日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市障がい者差別解消の推進及び共生社会の実現をめざす条例(仮題)(素案)及び栃木市手話言語条例(仮題)(素案)について</li> </ul>
<p>委員会</p>	<p>12月17日(月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副委員長の互選について</li> <li>・専門部会について</li> <li>・栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について</li> </ul>

## 2 地域福祉計画の推進

平成26年度に策定した「栃木市地域福祉計画」の推進のため、栃木市地域福祉計画推進懇談会を開催した。

実施日	内 容
9月18日(火)	・地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価及び平成29年度の取組みについて

## 3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、実際の職場における就業体験を通して、卒業後の就労に向けての訓練に協力した。

#### 4 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

##### (1) 体力回復トレーニング

- ・実施日 9月16日(日)
- ・場 所 ツインリンクもてぎ、益子町ほか
- ・参加者 50人

##### (2) 第13回障がい者軽スポーツ大会

- ・実施日 3月3日(日)
- ・会 場 栃木市勤労者体育センター
- ・参加者 42人

#### 5 民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員・児童委員193人(12区の協議会)が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

##### (1) 相談・指導状況

(単位:件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
201	19	43	116	2	25
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
6	135	45	788	1,380	7.2

##### (2) 調査等状況

(単位:件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
6,807	113	3,939	18,110	29,584	58,553	303.4

#### 6 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

##### (1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

地域	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
栃木	-	7,211,352	-
大平	-	2,913,850	-
藤岡	-	1,594,668	-
都賀	-	1,158,000	-
西方	-	643,300	-
岩舟	-	1,753,850	-
合計	17,458,000	15,275,020	87.5

(2) 災害による救援品配布状況

ア 火災による援護品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	1	1	1	1	1
大平	-	-	-	-	-
藤岡	1	4	4	4	1
都賀	1	2	-	2	1
西方	-	-	-	-	-
岩舟	-	-	-	-	-
合計	3	7	5	7	3

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 3回
- ・救急法講習 7回
- ・幼児安全法講習 1回
- ・水上安全法講習 2回

7 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	全壊件数	半壊件数	部分損壊	入院	火災死亡
8	3	7	-	-	34	1	1

8 北部健康福祉センター（仮称）整備事業

市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいつくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、新築工事に着手した。

種別	施工業者等	工期等
建築工事	ワタナベ・大澤特定建設工事共同企業体	平成30年10月1日から 令和 2年3月10日まで
電気設備工事	大興・荒井特定建設工事共同企業体	
機械設備工事	サルカン・セキネ特定建設工事共同企業体	
工事監理業務	株式会社フケタ設計	平成30年9月12日から 令和 2年3月24日まで

9 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

区分	年度		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数(人)	17,224人	17,053人	18,808人



- ・開館日数 316日
- ・1日平均入場者数 59.5人
- ・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ルーム ボラン テイア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	合計	開館日数 (日)
4	621	354	89	108	28	146	236	1,582	26
5	934	271	106	195	17	253	430	2,206	25
6	667	351	80	102	29	200	112	1,541	28
7	645	337	65	85	18	126	158	1,434	28
8	651	321	77	60	16	135	220	1,480	28
9	551	323	66	84	25	156	177	1,382	26
10	736	358	67	117	11	224	163	1,676	28
11	610	360	62	70	16	145	197	1,460	26
12	547	290	81	57	25	147	208	1,355	24
1	572	337	96	5	23	175	182	1,390	24
2	760	303	126	65	31	172	178	1,635	25
3	645	323	126	104	27	206	236	1,667	28
合計	7,939	3,928	1,041	1,052	266	2,085	2,497	18,808	316

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

さらに以下のとおり自主事業を実施した。

(ア) 伝統文化体験

日本伝統文化の魅力を感じてもらうために、親子和菓子作り体験会を開催した。

- ・参加者 25人

(イ) 学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習支援を実施した。

- ・開催回数 43回
- ・延べ人数 305人/年

(ウ) 夏休みボランティアスクールの開催

夏休みに小学生を対象に点字や手話体験・アイマスク体験・車椅子体験などを実施した。

・参加者 35人

(エ) 認知症徘徊高齢者声掛け模擬訓練の実施

認知症高齢者等に対する地域住民の理解を深めるとともに、声掛け訓練を実施することで、実践力を醸成することを目的に、模擬訓練を実施した。

・参加者 109人

(オ) ふれあい健康福祉まつりの開催

ふるさとふれあい館利用者の作品展示及び発表、点字体験、福祉体験、模擬店などを実施し、ふれあい館や福祉についてのPRを行った。

・参加者 約1,000人

(カ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子供たちのワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

・83,850個/年

(キ) 高齢者サロンの開催

高齢者の集いの場として毎月サロンを実施した。

・延べ 251人/年

(2) あいあいプラザ

・年度別利用者数

区分		年度		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数	大人	1,563人	1,317人	871人
	子ども	4,809人	5,569人	4,557人
	計	6,372人	6,886人	5,428人
開館日数		307日	308日	280日
日平均利用者数		20.8人	22.4人	19.4人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人

(単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	3	-	3

(2) 障がい福祉サービス事業所

(単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・廃止届	合計

障がい福祉 サービス事業所	15	42	216	11	284
------------------	----	----	-----	----	-----

(3) 保育所等

(単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	1	1	2	4
小規模保育事業	-	-	-	0
一時預かり事業	1	2	-	3
放課後児童健全育成事業	3	3	-	6
認可外保育施設	2	2	1	5

2 検査指導（実地・集合）業務の実施延件数

(単位：件)

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		22	12
社会福祉施設等		514	173
高 齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	63	10
	居宅介護支援事業	56	8
	介護予防支援事業	8	0
	第1号事業	129	2
障 が い	障がい福祉サービス事業	113	59
	地域活動支援センター	4	4
児 童	保育所	16	16
	一時預かり事業	9	9
	特定教育・保育施設	34	28
	小規模保育事業	4	3
	特定地域型保育事業	4	3
	放課後児童健全育成事業	50	16
	児童館	6	3
	認可外保育施設（認定こども園併設含む）	18	12

## 第2節 障がい福祉課

### 〔総括概要〕

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関する事、障がい児者の手当支給に関する事、福祉タクシー料金助成に関する事、障がい者自立支援医療に関する事、障がい福祉サービスの支給に関する事及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関する事である。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給、特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）の支給、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

障がい児者相談支援センター係では、係を基幹相談支援センターとして位置づけており、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、障がい者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムである「栃木市くらしだいじネット」を運用し、緊急時支援等を行った。

### 障がい福祉係

#### 1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	333	14
聴覚・平衡障がい	713	47
音声・言語・そしゃく障がい	64	4
肢体不自由障がい	2,753	89
内部障がい	1,734	181
複合障がい	275	-
合計	5,872	335

#### 2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	

重度(A1・A2)	68	31	270	246	615
中度(B1)	40	27	250	186	503
軽度(B2)	93	37	179	93	402
合計	201	95	699	525	1,520

### 3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

#### (1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	1	1	2	-	-	-
	義足	1	12	13	-	-	-
装具	下肢	30	6	36	3	-	3
	靴型	9	2	11	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	1	-	1	-	-	-
座位保持装置		7	6	13	3	-	3
盲人安全つえ		9	-	9	-	-	-
義眼		1	-	1	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	2	-	2	-	-	-
	遮光眼鏡	6	-	6	-	-	-
	弱視眼鏡	1	-	1	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	65	22	87	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	1	1	2	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	34	15	49	1	2	3
車いす	普通型	13	32	45	2	2	4
	その他	2	4	6	3	1	4
電動車いす		-	9	9	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	5	-	5
歩行器		1	1	2	1	-	1
歩行補助つえ		3	-	3	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	1	1	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		187	113	300	18	5	23

## イ 費用

(単位：円)

区分	総額	区分	
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	22,750,733	22,136,398	614,335
身体障がい児	4,534,867	4,217,395	317,472

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

## (2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

## ア 件数

(単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	4	1	-
特 殊 マ ッ ト	-	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	3	1	1
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	-	-	-
体 位 変 換 器	-	-	-
移 動 用 リ フ ト	4	-	-
移動用リフトスリングシート	-	-	-
訓練いす（児のみ）	-	1	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入 浴 補 助 用 具	1	-	-
腰 掛 便 座	-	-	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	-	-	-
歩 行 支 援 用 具	1	-	1
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	4	-	-
頭 部 保 護 帽	2	1	-
火 災 警 報 器	-	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	-	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-	-
透 析 液 加 温 器	-	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	1	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	9	-	-

酸素ボンベ運搬車	-	-	-
盲人用体温計	1	-	-
盲人用体重計	-	-	-
携帯用会話補助装置	-	-	-
点字ディスプレイ	3	-	-
点字器	-	-	-
点字タイプライター	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	3	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	3	-	-
盲人用時計	1	-	-
聴覚障がい者用通信装置	7	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-	-
人工喉頭	1	-	-
点字図書	-	-	-
情報・通信支援用具	-	-	-
ストマ用装具	3,480	-	-
紙おむつ	468	276	-
収尿器	1	-	-
居宅生活動作補助用具	3	-	-
パルスオキシメーター	3	1	-
車いす	-	-	-
クールベスト	-	-	-
紫外線カットクリーム	-	-	-
合計	4,003	281	2

イ 費用 (単位:円)

区分	総額
障がい者等	40,762,691
障がい児	3,052,176
小児慢性特定疾患児	134,800

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数

(単位:件)

区 分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	11	12
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳かけ型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳かけ型	-	-	-

イ 費用

(単位：円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	314,260	209,506	104,754

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

#### 4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1) 件数

(単位：件)

区 分	給付決定件数
聴覚・平衡機能障がい	1
肢体不自由	10
心臓機能障がい	92
腎臓機能障がい	450
肝臓機能障がい	6
免疫機能障がい	20
合 計	579

(2) 費用

(単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
179,054,741	177,939,907	1,114,834

#### 5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数

(単位：件)

区 分	給付決定件数
視覚機能障がい	2
聴覚・平衡機能障がい	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	12
肢体不自由	15



心臓機能障がい	2
小腸機能障がい	-
肝臓機能障がい	-
その他機能障がい	7
合計	38

(2) 費用 (単位：円)

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
1,673,872	1,416,112	257,760

## 6 各種手当の状況

障がいに関する手当

種別	受給者数(人)	支給額(円)	
特定疾患介護手当	1,240	41,394,000	
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	115	36,986,310
	障がい児福祉手当	59	10,320,340
	福祉手当(経過的)	3	526,980
重度障がい児支援手当	131	4,470,000	
特別児童扶養手当	258	県で支給	

## 7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区分	実施状況	
交付者数	6,394人	
	障がい者	831人
	高齢者	5,563人
交付枚数	148,836枚	
利用枚数	88,298枚	
利用率 (利用枚数/交付枚数)	59.3%	
助成額	44,149,000円	

### 障がい支援係

#### 1 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額 (円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	90	104	96	4	294	143,584,858
	行動援護	-	8	-	-	8	981,170
	同行援護	44	-	-	-	44	11,857,825
	短期入所	29	61	8	-	98	47,333,304
	重度訪問介護	5	1	-	-	6	11,938,908
	療養介護	23	-	-	-	23	71,388,820
	生活介護	160	311	25	-	496	1,197,177,435
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	78	126	4	-	208	316,466,390
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	170,813,060
	高額障害福祉サービス費	-	2	-	-	2	154,347
	計	429	613	133	4	1,179	1,971,696,117
訓練等給付費	共同生活援助	14	139	46	1	200	261,285,404
	自立訓練	2	6	5	-	13	16,771,241
	就労移行支援	2	22	10	-	34	27,046,423
	就労継続支援A型	17	25	47	4	93	109,131,715
	就労継続支援B型	40	268	150	3	461	642,835,897
	就労定着支援	-	-	2	-	2	146,700
	計	75	460	260	8	803	1,057,217,380
相談支援給付費	計画相談支援	290	600	297	8	1,195	43,345,572
	地域移行支援	1	1	-	-	2	287,030
	地域定着支援	4	7	4	-	15	586,090
	計	295	608	301	8	1,212	44,218,692
合計		799	1,681	694	20	3,194	3,073,132,189

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	3	5	-	8	497,688
コミュニケーション支援事業	23	-	-	-	23	1,473,570
移動支援事業	54	84	55	1	194	9,812,796
訪問入浴サービス事業	4	-	-	-	4	3,887,500

更生訓練費及び就職支度金給付事業	-	-	-	-	-	-
日中一時支援事業	66	259	80	-	405	93,976,584
自動車改造費助成事業	6	-	-	-	6	600,000
自動車運転免許取得助成事業	1	-	-	-	1	180,000
合 計	154	346	140	1	641	110,428,138

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	7	8.3	7	3.7	5	5.3	-	-	-	-	-	-
2	11	13.1	31	16.2	47	50.0	4	7.4	2	33.3	4	36.4
3	19	22.6	54	28.3	31	33.0	4	7.4	1	16.7	4	36.4
4	13	15.5	40	20.9	7	7.4	8	14.8	1	16.7	3	27.2
5	8	9.5	28	14.7	4	4.3	5	9.3	-	-	-	-
6	26	31.0	31	16.2	-	-	33	61.1	2	33.3	-	-
計	84	100.0	191	100.0	94	100.0	54	100.0	6	100.0	11	100.0
平均区分	3.98		3.75		2.55		5.09		3.83		2.91	
障がい支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	20	4.5
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99	22.2
3	-	-	-	-	-	-	1	50.0	-	-	114	25.6
4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100.0	73	16.4
5	-	-	-	-	-	-	1	50.0	-	-	46	10.3
6	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	93	21.0
計	-	-	1	100.0	1	100.0	2	100.0	1	100.0	445	100.0
平均区分	-		1.00		6.00		4.00		4.00		3.69	

2 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所

支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	426	19,841,077
児童発達支援	198	96,119,106
放課後等デイサービス	217	275,646,947
保育所等訪問支援	1	9,880
医療型児童発達支援	-	-
高額障害児通所給付	-	-
合 計	842	391,617,010

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介護給付費	居宅介護	1	-
	行動援護	2	-
	短期入所	13	-
	合 計	16	-

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	1	5,157
訪問入浴サービス事業	1	90,000
日中一時支援事業	141	24,084,168
合 計	143	24,179,325

3 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぼぼ	小平町6-11	107.4	1,289
さざなみの家	平柳町1-2-7	172.2	2,067

#### 4 精神障がい者福祉関係

##### (1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	241	24.0
2 級	566	56.5
3 級	195	19.5
合 計	1,002	100.0

##### (2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、1,843人が受給した。

#### 障がい児者相談支援センター係

##### 1 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

##### (1) 相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア 実人数 (単位：人)

合 計	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
151	11	39

イ 支援回数 (単位：件)

訪問	面接	電話	合 計
121	104	728	953

##### (2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア 実人数(障がい種別) (単位：人)

	合 計	内訳(障がい重複している場合は、それぞれに計上)						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	88	13	1	15	48	7	3	20
継続	205	10	1	51	119	7	2	15
合計	293	23	2	66	167	14	5	35

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合 計
941	280	250	1,413	133	79	10	3,106

ウ 支援内容 (単位：件)

福祉サービスの利用等	1,876	家計・経済	358
障がいや病状の理解	60	生活援助	80
健康・医療	1,059	就労	157
不安解消・情緒不安定	454	社会参加・余暇支援	20
保健・教育	42	権利擁護	55
家族関係・人間関係	378	その他	1,090
		合 計	5,629

## 2 くらしだいじネット緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

(1) 登録者数 199名（うち平成30年度新規12名）

(2) 相談件数 11件

(3) 支援件数 (単位：件)

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
3	2	-	1

### 第3節 生活福祉課

#### 〔総括概要〕

経済・雇用環境の変化や、高齢者人口の増加、核家族化の進行により、生活保護受給者の状況も変化してきている中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的な管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階における自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、住居確保給付金の支給を行った。

経理係      保護第1係      保護第2係

#### 1 生活保護及び支援給付関係

##### (1) 被保護世帯数

###### ア 地区別状況

区分	総数	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
世帯数	1,139	735	126	102	69	17	90
比率%	100	64.5	11.1	8.9	6.1	1.5	7.9

###### イ 世帯類型別状況

区分	総数	高齢者	障がい者	傷病者	母子	その他
世帯数	1,139	646	109	123	35	226
比率%	100	56.7	9.6	10.8	3.0	19.9

###### ウ 労働力類型別状況

区分	総数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,139	63	37	5	3	22	1,009
比率%	100	5.5	3.3	0.4	0.3	1.9	88.6

##### (2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4月	37	13	14	1	—	14
5月	49	15	11	—	—	13
6月	44	13	12	3	—	16
7月	58	18	16	1	1	16

8月	47	18	14	—	2	16
9月	53	20	13	3	1	15
10月	48	11	9	1	—	16
11月	49	16	16	1	—	20
12月	50	18	14	—	—	17
1月	41	17	13	4	—	19
2月	29	13	10	2	—	14
3月	47	12	12	1	—	17
合計	552	184	154	17	4	193
月平均	46	15	12	1	1	16

(3) 保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）  
フルーツガーデン（救護施設）
- ・入所者数 9人

（内訳）

（単位：人）

区 分	平成 29 年度末	入所者	退所者	平成 30 年度末
共 生 の 杜	8	—	2	6
フルーツガーデン	2	1	—	3
合 計	10	1	2	9

(4) 生活保護費等の支出状況

- ・支出状況 【別表 1】生活保護費等の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区 分	件数(人)	支出額（円）
行 旅 死 亡 人	1	234,579
行 旅 病 人	—	—
行 旅 人	24	16,580
合 計	25	251,179

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	241人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとと



			<p>もに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々人の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。</p>																														
家計相談支援事業	<p>委 託 栃木市社会福祉協議会</p>	5 人	<p>家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行う。</p>																														
学習支援事業	<p>委 託 栃木市社会福祉協議会</p>	114 人	<p>午前・午後の2部に分けて、個別指導(主に英語・数学)により週6時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。</p> <p>(習熟度別学習)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学1年生</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>中学2年生</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>中学3年生</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table> <p>(短期集中型学習)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学1年生</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>中学2年生</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>中学3年生</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(通信学習)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学1年生</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>中学2年生</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>中学3年生</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	学 年	参加人数	中学1年生	12	中学2年生	12	中学3年生	31	合 計	55	学 年	参加人数	中学1年生	7	中学2年生	4	中学3年生	19	合 計	30	学 年	参加人数	中学1年生	8	中学2年生	10	中学3年生	11	合 計	29
学 年	参加人数																																
中学1年生	12																																
中学2年生	12																																
中学3年生	31																																
合 計	55																																
学 年	参加人数																																
中学1年生	7																																
中学2年生	4																																
中学3年生	19																																
合 計	30																																
学 年	参加人数																																
中学1年生	8																																
中学2年生	10																																
中学3年生	11																																
合 計	29																																

(2) 住宅支援給付事業関係（住居確保給付金）

年度	件数(人)	支出額(円)
平成 28 年度	2	64,400
平成 29 年度	0	0
平成 30 年度	3	78,666

【別表1】 生活保護費等の支出状況

・ 扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	進学準備	保 護 施 設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	給 付 金	事 務 費
4月	1,172	1,468	53,522,547	25,003,869	629,667	4,395,316	104,183,892	-	820,397	10,800	48,797	-	1,703,336
5月	1,170	1,462	54,422,324	24,888,958	579,783	4,919,408	109,466,767	405,056	649,668	180,000	116,444	-	1,768,277
6月	1,169	1,461	53,220,938	24,343,508	956,044	4,366,269	101,022,037	-	313,240	675,521	-	-	1,768,277
7月	1,168	1,464	52,028,420	24,236,259	628,420	5,265,299	93,371,226	-	332,610	516,565	-	-	1,768,277
8月	1,166	1,457	55,370,249	24,213,090	353,100	5,721,627	87,158,046	-	344,020	359,863	-	200,000	1,768,277
9月	1,165	1,457	52,764,258	23,954,316	557,650	5,015,726	114,505,227	-	389,161	1,070,238	-	-	1,614,477
10月	1,160	1,451	54,620,625	24,857,220	383,720	5,553,198	99,847,782	-	229,910	668,836	257,623	-	1,614,477
11月	1,159	1,448	58,785,004	25,592,439	406,070	5,240,182	95,048,138	-	249,912	370,800	42,580	-	1,526,678
12月	1,153	1,445	73,271,557	24,949,618	406,070	4,816,672	95,620,209	-	253,056	892,559	31,192	-	1,527,229
1月	1,147	1,441	58,512,106	24,933,810	396,820	5,267,224	94,254,690	355,524	188,020	419,400	-	-	1,343,168
2月	1,138	1,432	58,839,607	24,841,818	408,451	-	91,743,228	-	226,561	859,478	-	-	1,343,164
3月	1,139	1,435	59,234,256	24,876,832	477,606	11,965,352	72,546,999	-	173,490	910,672	20,000	300,000	1,952,204
合 計			684,591,891	296,691,737	6,183,401	62,526,273	1,158,768,241	760,580	4,170,045	6,934,732	516,636	500,000	19,697,841
月平均	1,158	1,451	57,049,324	24,724,311	515,283	5,210,523	96,564,020	63,382	347,504	577,894	43,053	41,667	1,641,487
扶助別構成比			30.54%	13.24%	0.28%	2.79%	51.70%	0.03%	0.19%	0.31%	0.02%	0.02%	0.88%

・ 月別支出状況

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4月	190,318,621	5月	197,396,685	6月	186,665,834	7月	178,147,076	8月	175,488,272	9月	199,871,053	2,241,341,377
10月	188,033,391	11月	187,261,803	12月	201,768,162	1月	185,670,762	2月	178,262,307	3月	172,457,411	

※ 保護率	8.92‰	[‰(パーミル)：1000分の幾つであるかを表す語。1パーミルは1000分の1。(人口1,000人当たりの保護者数)]
前年度比保護費	2.2%増	
前年度比保護世帯数	3.6%減	
前年度比保護人員	3.2%減	

## 第4節 地域包括ケア推進課

### 〔総括概要〕

本市の高齢者人口は年々増加しており、高齢化率は29.94%に達している。そのような中でも高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

指定管理である老人福祉センターや健康福祉センターにおいては、健康の増進等に関する事業を実施した。

介護保険係では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者負担の軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

老人福祉施設の整備については、介護老人保健施設の増床として1事業所、介護老人福祉施設の開設として1事業所を整備した。

また、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター(あったかいご員)養成講座を実施した。

介護認定係では、要介護(要支援)認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護(要支援)認定を行った。

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

地域における見守り訪問活動を行う自治会等の活動費用の一部を補助する、地域支え合い活動スタートアップ支援補助事業を実施した。また、高齢者の見守りなどの地域での支え合い活動を推進、普及するため、支え合い活動の説明会を自治会関係者等に実施した。

認知症等により判断能力が低下した高齢者に対して、本人に寄り添った身上監護を行う市民後見人の養成に取り組んだ。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

## 高齢福祉係

### 1 高齢者人口・生活態様別統計

#### (1) 高齢者人口（平成30年4月1日現在）

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総人口（人）	163,170	162,520	161,771
65歳以上人口（人）	46,762	47,643	48,428
高齢化率（%）	28.66	29.32	29.94

#### (2) 高齢者生活態様（5～6月高齢者実態調査結果）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		48,428	100.00
内 訳	独居	5,833	12.04
	高齢者世帯※	11,787	24.34
	その他	30,808	63.62

※65歳以上のみで構成される世帯

### 2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長又は副市長が慶賀訪問した。101歳以上の方は、地域包括ケア推進課にて配布した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,088
90歳	20,000	746
95歳	30,000	241
100歳	100,000	39
101歳以上	50,000	48

### 3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
交付団体数（自治会等）	424	434	427
補助額（円）	14,195,000	14,399,000	14,473,000

#### 4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展を開催した。

- ・出品数 95作品
- ・開催日 3月9日、10日 計2日間
- ・来場者数 427人

#### 5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

- ・クラブ数・会員数・補助額

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
単位老人クラブ数(クラブ)	158	156	151
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数(人)	6,207	6,037	5,720
老人クラブ活動助成補助金(円)	7,293,000	7,196,000	6,896,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金(円)	8,621,000	8,621,000	8,621,000

#### 6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

- ・相談員数・訪問世帯数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談員数(人)	857	857	872
訪問世帯数(世帯)	6,625	7,477	7,576

#### 7 老人ホーム入所判定委員会開催状況

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者または生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 4回
- ・判定件数 9件

#### 8 老人ホームへの措置状況

(単位：人)

区分	平成30年4月1日 現在人数	平成30年度中		平成31年3月31日 現在人数
		入所	退所	
養護老人ホーム	67	9	14	62

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	平成 28 年度	平成29年度	平成30年度
老人福祉車	228	257	221
小型暖房器具	27	28	15
電磁調理器	-	1	2
火災警報器	-	1	-
自動消火器	-	-	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況 (単位：件)

品 目	平成 28 年度	平成29年度	平成30年度
電動小型吸引機	16	27	15
特殊寝台	21	19	15
じょく瘡予防用具	2	4	-

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
397	12	62	347

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
6	-	6

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。



・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）（単位：人）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
上半期	1,097	1,063	1,031
下半期	1,087	1,059	1,012
合計	2,184	2,122	2,043

14 紙おむつ給付事業（市内全域）

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

・申請者数・受給者数（単位：人）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
申請者数	1,479	1,495	1,489
受給者数	1,347	1,325	1,289

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数（人）	5	8	15
延べ宿泊数（日）	209	259	614

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
配布数（冊）	607	460	558
利用枚数（枚）	1,248	1,141	1,145

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数（単位：人）

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
長寿園利用者	49,603	48,460	55,099

- ・開館日数 297日
- ・1日平均入場者数 186人（無料開放日 880人を含む）
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	920	73	13	562	2,162	37	11	442	—	4,220	326,100	25
5	896	68	13	538	2,102	50	10	432	—	4,109	292,300	24
6	880	92	19	558	1,995	44	8	958	—	4,554	313,700	26
7	1,048	104	15	653	2,137	38	10	447	—	4,452	332,700	26
8	968	47	12	720	2,039	40	9	595	—	4,430	321,600	25
9	851	51	10	522	1,902	37	9	1,337	—	4,719	266,100	24
10	973	45	9	645	2,363	44	12	980	—	5,071	456,800	26
11	837	47	4	521	2,017	39	7	501	—	3,973	270,800	23
12	929	48	12	718	2,165	42	7	643	—	4,564	277,600	26
1	877	41	7	591	2,042	50	7	890	—	4,505	280,400	23
2	866	51	8	484	2,140	53	7	1,878	—	5,487	311,800	23
3	981	69	6	607	2,420	46	11	875	—	5,015	337,500	26
計	11,026	736	128	7,119	25,484	520	108	9,978	—	55,099	3,787,400	297

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術を行った。

- ・延べ人員 23,874人

〔ヘルストロン使用者 16,272人、マッサージ器使用者 7,546人〕  
〔マッサージ施術 56人〕

- ・実施回数 9回

- ・マッサージ施術実施日 毎月第2月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 47人

- ・実施回数 10回

- ・実施日 毎月第3水曜日 午後1時30分～2時30分

ウ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいつくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを開催した。

- ・事業数 13事業

・延べ実施回数 159回

・延べ人数 5,816人

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、29のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (5クラブ)	58	154	1,079
ダンス (10クラブ)	116	383	3,464
カラオケ (3クラブ)	61	134	1,941
絵画 (2クラブ)	15	45	260
将棋	34	92	1,414
太極拳 (2クラブ)	74	66	2,060
料理クラブ	31	10	258
フラダンス	10	21	135
気功体操	21	25	539
パドル体操 (新規)	11	7	58
筋膜クラブ(新規)	30	11	231
句会 (新規)	5	3	17
合計	466	951	11,456

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
泉寿園利用者	29,711	29,977	29,094

・開館日数 296日

・1日平均入場者数 98.3人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	516	16	14	326	1,304	-	5	105	-	2,286	186,000	25
5	556	21	9	328	1,217	-	3	150	-	2,284	167,500	23
6	672	19	17	366	1,262	-	5	192	-	2,533	187,100	26
7	588	21	12	410	1,290	1	4	151	-	2,477	176,600	26
8	475	18	17	378	1,271	2	15	197	-	2,373	171,200	25
9	551	38	16	371	1,103	-	21	337	-	2,437	179,400	24
10	497	36	9	410	1,298	-	4	374	-	2,628	175,600	25
11	509	23	5	357	1,298	1	4	175	-	2,372	176,000	24

12	543	34	5	385	1,282	4	1	210	-	2,464	169,600	26
1	497	44	19	346	1,190	3	3	149	-	2,251	171,200	23
2	494	33	16	350	1,256	-	5	190	-	2,344	167,800	23
3	531	31	24	396	1,309	1	5	348	-	2,645	193,500	26
計	6,429	334	163	4,423	15,080	12	75	2,578	-	29,094	2,121,500	296

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術を行った。

・延べ人員 17,022 人

〔 ヘルストロン使用者 14,331 人、マッサージ器使用者 2,614 人  
マッサージ施術 77 人 〕

・実施回数 10 回

・マッサージ施術実施日 毎月第 1 月曜日 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 53 人

・実施回数 12 回

・実施日 第 2 木曜日 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 2 人

・実施回数 2 回

・実施日 随時

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、25 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	20	23	305
ダンス(4講座)	16	163	710
太極拳(2講座)	16	78	525
カラオケ(5講座)	54	84	889
囲碁・将棋・麻雀(9講座)	212	430	5,222
ヨガ(2講座)	17	54	506
ちぎり絵	9	20	142
俳句	5	10	34
合計	349	862	8,333

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
福寿園利用者	21,287	21,261	21,683

・開館日数 297日

・1日平均入場者数 73人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	286	11	3	168	767	1	—	470	—	1,706	105,700	25
5	264	8	2	178	766	—	—	494	—	1,712	95,600	24
6	314	8	6	194	815	—	—	696	—	2,033	98,800	26
7	218	12	3	268	773	—	—	485	—	1,759	102,100	26
8	207	6	2	165	714	—	—	493	—	1,587	93,500	25
9	247	11	2	186	693	3	—	522	—	1,664	97,500	24
10	233	14	2	206	799	—	—	482	—	1,736	97,700	26
11	261	4	7	165	745	—	—	729	—	1,911	102,000	23
12	353	8	19	177	811	—	—	557	—	1,925	106,600	26
1	295	19	1	142	812	—	—	386	—	1,655	113,600	23
2	310	17	4	152	904	—	—	648	—	2,035	115,600	23
3	339	19	6	153	947	—	—	496	—	1,960	122,500	26
計	3,327	137	57	2,154	9,546	4	—	6,458	—	21,683	1,251,200	297

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 14,884人

(ヘルストロン使用者 8,295人、マッサージ器使用者 6,589人)

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 464人

・実施回数 67回

・実施日 毎週火・金曜日 午後1時30分～午後2時30分

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 3人

・実施回数 3回

- ・実施日 随時

エ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがづくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを開催した。

- ・事業数 7事業
- ・延べ実施回数 24回
- ・延べ人数 513人

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、5つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
太極拳(2講座)	11	85	535
囲碁	7	46	255
フラダンス	6	4	17
大正琴	11	39	374
合計	35	174	1,181

20 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センターゆうゆうプラザの管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数

区分	年度		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数(人)	182,898	218,554	212,944

- ・開館日数 309日
- ・1日平均入場者数 689.1人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数(日)
4	12,360	3,415	304	68	650	277	631	157	122	17,984	26
5	12,166	3,439	235	59	580	135	420	192	59	17,285	26
6	12,229	3,537	442	164	786	314	572	379	45	18,468	26
7	11,330	2,797	360	150	535	246	517	228	39	16,202	26
8	11,995	3,198	287	106	519	159	430	225	10	16,929	27

9	11,498	3,062	362	205	843	420	678	344	60	17,472	26
10	11,544	3,290	530	273	751	258	1,093	257	34	18,030	26
11	11,817	3,140	432	211	1,095	309	840	298	106	18,248	26
12	12,019	2,959	277	125	1,030	266	832	210	83	17,801	25
1	12,434	2,950	497	62	744	314	670	199	60	17,930	24
2	12,408	3,018	419	73	629	292	525	252	68	17,684	24
3	13,239	3,454	431	88	809	219	362	260	49	18,911	27
合計	145,039	38,259	4,576	1,584	8,971	3,209	7,570	3,001	735	212,944	309

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 2回
- ・観覧者延べ人数 150人

イ 芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

- ・開催回数 9回
- ・観覧者延べ人数 560人

ウ その他

カラオケ大会等 開催2回 参加者54人（観覧者延べ85人）

トレーニング自主事業 開催述べ27教室 参加者延べ370人

21 大平高齢者デイサービスセンターまゆみ

大平高齢者デイサービスセンターまゆみの管理運営を、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会に委託（指定管理）した。

22 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数	42,005	44,432	42,486

- ・開館日数 306日
- ・1日平均入場者数 138.8人

・月別内訳

区分 月別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障がい者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	2,298	123	338	219	291	82	573	3,924	26
5	1,778	123	752	122	306	31	364	3,476	26
6	1,898	145	730	93	325	83	384	3,658	26
7	1,938	136	666	97	293	95	351	3,576	26
8	1,718	136	550	118	331	1	342	3,196	27
9	1,644	165	673	114	310	57	407	3,370	26
10	1,587	110	666	91	304	44	331	3,133	26
11	1,635	124	752	81	363	90	465	3,510	26
12	1,543	133	680	108	291	49	339	3,143	23
1	1,751	152	703	120	304	7	448	3,485	23
2	1,937	130	761	68	349	47	476	3,768	25
3	2,114	164	851	194	326	85	513	4,247	26
計	21,841	1,641	8,122	1,425	3,793	671	4,993	42,486	306

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

- ・ノルディックウォーキング教室・・・毎週金曜日(午前11時～正午)
- ・理想の体づくり教室・・・毎週水曜日(午後1時30分～午後2時30分)
- ・健康相談・・・月1回

23 高齢者生きがいセンター管理運営委託事業

藤岡高齢者生きがいセンターの管理を、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託(指定管理)した。

24 都賀老人憩いの家白寿荘

都賀老人憩いの家白寿荘の清掃等管理業務を、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託して実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者	272	356	372

- ・開館日数 238日
- ・利用者 主に60歳以上の高齢者・高齢者の趣味活動グループ

25 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会(西方支所)に委託(指



定管理)して実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,856	2,776	2,613

- ・開館日数 292日
- ・1日平均利用者数 8.9人
- ・内 容 趣味活動(手工芸等)、レクリエーション、入浴、足湯、カラオケなど

## 26 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
西方さくらホーム利用者	1,064	1,117	929

- ・開催日数 127日
- ・1日平均利用者数 7.3人
- ・内 容 手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

## 27 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター遊楽々館の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

### (1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位:人)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数	109,067	112,596	113,353

- ・開館日数 361日
- ・1日平均利用者数 314.0人
- ・月別内訳 (単位:人)

区分 \ 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	6,452	1,793	159	259	-	213	31	-	-	8,907	30
5	6,384	1,801	37	66	2	96	11	-	-	8,397	31

6	6,121	1,840	466	652	-	133	33	-	-	9,245	30
7	6,336	1,763	124	461	3	101	56	-	2	8,846	31
8	6,456	1,699	160	540	-	183	46	-	-	9,084	31
9	6,644	1,780	8	433	-	148	41	-	-	9,054	30
10	6,528	1,843	3,963	3,862	-	170	458	-	-	16,824	31
11	6,204	1,714	382	428	3	227	85	-	-	9,043	30
12	6,360	1,439	260	388	-	110	43	18	-	8,618	30
1	6,339	1,555	248	282	-	96	18	-	-	8,538	28
2	5,686	1,660	179	293	-	91	49	-	-	7,958	28
3	6,569	1,720	166	142	4	204	34	-	-	8,839	31
合計	76,079	20,607	6,152	7,806	12	1,772	905	18	2	113,353	361

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 125回
- ・観覧者延べ人数 10,540人

イ 伝統芸能・舞踊・民話

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー、民話

- ・開催回数 23回
- ・観覧者延べ人数 2,230人

ウ カラオケ

カラオケ大会等

- ・開催回数 7回
- ・観覧者延べ人数 610人

エ 演奏会

バンドの演奏会

- ・開催回数 1回
- ・観覧者延べ人数 100人

オ 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

- ・開催回数 29回
- ・参加延べ人数 749人

カ 郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏

- ・開催回数 2回
- ・参加延べ人数 80人

キ マジックショー

- ・開催回数 1回
- ・参加延べ人数 60人

28 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

29 団体送迎事業

老人福祉センターの利用促進及び利便性の確保のため、老人福祉センター等利用者団体送迎事業を実施した。

・月別内訳

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利 用 者 人 数 (人)	89	137	134	96	76	53	117	283	85	56	63	37	1,226

30 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	-	-	-	0.0
60～64	27	20	47	5.5
65～69	138	57	195	22.8
70～74	240	87	327	38.3
75～79	143	60	203	23.8
80歳以上	62	20	82	9.6
合 計	610	244	854	100.0
構成比(%)	71.4	28.6	100.0	
平均年齢(歳)	73.1	72.3	72.9	

(2) 職群別会員登録状況

職 群	性 別		計 (人)	構成比 (%)
	男 (人)	女 (人)		
植木手入れ、襖・障子の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	171	16	187	21.9
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	20	18	38	4.4
施設管理、駐車(輪)場管理	132	18	150	17.6
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	8	5	13	1.5
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	266	131	397	46.5
家事手伝い、病人介添、子守り等	13	56	69	8.1
合 計	610	244	854	100.0

(3) 発注者別実績

区 分	受 注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,666	24,876	103,249,064	8,561,906	10,285,817	122,096,787

民間	3,188	54,140	229,264,550	10,666,040	22,807,106	262,737,696
一般	6,253	21,601	98,176,057	21,343,698	9,818,687	129,338,442
独自	13	62	241,804	1,796	500	244,100
合計	11,120	100,679	430,931,475	40,573,440	42,912,110	514,417,025

(4) 職群別実績

区分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
専門技術	22	472	1,801,050	-	178,305	1,979,355
技能	2,847	10,086	57,695,130	16,596,299	5,743,775	80,035,204
事務整理	94	746	4,098,920	11,200	399,976	4,510,096
施設管理	918	18,269	77,519,632	1,707,386	7,751,952	86,978,970
販売外交	101	1,031	3,734,720	-	350,849	4,085,569
軽作業	5,930	60,828	253,149,567	21,940,688	25,222,819	300,313,074
サービス	1,205	9,241	32,887,656	317,867	3,259,954	36,465,477
その他	3	6	44,800	-	4,480	49,280
合計	11,120	100,679	430,931,475	40,573,440	42,912,110	514,417,025

介護保険係

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者（65歳以上） 48,872人

2 保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、9割、8割又は7割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
訪問介護	591,597,783
訪問入浴介護	64,472,954
訪問看護	160,892,174
訪問リハビリテーション	19,288,578
通所介護	1,919,024,432
通所リハビリテーション	754,196,893
福祉用具貸与	368,946,975
短期入所生活介護	615,153,848
短期入所療養介護（老健）	64,041,805

短期入所療養介護（療養型医療施設）	150,462
特定施設入居者生活介護（短期利用型）	366,345
居宅療養管理指導	39,422,717
特定施設入居者生活介護	502,507,881
合 計	5,100,062,847

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防訪問介護	7,749
介護予防訪問入浴介護	697,344
介護予防訪問看護	9,078,981
介護予防訪問リハビリテーション	1,015,425
介護予防通所介護	※-208,641
介護予防通所リハビリテーション	72,633,084
介護予防福祉用具貸与	23,087,373
介護予防短期入所生活介護	2,658,008
介護予防短期入所療養介護（老健）	55,674
介護予防居宅療養管理指導	1,367,686
介護予防特定施設入居者生活介護	23,797,192
合 計	134,189,875

※介護予防通所介護は、平成29年度から日常生活支援総合事業に移行しており、現在サービスの提供は行われていないが、平成30年度内に平成29年度以前に提供があったサービスの過誤申立て（請求の誤りによる修正）があり、事業所から市に対して介護報酬の返還が生じたため、マイナス表記となった。

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	809,415,160
（短期）認知症対応型共同生活介護	673,515
地域密着型老人福祉施設（特養）	785,142,925
認知症対応型通所介護	4,237,054
小規模多機能型居宅介護	240,911,938
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	1,889,254
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	28,455,265

地域密着型通所介護	364,262,769
看護小規模多機能型居宅介護	23,493,072
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	88,411
合 計	2,258,569,363

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	1,125,622
介護予防小規模多機能型居宅介護	1,421,633
介護予防認知症型共同生活介護（短期）	93,972
合 計	2,641,227

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	2,168,018,065
介護老人保健施設サービス	1,741,282,552
介護療養型医療施設サービス	37,530,010
合 計	3,946,830,627

(6) その他の給付費

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	636,901,270
介護予防サービス計画費	26,137,768
福祉用具購入費	15,387,452
介護予防福祉用具購入費	2,290,788
住宅改修費	35,839,860
介護予防住宅改修費	14,151,929
高額介護（介護予防）サービス費	260,117,258
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	15,150,665
特定入所者介護（介護予防）サービス費	454,338,607
特例居宅介護サービス費	-
合 計	1,460,315,597

3 生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数

(単位：人)

	基本講座	うち技術講座
受講者数	21	14

4 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所に対し、事業所説明会を開催した。

- ・指定地域密着型サービス事業所等集団指導会
- ・開催日時 3月22日(金)
- ・開催会場 栃木文化会館
- ・参加者数 居宅介護支援事業所 54事業所 地域密着型サービス事業所 38事業所

介護認定係

1 要介護認定の実施状況

(単位：件)

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,233	3,863	975	7,071	7,059	336	6,943

2 要介護度分布状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
519	826	1,732	1,556	1,143	1,050	909	7,735

地域包括ケア推進係

1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣する。

- ・利用者数 (単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数	148	149	149

- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
家事	1,214	1,353	1,287
草取り	2,847	2,594	2,681
植木の剪定	839	941	1,288

大工・塗装	83	51	80
その他軽易な日常生活上の援助	81	87	222

## 2 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方

- ・宅配人数・個数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成30年度
人数（人）	560	704	753
個数（個）	60,908	70,415	72,834

- ・宅配業者 (株) 金時給食センター (福) 栃木市社会福祉協議会  
(有) ききょう 新味紀行 (株)  
このひら配食サービス (福) スイートホーム  
まごころ弁当栃木中央店 ファーマシー中山 (株)  
(株) トレンド

## 3 地域安心安全事業

### (1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結し、協定締結式を開催した。

- ・協定締結事業所・団体数 68 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 351 営業所・店舗

### (2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 125 個

## 4 成年後見センター運営事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の活用促進を行った。

- ・新規相談件数 88件
- ・継続相談件数 44件

## 5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1、要支援2及び事業対象者に対して、要介護状態等になることの予防又は要介



護状態の悪化防止のための訪問型・通所型サービスを実施した。

・実施状況 (単位：円)

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	66,382,509
緩和した基準による訪問型サービス	517,833
通所介護相当サービス	178,429,927
緩和した基準による通所型サービス	1,419,024

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行なった。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

- ・総合事業サービス事業所等集団指導会
- ・開催日 3月22日（金）
- ・開催会場 栃木文化会館
- ・参加者数 居宅介護支援事業所 54事業所  
介護予防・生活支援サービス事業所 53事業所

## 6 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図るため、市内の自治会等に事業の実施を委託した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね 65 歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
事業実施団体数（団体）	115	135	142
委託料（円）	16,975,000	20,780,000	18,622,000
実施回数（回）	17,213	19,297	20,902
延べ参加人数（人）	177,776	207,122	217,139

## 7 いきいきサロン事業

高齢者が個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供し、自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、サロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

・実施状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
事業実施箇所数（箇所）	34	111	141
補助金額（円）	905,550	3,738,000	3,790,000

## 8 栃木市地域支え合い活動の推進

### (1) 地域支え合い活動対象者名簿

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、下記自治会へ名簿提供を行った。

・提供数 16 自治会

（西水代第 3 自治会、西野田第 2 自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、城内南自治会、田村小路自治会、万町三丁目自治会、静和駅前一自治会、静和駅前第二自治会、静和駅前第三自治会、林中原自治会、赤羽根自治会、学校前自治会、赤塚自治会、馬宿東自治会、箱森町東部自治会）

### (2) 地域支え合い活動に関する説明会

市で推進する地域支え合い活動の普及啓発のため、地域支え合い活動スタートアップ支援補助制度の周知を図るとともに、地域で見守り支え合う仕組みづくりについて学ぶための説明会を開催した。

#### 【第 1 回】

- ・開催日時 6 月 22 日（金）
- ・開催場所 栃木文化会館
- ・参加者数 170 人

#### 【第 2 回】

- ・開催日時 6 月 29 日（金）
- ・開催場所 岩舟文化会館
- ・参加者数 70 人

### (3) 地域支え合い活動スタートアップ支援補助事業

地域の日常的な支え合い体制づくりの推進を図るため、地域における支え合い活動を実施する自治会等に対して、必要な経費の一部を補助した。

- ・補助金交付団体 6 団体
- ・補助金額 300,000 円

## 9 成年後見制度利用支援事業

### (1) 成年後見制度（市長申立）

認知症などにより判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第 32 条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

- ・申立件数 3 件（後見開始 2 件、保佐開始 1 件）

(2) 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

市民の方に自分自身と向き合い、これからを自分らしく生きるきっかけづくりを目的として、エンディングノートを活用した終活と成年後見制度の利用促進を図るための講演会を開催した。

- ・開催日 7月28日(土)
- ・開催場所 国府公民館
- ・参加者数 60人

(3) 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上監護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

入門編

- ・開催日 8月24日(金)、9月7日(金)、9月14日(金)
- ・開催場所 栃木保健福祉センター
- ・受講者数 19名

基礎編

- ・開催日 10月25日(木)、11月1日(木)、11月14日(水)、11月21日(水)  
11月27日(火)
- ・開催場所 栃木保健福祉センター
- ・受講者数 23名

10 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症ケアに携わる関係者(医師、看護師、ケアマネジャー、介護福祉施設職員等)及び関係機関と協働し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービスなどを示した冊子「認知症ケアパス」の簡易版を作成し、関係機関に配布した。

(2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を開催した。

- ・開催日 11月25日(日)
- ・開催場所 都賀文化会館
- ・参加者数 270人

(3) 認知症サポーター養成講座(職員対象)

- ・開催日 2月14日(木)
- ・開催場所 市役所3階正庁A・B
- ・参加者数 職員59人

(4) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心

見守りカプセルを配付した。

- ・配付数 14セット

(5) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体に対し登録を行った。

- ・認知症カフェ登録団体 4団体（栃木、大平、藤岡、西方）

11 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

- ・開催回数 2回（8月2日、2月21日）

12 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において連携ルールの検討及び医療介護資源情報システム導入に向けた検討を実施した。また、多職種の顔の見える関係を構築するため多職種研修会を開催した。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

- ・開催回数 4回
- ・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室
- ・委員数 16名  
（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、訪問看護師、訪問介護員、介護支援専門員）
- ・検討事項 医療・介護地域資源情報システムの検討  
在宅医療介護連携の課題検討  
多職種研修会の企画

(2) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（あじさいの会）

【第1回】

- ・開催日時 10月4日（木）午後7時～
- ・研修テーマ 「在宅での看取りを考えてみよう」
- ・開催場所 とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂
- ・参加者数 95人（医療介護関係者）

【第2回】

- ・開催日時 3月12日（火）午後7時～
- ・研修テーマ 「アドバンスケアプランニングを考えよう」
- ・開催場所 とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂

- ・参加者数 82人（医療介護関係者）

### 13 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・開催回数 24回
- ・延べ参加人数 659人

### 14 多機関の協働による包括的支援体制整備事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

#### (1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

＜構成相談機関＞

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・生活福祉課（生活保護）
- ・とちぎ市暮らしサポートセンター（生活困窮）
- ・子育て世代包括支援センター（こども）
- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・子育て支援課（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・こどもサポートセンター（こども）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・健康増進課（成人・こども）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

#### (2) 福祉総合相談支援センター会議

- ・開催回数 2回（5月14日（月）、8月10日（金））

・協議内容

地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築事業について  
相談支援システムの運用について

#### (3) 相談支援包括化推進会議の開催

- ・開催回数 10回（毎月第1木曜日開催）  
11回（不定期開催）
- ・複合課題に関する事例検討（ケース検討）  
検討件数 15件

#### (4) 相談支援機関研修会

- ・相談支援機関の連携体制構築のための研修  
開催回数 2回

## 15 栃木市版地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることのできる、栃木市版地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療・介護関係者で構成される、栃木市地域包括ケア推進ネットワーク（あったかネットとちぎ）の多職種による在宅医療（看取りケア）の普及啓発のため、看取りケアシンポジウムを開催した。

- ・開催日 10月21日（日）
- ・開催場所 国府公民館
- ・参加者数 98人

## 16 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数  
(1層) 1人  
(2層) 3人（大宮地区・大平地域・岩舟地域）

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

## 1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
< 皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内 >
< 寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内 >
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
< 大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内 >
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※ < > は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

## 2 一般介護予防事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

### (1) 運動器機能向上教室

(都賀) 気軽に転倒予防教室

(西方) 転倒予防教室

(2) 複合型 (運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室)

(栃木) 元気ハツラツ！教室

(吹上・皆川・寺尾) 元気アップ教室

(国府・大宮) いきいき元気教室

(大平) 大平シャンシャン教室

(藤岡) フレッシュ・シニア教室

(都賀) さわやか健康教室

(西方) 元気アップ教室

(岩舟) 元気あつぷシニア教室

(3) 出前講座

「今日からさっそく介護予防」

(4) その他

健康講演会、健康福祉まつりでの普及啓発、公民館との共催事業等

(5) 実施状況

	栃木		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	-	-
複合型	26	280	11	203	12	330	10	175
出前講座(介護予防)	2	16	2	56	-	-	6	64
その他	8	278	9	359	20	548	1	274

	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	-	-	5	105	1	19	-	-	6	124
複合型	8	116	7	85	12	139	30	394	116	1,722
出前講座(介護予防)	-	-	1	15	-	-	-	-	11	151
その他	3	81	5	238	18	146	8	395	72	2,319

(6) 地区組織活動支援

シニアクラブ、シルバー大学南校生、はつらつセンター等に対して、地域活動学習への協力、軽体操、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 106回
- ・活動支援数(延人数) 2,114人

(7) 自主グループ活動支援

介護予防教室参加者のグループ活動の自主化を支援した。

- ・実施回数 32回

・活動支援数（延人数） 179人

(8) ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした全体交流会・地区別研修会を開催した。

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
ますます元気サポーター養成講座	15	64	355
ますます元気サポーター活動支援	52	-	490
ますます元気サポーター活動状況	938	177	3,262

・全体会

日時 2月14日（木）

場所 栃木保健福祉センター

参加人数 75人

内容 スキルアップ研修（タッピングタッチケア）

・地区別研修会開催状況

	栃木	吹上	大平	藤岡	都賀・西方	岩舟	計
ますます元気サポーター地区別研修	31	28	41	8	16	21	145

(9) あったかもちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかもちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう体操運営協力を行った。また、指導用DVDについて内容を見直し、改めて作成した。

・実施団体 64団体

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
あったかもちぎ体操 出前講座	26	-	651
あったかもちぎ体操 団体活動状況	2,420	1,204	31,563
あったかもちぎ体操 団体活動支援	361	-	5,181

3 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	85	4	1	3	15	5	1	3	117
事業者委託	257	128	34	76	98	18	21	43	675
計	342	132	35	79	113	23	22	46	792

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)



	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	5	-	2	1	12	2	1	3	26
事業者委託	181	50	89	93	84	69	13	85	664
計	186	50	91	94	96	71	14	88	690

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	522	164	138	245	73	89	29	130	1,390

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	10	-	-	2	-	5	-	2	19
住宅改修	26	5	3	4	12	11	4	2	67
計	36	5	3	6	12	16	4	4	86

#### 4 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	556	205	249	818	211	284	259	655	3,237
電話	1,185	697	827	1,989	253	542	238	446	6,177
家庭訪問	902	254	441	497	152	299	79	384	3,008
計	2,643	1,156	1,517	3,304	616	1,125	576	1,485	12,422

#### 5 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。また、地域の介護支援専門員を対象に、成年後見制度の有効活用や具体的な支援方法について理解を深めることを目的に研修会を開催した。

・実施状況（総合相談事業からの再掲） (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	240	2	73	36	13	43	-	14	421
高齢者虐待に関すること	142	16	89	44	37	94	35	5	462

・虐待ケース会議実施状況

(単位：件)

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース 会議	実件数	9	4	6	4	4	4	5	2	38
	延件数	18	6	14	8	11	12	7	5	81
会議内訳 (複数項目有)	身体	8	4	13	4	3	2	3	1	38
	放棄	1	-	-	-	-	1	-	1	3
	心理	-	1	1	-	1	2	1	-	6
	経済	-	1	-	-	1	2	-	-	4
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

6 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員研修交流会（市全体）

「対人援助におけるリスクマネジメント」

（参加者数：74人）

・介護支援専門員事例検討会・交流会開催状況（各包括）

(単位：件)

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
事例検討会		1	1	1	-	-	5	-	2	10
研修交流会		-	2	5	1	2	-	-	-	10

※事例検討会について、大平地域・藤岡地域は岩舟地域と合同開催。また、西方地域は都賀地域と合同開催。

・連携会議開催状況

(単位：件)

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携		16	13	10	14	4	1	6	13	77
関係機関との連携		191	34	88	111	4	46	21	93	588
個別ケース検討 地域ケア会議		6	3	5	1	-	2	3	4	24
日常生活圏域 個別地域ケア会議		1	3	7	1	12	1	2	78	105

(2) 生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、薬剤師やリハビリ専門職、栄養士等多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行った。

・生活援助ケア会議実施状況

	12月	1月	2月	3月	計
ケアプラン届出(件)	3	4	3	1	11
付議件数(件)	1	1	2	2	6
構成員(人)	15	12	19	16	62

## 7 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

### ・実施状況(市全体)

一般市民向け(事業所含む)

実施回数 1回

参加人数 53人

### ・実施状況(各地域)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数(回)	7	6	2	14	5	9	3	13	59
参加人数(人)	222	105	40	454	68	270	59	247	1,465

## 8 認知症初期集中支援推進事業

### (1) もの忘れ相談事業

毎月第2金曜日に、専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

### (2) 認知症初期集中支援チームの設置

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援チームとして、保健師・看護師及び認知症サポート医を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

### ・相談受理状況 (単位：件)

総相談件数	115
継続支援件数	83
初期集中支援チームの支援	3
専門員(保健師・看護師)のみの支援	80
単発相談件数	32

## 9 地域自立支援事業(24時間通報体制)

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

### ・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	40	5	24	38	2	-	8	5	122
(内数)									
地域包括支援 センター対応	8	4	-	21	2	-	2	5	42

10 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（数値は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

## 第5節 健康増進課

### 〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、子育て世代包括支援センター事業、母子保健事業、栃木市健康増進計画推進事業、健康づくり事業である。

健康診査事業では、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん検診、乳がん検診、歯周病検診及び口腔がん検診を実施した。

また、特定健康診査受診券やがん検診無料クーポン券等を個人ごとにまとめた「けんしんパスポート」、及び集団検診の日程や内容等をお知らせする「けんしんガイドブック」を世帯ごとに郵送したほか、新たに「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行ったほか、大人の風しん予防対策事業として風しん抗体検査、風しん予防接種、麻疹風しん混合予防接種を実施した。

また、携帯電話やスマートフォン等で利用できる「とち介の予防接種ナビ」の実施により接種間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

新型インフルエンザ等対策事業では、新型インフルエンザ等が発生した際に必要となる備蓄品の補充及び栃木市新型インフルエンザ等対策本部運営訓練を実施した。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めたほか、新たに自動体外式除細動器（AED）をコンビニエンスストアに設置した。

子育て世代包括支援センター事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、訪問等による個別相談を実施した。更に、発達障害、児童虐待、DV、子どもの貧困等複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議、多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談を実施した。

母子保健事業では、母性及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るため、妊婦・乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

栃木市健康増進計画推進事業では、各種データの分析及び市民の生活習慣や健康課題、企業の健康に関する取組状況を把握するためアンケート調査を取りまとめ、中間評価を実施した。また、こころの健康対策として、自殺の防止を図り、市民が生きがいを持って暮らすことができる社会の実現を目指すため、自殺対策計画を策定した。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運

動、栄養等に関する相談及び健康教育事業を実施した。

管理係

1 市民健康まつり開催事業

市民の健康増進のため、市民健康まつりを開催した。

・実施日 11月25日（日）

・会場 栃木中央小学校、とちぎ蔵の街観光館多目的ホール

番号	協力団体名	実施内容	参加者 (人)
1	医師会	市民公開講座	74
		健康相談	165
		血圧・血糖値測定	300
		肺活量測定	150
		動脈硬化測定	158
2	歯科医師会	口腔がん検診等	292
3	薬剤師会	お薬相談等	205
		C o 測定等	158
4	歯科技工士会	相談等	45
5	歯科衛生士会	ブラッシング指導等	41
6	栄養士会	栄養指導	74
7	食生活改善推進員協議会	食生活アドバイス等	584
8	母子保健推進員協議会	お手玉投げゲーム等	69
9	鍼灸按摩マッサージ指圧師会	マッサージ体験	68
10	J A しもつけとちぎ農産物直売所	新鮮野菜の販売	150
11	N P O 法人蔵の街ウェイブ	味噌田楽販売等	295
12	とちぎメディカルセンター	骨密度測定	168
13	栃木健康福祉センター	自殺予防普及啓発事業	70
14	協会けんぽ	肌年齢測定等	496
15	日本スロージョギング協会	スロージョギング講習会	41
16	保険医療課	特定健診P R	250
17	地域包括ケア推進課	もの忘れ相談等	147
18	健康増進課	体脂肪率・筋肉量測定等	433
		がん検診啓発	128
		健康ポスター展示	-
合 計			4,561

## 2 岩舟健康福祉まつり開催事業

「健康でいきいきとした賑わいのあるまちづくり、心地よく暮らせるまちづくり」を基本理念に掲げ、岩舟健康福祉まつりを開催した。

- ・実施日 10月21日（日）
- ・会場 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）

番号	実施内容	参加者（人）
1	体組成測定	130
2	認知症クイズラリー、高齢者疑似体験	135
3	腎内科医相談	6
4	歯科医相談	7
5	ブラッシング指導	51
6	ロコモ度チェック	116
7	防災用備蓄品無料配布	200
8	AEDに触れる	128
9	生活習慣病予防食配布	300
10	骨密度測定	116
11	献血	45

## 3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントに参加し健康啓発を行った。

### (1) 第25回ふれあい健康福祉まつり

- ・実施日 5月27日（日）
- ・会場 大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）他

番号	実施内容	参加者（人）
1	献血	39
2	食育コーナー	61
3	骨密度測定	112
4	歯の健康コーナー	36
5	体脂肪率・筋肉量測定	136
6	健康あっぷ啓発グッズ配布	200

### (2) 第32回藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月21日（日）
- ・会場 藤岡文化会館、藤岡公民館

実施内容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200

### (3) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月18日（日）
- ・会場 産文通り線、ハートホール、都賀保健センター他

実 施 内 容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200

(4) ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月2日（日）
- ・会 場 道の駅にしかた及びうらの田んぼ

実 施 内 容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200

4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 （日）	受付 （人）	200ml献血 （人）	400ml献血 （人）	献血者計 （人）	不適格者 （人）
3	288	16	220	236	52

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

- ・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
1	1

6 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター (単位：人)

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	5,325	9,740	152	3,243	18,460

(2) 藤岡保健福祉センター (単位：人)

区 分	会議室	検診ホール	調理実習室	合 計
利用者数	3,302	5,541	705	9,548

(3) 都賀保健センター (単位：人)

区 分	会議室	和室	調理室	その他	合 計
利用者数	4,014	2,379	645	2,803	9,841

(4) 西方保健センター (単位：人)

区 分	機能訓練室	診察室	調理実習室	研修室	講和室	合 計
利用者数	967	797	82	196	817	2,859



地域医療対策係

1 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

- ・管理運営 栃木市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

- ・診療時間 休日………午前9時～午後 9時 内科・外科  
平日夜間…午後7時～午後10時 内科

日数（日）	延べ患者数（人）
365	6,279

イ 小児救急医療

- ・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
52	722

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	365	10,844

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	518

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	2,209

2 地域医療対策基金積立事業

（単位：円）

平成 29 年度末現在高	積立金額	繰出金額	平成 30 年度末現在高
22,115,315	1,981	0	22,117,296

3 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用 途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金

- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月2日から3月29日

#### 4 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出件数 23件

#### 5 自動体外式除細動器（AED）整備事業

公共施設に設置されている自動体外式除細動器（AED）については、休館日・閉館日には使用することができないことから、応急救護体制の充実を図るため、コンビニエンスストア2社と自動体外式除細動器（AED）設置に関する協定を締結し、市内コンビニエンスストア10店舗に設置した。

### 予防係

#### 1 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種並びに任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ及びロタウイルス感染症予防接種を実施した。高齢者の感染症予防のため、インフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施した。

また、風しん予防対策事業として、風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻疹風しん混合予防接種を実施した。

##### (1) 定期接種

##### 個別接種

##### ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)  
 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）  
 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）  
 生後12月から60月に至るまで：1回

##### ・接種状況

	勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	992	994	100.2
初回 2回目		979	98.7
初回 3回目		987	99.5
追加		983	99.1

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
  - 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
  - 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
  - 生後12月から24月に至るまで：2回
  - 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	992	993	100.1
初回 2回目		991	99.9
初回 3回目		996	100.4
追加	992	992	100.0

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	992	991	99.9
2回目		994	100.2
3回目		923	93.0

エ BCG (結核)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数(人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
992	990	99.8

オ 四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	992	998	100.6
1期初回 2回目		1,014	102.2
1期初回 3回目		989	99.7
1期追加		1,092	110.1

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者  
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ
- ・接種状況

	被接種者数（人）
1期初回 1回目	0
1期初回 2回目	2
1期初回 3回目	2
1期追加	19

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
992	999	100.7

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,165	1,096	94.1

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	992	998	100.6
2回目		1,034	104.2

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,121	1,311	116.9
2回目		1,382	123.3

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,121	1,214	108.3

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
2,543	1,957	77.0

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,310	1,206	92.1

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子  
※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止している。
- ・回数 3回
- ・接種状況

	被接種者数（人）
1回目	1
2回目	0
3回目	0

シ 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①65歳以上の希望者  
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者
- ・回数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
48,934	27,113	55.4

（対象者数は65歳以上の人数）

ス 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①年度末年齢65歳の希望者

②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）

③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者

※過去に接種歴のある者は対象外

・回数 生涯1回

・助成額 5,700円

・接種状況

① 年度末年齢65歳の希望者

勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
2,399	1,214	50.6

②60歳から65歳未満の者

③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者

被接種者数（人）
350

(2) 任意予防接種

個別接種

ア 小児インフルエンザ

・実施期間 10月1日～2月28日

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 満1歳から小学校就学前の小児の希望者

・回数 年度内に2回まで

・助成額 1回あたり2,500円

・延べ被接種者数 7,948人

イ おたふくかぜ

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者

・回数 生涯2回

・助成額 3,600円

・延べ被接種者数 1,272人

ウ ロタウイルス感染症

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

・対象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者

・回数 4週間以上の間隔をおいて2回

・助成額 1回あたり7,600円

・延べ被接種者数 1,358人

(イ) 5価ワクチン

・対象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者

- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・助成額 1回あたり5,300円
- ・延べ被接種者数 272人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
  - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
  - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・助成額 2,000円
- ・受診者数 121人

イ 風しん予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 3,000円
- ・被接種者数 120人

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 5,000円
- ・被接種者数 290人

2 とち介の予防接種ナビ事業

携帯電話やスマートフォン等から利用できる予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を有したサービスを実施した。これにより、予防接種の間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

- ・登録者数 3,892人

3 感染症予防啓発事業

(1) 広報とちぎへの掲載

記事内容	掲載時期
麻しん（はしか）の流行（注意喚起）	7月号
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	12月号
季節性インフルエンザの予防	12月号

(2) 市ホームページへの掲載

H I V抗体検査・性感染症検査の実施、ノロウイルス予防、季節性インフルエンザ予防、風しん注意喚起、麻しん注意喚起、海外の感染症予防、食中毒予防

4 新型インフルエンザ等対策事業



新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の補充及び栃木市新型インフルエンザ等対策本部運営訓練を実施した。

検診係

1 集団検診実施状況

- ・ 集団検診実施回数 102回
- ・ 集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

2 基本健診受診者数 (単位：人)

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	6,823	1,647	2,536	1,152	28	12,186
個別	1,575	-	2,316	-	-	3,891
合計	8,398	1,647	4,852	1,152	28	16,077

3 がん検診等事業

(1) がん検診

区分	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	100	49,966	6,082	12.2	4,934	471	677	0
肺がん	100	49,966	11,073	22.2	7,287	298	3,488	0
大腸がん	102	49,966	10,512	21.0	10,036	476	-	0
前立腺がん	71	19,502	4,356	22.3	4,035	321	-	-
子宮がん(頸)	101	35,732	5,179	20.7	5,024	88	67	0
	(医療機関)		2,213		2,104	67	42	0
子宮がん(体)	(医療機関)	35,732	842	2.4	837	5	0	0
乳がん	101	33,420	7,684	23.1	4,793	274	2,617	0
	(医療機関)		39		36	3	0	0

(2) 肝炎ウイルス検診

区分	受診者数(人)	要精検(人)
B+C型	1,045	8
B型のみ	18	0
C型のみ	3	0

(3) 骨粗しょう症検診

年齢	項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
					正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女		1,430	12	0.8	12	0	0

30・35歳女	1,554	113	7.3	91	20	2
40歳女	941	93	9.9	70	21	2
45歳女	1,145	121	10.6	94	26	1
50歳女	1,028	100	9.7	76	22	2
55歳女	860	112	13.0	53	53	6
60歳女	1,136	176	15.5	52	89	35
65歳女	1,208	240	19.9	58	124	58
70歳女	1,515	371	24.5	69	195	107
60歳男	1,093	45	4.1	25	17	3
65歳男	1,193	112	9.4	49	51	12
70歳男	1,509	216	14.3	108	73	35
計	14,612	1,711	11.7	757	691	263

(4) ABC検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
					A群	B群	C群	D群
40歳	1,979	121	6.1	104	12	5	0	
45歳	2,465	147	6.0	123	17	5	2	
50歳	2,092	107	5.1	87	13	6	1	
55歳	1,810	94	5.2	72	15	6	1	
60歳	2,229	133	6.0	101	19	11	2	
65歳	2,401	218	9.1	152	34	28	4	
70歳	3,024	345	11.4	208	59	59	19	
計	16,000	1,165	7.3	847	169	120	29	

(5) 歯周病検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
20歳	1,522	7	0.5	0	1	6
25歳	1,524	4	0.3	0	2	2
30歳	1,562	63	4.0	4	7	52
35歳	1,704	83	4.9	6	11	66
40歳	1,979	136	6.9	7	14	115
45歳	2,465	149	6.0	7	23	119
50歳	2,092	125	6.0	5	19	101
55歳	1,810	142	7.8	5	14	123
60歳	2,229	190	8.5	8	18	164
65歳	2,401	247	10.3	11	14	222
70歳	3,024	308	10.2	14	28	266
76歳	1,968	309	15.7	14	25	270
計	24,280	1,763	7.3	81	176	1,506

(6) 口腔がん検診

区 分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)
50歳～59歳	19,623	229	1.2	205	1	23
60歳～69歳	24,935	287	1.2	266	3	18
70歳～76歳	16,036	297	1.9	263	4	30
計	60,594	813	1.3	734	8	71

4 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 137,183人 65,237世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	11,769	1,134	3,621	16,524
割合(%)	71.2	6.9	21.9	

5 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布  
参加者全員にサポートカードを発行(サポート店:38件)  
参加者の中から抽選で600人に記念品等を送付
- ・参加状況及び抽選結果 (単位:人)

区 分	参加者数	記念品当選者数	商品券当選者数
男 性	265	181	46
女 性	403	319	54
合 計	668	500	100

子育て世代包括支援センター係

1 子育て世代包括支援センター事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付(各総合支所分を含む)

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届

出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じ、相談対応を行った。また、県南地区統一のリスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
993	1,062	993	15	45	9

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 82回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 651人

(2) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終えて退院後の不安を抱きやすい時期に、子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 1,002人
- ・実施数 993人
- ・実施率 99.1%

イ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤・在宅助産師による訪問指導を行った。

・訪問指導状況 (単位：人)

	訪問実数	訪問延べ数
市内在住者	165	207
他市町からの里帰り	16	16
計	181	223

ウ 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児が出生した場合、保護者からの届出を受け、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行うため、保健師や非常勤・在宅助産師が訪問を実施し、児の健全な発育・発達を促した。

- ・届出数 100件
- ・訪問件数 7件

エ 個別相談

妊娠期から子育て期にわたるまでの育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、電話や面接、訪問による相談を実施した。

・相談実施状況 (単位：人)

	面接	電話	訪問	計
妊婦	25	57	17	99

産婦	101	201	145	447
乳児	128	175	145	448
幼児	31	19	0	50
学童以上	176	192	59	427
計	461	644	366	1,471

オ 子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が支援の方法や支援体制を共通理解して、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

- ・作成数 11件(妊婦：1件 幼児：4件 学童以上：6件)

(3) 関係機関との連携

ア すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 13回
- ・検討世帯数(延べ) 27件

イ 妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等、産前産後や乳児期において、保護者の支援が必要と把握されたケースについて、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援の方針等の検討を行った。

- ・開催数 14回
- ・検討世帯数(延べ) 27件
- ・報告世帯数(延べ) 18件

ウ 多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談事業

複合的な課題を抱える家庭に対して、適切な福祉的支援につなげていくために、学校等関係機関から聞き取りを行うため、訪問を実施した。

- ・学校訪問実施回数 3回

2 産後ケア事業

核家族化の進展や出産年齢の高齢化、地域のつながりの希薄化の中で家族等から出産後の支援が得られない産婦が増加しており、産後うつをはじめとしたメンタルヘルスの問題等が顕在化してきている。このような中、産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後4か月未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

・利用状況

(単位：人)

利用者数(人)		利用内訳(人)						
	計	1日/泊	2日/泊	3日/泊	4日/泊	5日/泊	6日/泊	7日/泊
通所	1						1	
宿泊	10	1	4	1	2	1		1

母子保健係

1 母子保健事業

(1) 健康診査

ア 妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。(母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施)

・妊婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	972	968	960	982	996	980	960	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	972	923	822	956	643	402	217	11,753

・産婦健康診査受診状況

回数	1回目 (産後2週間目)	2回目 (産後1か月目)	計
受診者数	302	976	1,278

イ 妊婦歯科健康診査

妊婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
1,066	412	38.6

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がい等の相談に応じた。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
4か月児	46	1,002	990	98.8	152	66	9	27
9か月児	46	959	944	98.4	170	56	4	18
1歳6か月児	40	1,040	1,028	98.8	361	21	5	27
3歳児	40	1,141	1,128	98.9	294	39	13	166

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児相談を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
30	1,125	1,050	93.3	37 (3.5%)

オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
24	72	74	146	78	51	17

カ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
986	954	96.8	920	32	2

キ 新生児聴覚検査

新生児の聴覚障がいを早期に発見し、適切な療育を行うことにより、言語発達等への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)
1,002	1,000	99.8

## (2) 健康教育

ア 両親（母親）教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供するとともに、夫の妊婦擬似体験やお風呂の入れ方等の体験学習を行った。また、先輩ママを招き、出産や育児の体験談を聞き、乳児に触れ合うことにより、親になる自覚を促した。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施数 栃木13回 大平10回 合計23回

・参加者 (単位：人)

妊婦	夫	祖父母等	先輩ママ
179	148	10	33

イ 離乳食・むし歯予防教室

生後10～11か月児の発達に合わせた離乳食やむし歯予防に関する知識を提供するとともに、管理栄養士による栄養相談、また歯科衛生士によるむし歯予防の相談を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 61組

ウ 健診事後教室（ちやいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ）

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

	対象年齢	回数（回）	参加者延べ数（組）
ちやいちゃいぐるーぷ	3歳未満児	33	243
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	20	97

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小学生と中学生を対象に、性（生）教育の授業協力及び講演会を行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数（人）	
		児童・生徒	保護者
小 学 校	3	94	71
中 学 校	8	943	0

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 46回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 944組

カ 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、子どもの病気や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

- ・実施回数 7回
- ・参加者延べ数 192人

(3) 健康相談

ア 子育て相談

育児に関する相談及び指導を行うとともに親子の交流を図った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、都賀保健センター  
藤岡保健福祉センター、西方保健センター、岩舟健康福祉センター
- ・実施回数 54回
- ・参加者延べ数 741組

イ 母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター



- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 122組

ウ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい等の早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,132	818	100	40	25	149

エ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等の保健指導において、継続支援が必要な親子や何らかの発達上の問題が疑われた児に対して心理士による個別相談を実施することで、児の健全な発達を促し、保護者への育児支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、都賀保健センター
- ・実施回数 18回
- ・参加者延べ数 34人

オ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、その適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を行った。

- ・訪問実数 923件
- ・訪問延べ数 1,024件

(4) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業

歯と口の健康週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と栃木市、壬生町で共催して、小学1年生と年長児を対象にフッ化物塗布及び歯科医師による講演、歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ化物塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合計
198	209	407

イ よい歯のコンクール

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの一次審査を兼ねており、成績優秀者を、県南地区の二次審査に推薦した。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・3歳児の部参加者 22人(県南地区への推薦は5人)

- ・親と子の部参加者 4組（県南地区への推薦は2組）

ウ フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

- ・参加学校数 6校
- ・参加者数 826人

(5) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下または生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

- ・給付認定者数 28件

イ 母子栄養食品支援事業

生活保護世帯または市民税非課税世帯に属する妊産婦及び乳児に対して、心身の健全な育成を図るため、栄養の強化に必要な牛乳または粉ミルクを無償で支給する。

- ・支給決定件数 1件

(6) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（141人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談、乳幼児健診等の受診勧奨を行ったほか、地域の子どもと親同士の交流を図るため、地区公民館等でふれあいのつどい等を開催した。活動を通して地域と行政のパイプ役を担った。

・活動実績 (単位：件)

妊婦関係	乳幼児関係	計
768	1,255	2,023

成人保健係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・中間評価（各種データの分析、生活習慣等アンケート、事業所アンケート）の実施
- ・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・健康まつりに合わせて小学生からポスター募集と展示

- ・子どもの料理コンクール出展作品の発表会及びレシピ集作成
- ・食生活改善推進員協議会活動推進と3歳児健診時の助言
- ・ラジオ体操の推進（県との共催事業「ラジオ体操講習会」の実施、体操CD貸出）
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～「歩くボス」モデル事業の実施
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発
- ・小学生の健康まつりポスターを利用した受動喫煙防止啓発グッズの作成と配布
- ・禁煙相談機関の周知
- ・「栃木市いのち支える自殺対策計画」の策定
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・健康あっぷ講座、出前講座の実施
- ・健康診査・検診の実施

ウ 健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

脳卒中予防や自殺対策、歯周病予防に関する取組について、健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング構成員と話し合った。

- ・実施内容

月日	参加数（人）	内容
第1回 8月2日	52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経過報告及び今後の取組について</li> <li>・栃木市自殺対策計画について</li> <li>・栃木市健康増進計画中間評価について</li> <li>・グループワーク</li> </ul> テーマ「働き盛りの脳卒中を予防する」
第2回 2月21日	44	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「栃木市いのち支える自殺対策計画」策定について</li> <li>・健康増進計画中間評価～各領域の取組結果・今後の取組</li> <li>・グループワーク</li> </ul> テーマ「歯周病検診はどうすれば受診につながるか」

(2) 健康都市宣言の普及啓発

「あったかもちぎ健康都市宣言」の周知のため、各総合支所や公民館へのパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、折り込みチラシの全戸配布及び子育て世代への普及啓発として、9か月健診の際に保護者944人に対してチラシの配布を実施した。

2 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・栄養等の保健指導を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

(ア) 実施回数（集団＋個別指導） (単位：回)

初回面接	中間評価	最終評価	合計
88	22	26	136

(イ) 実施状況

a 初回面接

区 分	対象者数(人)	指導数(人)	実施率(%)
積極的支援	214	74	34.6
動機付け支援	630	306	48.6
合 計	844	380	45.0

b 中間評価 (初回面接から3か月後)

区 分	指導数(人)	
	平成30年初回面接実施者	平成29年初回面接実施者
積極的支援	21	4
動機付け支援	93	35
合 計	114	39

c 最終評価 (初回面接から6か月後)

区 分	指導数(人)	
	平成30年初回面接実施者	平成29年初回面接実施者
積極的支援	11	10
動機付け支援	53	83
合 計	64	93

イ からだスッキリ教室

(7) 運動教室

・実施状況

回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
60	37	1,057

(イ) 栄養教室

・実施状況

回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
10	3	200

ウ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会を行った。

・実施状況(個別指導)

回数(回)	参加数(人)
34	175

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、6か月間の保健指導を行った。

ア 保健指導(外部委託)

- ・対象者 糖尿病腎症第2～4期の病期にある者(人工透析移行のリスクが高い者)
- ・実施状況 面談2回、電話6回

- ・プログラム終了者数 11人

イ 糖尿病予防教室～入門編～

- ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・回数 5回1コース（年2コース）
- ・参加者延べ数 238人

ウ 糖尿病予防教室～応用編～

- ・対象者 平成29年度糖尿病予防教室～入門編～受講者
- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・回数 2回1コース（年2コース）
- ・参加者延べ数 49人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意がとれた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

	対象者（人）	同意者（人）	フォロー数（人）	終了者数（人）
新規（平成30年度）	7	7	17	0
平成29年度	15	11	10	1
平成28年度	14	11	11	-
合計	36	29	38	1

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

一般市民を対象に生活習慣病と歯周病の講話、親子での運動の機会を設けるための、運動指導を行った。

- ・実施状況

区分	対象	回数（回）	参加延べ数（人）
口腔	一般市民	2	70
親子運動	1歳未満の子と保護者	6	144
合計		8	214

イ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区分	回数（回）	参加延べ数（人）
ロコモ	6	186
口腔	8	269
健康増進計画	10	242
脳卒中	9	196
ロコモ・脳	1	90
合計	34	983

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 19回
- ・相談者延べ数 22人

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

- ・実施回数 9回
- ・相談者延べ数 9人

・指導内容(延べ件数) (単位：件)

糖尿病	脂質異常症	高血圧	肝臓病	腎臓病	計
8	3	3	1	1	16

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを特定保健指導、健診結果説明会、出前講座、からだスツキリ栄養教室、糖尿病予防教室で配布した。

- ・配布数 1,250枚

(8) 熱中症対策

ア 熱中症予防の普及啓発

熱中症予防に関するチラシを集団健診、3歳児健診、運動教室、母子保健推進員による家庭訪問、食生活改善推進員会議等で配布した。また、広報とちぎ、ホームページ、FMくらら、ケーブルテレビ文字放送で情報発信を行った。

- ・チラシ配布数 11,750枚

イ 高温注意情報の周知

気象庁の高温注意情報発令を防災無線放送で周知し、TwitterやFacebookにも掲載した。

- ・防災無線放送の回数 11回

3 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等の心の健康相談を実施した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 21回
- ・相談件数 48件

(2) こころの健康サポーター(ゲートキーパー)養成研修

食生活改善推進員、マロニエ医療福祉専門学校看護学生、薬剤師会を対象に、住民の身近な相談者として、こころの健康サポーター(ゲートキーパー)の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を

実施した。

- ・実施回数 3回
- ・参加延べ数 289人

(3) 自殺予防普及啓発キャンペーン（県共催）

自殺等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会場 栃木駅、市内スーパー
- ・実施回数 2回
- ・配布数 1,500人分

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ること、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

- ・アクセス数 30,952件

#### 4 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

月日	参加数(人)	内容
第1回 9月27日	15	・栃木市保健事業について ・栃木市自殺対策計画について ・栃木市健康増進計画中間評価について ・健康マイレージについて ・新生児聴覚検査について ・産後ケア事業について
第2回 2月28日	13	・栃木市いのち支える自殺対策計画策定について ・健康増進計画中間評価結果について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（138人）が、地域における食生活改善推進のため、講習会や食育活動等の普及啓発を行った。また、会員相互の連携を図るため、研修会や支部活動を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

(ア) 講習会

内容	実施回数（回）	参加延べ数（人）
食育教室	1	27
生活習慣病予防教室関係	2	40
男性のための料理教室	1	17
合計	4	84

(イ) 子どもの料理コンクール出展作品発表会

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ数 5組（7人）

(ウ) 3歳児健診時食生活アドバイス

- ・実施回数 39回
- ・参加延べ数 2,176人

(エ) 研修会

- ・実施回数 7回
- ・食生活改善推進員参加延べ数 205人

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

(ア) しもつかれ講習会

- ・実施回数 3回
- ・参加延べ数 112人

(イ) 他機関事業協力（試食提供等）

- ・実施回数 8回
- ・参加延べ数 1,474人

(ウ) 研修会

- ・実施回数 11回
- ・食生活改善推進員参加延べ数 164人

(3) 自主グループ活動支援

自主的な健康づくり活動の支援を行った。

- ・団体数 6団体
- ・実施回数 156回
- ・参加実数 152人

5 医療用ウィッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウィッグ購入費の補助を行った。

・交付実績

（単位：人）

	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
女	1	-	-	2	16	16	17	15	2	69
合計	1	0	0	2	16	17	17	15	2	70



・ 交付額 2,032,500円

## 6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・ 保健師訪問指導数 1,132人

・ 内訳（延べ人数）

（単位：人）

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
410	67	14	545	13	31	31	11	10

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

## 第6章 こども未来部

### 第1節 子育て支援課

#### 〔総括概要〕

子育て支援課では、少子化、核家族化の進展により、子育てが社会の中で孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者を支援するために、子育てに関する情報提供等を行った。

児童に関する手当等については、児童手当・児童扶養手当・遺児手当の支給を行うとともに、市単独事業として、第2子以降の出生に対し、赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て相互支援機能の強化、調整に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報、居場所の提供を行った。

(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業は、旧下都賀総合病院北病棟の解体や施設の基本設計及び実施設計の作成等に着手した。

地域会議からの提案により「子育て初めてカード」配布事業を実施し、不安の多い子育て中に受け入れ側が施設を案内し、個人的に話を聞いてあげられる体制をつくり心のケアをしてあげることによって、孤独な育児から解放されるよう支援した。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。また、利用児童数の増加による受け入れ拡大を図るため、関係機関と調整し、環境整備を実施した。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室及び養育支援家庭訪問事業において、児童の家族関係の健全化や児童の養育の適正化に努めるとともに、平成30年度より要支援児童健全育成事業「子どもの居場所」を実施し、要支援児童に対して、放課後等に必要な生活習慣の習得に加え、家庭的な環境で過ごせる居場所を提供して、児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。また、ひとり親家庭等の子どもを対象に食事の提供や学習支援を行うための事業として、子ども食堂に対し運営助成を行った。

要保護女子等については、「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」及び「売春防止法」に基づき、被害者の保護及び自立支援を行ったが、配偶者等からの暴力による被害者に対して、より細やかな相談支援を行えるよう、10月1日から「配偶者暴力相談支援センター」業務も開始した。

こどもサポートセンターでは、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、医師や臨床心理士、言語聴覚士等の専門的アセスメントのもと、関係機関と連携を図りながらライフステージに応じた相談支援活動を行った。

就学前の児童に対しては、全ての保育園を巡回すると同時に、健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に専門職を派遣し、発達障がい児等を早期に療育の場に繋げるなど、子どもの特性に応じた支援環境の整備を図った。登録制の保護者支援「マイサポートチーム事業」の利用者も増え、児童が18歳になるまで切れ目なく家族を支えていく体制が整ってきた。

また、就学後も連携支援を継続していくために、関係機関の職員向けの研修を実施し、適切な対応が取れる人材の育成に努めた。センターには、学校等を窓口として相談に来る保護者も増え、集団生活に課題を持つ児童の支援を他機関と協力して行えるようになってきた。

ことばの教室やよみかきの教室、コミュニケーションの力を伸ばすいろどり教室やこどもサポートクラブへの参加児童も増え、専門職による支援が充実してきたこともあり、多くの児童の集団生活に改善が見られた。

## 子育て支援係

### 1 児童に関する手当

種 別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児 童 手 当	10,867	951
児童扶養手当（うち父子家庭）	977(46)	140(7)
遺 児 手 当	40	7

### 2 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

- ・支給額 6,840,000円
- ・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	370
第3子以降	20,000	157

### 3 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 76か所（公共施設56か所・民間施設20か所）
- ・移動式赤ちゃんの駅 7セット（災害用6セット、貸出用1セット）

### 4 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、市民への周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 77企業

### 5 栃木市子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進するため、9月に栃木市子ども未来基金を設置した。

#### (1) 栃木市子ども未来基金状況

(単位：円)

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
平成29年度末残高	-	-	-	
一般会計へ繰入	-	--	-	
利子積立金	-	-	-	
寄附金等積立金	16,305,500	-	16,305,500	(2)寄附金内訳参照
平成30年度末残高	16,305,500	-	16,305,500	

#### (2) 寄附金内訳

区 分	金 額
個人からの寄附 7人	3,550,000
団体からの寄附 2団体	196,500
ふるさと応援寄附（子育て支援）	12,559,000
合 計	16,305,500

## こども育成係

### 1 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳

(単位：人)

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	26
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	25

## 2 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳 (単位：人)

会員種別	会員数
育児依頼会員	629
育児提供会員	175
依頼・提供両会員	74
合 計	878

(2) 活動状況 (単位：件)

援 助 活 動 内 容	活動件数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	311
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	568
学童保育前の預かり及び送り	180
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	259
放課後の預かり及び送迎	54
子どもの習い事等の場合の援助	782
保育園・学校等休み時の援助	1
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	164
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	86
その他	101
合 計	2,506

(3) 講習会等 (単位：人)

No	内 容	参加人数
1	託児講習（支援センター「ピラティス講座」のため）	7
2	栃木市消防署 幼児安全法	15
3	栃木市消防署藤岡分署 幼児安全法	12
4	子育て心理学「叱ると怒るのちがいてなかに？」	17
5	依頼・提供会員交流会「デコもち作り」	9
6	託児講習（支援センター「つみき講座」のため）	6
7	親子リトミック	40

## 3 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成28年度	1,903	2,380	1,963	683	162	90	45	6,125	13,351
平成29年度	1,928	2,612	2,170	592	242	58	19	6,211	13,832
平成30年度	1,647	2,417	2,300	363	191	80	15	5,904	12,917

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者数 延べ12,917人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前11時～11時20分、午後4時～4時20分
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操遊び

(イ) 園庭開放（はこのもり保育園園庭）

- ・実施曜日 毎週月・水・金曜日
- ・実施時間 午前11時20分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム12回 プチなかよしタイム12回  
なかよしタイム40回
- ・参加者数 延べ2,169人
- ・実施内容 ほんわかタイム（0歳児と保護者を対象）  
ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動  
プチなかよしタイム（1歳児と保護者を対象）  
ベビータッチケア、保育士の講話、助産師相談  
なかよしタイム（2歳児、3歳児と保護者を対象）  
集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施
- ・実施日時

区分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月1回火曜日	午前10時～11時
プチなかよしタイム	月1回火曜日	午前10時～11時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前10時～11時

ウ 特別活動

（単位：人）

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	10支援センター合同行事 「つがの里で遊ぼう！」	別表参照	9	公立地域子育て支援センター 合同行事「ぶどう狩り」	別表参照

2	親子体操（4回）	78	10	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	別表参照
3	食育講座	32	11	コーラス鑑賞	35
4	子育て講座「ピラティス」	25	12	語りべ「間中一代さん」	37
5	避難、消防訓練（2回）	30	13	子育て講座「絵本・積木」 （2回）	28
6	エレクトーンコンサート	33	14	クリスマス会 「ViVid コンサート」	77
7	子育て講座「親子ピクス」	35	15	お楽しみ会 「コロポックル」	55
8	読み聞かせ「九輪草」	39	16	公立地域子育て支援セン ター合同行事「いちご狩り」	別表参照
			合 計		504

※10 支援センターには民間の地域子育て支援センターが含まれる。

エ 子育て相談

（単位：件）

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	9	9	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	4	4	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	2	2	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	29	29	-
合 計		46	46	-

4 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

（単位：人）

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
平成 28 年度	1,058	1,069	588	643	545	356	150	3,455	7,864
平成 29 年度	1,060	875	623	454	394	337	169	3,318	7,230
平成 30 年度	1,072	810	671	465	330	346	218	3,268	7,180

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月 2～3回)(ころころ広場) 午前10時30分～11時30分  
木曜日(月 2回)(あかちゃんサロン) 午前10時30分～11時30分  
木曜日(月 4回)(すくすく木曜日) 午前9時～午後4時
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 94回
- ・参加者数 延べ2,656人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	10 支援センター合同行事 「つがの里で遊ぼう！」	別表参照	7	南第2 保育園との交流会(1回)	7
2	きゅーちゃんダンスを踊ろう	40	8	公立地域子育て支援センター 合同行事「ぶどう狩り」	別表参照
3	ベビーマッサージ(5回)	183	9	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	別表参照
4	親子講習会(4回)	266	10	子育て支援研修会(4回)	170
5	西保育園との交流会(1回)	21	11	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	別表参照
6	南第1 保育園との交流会 (2回)	13	合 計		700

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	5	5	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	5	4	1
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	7	6	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	2	2	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	4	2	2
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	22	22	-
合 計		47	43	4

5 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成28年度	453	986	496	225	88	79	29	2,114	4,470



平成 29 年度	566	1,023	961	307	64	83	118	2,637	5,759
平成 30 年度	531	802	821	466	76	55	28	2,321	5,100

(2) 活動状況

ア 定例活動

わくわくタイム

- ・実施曜日 金曜日または木曜日（月 3～4 回）
- ・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の制作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 40 回
- ・参加者数 延べ 1,479 人

読み聞かせタイム

- ・実施日 毎日（行事がない日）
- ・実施時間 午前 11 時～（15 分程度）
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- ・実施回数 120 回
- ・参加者数 延べ 1,406 人

イ 特別活動

（単位：人）

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	絵本講座	30	11	総合避難訓練（2 回）	19
2	子育て相談支援（6 回）	111	12	親子ビクス	33
3	10 支援センター合同行事 「つがの里で遊ぼう！」	別表参照	13	ミニミニ運動会	43
4	ベビーマッサージ	17	14	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	別表参照
5	エレクトーンコンサート	43	15	親子体操	19
6	藤岡は一とらんど保育園との交流会	19	16	クリスマス会	62
7	ピラティス	29	17	親子ヨガ	21
8	食育出前講座	22	18	母と子の音楽療法	57
9	ミニミニ夏祭り	67	19	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	別表参照
10	公立地域子育て支援センター 合同行事「ぶどう狩り」	別表参照	20	お楽しみ広場	32
				合計	624

ウ 子育て相談

（単位：件）

相 談 内 容	相談 件数	相談方法	
		来所	電話

食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	10	10	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	4	4	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	3	3	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	11	11	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	6	6	-
対人関係	他の子との関わり ほか	3	3	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	59	58	1
合 計		96	95	1

## 6 地域子育て支援センターつが

### (1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成28年度	400	830	533	209	35	8	4	1,670	3,689
平成29年度	478	709	708	163	141	50	3	1,842	4,094
平成30年度	300	516	527	211	35	82	22	1,475	3,168

### (2) 活動状況

#### ア 定例活動

##### すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 31回
- ・参加者数 延べ1,218人

##### 読み聞かせタイム

- ・実施曜日 毎日
- ・実施時間 午前11時～(15分程度)
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 205回
- ・参加者数 延べ人数2,651人

#### イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	親子体操	41	7	親子食育講座	19
2	親子リトミック	50	8	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	別表参照

3	10 支援センター合同行事 「つがの里で遊ぼう！」	別表参照	9	助産師による「ベビーマ ッサージ」	50
4	親子ヨガ	36	10	おはなし会	24
5	公立地域子育て支援セン ター合同行事「ぶどう狩 り」	別表参照	11	公立地域子育て支援セン ター合同行事「いちご狩 り」	別表参照
6	親子エアロビクス	64	合 計		284

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	21	21	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	9	9	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	11	11	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	5	5	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	5	5	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	11	11	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	24	24	-
合 計		86	86	-

## 7 地域子育て支援センターにしかた

### (1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
平成 28 年度	108	246	308	150	3	5	-	697	1,517
平成 29 年度	129	219	220	99	2	9	5	564	1,247
平成 30 年度	99	166	196	109	6	7	-	531	1,114

### (2) 活動状況

#### ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月 3～4 回
- ・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 44 回
- ・参加者数 延べ 506 人

#### イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	親子ヨガ、体操	63	5	食育講座	30
2	10 支援センター合同行事 「つがの里で遊ぼう！」	別表参照	6	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	別表参照
3	歯磨き指導	28	7	人形劇鑑賞	12
4	公立地域子育て支援セン ター合同行事「ぶどう狩 り」	別表参照	8	公立地域子育て支援セン ター合同行事「いちご狩 り」	別表参照
				合 計	133

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	-	-	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	14	14	-
合 計		16	16	-

8 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
平成28年度	539	871	385	314	128	30	15	1,975	4,257
平成29年度	739	859	515	228	197	121	20	2,356	5,035
平成30年度	727	981	997	387	79	108	99	2,745	6,123

(2) 活動状況

ア 定例活動

わくわく・うきうき・にこにこクラブ

・実施曜日 わくわく：第1水曜日

うきうき：第3水曜日

にこにこ：第4水曜日

・実施時間 午前10時30分～11時30分

・実施内容 誕生会、おはなし会、身体測定、制作、カレンダー制作

集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ

体操遊び、リズム遊び、親子工作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

- ・実施回数 33回
  - ・参加者数 延べ1,350人
- 読み聞かせ・園庭利用・夏季の水遊び
- ・実施曜日 毎週火・金曜日
  - ・実施時間 午前11時～12時
  - ・実施内容 絵本読み聞かせ、いわふね保育園園庭遊び、夏季の水遊び
  - ・実施回数 104回
  - ・参加者数 延べ1,481人

イ 特別活動 (単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	歯科衛生士さんの話	56	9	子育て講演会(4回)	91
2	保健師さんの話(2回)	28	10	食育関係講座(5回)	97
3	ベビーヨガ(3回)	100	11	クリスマス会	44
4	親子ピクス(2回)	57	12	人形劇	66
5	夏祭りごっこ	34	13	お楽しみ会・手形足形取り	198
6	10支援センター合同行事 「つがの里で遊ぼう！」	別表参照	14	10支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	別表参照
7	運動会	108	15	骨盤体操と骨の話(12回)	185
8	公立地域子育て支援センター合同行事「ぶどう狩り」	別表参照	16	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	別表参照
			合 計		1,380

ウ 子育て相談 (単位:件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	11	11	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	4	4	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	4	4	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	15	12	3
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	5	5	-
対人関係	他の子との関わり ほか	9	8	1
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	106	103	3
合 計		154	147	7

【別表】地域子育て支援センター合同行事集計表

No	活 動 名	参加組数(組)	No	活 動 名	参加組数(組)
1	10 支援センター合同行事 「つがの里で遊ぼう！」	45	3	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	21
2	公立地域子育て支援センター合同行事「ぶどう狩り」	43	4	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	95
			合 計		204

## 9 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

### (1) はこのもり児童センター

#### ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6 年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3,007	2,715	2,950	2,024	2,475	3,911	17,082	293	58

#### イ 事業実施状況

(単位：人)

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数
リサイクル＋遊べる工作（2回） ビー玉コロコロ・エコヨーヨー	75	移動動物園	302
リサイクル工作	37	バレンタインクッキング	16
季節の行事＋遊べる工作	35	フルーツタルト作り	19
季節の行事＋工作（5回） ハロウィン・クリスマス・干支・節分・イースター	167	体験バスツアー	19
季節の行事＋遊べる行事（2回） お正月あそび・ひなまつりあそび	269	春休み企画	55
季節の行事＋科学遊び	104	母の日企画	37
季節の行事＋早帰り工作	65	父の日企画	41
世代間交流・クッキング	16	敬老の日企画	25
季節の行事ハロウィン	60	遊べる工作	83
夏祭り	81	スイーツデコ	36
		合 計	1,542

## (2) いまいずみ児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6 年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
4,259	1,238	1,234	293	3,627	276	10,927	294	37

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ (48回)	1,144	泉寿園との交流会「カラオケ大会」	10
スマイル・スマイル (3回)	152	野菜と花を育てよう	28
にこにこたいむ (3回)	128	児童館まつり	161
わくわくたいむ (7回)	222	音楽会	134
リトミックワールド (6回)	150	バスツアー	20
おたんじょうび会 (6回)	203	冬休みスポーツ大会	10
こいのぼり作り	10	豆まき会	28
食育講座 (3回)	69	ひな人形作り (2回)	37
ベビー・親子ヨガ	32	合計	2,538

## (3) そのべ児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6 年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,257	1,134	1,950	446	4,948	-	13,735	296	46

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
0歳親子ビクス (5回)	179	水あそび (2回)	59
親子ビクス (6回)	194	絵馬にお願い	32
ぷちぷちひろば (10回)	311	敬老の日のプレゼント作り	160
のびのびひろば (10回)	444	ハロウィンお菓子入れ作り	20
ぺたぺた記念日 (25回)	2,211	ミニ上映会	65
やさしいピラティス講座 (8回)	108	お友達と遊ぼう! (2回)	33
元気いっぱい! 子どもの日	26	ビンゴゲーム	20
星に願いを	86	西部生きがいセンター祭り	91
「O o h O」を作ろう	8	観劇会	280
クリスマス アイシングクッキー作り	10	フィンガーブーメランに挑 戦	11
地域世代間交流 音で遊ぼう	20	夏まつり	337
		合計	4,705

## (4) 大平みなみ児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6 年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,445	2,344	2,830	404	19	3,269	11,311	298	38

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ(24回)	762	ハロウィンイベント	435
こどもまつり	243	子ども科学教室	24
母の日のプレゼント作り	11	クリスマスグッズクリスマス スオーナメント作り	133
父の日のプレゼント作り	15	お正月制作	13
七夕飾り作り	125	ハッピーくじ	100
子どもクッキング(3回)	63	バレンタインラッピング	19
水あそび	21	避難訓練	23
親子制作	43	チャレンジタイム	349
敬老の日プレゼント作り	61	合計	2,440

## (5) 大平児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6 年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
7,295	1,420	3,192	1,292	6,889	297	20,385	298	68

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング(9回)	122	流しそうめん(2回)	37
幼児クラブ(59回)	1,883	七草粥を食べよう	36
わいわい広場(22回)	1,073	乳幼児専用プール開放(8回)	102
JAXA コズミックカレッジ	31	天体観測(18回)	298
子どもフェスティバル	451	スキンケアレッスン	12
ママフェス	475	ベビーマッサージ(12回)	518
産後の骨盤調整(11回)	211	2階の部屋開放(週5回)	3,830
工作あそび(6回)	63	合計	9,142

## 10 (仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯施設の整備に向け、旧下都賀総合病院北病棟の解体工事に着手し、施設の基本設計や駐車場の設計業務等に取り組んだ。



業務委託・工事名	期間
旧下都賀総合病院北病棟増築部分解体工事等設計業務委託	平成 30 年 9 月 7 日 ～平成 30 年 11 月 30 日
(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場新築工事基本設計及び実施設計業務委託	平成 31 年 1 月 15 日 ～令和 2 年 2 月 28 日
(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場駐車場設計業務委託	平成 31 年 3 月 7 日 ～令和元年 9 月 2 日
旧下都賀総合病院北病棟解体工事	平成 31 年 3 月 14 日 ～令和元年 9 月 24 日
旧下都賀総合病院北病棟解体工事監理業務委託	平成 31 年 3 月 6 日 ～令和元年 10 月 11 日

#### 11 「子育て初めてカード」配布事業

地域会議からの提案により、本市において初めて子育てをする人が市役所や子育て支援施設を訪れる際に、「初めてカード」を提示することでより親切な情報を提供し、子育てしやすい街をアピールした。

対 象：出産又は転入等で栃木市において初めて子育てをする人

配布時期：4か月検診時、転入時

配布場所：4か月検診会場、子育て支援課窓口

配布枚数：1,127枚

### 学童保育係

#### 1 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

公営学童保育利用者数

(単位：人)

学童保育名	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし第1(栃木中央小)	7	6	13	8	5	13	8	9	17	23	20	43
なかよし第2(栃木中央小)	4	4	8	4	7	11	8	9	17	16	20	36
ひまわり(栃木第三小)	8	9	17	15	8	23	18	13	31	41	30	71
しろのうち(栃木第四小)	8	7	15	8	4	12	7	7	14	23	18	41
杉の木(栃木第五小)	15	8	23	8	4	12	17	22	39	40	34	74
のびっこ第1(南小)	11	11	22	4	3	7	7	9	16	22	23	45
宮の子第1(大宮北小)	9	6	15	2	9	11	12	8	20	23	23	46
宮の子第2(大宮北小)	7	5	12	5	6	11	8	17	25	20	28	48

宮の子第3(大宮北小)	10	2	12	7	8	15	9	13	22	26	23	49
宮の子第4(大宮北小)	6	4	10	8	6	14	12	12	24	26	22	48
いとひば第1(吹上小)	6	4	10	2	7	9	12	13	25	20	24	44
いとひば第2(吹上小)	7	5	12	1	6	7	9	14	23	17	25	42
えのき(千塚小)	5	3	8	5	3	8	5	5	10	15	11	26
しろやま(皆川城東小)	4	5	9	5	4	9	8	6	14	17	15	32
大平中央第1(大平中央小)	4	9	13	5	8	13	5	14	19	14	31	45
大平中央第2(大平中央小)	9	5	14	4	4	8	7	6	13	20	15	35
大平南第1(大平南小)	5	8	13	3	4	7	6	6	12	14	18	32
大平南第2(大平南小)	6	5	11	4	2	6	5	10	15	15	17	32
大平東第1(大平東小)	3	2	5	2	3	5	6	9	15	11	14	25
大平東第2(大平東小)	4	2	6	3	3	6	9	10	19	16	15	31
大平西第1(大平西小)	13	20	33	8	7	15	5	5	10	26	32	58
大平西第2(大平西小)	-	-	-	-	-	-	12	13	25	12	13	25
部屋(部屋小)	1	2	3	1	4	5	8	3	11	10	9	19
藤岡(藤岡小)	6	5	11	5	4	9	12	11	23	23	20	43
赤麻(赤麻小)	1	5	6	3	2	5	4	3	7	8	10	18
三鴨(三鴨小)	1	3	4	1	3	4	2	4	6	4	10	14
げんきっこ(合戦場小)	5	10	15	8	6	14	9	15	24	22	31	53
さくらんぼ(家中小)	5	4	9	7	3	10	14	11	25	26	18	44
キッズ(赤津小)	3	5	8	3	3	6	13	9	22	19	17	36
岩舟第1(岩舟小)	5	3	8	4	5	9	9	9	18	18	17	35
岩舟第2(岩舟小)	6	5	11	3	6	9	8	10	18	17	21	38
岩舟第3(岩舟小)	5	6	11	4	6	10	8	8	16	17	20	37
静和第1(静和小)	6	5	11	1	2	3	5	8	13	12	15	27
静和第2(静和小)	5	4	9	2	3	5	1	11	12	8	18	26
小野寺北(小野寺北小)	2	-	2	-	2	2	4	4	8	6	6	12
小野寺南(小野寺南小)	4	4	8	3	1	4	5	10	15	12	15	27
合計	206	191	397	156	161	317	297	346	643	659	698	1,357

児童家庭係

1 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数

(単位：人)

施設別	児童数		
	男	女	計
乳児施設	6	2	8
児童養護施設	18	11	29

児童自立支援施設	1	-	1
情緒障害児短期治療施設	-	-	-
自立援助施設	-	-	-
障害児入所施設	5	3	8
里親委託	2	2	4
合計	32	18	50

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員2人により各種の相談指導を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生 活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障がい	そ の 他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	-	-	1	-	-	25	14	239	5	2	286	51
5	-	-	-	2	-	-	23	72	371	7	14	489	129
6	-	-	-	19	-	-	59	40	288	-	11	417	85
7	-	-	-	-	-	2	65	47	273	2	4	393	75
8	1	-	-	-	-	-	52	31	252	-	2	338	121
9	1	-	-	8	-	2	107	13	200	1	5	337	55
10	-	-	-	9	-	1	73	28	230	4	6	351	83
11	-	-	-	5	-	-	81	48	168	3	7	312	76
12	-	-	-	17	-	-	129	13	212	-	3	374	120
1	-	-	-	12	-	1	111	15	254	2	8	403	123
2	-	-	-	12	-	-	153	7	211	-	11	394	158
3	-	-	-	-	-	-	105	20	168	4	7	304	86
計	2	-	-	85	-	6	983	348	2,866	28	80	4,398	1,162

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数 (件)
4	37	4	-	-	-	41	24
5	37	7	-	-	-	44	26
6	30	8	-	-	-	38	25
7	43	5	-	-	-	48	22
8	32	10	-	-	-	42	27
9	35	1	-	-	-	36	22
10	32	4	-	-	-	36	25

11	32	6	-	-	-	38	27
12	30	5	-	-	-	35	23
1	28	2	-	-	-	30	20
2	33	2	-	-	-	35	26
3	31	1	-	-	-	32	23
計	400	55	-	-	-	455	月平均 24

## 2 ひとり親家庭福祉関係

### (1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	11	12,795,600
就 学 支 度 資 金	10	3,509,000
修 業 資 金	2	375,000
就 職 支 度 資 金	-	-
技 能 習 得 資 金	-	-
生 活 資 金	3	1,285,000
転 宅 資 金	1	169,200
申 請 取 下 げ	1	-
合 計	28	18,133,800

### (2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施 設	継 続	新規入所	退 所	30年度末時点での入所状況
県 内 (1 か所)	1 世帯	2 世帯	1 世帯	2 世帯
県 外 (2 か所)	4 人	6 人	4 人	6 人

## 3 配偶者暴力相談支援センター関係

### (1) 相談、証明書等発行状況

月	相談 人数	うち 市外	来所 延件数	電話 延件数	訪問 延件数	証明書等発行件数
10月	13人	-	6件	15件	2件	住/意見 1件 / 保 1件
11月	10人	2人	4件	20件	2件	住/意見 1件 / 保 2件
12月	5人	1人	8件	4件	-	住/意見 1件
1月	6人	1人	6件	3件	-	住/意見 1件
2月	11人	-	5件	16件	-	
3月	13人	-	14件	19件	2件	住/意見 2件 / 裁/書面 1件

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見  
保 … 健康保険の被扶養者からの除外に係る証明書

裁/書面 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第 14 条第 2 項  
に基づく裁判所への書面提出

こどもサポートセンター係

1 相談支援等業務状況

(1) 心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた  
検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績

(単位：件)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
面接相談	645	769	784
知能検査	69	76	75
言語検査	87	57	80

(2) 子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行  
い、児童が 18 歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を  
行った。

登録者数	380 人 (内平成 30 年度新規登録者 160 人)
------	---------------------------------

(3) 関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回  
相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回相談実績

(単位：回)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
幼稚園・保育園	53	55	57
学童保育			58
小中学校	9	7	10
合計	62	62	125

2 発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5 歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作  
業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、  
保護者や保育士への助言を行った。

(1) 乳幼児発達相談派遣実施状況(検査、保護者面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
24 回	147 人	78 人

(2) 5 歳児発達相談派遣実施状況(行動観察、保育士面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
34回	405人	39人

### 3 啓発活動

障がいの有無に関わらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

#### (1) 啓発活動(講演会等講師派遣)

実施日	演題等	主催
4月24日(火)	学童保育支援員研修会	子育て支援課
6月7日(木) 6月13日(水) 6月20日(水)	栃木市ハッピー子育て講座 「発達に合わせた子育てと対応」	生涯学習課
6月14日(木)	栃木市ことばを育てる会 講演会	栃木市ことばを育てる会
7月5日(木)	こどもサポートセンターの機能について	障がい福祉課
7月5日(木) 7月11日(水) 7月17日(火)	平成30年度 壬生町幼児教育・保育スキルアップ研修 「シートの作成と活用を学ぶ」	壬生町役場 民生部 こども未来課
7月27日(金)	栃木市小学校特別支援学級担任夏季研修会 「WISC-IVの結果から見える子どもの発達のとらえ方について」	栃木地区特別支援学級設置校
8月6日(月)	特別支援教育アセスメント研修会 「発達障害の可能性のある児童の学習のつまずきのアセスメント」	学校教育課
8月8日(水)	校内研修会 「子どもの発達と心の理解」	大平南小学校
10月9日(火)	「発達と心の理解」	下都賀地区中学校教育研究会特別支援教育部会
11月16日(金)	「心豊かで生き生きとした幼児・児童・生徒の育成」	真岡市幼児・児童生徒指導研究会
11月21日(水)	問題行動未然防止プログラム事業 「望ましい人間関係の構築について」	芳賀教育事務所
11月27日(火)	「アンガーマネジメントについて」	障がい福祉課
11月28日(水)	問題行動未然防止プログラム事業 「発達障害の理解と対応」	芳賀教育事務所
11月30日(金)	「子どもの心と身体の発達成長について」	岩舟地区民生委員児童委員協議会

12月14日(金)	「栃木市こどもサポートセンターの事業概要及び現況について」	栃木市民生委員児童委員協議会連合会
-----------	-------------------------------	-------------------

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師
8月7日(火)	「子どもの発達と心の理解」	こどもサポートセンター 専門員 渡辺文子氏
8月24日(金)	「アセスメントとプランニング」	上毛病院 精神科・心療内科 小児専門外来 医師 星野美幸氏
9月14日(金)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援1」	目白大学 心理カウンセリング学科 准教授 高橋稔氏
10月19日(金)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援2」	栃木特別支援学校 地域支援部長 葛西久美子氏
11月13日(火)	「保護者や関係機関との連携」	こどもサポートセンター 専門員 渡辺文子氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	講師
10月1日(月) 10月29日(月) 11月12日(月) 11月26日(月)	「自分らしく前向きな子育てができるために」	明星大学 心理学部心理学科 准教授 竹内康二氏

(4) ペアレントクラブ

実施日	演題等	講師
10月30日(火)	「書と字の体験教室」	書家 華雪氏

(5) 市民講座

実施日	演題等	講師
5月18日(金)	いま子どもたちの心に起きていることⅠ—少年期から青年期の子どもたちの変化—	宮城県 石巻市立 桜坂高等学校 教諭 遠藤則靖氏
8月10日(金)	いま子どもたちの心に起きていることⅡ—みんなちがう発達のひみつ—	上毛病院 精神科・心療内科 小児専門外来 医師 星野美幸氏

10月26日(金)	いま子どもたちの心に起きていることⅢー障がいのある子・障がいのない子 個性を認め合うこれからの生き方ー	栃木特別支援学校 地域支援部長 葛西久美子氏
3月6日(水)	わたしの家事とあなたの暮らし	神奈川県葉山町 料理研究家 坂井より子氏

(6) 事業課題検討会議(こどもサポートセンター専門者会議)

実施日	内容	助言者
3月20日(水)	<p>○平成31年度園合同巡回相談および今後の学校巡回相談のあり方について</p> <p>○平成30・31年度「教科の学習上のつまずきなど特定の困難を示す児童生徒に対する指導方法及び指導の方向性のあり方の研究」(文科省指定)におけるアセスメント協力員および教科指導スーパーバイザーの派遣と協力について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上毛病院 精神科・心療内科 小児専門外来 医師 星野 美幸氏</li> <li>・自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 子どもの心の診療科 医師 牧口 暁子氏</li> <li>・目白大学 心理カウンセリング学科 准教授 高橋 稔氏</li> <li>・明星大学 心理学部心理学科 准教授 竹内 康二氏</li> <li>・栃木特別支援学校 地域支援部長 葛西 久美子氏</li> </ul>

(7) アートセミナー

実施日	来場者	内容
11月26日(月) ～12月1日(土)	304人	<p>〈アート作品展〉</p> <p>○テーマ作品・折り紙</p> <p>○絵画・木工・やきもののオブジェ・人形とイラスト・</p> <p>平面展 (黒田 有里氏、清水 将勇氏、森田 春菜氏、ナスマサタカ氏、新谷 良子氏)</p> <p>〈ワークショップ〉</p> <p>○音楽WS「アラビアン・ナイト…ふしぎなお話の国」 (磯野 恵美氏、野口 綾子氏)</p> <p>○クリスマスツリーのオーナメントづくり (小林 希望氏)</p>

(8) サマースクール

実施日	演題等	講師
8月28日(火)	「書と字の体験教室」	書家 華雪氏



#### 4 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	40	1,043	こどもサポートセンター
大平教室	20	369	大平ゆうゆうプラザ
藤岡教室	4	50	藤岡保健福祉センター
都賀・西方教室	8	169	都賀保健センター
岩舟教室	3	87	岩舟公民館
合計	75	1,718	

#### 5 よみかき教室

言語聴覚士等が、読み書きの基礎について専門的な支援を行った。

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小学生	26	41	50

#### 6 いろどり教室（放課後等巡回支援教室）

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
未就学児	26	34	31
学齢児	221	245	258

#### 7 こどもサポートクラブ

こどもサポーター(ボランティア)の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

めばえ(5～7歳)	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
ミュージック	6	6	こどもサポートセンター
こうさく	-	-	〃
えほん	3	3	〃
小計	9	9	
ふれんど(7～15歳)	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
サイエンス	8	57	こどもサポートセンター

テニス	9	75	大平運動公園
フラワー	8	35	こどもサポートセンター
茶道	9	31	〃
アート	9	81	〃
クラフト	8	37	〃
クリニカルアート	8	8	〃
フットサル	8	152	栃木市屋内運動場
ネイチャーランド	9	101	こどもサポートセンター
小 計	76	577	
どリーむ(15～18歳)	回 数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
囲碁・将棋	6	7	こどもサポートセンター
小 計	6	7	
合 計	91	593	

## 第2節 保育課

### 〔総括概要〕

保育政策係では、保育や保育関連事業のニーズの増加及び多様化に対応するための「栃木市子ども・子育て支援事業計画」について、令和2年度から令和6年度を計画期間とする第2期計画の策定に向け、保育や子育て支援事業に対するニーズ調査を行った。また、老朽化した大平南第2保育園の今後の在り方について、周辺保育園等との統合の可能性を検証するため、大平南第1保育園の建物調査を実施した。

保育推進係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続及び保育料に関する相談業務を行った。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施した。更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。

### 保育政策係

#### 1 子ども・子育て会議の開催

栃木市子ども・子育て会議を開催し、本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、審議を行った。

会議名	実施日	内容
第16回栃木市子ども・子育て会議	7月24日（火）	・平成29年度子ども・子育て支援事業計画の実施状況について ・栃木市保育所整備基本方針について
第17回栃木市子ども・子育て会議	11月6日（火）	・栃木市子ども・子育て支援事業計画（第2期計画）策定に係るニーズ調査の実施について
第18回栃木市子ども・子育て会議	2月26日（火）	・栃木市子ども・子育て支援事業計画（第2期計画）策定に係る教育・保育施設の量の見込みについて ・特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の利用定員の設定について ・認定西方なかよしこども園の1号認定児童に係る通園区域の取扱いについて ・栃木市子ども・子育て支援事業計画の構成等について

#### 2 子ども・子育て支援事業計画（第2期計画）策定のためのニーズ調査の実施

令和2年度から令和6年度を計画期間とする第2期計画策定にあたり、教育・保育・子

育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、ニーズ調査を実施した。

### 3 保育所整備

「栃木市保育所整備基本計画」に基づき、くらのまち保育園を開園し、いりふね保育園・そのべ保育園園舎を解体した。

対象施設	整備の内容	整備の経過
くらのまち保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員110名</li> <li>・設置場所：入舟町地内 (旧栃木中央小学校跡地)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年4月1日開園</li> </ul>
いりふね保育園 そのべ保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2園を統合し新園開園のため、園舎等解体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園舎等解体工事完了</li> </ul>

### 4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・実施園 藤岡はーとらんど保育園  
都賀よつば保育園

## 保育推進係

### 1 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

#### (1) 国庫補助事業

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料等の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・交付園 10 園
- ・交付対象人数 12 人
- ・交付額 1,563,400 円

#### (2) 市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、国庫補助事業非該当者に保育料の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・交付園 2 園
- ・交付対象人数 2 人
- ・交付額 24,000 円

#### (3) 市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 11 園
- ・ 交付対象人数 26 人
- ・ 交付額 3,340,600 円

## 2 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために補助金を交付した。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額  $300,000\text{円} \times 16\text{園} = 4,800,000\text{円}$

## 3 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために補助金を交付した。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額  $500,000\text{円} \times 16\text{園} = 8,000,000\text{円}$

## 4 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 26園
- ・ 交付額 1,361,150円

## 5 幼稚園等障がい児教育補助事業

私立認定こども園における障がい児教育の充実を図るため、障がい児が1人のみ入園する市内の私立認定こども園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 4園
- ・ 交付額  $392,000\text{円} \times 4\text{園} = 1,568,000\text{円}$

## 6 幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 9園
- ・ 交付額  $300,000\text{円} \times 9\text{園} = 2,700,000\text{円}$

## 7 幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し、交付金を交付した。

- ・ 交付額 20,000円

8 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料に関する相談等を行った。

(1) 入所状況

ア 児童定員・異動状況

(単位：人)

区分	施設名	定員	4月1日 入所児童数	途中入所 児童数	退所児童数	3月1日 入所児童数
保育所	いまいずみ保育園	120	111	14	6	119
	くらのまち保育園	110	95	17	11	101
	おおつか保育園	74	67	10	4	73
	はこのもり保育園	150	132	13	9	136
	大平西保育園	80	68	16	5	79
	大平南第1保育園	45	42	6	2	46
	大平南第2保育園	40	37	3	1	39
	藤岡はーとらんど保育園	110	83	2	1	84
	都賀よつば保育園	125	119	12	8	123
	いわふね保育園	105	95	6	4	97
	さくら第2保育園	50	42	9	3	48
	けやき保育園	160	152	26	8	170
	大平中央保育園	100	98	8	1	105
	ひかり保育園	75	54	13	4	63
	フォレストキッズ保育園	110	95	14	5	104
	すみれ保育園	58	57	3	1	59
市外委託	—	45	18	10	53	
認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	100	90	13	3	100
	認定こども園アルス幼稚園	80	78	16	6	88
	認定こども園アルス南幼稚園	48	34	10	1	43
	認定こども園おおみや幼児教育センター	100	97	6	1	102
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	32	27	11	5	33
	さくら学園SEI認定こども園	60	60	4	0	64
	認定こども園さくら	275	259	16	12	263
	認定こども園栃木幼稚園	27	12	7	3	16
	認定こども園ひらかわ幼稚園	60	52	5	4	53
	認定こども園吹上幼稚園	100	94	17	12	99

	認定こども園若葉幼稚園	26	9	7	4	12
	認定こども園おひらふじ幼稚園	90	83	25	6	102
	認定こども園大平みなみ幼稚園	65	57	15	5	67
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	70	60	7	5	62
	認定こども園ふじおか幼稚園	149	99	22	6	115
	認定こども園都賀幼稚園	73	71	5	4	72
	認定こども園岩舟幼稚園	59	54	9	6	57
	認定こども園しずわでら幼稚園	170	166	27	16	177
	市 外 委 託	—	8	6	2	12
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	19	17	5	3	19
	きらら保育園栃木大宮	19	13	6	1	18
	うずま保育園	19	17	2	1	18
	とちぎメリーランド保育園	19	12	6	2	16
	市 外 委 託	—	—	2	—	2
合 計	3,172	2,861	439	191	3,109	

イ 階層別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	施設名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
		階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	
保育所	いまいずみ保育園	—	20	6	3	8	7	5	12	31	15	6	6	119
	くらのまち保育園	3	10	3	11	14	8	14	22	11	3	2	—	101
	おおつか保育園	3	7	1	4	4	5	15	6	18	7	2	1	73
	はこのもり保育園	1	8	2	7	17	11	19	22	27	16	3	6	139
	大平西保育園	1	4	1	4	7	5	15	22	12	4	4	1	80
	大平南第1保育園	1	3	2	5	3	3	9	5	10	3	1	1	46
	大平南第2保育園	—	4	—	4	5	10	10	3	3	—	1	—	40
	藤岡は一とらんど保育園	—	10	3	6	10	9	11	11	15	8	—	2	85
	都賀よつば保育園	—	12	3	5	13	9	21	17	26	16	3	—	125
	いわふね保育園	1	8	8	5	5	10	24	7	16	11	2	3	100
	さくら第2保育園	—	3	5	3	4	6	11	8	5	2	—	2	49
	けやき保育園	1	10	1	12	21	19	29	21	33	14	5	4	170
	大平中央保育園	—	1	—	12	8	6	17	10	22	16	11	3	106
	ひかり保育園	—	3	2	3	7	9	15	7	8	5	1	3	63
	フォレストキッズ保育園	1	6	2	7	9	14	26	13	19	5	2	2	106
	すみれ保育園	—	2	3	10	9	6	17	7	5	2	—	1	62
市 外 委 託	—	5	2	1	1	4	6	10	11	11	5	1	57	

認定こども園	認定西方なかよしこども園	-	6	7	4	9	14	20	12	14	8	7	1	102
	認定こども園アルス幼稚園	-	5	5	3	12	12	16	13	14	6	2	1	89
	認定こども園アルス南幼稚園	2	5	2	2	4	7	4	11	3	2	2	-	44
	認定こども園おみや幼児教育センター	-	5	3	4	8	7	20	13	22	12	7	2	103
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-	1	1	2	8	-	6	1	4	7	1	3	34
	さくら学園 SEI 認定こども園	-	1	2	3	1	1	9	3	15	8	11	10	64
	認定こども園さくら	-	14	12	14	18	17	40	46	45	31	23	16	276
	認定こども園栃木幼稚園	-	3	2	1	-	3	3	3	-	2	-	-	17
	認定こども園ひらかわ幼稚園	-	4	1	4	7	8	15	6	5	2	1	1	54
	認定こども園吹上幼稚園	-	7	3	10	15	11	15	17	21	4	3	-	106
	認定こども園若葉幼稚園	-	4	-	-	2	3	-	1	5	-	1	-	16
	認定こども園おひらふじ幼稚園	-	5	1	4	10	9	24	20	22	5	2	1	103
	認定こども園大平みなみ幼稚園	-	4	5	6	6	8	10	10	11	3	3	4	70
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	-	3	1	11	13	5	9	4	11	6	2	1	66
	認定こども園ふじおか幼稚園	2	11	1	12	12	9	23	11	20	9	5	4	119
	認定こども園都賀幼稚園	-	6	2	2	4	8	9	15	13	10	1	4	74
	認定こども園岩舟幼稚園	1	3	2	2	2	7	12	18	8	2	1	-	58
認定こども園しずわでら幼稚園	-	18	3	14	17	18	29	27	32	10	5	9	182	
市 外 委 託	-	-	-	1	-	-	5	2	3	1	-	-	12	
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	-	-	-	2	1	2	5	4	4	1	-	-	19
	きらら保育園栃木大宮	-	1	1	-	1	4	3	4	4	-	-	-	18
	うずま保育園	-	-	-	1	3	4	1	2	6	1	1	-	19
	とちぎメリーランド保育園	-	2	1	1	-	1	1	9	1	-	1	-	17
	市 外 委 託	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	3
合 計	17	225	99	205	298	299	544	456	555	268	127	93	3,186	

※階層：保護者の市町村民税所得割の合計により算定する保育料の区分

※他市町からの受託者については、市は運営委託費を受託者居住市町へ請求しており  
保護者からの保育料が発生しないため含まない。

ウ 年齢別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保育所	いまいずみ保育園	9	16	19	23	52	119
	くらのまち保育園	11	13	13	19	45	101
	おおつか保育園	6	10	10	15	32	73
	はこのもり保育園	12	20	22	24	58	136



	大平西保育園	7	12	13	16	31	79
	大平南第1保育園	3	8	8	10	17	46
	大平南第2保育園	3	4	6	10	16	39
	藤岡はーとらんど保育園	5	17	12	17	33	84
	都賀よつば保育園	9	18	20	25	51	123
	いわふね保育園	9	15	15	26	32	97
	さくら第2保育園	10	38	-	-	-	48
	けやき保育園	18	27	31	32	62	170
	大平中央保育園	8	18	20	20	39	105
	ひかり保育園	5	11	14	11	22	63
	フォレストキッズ保育園	12	15	19	18	40	104
	すみれ保育園	6	9	8	12	24	59
	市外委託	7	10	9	10	17	53
認定 こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	8	12	15	23	42	100
	認定こども園アルス幼稚園	7	10	12	14	45	88
	認定こども園アルス南幼稚園	4	6	4	13	16	43
	認定こども園おおみや幼児教育センター	5	17	22	18	40	102
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	1	5	8	8	11	33
	さくら学園 SEI 認定こども園	-	7	12	17	28	64
	認定こども園さくら	14	18	52	49	130	263
	認定こども園栃木幼稚園	4	2	1	6	3	16
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	8	8	10	24	53
	認定こども園吹上幼稚園	6	15	21	18	39	99
	認定こども園若葉幼稚園	5	1	1	2	3	12
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	7	18	19	25	33	102
	認定こども園大平みなみ幼稚園	4	12	17	15	19	67
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	4	12	11	15	20	62
	認定こども園ふじおか幼稚園	9	14	20	16	56	115
	認定こども園都賀幼稚園	6	8	18	17	23	72
	認定こども園岩舟幼稚園	5	12	7	9	24	57
	認定こども園しずわでら幼稚園	20	32	31	35	59	177
	市外委託	1	2	2	1	6	12
	小規模 保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	5	6	8	-	-
きらら保育園栃木大宮		5	7	6	-	-	18
うずま保育園		3	8	7	-	-	18
とちぎメリーランド保育園		7	5	4	-	-	16
市外委託		1	1	-	-	-	2
合	計	274	499	545	599	1,192	3,109

## (2) 延長保育の状況

(単位：人)

区分	実施施設名	標準時間 認定児童 延べ利用 人数	短時間 認定児童 延べ利用 人数	開所時間
保育所	いまいずみ保育園	857	352	午前7時～午後7時
	くらのまち保育園	124	625	午前7時～午後7時
	おおつか保育園	19	62	午前7時30分～午後7時
	はこのもり保育園	1,092	238	午前7時～午後7時
	大平西保育園	115	238	午前7時～午後7時
	大平南第1保育園	615	375	午前7時～午後7時
	大平南第2保育園		273	午前7時30分～午後6時30分
	藤岡はーとらんど保育園	1,044	130	午前7時～午後7時
	都賀よつば保育園	816	810	午前7時～午後7時
	いわふね保育園	107	1,558	午前7時～午後7時
	さくら第2保育園	960	480	午前7時～午後7時
	けやき保育園	2,213	1,031	午前7時～午後7時
	大平中央保育園	456	87	午前7時～午後7時
	ひかり保育園	1,119	-	午前7時～午後7時
	フォレストキッズ保育園	429	87	午前7時～午後7時
すみれ保育園		-	午前7時～午後6時	
認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	1,102	900	午前7時～午後7時
	認定こども園アルス幼稚園		256	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園アルス南幼稚園		200	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園おおみや幼児教育センター	658	27	午前7時～午後7時
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園		4	午前7時30分～午後6時30分
	さくら学園SEI認定こども園	106	43	午前7時30分～午後7時
	認定こども園栃木幼稚園		4	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園さくら	4,560	1,680	午前7時～午後7時
	認定こども園ひらかわ幼稚園		54	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園吹上幼稚園		510	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園若葉幼稚園		4	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園おおひらふじ幼稚園		353	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園大平みなみ幼稚園		-	午前7時30分～午後6時30分
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	626	1,857	午前7時～午後6時

	認定こども園ふじおか幼稚園	18	343	午前7時～午後7時
	認定こども園都賀幼稚園	-	61	午前7時～午後6時30分
	認定こども園岩舟幼稚園		165	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園しずわでら幼稚園	13,579	1,894	午前7時～午後7時
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	141	102	午前7時30分～午後7時
	きらら保育園栃木大宮	5	3	午前7時30分～午後7時30分
	うずま保育園	3	2	午前7時～午後7時30分
	とちぎメリーランド保育園	405	-	午前7時～午後8時
合	計	31,169	14,808	

(3) 一時預かりの状況

(単位：人)

区分	実施施設名	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
保育所	くらのまち保育園	98		
	はこのもり保育園	164		
	大平西保育園	319		
	藤岡はーとらんど保育園	94		
	都賀よつば保育園	87		
	いわふね保育園	165		
	さくら第2保育園	376		
	けやき保育園	25		
	大平中央保育園	268		
	フォレストキッズ保育園	179		
認定こども園	認定西方なかよしこども園	189	978	
	認定こども園アルス幼稚園		3,061	
	認定こども園おおみや幼児教育センター	690	4,509	
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	35	1,141	
	さくら学園SEI認定こども園	679	5,588	
	認定こども園吹上幼稚園	893	5,598	
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	68	5,260	
	認定こども園大平みなみ幼稚園		6,055	
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	703	3,055	
	認定こども園ふじおか幼稚園	1,079	2,807	
	認定こども園都賀幼稚園		421	-
	認定こども園岩舟幼稚園			8

	認定こども園しずわでら幼稚園		3,339	22
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園			41
	うずま保育園			-
	とちぎメリーランド保育園			131
合 計		6,111	41,812	202

(4) 休日保育の状況 (単位：人)

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園さくら	112
とちぎメリーランド保育園	-

(5) 病児保育事業 (単位：人)

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	206		
認定こども園さくら		53	
とちぎメリーランド保育園			81

(6) 保護者との連携

- ・保育参観
- ・送迎時の連絡
- ・子育て等相談

(7) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
保育所	いまいずみ保育園	3
	くらのまち保育園	3
	おおつか保育園	3
	はこのもり保育園	4
	大平西保育園	6
	大平南第1保育園	3
	大平南第2保育園	4
	藤岡はとらんど保育園	2
	都賀よつば保育園	2
	いわふね保育園	2
	さくら第2保育園	18

	け や き 保 育 園	-
	大 平 中 央 保 育 園	5
	ひ か り 保 育 園	-
	フ オ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	3
	す み れ 保 育 園	2
認定こども園(保育部分)	認定西方なかよしこども園	5
	認定こども園アルス幼稚園	2
	認定こども園アルス南幼稚園	2
	認定こども園おおみや幼児教育センター	3
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-
	認定こども園さくら	18
	さくら学園SEI認定こども園	4
	認定こども園栃木幼稚園	10
	認定こども園ひらかわ幼稚園	2
	認定こども園吹上幼稚園	-
	認定こども園若葉幼稚園	10
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4
	認定こども園大平みなみ幼稚園	3
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	3
	認定こども園ふじおか幼稚園	4
	認定こども園都賀幼稚園	4
	認定こども園岩舟幼稚園	6
	認定こども園しずわでら幼稚園	6
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	1
	きらら保育園栃木大宮	-
	うずま保育園	-
	とちぎメリーランド保育園	2
合	計	149

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
保育所	い ま い ず み 保 育 園	-
	く ら の ま ち 保 育 園	-
	お お つ か 保 育 園	1
	は こ の も り 保 育 園	-
	大 平 西 保 育 園	1

	大平南第1保育園	2
	大平南第2保育園	1
	藤岡はーとらんど保育園	1
	都賀よつば保育園	1
	いわふね保育園	-
	さくら第2保育園	6
	けやき保育園	-
	大平中央保育園	-
	ひかり保育園	-
	フォレストキッズ保育園	1
	すみれ保育園	2
(認定こども園 保育部分)	認定西方なかよしこども園	13
	認定こども園アルス幼稚園	25
	認定こども園アルス南幼稚園	24
	認定こども園おおみや幼児教育センター	145
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	1
	認定こども園さくら	6
	さくら学園SEI認定こども園	2
	認定こども園栃木幼稚園	28
	認定こども園ひらかわ幼稚園	22
	認定こども園吹上幼稚園	-
	認定こども園若葉幼稚園	28
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	5
	認定こども園大平みなみ幼稚園	6
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	66
	認定こども園ふじおか幼稚園	13
	認定こども園都賀幼稚園	3
	認定こども園岩舟幼稚園	9
認定こども園しずわでら幼稚園	37	
小規模 事業所 保育	ちびっこランドイオン栃木園	-
	きらら保育園栃木大宮	-
	うずま保育園	1
	とちぎメリーランド保育園	1
合	計	451

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
----	-------	------

保育所	い ま い ず み 保 育 園	2
	く ら の ま ち 保 育 園	2
	お お つ か 保 育 園	2
	は こ の も り 保 育 園	15
	大 平 西 保 育 園	1
	大 平 南 第 1 保 育 園	-
	大 平 南 第 2 保 育 園	1
	藤 岡 は 一 と ら ん ど 保 育 園	1
	都 賀 よ つ ば 保 育 園	3
	い わ ふ ね 保 育 園	2
	さ く ら 第 2 保 育 園	18
	け や き 保 育 園	2
	大 平 中 央 保 育 園	-
	ひ か り 保 育 園	-
	フ オ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	7
	す み れ 保 育 園	1
	認定こども園(保育部分)	認 定 西 方 な か よ し こ ど も 園
認 定 こ ど も 園 ア ル ス 幼 稚 園		25
認 定 こ ど も 園 ア ル ス 南 幼 稚 園		24
認 定 こ ど も 園 お お み や 幼 児 教 育 セ ン タ ー		12
認 定 こ ど も 園 國 學 院 大 學 栃 木 二 杉 幼 稚 園		-
認 定 こ ど も 園 さ く ら		18
さ く ら 学 園 S E I 認 定 こ ど も 園		2
認 定 こ ど も 園 栃 木 幼 稚 園		28
認 定 こ ど も 園 ひ ら か わ 幼 稚 園		4
認 定 こ ど も 園 吹 上 幼 稚 園		-
認 定 こ ど も 園 若 葉 幼 稚 園		28
認 定 こ ど も 園 お お ひ ら ふ じ 幼 稚 園		2
認 定 こ ど も 園 大 平 み な み 幼 稚 園		1
幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園 バ ン ビ 幼 稚 園		33
認 定 こ ど も 園 ふ じ お か 幼 稚 園		1
認 定 こ ど も 園 都 賀 幼 稚 園		-
認 定 こ ど も 園 岩 舟 幼 稚 園		2
認 定 こ ど も 園 し ず わ で ら 幼 稚 園		9
小規模保育事業所		ち び っ こ ラ ン ド イ オ ン 栃 木 園
	き ら ら 保 育 園 栃 木 大 宮	-
	う ず ま 保 育 園	1
	と ち ぎ メ リ ー ラ ン ド 保 育 園	-

合	計	248
---	---	-----

## 9 施設運営全般(公立)

### (1) 施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と緊急時の対応
- ・ 地域における子育て支援

### (2) 保健管理

#### ア 健康診断の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	結 果 と 措 置
健康診断	2	5月・10月	結果については保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果については保護者に連絡

#### イ 検便等の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	結 果 と 措 置
寄生虫卵検査	1	6月	結果については保護者に連絡
尿検査	2	5月・10月	結果については保護者に連絡

#### ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

##### (ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

##### (イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

##### (ウ) 伝染病の発生と管理

- ・ 流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・ 保護者に掲示等で流行の周知。

### (3) 児童保育の内容

#### ア 保育目標

- ・ 心身ともに健康な子ども
- ・ 自分で考え行動する子ども
- ・ 喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・ 人とかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・ 豊かな感性を持つ子ども
- ・ 地域の中で育つ子ども

#### イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。



ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭、プール開き
8月	お盆	プール大会(閉い)
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会、老人スポーツ大会
11月	文化の日、勤労感謝の日	遠足
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数

(単位：人)

施 設 名	人数	施 設 名	人数
いまいずみ保育園	5	大平南第2保育園	3
くらのまち保育園	7	藤岡はーとらんど保育園	4
おおつか保育園	6	都賀よつば保育園	8
はこのもり保育園	6	認定西方なかよしこども園	5
大平西保育園	6	いわふね保育園	4
大平南第1保育園	3	合 計	57

・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的を実施

エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種 類	区 分		給 食 構 成
公 立 保 育 園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児		副食、おやつ
認定西方なかよしこども園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食（完全給食）

## 第 7 章 産業振興部

### 第 1 節 商工振興課

#### 〔総括概要〕

我が国の経済は、緩やかな回復が続いており、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資の増加や個人消費の持ち直しが続くなど、「経済の好循環」が着実に回りつつある。昨年夏の相次ぐ自然災害により、経済は一時的に押し下げられたものの、各種政策の効果もあって、今後も景気は緩やかに回復していくことが見込まれている。

また、雇用・所得環境が改善している中で、企業は人材確保への対応とともに、「働き方改革」への対応として、高齢者や女性の労働力への参加や労働生産性向上への取組が求められている。

このような中、本市では中小企業・小規模企業の振興に関する基本理念や市の責務等を定めた「栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例」に基づき、平成30年3月に策定した「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」を積極的かつ計画的に推進していくため、中小企業者、関係機関・団体等、市民及び市が一丸となり、効果的な施策の推進に取り組んでいるところである。

主な施策としては、市制度融資の利用促進、産業財産権取得費用の一部補助などの経営支援や、消費の喚起、地域経済の活性化を目的としたプレミアム付き商品券の発行を行った。また、創業支援として、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、優秀なビジネスプランには奨励金を贈呈するとともに事業化へ向けた支援に努め、特に若者と女性の創業支援策として、ビジネスプランコンテストにおける特別賞の設置や、中小企業創業資金融資の貸付金利の優遇などを行った。

工業振興に関する施策については、工場立地法に基づく事務として、緑地等面積を緩和する市条例に基づき、企業立地の促進と工場用地の効率的な活用に努めた。

また、本年度より砂利採取法に基づく認可事務等の権限について県から移譲を受け、県の協力のもと適正に認可事務を進めるとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、事故防止や不法採取の未然防止に努めた。

労働に関する施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業のほか、中小企業の勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営の支援を実施するとともに、関係機関等との共催により、大卒者、中高年者向けの就職面接会や就活イベントを開催し、市内企業の人材の確保に努めたほか、女性の活躍や働きやすい職場づくりを推進するため、ワーク・ライフ・バランス講演会を開催した。

商業金融係

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を広く紹介する第41回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 11月10日(土)、11月11日(日) (とちぎ秋まつりと同時開催)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場・小江戸ひろば
- ・出店数 31事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会の諸事業に助成を行った。

- ・助成実施状況 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	91,200,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業補助金	5,100,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	558,727	180,000	未成年者喫煙防止対策等
青色申告推進事業補助金	2,750,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	99,608,727	7,710,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数 (件)
法第5条第1項(新設に関する届出等)	1
法第6条第1項(変更の届出〔形式的変更〕)	2
法第6条第2項(変更の届出〔実質的変更〕)	-
法第8条第4項(市意見)	1

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
第22回人形まつり	5月5日(土)、6日(日)	山車会館前広場

第 14 回県名発祥の地 「十千木縁日」	6 月 16 日(土)、17 日(日)	山車会館前広場
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8 月 5 日(日)	栃っ子広場
第 17 回野州栃木 お蔵のお人形さん巡り	10 月 6 日(土) ～11 月 4 日(日)	中心市街地一円
第 1 回蔵の街とちぎ得する ゼミナール	10 月 6 日(土) ～11 月 4 日(日)	栃木市商店会連合会 加盟商店会各所等
第 12 回あそ雛まつり	2 月 21 日(木) ～3 月 10 日(日)	中心市街地一円

#### ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費、家賃、専門家相談費用を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、  
嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区日光例幣使街道  
沿い、新栃木駅西口県道新栃木停車場線沿い  
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア  
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 店舗改装費の 2 分の 1 以内（限度額 100 万円）  
開店後の家賃 12 か月分の 2 分の 1 以内（限度額 50 万円）  
専門家相談費用の 2 分の 1 以内（1 回の限度額 1 万 6 千円を 5 回まで）
- ・実績 新規開業：4 件  
前年度からの家賃継続：6 件

#### (5) プレミアム商品券事業

##### ア プレミアム付き商品券の概要

市内の景気回復や消費の活性化を図るため、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となりプレミアム付き商品券を発行した。

- ・発行者：栃木市商工経済団体連絡協議会（会長 大川吉弘）
- ・発行総額：1 億 9,800 万円（プレミアム含む額面）※プレミアム率 10%
- ・販売方法：事前申込販売※応募多数により抽選
- ・発行内容：発行部数：18,000 冊  
1 冊 11 枚綴り（1,000 円券×11 枚、11,000 円分）を 10,000 円で販売、中小店（店舗面積 1,000 ㎡未満）専用券が 6 枚、全店共通券が 5 枚
- ・購入限度：1 人 5 冊まで。同居家族分の購入も可。通勤通学者は本人分のみ可。

- ・購入資格：18歳以上の栃木市在住の方、通勤通学者
- ・有効期間：9月30日（日）～2月28日（木）
- ・換金総額：1億8,989万2,000円
- ・換金率：95.91%
- ・換金方法：参加店が取扱金融機関で使用済商品券を換金する。
- ・換金期間：10月1日（月）～3月15日（金）
- ・換金手数料：参加店が1%を負担。（取扱金融機関の収入となる。）

#### イ 補助金

名 称	補助額	備考
プレミアム商品券事業補助金	20,000,000円	プレミアム付き商品券発行に係るプレミアム分及び経費

## 2 産業振興支援

### (1) 蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2018

市内において1件でも多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテストを開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方から13件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

#### ア 開催内容

内容	実施日	会場・参加者数等
募集期間	7月2日(月) ～9月28日(金)	
栃木ケーブルテレビCM放映による募集広報	7月2日(月) ～9月30日(日)	
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	10月9日(火)	市役所本庁舎 正庁 7名参加
書類審査会	10月16日(火)	市役所本庁舎 402会議室
若手経営者との意見交換会 (協力：栃木商工会議所青年経営者会)	11月22日(木)	栃木商工会議所 大会議室 サンブラザ 42名参加
ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	11月29日(木)	市役所本庁舎 401・402会議室 5名参加
プレゼンテーション審査会・表彰式	11月21日(金)	市役所本庁舎 正庁 観覧者54名
ステップアップ個別相談会	2月13日(水)	市役所本庁舎 302・402会議室 5名参加

#### イ 表彰・奨励金

- ・最優秀賞（80万円）：鈴木直弥
- ・若者創業者特別賞（30万円）：長濱賢治

- ・女性創業者特別賞（30万円）：大島奈津子
- ・優秀賞（5万円）：落合恵、鯨井委子
- ・審査員特別賞：高久侑也

#### ウ 審査員

- ・染谷勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員）
- ・加藤潔（（株）あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・藤井大介（（株）ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役）
- ・酒井由美（光産業（株） 取締役）
- ・高崎尚之（市産業振興部長）

#### (2) 「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト 2018」創業支援特別講演会

蔵の街とちぎビジネスプランコンテストのPR、創業機運の向上を目的として、市内において創業を目指す方、創業して間もない方及び市内の若手経営者等を対象に、先輩起業家の経験談、創業時の心構え及びビジネスプランの立て方等、実践的な内容を中心とした講演会を開催した。

- ・開催日時：8月29日（水） 18時30分から20時
- ・会場：栃木保健福祉センター
- ・演題：「子連れ」「地方」で始めた私の働き方
- ・講師：光畑由佳（（有）モーハウス 代表取締役）
- ・参加者：53名

### 3 金融支援

#### (1) 市制度融資

##### ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託を行い、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金（中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金）として24億3,200万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として5,000万円、中小企業創業資金融資預託金として4,500万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

##### (ア) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 10年以内（据置き6か月以内）
- ・年利 1.6%（5年以内）  
1.9%（7年以内）  
2.1%（10年以内）
- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
36 件	196,310 千円	44 件	235,138 千円	45 件	275,040 千円

(イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 7 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.4 %（3 年以内）  
1.6 %（5 年以内）  
1.8 %（7 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
415 件	2,798,150 千円	429 件	2,567,160 千円	441 件	2,599,000 千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 1,250 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.4 %（3 年以内）  
1.6 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
50 件	133,951 千円	34 件	108,700 千円	34 件	92,300 千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000 万円  
取引金融機関破綻、合併等 1,000 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.3 %（1 年以内）  
1.4 %（3 年以内）  
1.6 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況



平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
1 件	5,000 千円	－ 件	－ 千円	4 件	33,500 千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 500 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.6 %（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が 40 歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
- ・協調倍率 2 倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
10 件	34,650 千円	10 件	22,800 千円	6 件	16,700 千円

イ まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、計 1,000 万円を預託した。

(ア) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 2.2 %（5 年以内）  
2.4 %（10 年以内）  
2.7 %（15 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 2.2 %（5 年以内）  
2.4 %（10 年以内）  
2.7 %（15 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況 融資実績なし

ウ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、平成 29 年 12 月末時点の債務残高の補填として 540 万円を預託した。

(7) 勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成 29 年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成 30 年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託を行っている。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 35 年以内
- ・年 利 2.5 % (平成 29 年度)
- ・協調倍率 3 倍

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区 分	平成 30 年度		平成 29 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	36	4,400,438	44	5,776,067
経 営 安 定	415	52,778,713	427	42,723,314
小 規 模 企 業 者	50	2,354,063	34	1,622,794
緊 急 景 気 対 策	1	35,740	0	△1,010
創 業	10	798,089	10	428,135
旧岩舟町制度に係る 返 戻 金	(1)	△623	(3)	△21,101
合 計	512	60,366,420	515	50,528,199

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況

(単位：件)

保険法	適用事項	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
第 1 号	連鎖倒産防止	—	—	—
第 2 号	取引先企業のリストラ等の 事業活動の制限	—	—	—
第 3 号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第 4 号	突発的災害（自然災害等）	—	—	1
第 5 号	業況の悪化している業種	1	8	22
第 6 号	取引金融機関の破綻	—	—	—

第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
合 計		1	8	23

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象（融資実行日）：平成26年4月～平成28年3月、平成29年4月～
- ・補助率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

平成30年度		平成29年度		平成28年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
156件	2,842,100円	140件	1,535,800円	159件	2,836,500円

4 中小企業振興事業

(1) 栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成29年6月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。

ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 1人
  - ・市内中小企業者を代表する者 6人
  - ・関係団体から選出された者 5人
  - ・公募による者 1人
  - ・市の職員 1人
- 合計 14人

イ 会議の開催

期 日	場 所	主な議案等
2月12日（火）	市役所 302会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組状況について</li> <li>・（仮称）栃木市中小企業総合支援センターについて</li> </ul>

(2) 先端設備等導入計画

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を7月に策定し、市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

- ・実 績 新規認定 42件

変更認定 7件

工業労働係

1 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

・届出件数 (単位：件)

新設	変更	廃止	承継	名義変更	計
1	7	1	-	1	10

(2) 砂利採取法・採石法に基づく業務

ア 砂利採取計画認可事務

平成30年度から砂利採取法に基づく認可権限が移譲されたので、栃木県工業振興課の協力を得ながら7件の認可事務を進めた。

イ 陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

・活動実績

区分	箇所数	総認可面積 (㎡)
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	6	41,547
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3	184,098
採石法に基づく認可地	13	5,318,663

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設(道路、調整池等)の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名(事業所名)	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム(株)栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
(株)ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成(株)栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ア) 除草業務

(公社)栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りを実施した。

- ・草刈り 7月、11月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数 11回（月1回、内1回は雨天中止）

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

- ・講演会（就業安定対策協議会とともに主催）

日時 2月12日（火）

場所 サンプラザ

講演 「ワーク・ライフ・バランスを推進するには」

講師 川島 高之 氏

- ・会員企業

（単位：事業所）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
20	8	3	5	5	2	43

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の受賞者等をホームページへの掲載により顕彰した。

- ・技能検定合格者 63人

2 産業振興支援事業

(1) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000円

(2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行うとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 2件

(3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成  
取得後6か月以内に申請  
取得対象費用の2/3とする  
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
4	-	-	4	8

3 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・理事長 大川秀子
- ・所在地 入舟町15-5
- ・会員数 事業所数 471事業所  
従業員数 1,438人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月11日(金)	入舟庁舎	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月24日(木)	市役所	第1回サービスセンター理事会
10月11日(木) ～12日(金)	栃木グランドホテル	全福センター東ブロック会議
1月18日(金)	台東区 中小企業振興センター	全福センター関東ブロック協議会実務研修会

3月7日(木)	市役所	第2回サービスセンター担当主管課長会議
3月14日(木)	市役所	第2回サービスセンター理事会

ウ 実施事業

(7) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
4月14日(土)	横浜中華街とランチクルーズ	横浜中華街	31
6月23日(日)	プロ野球観戦とランチバイキング	東京ドーム	42
7月28日(土)	リニアモーターカーとワイン工場見学	山梨県立リニア見学センター	44
9月2日(日)	第14回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	19
11月14日(水)	第35回ボウリング大会	サンプラザボウル	26
12月9日(日)	神奈川県・栃木県共済会合同事業東京ディズニーシーパーク・ファン・パーティー	東京ディズニーシー	34
その他市等の主催事業助成	第6回栃木市ウォーキング大会・第40回岩舟健康マラソン大会・第37回大平地区マラソン大会・栃木ウーヴァFC入場券・第43回栃木市元旦マラソン大会		28
合 計			224

b 旅行等補助事業

(単位：件)

宿泊施設利用補助	175
提携ツアー利用補助	32

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武ハッピーフリーパス（東武動物公園）	679
那須ハイランドパーク	213
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,271
シネマロブレ5（映画館）	1,805
小山温泉「思川」割引利用	260
小山温泉「思川」回数券	6
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	196
アグリノ郷（いちご狩り）	74
栃木市総合運動公園プール	200
宇都宮動物園	183
那須どうぶつ王国	96
東京サマーランド	21
スパリゾートハワイアンズ	250
としまえん	3
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	14
合 計	5,271

(ウ) 在職中の生活安定事業

慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件数
結婚祝金	19
出産祝金	28
銀婚祝金	4
入学祝金	122
傷病休業保険金	12
疾病死亡等保険金	6
不慮の事故死亡等保険金	—
死亡弔慰金	25
合計	216

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

(単位：人)

期日	内容	場所	参加人数
12月16日(日)	ハーバリウムとガーデニング教室	入舟庁舎	20
2月23日(土)	ビーズアクセサリ教室	入舟庁舎	4
通年	NHK学園生涯学習通信講座		—
通年	栃木市栃木文化会館等の各種チケットのあっせん		123
通年	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		23
合計			170

b 健康の維持増進事業

(単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	34
インフルエンザ予防接種受診助成事業	174

(オ) 広報宣伝活動 (PR活動)

会報誌「ウェルワークとちぎ」(年6回発行)を発送

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口にのぼり旗及び案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

ミニコミ誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新会員の獲得を図った。

コミュニティFM出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、入学祝金の給付に合わせて「入学祝品」、出産祝金の給付に合わせて「出産祝品」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。



(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第 89 回栃木県メーデー下都賀地区大会	補助金	50,000
福利厚生活動補助金		130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
7月9日(月)	栃木市就業安定対策協議会
10月29日(月)	事業所等関係者人権啓発研修会 演題 職場におけるハラスメント対策（参加者 47 人）
11月22日(木)	人権啓発資料（パンフレット）送付
11月29日(木)	人権週間における街頭啓発
2月12日(火)	働き方改革講演会の開催 演題 ワーク・ライフ・バランスを推進するには(参加者 63 人)

イ 合同就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により合同就職面接会等を開催した。

実施日	内 容	会 場
6月5日(火)	栃木市・壬生町大卒等合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：平成31年大学等新卒予定者及び卒業後3年以内の未就職者 参加企業：32社 参加学生等：64人	サンプラザ

10月24日(水)	栃木市・壬生町中高年者合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：概ね40歳以上の求職者等 参加企業：23社 参加求職者：42人	サンプルザ
2月22日(金)	就活Fes' 19 in蔵の街とちぎ ケーブルテレビ(株)が主催、栃木市・栃木市商 工経済団体連絡協議会が共催 対象者：平成32年大学等卒業予定者 参加企業：14社 参加学生等：45人	サンプルザ

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円 + (40,000円 × 市内生徒数7人) = 780,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

4 勤労者福祉施設の管理、運営

(1) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	275	281	58	918	181	161	387	14	2,275
人数(人)	3,140	6,274	824	27,104	1,951	1,594	1,495	433	42,815

イ 講座、イベント等の状況

(7) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢(歳)	合計(人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
生活に生かす書	5月7日 ～7月9日	178	8月13日 ～11月5日	146	12月10日 ～3月4日	122	66	446
健康体操	5月7日 ～7月9日	409	8月20日 ～11月12日	372	12月10日 ～3月11日	312	70	1,093

筋力アップ	5月7日 ～7月9日	651	8月20日 ～11月12日	619	12月10日 ～3月11日	578	63	1,848
押花アート	5月7日 ～7月9日	87	8月20日 ～11月5日	81	12月10日 ～3月4日	92	66	260
エアロ★ダンス	5月9日 ～7月11日	269	9月5日 ～11月14日	330	1月16日 ～3月13日	256	60	855
リズム体操	5月10日 ～7月12日	548	9月6日 ～11月8日	554	12月20日 ～3月7日	509	72	1,611
社交ダンス	5月10日 ～7月12日	185	9月6日 ～11月8日	143	12月10日 ～3月7日	103	68	431
イキイキ☆フィットネス	5月11日 ～7月20日	378	9月7日 ～11月16日	401	12月21日 ～3月22日	340	66	1,119
合計		2,705		2,646		2,312	66	7,663

(イ) 単発講座、イベント

名称	開催日	参加者数(人)	名称	開催日	参加者数(人)
ふれあいパーティー	5月27日(日)	25	ふれあいパーティー	12月9日(日)	24
ふれあいパーティー	7月8日(日)	17	きんそうマルシェ	1月20日(日)	196
プロ直伝!! 整体講座	7月22日(日)	13	ふれあいパーティー	2月17日(日)	23
①簡単ツボ押しセルフ整体			女性限定セミナー	2月17日(日)	9
プロ直伝!! 整体講座	7月22日(日)	12	マザーズセミナー	2月20日(水)	8
②簡単セルフ足ツボ押し			Mother'sSmile	2月20日(水)	13
おりがみ講座	8月19日(日)	12	消防訓練	2月27日(水)	39
消防訓練	9月5日(水)	38	勤総フェスティバル	3月10日(日)	2,172
ふれあいパーティー	10月14日(日)	21	ストレッチ&ヨガ講座	3月17日(日)	30
やさしい英会話	10月19日(金)、 26日(金)、11月2 日(金)、9日(金)	2			
新体力テスト	11月28日(水)	15			

(2) 勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、栃木及び大平勤労青少年ホームの管理運営事業を環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

ア 栃木勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	298
ホーム利用者数	18,388

(イ) 年齢層別登録者数

(単位：人)

区分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	1	5	12	9	58	85
女	2	9	28	33	141	213

合計	3	14	40	42	199	298
----	---	----	----	----	-----	-----

(ウ) 年齢層別利用状況

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	69	151	2,572	452	3,613	6,857
女	96	498	3,004	1,641	6,292	11,531
合計	165	649	5,576	2,093	9,905	18,388

(エ) 月別利用状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,512	1,725	1,731	1,294	1,022	1,506	1,910	1,816	1,311	1,516	1,530	1,515	18,388

(オ) 曜日別利用状況

(単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
1,047	3,330	2,471	3,412	3,608	2,508	2,012	18,388

イ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	15	24	231	月
デュークズウォーキング	30	8	70	月
やさしいペン字	20	6	48	月
パーソナルトレーニング	15	17	189	火
バドミントン	20	24	228	火
スタイリッシュヨガ	30	31	897	火・水
大人のスポーツテスト	15	2	4	水
ソフトバレーボール	20	24	249	水
フラワーアレンジメント	15	2	16	水
足つぼ講座	15	6	37	水
ハーバリウム講座	10	1	2	水
ZUMBAフィットネス	30	28	723	木
ピラティス	30	16	544	木
硬式テニス	15	24	94	木
手ごねパン作り	6	4	20	木
ベリーダンス	20	30	438	金
セルフ整体	15	9	28	金
つまみ細工	10	6	21	金
フラダンス	25	33	682	土
合 計		295	4,521	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 85回

・相談者数 15人

・延べ相談者数 214人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
第3回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月21日(日)	52	勤労者体育センター
利用者発表会	11月24日(土)	131	市民会館
ウイングとちぎクリスマス会	12月15日(土)	60	栃木勤労青少年ホーム体育室

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月18日(土)	30	大平勤労青少年ホーム
県ホーム協議会スポーツ交流会	11月11日(日)	12	小山市勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	51	1,020
ベリーダンス	月	52	617
とちぎ江戸料理研究会	火	53	318
スポーツパラダイス	水	51	969
あかさた・ナ	水	51	306
とちぎユースネット	木	50	804
HNK	金	50	300
手づくりパンクラブ	金	50	306
S S O	土	49	980
ういすてりあ	日	39	975
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	238	714
合 計		734	7,309

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
婚活ペアヨガ講座(2回)	3月19日(火) 3月26日(火)	男性8人 女性4人	栃木勤労青少年ホーム体育室及び談話室

ウ 大平勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	325
ホーム利用者数	6,479

(イ) 年齢層別登録者数

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	4	3	8	47	62
女	1	8	16	21	217	263
合計	1	12	19	29	264	325

(ウ) 年齢層別利用状況

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	53	30	31	82	1,321	1,517
女	55	113	269	297	4,228	4,962
合計	108	143	300	379	5,549	6,479

(エ) 月別利用状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
755	602	812	572	433	287	815	621	443	418	392	329	6,479

(オ) 曜日別利用状況

(単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
189	1,452	824	1,520	754	828	912	6,479

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	30	551	月
書道	15	24	247	月
沖縄さんしん	15	19	127	月
ボディメイクヨガ	25	30	410	火
ゴルフ	20	24	200	火
テニス	20	24	237	水
着付	15	16	52	水
ヒーリングヨガ	25	30	338	水
英会話	15	16	78	木
ボディケア	20	16	219	木
料理	15	30	131	金
華道	15	16	76	金
ゴスペル	20	12	99	金
エアロビクス	25	30	160	金
ハタヨガリラックス	25	30	470	土
合 計		347	3,395	

## (イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 46回
- ・相談者数 7人
- ・延べ相談者数 86人

## (ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場 0
クリーンアップ大作戦&BBQ	6月3日(日)	38	大平勤労青少年ホーム
なつこい模擬店	7月28日(土)	台風で中止	大平運動公園
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月18日(土)	96	大平勤労青少年ホーム
大平文化祭	10月27日(土)、 28日(日)	28	大平公民館
ホーム祭ハロウィン	10月29日(月)	24	大平勤労青少年ホーム
バスツアー	2月17日(日)	26	赤城方面

## (エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
第3回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月21日(日)	22	勤労者体育センター
県ホーム協議会・スポーツ交流会	11月11日(日)	24	小山市勤労青少年ホーム
栃木勤労青少年ホーム利用者発表会	11月24日(土)	12	栃木勤労青少年ホーム
小山勤労青少年ホーム、クリスマス会	12月9日(日)	11	小山市勤労青少年ホーム

## (オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ズンバクラブ	月	12	134
書道クラブ	月	6	65
クレッシェンド	月	18	36
ボディメイクヨガクラブ	火	2	9
ハナミズキ	火	21	42
ターピン	水	42	399
テニスクラブ	水	19	116
リリーズ	水	31	110
ローズ	木	38	220
着物リメイク	木	14	113

料理クラブ	金	6	14
華道クラブ	金	0	0
こでまり	金、月	65	328
三線クラブ	土	41	180
リラックスヨガ	土	5	38
ハッピータイム	不定期	3	16
合 計		323	1,820

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
BBQ交流会	6月3日(日)	8	大平勤労青少年ホーム
ハロウィン	10月29日(月)	10	大平勤労青少年ホーム

(3) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	35,909
市外居住者	232
合 計	36,141

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	3,185	3,174	2,984	3,053	2,247	2,941	3,080	3,132	2,962	2,943	2,990	3,218
市外	6	49	15	14	10	15	14	2	15	3	45	44
合計	3,191	3,223	2,999	3,067	2,257	2,956	3,094	3,134	2,977	2,946	3,035	3,262

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,676	4,923	7,676	5,769	4,089	4,975	5,033

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	リズム体操	その他
利用者数	5,347	1,425	6,407	14,331	4,300	2,411

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第3回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月21日(日)	52
第8回ソフトバレーボール大会	10月28日(日)	97



(4) 働く婦人の家活動状況

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

ア 活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	4,882	95.6
その他	225	4.4
合計	5,107	100.0

イ 活動区分

区 分	参加者(人)	構成比率(%)
働く女性	1,278	25.0
勤労家庭婦人	3,829	75.0
合計	5,107	100.0

ウ 月別活動状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	474	457	466	365	149	477	483	487	357	441	482	469

エ 曜日別活動状況 (単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
人 数	0	196	3,469	76	364	1,002	0

オ 年齢別活動状況 (単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50歳以上
人数	102	153	204	4,648

カ 自主グループ等

区 分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備 考
書 道	47	215	2グループ
ヨ ー ガ	38	241	
卓 球 ( ラ ー ジ )	65	654	2グループ
押 し 花	20	48	
茶 道	59	309	2グループ
リ ズ ム 体 操	42	3,415	
合計	271	4,882	

キ その他

区 分	回数(回)	延べ人数(人)	備 考
団 体 利 用	55	225	女性団体利用等
合計	55	225	

## 第 2 節 観光振興課

### 〔総括概要〕

我が国の観光客数は足下では急増しており、訪日客数は年間約 3,200 万人となっている。

他方では、我が国の観光産業の裾野を広げ、かつ観光消費を持続的なものにするためにも、欧米などをはじめとするアジア以外の地域からの観光客を増やし、富裕層の消費を取り込むための受け皿を作っていくことも必要である。「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」では、我が国が今後目指すべき新たなビジョンが取りまとめられた。観光ビジョンに盛り込まれた施策を着実に実施することで観光客数とその消費単価を伸ばしていくことが重要である。

また、長期的には、外国人観光客に日本文化に関心を持ってもらい、リピーターを増やしていくことも必要となってくる。令和 2 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、更にはその後を見据えて、日々変化する観光をめぐる状況に対し、柔軟かつ的確に、官民が一丸となって取り組むことが重要となった。

市を取り巻く観光情勢としては、平成 30 年の 4 月から 6 月にかけて JR グループ 6 社と栃木県が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーンである「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が開催された。市としては、全国宣伝販売促進会議への参加や各種イベントを実施するとともに、近隣市町と連携を図りながら、観光資源の磨き上げや掘り起こし及び情報発信の強化、おもてなし環境の整備を図った。

地域ブランドについては、「とちぎ小江戸ブランド」の商品を展示販売する栃木市アンテナショップまちなちの駅コエド市場を活用し、市内外に対して、本市の特産品等の情報発信を行った。

観光施設については、地方創生拠点整備交付金を活用し、蔵の街大通りの賑わい創出を図るための様々なイベントが実施できるよう山車会館前広場の拡張整備を行った。

観光まちづくりについては、各地域の市民を委員とする「栃木市観光まちづくり推進連絡会議」を組織し、市民自らの観光まちづくりに対する意識の醸成を図るため、市内全域に地域ワーキンググループを設置した。

訪日外国人の誘致については、VISIT JAPAN トラベル & MICE マート 2018 や海外旅行博への出展、商談会への参加を行った。また、平成 27 年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」の推進に努めた。

まつり・イベントについては、「太平山桜まつり」、「栃木・蔵の街かど映画祭」、「とちぎあじさいまつり」、「蔵の街サマーフェスタ」、「とちぎ秋まつり」などを開催した。

さらに、ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努めた結果、映画や TV ドラマなど年間 88 件の撮影支援が実施された。

## 観光企画係

### 1 観光振興宣伝事業

本市は、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地をはじめ、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通り、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、古刹と手打ちそばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

#### (1) 観光パンフレット等の作成・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	19,000	21,000
るるぶ栃木市	—	100
ことりっぷ栃木市	—	40,400
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	110,000	83,000
太平山	30,000	1,500
出流・星野	—	3,000

#### (2) イベント等への出展

##### ア 第37回春日部藤まつり

- ・実施日 4月22日（日）
- ・会場 春日部市ふじ通り（埼玉県春日部市）

##### イ 第29回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月25日（土）
- ・会場 浜町公園（東京都中央区）

##### ウ ツーリズムEXPOジャパン

- ・実施日 9月20日（木）～21日（金）
- ・会場 東京ビッグサイト（東京都江東区）

##### エ 栃木産直市

- ・実施日 3月8日（金）
- ・会場 上野駅構内（東京都台東区）

#### (3) 広域観光推進事業

##### ア 下都賀地区広域観光開発推進協議会

構成団体 3市2町（栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）

##### (7) 会議開催

##### a 総会

- ・開催日 7月17日（火）
- ・会場 栃木市役所

##### b 専門部会

- ・開催数 4回
- ・会場 栃木市役所

イ 例幣使道軸共同開発協議会

構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）

(ア) 会議開催

a 総会

- ・開催日 6月4日（月）
- ・会場 佐野市役所

b 担当国会議

- ・開催数 7回
- ・会場 佐野市役所他

(イ) モニターツアーの実施

- ・委託 東武トップツアーズ(株)
- ・対象 カメラ好きの若い女性
- ・内容 若者への影響力及び情報発信力の高い「カメラガールズ」を招請し、  
該当地域の観光資源を周遊するモニターツアーを実施した。

ウ 両毛線沿線のほほん連絡協議会

構成団体 6市（前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市、足利市、栃木市）、（公財）群馬県観光物産国際協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス

(ア) 会議開催

a 総会

- ・開催日 5月29日（火）
- ・会場 前橋プラザ元気21

b ワーキンググループ

- ・開催数 11回
- ・会場 前橋プラザ元気21 ほか

(イ) 共同事業等

a パンフレットの作成

- ・名称 JR東日本「小さな旅」（両毛線沿線のほほん♪列車たび）
- ・対象 一般観光客
- ・作成部数 113,500部

b 観光キャラバン

- ・実施日 9月6日（木）
- ・場所 JR川越駅東ロイベントスペース

c まち歩きスタンプラリー

- ・期間 10月1日（月）～12月31日（月）

d 特別着付けプログラム

- ・実施日 10月20日（土）
- ・内容 着付け（蔵の街散策）、横山郷土館の見学、和菓子作り体験

・参加数 5人

(4) 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会

構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、  
交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等

会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回総会	7月6日(金)	栃木県自治会館
第2回総会	3月20日(水)	県庁東館

(5) 第8回とちぎの四季観光写真展

- ・期 間 5月3日(木)～11月25日(日)
- ・作 品 数 最優秀賞1点、優秀賞2点、春夏秋冬賞4点、観光協会賞6点、入選5点
- ・展示会場 栃木市役所1階市民スペース、イオン栃木店1階、あじさいまつり会場、道の駅みかも、岩舟公民館、大平図書館、つがの里ふるさとセンター、道の駅にしかた

(6) 小江戸サミット2018川越大会

- ・実 施 日 11月18日(日)
- ・会 場 川越プリンスホテル
- ・主 催 栃木市、川越市、香取市、  
小江戸とちぎ会、小江戸かわごえ会、小江戸さわら会
- ・内 容 川越市の街並み散策、講演会、アトラクション、交流会

2 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン

平成31年度春(4月～6月)に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「アフターデスティネーションキャンペーン(略称:アフターDC)」が開催となることから、全国からの観光誘客を図るため、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

(1) 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン実行委員会

・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、  
交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第5回企画会議	10月10日(水)	県庁本館
第6回総会	11月7日(水)	ホテル東日本宇都宮
第6回企画会議	3月8日(金)	県庁本館
第7回総会	3月25日(月)	宇都宮東武ホテルグランデ

(2) 県南地域分科会

- ・構成団体 5市2町(足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町)  
各市町観光協会、交通事業者等
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第 1 回県南地域分科会	6 月 18 日（月）	栃木市役所
第 2 回県南地域分科会	8 月 27 日（月）	栃木市役所
第 3 回県南地域分科会	11 月 22 日（木）	栃木市役所
第 4 回県南地域分科会	1 月 18 日（金）	栃木市役所

(3) パンフレット等の作成（栃木県全体）（単位：部）

名 称	対 象	作成部数
栃木県観光素材提案集	旅行エージェント	2,000
平成30年度観光PRパンフレット夏季版	一般観光客	150,000
平成30年度観光PRパンフレット秋季版	一般観光客	163,000
平成30年度観光PRパンフレット冬季版	一般観光客	163,000
DC観光ガイドブック	一般観光客	530,000

(4) 自主事業

ア 春のスイーツ&パンフェスタ in とちぎ

- ・開催日 4月29日（日）
- ・会 場 みかも山公園、とちぎ花センター、いわふねフルーツパーク
- ・内 容 ステージイベント、スイーツ・パン販売、体験コーナー、朝摘みスカイベリー狩り、苺の直売、苺の詰め放題、スタンプラリー

イ 文化財特別公開

名 称	開催日	場 所
鉄造薬師如来坐像	5 月 12 日、13 日	薬師堂
とちぎの山車	5 月 12 日～6 月 3 日	とちぎ山車会館
蔵の街並み	5 月 12 日～13 日	栃木・蔵の街かど映画祭
木造十一面千手観世音菩薩立像	5 月 12 日～13 日	清水寺

3 栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本事業では、本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進並びに本市全体のイメージアップを目的に、ブランド品を認定し、ホームページやパンフレットを作成した。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委 員 21人
- ・会議開催状況

日 程	会 議	議事内容
6月26日（火）	第1回推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進協議会設置要綱等の一部改正について</li> <li>・平成29年度事業報告について</li> <li>・平成29年度決算報告及び会計監査報告について</li> <li>・平成30年度事業計画（案）について</li> <li>・平成30年度収支予算（案）について</li> <li>・委員の編成並びに職務代理者及び監事の選出について</li> </ul>

3月7日（木）	第2回推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度栃木市ブランド品の更新について</li> <li>・栃木市ブランドの今後の方針について</li> <li>・栃木市ブランドPR事業について</li> </ul>
---------	----------	--

(2) ブランド品更新認定

- ・申請状況 (単位：点)

	品数	内 訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
再 審 査	56	23	10	18	5

※審査の結果全て認定（認定品10品、推奨品4品）

※評価基準に基づき採点し、40点以上の申請品は「認定品」、35点以上40点未満の申請品は「推奨品」、35点未満の申請品は「不適合品」

- ・認定品数（前年度の認定を含む全て） (単位：点)

	品数	内 訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
認 定 品	51	22	11	14	4
推 奨 品	20	7	4	6	3

(3) パンフレットの作成

- ・作成部数（概要版）15,000部
- ・配布先 ブランド品掲載店舗、市観光協会、観光施設等、市内宿泊施設、とちまるショップ ほか

4 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

(1) 栃木県アンテナショップ協議会

- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回運営会議	6月28日（木）	栃木県研修館
総会	6月28日（木）	〃
第1回臨時総会	9月20日（木）	書面決議
第2回運営会議	10月10日（水）	栃木県庁
第2回臨時総会	11月7日（木）	書面決議
第3回運営会議	3月12日（火）	栃木県研修館

(2) 「とちまるショップ」イベントスペース観光PR

実施日	内 容
8月14日	ぶどう・ぶどう狩りPR
9月30日（台風の影響により中止）	梨・梨狩りPR
10月 1日～10日	秋まつりPR

## 5 鯉飼育管理事業

## (1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、地域クリーン推進員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、モク刈り、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
4月28日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月7日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
9月29日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

## (2) 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があつて以降放流を見合わせている。

## (3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月2日～3月30日の間の78日間

## 6 栃木市観光情報物産館管理運営事業

とちぎ小江戸ブランド等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

## (1) コエド市場における小江戸ブランド品取扱数：29点

店舗設置品数	内訳		
	農産物	加工品	工芸品
29 (71)	3 (20)	20 (44)	6 (7)

※ ( ) 内の数値はブランド総数

## (2) 来客者数 (単位:人)

	平成30年度
4月	8,969
5月	8,790
6月	8,230
7月	7,427
8月	8,119
9月	7,150



10月	8,281
11月	10,214
12月	7,115
1月	6,870
2月	6,490
3月	8,040
合 計	95,695

## 7 観光まちづくり事業

栃木市観光基本計画に基づき、本市の観光施策を総合的かつ継続的に進めていくための組織である観光まちづくり推進連絡会議を運営し、観光基本計画に位置付けられた具体的アクションの実現に向けて、事業の進捗管理と評価及び見直しを行った。

また、平成29年度に支援地域に選定された「関東観光まちづくりコンサルティング事業」により、大平、藤岡、岩舟にワーキンググループを設置しており、平成30年度には、新たに栃木、都賀、西方にワーキンググループを設置した。

### (1) 栃木市観光まちづくり推進連絡会議

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回会議	9月10日(月)	栃木市役所 501会議室
第2回会議	3月22日(金)	栃木市役所 402会議室

## 8 栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成27年3月31日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

### (1) 施設概要

- ・住 所 栃木市入舟町2-16
- ・展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

### (2) 運営状況

- ・開館時間 午前9時～午後5時
- ・休館日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）
- ・入館料 300円（中学生以下無料）

### (3) 入館状況

(単位:人)

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
4月	1,241	967	802
5月	1,452	1,356	1,547
6月	1,505	1,159	933
7月	682	494	456

8月	627	444	385
9月	804	707	523
10月	1,185	1,108	1,095
11月	1,433	1,293	863
12月	495	409	307
1月	366	393	275
2月	673	378	510
3月	797	794	704
合 計	11,260	9,502	8,400

(4) 実施イベント

実施日	実施内容
4月1日～（通年）	着物のレンタル・着付け
4月14日、15日、21日、22日、28日、29日、30日	庭園のライトアップ・延長開館
4月21日、22日	卯月茶会
5月12日、13日	栃木・蔵の街かど映画祭
10月13日、14日	紅葉茶会
11月10日、11日	とちぎ秋まつり、江戸料理茶屋
11月1日～2月28日	うずまの竹あかり
2月23日～3月10日	アンティーク着物展
2月23日～3月10日	あそ雛まつり
3月21日、23日、24日、30日、31日	庭園のライトアップ・延長開館

9 観光客入込状況

(1) 各地域入込状況

(単位：人)

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
栃 木	2,771,488	2,308,736	2,640,977
大 平	602,367	649,271	576,312
藤 岡	1,029,374	1,046,338	1,126,142
都 賀	101,270	113,470	153,422
西 方	396,820	387,063	395,842
岩 舟	1,126,930	1,157,662	1,134,463
合 計	6,028,249	5,662,540	6,027,158

(2) 主要地点入込状況

(単位：人)

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
太 平 山	1,381,047	1,445,722	1,404,517
出 流	566,645	555,375	552,707
星 野	275,690	265,760	260,420

蔵の街	354,989	310,729	312,538
みかも山	1,682,757	1,732,952	1,716,751
渡良瀬遊水地	410,482	406,581	479,634

(3) 観光施設等入込状況

(単位：人)

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
太平山神社	125,400	117,400	119,250
出流山満願寺	10,500	11,000	12,250
塚田歴史伝説館	13,749	11,603	10,903
郷土参考館	5,905	5,494	5,891
横山郷土館	11,260	9,502	8,324
あだち好古館	2,882	1,910	1,944
岡田記念館	6,133	5,044	5,287
とちぎ山車会館	24,889	19,841	21,682
山本有三ふるさと記念館	3,767	4,309	4,222
とちぎ蔵の街美術館	18,224	15,338	13,664
旧栃木駅舎保存館	3,697	3,261	3,365
アグリノ郷	20,428	25,056	27,305
蔵の街遊覧船	42,401	31,795	31,901
まちの駅コエド市場	95,695	86,360	87,101
大 中 寺	59,290	73,880	72,790
清 水 寺	51,645	63,105	58,335
観光ぶどう園	174,500	193,800	151,900
かかしの里	8,651	11,346	10,567
プラッツおおひら	163,663	134,877	121,233
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	11,257	12,631	9,162
道の駅みかも	467,788	477,745	481,151
渡良瀬の里	42,486	44,432	42,005
花之江の郷	6,269	10,463	13,638
つがの里ふるさとセンター	10,834	14,627	15,889
大 柿 花 山	3,817	4,620	4,895
八百比丘尼公園	520	540	540
西方総合公園(ふれあいパーク)	9,215	10,125	10,690
道の駅にしかた	380,085	368,398	377,312
とちぎ花センター	329,028	330,147	311,600
岩船山高勝寺	26,800	29,020	31,020
花野果ひろば	307,796	324,305	317,230
いわふねフルーツパーク	48,115	46,776	33,704
みかも山岩舟特産館	16,711	14,379	21,004

1 広域観光推進事業

(1) 世界に通用する魅力ある観光地づくり県南地域連絡会議

構成団体 5市2町（足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町）  
観光協会、商工会議所、交通事業者等

ア 会議開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
第1回	11月22日（木）	栃木市役所 501会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域版プログラムについて</li> <li>・今年度のスケジュールについて</li> <li>・外国人観光客受入態勢現況調査について</li> </ul>

2 国際観光まちづくり事業

外国人観光客の受入環境を整備することにより、外国人観光客を誘致し、観光振興を図った。

(1) 外国人観光客1日市民パスポートの発行

外国人観光客に1日市民パスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話によるご案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

(2) Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内所や栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の維持管理を行った。

(3) とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」を推進するために、とちぎ江戸料理弁当試食勉強会の開催、広報紙の作成、学校給食として提供、イベントでのPRなど、料理の研究と国内外に向けた食のPRによる誘客を行なった。

・参加店 20店舗＋3団体

3 マスメディアへの取材協力

(1) 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	花まつり、とちぎあじさいまつり、とちぎ秋まつり
毎日新聞	とちぎ秋まつり
産経新聞	とちぎ秋まつり、太平山寒たまごまつり
読売新聞	とちぎあじさいまつり、蔵の街サマーフェスタ、 とちぎ秋まつり、出流大寒祭
東京新聞	とちぎ秋まつり

下野新聞	花まつり、栃木・蔵の街かど映画祭、とちぎあじさいまつり、うずまの鯉のぼり、うずま川行灯まつり、蔵の街サマーフェスタ、とちぎ秋まつり、太平山もみじまつり、うずまの竹あかり、とちぎ江戸料理、出流大寒祭、太平山寒たまごまつり
------	---

(2) テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	蔵の街、渡良瀬遊水地、太平山、とちぎ秋まつり、嘉右衛門町油伝味噌、横山郷土館
日本テレビ	栃木中央クリニック、嘉右衛門町、宮町、つがの里
TBS	横山郷土館、市役所別館、栃木駅
テレビ東京	蔵の街、横山郷土館
フジテレビ	蔵の街
関西テレビ	横山郷土館、市役所別館
Wowow	栃木中央クリニック
とちぎテレビ	巴波川遊覧船、蔵の街、山車会館、横山郷土館、とちぎあじさいまつり、とちぎ秋まつり
とちぎCATV	巴波川遊覧船、蔵の街、とちぎあじさいまつり、うずま川行灯まつり、とちぎ秋まつり、出流大寒祭
FMくらら	花まつり、とちぎあじさいまつり、蔵の街サマーフェスタ、うずま川行灯まつり、とちぎ秋まつり、出流大寒祭

(3) インターネット

インターネット	取材内容
JRシステム	花まつり、とちぎあじさいまつり、太平山もみじまつり

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) 太平山桜まつり

- ・実施期間 平成30年3月30日（金）～4月8日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
- ・来 場 者 約70,000人

(2) とちぎあじさいまつり

- ・実施期間 6月15日（金）～7月1日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
- ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
- ・来 場 者 約58,000人

(3) 蔵の街サマーフェスタ

- ・実 施 日 8月5日（日） 午後2時～午後9時

- ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
- ・主 催 平成30年蔵の街サマーフェスタ実行委員会
- ・来 場 者 約73,000人

5 巴波川利用促進団体連絡協議会（うずま川遊会）

(1) 巴波川を利用したイベントの企画、調整、運営に関すること

ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 平成30年3月14日（水）～5月17日（木）
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（開運橋～うずま公園）

イ 巴波川を活用した開運・幸来活性化プロジェクト

- ・実施日 6月1日（金）～8月31日（金）
- ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
- ・内 容 行燈設置

ウ 蔵の街サマーフェスタ『舟行イベント』

- ・実施日 8月5日（日）
- ・場 所 巴波川（塚田歴史伝説館前）

エ 舟行

- ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
- ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
- ・場 所 巴波川 幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

ア 協議会として河川清掃への参加、実施

- ・参加日 4月28日（土）、7月7日（土）、9月29日（土）

イ PR・アイデア募集

- ・ホームページによるPR
- ・各種メディアを通じたPR

6 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やテレビ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
12	23	12	41	88

7 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

8 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況

(単位：人)

		平成30年度	平成29年度	平成28年度
4月		1,751	1,449	1,321
5月		2,795	2,256	2,946
6月		4,523	3,463	4,434
7月		1,561	1,032	1,213
8月		1,370	1,193	1,027
9月		2,269	1,491	1,893
10月		3,058	2,811	2,232
11月		2,890	2,498	2,481
12月		1,078	1,620	1,304
1月		971	557	643
2月		972	36	1,125
3月		1,651	1,435	1,063
合 計		24,889	19,841	21,682
内 訳	有 料			
	割引有	14,765	10,661	11,129
	割引無	4,288	4,042	4,982
	無 料	5,836	5,138	5,571

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況

(単位：台)

		平成30年度	平成29年度	平成28年度
4月		2,366	2,289	2,266
5月		2,270	2,160	1,993
6月		2,119	2,009	2,151
7月		2,177	2,001	2,006
8月		2,204	2,031	1,861
9月		2,170	2,219	1,856
10月		2,098	1,641	1,977
11月		1,645	2,046	1,450
12月		1,879	1,836	1,644
1月		1,996	1,786	1,579
2月		1,918	1,867	1,752
3月		2,477	2,338	2,171
合 計		25,319	24,223	22,706

(3) 山車会館前広場利用状況

実 施 日	行 事	主 催 等
5月 5日（土）、6日（日）	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ 人形まつり実行委員会

5月12日（土）、13日（日）	栃木・蔵の街かど映画祭	栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会
6月16日（土）、17日（日）	県名発祥の地大博覧会	栃木市商店会連合会
8月 5日（日）	蔵の街サマーフェスタ	蔵の街サマーフェスタ実行委員会
9月18日（月）	栃木市高校生合同文化祭	とちぎ高校生蔵部
11月9日（金）～11日（日）	とちぎ秋まつり	とちぎ秋まつり実行委員会
12月1日（土）、2日（日）	とちぎ新そばまつり	市内そば団体有志
2月21日（木）～3月10日（日）	あそ雛まつり	とちぎの雛まつり実行委員会
3月10日（日）	とちぎインターナショナルまつり	栃木市国際交流協会

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	多目的ホール		蔵 座 敷	
	回数（組）	人員（人）	回数（組）	人員（人）
4	25	498	1	13
5	31	823	11	135
6	28	554	11	201
7	38	1044	15	388
8	33	956	11	103
9	42	1245	9	50
10	36	926	9	118
11	40	1041	20	290
12	22	416	4	46
1	22	413	0	0
2	32	530	10	46
3	36	870	8	85
合計	385	9316	109	1475



### 第3節 農業振興課

#### 〔総括概要〕

農業は、食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能を果たしている。

このような中、本市は、農業を基幹産業としている県内有数の都市であり、内陸特有の寒暖の差はあるものの、年間を通して比較的温暖な気候で水源にも恵まれ、首都圏に近い地理的優位性を最大限に活かした農業は、水稻や二条大麦を中心にいちご・トマトなどの施設園芸、ぶどう・なしなどの果樹、畜産等の経営が盛んに行われている。市民の食に対する安心安全への関心が年々高まる中、農業は、今後本市の有望な成長産業として、大きな期待を担っている。

特に、二条大麦の生産は、収穫量は全国2位だが、農業産出額においては、全国1位で、高い品質が認められている。

一方、グローバル化の進展に伴う大きな農業変革、農業者の高齢化・担い手不足、耕作放棄地対策など農業を取り巻く環境は著しく変化しており、農業のおかれている状況は、ますます厳しさを増している。

このような状況を打破するため、「農業ビジョン」に基づき、「農業大市」を目標に掲げ、様々な施策を展開した。

また、例年、JAしもつけと連携し開催している「アグリフェスタ」により農畜産物の消費拡大のためのPRイベント等の各種事業を展開した。

さらに、全国の新規就農希望者が集まる「新・農業人フェア」（主催：リクルートジョブズ、後援：農林水産省）に出展し、本市農業の魅力をPRするとともに、農業インターンシップ事業を構築するなど、新規就農者の確保に力を入れてきた。

また、一般財団法人栃木市農業公社では、農地中間管理機構等を活用した農地の流動化を推進するとともに、農地バンクと農業機械施設バンクの制度化を図り、担い手への農地集積・集約化の支援を実施した。

#### 農政係

##### 1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

###### (1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体等と一体となった生産調整推進の取組を行った。

- ・水稻生産数量及び面積

対象農業者数	8,344人
水稲生産実施計画書提出農業者数	4,010人
水稲生産数量	30,330,900kg
水稲作付面積 (①)	60,300,000㎡
主食用水稲作付面積 (②)	46,750,000㎡
非主食用水稲作付面積 (①－②)	13,550,000㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合 (②÷①)	77.5%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積 (単位：㎡)

二条大麦	20,009,161
大豆	2,971,748
そば	858,505
飼料作物	1,687,144
新規需要米	11,362,468
加工用米	1,982,847
備蓄米	150,993

(3) 平成31年度水稲生産実施計画及び営農計画書等の受付事務

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、個別相談及び事業加入申請受付を行った。

期間 3月4日～3月22日

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給金

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため、融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額 (一般農業者)

上 期		下 期		利子補給金 合計 (円)
件数 (件)	利子補給金 (円)	件数 (件)	利子補給金 (円)	
41	155,220	34	140,378	295,598

・特別利子 (認定農業者上乗せ分)

上 期		下 期		利子補給金 合計 (円)
件数 (件)	利子補給金 (円)	件数 (件)	利子補給金 (円)	
3	13,073	3	11,042	24,115

・新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額(千円)
28	214,730

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額(～平成23年度分まで)

件数(件)	利子助成金額(円)
10	81,091

・平成24年度以降：利子助成該当者無し

3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

- ・農業経営改善計画認定者数 59経営体(新規認定14経営体、再認定45経営体)
- ・青年等就農計画認定者数 4経営体

4 体験型就農事業

次代を担う新規就農者の確保を目的として、「非農家出身の新規就農希望者」をターゲットとした事業を行った。

(1) 農業インターンシップ

指導農家のもとで農業技術の習得や農業経営の基礎を学ぶ農業研修を実施した。  
(研修生の募集は、昨年度Googleアドワーズを活用して行った。)

研 修 生：4名

研修生の内訳：いちご研修(茨城県出身)、ぶどう研修(市内)、露地無農薬野菜研修(埼玉県出身)、にら研修(鹿沼市出身)

(2) 新・農業人フェアへの出展

株式会社リクルートジョブズ主催の「新・農業人フェア」に「就農支援・相談ブース」を出展した。

開 催 日：9月1日(土)

会 場：池袋サンシャインシティ

参 加 団 体 数：168団体

来 場 者 数：774人

本市への相談者数：10人

(3) 栃木市農業版PR動画の作成

本市の農業を紹介するとともに、若い農業者が農業経営を成功させている事例を市内外に紹介するためのPR動画を作成して、市内外から新規就農希望者を増やすこと

で本市農業の活性化につなげることを目的に、農業公社が主体となり、本市が運営支援している農業団体からの協賛金で作成した。

## 5 農村女性活動活性化事業

### (1) 栃木市農村女性セミナーの開催

農村女性による地域活性化を図るための取り組みを行っている農業者及び地域農産物の販売施設を訪ね、自ら学びを得られる研修を行った。

実施日：8月3日（金）

場所：足利市、館林市

内容：・長谷川農場（足利市）にて、酪農産物の生産から6次産業化へと続く取り組みに関する講話を受けた。

・農産物直売所（館林市）への視察

参加人数：26人

## 6 栃木県南地方卸売市場関係

### (1) 市場に関する事務を小山市へ事務委託し、構成する市町は小山市に対し負担率に応じた委託費を支出した。

・構成市町負担率

小山市	66.60%
栃木市	29.09%
下野市	0.95%
壬生町	1.82%
野木町	1.54%

### (2) 民営事業者「荒井商事（株）」

所在地：〒254-0043 神奈川県平塚市紅谷町17番2号

設立年月：昭和31年11月（1956年）

無償貸付対象：土地・建物・附属建物・設備・附属施設

無償貸付期間：平成29年10月1日～令和4年9月30日の5年間

### (3) 国有資産等所在市町村交付金の取り扱いについて

当該市場は、開設した経緯や使用目的から「公用に供する施設」で、交付金を交付しない固定資産であることを確認するため、構成市町と「栃木県南地方卸売市場に関する覚書」（3月1日付）を締結した。

### (4) 栃木県南地方卸売市場管理評価委員会

開催日時：1月30日（水）午後1時30分

評価対象期間：平成29年10月1日～平成30年9月30日

出席委員：11人（本市からは、産業振興部長、農業振興課長出席）

## 7 ふるさと農業体験学習事業

市内で作られている様々な農産物を一般消費者にアピールし、地域農業の振興に寄与することを目的に農業体験事業を実施した。

開催日：5月26日（土）  
 主催：栃木市農業士会  
 場所：谷中農業士いちご圃場・国府公民館  
 内容：いちご収穫・いちご料理体験  
 参加人数：36人

## 8 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業者団体等の指導、育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額（円）
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	300,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村女性会議	30,000

## 9 新規就農支援事業

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は資金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

- ・新規就農サポート事業補助金（市単）  
 補助金額：2,100,000円  
 対象者：7人
- ・農業次世代人材投資事業（経営開始型 国庫）  
 補助金額：23,099,409円  
 対象者：19人（うち夫婦3組）

## 振興係

### 1 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2018を開催した。

開催日時：12月8日（土）午前9時30分～午後3時

会場：栃木市総合運動公園中心広場

来場者数：約23,000人

実施内容：地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、絵画コンクール作品展示等

### 2 農業振興事業関係

#### (1) 首都圏農業確立対策事業

ア 首都圏へ農産物を供給することを目的に、農業生産の規模拡大や経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

- ・経営体育成支援事業

事業内容：経費補助（国 30%）

取組件数：4 経営体

補助額：7,485,000 円

・産地パワーアップ事業

事業内容：経費補助（国 50%）

取組件数：21 経営体

補助額：44,451,000 円

イ 8月26日に発生した強風及び台風21・24号による農業施設被害に対し、市単独事業や国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

なお、年度内に完了しない台風24号の事業については事業費の繰越を行った。

・栃木市強風被害による農業用園芸施設等復旧等支援事業（市単独）

事業内容：撤去及び再建並びに修繕に係る経費補助（市 20%）

取組件数：2 経営体

補助額：639,000 円

・被災農業者向け経営体育成支援事業（台風 21 号）（国庫補助）

事業内容：修繕に係る経費補助（国 50%、市 5%）

取組件数：1 経営体

補助額：49,000 円

(2) 稲等病虫害防除事業

稲の病虫害防除のため、ラジコンヘリコプター等を使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

（予算内での定額補助）

補助金額：14,683,100円

面積：3,165.57ha

対象者：1,926人

(3) 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原苗導入を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：878,576円（8円/本）

事業内容：優良種苗の供給109,822本

(4) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

（塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出）

（※H27～H29の合計 1,026.24 t）

補助金額：1,550,000円

(5) 農産物PR事業

市内農畜産物を県内外に広くPRし、販売促進を図った。

- ・農業振興課職員参加のPRイベント

中央区大江戸まつり盆踊り大会、練馬まつり、とちぎ食と農ふれあいフェア、もおか“いちご”フェスタ

3 畜産振興事業関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。また、畜産農家の流通コストを低減し、高い衛生基準を確保するため、平成29年度から令和元年度において芳賀町に建設される新食肉センター整備の支援を行った。

補助金名	相手方	補助額(円)
畜産団体育成補助金	栃木市畜産協議会	200,000
新食肉センター整備事業費補助金	株式会社栃木県畜産公社	16,829,000

4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的利用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

- ・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農業団体	24	260	各種会議
土地改良区関係	18	270	各種会議
みそづくりグループ	38	261	みそづくり
その他団体グループ	88	1,407	福利厚生活動
合計	168	2,198	

5 都市農村交流事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

- ・各地区における交流事業実施状況

地区	開催日	名称	参加者(人)
大柿地区	7月15日(日)、9月15日(土)	大柿地区農業体験交流事業	延べ71
皆川地区	5月27日(日)、10月21日(日)、 11月18日(日)、11月25日(日)、 1月27日(日)	第12回皆川ふれあい農業体験	延べ132
寺尾地区	5月27日(日)、10月3日(水)	寺尾米づくり体験教室2018	延べ93
吹上地区	6月17日(日)、10月7日(日)、 12月22日(土)	吹上米づくり体験教室2018	延べ58
下高島地区	8月12日(日)	枝豆オーナー制度引渡式	約220

北武井地区	10月14日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 900
新地区	10月14日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 480
瓜畑地区	10月14日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 220

・イベントにおける交流事業実施状況

イベント名：第10回栃木どろんこバレー大会

主 催：栃木どろんこバレー実行委員会

開 催 日：8月11日(土・祝)

参加人数：272人

## 6 地域農産物活用事業関係

### (1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進することを目的に事業を実施した。

(予算内での定額補助)

事業主体：栃木市直売所連絡協議会

事業内容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業の経費に対し補助する。

対象直売所数：13か所

補助金額：650,000円

### (2) 直売所出荷農家流通支援事業

農業に生きがいを持ち、楽しく頑張る小規模農家への後押しを実現するため、直売所に出荷する農業者に対し支援を行った。

事業主体：栃木市直売所連絡協議会に加入している市内農家

事業内容：直売所が農業者から徴収した流通経費(販売手数料相当額)の一部を、農業者に補助する。

対象者数：延べ1,547人

補助金額：5,074,512円

## 7 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業者団体等の指導・育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額(円)
農業改良団体育成助長補助金	栃木市青少年クラブ協議会	10,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村生活研究グループ協議会	59,500

## 農用地係

### 1 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合



理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 農用地利用集積事業

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(m <sup>2</sup> )
1	4月27日	栃木市告示第171号	利用権の設定及び所有権移転	593,320
2	5月31日	栃木市告示第196号	利用権の設定及び所有権移転	474,727
3	6月29日	栃木市告示第229号	利用権の設定及び所有権移転	238,931
4	7月31日	栃木市告示第267号	利用権の設定及び所有権移転	206,564
5	8月31日	栃木市告示第297号	利用権の設定及び所有権移転	91,924
6	9月28日	栃木市告示第327号	利用権の設定及び所有権移転	249,586
7	10月31日	栃木市告示第359号	利用権の設定及び所有権移転	430,009
8	11月30日	栃木市告示第382号	利用権の設定及び所有権移転	563,204
9	12月28日	栃木市告示第416号	利用権の設定及び所有権移転	1,142,417
10	1月31日	栃木市告示第 22号	利用権の設定及び所有権移転	617,132
11	2月28日	栃木市告示第 53号	利用権の設定、移転 及び所有権移転	1,006,092
12	3月27日	栃木市告示第 87号	利用権の設定及び所有権移転	573,364
合 計				6,187,270

・農用地利用集積計画

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（単位：ha）			
	田	畑	樹園地	合 計
1～5年	326.7	15.2	-	341.9
6～9年	66.4	3.2	-	69.6
10年～	143.9	8.4	-	152.3
合計	537.0	26.8	-	563.8

イ 栃木市担い手農地集積促進補助金

担い手への農地集積と耕作放棄地の解消を積極的に推進するため、農地中間管理機構（栃木県農業振興公社）や栃木市農業公社を活用して新たに農地の利用集積を行った認定農業者及び認定新規就農者、認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者に対して補助金を交付した。

・実績状況

区 分	対象人数	対象面積（m <sup>2</sup> ）	交付金額（円）
栃木市農業公社を活用した農地の借受又は買受	42	498,334	2,472,000

農地中間管理機構を活用した農地の借受	13	177,278	1,233,000
認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者	2	8,578	42,000

## 2 人・農地プラン推進事業

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」作成の取組を支援した。具体的には、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

また、人・農地プランの実現に向けた取組として、農地中間管理機構と機構集積協力を活用した担い手への農地の集積を行なうとともに、法人化に向けた取組を支援した。

### ・人・農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 1回

区 分		対象者	対象面積 (a)	補助金額 (円)
機構集積 協力金	経営転換協力金	20人	2,022.62	8,525,000
	地域集積協力金	1地域 (1法人)	61	61,000
	耕作者集積協力金	-	-	-
農業経営の法人化等事業費補助金		-	-	-

## 3 農業振興地域整備促進事業

### ・農業振興地域整備計画の一般管理 (農振除外)

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更 (いわゆる農振除外) の申出について、農林業と都市計画の健全な調和の観点から一般管理を行った。

### ・農業振興地域内の農用地等の面積 (単位: ha)

区 分	総面積	農 用 地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,997	8,089	1,858	217	10,164	2	10,166	2	51	1,469	5,309
	農用地 区域	7,366	6,398	729	154	7,281	-	7,281	-	49	7	29
	農 振 白地地域	9,631	1,691	1,129	63	2,883	2	2,885	2	2	1,462	5,280

※平成30年度確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況調査より抜粋

### ・農振除外申出受理件数 (単位: 件)

区 分	件 数
重要変更	16
軽微な変更	3

#### 4 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理を行うため調整した。

#### 5 諸証明の発行状況

(単位：件)

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	38
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	25
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	16
合 計	79

#### 6 一般財団法人栃木市農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の運営費等補助を通じて農業公社の自主的な運営の支援を行った。

- ・補助金額：15,282,000円

#### 7 「何とかしたい農」からはじまる事業

一般財団法人栃木市農業公社の「農業機械施設バンク」を利用して農業機械又は農業施設を譲り受けた農業者に対し、譲受け及び修繕等に要する経費の一部を補助することにより、青年就農の促進及び離農の防止を図った。

- ・農業機械施設バンク利用促進補助金

区 分	件 数	補助額 (円)
農業機械購入等補助	1	100,000
農業施設購入等補助	3	92,000

## 第4節 農林整備課

### 〔総括概要〕

農林整備係においては、国や県と連携し、老朽化した農業水利施設の更新・整備や多面的機能支払制度を推進するとともに、農道の舗装や農業用ため池の改修事業等を実施した。

また、森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、森林の適正な経営管理の推進と林業関連事業体や担い手の育成及び間伐を中心とした森林整備の普及啓発を実施した。

獣害対策係においては、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会の協力により有害鳥獣捕獲駆除を実施するとともに、被害地区住民による侵入防止柵設置など自主的被害防除対策を推進するための支援を実施した。

### 農林整備係

#### 1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
県単独農業農村整備事業 木野地地区	木野地町地区	農道舗装 L=308.8m	工事費 9,071,800 業務委託費 1,285,200
県単独農業農村整備事業 滝ノ入2地区	皆川城内町地内	ため池改修 1箇所	工事費 7,491,800 業務委託費 529,200
県単独農業農村整備事業 打越地区	皆川城内町地区	ため池改修 1箇所	工事費 12,879,200 業務委託費 1,738,800
県単独農業農村整備事業 梓川地区	皆川城内町地区	敷コンクリート L=84.0m	工事費 2,213,200 業務委託費 388,800

#### 2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区	H21～R1	排水機場更新 一式	104,503,495

農業用河川工作物応急対策事業	大岩藤地区	H25～H30	ポンプ設備更新一式	12,870,300
農業用河川工作物応急対策事業	美田東部頭首工地区	H27～R2	頭首工改築一式	213,000
農業用河川工作物応急対策事業	小倉堰地区	H27～R3	護床工一式	10,160,000
水利施設整備事業（農地集積促進）	部屋南部地区	H30～R6	排水機場改修一式	5,500,000
水利施設整備事業（農地集積促進）	真弓地区	H30～R2	ゲートポンプ改修一式	4,000,000

### 3 土地改良事業補助金（通常補助）

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	団体名	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	栃木市土地改良区	95,040
		24,230
		41,212
		170,640
	栃木市東部土地改良区	324,000
団体営土地改良補助金	栃木市東部土地改良区	841,000
		3,017,000
	国府土地改良区	1,530,000
	小山市美田東部土地改良区	800,000

### 4 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

#### (1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 （円）
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田（3,000円/10a）		畑（2,000円/10a）		
				面積（a）	金額（円）	面積（a）	金額（円）	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375

細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	H26	H30	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,722,000	1,188	237,600	489,900
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	H26	H30	5	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	H26	H30	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	H26	H30	5	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	H27	R1	5	3,710	1,113,000	274	54,800	291,950
寺尾南部 環境保全会	H27	R1	5	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地・水保全会	H27	R1	5	4,450	1,335,000	697	139,400	368,600

(2) 資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	808,920	-	-	202,230
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	651,600	79	8,532	165,033
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,033,200	1,188	128,304	290,376
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287

高谷町 グリーンクラブ	H27	R1	5	3,710	667,800	274	29,592	174,348
----------------	-----	----	---	-------	---------	-----	--------	---------

5 災害復旧事業（国庫補助）

豪雨等により被災した農地及び農業用施設に対し、国庫補助事業を導入し復旧を行うもの。

本年度は該当なし。

6 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧機 延べ10人
- ・高枝切り 1人

7 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、皆川地区の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 1月21日～2月28日
- ・実施区域 皆川城内町地内
- ・事業費 742,608円（被害状況調査295,920円、伐倒駆除446,688円）
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	34m <sup>3</sup>	薬剤処理(油材)
不用木	10本	除去

8 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道、及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道水路復旧工事（小野口町） 352,080円
- ・林道路肩補修工事（片角観音入線その1） 856,440円
- ・林道路肩補修工事（片角観音入線その2） 598,320円

(2) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

## 9 出流ふれあいの森管理事業

### (1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

- ・ 指定管理者 みかも森林組合
- ・ 指定管理期間 平成28年度～令和3年度
- ・ 委託費 8,138,340円

### (2) 施設管理

- ・ 施設用地の賃借料 2,741,909円
- ・ 借地面積 34,900.2㎡（地権者18人）
- ・ 賠償保険料（森林国営保険料） 819,796円
- ・ 施設修繕費
  - 木製遊具修繕工事 549,396円
  - コテージトイレ改修工事 247,104円
  - 石積護岸復旧工事 540,000円
  - 倒木撤去工事 108,000円

### (3) 施設利用状況

（単位：人）

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
23,145	1,320	1,805	1,443	562	635	587

## 10 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を交付金により支援した。

### (1) 森林整備地域活動支援交付金

対象行為	対象面積(ha)	交付対象者	交付額(円)
森林経営計画作成促進	30.00	みかも森林組合	240,000

## 11 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

### (1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験及び木工教室を開催した。

- ・ 実施日 7月31日（火）
- ・ 参加者 寺尾小学校6年生 17人
- ・ 内容 間伐体験、木工教室

### (2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。



- ・実施日 2月16日（土）
- ・参加者 6家族 21人
- ・内 容 木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室（なめこ）

#### 12 森を育む人づくり事業交付金

県が実施する森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

- ・支援団体 2団体（皆川地区街づくり協議会、栃木市林業振興会）
- ・交付金額 350,000円

#### 13 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

地域住民等による里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して交付金を支出した。

交付金負担割合 国：75%、県：12.5%、市：12.5%

内 訳	取組組織数	面積等	交付金
活動推進費	1	-	154,589円
地域環境保全（里山林保全）	15	251.9ha	40,798,488円
地域環境保全（侵入竹除去・竹林整備）	4	1.8ha	724,450円
森林機能強化	3	1,395m	1,405,137円
教育・研修活動	4	16回	820,832円
機材及び資材の整備	3	1団体	501,368円

- ・取組組織 15組織
- ・市負担額 5,377,750円

#### 14 森林法に基づく許認可事務

- (1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分
  - ・処理件数 林地開発許可申請書 3件
  - 林地開発届出書 4件
- (2) 伐採及び伐採後の造林届出書
  - ・処理件数 10件
- (3) 保安林の制限に関する事務
  - ・処理件数 2件
- (4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）
  - ・処理件数 2件

#### 15 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

- (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務
  - ・処理件数 -件
- (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等
  - ・処理件数 -件

- 16 林業種苗法に基づく許認可事務  
 種子及び苗木等生産事業者の登録事務等  
 ・ 処理件数 -件

獣害対策係

1 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通 年	イノシシ 1,611頭 ニホンジカ 386頭 ニホンザル 0頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	ハクビシン 21頭 カラス等鳥類 399羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱わな（大）等設置の経費を補助した。

・ 獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

区分	侵入防止柵					捕獲罠			合計 柵・ わな
	電気	ワイヤー メッシュ	金網	獣害 ネット	小計	箱罠 (大)	箱罠 (小)	小計	
申請件数	21	23	-	3	47	7	2	9	56
うち個人	21	16	-	3	40	6	2	8	48
うち団体	-	7	-	-	7	1	-	1	8
距離(km)	10.3	6.8	-	0.9	18	-	-	-	18
罠数(基)	-	-	-	-	-	11	7	18	18
補助額 (千円)	2,489	6,505	-	284	9,278	476	16	492	9,770

2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

・ 処理件数 57件

(2) 鳥獣飼養許可

・ 処理件数 -件

- (3) 販売禁止鳥獣（ヤマドリ）の販売許可
- ・ 処理件数 1件

## 第5節 産業基盤整備課

### 〔総括概要〕

産業基盤整備課の主な分掌事務は、雇用機会の拡大と市税等安定した自主財源の増加を図るため、千塚産業団地及び市内産業団地等への企業誘致、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備である。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、産業展への出展及び企業訪問等により本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRし、市内への企業誘致活動を実施した。

市内への企業誘致状況に関しては、千塚産業団地に3社の分譲が決定し、合計11社に分譲した。市内の企業立地状況については、千塚産業団地において6社が操業を開始し、1社が建築工事着手予定である。また、既存事業所の増設状況については、栃木地域、大平地域及び西方地域で5社が年度内に操業を開始した。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対して負担金を拠出し、事業の推進を図った。

千塚町上川原産業団地造成事業については、分譲中の宅地の維持管理を行うため草刈業務を行った。また、環境影響評価については、評価書に基づいた保全計画によりモニタリングを行い、学識経験者を委員とする自然環境保全対策検討委員会を開催し保全対策を協議した。

アクセス道路の市道14111（D311）号線外道路新設改良事業については、県道交差点に信号機が設置されたため、交差点公安施設整備工事を実施して、区画線及び道路案内看板の修正を行った。また、県道管理引継のため県道管理引継書作成業務委託を実施して、道路台帳等を作成した。

栃木インター周辺開発事業については、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修等を開催し、地元研究会内に「栃木インター西地区推進部会」を設立した。栃木インター西地区の市街化区域編入に向けた農林調整については、県道西側約24haの区域を先行整備することとし、県及び国との協議を開始した。また、現況平面測量業務委託として、県道西側の現況平面図の作成、揚水試験等業務委託及び水質調査業務委託として、地下水の水量水質の調査、市街化区域編入区域を決定するため、栃木インター西地区権利調査・地区界測量業務委託等を実施した。

都賀インター周辺開発事業については、開発区域内を耕作している認定農業者等に対して、営農状況について意見交換会を開催した。

佐野藤岡インター周辺開発事業については、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修や、開発整備について理解を深めるための説明会を開催した。また、開発意向を確認するための意向調査や、水質調査等業務委託として、地下水の水質調査を行った。

## 企業立地係

### 1 企業誘致事業

#### (1) 千塚産業団地の概要

- ・所在地 千塚町地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 36.7ha
- ・分譲面積 約 26.0ha
- ・分譲済面積 約 19.6ha
- ・分譲率 75.2%
- ・分譲価格 13,500 円/㎡～15,000 円/㎡
- ・予約開始 平成 28 年 11 月
- ・分譲開始 平成 29 年 7 月
- ・分譲企業数 11 社
- ・未操業 5 社
- ・未分譲区画 4 区画

#### (2) 中根産業団地の概要

- ・所在地 藤岡町富吉地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 5.8ha
- ・分譲面積 約 4.7ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 4 社

#### (3) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)
- ・未操業 1社(栃木市分)

#### (4) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町本城及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約 91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲済面積 約 89.5ha(栃木市分 約48.3ha)
- ・分譲率 約 97.5%(栃木市分 約95.5%)
- ・分譲価格 15,080円/㎡～16,980円/㎡(栃木市分)
- ・分譲企業数 16社(栃木市分)

- ・未操業 3社(栃木市分)
- ・未分譲区画 3区画(栃木市分 約2.3ha)

(5) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha
- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 7社
- ・未操業 2社

(6) 企業誘致活動

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 59件
- ・現地案内 11件

イ 産業展等への参加

- ・企業立地フェア(東京都) 5月16日(水)
- ・とちぎ企業立地魅力発信セミナー(東京都) 8月2日(木)
- ・第21回関西機械要素技術展(大阪府) 10月4日(木)

ウ 企業の立地意向調査の実施(情報収集及びPR)

- ・調査対象企業 1,000社
- ・回収率 9.5%(95社)

エ 市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

(7) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動(負担金額 120,000円)

- ・構成団体 27団体(栃木県、県企業局、県土地開発公社、県内14市10町)
- ・広告宣伝事業(産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等)
- ・誘致活動事業(企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等)
- ・会議及び研修事業(総会、研修会等の開催)

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動(負担金額 500,000円)

- ・構成団体 3団体(栃木県土地開発公社、鹿沼市、栃木市)
- ・役員会の開催

開催日	主な内容
6月1日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告書及び収支決算について</li> <li>・平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</li> </ul>
3月11日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告書及び収支決算(見込み)について</li> <li>・鹿沼市の退会及び宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会規約改正(案)について</li> <li>・平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</li> </ul>

- ・幹事会の開催

開催日	主な内容
-----	------

11月21日（水）	・宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会の運営に関して
1月16日（木）	・平成30年度事業実績報告書及び収支決算（見込み）について ・平成31年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会規約改正（案）について ・役員会の日程について

・広報活動等

実施日	主 な 内 容
5月10日（木）	・リーフレット印刷（200部）
7月 6日（金）	・リーフレット修正・印刷（700部）
9月11日（火）	・「日刊工業新聞」（日刊）への広告掲載
1月18日（金）	・「日刊自動車新聞」（日刊）への広告掲載
通年	・団地案内看板の維持管理（都賀IC、国道293号、栃木IC）
通年	・協議会ホームページによる情報発信

ウ 中根産業団地連絡協議会活動（補助金交付額 50,000円）

・定期総会

開催日	主 な 内 容
4月27日（金）	・平成29年度事業報告書及び収支決算について ・平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

・会議等

開催日	主 な 内 容
7月11日（水）	・役員会、親睦事業について
11月14日（水）	・役員会、新年会について
3月27日（水）	・役員会、定期総会について、（株）美建創の退会について

・親睦事業

団地内に立地する企業間の交流を図るため、年間2回の親睦事業を実施した。

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 7回  $\left[ \begin{array}{l} 4月11日、 5月 9日、 6月13日、 7月11日、 10月10日、 \\ 11月14日、 3月13日 \end{array} \right]$

## 2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例（平成23年10月施行）に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

### (1) 企業立地促進審査会の開催

回	開催日	主 な 内 容
第1回	5月11日（金）	・指定申請企業の審査(2件)

第2回	12月13日（木）	・指定申請企業の審査(2件)
第3回	3月4日（月）	・指定申請企業の審査(2件)

(2) 奨励金の交付

- ・立地奨励金交付企業 22件
- ・用地取得奨励金交付企業 1件

3 宇都宮西中核工業団地事務組合関係

宇都宮西中核工業団地事務組合は旧西方町と旧栗野町によって設置された事務組合であり、その後の市町合併により、現在は本市と鹿沼市が負担金を拠出し共同処理事務を行っている。

(1) 事業概要

組合規約第3条に規定する共同処理事務については、都市下水路事業負担金、水道事業負担金、一般管理費及び施設維持管理費があり、その受益の状況により均等割及び流量比割するものと、面積割で算出されるものがある。

(2) 関係両市負担金内訳

関係市	負担額（円）	負担割合（％）
栃木市	82,016,000	57.06
鹿沼市	61,730,000	42.94

基盤整備係

1 千塚町上川原産業団地造成事業

(1) 事業計画

- ・位 置 千塚町地内
- ・地区面積 約36.7ha
- ・産業用地面積 約26.0ha
- ・地権者数 131人(相続により38人増)

(2) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
除草業務委託	・除草	2,397,600
自然環境モニタリング調査業務委託 H29～30（H30年度分）	・植物の生育状況調査及び保全対策等 ・動物の生息状況等 ・調査結果整理（4月～1月分） ・事後調査中間報告書作成	17,053,200
自然環境モニタリング調査業務委託 H30～R1（H30年度分）	・調査計画作成 ・両生類 猛禽類調査等（3月分）	1,609,200



(3) 栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会

回	開催日	主 な 内 容
第1回 (通算16回目)	3月11日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第15回検討委員会意見の確認</li> <li>・ 平成30年度モニタリング調査結果報告書(案)について</li> <li>・ 平成31年度保全対策計画(案)について</li> <li>・ 平成31年度モニタリング調査計画(案)について</li> </ul>

2 栃木インター周辺開発事業

(1) 事業計画

ア 栃木インター周辺開発研究会区域

- ・ 位 置 吹上町・野中町・新井町地内
- ・ 地区面積 約 80ha
- ・ 地権者数 約230人

イ 栃木インター西地区(栃木インター周辺開発研究会区域の内)

- ・ 位 置 吹上町・野中町地内
- ・ 地区面積 約24ha
- ・ 地権者数 約73人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回(7月)	吹上公民館
役員会	1回(6月)	吹上公民館
正副会長会議	2回(5月、1月)	吹上公民館
視察研修	1回(10月)	ネクストコア五霞
推進部会	1回(3月)	吹上公民館

(3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額(円)
現況平面測量業務委託	基準点測量、平板測量	18,252,000
市街化区域編入協議資料作成業務委託	農林調整資料作成	496,800
揚水試験等業務委託	地下水量調査	496,800
水質調査等業務委託	地下水質調査	140,400
栃木インター西地区権利調査・地区界測量業務委託	権利調査、地区界測量	11,988,000

3 都賀インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約24ha
- ・地権者数 約73人

(2) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

区 分	開催回数	会 場
営農状況意見交換会	1回（7月）	上新田公民館

4 佐野藤岡インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 藤岡町太田・岩舟町静地内
- ・地区面積 約100ha
- ・地権者数 約220人

(2) 佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
役員会	2回（6月、10月）	岩舟総合支所
総会	1回（7月）	岩舟総合支所
説明会	1回（12月、1月）	岩舟総合支所
視察研修	1回（11月）	川島インター産業団地

(3) 佐野藤岡インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
水質調査等業務委託	地下水質調査	405,000

5 市道14111（D311）号線外道路新設改良事業（栃木仲方）

(1) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
県道管理引継書作成業務委託	基準点設置、道路台帳作成	3,078,000

(2) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額（円）
交差点公安施設整備工事	区画線工	1,026,000
交差点公安施設整備工事（その2）	道路案内看板修正	789,156

## 第6節 大平産業振興課

### 〔総括概要〕

大平地域の農業は、米麦の二毛作を中心とした土地利用型農業に加え、施設園芸、果樹、畜産等が盛んに行われている。

担い手の多くは、首都圏に近い地理的条件を活かし、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸、主食用米を基本として戦略作物である麦、大豆、加工用米、新規需要米等を組合わせた複合的経営が中心である。

このような中、地域特性を活かした産地づくりを目指し、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策等の推進により、安定した農業経営を継続できる環境づくりを進めるとともに地域農業の活性化を図った。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プランにより、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和34年から始まり平成2年にはほぼ完了し、整備率は98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、首都圏農業をさらに推進するために、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、更に担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源の涵養・保安林など、森林の有する公益的機能を十分に発揮させるために、森林整備事業を行った。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

林務については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、野生獣による農作物被害の軽減を図った。

また、野生獣による獣害対策については、イノシシによる農作物等に係る被害防止のため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を実施し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取り組みを推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取り組みを支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

## 農林振興係

### 1 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

#### (1) 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行った。

#### (2) 栃木市農村生活研究グループ協議会大平地域

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動を通して、お互いの教養を高め合い、農村型ライフスタイル実現と農村女性の地位向上を目的として、農産加工品の講習会やイベントへの出店及び研修会を行った。

### 2 集落営農の法人化推進

#### (1) 栃木市集落営農組織連絡協議会の運営

大平地域内の8つの集落営農組合及び都賀地域の農事組合法人ファームますづか組織する栃木市集落営農組織連絡協議会の事業を通して、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図った。

##### ア 視察研修の実施

- ・研修先 茨城県つくばみらい市 井関農機（株）夢ある農業総合研究所  
（株）クボタ筑波工場
- ・実施日 3月6日（水）
- ・参加者数 27人

### 3 おおひら産業祭事業

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を実施した。

- ・主催 おおひら産業祭実行委員会
- ・共催 栃木市、大平町商工会、JAしもつけ大平地区営農経済センター
- ・協賛 日立アプライアンス株式会社、日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社、栃木県信用保証協会
- ・実施日 11月23日（土） 午前9時30分～午後3時
- ・会場 大平運動公園
- ・来場者数 約8,500人

### 4 栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び家畜防疫事業の実践を図るための事業を実施した。

- ・事業内容 おおひら産業祭での県産豚焼肉等のチャリティー配布

5 農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、ぶどうジャム作り等に利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	55	237
大平西地区農産加工所	106	795

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

件名	件数
耕作証明書	61
農家基本台帳の写し	38
農家証明書	8

7 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,826	2,644,650 (H29国費 返還額 3,150円を 相殺)	7,006	1,401,200	1,012,250
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,044	1,513,200	210	42,000	388,800
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	2,178,600	89	17,800	549,100
真弓南 環境保全会	H26	H30	5	6,298	1,889,400	36	7,200	474,150
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300

あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350
水代新水利 組合環境保全会	H26	H30	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975
大平東部 環境保全会	H26	H30	5	41,511	12,453,300	541	108,200	3,140,375

(2) 資源向上支援（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,826	1,586,790 (H29国費 返還額 1,890円を 相殺)	7,006	756,648	586,332
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,044	907,920	210	22,680	232,650
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	1,307,160	89	9,612	329,193
真弓南 環境保全会	H26	H30	5	6,298	1,133,640	36	3,888	284,382
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	913,860	64	6,912	230,193

8 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額
-----	-----------------	-----	-----

県単独土地改良事業(かんがい排水)	大美間土地改良区(真弓南地区) 水中ポンプ更新 1箇所	2,397,600	1,317,400 (うち市負担額 479,400)
	大美間土地改良区(上高島地区) 水中ポンプ更新 1箇所	3,936,600	2,179,600 (うち市負担額 792,600)
	大美間土地改良区(榎本(1)地区) 水中ポンプ更新 1箇所	3,585,600	1,971,000 (うち市負担額 717,000)
	大美間土地改良区(榎本(2)地区) 水中ポンプ更新 1箇所	3,639,600	2,000,800 (うち市負担額 727,800)
市単独土地改良事業(かんがい排水)	西水代水利土木組合(西水代地区) ポンプ更新 1箇所	1,953,720	390,744
	西水代水利土木組合(西水代地区) ポンプ運転表示灯設置 7箇所	399,600	79,920
	西水代水利土木組合(西水代地区) 水中ポンプ更新	3,624,841	724,968
	大平西部土地改良区(富田地区) 揚水管・配管修繕 1箇所	603,612	120,722
	大字新水利組合(新地区) 水中ポンプ更新 1箇所	1,116,000	223,200
	大平町新農区(新地区) ポンプ更新 1箇所	550,000	110,000

## 9 治山林道事業

林道の維持管理として、除草や舗装の修繕工事等を実施した。

### (1) 除草業務委託

- ・林道西山田線除草及び側溝土砂清掃業務委託 494,905円

### (2) 維持管理業務委託

- ・林道西山田線維持管理業務委託 498,630円

## 10 生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理として、除草や倒木処理等を実施した。

### (1) 維持管理業務委託

- ・生活環境保全林維持管理業務委託(片岡山) 249,955円

## 11 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業(とちぎの元気な森づくり県民

税事業)に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

(1) 野生獣被害のための里山林整備事業委託(下草刈り、除伐等)

- ・実施箇所 大平町西山田地内 下皆川地内 計2か所
- ・事業量 4.0ha
- ・委託費 200,000円

12 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	4月1日(日)～3月31日(日)	246頭

商工観光係

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。(単位:円)

名称	事業費	うち補助額	備考
大平町商工会事業費補助金	49,175,920	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業等

(2) 産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のための意欲的な取組に対して支援を行った。(単位:円)

名称	事業費	うち補助額	備考
産業振興活動支援事業補助金	376,325	50,000	富田地区中心市街地商業振興会事業費助成

2 栃木市大平まちづくり交流センター(プラッツおおひら)の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター(プラッツおおひら)の管理運営を(株)大高商事に委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	308
利用者数(人)	163,788
1日平均(人)	531

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	358
	利用者数(人)	1,872



多目的ルームB	使用時間(時間)	718
	利用者数(人)	2,638
遮音スタジオ	使用時間(時間)	1,188
	利用者数(人)	2,022
交流サロン	使用時間(時間)	138
	利用者数(人)	275

### 3 買い物代行サービス事業

商業福祉事業のひとつとして、日々買い物に行くことが困難な方に代わって、市内の商店の商品をお届けする事業を、(株)大高商事に委託した。

#### (1) 買い物代行サービス実績数

登録者数(人)	157
利用件数(件)	908
1日平均(件)	3.07

### 4 みずほ企業団地ふれあい協議会

団地内の各企業と地元の三地区(横堀、下高島、上高島)自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを1回(4月20日(金))開催した。

### 5 観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

#### (1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう!!(ハイキングマップ)

#### (2) 観光キャンペーン等

##### ア ぶどう狩りキャンペーン

実施日	場所
5月25日(金)	栃木駅構内、東武ワイントレイン
6月16日(土)	太平山あじさいまつり会場
6月28日(木)	東武ワイントレイン車内
8月14日(火)	スカイツリータウン

##### イ 横断幕設置

- ・期間 7月～9月
- ・場所 東武鉄道 浅草・北千住駅構内

### 6 観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

#### (1) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI 2018

- ・実施日 8月18日（土） ※7月28日（土）は台風12号の影響により中止
- ・場所 大平文化会館（高校生バンド選手権のみ）
- ・主催 なつこい実行委員会
- ・共催 栃木市
- ・来場者数 約400人

(2) 光と音のページェント

- ・実施期間 11月30日（金）～1月14日（月） 午後5時～午後11時
- ・場所 新大平下駅東口周辺、プラッツおおひら
- ・主催 光と音のページェント実行委員会
- ・共催 栃木市
- ・来場者数 約22,386人

7 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

- ・かかしの里ぶどうの道、桜咲くパノラマの道、稜線をたどる道（延長11.9km）

(2) 歩道ハイキングコース

- ・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長1.4km）

8 観光施設管理事業

- ・大中寺の森緑地管理
- ・清水寺の森緑地管理
- ・かかしの里緑地管理
- ・かかしの里受付業務等管理
- ・大中寺の森トイレ維持管理
- ・清水寺の森トイレ維持管理
- ・林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・林道下皆川線あずまや維持管理

## 第7節 藤岡産業振興課

### 〔総括概要〕

藤岡地域の農業は、米麦の二毛作を中心として、大豆、野菜、果樹、畜産を組み合わせ、生産性の高い安定した農業経営を推進してきたが、近年、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大、農村の活力の低下など、取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。

このような中、農業振興においては、栃木市農業再生協議会や栃木市農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を推進した。また、生産者と消費者の交流により地域活性化を図るべく、「ふじおか産業祭2018」を開催した。

道の駅みかもについては、平成27年度から指定管理者制度を導入し、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設けるよう努めた。

農林整備については、市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では4組織が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一体となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内3か所の排水機場維持管理事業を支援した。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会へ育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第24回藤岡さくらまつり」、「渡良瀬バルーンレース2018」などの、まつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の三県境を共有の地域資源として利活用し、観光振興に取り組んだ。

### 農林振興係

#### 1 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や農業経営の規模、生産方式、経営管理や農業従事の態様等、営農の類型ごとの経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 114人

## 2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体や担い手の確保、育成及び支援を行った。

### (1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

関係機関・団体との連携と会員相互の親睦を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のための活動を行った。

4月27日(金) 定期総会

11月5日(月) 講習会

「栃木県農業試験場で取り組んでいる新品種の育成等について」

「園芸の振興について」

11月17日(土) ふじおか産業祭 2018 農業機械展示協力

2月8日(金) 視察研修会「茂木町有機物リサイクルセンター」

### (2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。また、地元農産物を使った加工食品を地域イベントで提供するなど、藤岡地域の農業振興のための活動を行った。

7月4日(水) 視察研修会「益子町農産物直売所」

### (3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため家畜防疫備品の配付等を行った。

## 3 ふじおか産業祭事業

地域の農工商が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2018」を開催した。

- ・ 日 時 11月17日(土) 午前9時～午後3時
- ・ 会 場 藤岡総合体育館駐車場
- ・ 来場者数 9,000人

## 4 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等に利用された。

- ・ 利用日数 62日
- ・ 利用者数 504人

## 5 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸し出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより、野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

- ・ 利用者数 17人
- ・ 貸出区画 36区画

・4月28日(土) 春蒔き野菜の栽培教室

## 6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	56
農家証明書	10
農家基本台帳の写し	13
合計	79

## 7 道の駅みかも管理運営事業

### (1) 売上等実績

売店名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売室	269,528	276,344,109
物産館	252,267	187,087,091
農産物加工販売室「ジェラート工房」	31,973	15,286,100
地域食材供給室「レストランみかも」	66,382	60,661,590
合計	620,150	539,378,890

### (2) 主なイベント

イベント名	開催日
七夕飾り	6月25日(月)～7月8日(日)
オールドタイムランみかも2018	10月21日(日)
みかも山ウォーク	11月18日(日)
初売りイベント	1月1日(火)・2日(水)

### (3) 視察の受入：3団体

団体名	視察日	視察目的
赤麻小学校 3年生	6月21日(木)	施設見学
藤岡小学校 3年生	6月25日(月)	施設見学
部屋小学校 3年生	6月26日(火)	施設見学

## 8 農道・水路維持管理事業

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	工事費
農道維持管理工事	新波	敷砂利工 L=45m, W=2.5m	194,400
水路維持管理工事	大前	排水柵設置工	237,600

9 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名 (補助率)	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額 (市負担分)
農地耕作条件改善 事業(国50%、県 15%、市10%)	思川西部土地改良区(新波地区) ・揚水機工事 さく井 Φ350mm×60m	14,001,120	1,400,000
県単独農業農村整 備事業(県35%、 市20%)	藤岡土地改良区(部屋南部地区) ・用水路改修工事 L=194m	4,085,000	817,000
市単独土地改良事 業(市20%)	藤岡土地改良区(巴波川西部地区) ・U字溝布設替え工事 1式	2,106,000	421,200
	富吉北部土地改良共同施行 ・揚水設備改修工事 1箇所	2,590,000	518,000
	都賀悪戸耕作組合 ・揚水機改修工事 1箇所	1,291,572	258,314
	藤岡土地改良区(部屋南部地区) ・揚水機改修工事 1箇所	1,393,200	278,600
	藤岡土地改良区(第一地区) ・水中ポンプ交換工事 1式	691,200	138,200
	繁桂寺谷津水利組合(釜場地区) ・配水管布設工事 1式	222,070	44,414

10 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(3,000円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
戸崎農地保 全組合	H26	H30	5	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
万葉の郷 保全会	H28	R2	5	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300
ふじおか環 境保全会	H30	R4	5	64,057	19,217,100	1,142	228,400	4,861,375

巴波の郷	H30	R4	5	8,939	2,681,700	290	58,000	684,925
------	-----	----	---	-------	-----------	-----	--------	---------

(2) 資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
ふじおか環 境保全会	H30	R4	5	16,641	2,995,380	326	35,208	757,647
巴波の郷	H30	R4	5	8,939	1,609,020	290	31,320	410,085

11 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。(補助率 国50%、県25%、市25%)

活動組織名	実施地区	対象農家数(戸)	事業内容	交付額(円)
栃木市環境保 全型農業研究 会	藤岡、大前、赤 麻、新波	4	有機農業 741a	579,082
思川西部環境 保全型農業推 進会	新波	1	カバークロープ 作付け 37a	28,915
合 計		5	778a	607,997

12 西前原湛水防除事業

栃木市の農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理を行った。

- ・ 運転回数及びポンプ稼働時間 なし(点検に伴う試運転を除く)
- ・ 事業費(人件費を除く) 6,458,592円

13 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

- ・ 対象地区 藤岡土地改良区(部屋南部地区、新井地区、東谷津地区)
- ・ 補 助 額 725,767円

14 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場

の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

(単位：円)

支出先市町等	対 象 施 設	負担金
小山市	与良川水系排水機場	1,631,000
佐野市	界排水機場	193,191
群馬県板倉町	邑楽東部第一排水機場	106,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	101,243

#### 15 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

・イノシシの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
藤岡地域全域	通年	7頭

#### 16 地籍調査事業

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び面積に関する測量を実施した地区について、県への認証請求を行った。

部屋 17 地区 (富吉・中根) 24ha

### 商工観光係

#### 1 商業振興

商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	40,915,586	4,800,000	商工会事業助成

#### 2 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三轟山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然環境と観光資源に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、積極的に観光PRイベントへの参加、観光パンフレット等の配布を行い観光誘客に努めた。

##### (1) 第6回渡良瀬遊水地まつり inKAZO

・実施日 9月30日(日) …雨天中止



- ・場 所 渡良瀬遊水地下宮橋グラウンド
- (2) 県境エリア観光キャンペーン
  - ・実施日 3月2日(土)
  - ・場 所 佐野プレミアムアウトレット

### 3 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

- (1) 第24回藤岡さくらまつり
  - ・実施日 4月7日(土)～8日(日)
  - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
  - ・主 催 (一社) 栃木市観光協会藤岡支部
  - ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか
  - ・来場者数 15,000人
- (2) 渡良瀬バルーンレース2018
  - ・実施日 4月6日(金)～8日(日)
  - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
  - ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
  - ・共 催 栃木市
  - ・後 援 国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか
  - ・来場者数 100,000人
- (3) 第19回よさこい藤岡パレード
  - ・実施日 12月9日(日)
  - ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校
  - ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
  - ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、(一社) 栃木市観光協会ほか
  - ・参加者 594人(52団体)

### 4 三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について、観光資源としての利活用を図るため栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町の担当者と、随時会議を開催した。

また、2市1町共同で、三県境へのアプローチ道路及び案内看板を整備したことに伴い、アプローチ道路等の完成を記念し、加須市の道の駅「きたかわべ」において、2市1町のPR及び各特産品の販売を実施した。

## 第 8 節 都賀産業振興課

### 〔総括概要〕

都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業を実施している。

人・農地プランについては、家中地区及び赤津地区の 2 地区が取り組んだ。

農業農村整備事業については、県単独農業農村整備事業に取り組み、施設の適正管理に努めた。

多面的機能支払交付金事業については、5 団体が取り組んだ。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり県民税事業により伐採や下草刈りなど里山林整備に努めた。

商工業においては、都賀町商工会と連携の上、商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。また、「つがの里花彩祭」、「ハスマつり」、「まるまるまるごとつがまつり」等のイベントを開催し、観光客の誘客、地域活性化に努めた。

### 農林振興係

#### 1 人・農地プラン

地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」について、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

地区名	対象字名	策定日	平成 30 年度 変更修正	今後の地域の 中心となる 経営体（人）
家中地区	合戦場、平川、升塚、家中	平成 24 年 11 月 16 日	平成 31 年 2 月 27 日	22
赤津地区	原宿、木、臼久保、 大橋、富張、深沢、大柿	平成 24 年 9 月 27 日	平成 31 年 2 月 27 日	22

#### 2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対し、認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 81 人

### 3 農業団体育成事業

#### (1) 栃木市認定農業者協議会都賀支部

都賀地域の農業の担い手である認定農業者の経営改善の実践と都賀地域の農業振興のために研修会等を行った。

#### (2) 栃木市農村生活研究グループ協議会都賀地域

農村女性の社会参画や地位向上により農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 視察研修・手芸教室・料理教室・まるつが出店・さつまいも掘り

### 4 畜産振興事業

#### (1) 栃木市畜産協議会都賀支部

家畜の伝染病の防止、経済効果の向上など地域畜産振興のため会議を行った。

- ・事業内容 栃木市畜産協議会都賀支部役員会

### 5 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

#### (1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H30	5年	9,840	2,952,000	1,790	358,000	827,500
大柿の郷を まもる会	H26	H30	5年	8,708	2,612,400	4,594	918,800	882,800
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	H26	H30	5年	10,759	3,227,700	739	147,800	843,875
遊泉の会	H26	H30	5年	12,245	3,673,500	975	195,000	967,125

#### (2) 資源向上支援（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H30	5年	9,840	1,771,200	1,790	193,320	491,130

大柿の郷を まもる会	H26	H30	5年	8,708	1,567,400	4,594	496,152	515,898
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	H26	H30	5年	10,759	1,936,620	739	79,812	504,108
遊泉の会	H26	H30	5年	12,245	2,204,100	975	105,300	577,350

## 6 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。(単位：円)

事業名	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額
県単独農業農村整備事業	都賀町土地改良区(赤津北部1) U型排水路敷設替	1,058,400	211,680
	都賀町土地改良区(赤津北部2) ネットフェンス設置	1,241,541	248,308
	都賀町土地改良区(赤津南部) 水中ポンプ交換	1,825,200	365,040

## 7 つがの里周辺管理事業

### 周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃借を行った。

- ・借上面積 10,254 m<sup>2</sup>
- ・借上金額 90,560 円

## 8 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の修繕及び維持管理を行った。

- ・生出宿里の駅トイレ周辺改修工事 50,000 円

## 9 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

### (1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
都賀地域全域	通年	イノシシ108頭、シカ17頭、サル-頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
都賀地域全域	5月20日(日)～5月27日(日)	ドバト9羽、カラス28羽、カモ類35羽
	10月21日(日)～10月28日(日)	ドバト17羽、カラス55羽

10 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、里山林の維持管理をした。

(1) 里山林管理事業(地域で育み未来につなぐ里山林整備事業交付期間満了分)

隣接する家中小学校の自然学習の場であり、地域の史跡である光明寺城の跡地の森の景観を維持管理するために、除伐や刈払い等を実施した。

- ・実施箇所 家中地区(光明寺城跡地)
- ・事業量 0.6ha
- ・事業費 30,000円

11 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件名	件数(件)
耕作証明書	20
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	2
合計	27

12 グリーンツーリズム事業

大柿地区グリーンツーリズム推進協議会による、地域資源を活かした農業体験を通じた他地域との都市農村交流事業等を支援した。

(1) 都市農村交流事業

- ・ジャガイモ収穫体験の実施  
実施日 7月15日(日)  
場所 都賀町大柿地内
- ・生姜収穫体験の実施  
実施日 9月15日(土)  
場所 都賀町大柿地内
- ・都市農村交流会  
実施日 9月22日(土)  
場所 都賀町大柿地内

(2) イベント事業

- ・新そば祭りの実施

- 実施日 11月25日(日)  
 場所 大柿コミュニティセンター  
 ・そば打ち体験  
 実施日 12月8日(土)  
 場所 大柿コミュニティセンター

商工観光係

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	48,730,556	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,448,801	800,000	商店の販売促進

2 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社)栃木市観光協会都賀支部が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 350,000円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

3 観光行事

(1) つがの里花まつり“花彩祭”

- ・実施期間 4月1日(日)～4月15日(日)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがの里花まつり実行委員会・栃木市
- ・後 援 (一社)栃木市観光協会都賀支部・都賀町商工会・下野農業協同組合
- ・来場者数 約45,350人

(2) つがの里ハスまつり

- ・実施期間 6月30日(土)～7月1日(日)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・共 催 (一社)栃木市観光協会都賀支部
- ・後 援 栃木市
- ・来場者数 約14,000人

(3) つが花火大会

- ・実施日 8月11日(土・祝日)
- ・場所 都賀市民運動場
- ・主催 (一社) 栃木市観光協会都賀支部
- ・共催 つが市民盆踊り大会実行委員会
- ・打上数 約2,200発

(4) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月18日(日)
- ・場所 市道1015号線及び周辺施設(歩行者天国にて実施)
- ・主催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会  
(都賀地域会議・都賀町商工会・下野農業協同組合・まちづくりネットワーク「つが」)
- ・共催 栃木市
- ・後援 下野新聞社・とちぎテレビ・栃木ケーブルテレビ・栃木市社会福祉協議会・栃木市教育委員会
- ・来場者数 約15,000人

4 観光資源保全推進事業

カタクリの群生周辺の老朽化の激しい木製の手すりや、劣化の激しい階段などを、群生周辺の環境に配慮しながら、安全に散策できるように遊歩道を補修し、栃木市のイメージアップ、観光客の利便性向上を図るため「カタクリ群生地木道改修」を行った。

- ・かたくりの里観光資源保全工事 868,860円

## 第9節 西方産業振興課

### 〔総括概要〕

西方地域の農業は、稲作を中心に、いちご、ニラ等の施設園芸や畜産との複合経営が盛んに行われている。しかし、今日の農業・農村を取り巻く情勢は、食の安全・安心に対する関心の高まり、担い手の高齢化等による農業生産の減退、鳥獣による農産物被害など、多くの課題を抱えている。

このような中、安心して農業に従事できる環境づくりを進めるとともに、施設園芸を取り入れた複合的な農業経営を推進した。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用した木工教室の開催や、林道真上・男丸・柏木線の草刈りを実施し維持管理を行った。

商工業については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、西方商工会へ事業補助金を交付し、同商工会と連携して商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境を有効に活用した「金崎のさくらまつり」や「ど田舎にしかた祭り」を開催し、観光客の誘客に努め、地域の活性化を図った。

道の駅にしかたは、地域産業の振興を行うことを目的に地域の観光や、あらゆる情報の発信基地としての役割を持ち、地域の安心安全な農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所（ふれあいの郷）」、地産地消の考え方を基本として地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン（ふるさと一番）」及び地域の特産品を販売する「交流物産館（さくら）」で構成されている。また、当施設は平成26年度より指定管理者制度を導入し、民間企業による管理運営により各店舗営業のほか、各種イベントを開催し、農産物や特産品等のPRに努めた。

### 農林振興係

#### 1 農業団体育成事業

##### (1) 栃木市認定農業者協議会西方支部

西方地域の農業を担う認定農業者が自らの経営改善の目標達成、地域農業の振興、会員の親睦及び情報交換を図るため、地区で開催される視察研修会等に参加した。

#### 2 農産物加工施設の管理運営

地産地消、農村の活性化、担い手の育成と、地元農業に対する市民の理解促進を目的とする農産物加工所では、西方町農産物加工組合を中心としたグループが地元の農産物を使用し、みそ、いちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物などの加工を行った。

・加工施設の利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産物加工所	361	3,615
真名子農産物加工所	7	36
西方農村婦人の家	30	150



### 3 畜産振興事業関係

家畜の伝染病等を防止することで、経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会西方支部
- ・事業内容 アカバネ病予防接種の実施(25頭)

### 4 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。(単位：円)

事業名	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額
市単独土地改良事業 (かんがい排水)	小倉堰土地改良区(全域) 用水路漏水補修他 9箇所	1,870,150	300,000
維持管理適正化事業	小倉堰土地改良区(全域) 幹線用水路樋門補修 6箇所	6,700,000	670,000

### 5 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

#### (1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
西方地域全域	通年	イノシシ 128頭、ニホンジカ 48頭、ニホンザル 1頭

#### (2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
西方地域全域	5月20日(日)、3月10日(日)	カラス 1羽、ドバト 2羽、カルガモ 28羽

### 6 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

#### (1) 木とのふれあい体験委託事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、木工教室を開催した。

- ・実施日 12月2日(日)
- ・参加人数 77人
- ・事業費 100,000円
- ・事業主体 にしかたリフォームおまかせ隊

### 7 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、林道(真上・男丸・柏木線)の管理を実施した。

#### (1) 林道植栽等管理業務委託

- ・業務委託費 406,640円

## 8 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	11
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	2
合計	18

## 9 道の駅にしかた管理運営事業

### (1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売所「ふれあいの郷」	191,024	219,381,203
農村レストラン「ふるさと一番」	140,891	85,415,900
交流物産館「さくら」	48,170	53,204,744
合計	380,085	358,001,847

### (2) 主なイベント

イベント名	開催日
GWフェスタ 2018	5月 3日(木)～6(日)
真上の梅収穫体験ツアー	6月 3日(日)
夏の感謝祭	7月28日(土)～29(日)
秋の感謝祭	10月13日(土)～14(日)
道の駅にしかた収穫祭	11月24日(土)～25(日)

### (3) 視察の受入状況

団体名	視察日	視察目的
栃木南小学校 3年生	5月29日(火)	校外学習
真名子小学校 2年生	5月30日(水)	校外学習
西方小学校 3年生	6月14日(木)	校外学習
西方小学校 2年生	6月22日(金)	校外学習
西方小学校 6年生	6月28日(木)	校外学習

### (4) 職場体験事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	5月23日(水)～25日(金)	西方中学校 2年生(6人)

## 10 県単独農業農村整備事業

小倉堰土地改良区が施工した、県単独農業農村整備事業(揚水機改修工事)に対して、市補助金(20%)の支出を行った。

(単位：円)

地区名	数量	事業費	県補助金(35%)	市補助金(20%)	土地改良区
本郷	1基	4,233,600	1,481,000	846,000	1,906,600
金崎	1基	3,585,600	1,254,000	717,000	1,614,600
計		7,819,200	2,735,000	1,563,000	3,521,200

### 商工観光係

#### 1 ど田舎にしかた祭り（にしかたふるさと祭り）

農業・商業・工業・観光業の活性化や地元食材の安全・安心PRを図るため、田んぼを使ったイベントや地元の食材を使った飲食店の出店などを行った。

- ・事業主体 にしかたふるさと祭り実行委員会
- ・実施日 12月2日(日)
- ・場所 道の駅にしかた及び東側田んぼ
- ・内容 お笑いライブ、田んぼ相撲、俵飛ばし大会、トラクター試乗体験等
- ・参加人数 約6,000人
- ・事業費 2,354,639円(負担金1,500,000円)

#### 2 商業振興

##### (1) 商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し助成を行った。(単位：円)

名称	事業費	内補助金額	備考(目的等)
西方商工会事業費補助金	24,780,008	4,000,000	商工会の運営
未成年者喫煙防止事業補助金	2,837,734	116,000	未成年者の喫煙防止

#### 3 観光振興宣伝関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の宣伝、観光関連事業を積極的に展開し、観光資源やブランド品の発掘・開発を推進して地域の活性化を図った。

##### (1) 金崎のさくらまつり

- ・事業主体 (一社)栃木市観光協会西方支部
- ・観光行事負担金 450,000円
- ・実施日 4月1日(日)～4月15日(日)
- ・期間中来場者数 約4,500人

##### (2) 西方のさくらウォーキングスタンプラリー

- ・事業主体 栃木市
- ・事業費 43,840円
- ・実施日 4月8日(日)
- ・参加者数 43人

#### 4 金崎の桜堤管理事業

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

- ・業務委託費 945,030 円

## 第10節 岩舟産業振興課

### 〔総括概要〕

岩舟地域の農業は水稻を基幹として麦、大豆、野菜、果樹、畜産、園芸等を組み合わせた複合経営を基調とし、農地の集積と経営規模の拡大を図り、生産性の高い安定した農業経営を推進してきたが、農産物需要の多様化、国際化の進展など、様々な課題に直面しており、このことから担い手への農地の集約化を推進するなど、農業の中心となる認定農業者と農業法人の育成に努めた。

また、農業就業人口の減少や高齢化、後継者不足による農地の遊休化等により集落機能が低下し良好な景観の形成に支障が生じつつあり、多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の有する農地や水路といった地域の資源を次の世代へ引き継ぎ、伝えていくための大切な力として、多面的機能の維持や機能を発揮するための共同活動に取り組んだ7地区の地域活動組織に対し支援を行った。

獣害対策については、小野寺地区を中心にイノシシ・ニホンジカによる農作物への被害が年々増加傾向にあり、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

また、野生獣被害軽減のための緩衝帯として、侵入防止柵周辺2haの下草刈りや雑木及び倒木整理等の里山林の管理活動を実施した団体に支援を行った。

農業振興施設については、地域振興・活性化、農業の6次産業化、雇用促進のために設置した7施設を所管している。そのうち6施設で地域住民組織による自主運営による事業を展開していることから、事業目的に沿った運営支援を行った。また1施設は、地域振興・活性化を目的とし、6次産業化を図るための農産物加工施設として管理運営を実施した。

林務事業については、林道及び作業道等の安全な通行を確保するため、草刈り、伐採木処分等の維持管理業務を行った。

商工業振興については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、岩舟町商工会へ事業費補助金を交付した。また、岩舟町商工会、（一社）栃木市観光協会岩舟支部と連携した「いわふね軽トラ市」などのイベントを開催し、地域商工業と観光による地域活性化を図った。

観光振興については、（一社）栃木市観光協会岩舟支部による民間活力により事業を展開し、観光協会を支援しながら宣伝事業や情報発信を実施した。

地域連携による振興として、いわふねフルーツパーク（観光農園・農産物直売所）、とちぎ花センター、県営みかも山公園を拠点とした、みかも山東エリアにおける観光施設や、慈覚大師円仁ゆかりの地等の恵まれた自然環境及び歴史・文化等の観光資源を有効活用し、イベントの開催、観光PRを実施した。

地域振興として、いわふね夏まつり実行委員会を組織し支援する事で、地域に密着したイベント「サマーフェスタinいわふね」を開催し、地域の活性化を図った。

農林振興係

1 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 93経営体

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会岩舟支部

岩舟地域の認定農業者が魅力とやりがいを感じつつ効率的かつ安定的な農業経営を展開しながら経営改善の実践と相互連携を図ることを目的に、研修会や情報交換会等を行った。

- ・2月7日（木） パートナー研修

(2) 栃木市畜産協議会岩舟支部

畜産農家が連携し、畜産業の振興を図るとともに防疫対策を強化し畜産経営の安定に寄与するために石灰の配布等を行った。

3 農産加工施設管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、岩舟町ふるさとセンターの運営を行った。

- ・利用状況

施設名	利用日数（日）	利用人数（人）	利用目的
農産加工室	79	499	みそづくり等
研修室	15	249	会議等
合計	94	748	

4 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	13
農家証明書	10
農家基本台帳の写し	15
合計	38

5 むらづくり施設管理運営事業

むらづくり施設の2施設の管理運営を、指定管理者制度により事業者（指定管理者）に委託した。また、むらづくり施設の維持管理（補修等）を実施した。

(1) 指定管理運営委託料（年額）

施設名	指定管理者	委託料(円)
いわふねフルーツパークセンター	(株)観光農園いわふね	8,000,000
岩舟農村環境改善センター	(株)観光農園いわふね	5,400,000
合 計		13,400,000

(2) 維持管理（補修等）

施設名	補修等内容	金額(円)
いわふねフルーツパークセンター	ガスオープン修繕	727,380
岩舟農村環境改善センター	空調設備設置	200,000
小野寺ルネッサンスセンター(みすぎ庵)	浄化槽修繕	309,960
合 計		1,237,340

(3) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
いわふねフルーツパークセンター	307,796	332,691,639
岩舟農村環境改善センター	6,371	671,600
静和ふれあいの郷センター	9,607	9,003,450
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	48,972	40,442,795
小野寺ルネッサンスセンター(みすぎ庵)	31,130	32,595,854
合 計	403,876	415,405,338

6 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江 21	H26	H30	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を 守る会	H26	H30	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275

静和川活動組織	H26	H30	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を守る会	H26	H30	5年	1,480	444,000	—	—	111,000
和泉活動組織	H27	R1	5年	7,098	2,129,400	473	94,600	556,000
にしね里山を守る会	H27	R1	5年	2,300	690,000	100	20,000	177,500
三谷地域の自然を守る会	H27	R1	5年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450

(2) 資源向上支援（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H30	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を守る会	H26	H30	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918
にしね里山を守る会	H27	R1	5年	2,300	414,000	100	10,800	106,200
三谷地域の自然を守る会	H27	R1	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

7 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額
農地耕作条件改善事業	大岩藤土地改良区(鷺巣地区) 排水路整備 L=754m	11,500,000	1,150,000
県単独農業農村整備事業	大岩藤土地改良区(大岩藤地区) 排流器改修 1台	2,084,000	1,145,800 (うち市分) 416,800
	岩舟土地改良区(曲ヶ島地区) 水管橋等改修 1箇所	5,600,000	3,080,000 (うち市分) 1,120,000
市単独土地改良事業 (かんがい排水)	大岩藤土地改良区(小野寺地区) 排水路整備 L=10.5m	1,099,220	219,844



大岩藤土地改良区（小野寺・下岡地区） 送水管空気弁交換 2箇所	399,600	79,920
大岩藤土地改良区（藤岡都賀地区） 揚水機場樋管塗装 1箇所	399,600	79,920
大岩藤土地改良区（小野寺地区） 送水管工事 L=21m	788,400	157,680
大岩藤土地改良区（豊岡地区） 水中ポンプ交換 1箇所	1,490,400	298,080
岩舟土地改良区（静区） 井戸タンク交換 1箇所	1,080,000	216,000

## 8 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	場所	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

## 9 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草等業務を実施した。

### (1) 林道広戸・三谷線維持管理業務委託

- ・委託費 68,400円
- ・事業内容 除草等業務（延長2.8km）

### (2) 林道山中・広戸線維持管理業務委託

- ・委託費 51,600円
- ・事業内容 除草等業務（延長2.9km）

## 10 元気な森づくり推進市町村交付金事業

豊かな水や空気を育み、地球温暖化の防止にも貢献するなど様々な働きを持つ大切な森林を守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくことを目的とした「とちぎの元気な森づくり県民税」による明るく安全な里山林整備事業及び森を育む人づくり事業を推進した。

### (1) 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

野生鳥獣被害が発生している農地に隣接する里山林の下草刈り等の管理活動を補助金により支援した。

- ・実施箇所 岩舟町小野寺地内（小名路地区）
- ・管理団体 小名路自治会
- ・事業量 2ha

・補助額 100,000円

(2) 森を育む人づくり事業

地域や地域住民による森林を活用した里山体験活動を補助金により支援した。

・実施箇所 岩舟町小野寺地内

・活動団体 特定非営利活動法人渡良瀬エコビレッジ

・事業量 イベント等回数3回、参加人数合計55人

・補助額 200,000円

(3) 木とのふれあい体験事業

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、イベント開催（いわふね軽トラ市）にあわせて木工教室を開催した。

・実施日 11月4日（日）

・実施場所 いわふねフルーツパーク第2駐車場

・参加人数 82人

・事業費 100,000円

11 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

・イノシシ、ニホンジカの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
岩舟地域全域	4月1日（日）～3月31日（日）	イノシシ397頭、ニホンジカ79頭

商工観光係

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

岩舟町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	補助額	備 考
岩舟町商工会事業費補助金	51,865,778	7,000,000	商工会事業助成

(2) 産業振興活動

岩舟地域の活性化と産業の振興を図るため、商工業・農業、観光団体及び市が連携し、「いわふね軽トラ市」を実施した。

・実施日 11月4日（日）

・場 所 いわふねフルーツパーク第2駐車場

・主 催 いわふね軽トラ市実行委員会

・来場者数 約2,300人

## 2 観光振興宣伝事業

岩舟地域は、一年中花を楽しめる「とちぎ花センター」、家族で自然が満喫できる「みかも山公園」、季節ごとに果実の摘み取り体験ができる「いわふねフルーツパーク」など集客力に優れた観光資源を有している。

これらの豊かな観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、観光展等への参加やマスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

### (1) 観光パンフレット等の制作・配布

- ・自然と文化のまち 栃木市いわふね
- ・岩舟ハイキングマップ

### (2) イベント等への出展

「とちまるショップ」での観光PR

- ・実施日 9月30日（日）
- ・会場 東京スカイツリー（東京都墨田区）

### (3) 観光協会関係

（一社）栃木市観光協会岩舟支部が実施する観光行事や観光案内・PR事業等に対し積極的に支援した。

- ・主催事業 ホテルまつり、岩舟ぶどう杯争奪武道大会

### (4) みかも山東エリア活性化の推進

みかも山東エリアの活性化を図るため、関係機関（とちぎ花センター・みかも山公園・いわふねフルーツパーク・道の駅みかも）が連携を強化し、観光パンフレットの制作、秋のクイズラリーを実施した。

## 3 観光行事推進事業

岩舟地域の観光の振興と活性化を図るため、下記の行事を実施した。

### (1) サマーフェスタinいわふね2018

- ・実施日 8月11日（土）山の日
- ・場所 岩舟総合運動場
- ・主催 いわふね夏まつり実行委員会
- ・来場者数 約4,800人

## 4 ハイキングコース管理事業

### (1) 首都圏自然歩道管理事業

- ・松風のみち（延長1.5km）
- ・かかしの里・ブドウのみち（延長5.6km）
- ・稜線をたどるみち（延長4.6km）

## 5 観光施設管理事業

- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三轟山棚岩遊歩道維持管理

- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理

## 第 8 章 建設部

### 第 1 節 道路河川整備課

#### 〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事務を行った。

これら事務事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた執行に努めているところである。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、高齢者及び障害者等の移動の円滑化を図るためバリアフリー特定事業計画を推進した。

道路整備第 1 係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、都賀町家中地内市道 43062 号線をはじめ 13 か所の道路改良工事や野中町地内市道 2042 号線（永宮橋）の橋梁架け替え工事を実施した。

道路整備第 2 係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066 号線をはじめ 16 か所の道路改良工事を実施した。

河川整備係においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るために、他事業と連携しながら計画的に河川、排水路等の整備を進めている。

河川改修事業としては箱森町地内館野川の改修工事をはじめ、藤岡町赤麻地内などの排水路整備工事を実施した。

スマート I C 整備係は、東日本高速道路株式会社や栃木県など関係機関と協議・連携しながら、（仮称）都賀西方スマート I C 整備事業における用地取得、物件補償を実施した。

#### 企画調整係

#### 1 建設事業の総合調整

建設担当部課長会議

- ・栃木土木事務所と建設関連事業に関する相互の協議を 4 回行った。

#### 2 陳情、要望等受付

- ・道路（橋りょう）改良工事に関するもの 2件

### 3 各種協議会・同盟会

- (1) 関東国道協会栃木県地区協議会（事務局：栃木市）
- ・ 5月 総会及び要望活動実施（国、国会議員）
  - ・ 11月 要望活動実施（国、国会議員）
  - ・ 2月 研修会開催（国道400号下塩原第一橋梁（仮称）ほか）
- (2) その他協議会・同盟会
- ・道路関係団体総会、要望活動等参加 8回

### 4 バリアフリー推進事業

- ・3月 バリアフリー推進会議

## 道路整備第1係

### 1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
西方町金崎	53022	56.1	4.0	-	7,678,000	翌年度に繰越
都賀町家中	43101	-	-	-	302,400	
祝町・富士見町	2051	-	-	-	746,280	
		-	-	-	921,240	
		-	-	-	831,600	
川原田町	13249	82.8	6.0	-	11,016,000	翌年度に繰越
大宮町・ 平柳町三丁目	43402	213.6	6.0	-	26,470,800	
		-	-	付帯工事	594,000	
吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	91.0	11.0	-	39,852,000	翌年度に繰越
		-	～14.0	付帯工事	793,800	
大宮町	1033	70.7	9.5	-	14,472,000	翌年度に繰越
本町・ 城内町一丁目	1030	38.4	2.0	-	4,104,000	翌年度に繰越
都賀町家中	43287	113.2	5.6	-	11,534,400	
		-	-	付帯工事	658,800	
		-	-	付帯工事	786,996	
都賀町家中	43062	175.2	8.0	-	33,264,000	
		158.4	8.0	-	32,551,200	

		-	-	-	3,868,400	翌年度に繰越
		333.6	8.0	-	13,111,200	
		171.9	8.0	-	8,121,600	翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	999,000	
		-	-	付帯工事	610,200	
		-	-	付帯工事	874,800	
		-	-	付帯工事	961,200	
		-	-	付帯工事	928,800	
		-	-	付帯工事	993,600	
		-	-	付帯工事	982,800	
		-	-	付帯工事	788,400	
		-	-	付帯工事	226,800	
西方町真名子	51023	271.0	5.0	-	27,972,000	
		-	-	付帯工事	680,400	
		-	-	付帯工事	972,000	
皆川城内町	14239	110.0	6.0	-	10,141,200	
		-	-	付帯工事	129,600	
西方町本城・ 金崎	1005	154.5	9.75	-	17,388,000	繰越明許費
野中町	2042 (永宮橋)	-	-	-	45,850,400	繰越明許費
		-	-	-	9,808,400	繰越明許費
		-	-	付帯工事	982,800	繰越明許費
		-	-	付帯工事	972,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	216,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	621,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	648,000	繰越明許費
		-	-	-	10,519,200	
		-	-	付帯工事	972,000	
計 14箇所					347,025,316	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
用地測量 ほか	惣社町	13279	用地測量	1,414,800	
			測量	183,600	
			用地調査	1,080,000	
			路線測量	761,400	
除草業務 等			除草	181,440	
			除草	235,440	

			除草 除草 除草 防草	183,600 432,000 442,800 103,680	
交通量調査	藤田町	1001	交通量調査	486,000	
測量	惣社町	1023	測量	486,000	
用地調査	川原田町	13249	用地調査	1,274,400	
用地調査	平井町	2065	用地調査	2,430,000	
用地測量	吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	用地測量	496,800	
用地調査	入舟町	11156	用地調査	1,188,000	
用地調査	大宮町	1033	用地調査 用地調査	378,000 2,991,600	
測量	大宮町	道普請	路線・用地測量	6,480,000	繰越明 許費
測量	志鳥町	道普請	路線・用地測量	9,180,000	翌年度 に繰越
測量	大宮町	道普請	路線・用地測量	6,750,000	翌年度 に繰越
用地調査 ほか	都賀町合戦場	43386	用地調査 用地調査 用地調査 用地測量	453,600 712,800 399,600 496,800	
用地測量 ほか	都賀町家中	43062	用地測量 修正設計 踏切改良	410,400 496,800 39,650,000	翌年度 に繰越
測量	西方町金崎	1006	放流管測量 放流管測量	496,800 496,800	
用地調査	皆川城内町	14239	用地調査	896,400	
用地調査	今泉町1丁目・ 今泉町2丁目・ 日ノ出町	都市計画道路 3・4・203号今泉泉川線	用地調査	1,296,000	
計 17箇所				82,965,560	



3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額 (円)	備考
町名	路線名 (市道~号線)				
川原田町	13249	2	-	713,888	繰越明許費
		3	1	6,333,554	
平井町	2065	3	1	7,901,033	翌年度に繰越
		-	1	20,473,710	翌年度に繰越
入舟町	11156	1	-	1,647,459	翌年度に繰越
		-	1	28,494,158	翌年度に繰越
		2	-	4,640,595	翌年度に繰越
		1	-	1,028,040	翌年度に繰越
		-	1	7,282,230	翌年度に繰越
大宮町	1033	4	1	14,417,742	
		-	1	211,437	
城内町1丁目・ 本町	1030	1	-	2,101,920	繰越明許費
		-	1	5,160,000	繰越明許費
		1	-	1,010,926	
		-	1	34,136,830	
都賀町合戦場	43386	1	-	222,090	
		1	-	63,856	
		9	1	20,623,306	翌年度に繰越
		-	1	213,844	翌年度に繰越
都賀町家中	43062	1	1	2,687,822	繰越明許費
皆川城内町	14239	2	1	2,298,824	翌年度に繰越
		2	1	1,359,985	翌年度に繰越
		1	1	831,490	
		1	1	1,388,041	
		-	1	2,965,012	
今泉町1丁目・ 今泉町2丁目・ 日ノ出町	都市計画道路 3・4・203号今泉泉川線	1	-	632,103	繰越明許費
		1	1	1,394,674	繰越明許費
		1	-	114,693	繰越明許費
		1	-	915,847	繰越明許費
		1	1	2,830,162	
		1	-	1,498,500	
		-	1	910,359	
		6	1	10,109,315	翌年度に繰越
		4	1	2,800,965	翌年度に繰越
		1	-	424,720	
		2	-	1,660,728	翌年度に繰越
-	1	20,654,234	翌年度に繰越		

		-	1	2,188,043	翌年度に繰越
計 9 箇所				214,342,135	

#### 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	25
地 積 更 正 (代 位)	22
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	-
相 続 (代 位)	3
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	25
合 計	75

#### 道路整備第2係

#### 1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
大平町富田	1037	5.0	-	-	190,080	
岩舟町静和	62100	5.0	-	-	226,800	
大平町西水代	22208	6.6	-	-	432,000	
大平町富田	2089	-	-	-	928,800	
藤岡町太田	31041	-	-	-	249,480	
大平町新	1061	149.6	2.5	-	7,311,600	翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	1,252,800	
		581.6	2.5	-	32,270,400	
大平町西山田	23037	143.0	5.0	-	12,117,600	
		-	-	付帯工事	297,000	
大平町富田	23051 1037	74.4	3.5	-	6,470,400	繰越明許費
		-	-	付帯工事	918,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	162,000	繰越明許費
		46.8	8.0	-	6,242,400	翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	88,452	
大平町蔵井	2083	48.8	1.61 ～1.71	-	4,266,000	
藤岡町富吉	1066	123.2	10.0	-	28,803,600	
		-	-	付帯工事	216,000	

		-	-	付帯工事	982,800	
		-	-	付帯工事	972,000	
		-	-	付帯工事	901,800	
藤岡町太田	2126 31044	63.7 - - 17.0	5.0 - - -	- 付帯工事 付帯工事 -	4,773,600 151,740 226,800 3,693,600	繰越明許費 繰越明許費 繰越明許費
藤岡町大田和	31091	42.9	6.0	-	4,860,000	翌年度に繰越
藤岡町甲	31206 31170	92.2	2.2 ~4.0	-	3,358,800	
岩舟町静岡	62219	50.0 -	6.0 -	- 付帯工事	4,795,200 115,560	
岩舟町静岡	1055	70.6 - 53.9 - -	6.0 - 6.0 - -	- 付帯工事 - - 付帯工事 付帯工事	9,309,600 756,000 9,666,000 24,300,000 386,338 345,600	繰越明許費 繰越明許費 翌年度に繰越 翌年度に繰越
岩舟町静岡	2099	39.4 96.6 -	6.0 0.92 -	- - 付帯工事	7,797,600 2,257,200 147,960	繰越明許費 繰越明許費 繰越明許費
計 16箇所					182,241,610	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
用地測量	大平町富田	22045	用地測量	432,000	
用地測量	藤岡町大田和	1066	用地測量	486,000	
用地測量	大平町西山田	61120	用地測量	270,000	
測量・設計	大平町富田	1047	交差点詳細設計 用地測量	475,200 432,000	
設計	藤岡町大田和	33074	道路修正設計	399,600	
測量・設計	大平町富田	23051 1037	道路修正設計 用地測量	475,200 421,200	

設 計	大平町下高島	22024	道路詳細設計	4,158,000	
測量・設計	大平町蔵井	2083	測量・設計	496,800	
用地調査	大平町西水代	22208	用地調査	367,200	
設 計	藤岡町富吉	1066	道路修正設計	702,000	
用地測量	藤岡町甲	31206 31170	用地測量	486,000	
土地評価	岩舟町静	61268 61262 61251	土地評価業務	810,000	
用地測量 ほか	岩舟町静	1055	用地測量 橋梁改築工事 道路詳細設計	2,278,800 85,246,448 486,000	繰越明許費 繰越明許費
物件調査	岩舟町静戸	62219	物件調査 物件調査	291,600 263,520	
計 14箇所				98,977,568	

### 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金 額 (円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)				
大平町西水代	22208	1	1	204,386	
藤岡町大田和	31041	1	-	127,680	
大平町新	1061	7	-	3,826,138	翌年度に繰越
大平町西山田	23037	-	1	170,600	
藤岡町富吉	1066	-	1	1,494,050	
藤岡町太田	2126・31044	2	-	387,648	繰越明許費
藤岡町大田和	31091	-	1	266,204	翌年度に繰越
岩舟町静戸	62219	1	2	3,370,328	翌年度に繰越
		2	2	2,893,805	
計 8 箇所				12,740,839	

### 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	7
地 積 更 正 (代 位)	-
地 図 訂 正 (代 位)	-

名義人表示変更・更正	(代 位)	-
相 続	(代 位)	-
所 有 権 保 存		-
所 有 権 移 転		9
合 計		16

河川整備係

1 工事関係

(1) 河川改修工事

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額(円)	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町地内	舘野川	大型積ブロック L=24.0m	7,473,600	

(2) 排水路整備工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額(円)	備 考
町 名	河 川 名			
藤岡町赤麻地内	水路	排水路整備 L=78.0m	9,180,000	
箱森町地内	水路	嵩上げ工事 L=67.0m	1,555,200	
合 計			10,735,200	

2 業務委託関係

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	河 川 名			
雨水浸水対策事業	川原田町地内外	神ノ宮川	計画検討	6,480,000	繰越明許費

スマートIC整備係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額(円)	備 考
町 名	路線名(市道~号線)			
西方町元	52200	伐採工事	896,400	
		伐木処分工事	972,000	
		伐採工事	907,200	
		伐木処分工事	950,400	
		伐採工事	864,000	
		伐採工事	810,000	
都賀町富張	53111	分水栓移設工事	421,200	

合 計	5,821,200	
-----	-----------	--

2 業務委託関係

(単位:円)

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
物件調査	都賀町富張・	53111	物件調査	6,933,600	繰越明許費
	西方町元	52200	物件調査	5,238,000	繰越明許費
業務委託	都賀町富張	53111	相続財産管理人申立業務	303,775	
物件調査	都賀町富張・ 西方町元	53111 52200	補償金再算定	442,800	
			補償金再算定	432,000	
			補償金再算定	324,000	
用地測量	西方町元	52200	幅杭設置再設置	464,400	
			幅杭設置再設置	313,200	
			幅杭設置再設置	442,800	
			幅杭設置再設置	205,200	
遺跡調査	西方町元	52200	重機借り上げ	384,480	
			遺跡調査	287,980	
合 計				15,772,235	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
都賀町富張	53111	9	2	19,763,935	
西方町元	52200	30	9	116,103,221	翌年度に繰越
計 2 箇所				135,867,156	

4 事業協定負担金

支出先	委託内容	金額(円)	備考
東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	詳細設計 幅杭設置測量 標識基本設計 舗装詳細設計 調査等管理業務	19,378,841	繰越明許費
東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	施工管理業務	11,196,795	

合 計	30,575,636
-----	------------

5 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	7
地 積 更 正 (代 位)	-
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	1
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	11
合 計	19

## 第2節 道路河川維持課

### 〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民の安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である道路・河川・橋梁等の効率的な維持補修に努め、生活環境の向上を図っている。

道路河川維持第1係は、市の北部エリア、道路河川維持第2係は、南部エリアの道路、河川を担当している。

道路については、常に安全な通行を確保するため、直営による迅速な対応を行ったほか、生活道路の環境改善を図るため、未舗装道路の本舗装や交通安全施設の維持補修工事等を実施し、道路環境の向上に努めた。

河川については、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行うとともに、防災機能を確保するための調整池の維持管理を行った。

道路長寿命化係においては、長寿命化修繕計画に基づく修繕工事を実施した。また、構造物点検として橋梁点検を行った。

このほか、市民協働による取組として道路等のアダプト制度による道路・河川の清掃活動や巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等における愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに道路・河川の維持に取り組み、道路・河川環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

#### 道路河川維持第1係

#### 道路河川維持第2係

### 1 工事関係

#### (1) 市道各号線道路維持補修事業

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
出流町	1007	擁壁設置	4,395,600	
神田町	11203	側溝打替	4,860,000	
合計			9,255,600	

#### (2) 市道各号線交通安全施設整備事業

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
平柳町1丁目	新栃木駅西口	階段手摺設置	475,200	
星野町	-	外灯設置	1,220,400	
栃木地域(7件)	14249ほか	区画線設置	1,846,800	
藤岡地域(1件)	2141	区画線設置	410,400	
都賀地域(1件)	1018	区画線設置	259,200	
西方地域(1件)	1004ほか	区画線設置	345,600	
岩舟地域(1件)	1057ほか	区画線設置	572,400	



平井町ほか2件	1037ほか	道路反射鏡移設	984,960	
その他4件	-	車止め修繕等	1,038,960	
合 計			7,153,920	

(3) 河川維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
小平町	旧赤津川	護岸補修工事	1,285,200	
西方町真名子	真上沢川	護岸補修工事	1,209,600	
菌部町3丁目ほか4件	東郷堀等	河床コンクリート設置他	2,301,480	
合 計			4,796,280	

(4) 通学路安全施設整備事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路 線 名			
本町	1033	防護柵修繕	334,800	
神田町	11226	路肩修繕	799,200	
大平町西野田ほか7件	2105ほか	区画線設置	3,860,600	
合 計			4,994,600	

(5) 生活道路舗装補修事業費 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路 線 名			
境町	1036	舗装補修	7,527,600	
大塚町	2030	舗装補修	6,685,200	
志鳥町	14335	舗装補修	3,672,000	
岩出町ほか	14289	舗装補修	8,132,400	
野中町	13175	舗装補修	7,808,400	
新井町	2046ほか	舗装補修	6,361,200	
惣社町ほか	2050ほか	舗装補修	12,582,000	
尻内町	14097	舗装補修	7,614,000	
泉川町ほか	14296	舗装補修	6,231,600	
星野町	14007	舗装補修	1,857,600	
沼和田町	11406	舗装補修	4,730,400	
吹上町	2042	舗装補修	9,266,400	
大皆川町	14255	舗装補修	3,888,000	
田村町ほか	2050ほか	舗装補修	5,594,400	
宮町ほか	14119ほか	舗装補修	3,326,400	
大平町上高島	21198	舗装補修	7,765,200	

藤岡町大前	32193	舗装補修	4,730,400	
藤岡町大田和	1001	舗装補修	13,176,000	
藤岡町部屋	34074	舗装補修	3,067,200	
藤岡町富吉	1068	舗装補修	12,322,800	
藤岡町甲	1066	舗装補修	8,910,000	
藤岡町甲	31195ほか	舗装補修	3,110,400	
藤岡町大田和	31077	舗装補修	2,743,200	
藤岡町甲	31187ほか	舗装補修	2,732,400	
都賀町合戦場ほか	43363ほか	舗装補修	3,358,800	
都賀町深沢	41115	舗装補修	1,857,600	
都賀町富張	1012	舗装補修	13,716,000	
都賀町白久保	2020	舗装補修	2,538,000	
西方町真名子	2006	舗装補修	3,078,000	
西方町元	1005ほか	舗装補修	3,726,000	
岩舟町下津原	1001	舗装補修	10,972,800	
岩舟町下岡ほか	1044ほか	舗装補修	6,912,000	
合 計			199,994,400	

## 2 業務委託関係

### (1) 道路事業

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	路線・河川名			
道路維持補修	市内全域	-	道路補修等	31,093,040	
道路舗装補修	市内全域	-	舗装補修等	13,197,600	
駅関連業務	沼和田町 ほか	栃木駅ほか	清掃業務等	8,220,748	
アンダーパスポン プ場管理業務	大平町富田 ほか	-	自家用電気工作 物保守点検等	1,561,662	
樹木管理除草等	市内全域	-	樹木管理、除 草等	27,395,243	
そ の 他	城内町2丁 目ほか	道路河川維 持課車庫ほか	施設点検等	474,680	
合 計				81,942,973	

### (2) 河川事業

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	路線・河川名			
調整池管理業務	西方町本郷 ほか6件	調整池	除草等	2,074,980	

河川水路等清掃	柳橋町 ほか7件	水路等	河川水路清掃 等	2,489,400	
樋管操作業務	藤岡町藤岡 ほか11件	渡良瀬川ほか	水門等操作	2,374,866	
その他河川管理 事業	大平町富田 ほか2件	富田宿裏排 水路ほか	都市排水路 浚渫等	1,189,080	
合 計				8,128,326	

### 3 工事用原材料

(単位:円)

材 料 名	数 量	金 額
常温合材等	804t	9,961,920
切込砕石等	536.17m <sup>3</sup>	1,307,093
柵板	476枚	1,686,182
側溝蓋等	379枚他	1,674,918
単管	500本	772,200
縞鋼板	31枚	1,155,060
杭(杉)	3本	6,447
交通安全施設用資材	-	2,947,644
合 計		19,511,464

### 4 栃木市道路等のアダプト制度(道路・河川)

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者(団体)の届出状況は、30団体である。

#### 道路長寿命化係

#### 1 工事関係

##### (1) 舗装補修工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
都賀町家中	1001	220.0	8.6	舗装補修	21,168,000	舗装工
合 計					21,168,000	

##### (2) 歩道橋修繕工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
惣社町	1025	惣社歩道橋 修繕工事	11,545,200	
合 計			11,545,200	

## (3) 吾妻橋更新工事

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
大平町横堀ほか	2074	吾妻橋 改修工事	82,652,400	繰越明許費
合 計			82,652,400	

## (4) 市道各号線橋りょう維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
城内町2丁目	無名橋54	橋梁補修(橋台修繕)	885,600	
出流町	出流橋	橋梁補修(断面修復)	842,400	
旭町ほか	旭橋ほか	橋梁補修(断面修復)	1,004,400	
合 計			2,732,400	

## 2 業務委託関係

## (1) 道路構造物点検業務委託 (単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
市内全域		道路橋点検業務委託(9橋)	6,210,000	
合 計			6,210,000	

## (2) 橋梁修繕設計業務委託 (単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
藤岡町大前	2142	大前跨線橋橋梁詳細調査	486,000	
合 計			486,000	

### 第3節 土木管理課

#### 〔総括概要〕

土木管理課は、市民生活に必要な道路・河川の機能確保と適正な管理監督を行うことにより、社会基盤の安全性の確保に努めている。

土木管理係は市道路線の認定事務をはじめ道路台帳の整備や、道路法に基づく占用許可申請や道路工事施行承認申請、法定外公共物使用許可申請等に係る各種許認可、協議、指導等を行った。

公共物管理係では、道路・河川と民有地との境界確定や用途廃止事務のほか、公共物の寄附受入や、開発行為に伴う道路河川の帰属に係る協議、指導等を行った。

#### 土木管理係

#### 1 市道路線認定関係

種 別	路線数 (本)	実延長 (m)
1級市道	77	230,039
2級市道	151	214,208
その他の市道	4,739	1,534,003
合 計	4,967	1,978,251

#### 2 道路台帳整備業務関係

(単位：円)

委託箇所	委 託 内 容	金 額
栃木市全域	道路台帳補正業務委託 道路台帳補正、属性データ作成等 (国際航業(株)宇都宮営業所)	12,754,800

#### 3 道路占用許可関係

(単位：件)

申 請 内 容	件 数
市道道路占用許可申請	701
占用廃止届	46
合 計	747

#### 4 各種申請関係

(単位：件)

申 請 内 容	件 数
法定外公共物使用許可申請等	226
道路工事施行承認申請	107
放流許可申請 (道路・河川)	66

特殊車両通行許可申請	378
駅掲示板申請	33
道路関係証明等交付申請	2,056
合 計	2,866

公共物管理係

1 各種申請・手続関係

(単位：件)

内 容	件 数
境界確認申請	389
市有財産用途廃止申請	34
土地交換申請	5
土地寄附申請	38
開発帰属	11
位置指定承認	0
合 計	477

## 第4節 公園緑地課

### 〔総括概要〕

公園緑地課では、市民の安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

つがの里総合公園拠点整備事業については、子どもから高齢者まで幅広く快適に施設利用が出来るよう機能向上を図るため、ふるさとセンターに空調設備整備工事及びスロープ等設置工事を実施した。

国民体育大会関連施設整備事業では、令和4年開催の国民体育大会のハンドボール競技場となる総合体育館において、給排水設備更新工事(トイレ更新工事)を実施した。

また、栃木総合運動公園陸上競技場整備事業では、日本陸連第2種公認更新に伴い施設を適合させるため、陸上競技場整備工事及び陸上競技場インフィールド芝生張替工事を実施した。

公園緑地の維持管理については、栃木地域では、太平山県立自然公園や、永野川緑地公園を含む145か所、大平地域では、大平運動公園を含む90か所、藤岡地域では、藤岡渡良瀬運動公園を含む29か所、都賀地域では、つがの里を含む14か所、西方地域では、西方総合公園を含む18か所、岩舟地域では、岩舟総合運動公園を含む16か所の、合計312公園において、利用者が安全で快適に利用できるように、公園の清掃、除草、樹木の管理及び遊具や公園施設の維持管理を実施し、公園の利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園については、本市が誇るスポーツ施設として、県内はもとより関東一円から、年間45万人以上の利用者が訪れており、総合体育館などの運動施設の利用のほか、園内の芝生広場や憩いの森などを巡る園路等で健康づくりのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加しており、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である(株)メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設の維持に努めた。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援することなどにより、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

### 公園緑地整備係

#### 1 つがの里総合公園拠点整備事業

##### (1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
空調設備整備実施設計業務委託	388,040

##### (2) 整備工事 (単位:円)

内 容	規 格	金 額
空調設備整備工事	空調設備機器 3基	3,574,800

スロープ等設置工事	スロープ等設置 1式	1,058,400
-----------	------------	-----------

## 2 国民体育大会関連施設整備事業

### (1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
栃木市総合運動公園総合体育館給排水設備更新工事監理業務委託	1,425,600

### (2) 整備工事 (単位:円)

内 容	金 額
栃木市総合運動公園総合体育館給排水設備更新工事	61,981,200

## 3 栃木総合運動公園陸上競技場整備事業

### (1) 整備工事 (単位:円)

内 容	規 格	金 額
陸上競技場整備工事	ウレタン舗装工他 1式	60,912,000
陸上競技場インフィールド芝生張替工事	張芝工他 1式	40,348,800

## 4 栃木総合運動公園施設整備事業

### (1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
栃木市総合運動公園陸上競技場空調設備整備実施設計業務委託	496,800

### (2) 使用料及び賃借料 (単位:円)

内 容	金 額
栃木市総合運動公園陸上競技場第2種公認検定品賃借料	3,175,944

## 5 公園施設整備事業

### (1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
永野川緑地公園トイレ整備設計業務委託	864,000

## 6 地域会議提案事業

### (1) つがの里活性化事業(都賀地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
整備工事	ハス池内休憩所屋根塗装工事、ハス再生工事	1,465,560

### (2) 公園遊具整備事業(栃木中央地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
整備工事	第二公園遊具整備工事	1,436,400

### (3) 大平運動公園健康づくり促進事業(大平地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
整備工事	大平運動公園健康遊具整備工事	1,836,000



(4) 藤岡渡良瀬運動公園憩いの場設置事業（藤岡地域会議） (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
整備工事	藤岡渡良瀬運動公園野外卓設置工事	1,976,400

7 生垣設置奨励補助金

(1) 生垣設置奨励補助金 (単位:円)

補助金名称	内 容	金 額
栃木市生垣設置奨励補助金	栃木市箱森町地内 外 3 件 補助対象延長 50m	96,000

総合運動公園維持係

1 栃木市総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設（陸上競技場スプリングラー交換工事 外 1 件）	1,611,360
給排水設備（体育館揚水ポンプ交換工事）	756,000
その他（案内看板修繕工事 外 1 件）	57,780
合 計	2,425,140

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
倒木伐採業務委託 外 4 件	1,591,429

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	2
施設設置許可申請	1

2 栃木市総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
栃木市総合運動公園管理運営業務	施設管理運営（指定管理）	175,476,200

(2) 利用状況

ア 総合体育館 (単位:人)

区分	主競技場	サブ競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	計
計	65,447	29,249	15,859	1,529	4,438	53,253	3,149	172,924

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用人数は含む。

## イ 野球場・グラウンド

(単位：人 ( ) 内は利用件数)

区分	硬式野球場	軟式野球場 4面	芝生運動広場 2面	多目的広場 2面	計
計	17,556	33,471	15,786	27,817	94,640 (793)

※12月1日から3月8日までグラウンド整備のため、硬式・軟式野球場(4面)の利用を中止。

## ウ 庭球場

(単位：人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	28,028	20,470(93)	48,498

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

## エ 陸上競技場

(単位：人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	2,922	14,215(113)	17,137

※PASS 登録者の利用人数を含む。

※4月1日から9月28日まで第2種公認取得工事のため、利用中止。

## オ プール

(単位：人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	35,995	1,240(5)	37,235

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数は含む。

※9月1日から3月31日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

## カ 弓道場

(単位：人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	411	9,701 (119)	10,112

※PASS 登録者の利用人数を含む。

## (3) 自主事業開催状況

市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めた。

また、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

## ア メディカルサービス・フィットネスサービス

(単位：人)

区 分	利用 者 数
スポーツ・健康相談、メディカルトレーニング等	1,529

## イ 各種プログラム

(単位：人)

教 室 名	内 容	延べ参加者数
通常プログラム(60分)	エアロビクス、ピラティス等	11,469
ショートプログラム(30分)	バランスボール、腰痛体操等	15,851
ジュニアスポーツ教室	KID' S Sports School、サッカー等	5,522

水泳教室	大人初級、小学生初級、幼児水なれ等	27,788
プールプログラム(30分)	泳法別30、大人水中歩行等	12,616
テニス教室	一般初級、ジュニア初級等	3,327
合 計		76,573

ウ PASS 登録者数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	21	56,667
メディカル PASS (プログラムフリー)	4	
マンスリーPASS	423	
マンスリーPASS (プログラムフリー)	155	
マンスリーPASS (UVA)	29	
合 計	632	

エ PASS 登録者の施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者利用数
総合体育館	37,522
プール	19,143
陸上競技場	2
合 計	56,667

オ PASS サークル登録者数及び登録者施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	61	2,999
卓球	35	429
フットサル	17	0
合 計	113	3,428

カ 各種イベント (単位:人)

区 分	利用者数
卓球大会	102
スポーツ婚活	18
管理釣り場	2,126
魚のつかみどり	250
合 計	2,496

### 3 大平運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (テニスコート照明交換 外4件)	329,940
給排水設備 (噴水設備制御器交換 外3件)	418,932
その他 (電気設備絶縁不良箇所修繕工事 外8件)	1,136,970
合 計	1,885,842

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	6,997,758
樹木管理業務委託 (枯損木処分業務委託 外 11 件)	3,383,208
機械警備業務委託	265,152
自家用電気工作物保安管理業務	265,680
その他 (噴水設備機器点検整備業務委託 外 6 件)	386,604
合 計	11,929,250

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	14
公園施設管理許可申請	1

4 藤岡渡良瀬運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
給排水設備 (水洗トイレ用真空システム修繕工事)	496,800
合 計	496,800

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	5,222,392
樹木管理業務委託 (枯損木処分業務委託 外 3 件)	1,137,402
その他 (トイレ点検柵修繕作業 外 1 件)	496,800
合 計	6,856,594

(3) 備品購入 (単位:件)

内 容	金 額
自走式草刈機 (バロネスハンマーナイフモア)	645,840

(4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	9

5 つがの里管理運営事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
建物設備修繕 (非常用照明交換 外 1 件)	92,340
給排水設備修繕 (漏水修理工事 外 3 件)	620,438
屋外施設修繕 (ロープスライダー遊具修繕工事 外 6 件)	465,285
合 計	1,178,063

## (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	6,531,155
警備業務委託	865,728
樹木管理業務委託 (枯枝剪定業務委託 外 5 件)	672,180
浄化槽維持管理清掃業務	2,746,861
自家用電気工作物保安管理業務委託	121,888
その他 (消防設備点検業務委託 外 3 件)	1,261,147
合 計	12,198,959

## (3) 備品購入 (単位:件)

内 容	金 額
ふるさとセンター大広間テーブル、チェア	602,207

## (4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	2
公園内における行為の許可申請	20
公園施設管理許可申請	3
公園施設設置許可申請	1

## (5) つがの里公園内施設利用状況 (単位:人)

施 設 名	利用者数
ふるさとセンター	10,834
ファミリーパークプラザ	2,016
バーベキュー場	3,329
体験交流館	374
合 計	16,553

## 6 西方総合公園管理事業

## (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
設備修繕工事 (複合遊具付近ベンチ修繕 外 1 件)	264,600
給排水設備修繕 (浄化槽フロア交換)	193,320
合 計	457,920

## (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	3,839,413
樹木管理業務委託	908,280
浄化槽維持管理業務委託	223,920
合 計	4,971,613

## (3) 工事 (単位:円)

内 容	金 額
浄化槽修繕工事	797,636

## (4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	9
公園内における行為の許可申請	2

## 7 岩舟総合運動公園管理事業

## (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
陸上競技場トラック敷均し工事	327,240
合 計	327,240

## (2) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	1
公園施設設置許可申請	1

## 8 岩舟総合運動公園管理運営委託事業

## (1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
岩舟総合運動公園管理運営業務	施設管理運営 (指定管理)	5,535,000

## 9 地域会議提案事業

## (1) 西方ふれあいパーク花の滝整備事業 (西方地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
業務委託	寄植え内伐開除草業務委託 外6件	2,146,320

## 地域公園維持係

## 1 都市公園等管理事業

## (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
園路広場等補修 (皆川城址公園園路改修工事 外7件)	1,731,736
休養施設等補修 (惣社第一公園休憩所修繕工事 外5件)	498,484
遊具補修 (とちのき公園コンビネーション遊具修繕工事 外2件)	833,004
立入防止柵等補修 (栃木城址公園転落防止柵修繕工事 外2件)	315,360
公園照明施設補修 (昭和第一公園園内照明修繕工事 外8件)	447,660

トイレ施設補修（栃木駅南公園トイレ外壁補修工事 外 29 件）	1,689,552
水道施設補修（はこのもり東公園水飲み設備改修工事 外 4 件）	659,016
噴水機械施設補修（丸沼長瀬公園噴水タイマー修繕工事 外 2 件）	68,040
時計施設補修（第二公園時計修繕工事 外 5 件）	244,404
その他の公園施設補修（栃木城址公園電気引込柱改修工事 外 5 件）	407,386
合 計	6,894,642

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	業務箇所及び件数	金 額
都市公園樹木等管理業務 (除草、剪定等樹木管理)	栃木地域の公園 9 件 大平地域の公園 3 件 藤岡地域の公園 3 件	41,295,583
公園除草等業務委託 (公園等の除草剤散布)	栃木市内の公園 7 件	1,530,188
支障樹木剪定、伐採業務	こどもの広場 外 12 件	3,890,494
さくら更新業務 (植樹、剪定、古木伐採)	太平山県立自然公園内遊覧道路 3 件	1,490,400
台風等の災害による倒木、枝折れ 等撤去業務	永野川緑地公園 外 13 件	3,297,240
公園樹木病虫害防除業務 (害虫、ハチ等駆除)	栃木市内の公園等 14 件	2,553,119
さくら害鳥(ウソ)防除業務	太平山県立自然公園	324,000
年間都市公園等管理業務 (除草、ゴミ拾い、ゴミ等回収)	栃木市内の公園等	1,602,484
年間公園管理業務 (除草、刈込等)	永野川緑地公園内 太陽の広場、わんぱく広場等	2,767,510
年間公園清掃業務 (ゴミ拾い)	永野川緑地公園、皆川城址公園	653,184
年間トイレ清掃業務	栃木市内 47 公園	3,868,007
トイレ改修実施設計業務	太平山県立自然公園内 4 箇所	496,800
管理委員会、自治会等による公園 清掃、管理等業務	丸沼長瀬公園外 89 公園	3,548,630
浄化槽維持管理業務 (保守点検、11 条検査)	栃木市内 24 箇所	1,203,108
浄化槽清掃業務 (汚泥引抜き)	栃木市内 24 箇所	2,586,620
警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	142,560
合 計		71,249,927

2 太平山県立自然公園施設整備事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
太平山県立自然公園あじさい坂手すり設置測量設計業務委託	2,570,400
合 計	2,570,400

(2) 工事 (単位:円)

内 容	金 額
太平山県立自然公園内公衆トイレ改修工事 (その1) 大曲駐車場、あづま家脇公衆トイレ	4,244,400
太平山県立自然公園内公衆トイレ改修工事 (その2) いづみ家脇、あじさい坂周辺駐車場公衆トイレ	4,104,000
合 計	8,348,400

3 都市公園等バリアフリー化改修事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
うずま公園多目的トイレ整備実施設計業務	1,220,400
合 計	1,220,400

(2) 工事 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
うずま公園多目的トイレ整備工事	9,072,000	翌年度へ繰越
合 計	9,072,000	

4 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	18
公園内における行為の許可申請	72



## 第9章 都市整備部

### 第1節 都市計画課

#### 〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査及び計画策定、良好な景観の誘導並びに開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画係では、既設火葬場の老朽化及び将来の火葬需要を勘案し、南部清掃工場跡地に新しい火葬場を追加するとともに、跡地利用の確定に伴い、南部清掃工場の都市計画施設としての位置づけを廃止する都市計画の変更を行った。

立地適正化計画については、市の現状を把握する基礎調査等の業務委託を行うとともに、庁内検討委員会を立ち上げ、本市の都市構造上の課題整理等を行った。

シビックコア推進事業については、栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会の審査を経て決定した優先交渉権者と土地利用事業に関する基本協定を締結した。

景観係では、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源や景観構造を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

また、本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行うとともに、良好な景観の形成や風致の維持、さらに、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために関係課職員の参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

計画係

1 都市計画審議会に関すること

開催日	議 題
1月29日 (第16回)	(1) 栃木市都市計画審議会会長の選出について(協議) (2) 小山栃木都市計画火葬場の変更について(審議) (3) 小山栃木都市計画ごみ焼却場の変更について(審議) (4) 栃木市立地適正化計画の策定について(報告) (5) 栃木市歴史的風致維持向上計画(案)について(報告)

2 都市計画決定に関すること

(1) 小山栃木都市計画火葬場の変更

既設火葬場の老朽化及び将来の火葬需要を勘案し、新しい火葬場を追加した。

・追加した火葬場 2-1号栃木市火葬場

・変更告示 2月18日

(2) 小山栃木都市計画ごみ焼却場の変更

本施設の解体が完了し、同施設の跡地利用が確定したことから、都市計画施設としての位置づけを廃止した。

・廃止したごみ焼却場 1号南部清掃工場

・変更告示 2月18日

3 立地適正化計画策定に関すること

商業施設や医療・福祉施設などの都市機能及び居住機能を誘導し、公共交通との連携を図りつつ、安全・安心で持続可能なコンパクトなまちづくりを進めるため、立地適正化計画を策定する。

(1) 立地適正化計画策定に係る業務委託

件 名	委託箇所	金 額 (円)	備 考
栃木市立地適正化計画策定 支援業務委託	栃木市全域	4,687,200円	(内、国庫補助金 2,100,000円)

(2) 栃木市立地適正化計画策定委員会及び同作業部会

・開催回数 3回

・開催日 8月30日、11月19日、2月13日

(3) 栃木市まちづくりに関するアンケートの実施

項 目	内 容
調査対象	満18歳以上の栃木市民
配布数	5,000通
抽出法	無作為抽出
調査方法	配布・回収ともに郵送方式

調査時期	9月～10月
調査地域	市内全域
回収率	40%

#### 4 公有地の拡大の推進に関する法律による届出等に関すること

- ・公拓法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項 目	件数(件)
土地有償譲渡届出書(法第4条)	7
土地買取希望申出書(法第5条)	-
計	7

#### 5 国土利用計画法による届出等に関すること

- ・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地 域	件数(件)
栃木地域	18
大平地域	9
藤岡地域	2
都賀地域	3
西方地域	3
岩舟地域	4
計	39

#### 6 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地及び国土利用計画法に基づく地価調査標準地の周知を行った。

##### (1) 地価公示

- ・価格時点 1月 1日
- ・公示時点 3月28日
- ・標準地 栃木市大町字西向223-1 ほか54地点

##### (2) 地価調査

- ・価格時点 7月 1日
- ・告示時点 9月19日
- ・標準地 栃木市大森町442-9 ほか39地点

#### 7 シビックコア推進事業に関すること

##### (1) 事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進

するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

- ・シビックコア計画対象地区 面積 41.3 ha
- ・シビックコア重点整備地区 面積 6.6 ha

主要官公庁施設

- ・国の合同庁舎（入居予定官署：栃木税務署、栃木公共職業安定所）
- ・県立学悠館高校（平成17年4月開校）
- ・（仮称）シビックセンター

## (2) 事業経過

### ア 栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会の開催 2回

栃木駅前市有地を利用させる事業者の選定に係る審査を行うため、5月に「第2回栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会」、6月に「第3回栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会」を開催した。

### イ 栃木駅前市有地土地利用事業優先交渉権者等の決定

栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会からの答申を踏まえ、7月に優先交渉権者と次順位交渉権者を決定した。

### ウ 栃木駅前市有地土地利用事業に関する基本協定の締結

栃木駅前市有地土地利用事業の推進に向けた協議が整ったため、3月に優先交渉権者と栃木駅前市有地土地利用事業に関する基本協定を締結した。

### エ シビックコア地区整備計画協議の実施状況

- ・国土交通省 関東地方整備局 営繕部 2回
- ・財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所 管財課 3回

## 8 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

- ・都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為の許可等

名 称	件数(件)
3・4・2 駅西通り	1
3・4・201 沼和田川原田線	1
3・4・203 今泉泉川線	2
3・4・204 沼和田合戦場線	2
3・4・205 栃木駅南口線	1
3・4・206 平柳城内線	3
3・4・216 栃木大通り	4
3・4・404 大平町役場通り	5
3・4・601 藤岡中央通り	2
3・5・3 亀和田栃木線	2
新大平下駅前土地区画整理事業	6
計	29

9 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関すること

- ・ 太平山風致地区内における行為の許可等

項 目	件数(件)
建築行為の許可（条例第2条）	1
建築行為の通知受理（条例第3条）	1
計	2

10 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関すること

- ・ 地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
栃木駅前	1
栃木駅南	1
運動公園前	6
惣社東産業団地	3
大平みずほ企業団地	1
箱森西部	15
J R 大平下駅前	3
下皆川・富田	4
千塚産業団地	3
静戸中央西	2
宇都宮西中核工業団地	1
大田和東	4
計	44

景観係

1 街なみ環境修景事業に関すること

旧日光例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

(1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・ 件 数 5件
- ・ 補助額 12,05,000円
- ・ 内 容 歴史的建造物（八百熊商店外壁の修繕）  
歴史的建造物（長谷川邸土蔵1の瓦屋根の修繕）  
歴史的建造物（長谷川邸土蔵2の瓦屋根、金属屋根、外壁の修繕）  
歴史的建造物（大和屋人形店屋根、外壁の修繕）  
歴史的建造物（釜利商店外壁の修繕（緊急的措置））

(2) 景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項 目		件数(件)
工事の届出の受理 (要綱第12条)	建築物	9
	工作物	2
	その他	4
計		15

(3) 町並み委員会

・開催回数 2回

ア 平成30年度第1回栃木市町並み委員会 (8月9日)

審議事項 歴史的建造物の認定について

報告事項 町並み修景事業について

イ 平成30年度第2回栃木市町並み委員会 (3月13日)

審議事項 非歴史的建造物の修景について

2 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観の形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例による景観まちづくりを推進してきた。また、景観条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

(1) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項 目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 (景観法第16条第1項)	建築物	13
	工作物	38
	開発行為	-
計		51
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	4
	工作物	1
	開発行為	-
計		5
国・地方公共団体の建築行為等の通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	4
	工作物	3
	開発行為	-
計		7
総 計		63

(2) 景観審議会に関すること

開催日	議 題
1月29日 (第2回)	(1) 栃木市景観審議会会長の選出について (協議) (2) 栃木市景観計画に基づく届出等の状況について (報告) (3) 栃木市歴史的風致維持向上計画 (案) について (報告)

(3) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳を基に、庁内全課対象の調査を行い、適正な表示・設置が行われるよう指導に努めた。

- ・公共サインを有する課 30課
- ・公共サイン管理台帳数 478基

3 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可（条例第5条等）	51
屋外広告物の更新の許可（条例第13条）	144
屋外広告物の変更の許可（条例第14条）	13
計	208

イ 届出書の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理（条例第18条）	21
屋外広告物管理者等に係る届出の受理（条例第24条）	68
公共的団体が設置する場合に係る届出の受理 （条例施行規則第4条）	-
計	89

ウ 許可申請手数料

- ・件 数 208件
- ・金 額 2,225,590円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

- ・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団 体 名	推進員数（人）	活動回数 （月1回を予定）	認定日
栃木市とちぎ少年補導員会	46	11	3月22日
大平町あじさいグループ	11	11	3月22日

開発指導係

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 都市計画法許可等の状況

区 分	件数(件)
法第29条第1項 開発許可	109
法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	-
法第35条の2第1項 開発変更許可	28
法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	94
法第36条第3項 完了公告	105
法第37条第1項 建築制限解除承認	16
法第38条 開発廃止届の受理	3
法第42条第1項 用途変更等許可	9
法第43条第1項 建築行為許可	34
法第46条 開発登録簿の調製	109
法第47条第5項 開発登録簿の写しの交付	187
省令第60条 開発行為又は建築行為に関する証明	214

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(都市計画法)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	24	33	30	39	30	18	
金額(円)	343,250	205,610	328,750	687,400	359,770	462,020	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	32	35	24	19	40	39	363
金額(円)	446,100	308,110	582,910	102,940	833,100	205,200	4,865,160

※ 件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は7回開催された。

・報告事案 37件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会。

・幹事会 1回

・総会 1回

・研修会 3回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。



3 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例に基づく許可制度に関すること

(1) 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例許可等の状況

区 分	件数(件)
条例第11条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の許可	1
条例第15条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の変更許可	-
審査基準第2条 再生可能エネルギー発電設備設置事業面積5,000㎡以上に対する行政指導	1

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(条例)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	-	-	-	1	-	-	
金額(円)	-	-	-	120,000	-	-	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	-	-	-	-	-	-	1
金額(円)	-	-	-	-	-	-	120,000

※ 件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木市再生可能エネルギー発電設備設置審議会  
・許可案件 1件

## 第2節 市街地整備課

### 〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、中心市街地の土地利用に関すること並びに土地区画整理事業の企画、調整及び施行に関することである。

中心市街地の土地利用については、栃木地域の中心市街地を「とちぎ蔵の街周辺地区」と位置づけ、大規模遊休地を活用した都市の再構築を図るための都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地に各種施設を整備する「地方都市リノベーション事業」として、（仮称）地域交流センターの整備を進めた。

また、平成30年3月に、国が、地域活力の再生のためハード・ソフトの両面から支援するモデル都市「地方再生コンパクトシティ」に選定されたことから、リノベーション事業等のハード事業と蔵の街の歴史資源を活かしたソフト事業の連携を図るため、庁内調整等を行った。

土地区画整理事業については、定住の促進や新たな人口の流入を促す良質な住環境の確保及び駅を中心とした市街地の利便性を総合的に高めるため、平成27年度から着手した新大平下駅前第2地区において、公共施設整備、建築物等の移転、宅地整地に取り組み、駅前広場や公園、地区内に接続する市道の整備を完了した。

また、平川地区開発事業を本格的に進めるため、関係者へ説明会を実施するとともに地区界測量等を実施したほか、岩舟駅周辺地区について、地元代表者で組織するまちづくり検討会を開催し、本地区のまちづくり基本計画の作成に向けた検討を行った。

### リノベーション係

#### 1 地方都市リノベーション事業

とちぎ蔵の街周辺地区都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地において各種施設の整備を進めた。

##### (1) 都市再生整備計画

ア 事業期間 平成28年度～令和2年度（5か年間）

イ 整備事業

計画箇所	整備施設	備考
旧栃木市役所 本庁舎跡地	（仮称）文化芸術館（新設）	
	（仮称）文学館（別館の改修）	
旧栃木中央小 学校跡地	（仮称）地域交流センター（校舎の改修）	
	くらのまち保育園（新設）	平成29年度整備完了
	市道（新設）	平成29年度整備完了

(2) 地方再生コンパクトシティ検討委員会

地方再生コンパクトシティの推進に当たり、庁内での検討及び調整等を行うために設置した栃木市地方再生コンパクトシティ検討委員会及び検討部会を開催した。

ア 検討委員会

- ・委員数 13人
- ・委員長 都市整備部長
- ・開催状況 1回（6月28日）

イ 検討部会

- ・部会員数 16人
- ・部長 市街地整備課長
- ・開催状況 2回（6月28日、12月19日）

2 (仮称) 地域交流センター整備事業

地方都市リノベーション事業の一つとして、旧栃木中央小学校跡地において、既存の校舎を活用し生涯学習活動・市民活動を支援する「(仮称) 地域交流センター」の整備を進めた。

(1) 規模等

- ・建築面積 1,740.9 m<sup>2</sup>
- ・延床面積 5,818.9 m<sup>2</sup>
- ・階数 地上4階建

(2) 工事請負契約

工事名	契約金額（円）
(仮称) 地域交流センター整備建築工事	754,380,000
(仮称) 地域交流センター整備機械設備工事	196,884,000
(仮称) 地域交流センター整備電気設備工事	140,761,800

(3) 工事監理業務委託

業務委託名	契約金額（円）
(仮称) 地域交流センター整備工事監理業務委託	10,746,000

3 旧栃木警察署跡地土地利用事業

栃木地域の中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地の土地利用について、「地方再生コンパクトシティ」における国の支援事業である「都市再生コーディネート等推進事業」を活用し、UR都市機構による助言等の支援を受けながら、検討を行った。

- ・UR都市機構との打ち合せ 8回（7月4日、7月19日、8月20日、10月29日、11月30日、1月9日、2月19日、3月7日）

#### 4 シビックコア地区歩道・広場整備事業

シビックコア地区整備計画に基づき、国の合同庁舎の整備に合わせて、合同庁舎に接する市有地を歩道・広場として整備するための測量設計業務委託を実施した。

##### (1) 面積

・約1,300㎡

##### (2) 測量設計業務委託

業務委託名	契約金額（円）
シビックコア地区広場整備測量設計業務委託	4,914,000

#### 区画整理計画係

#### 1 土地区画整理事業

##### (1) 土地区画整理事業完了地区の測量座標データの管理

・座標データを提供した件数 69件

##### (2) 平川地区開発事業

本事業の実施に向けて土地所有者からの同意を概ね得たことから、現在の事業進捗及び今後の事業スケジュールについて、説明会を行った。また、土地区画整理事業準備のため、地区界測量等を実施した。

##### ア 事業概要

・地区面積 22.7ha

・地権者数 92人

##### イ 土地所有者への説明等

・地権者説明会の開催 2回（2月5日、2月7日）

##### ウ 業務委託

業務委託名	内 容	金 額（円）	備 考
地区界測量等業務委託	権利調査、境界確認、境界測量、用地測量図作成、境界杭設置、境界協定書作成	8,532,000	翌年度へ繰越
現況測量業務委託	地形測量	486,000	

##### (3) 岩舟駅南口整備事業

岩舟駅周辺において、地元代表者で組織するまちづくり検討会を開催し、本地区のまちづくり基本計画の作成に向けた検討を行った。

##### ア 事業概要

・地区面積 約68.3ha

##### イ 地元への説明等

・まちづくり検討会の開催 4回（6月29日、9月7日、11月30日、2月22日）

ウ 業務委託

業務委託名	内 容	金 額 (円)
まちづくり業務委託	検討会支援	950,400

区画整理事業係

1 土地区画整理事業

(1) 新大平下駅前第2土地区画整理事業（市施行）

ア 事業概要

- (ア) 面 積 約5.3ha
- (イ) 地権者数 87人
- (ウ) 施行期間 平成27年度～令和3年度
- (エ) 総事業費 1,888,000千円
- (オ) 平成30年度事業費 420,591,038円（繰越明許費を含む）

イ 事業経過等

- (ア) 連絡会の開催 2回（5月14日、2月22日）
- (イ) 事業計画の変更（第2回） 2月4日

ウ 各種申請・証明・届出

- (ア) 土地区画整理法第76条に基づく申請 10件
- (イ) 仮換地証明の交付申請 17件
- (ウ) 所有権移転の届出 6件
- (エ) 仮換地分割の届出 4件

エ 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
画地確定測量業務	境界設置 一式	2,052,000
物件等調査算定業務	建築物・工作物等の補償調査算定 一式	1,728,000
幹線排水路設計業務	工事設計図面の作成 一式	1,026,000
事業計画及び実施計画変更業務	変更事業計画書作成 5.3ha 変更実施計画書作成 5.3ha	2,808,000
その他	樹木剪定 一式	59,400
合 計		7,673,400

オ 実施工事

工 事 名	内 容	金 額 (円)
都市計画道路3・4・402号西口駅前広場整備（築造）工事	A=2,000㎡ L=56.8m W=16m 側溝工 置換工 路盤工	53,460,000

都市計画道路 3・4・402 号 西口駅前広場整備（舗装） 工事	A=2,000㎡ L=262.4m W=16m、10m、6m 舗装工	28,630,800
区画道路築造工事 （5-2、4-1号線）	L=148.5m W=5m、4m 側溝工 置換工 路盤工	17,928,000
区画道路築造工事（6-6号線）	L=53.1m W=6m 側溝工 置換工 路盤工	5,313,600
都市計画道路 3・4・404 号 北側歩道拡幅工事	L=59.2m W=4m 側溝工 路盤工	3,585,600
仮駅前広場等整備工事	A=403㎡ 舗装工	2,160,000
整地工事（13、15街区）	A=590㎡ 造成工	1,134,000
市道 21189 号線道路改良工事	L=162.8m W=10m 側溝工 置換工 路盤工	16,470,000
新大平下駅前公園整備工事	A=1,600㎡ 園路広場整備工	32,076,000
公園トイレ整備工事	ユニット式 26.90㎡	24,192,000
公園芝整備工事	A=448㎡ 植栽工	2,982,960
西口自転車駐車場整備工事	A=192.17㎡ 台数120台	16,502,400
標識設置工事	標識設置 12基	1,695,600
案内サイン整備工事	案内サイン 2基	1,112,400
防犯カメラ設置工事	防犯カメラ 1台	1,587,600
その他	区画線設置等 4件	1,467,720
合 計		210,298,680

カ 負担金

名 称	内 容	金 額（円）
水道事業負担金	給・配水管布設工事	6,250,220
下水道事業負担金	下水管布設工事	2,397,600
その他	ウェルカムガーデン事業負担金	500,000
合 計		9,147,820

キ 物件移転補償

名 称	内 容	金 額（円）	備 考
移転補償	建築物、工作物、立竹木等 9 件	77,683,447	繰越明許費
	〃 10 件	83,276,662	
移設補償	電柱、電気・通信設備等 15 件	12,856,328	
合 計		173,816,437	

ク 用地取得

名 称	内 容	金 額（円）	備 考
-----	-----	--------	-----

市道21189号線 道路用地 (三者契約)	事業用地 823.72 m <sup>2</sup> (代替地 358.90 m <sup>2</sup> )	1 件 1 件)	19,552,164 (9,500,000)	繰越明許費
-----------------------------	--	-------------	---------------------------	-------

(2) 磯山地区土地区画整理事業（組合施行）

ア 事業概要

- (ア) 面積 約2.1ha
- (イ) 地権者数 15人
- (ウ) 平成30年度事業費 5,022,000円

イ 事業経過等

- (ア) 事業説明会の開催 2回（5月22日、8月6日）
- (イ) 組合設立準備会の設置 8月6日
- (ウ) 準備会の開催 2回（10月10日、1月30日）

ウ 業務委託

業 務 名	内 容	金 額（円）
事業計画作成業務	事業計画書作成 2.1ha	5,022,000

(3) 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業（組合施行）

ア 事業概要

- (ア) 面積 約29.8ha
- (イ) 組合員数 138人（理事長 阿部 秀夫）
- (ウ) 施行期間 平成19年度～令和2年度
- (エ) 総事業費 1,130,000千円
- (オ) 平成30年度事業費 137,128,861円

イ 事業経過等

- (ア) 役員会の開催 1回（5月31日）
- (イ) 総会の開催 1回（7月3日）
- (ウ) 公共施設管理者負担金覚書の交換 7月30日
- (エ) 公共施設管理者負担金協定書の締結 8月10日

ウ 各種申請・証明・届出

- (ア) 土地区画整理法第76条に基づく申請 4件
- (イ) 所有権移転の届出 9件
- (ウ) 保留地の権利譲渡承認申請 1件
- (エ) 仮換地証明の交付申請 11件
- (オ) 保留地証明の交付申請 2件
- (カ) 仮換地分割の願出 2件

エ 業務委託（組合発注）

業 務 名	内 容	金 額（円）
換地計画等作成業務	変更事業計画書、換地計画書作成 29.8ha	19,990,800
その他	管理用地草刈 2 件	364,276
合 計		20,355,076

オ 実施工事（組合発注）

工 事 名	内 容	金 額（円）
1号調整池整備工事	A=5,000 m <sup>2</sup> H=1.4m L型擁壁工	35,823,600
2号調整池整備工事	A=2,500 m <sup>2</sup> H=1.0m L型擁壁工 水路付替 L=107.8m W=0.7m	32,648,400
3号調整池整備工事	A=998 m <sup>2</sup> H=1.6m コンクリートブロック積工	17,647,200
合	計	86,119,200



### 第3節 住宅課

#### 〔総括概要〕

住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整及び推進、市営住宅全般、空き家の適正管理及び有効活用のほか、定住促進に関することである。

住宅政策関係については、空き家の活用を促進するため、低コスト化を図る手法としてDIYによる空き家のリフォーム体験と、活用の多様化の一例として空き家による民泊を提案するモデル事業を行った。また、市営住宅に代わり認定賃貸住宅に入居した世帯の家賃の一部を補助する「認定賃貸住宅家賃補助制度」を創設した。

市営住宅の維持管理については、建物等を良好な状態に維持するための管理運営と外壁改修工事、屋上防水改修工事等を行うとともに、指定管理者と連携した緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務に努めた。

空き家対策としては、「あったか住まいるバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行うとともに、「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により空き家の適正管理及び有効活用を促した。これらの取組が認められ、10月に国土交通省 住宅局長表彰を受賞した。

定住促進関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を目的とした「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」を中心とする住宅取得の補助制度や、都内通勤者の本市への移住促進及び通勤負担の軽減を目的とした「通勤者特急券購入費補助制度」に加え、新たな支援策として、首都圏に通学する学生を対象とした「通学者定期券等購入費補助制度」を導入した。また、首都圏在住者を対象に移住定住促進ツアーを開催した。

この結果、移住者向け専門誌「田舎暮らしの本」が行った「2019年版住みたい田舎ベストランキング」では、子育て世代部門で2年ぶりに第1位となり、若者世代で第2位、シニア世代で第3位、総合部門で第2位になるなど、高い評価を受けた。

#### 住宅政策係

#### 1 公営住宅管理戸数

##### (1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

種別構造 団地名	木造		準耐火		中層耐火		中層耐火		高層耐火	計
	平屋建	2階建	平屋建	2階建	3階建	4階建	5階建	8階建		
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	-	20
藪部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	-	48
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	-	8

大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	130
川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	24
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	118
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	60
城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159
城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130
平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	3	-	4	-	-	-	-	-	7
藤岡南山市営住宅	24	-	4	-	-	-	-	-	28
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	27	14	157	58	136	240	110	96	838
退去戸数	28								
入居戸数	18								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 19戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費等 (3件)

(単位：円)

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工 事 金 額
城内市営住宅屋 上防水改修工事	城内町1丁目地内	屋上防水改修工事 中層4階建1棟(1号棟) 高反射率塩ビニール防水、 高架水槽部分改修等 計 416㎡	9,655,200
城内南第2市営住 宅外壁改修工事	城内町2丁目地内	外壁改修工事 中層4階建1棟(3号棟) 外壁のひび割れ、剥離部分 の修繕、塗装等 計 1,637.28㎡	27,810,000
城内南市営住宅 建具取替工事	城内町2丁目地内	建具取替工事 低層2棟(LD-5~6号棟) アルミ製引違窓、玄関ドア等 計 12戸	3,974,400
合 計			41,439,600

- (2) 片柳市営住宅解体事業  
片柳市営住宅19棟96戸及び集会所1棟の解体工事（平成29年度からの繰越事業）
  - ・工事金額 139,298,400円
- (3) 指定管理者による市営住宅維持管理  
市営住宅17団地の施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び滞納整理業務委託
  - ・指定管理者名称 共同事業体 栃木市公営住宅管理センター
  - ・委託料 40,065,000円

### 3 住宅被災者支援

- ・被災住宅再建等利子補給金 3件 57,622円

### 4 空き家解体費補助制度

地域	件数（件）	金額（円）
栃木地域	71	18,973,000
大平地域	8	2,250,000
藤岡地域	21	5,479,000
都賀地域	6	1,750,000
西方地域	7	2,249,000
岩舟地域	6	1,621,000
計	119	32,322,000

### 5 まちなか宅地開発奨励補助制度 9件 2,977,000円

### 6 空き家対策担い手強化・連携モデル事業

空き家の活用を促進するため、低コスト化を図る手法としてD I Yによる空き家のリフォーム体験と、活用の多様化の一例として民泊の提案事業を行った。

- (1) D I Yイベントの開催
  - ・開催日時 11月及び12月の8日間（いずれも土日）
  - ・開催内容 建築士による実技指導のもと市内空き家を使ったリフォーム体験
  - ・参加人数 延べ80人
- (2) 空き家活用民泊セミナーの開催
  - ・開催日時 2月3日（日）
  - ・開催会場 吹上公民館
  - ・参加者数 35人
- (3) D I Y及び民泊パンフレット作成 1,000部

定住促進係

1 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	種類	件数 (件)	金額 (円)
平成28年度	市内住み替え補助金	294	61,505,000
	I J U補助金	34	16,900,000
平成29年度	市内住み替え補助金	280	58,325,000
	I J U補助金	97	49,400,000
平成30年度	市内住み替え補助金	278	58,335,000
	I J U補助金	128	67,400,000
計	-	1,111	311,865,000

2 多世代家族住宅新築等補助制度

年度	件数 (件)	金額 (円)
平成28年度	18	3,600,000
平成29年度	74	14,800,000
平成30年度	108	21,600,000
計	200	40,000,000

3 結婚新生活支援補助制度

年度	件数 (件)	金額 (円)
平成28年度	5	859,000
平成29年度	17	3,799,000
平成30年度	19	5,160,000
計	41	9,818,000

4 通勤者特急券購入費補助制度

年度	件数 (件)	金額 (円)
平成29年度	183	7,509,140
平成30年度	221	19,071,440
計	404	26,580,580

5 通学者定期券等購入費補助制度

119件 2,195,519円

6 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

・空き家バンク事業実績

年度	物件登録件数 (件)	成約件数 (件)	利用登録者数 (人)
平成28年度	88	45	221
平成29年度	103	67	224
平成30年度	125	80	332
計	316	192	777

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

種類	件数 (件)	金額 (円)
リフォーム補助	27	12,677,000
家財処分補助	14	1,157,000
計	41	13,834,000

7 空き家等改善資金利子補給制度

7件 92,714円

8 移住体験施設

(1) 万町移住体験施設「IJUテラス蔵人館」

年度	利用件数 (組)	利用者数 (人)
平成30年度	28	68

(2) 入舟町移住体験施設「蔵の街やどかりの家」

年度	利用件数 (組)	利用者数 (人)
平成28年度	18	42
平成29年度	29	76
平成30年度	32	82
計	79	200

9 移住定住促進ツアー

・委託料 1,409,024円

・応募者数 464人 (第1回～第2回合計)

・第1回 1月19日 定員40人

・第2回 1月26日 定員40人

## 第4節 建築課

### 〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に資するため、建築指導業務、建築審査業務、建築維持業務、建築整備業務を行った。

建築指導業務及び建築審査業務では、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを策定するとともに、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発を行い、耐震診断、補強計画策定、耐震改修工事及び耐震建替工事費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。

そのほか、違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、「栃木東中学校トイレ改修設計業務委託」、「吹上小学校給食共同調理場基本設計・実施設計業務委託」及び「北部健康福祉センター（仮称）新築建築工事」等を行った。

また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

### 建築指導係

#### 1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

耐震診断補助申請（補強計画策定含む）	44件	1,420,000円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	43件	43,200,000円

※ 件数及び金額は、受付ベース

#### 2 道路位置指定

指定件数	4件	指定延長	137.77m
廃止件数	1件	廃止延長	71.21m

#### 3 建設リサイクル法による届出及び通知

10条届出	417件	11条通知	185件
-------	------	-------	------

4 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	21 件	後退面積計	227.71 m <sup>2</sup>
------	------	-------	-----------------------

5 狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	9 件	2,680,000 円
工作物等撤去に係る補助申請	8 件	772,000 円

6 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条 項 の 区 分	件 数
法第 7 条の 6 第 1 項又は法第 18 条第 22 項	1
法第 43 条第 1 項	27
法第 44 条第 1 項	-
法第 47 条	-
法第 48 条第 1 項から第 13 項	-
法第 51 条	-
法第 52 条第 14 項	-
法第 53 条第 4 項、第 5 項	-
法第 53 条の 2 第 1 項	-
法第 55 条第 2 項、第 3 項	-
法第 56 条の 2 第 1 項	-
法第 57 条の 4 第 1 項	-
法第 59 条第 1 項、第 4 項	-
法第 59 条の 2 第 1 項	-
法第 60 条の 2 第 1 項	-
法第 67 条の 2 第 3 項、第 5 項、第 9 項	-
法第 68 条第 1 項から第 3 項、第 5 項	-
法第 68 条の 3 から第 68 条の 7	-
法第 85 条	7
法第 86 条第 1 項から第 4 項	-
合 計	35

7 建築確認申請受付件数及び同手数料

- ・受付状況等 【別表】平成 30 年度建築確認申請受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1 建築確認済証、中間検査合格証及び完了検査済証の交付件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
確認	栃木市	11	1	12	283	1	3	311
	指定確認検査機関	32	6	89	473	8	6	614
	合計	43	7	101	756	9	9	925
計画変更	栃木市	-	-	1	15	-	-	16
	指定確認検査機関	8	1	21	44	-	1	75
	合計	8	1	22	59	-	1	91
中間検査	栃木市	-	-	-	18	-	-	18
	指定確認検査機関	1	-	-	94	-	-	95
	合計	1	-	-	112	-	-	113
完了検査	栃木市	6	1	16	262	4	4	293
	指定確認検査機関	21	4	86	477	9	8	605
	合計	27	5	102	739	13	12	898

2 計画通知（法第18条）件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
計画通知	確認	3	-	1	17	2	-	23
	計画変更	-	-	-	2	-	-	2
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	1	-	2	16	2	-	21

3 住宅金融支援機構審査申請取扱状況

・手数料収入 -円

・取扱状況 (単位：戸)

一戸建住宅	共同住宅	既存住宅購入
-	-	-

4 長期優良住宅建築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	130	認定件数	130
------	-----	------	-----

5 低炭素建築物新築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---



6 バリアフリー法による認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

7 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数 (単位：件)

届出件数	18
------	----

8 省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	55
------	----

9 建築物省エネ法による認定件数 (単位：件)

申請件数	1	認定件数	1
------	---	------	---

10 建築物省エネ適合性判定による認定件数 (単位：件)

申請件数	3	認定件数	3
------	---	------	---

建築維持係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
栃木東中学校トイレ改修設計業務委託	日の出町地内	トイレ改修実施設計 栃木東中学校 1式	5,724,000
衛生センター水処理棟外壁及び屋上防水修繕設計業務委託	城内町2丁目地内	外壁及び屋上防水修繕実施設計 外壁修繕 1式 屋上防水修繕 1式 外壁調査 1式	3,240,000
城内南市営住宅1号棟耐震改修設計業務委託	城内町2丁目地内	耐震改修実施設計 城内南市営住宅1号棟 1式	2,862,000
その他業務委託件数	21件		33,874,400
合 計			24件 45,700,400

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額 (円)
静和小学校トイレ改修工事	岩舟町静和地内	機械設備工事 洋式便器設置 53箇所、天井配管改修、天井仕上改修、 トイレブース改修 1式	94,618,800

本庁舎エスカレーターリニューアル工事	万町地内	昇降機設備工事 制御装置更新 1号機～6号機 6基	78,840,000
栃木市総合運動公園総合体育館給排水設備更新工事	川原田町地内	機械設備工事 建築改修、電気設備改修、機械設備改修 1式	61,981,200
同報系防災行政無線拡張整備工事	栃木市全域	電気設備工事 屋外スピーカー建柱電設工事 33箇所	62,251,200
その他工事件数 38件			673,185,600
合 計			42件 970,876,800

## 2 定期点検業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
市有建築物定期点検業務委託 (藤岡その2)	藤岡町赤麻地内外	点検業務 渡良瀬の里・藤岡保健福祉センター、藤岡文化会館等 10施設 18棟	1,231,200
市有建築物定期点検業務委託 (大平西地区)	大平町富田地内外	点検業務 大平西小学校、大平総合支所等 10施設 16棟	1,004,400
その他定期点検業務委託件数 17件		138施設 263棟	13,510,800
合 計		158施設 297棟	15,746,400

## 3 外壁調査業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
栃木保健福祉センター外1施設外壁調査業務委託	今泉町2丁目地内外	外壁調査業務 栃木保健福祉センター 勤労者総合福祉センター 2施設 2棟	3,186,000
大平図書館外1施設外壁調査業務委託	大平町蔵井地内外	外壁調査業務 大平図書館 岩舟健康福祉センター 2施設 2棟	3,132,000
その他外壁調査業務委託件数 1件		1施設 1棟	1,566,000
合 計		5施設 5棟	7,884,000

建築整備係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
(仮称) 文化芸術館等 整備工事変更設計業務 委託	入舟地内	新築及び改修変更実施設計 策定業務 建築工事 機械設備工事 電気設備工事 外構工事	43,200,000
(仮称) 子育て支援施 設子どもの遊び場新築 工事基本設計及び実施 設計業務委託	祝町地内	基本設計及び実施設計策定 業務 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	25,336,800
栃木市消防本部・栃木 市消防署庁舎整備基本 計画策定業務委託	平柳町1丁目地 内	基本計画策定業務	9,957,600
吹上小学校給食共同調 理場基本設計・実施設 計業務委託	川原田町地内	基本設計及び実施設計策定 業務 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	12,798,000
都賀総合支所複合化整 備基本計画策定業務委 託	都賀町家中地内	基本計画策定業務	8,629,200
その他業務委託件数 19 件			112,496,040
合 計		24 件	212,417,640

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額 (円)
(仮称) 地域交流セン ター整備建築工事	入舟地内	建築工事 既存 RC 造 4 階建て 延床面積 5,623.20m <sup>2</sup> 増築 S 造等 195.77m <sup>2</sup>	754,380,000

(仮称) 地域交流センター整備電気設備工事	入舟地内	電気設備工事 既存 RC 造 4 階建て 延床面積 5,623.20m <sup>2</sup> 増築 S 造等 195.77m <sup>2</sup>	140,761,800
(仮称) 地域交流センター整備機械設備工事	入舟地内	機械設備工事 既存 RC 造 4 階建て 延床面積 5,623.20m <sup>2</sup> 増築 S 造等 195.77m <sup>2</sup>	196,884,000
北部健康福祉センター (仮称) 新築建築工事	西方町本城地内	建築工事 集会所棟 RC 造 2 階建て 延床面積 1,659.76m <sup>2</sup> 外 4 棟	1,009,800,000
北部健康福祉センター (仮称) 新築電気設備工事	西方町本城地内	電気設備工事 集会所棟 RC 造 2 階建て 延床面積 1,659.76m <sup>2</sup> 外 4 棟	186,732,000
北部健康福祉センター (仮称) 新築機械設備工事	西方町本城地内	機械設備工事 集会所棟 RC 造 2 階建て 延床面積 1,659.76m <sup>2</sup> 外 4 棟	394,200,000
山車会館広場拡張整備工事	万町地内	建築工事 休憩所 木造平屋建て 延床面積 63.76m <sup>2</sup> 外 5 棟  電気設備工事 機械設備工事 外構工事	46,893,600
赤麻小学校屋内運動場 大規模改修建築工事	藤岡町赤麻地内	改修工事 屋内運動場 S 造平屋建て 延床面積 612.54m <sup>2</sup>	100,666,800
その他工事件数 15 件			855,776,880
合 計			23 件 3,686,095,080

【別表】平成30年度建築確認申請受付件数及び同手数料

	確認申請																中間検査		完了検査		許可認定 (内 42-1-5)		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額									件数	金額
4月	1	66,000	0	0	1	94,000	16	308,000	0	0	1	13,000	2	24,000	21	505,000	2	42,000	24	951,000	4	132,000	18	3,600	69	1,633,600
																					0	0				
5月	1	23,000	1	23,000	2	60,000	28	610,000	0	0	0	0	1	9,000	33	725,000	1	21,000	24	600,000	1	50,000	7	1,400	66	1,397,400
																					1	50,000				
6月	0	0	0	0	2	117,000	20	386,000	0	0	0	0	2	18,000	24	521,000	1	21,000	24	695,000	1	33,000	8	1,600	58	1,271,600
																					0	0				
7月	0	0	0	0	0	0	25	577,000	0	0	0	0	3	27,000	28	604,000	4	74,000	23	832,000	6	215,000	9	1,800	70	1,726,800
																					1	50,000				
8月	0	0	0	0	0	0	22	446,000	0	0	1	13,000	0	0	23	459,000	2	42,000	13	285,000	1	33,000	11	2,200	50	821,200
																					0	0				
9月	1	190,000	0	0	1	37,000	27	525,000	0	0	0	0	1	9,000	30	761,000	1	21,000	30	852,000	5	165,000	7	1,400	73	1,800,400
																					0	0				
10月	0	0	0	0	3	146,000	27	551,000	0	0	0	0	3	39,000	33	736,000	1	21,000	23	536,000	3	87,000	13	2,600	73	1,382,600
																					0	0				
11月	0	0	0	0	0	0	26	564,000	1	7,000	0	0	2	24,000	29	595,000	2	42,000	23	740,000	1	15,000	13	2,600	68	1,394,600
																					0	0				
12月	3	236,000	0	0	2	227,000	23	443,000	0	0	0	0	2	18,000	30	924,000	0	0	24	533,000	4	143,000	4	800	62	1,600,800
																					1	50,000				
1月	1	37,000	0	0	0	0	21	397,000	0	0	0	0	0	0	22	434,000	0	0	21	513,000	2	66,000	7	1,400	52	1,014,400
																					0	0				
2月	2	227,000	0	0	2	46,000	18	328,000	0	0	0	0	0	0	22	601,000	0	0	30	693,000	1	33,000	9	1,800	62	1,328,800
																					0	0				
3月	0	0	0	0	2	256,000	27	511,000	0	0	1	13,000	0	0	30	780,000	4	79,000	32	864,000	5	255,000	23	4,600	94	1,982,600
																					2	75,000				
計	9	779,000	1	23,000	15	983,000	280	5,646,000	1	7,000	3	39,000	16	168,000	325	7,645,000	18	363,000	291	8,094,000	34	1,227,000	129	25,800	797	17,354,800
																					5	225,000				

## 第 10 章 会計課

### 〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正性の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

また、市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期預金、譲渡性預金及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

さらに、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関4行に対する立入検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は107,221,546,533円、払高は102,556,801,333円となっている。

### 審査係

#### 1 月別支払状況

区 分	件数(件)	金額(円)
平成30年 4月	1,035	5,761,910,648
5月	5,974	5,690,706,812
6月	6,312	8,547,933,616
7月	6,229	6,302,881,185
8月	6,929	6,761,019,198
9月	5,382	9,575,037,979
10月	7,576	7,697,733,687
11月	6,199	6,204,067,143
12月	6,654	8,270,487,479
平成31年 1月	7,361	10,048,755,343
2月	6,742	7,459,510,066
3月	7,576	14,469,133,304
4月	7,490	4,441,428,338

令和元年 5月	1,553	1,326,196,535
合 計	83,012	102,556,801,333

## 2 資金運用状況

- ・ 預金等の種類 大口定期預金・譲渡性預金（NCD）・普通預金
- ・ 運用回数 116回
- ・ 運用資金累計（延べ）額 16,080,816,762円（普通預金分を除く）
- ・ 運用収益（利子）額 2,087,934円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳 計 現 金	一般会計	3	450,000,000	66,456
	国民健康保険特別会計	2	-	9,046
	後期高齢者医療特別会計	2	-	1,131
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	2	-	12,913
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	2	-	22
	千塚町上川原産業団地特別会計	2	-	1,650
	寺尾財産区特別会計	2	-	212
	小 計	15	450,000,000	91,430
運 用 基 金	保護費即時払基金	-	-	-
	奨学基金	2	-	260
	土地開発基金	3	110,415,591	33,126
	印紙等購買基金	2	-	28
	小 計	7	110,415,591	33,414
積 立 基 金	財政調整基金	5	10,800,000,000	650,628
	減債基金	3	1,000,000,000	52,401
	大澤基金	4	990,156,769	404,686
	庁舎建設基金	4	775,511,147	246,046
	土地総合調整基金	3	135,355,222	34,633
	地域福祉基金	5	479,222,824	175,709
	栃木駅周辺地区景観形成基金	1	-	2
	大宮南小学校教育振興基金	2	-	6
	スポーツ振興基金	2	-	138
	ふるさと文化振興基金	3	45,000,000	17,745
	図書館振興基金	2	-	103
	保険財政調整基金	3	303,633,267	26,886
	介護給付費準備基金	5	354,723,817	111,180
	小野寺地区市有林管理基金	3	1,420,435	138
	寺尾財産区運営基金	2	162,520,696	81,400
	市民協働まちづくりファンド	3	10,303,329	926
墓園管理基金	3	148,715,566	59,716	

皆川地区振興基金	3	23,139,200	11,612
再生可能エネルギー普及促進基金	3	11,185,072	1,000
同和対策住宅新築資金等借入償還基金	3	57,567,868	17,649
ふるさと応援基金	3	34,825,521	3,107
義務教育施設整備基金	2	-	849
ふるさと整備事業基金	3	81,695,508	41,135
地域医療対策基金	3	22,115,315	1,981
中山間地域農村環境保全基金	3	6,833,811	3,461
西方さくら基金	3	3,539,186	1,781
創業支援中村由美子基金	3	24,216,401	2,202
マスコットキャラクター応援基金	3	3,725,617	338
新斎場整備基金	1	-	3
消防基金	3	994,600	88
篤志奨学基金	2	-	12
子ども未来基金	-	-	-
小平浪平顕彰基金	-	-	-
小計	91	15,476,401,171	1,947,561
歳入歳出外現金	3	44,000,000	15,529
合計	116	16,080,816,762	2,087,934

※ 運用資金累計(延べ)額は普通預金分の記載を省略

## 出納係

### 1 会計

#### (1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		63,544,149,486	60,507,217,298	3,036,932,188
特別会計	国民健康保険	19,515,749,683	18,821,193,320	694,556,363
	後期高齢者医療	1,892,801,667	1,883,560,408	9,241,259
	介護保険(保険事業勘定)	14,813,835,594	14,555,635,138	258,200,456
	介護保険(介護サービス事業勘定)	69,924,214	65,046,573	4,877,641
	千塚町上川原産業団地	503,368,263	503,368,263	0
	寺尾財産区	26,387,568	19,777,907	6,609,661
運用基金	保護費即時払基金	415,885	274,537	141,348
	奨学基金	52,600,843	26,760,000	25,840,843
	土地開発基金	110,585,166	-	110,585,166



金	印紙等購買基金	47,804,880	45,349,500	2,455,380
	一時借入金	-	-	-
	歳入歳出外現金	6,643,923,284	6,128,618,389	515,304,895
	合計	107,221,546,533	102,556,801,333	4,664,745,200

(2) 会計別歳入歳出

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	21,512,955,000	23,810,770,564	22,359,531,318	145,696,125	1,305,543,121
2 地方譲与税	640,301,000	602,265,000	602,265,000	-	-
3 利子割交付金	15,300,000	31,579,000	31,579,000	-	-
4 配当割交付金	55,400,000	67,173,000	67,173,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	193,200,000	60,604,000	60,604,000	-	-
6 地方消費税交付金	2,977,600,000	3,041,227,000	3,041,227,000	-	-
7 ゴルフ場利用税交付金	358,700,000	347,364,465	347,364,465	-	-
8 自動車取得税交付金	200,000,000	216,466,000	216,466,000	-	-
9 地方特例交付金	132,172,000	132,172,000	132,172,000	-	-
10 地方交付税	9,246,578,000	9,507,347,000	9,507,347,000	-	-
11 交通安全対策特別交付金	19,200,000	16,904,000	16,904,000	-	-
12 分担金及び負担金	431,466,000	437,638,887	427,879,687	866,300	8,892,900
13 使用料及び手数料	819,771,000	865,744,619	795,638,787	4,312,260	65,793,572
14 国庫支出金	8,706,586,000	8,024,682,180	8,024,682,180	-	-
15 県支出金	4,574,187,000	4,164,038,981	4,164,038,981	-	-
16 財産収入	412,310,000	439,724,568	439,724,568	-	-
17 寄附金	164,671,000	154,959,227	154,959,227	-	-
18 繰入金	1,585,756,000	1,576,810,145	1,576,810,145	-	-
19 繰越金	2,919,463,000	2,919,463,186	2,919,463,186	-	-
20 諸収入	4,229,750,000	4,580,683,276	4,262,619,942	1,296,416	316,766,918
21 市債	6,464,500,000	4,395,700,000	4,395,700,000	-	-
合計	65,659,866,000	65,393,317,098	63,544,149,486	152,171,101	1,696,996,511

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	400,547,000	383,992,063	-	16,554,937
2 総務費	7,709,569,000	7,402,023,182	2,728,000	304,817,818

3 民生費	24,372,231,000	22,198,310,750	1,162,279,000	1,011,641,250
4 衛生費	4,197,485,000	4,040,279,096	4,514,000	152,691,904
5 労働費	75,057,000	67,706,443	-	7,350,557
6 農林水産業費	1,406,587,000	1,240,998,244	43,012,000	122,576,756
7 商工費	3,539,568,000	3,517,546,625	-	22,021,375
8 土木費	8,428,549,000	7,166,555,105	1,092,584,000	169,409,895
9 消防費	2,300,213,000	2,248,631,383	-	51,581,617
10 教育費	6,819,067,000	5,900,760,262	612,065,920	306,240,818
11 災害復旧費	4,000	-	-	4,000
12 公債費	6,386,635,000	6,340,414,145	-	46,220,855
13 予備費	24,354,000	-	-	24,354,000
合 計	65,659,866,000	60,507,217,298	2,917,182,920	2,235,465,782

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	4,407,623,000	6,467,708,058	4,411,846,934	145,424,252	1,910,436,872
2 一部負担金	4,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	2,701,000	2,422,530	2,422,530	-	-
4 国庫支出金	564,000	1,039,000	1,039,000	-	-
5 療養給付費等交付金	1,000	-	-	-	-
6 県支出金	12,152,024,000	12,627,070,521	12,627,070,521	-	-
7 財産収入	45,000	26,886	26,886	-	-
8 繰入金	1,458,714,000	1,458,712,834	1,458,712,834	-	-
9 繰越金	975,838,000	975,838,555	975,838,555	-	-
10 諸収入	26,464,000	42,608,240	38,792,423	-	3,815,817
11 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	19,023,979,000	21,575,426,624	19,515,749,683	145,424,252	1,914,252,689

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	222,709,000	203,826,827	-	18,882,173
2 保険給付費	12,542,895,000	12,422,343,825	-	120,551,175
3 国民健康保険事業費納付金	4,844,821,000	4,844,817,020	-	3,980
4 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
5 保健事業費	134,888,000	102,703,214	-	32,184,786

6 積立金	975,838,000	975,826,886	-	11,114
7 公債費	166,000	-	-	166,000
8 諸支出金	272,661,000	271,675,548	-	985,452
9 予備費	30,000,000	-	-	30,000,000
合 計	19,023,979,000	18,821,193,320	-	202,785,680

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,365,112,000	1,373,736,190	1,361,917,030	1,953,300	9,865,860
2 使用料及び手数料	241,000	207,500	207,500	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	475,769,000	475,768,520	475,768,520	-	-
5 繰越金	8,354,000	8,354,128	8,354,128	-	-
6 諸収入	50,709,000	45,150,489	45,150,489	-	-
7 県支出金	1,404,000	1,404,000	1,404,000	-	-
合 計	1,901,590,000	1,904,620,827	1,892,801,667	1,953,300	9,865,860

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	76,409,000	69,395,555	-	7,013,445
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,756,050,000	1,753,046,550	-	3,003,450
3 後期高齢者健診事業費	57,077,000	52,123,503	-	4,953,497
4 諸支出金	11,054,000	8,994,800	-	2,059,200
5 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合 計	1,901,590,000	1,883,560,408	-	18,029,592

エ 介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	3,176,970,000	3,321,426,539	3,264,502,792	14,265,042	42,658,705
2 分担金及び負担金	1,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	450,000	461,360	461,360	-	-
4 国庫支出金	3,317,824,000	3,133,355,472	3,133,355,472	-	-
5 支払基金交付金	3,714,249,000	3,597,203,794	3,597,203,794	-	-
6 県支出金	1,999,153,000	1,945,551,630	1,945,551,630	-	-
7 財産収入	520,000	111,180	111,180	-	-

8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,253,696,000	2,253,692,000	2,253,692,000	-	-
10 繰越金	595,147,000	595,147,854	595,147,854	-	-
11 諸収入	24,925,000	24,191,212	23,809,512	-	381,700
12 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	15,082,937,000	14,871,141,041	14,813,835,594	14,265,042	43,040,405

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	463,376,000	444,846,397	-	18,529,603
2 保険給付費	13,350,717,000	12,914,231,631	-	436,485,369
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	125,333,000	124,718,180	-	614,820
5 地域支援事業費	690,586,000	620,182,824	-	70,403,176
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	451,922,000	451,656,106	-	265,894
8 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合 計	15,082,937,000	14,555,635,138	-	527,301,862

オ 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	58,057,000	61,354,957	61,354,957	-	-
2 繰入金	5,081,000	5,081,000	5,081,000	-	-
3 繰越金	3,488,000	3,488,235	3,488,235	-	-
4 諸収入	4,000	22	22	-	-
合 計	66,630,000	69,924,214	69,924,214	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	64,212,000	62,628,573	-	1,583,427
2 諸支出金	2,418,000	2,418,000	-	-
合 計	66,630,000	65,046,573	-	1,583,427

カ 千塚町上川原産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 使用料及び手数料	89,000	54,015	54,015	-	-
2 財産収入	496,808,000	496,808,232	496,808,232	-	-

3 繰入金	-	-	-	-	-
4 繰越金	6,504,000	6,504,366	6,504,366	-	-
5 諸収入	2,000	1,650	1,650	-	-
合 計	503,403,000	503,368,263	503,368,263	-	-

・歳出 (単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	21,747,000	21,723,740	-	23,260
2 諸支出金	481,656,000	481,644,523	-	11,477
合 計	503,403,000	503,368,263	-	34,737

キ 寺尾財産区特別会計

・歳入 (単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	25,598,000	25,256,949	25,256,949	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	998,000	1,130,407	1,130,407	-	-
5 諸収入	2,000	212	212	-	-
合 計	26,600,000	26,387,568	26,387,568	-	-

・歳出 (単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,295,000	1,234,805	-	60,195
2 総務費	24,952,000	18,543,102	-	6,408,898
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	26,600,000	19,777,907	-	6,822,093

(3) 口座による自動払込状況

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	929	9,290
固定資産税・都市計画税	7,405	74,050
軽自動車税	1,630	16,300
国民健康保険税	4,476	44,760
介護保険料	402	4,020
後期高齢者医療保険料	1,321	13,210
市営住宅使用料	518	5,180
保育料	1,429	14,290

学童保育料	1,153	11,530
奨学資金貸付金	142	1,420
配食サービス事業自己負担金	813	8,130
聖地公園管理手数料	134	1,340
幼稚園保育料	28	280
軽度生活援助員派遣負担金	58	580
合 計	20,438	204,380

※手数料は、1件につき10円(税込)

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件 数(件)		金 額(円)	
			割合(%)		割合(%)
指定金融機関	足利銀行	734,779	79.23	95,511,328,178	87.43
収納代理 金融機関	みずほ銀行	22,661	2.44	4,290,541,540	3.93
	三井住友銀行	9,646	1.04	1,671,911,769	1.53
	群馬銀行	12,092	1.31	943,857,233	0.86
	常陽銀行	3,944	0.43	182,583,461	0.17
	栃木銀行	38,541	4.16	1,897,925,730	1.74
	栃木信用金庫	45,662	4.92	2,161,564,905	1.98
	足利小山信用金庫	2,753	0.3	108,837,625	0.1
	佐野信用金庫	2,986	0.32	97,547,998	0.09
	鹿沼相互信用金庫	4,916	0.53	187,118,694	0.17
	下野農業協同組合	42,213	4.55	1,951,941,762	1.79
	上都賀農業協同組合	5,926	0.64	193,950,293	0.18
	中央労働金庫	1,241	0.13	37,086,396	0.03
		計	192,581	20.77	13,724,867,406
合 計		927,360	100.00	109,236,195,584	100.00

(5) 有価証券取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計		
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
前年度末保管分	2	1,129,600	2	400,000	-	-	4	1,529,600	
本年度保管分	1	315,100	-	-	-	-	1	315,100	
計	3	1,444,700	2	400,000	-	-	5	1,844,700	
処 理	取立て(納入)	2	1,129,600	2	400,000	-	-	4	1,529,600
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-	-

不渡り	-	-	-	-	-	-	-	-
計	2	1,129,600	2	400,000	-	-	4	1,529,600
本年度末保管分	1	315,100	-	-	-	-	1	315,100

## 2 主な消耗品交付状況（本庁舎）

品名	数量	品名	数量	品名	数量
鉛筆	238本	シャープペン	87本	シャープペン芯	110個
ボールペン	402本	マジック	338本	蛍光ペン	799本
蛍光ペン替	215個	消しゴム	277個	修正液	14個
修正テープ	144個	修正テープ替	265個	付箋紙	1,815個
液状のり	468本	ホッチキス針	1,554個	インデックス	916袋
ホワイトボードマーカー	129本	ダブルクリップ	313箱	厚紙（A3）	25枚
両面テープ	368本	セロテープ	363本	ガムテープ	202本
ビニールひも	106個	決裁カバー	177冊	書類封筒	42,200枚
広告入書類封筒	20,000枚	封筒 中	95,850枚	広告入封筒 中	60,000枚
封筒 小	13,900枚	ゴミ袋	949袋	石けん	82個
台所用洗剤	61本	台所用漂白剤	46本	スポンジ	206個

## 3 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。

実施日	金融機関
2月7日（木）	指定金融機関 ㈱足利銀行栃木支店
2月15日（金）	収納代理金融機関 ㈱三井住友銀行小山支店
	収納代理金融機関 足利小山信用金庫栃木卸センター支店
2月18日（月）	収納代理金融機関 ㈱みずほ銀行栃木支店
	収納代理金融機関 ㈱群馬銀行栃木支店

## 第 1 1 章 議会事務局

### 第 1 節 議事課

#### 〔総括概要〕

本年度は、4月の任期満了に伴う市議会議員一般選挙が4月22日に行われ、新たな議員構成による4年間の議会活動がスタートした。

市民の直接選挙により選ばれた議員で構成する議会は、同じく選挙で選ばれた市長と互いに健全な緊張関係を保ちながら、市民の負託に応えられる責任ある議会の確立に向け積極的に議会運営を行った。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって、市内8か所で開催し、昨年度より97人多い延べ295人という多くの市民に参加していただいた。また、車座でのフリートークにおいて市民と活発な意見交換を行い、それらの意見を整理し、「市長への7つの提言」を行った。更に、子育て世代との意見交換会を実施したほか、4つの常任委員会でも、それぞれがテーマを設定し、関係団体との意見交換会を実施した。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、予算・決算議案の分割付託の解消によるスムーズな審査、少数会派等への審査機会の拡大等を目指し、予算・決算を専門的に審査する体制づくりについて検討し、その結果として、新たに「栃木市議会予算特別委員会」を設置し、平成31年度当初予算の審査を行った。また、政務活動費の適正な運用と透明性の確保を図り、交付を受けた会派又は議員が市民に対し説明責任を果たせるよう使途基準の見直しを行った。

議会運営委員会では、議会運営を円滑かつ効率的に進めるために、審議する議案や請願・陳情などの提出状況をあらかじめ把握するなど、議会運営全般にわたる事項について審議した。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、付託された各案件について専門的な審査を行った。

調査研究活動については、全員協議会及び議員研究会における市の主要施策等の調査研究、各委員会の先進都市視察や議員研修会開催など積極的に活動した。更に、政務活動費を活用し、会派等による自主的な行政視察の実施や研修会への参加など、各議員が積極的に自己研鑽に努め、議会活動の充実を図った。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「市議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折り込み、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。



議会総務係

議事調査係

1 議会

(1) 議員 平成30年4月25日～

・定数 30人（現員数29人）

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1	森戸 雅孝	2	小平 啓佑	3	浅野 貴之	4	川上 均
5	大浦 兼政	6	古沢ちい子	7	大谷 好一	8	坂東 一敏
9	青木 一男	10	茂呂 健市	11	内海 成和	12	小久保かおる
13	針谷 育造	14	氏家 晃	15	入野登志子	16	千葉 正弘
17	白石 幹男	18	永田 武志	19	福富 善明	20	広瀬 義明
21	関口孫一郎	22	針谷 正夫	23	大阿久岩人	24	平池 紘士
25	松本 喜一	26	小堀 良江	27	梅澤 米満	28	福田 裕司
29	中島 克訓	30	天谷 浩明				

（議席番号24 平池紘士議員 平成30年12月19日辞職）

(2) 正副議長

区分	氏名	任期
議長	大阿久岩人	平成30年5月17日～
副議長	小堀 良江	平成30年5月17日～

(3) 常任委員会（平成30年5月17日～）

委員会名	委員長	副委員長	委員		
総務	福田 裕司	福富 善明	入野登志子 針谷 正夫	永田 武志 大阿久岩人	関口孫一郎 天谷 浩明
民生	古沢ちい子	大浦 兼政	浅野 貴之 白石 幹男	内海 成和 松本 喜一	針谷 育造 梅澤 米満
産業教育	坂東 一敏	小平 啓佑	川上 均 小堀 良江	茂呂 健市 (平池 紘士)	広瀬 義明
建設	青木 一男	森戸 雅孝	大谷 好一 千葉 正弘	小久保かおる 中島 克訓	氏家 晃

（産業教育 平池紘士議員 ～平成30年12月19日委員長）

（産業教育 坂東一敏議員 平成31年3月13日委員長就任）

(4) 議会運営委員会（平成30年5月17日～）

委員長	副委員長	委員		
関口孫一郎	小久保かおる	森戸 雅孝 青木 一男 (平池 紘士)	川上 均 千葉 正弘	大谷 好一 針谷 正夫

（平池紘士議員 ～平成30年12月19日 森戸雅孝議員 平成30年12月19日～）

## (5) 議会広報委員会（平成30年5月17日～）

委員長	副委員長	委員		
福 富 善 明	浅 野 貴 之	小 平 啓 佑 古 沢 ち い 子 梅 澤 米 満	川 上 均 内 海 成 和	大 浦 兼 政 関 口 孫 一 郎

(福富善明議員 平成30年6月1日委員長就任)

(浅野貴之議員 平成30年6月1日副委員長就任)

## 2 会議

## (1) 会期及び本会議日数 (単位：日)

区 分	平成30年 第2回 臨時会 (5月)	平成30年 第3回 定例会 (6月)	平成30年 第4回 定例会 (9月)	平成30年 第5回 定例会 (12月)	平成31年 第1回 定例会 (3月)	合計
会 期	1	20	27	20	33	101
本会議開催日数	1	6	6	6	6	25
常任委員会 開催延べ日数	4	4	9	4	4	25
議会運営委員会 開催日数	1	3	2	2	3	11

## (2) 議会付議事件件数 (単位：件)

区 分		平成30年 第2回 臨時会 (5月)	平成30年 第3回 定例会 (6月)	平成30年 第4回 定例会 (9月)	平成30年 第5回 定例会 (12月)	平成31年 第1回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条 例	4	7	7	10	16	44
	予算決算	-	2	13	6	14	35
	人 事	6	3	6	4	8	27
	報 告	2	7	9	-	1	19
	そ の 他	-	2	7	16	7	32
議員提出	条例規則	-	-	-	-	-	-
	意見書	-	1	-	-	-	1
	決 議	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-	-	-
議会人事等		15	-	-	1	-	16
請願・陳情		-	1	1	2	1	5
計		27	23	43	39	47	179

## (3) 議案等処理状況

## ア 平成30年第2回臨時会

・開会 5月17日

・閉会 5月17日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
	議長の選挙		5月17日	(5月17日)	大阿久岩人 当選
	副議長の選挙		5月17日	(5月17日)	小堀良江 当選
	議席の指定について		5月17日	(5月17日)	前述1(1)の とおり指定
	常任委員の選任について		5月17日	(5月17日)	前述1(3)の とおり選任
	総務常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	総務常任 委員会委 員長	5月17日	5月17日	可 決
	民生常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	民生常任 委員会委 員長	5月17日	5月17日	可 決
	産業教育常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	産業教育 常任委員 会委員長	5月17日	5月17日	可 決
	建設常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	建設常任 委員会委 員長	5月17日	5月17日	可 決
	議会運営委員の選任について		5月17日	5月17日	前述1(4)の とおり選任
	議会運営委員会の閉会中の継続調査の申し出について	議会運営 委員会委 員長	5月17日	5月17日	可 決
	栃木市選挙管理委員の選挙		5月17日	(5月17日)	松本 俊 田中 徹 田中 洋子 大阿久功子 当選
	栃木市選挙管理委員補充委員の選挙		5月17日	(5月17日)	中田 芳宏 荒川 君江 海老沼かづ枝 清藤 良人 当選
	栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙		5月17日	(5月17日)	大川 秀子 大阿久岩人 当選

	佐野地区衛生施設組合議会議員の選挙		5月17日	(5月17日)	浅野貴之 茂呂健市 福富善明 梅澤米満 当選
	宇都宮西中核工業団地事務組合議会議員の選挙		5月17日	(5月17日)	氏家晃 針谷正夫 大阿久岩人 中島克訓 当選
報告 第5号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定)	市長	5月17日	(5月17日)	報告
報告 第6号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定)	市長	5月17日	(5月17日)	報告
議案 第57号	市長の専決処分事項の承認について(栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月17日	5月17日	承認
議案 第58号	市長の専決処分事項の承認について(栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月17日	5月17日	承認
議案 第59号	市長の専決処分事項の承認について(栃木市税条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月17日	5月17日	承認
議案 第60号	市長の専決処分事項の承認について(栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月17日	5月17日	承認
議案 第61号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (後藤正人)
議案 第62号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (渋川孝夫)
議案 第63号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (佐山隆)
議案 第64号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (高岩初枝)
議案 第65号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (藤沼康雄)
議案 第66号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (茂呂健市)

イ 平成30年第3回定例会

・開会 6月 8日

・閉会 6月27日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 7 号	平成 29 年度栃木市一般会計継続費 繰越計算書	市 長	6 月 8 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 8 号	平成 29 年度栃木市一般会計繰越明 許費繰越計算書	市 長	6 月 8 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 9 号	平成 29 年度栃木市下水道特別会計 繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 8 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 10 号	放棄した債権の報告について	市 長	6 月 8 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 11 号	栃木市土地開発公社の平成 30 事業 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 8 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 12 号	一般財団法人栃木市農業公社の平 成 30 年度事業計画書の提出につ いて	市 長	6 月 8 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 13 号	株式会社観光農園いわふねの平成 30 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 8 日	(6 月 15 日)	報 告
議 案 第 67 号	平成 30 年度栃木市一般会計補正予算(第 1 号)	市 長	6 月 8 日	6 月 27 日	原案可決
議 案 第 68 号	平成 30 年度栃木市介護保険特別会 計(保険事業勘定)補正予算(第 1 号)	市 長	6 月 8 日	6 月 27 日	原案可決
議 案 第 69 号	栃木市長の給与の特例に関する条 例の制定について	市 長	6 月 8 日	6 月 27 日	原案可決
議 案 第 70 号	栃木市税条例等の一部を改正する 条例の制定について	市 長	6 月 8 日	6 月 27 日	原案可決
議 案 第 71 号	栃木市都市計画税条例の一部を改 正する条例の制定について	市 長	6 月 8 日	6 月 27 日	原案可決
議 案 第 72 号	栃木市放課後児童健全育成事業の設 備及び運営に関する基準を定める条 例の一部を改正する条例の制定につ いて	市 長	6 月 8 日	6 月 27 日	原案可決
議 案 第 73 号	栃木市特定教育・保育施設及び特定 地域型保育事業の運営に関する基 準を定める条例の一部を改正する 条例の制定について	市 長	6 月 8 日	6 月 27 日	原案可決

議案第74号	栃木市観光情報物産館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月8日	6月27日	原案可決
議案第75号	栃木市風致地区条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月8日	6月27日	原案可決
議案第76号	財産の取得について	市長	6月8日	6月27日	原案可決
議案第77号	財産の処分について	市長	6月8日	6月27日	原案可決
議案第78号	教育長の任命につき同意を求めることについて	市長	6月8日	6月8日	同意 (青木千津子)
陳情第1号	東海第二原発の稼働延長を認めない意見書の提出を求める陳情	原発いらない栃木の会代表 大木一俊	6月15日	6月27日	不採択
意見書案第1号	地方創生及び国土強靱化に向けた首都圏外周環状線の連結強化のための整備促進を求める意見書	議員	6月27日	6月27日	原案可決
議案第79号	副市長の選任につき同意を求めることについて	市長	6月27日	6月27日	同意 (南斉好伸)
議案第80号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	市長	6月27日	6月27日	同意 (南斉好伸)

ウ 平成30年第3回定例会

- ・開会 8月31日
- ・閉会 9月26日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第14号	平成29年度栃木市継続費精算報告書	市長	8月31日	(9月7日)	報告
報告第15号	平成29年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市長	8月31日	(9月7日)	報告
報告第16号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定について)	市長	8月31日	(9月7日)	報告
報告第17号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定について)	市長	8月31日	(9月7日)	報告
報告第18号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定について)	市長	8月31日	(9月7日)	報告

報告 第 19 号	栃木市土地開発公社の平成 30 事業年度変更事業計画書の提出について	市長	8 月 31 日	(9 月 7 日)	報告
報告 第 20 号	栃木市土地開発公社の平成 29 事業年度事業報告書の提出について	市長	8 月 31 日	(9 月 7 日)	報告
報告 第 21 号	一般財団法人栃木市農業公社の平成 29 年度事業状況報告書の提出について	市長	8 月 31 日	(9 月 7 日)	報告
報告 第 22 号	株式会社観光農園いわふねの平成 29 年度経営状況説明書の提出について	市長	8 月 31 日	(9 月 7 日)	報告
議案 第 81 号	平成 30 年度栃木市一般会計補正予算(第 2 号)(修正案)	産業教育 常任委員 会委員長	9 月 26 日	9 月 26 日	修正案 可決
	平成 30 年度栃木市一般会計補正予算(第 2 号)(修正部分を除く原案)	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	修正部分 を除く 原案可決
議案 第 82 号	平成 30 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 83 号	平成 30 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算(第 1 号)	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 84 号	平成 30 年度栃木市下水道事業会計補正予算(第 1 号)	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 85 号	栃木市旧寺尾南小学校利用事業者審査委員会条例の制定について	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 86 号	栃木市子ども未来基金条例の制定について	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 87 号	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 88 号	栃木市認定西方なかよしこども園条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 89 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 90 号	栃木市奨学金貸付条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 91 号	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例を廃止する条例の制定について	市長	8 月 31 日	9 月 26 日	原案可決

議案第 92 号	工事請負契約の締結について	市長	8月31日	9月26日	原案可決
議案第 93 号	工事請負契約の締結について	市長	8月31日	9月26日	原案可決
議案第 94 号	工事請負契約の締結について	市長	8月31日	9月26日	原案可決
議案第 95 号	財産の取得について	市長	8月31日	9月26日	原案可決
議案第 96 号	財産の処分について	市長	8月31日	9月26日	原案可決
議案第 97 号	財産の処分について	市長	8月31日	9月26日	原案可決
議案第 98 号	平成 29 年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月31日	9月26日	原案可決
議案第 99 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月31日	8月31日	同意 (佐山和江)
議案第 100 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月31日	8月31日	同意 (鮎田 博)
議案第 101 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月31日	8月31日	同意 (菊地由起)
議案第 102 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月31日	8月31日	同意 (熊倉陽子)
議案第 103 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月31日	8月31日	同意 (大阿久功子)
議案第 104 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月31日	8月31日	同意 (臼井春江)
認定第 2 号	平成 29 年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月31日	9月26日	認定
認定第 3 号	平成 29 年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月31日	9月26日	認定
認定第 4 号	平成 29 年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月31日	9月26日	認定
認定第 5 号	平成 29 年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月31日	9月26日	認定



認 定 第 6 号	平成 29 年度栃木市介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定) 歳入歳出決 算の認定について	市 長	8 月 31 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 7 号	平成 29 年度栃木市下水道特別会計歳 入歳出決算の認定について	市 長	8 月 31 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 8 号	平成 29 年度栃木市農業集落排水特別 会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 31 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 9 号	平成 29 年度栃木市千塚町上川原産業 団地特別会計歳入歳出決算の認定に ついて	市 長	8 月 31 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 10 号	平成 29 年度栃木市水道事業会計決算 の認定について	市 長	8 月 31 日	9 月 26 日	認 定
陳 情 第 2 号	栃木市斎場整備の見直しを求める陳 情書	西方地域 住民有志 代 表 和賀井政雄 (外 1,348 人)	9 月 7 日	9 月 26 日	不 採 択

エ 平成 30 年第 4 回定例会

・開会 11 月 30 日

・閉会 12 月 19 日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
議 案 第 105 号	平成 30 年度栃木市一般会計補正予算(第 3 号)	市 長	11 月 30 日	12 月 19 日	原案可決
議 案 第 106 号	平成 30 年度栃木市国民健康保険特別 会計補正予算(第 1 号)	市 長	11 月 30 日	12 月 19 日	原案可決
議 案 第 107 号	平成 30 年度栃木市介護保険特別会 計(保険事業勘定)補正予算(第 2 号)	市 長	11 月 30 日	12 月 19 日	原案可決
議 案 第 108 号	平成 30 年度栃木市千塚町上川原産 業団地特別会計補正予算(第 2 号)	市 長	11 月 30 日	12 月 19 日	原案可決
議 案 第 109 号	平成 30 年度栃木市下水道事業会計 補正予算(第 2 号)	市 長	11 月 30 日	12 月 19 日	原案可決
議 案 第 110 号	栃木市小平浪平顕彰基金条例の制定 について	市 長	11 月 30 日	12 月 19 日	原案可決
議 案 第 111 号	栃木市職員の自己啓発等休業に関 する条例の一部を改正する条例の 制定について	市 長	11 月 30 日	12 月 19 日	原案可決

議案第 112 号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 113 号	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 114 号	栃木市地域福祉センター条例及び栃木市地域活動支援センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 115 号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 116 号	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 117 号	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 118 号	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 119 号	栃木市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例及び栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 120 号	市道路線の認定について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 121 号	市道路線の変更について	市長	11月30日	12月19日	原案可決
議案第 122 号	財産の処分について	市長	11月30日	12月19日	原案可決

議案 第 123 号	指定管理者の指定について（栃木市 藤岡地域活動支援センター）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 124 号	指定管理者の指定について（栃木市 都賀地域活動支援センター）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 125 号	指定管理者の指定について（栃木市 老人福祉センター長寿園）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 126 号	指定管理者の指定について（栃木市 老人福祉センター泉寿園）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 127 号	指定管理者の指定について（栃木市 老人福祉センター福寿園）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 128 号	指定管理者の指定について（栃木市 いまいずみ児童館）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 129 号	指定管理者の指定について（栃木市 そのべ児童館）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 130 号	指定管理者の指定について（栃木市 観光情報物産館）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 131 号	指定管理者の指定について（道の駅 にしかた）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 132 号	指定管理者の指定について（栃木市 営住宅及び栃木市特定公共賃貸住 宅）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 133 号	指定管理者の指定について（栃木市 栃木第六地区コミュニティセンタ ー）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 134 号	指定管理者の指定について（栃木市 図書館）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 135 号	指定管理者の指定について（栃木市 文化会館）	市 長	11月30日	12月19日	原案可決
議案 第 136 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	11月30日	11月30日	同 意 (中田美千子)
議案 第 137 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	11月30日	11月30日	同 意 (大竹教子)
議案 第 138 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	11月30日	11月30日	同 意 (高際はま子)
議案 第 139 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	11月30日	11月30日	同 意 (村上賢司)

議案 第 140 号	平成 30 年度栃木市一般会計補正予算（第 4 号）	市長	12 月 19 日	12 月 19 日	原案可決
陳情 第 3 号	患者負担を増やさないことを求める国への意見書提出に関する陳情書	栃木県保険医協会 会長 長尾月夫	12 月 7 日	12 月 19 日	不採択
陳情 第 4 号	難病医療費助成制度の改善を求める国への意見書提出に関する陳情書	栃木県保険医協会 会長 長尾月夫	12 月 7 日	12 月 19 日	不採択
	議員の辞職について		12 月 19 日	(12 月 19 日)	許可 (平池絃士)

オ 平成31年第1回定例会

・開会 2月22日

・閉会 3月26日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 1 号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定)	市長	2 月 22 日	(3 月 1 日)	報 告
議 案 第 1 号	平成 31 年度栃木市一般会計予算(修正案)	予算特別 委員会委 員長	3 月 26 日	3 月 26 日	修正案可決
	平成 31 年度栃木市一般会計予算(修正部分を除く原案)	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	修正部分 を除く 原案可決
議 案 第 2 号	平成 31 年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決
議 案 第 3 号	平成 31 年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決
議 案 第 4 号	平成 31 年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定) 予算	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決
議 案 第 5 号	平成 31 年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 予算	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決
議 案 第 6 号	平成 31 年度栃木市水道事業会計予算	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決
議 案 第 7 号	平成 31 年度栃木市下水道事業会計予算	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決
議 案 第 8 号	平成 30 年度栃木市一般会計補正予算(第 5 号)	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決
議 案 第 9 号	平成 30 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算(第 2 号)	市長	2 月 22 日	3 月 26 日	原案可決

議案第10号	平成30年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第11号	平成30年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第12号	平成30年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第13号	平成30年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算(第3号)	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第14号	平成30年度栃木市下水道事業会計補正予算(第3号)	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第15号	栃木市市民憲章審議会条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第16号	栃木市コンプライアンス推進条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第17号	栃木市共生社会実現のための障がい者差別解消推進条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第18号	栃木市手話言語条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第19号	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第20号	栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第21号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第22号	栃木市特別職の職員で非常勤のものへの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第23号	栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第24号	栃木市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第25号	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第26号	栃木市特別会計条例を廃止する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決

議案第 27 号	栃木市大平高齢者デイサービスセンターまゆみ条例を廃止する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 28 号	栃木市藤岡高齢者生きがいセンター条例を廃止する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 29 号	栃木市都賀老人憩いの家条例を廃止する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 30 号	栃木市同和対策住宅新築資金等借入償還基金条例を廃止する条例の制定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 31 号	市道路線の認定について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 32 号	市道路線の変更について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 33 号	工事請負契約の締結について	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 34 号	財産の無償貸付けについて	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 35 号	指定管理者の指定について（栃木市大平地域福祉センター）	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 36 号	指定管理者の指定について（栃木市大平健康福祉センター）	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 37 号	指定管理者の指定について（道の駅みかも）	市長	2月22日	3月26日	原案可決
議案第 38 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 （大橋孝子）
議案第 39 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 （諏訪 晃）
議案第 40 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 （高際悦子）
議案第 41 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 （高際一夫）
議案第 42 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 （柏倉喜三久）
議案第 43 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 （荒井三枝子）

議案第44号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 (藤野喜代子)
議案第45号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月22日	2月22日	同意 (矢口 稔)
議案第46号	平成30年度栃木市一般会計補正予算(第6号)	市長	3月1日	3月26日	原案可決
陳情第1号	医療費助成における精神障害者の適用に関する意見書の提出を求める陳情書	栃木県精神保健福祉社会会長 興野憲史	3月1日	3月26日	採 択
意見書案第1号	医療費助成における精神障がい者の適用及び市町への医療費補助金の補助率に関する意見書	議員	3月26日	3月26日	原案可決

(4) 請願、陳情等受付状況

5件

(5) その他の会議

区 分		開催回数 (回)	
常 任 委 員 研 究 会	総 務	1	計 11
	民 生	8	
	産 業 教 育	2	
	建 設	-	
議 会 運 営 委 員 研 究 会		-	
議 員 全 員 協 議 会		9	
各 会 派 代 表 者 会 議		23	
予 算 特 別 委 員 会 ( 全 体 会 )		3	
予 算 特 別 委 員 会 ( 分 科 会 )		4	
議 会 広 報 委 員 会		8	
議 会 報 告 会 運 営 委 員 会		8	
議 会 改 革 検 討 委 員 会		12	
議 員 研 究 会		21	
議 会 報 告 会		9	
常 任 委 員 会 意 見 交 換 会		4	
議 員 研 修 会		2	

議 会 政 策 研 究 会 全 体 会	-
議 会 政 策 研 究 会 幹 事 会	-
議 会 運 営 懇 談 会	-

### 3 広報紙発行状況

#### (1) とちぎ市議会だより（定期）

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・体 裁 表紙写真カラー刷、活字及びその他の写真2色刷  
4段切（1段30行詰め）

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 35 号	4月25日（水）	16	51,500
第 37 号	8月20日（月）	18	51,500
第 38 号	11月20日（火）	18	51,500
第 39 号	2月20日（水）	20	51,500

#### (2) とちぎ市議会だより（臨時）

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・体 裁 全面写真カラー刷  
改選に伴う議員の紹介（議席番号順）

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 36 号	6月20日（水）	4	51,500

### 4 調査

#### (1) 常任委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

委員会名	参加委員(人)	調査期日	調査団体	調査事項
総 務	8	8月 6日(月) 7日(火)	静岡県浜松市 愛知県岡崎市	「浜松市ソーシャルメディア活動ガイドライン」について 等
民 生	8	8月 6日(月) 7日(火)	静岡県掛川市 袋井市	「ごみ減量対策の取り組み」について 等
産業教育	7	8月 6日(月) 7日(火)	愛知県豊橋市 静岡県富士市	「英会話のできる豊橋っ子の育成」について 等
建 設	7	8月22日(水) 23日(木)	滋賀県彦根市 静岡県藤枝市	「中心市街地活性化（市街地開発）」について 等

#### (2) 議会運営委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。



- ・参加委員 8人
- ・調査期日 1月22日(火)、23日(水)
- ・調査団体 三重県伊勢市、亀山市
- ・調査事項 「伊勢市議会の議会運営」について 等

(3) 議会広報委員会研修会

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 9人
- ・調査期日 1月25日(金)
- ・調査団体 株式会社 会議録センター 杉本 誠一
- ・調査事項 「議会だより編集を学ぶ」

(4) その他

市政の抱える重点課題等の調査研究のため会派を中心として、次のとおり先進都市を視察した。

調査期日	調査団体	参加議員
7月12日(木) 13日(金)	東京都足立区 三重県松阪市	浅野 貴之 古沢ちい子 大谷 好一 坂東 一敏 小久保かおる 入野登志子 天谷 浩明
7月31日(火)	北海道深川市	青木 一男 福富 善明 広瀬 義明
8月27日(月)	(株)グローバルエナジー 静岡県浜松市	内海 成和
8月27日(月) 28日(火)	香川県丸亀市 高松市	森戸 雅孝 小平 啓佑 大浦 兼政 氏家 晃 関口 孫一郎 大阿久岩人 松本 喜一 小堀 良江
10月31日(水)	埼玉県坂戸市	内海 成和
11月 6日(火) 7日(水)	石川県金沢市 財大和文華館(奈良市)	永田 武志 針谷 正夫 梅澤 米満 中島 克訓
2月 4日(月) 5日(火)	東京都町田市 静岡県浜松市	針谷 育造 千葉 正弘 福田 裕司

5 庶務

(1) 行政視察に来局した議員

期 日	市町名	人員(人)	視 察 項 目
4月19日(木)	石川県加賀市	8	政務活動費の後払いについて
5月14日(月)	富山県富山市	6	移住・定住促進の取組みについて
5月15日(火)	福岡県福岡市	1	あったか住まいのバンク制度について

6月 1日（金）	栃木県野木町	1	地域包括ケア推進の目的・概要・職員体制について、ワンストップの総合相談業務の実施の有無及びその職員体制について 総合相談業務と地域包括ケア推進課の関係及び地域包括ケア推進全体における総合相談業務の位置づけについて 現在実施されている安否確認事業の概要（各事業名と事業予算等）について 高齢者ニュース発行や高齢者世帯実態調査実施の目的と方法及び政策反映の有無について
6月28日（木）	栃木県佐野市	23	政務活動費の後払いについて
7月20日（金）	島根県安来市	4	空き家対策事業について
7月20日（金）	茨城県古河市	8	タブレット端末導入について
7月24日（火）	三重県伊勢市	3	伝統的建造物群保存地区を活用したまちづくりについて
7月31日（火）	山口県周南市	4	新たな地域自治制度について
8月 8日（水）	山形県川西町	7	旧栃木市役所本庁舎跡地の利活用について
8月20日（月）	栃木県野木町	1	とちぎ吾一奨学金について
9月27日（木）	愛知県豊田市	11	タブレット端末の導入について
10月 4日（木）	栃木県芳賀町	5	渡良瀬遊水地の利活用について
10月11日（木）	奈良県大和郡山市	5	関東東北豪雨災害の状況と今後の防災対策について
10月18日（木）	香川県丸亀市	2	投票率向上に向けての取り組みについて
10月23日（火）	熊本県人吉市	6	あったか住まいバンク事業の取組みについて
10月24日（水）	埼玉県杉戸町	8	空き家バンクリフォーム補助金、まちなか定住促進住宅新築等補助金、多世代家族住宅新築等補助金について
10月29日（月）	埼玉県羽生市	5	移住定住施策について
11月 1日（木）	東京都小平市	6	空き家対策について
11月 2日（金）	宮城県大崎市	8	議会広報について
11月 6日（火）	長崎県大村市	9	新庁舎における議会棟の整備について 議会改革の取り組みについて
11月 7日（水）	千葉県山武市	7	議会基本条例及び政治倫理条例について
11月 8日（木）	茨城県行方市	5	議会の広報活動について

11月15日（木）	熊本県天草市	2	移住定住施策について 新たな地域自治制度について
11月16日（金）	岡山県笠岡市	4	若者世代が住みたい田舎部門2年連続の全 国第1位に関連した取り組みについて 新たな地域自治制度について
11月16日（金）	東京都あきる野市	3	空き家対策事業について
11月20日（火）	北海道旭川市	3	新庁舎整備について
1月10日（木）	福岡県田川市	4	空き家対策事業について
1月17日（木）	愛媛県新居浜市	1	栃木市定住促進支援事業について
2月 5日（火）	三重県名張市	2	空き家バンク・あったか住まいるバンクに ついて
2月 6日（水）	秋田県横手市	6	タブレット端末の有効活用について
3月19日（火）	埼玉県久喜市	2	公共交通について（蔵タク・ふれあいバス）

(2) 文書件数調 (単位：件)

收受	発送	合計
468	145	613

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 1月7日(月)

## 第 1 2 章 上下水道局

### 第 1 節 企業経営課（公営企業事務部局）

#### 〔総括概要〕

水道事業においては、安全で良質な給水サービスの低廉供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

料金徴収業務については、下水道使用料等も併せて徴収しており、メータ検針や料金収納、問合せ対応などの業務を民間事業者に委託しており、窓口や現場、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状及び催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

給水状況は、給水戸数59,765戸、給水人口146,784人となり、行政区域内人口（160,775人）に対する普及率は91.3%となった。また、年間有収水量は16,318,002 m<sup>3</sup>となった。

下水道事業においては、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、下水道フェスティバル等の普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は59.6%、水洗化率は95.3%、農業集落排水の接続率は73.8%である。

経理事務については、水道事業に続き下水道事業においても本年度より公営企業法を適用し公営企業会計による会計処理を行った。法令等に基づき現金及び物品の出納保管等の適正処理を行うとともに、定期預金による安全で効率的な資金運用を図った。

#### 経営係

##### 1 水道ビジョンの策定

厚生労働省が策定した「新水道ビジョン」及び総務省が策定を求めている「経営戦略」の策定方針に基づき、本市水道事業の今後10年間の施設整備や事業運営の目指すべき方向性を示した「栃木市水道ビジョン」（栃木市水道事業経営戦略）を策定した。

策定にあたっては、学識経験者や関係団体の代表者等で構成された策定懇談会を開催したほか、パブリックコメントを実施するなど市民の意見を反映させた。

## 2 流域下水道事業

巴波川流域下水道事業は、本市及び壬生町を対象として、渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道事業は、本市を対象として、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理を行っている。

### (1) 流域下水道の建設事業

#### ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 25,070,762円

#### イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 23,893,754円

### (2) 流域下水道の維持管理事業

#### ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 441,814,000円

#### イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 364,558,000円

## 3 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル、研修会等を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

・巴波川流域下水道事業本市負担金 210,000円

## 経理係

### 1 予算、決算

#### 【水道事業】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,747,397,000	2,491,240,000	352,183,000	1,899,592,000
補正予算	-	-	-	-
繰越額	-	-	-	-
合 計	2,747,397,000	2,491,240,000	352,183,000	1,899,592,000
決算額	2,770,826,605	2,352,512,431	345,952,852	1,828,586,786

#### 【下水道事業・農業集落排水事業】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	4,427,453,000	3,740,333,000	1,657,173,000	3,508,114,000

補正予算	-	-	15,000,000	5,700,000
繰越額	-	12,480,000	142,250,000	156,400,000
合計	4,427,453,000	3,752,813,000	1,814,423,000	3,670,214,000
決算額	3,971,149,589	3,696,266,912	2,123,833,923	3,464,599,208

## 2 企業債

### 【水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	80	-	327,047,248	76,584,768	2,808,601,426
機構資金	131	160,000,000	347,082,640	95,720,302	4,701,341,267
そ の 他	4	-	40,787,178	1,047,950	62,850,144
計	215	160,000,000	714,917,066	173,353,020	7,572,792,837

### 【下水道事業】

(単位：円)

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	225	-	1,043,627,153	333,398,597	14,367,809,903
機構資金	225	619,900,000	401,242,865	84,711,877	6,397,685,687
そ の 他	48	216,200,000	259,615,457	50,163,151	2,658,104,410
計	498	836,100,000	1,704,485,475	468,273,625	23,423,600,000

### 【農業集落排水事業】

(単位：円)

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	23	-	129,052,530	47,108,132	2,120,852,527
機構資金	37	-	48,069,289	9,454,063	399,665,201
そ の 他	4	-	17,186,762	383,828	19,659,230
計	64	-	194,308,581	56,946,023	2,540,176,958

## 料金係

### 【水道事業】

#### 1 水道料金収納状況

(現年度分)

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
358,247	2,384,013,676	2,326,570,733	1,548,209	97.6

#### 2 水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
160,775	146,784	59,765	91.3

### 3 給水状況

#### (1) 年間配水量

(単位：m<sup>3</sup>)

有効水量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
16,318,002	1,087,318	17,405,320	4,669,811	22,075,131

#### (2) 口径別給水状況

口径	平成31年3月31日 現在(戸)	平成30年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m <sup>3</sup> )	利用率(%)
13mm	42,502	42,362	140	8,482,257	51.98
20mm	15,790	15,128	662	3,927,872	24.07
25mm	793	780	13	593,610	3.63
30mm	187	191	△4	314,622	1.93
40mm	287	277	10	707,965	4.34
50mm	146	141	5	957,534	5.87
75mm	55	54	1	621,689	3.81
100mm	4	4	-	9,739	0.06
200mm	1	1	-	702,714	4.31
合計	59,765	58,938	827	16,318,002	100.00

#### 【下水道事業・農業集落排水事業】

### 4 使用料収納状況

#### (1) 下水道使用料

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
栃木地域	121,242	743,097,234	719,521,336	1,050,814	96.8
大平地域	34,812	216,601,235	214,699,002	49,917	99.1
藤岡地域	11,659	67,356,804	66,919,522	19,719	99.4
都賀地域	15,484	95,418,987	92,096,646	164,951	96.5
西方地域	4,927	37,485,600	36,662,231	36,180	97.8
岩舟地域	18,368	109,280,467	108,448,962	144,190	99.2
合計	206,492	1,269,240,327	1,238,347,699	1,465,771	97.6

#### (2) 農業集落排水施設使用料

地域	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
大平 (下皆川・みずほ西)	3,496	20,874,184	20,777,460	61,759	99.5
藤岡 (巴波川南部・巴波川西部)	2,833	27,060,588	26,922,996	-	99.5
西方 (西方西部・本郷金井)	4,027	28,092,549	26,920,366	37,910	95.8

合 計	10,356	76,027,321	74,620,822	99,669	98.2
-----	--------	------------	------------	--------	------

## 5 受益者負担金・分担金収納状況

### (1) 下水道事業受益者負担金

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
栃木地域	787	57,963,460	53,721,760	556,700	92.7
大平地域	349	22,752,750	20,673,700	150,400	90.9
藤岡地域	61	4,957,830	3,641,630	0	73.5
都賀地域	81	4,790,850	2,610,950	277,700	54.5
西方地域	17	1,636,470	695,260	412,910	42.5
岩舟地域	124	7,734,450	4,260,350	758,800	55.1
合 計	1,419	99,835,810	85,603,650	2,156,510	85.7

### (2) 農業集落排水事業受益者分担金

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
大平	下 皆 川	1	250,728	250,728	-	100.0
	み ず ほ 西	2	406,850	406,850	-	100.0
藤岡	巴波川南部	-	-	-	-	-
	巴波川西部	7	714,000	14,000	-	2.0
西方	西方西部	-	-	-	-	-
	本郷金井	1	9,000	9,000	-	100.0
合 計		11	1,380,578	680,578	-	49.3

## 6 特別巡回徴収

下水道使用料・受益者負担金、農業集落排水施設使用料の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

- ・実施回数 2回
- ・実施期間 7月18日(火)～7月31日(月)  
12月 4日(火)～12月19日(水)

訪問件数(件)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
149	36	806,218

## 7 公共下水道普及対策事業

### (1) 普及促進関係

#### ア 普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を工事説明会等で配布した。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

#### イ 特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を実施した。



- ・実施期間 6月、9月、2月
- ・訪問地域 供用開始区域で水洗化率の低い地域
- ・件数 337件

ウ 水洗化普及指導活動

水洗化率向上のため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターへ戸別訪問等の下水道普及活動を委託した。

- ・実施期間 10月～12月
- ・訪問地域 職員の訪問地域以外で水洗化率の低い地域
- ・件数 526件

## 第2節 水道建設課

### 〔総括概要〕

水道事業については、安全かつ安心な水の安定供給が常に求められており、運営の基盤強化と安定性を確保するため、施設の整備及び更新、管路の耐震化や未普及地域解消事業などを実施した。そのうちの主な建設改良事業は、次のとおりである。

栃木地域においては、平成25年度からの継続事業である寺尾地区簡易水道事業として、主に鍋山町地区において配水管を布設しながら各戸への給水管も布設した。また、上水道整備事業として、柏倉増圧ポンプ場の配水池を改修したほか、未普及地域解消のために寄居町外に配水管の布設を行った。さらに、設備更新事業として、大塚浄水場の配水ポンプ及びポンプ制御盤の更新、川原田浄水場の配水ポンプ及び大宮水源の取水ポンプの更新工事を行った。

大平地域においては、上水道整備事業として、新大平下駅前第2土地区画整理事業に伴い配水管の布設を行った。また、水道統合事業として、大平町下皆川地内で菌部配水区域と大平川連配水区域を連結させる連絡管布設工事を行った。

藤岡地域においては、老朽管更新事業として、石綿セメント管を耐震管である配水用ポリエチレン管等へ布設替えを行ったほか、管路耐震化事業として、塩化ビニル管を耐震管である配水用ポリエチレン管へ布設替えを行った。また、設備更新事業として、藤岡蛭沼浄水場における次亜塩素の注入点を変更する設備改造を行った。

都賀地域においては、管路耐震化事業として、塩化ビニル管を耐震管である配水用ポリエチレン管へ布設替えを行った。

西方地域においては、管路耐震化事業として、塩化ビニル管を耐震管である配水用ポリエチレン管へ布設替えを行った。また、設備更新事業として、西方水源の取水ポンプの更新を行った。

岩舟地域においては、老朽管更新事業として、石綿セメント管を耐震管であるダクタイル鋳鉄管及び配水用ポリエチレン管へ布設替えを行った。また、上水道整備事業として、本管漏水のため仮設として配管した管路を本設として配水用ポリエチレン管へ布設替えを行った。

次に、水道水の水質検査については、原水及び浄水ともに水質検査計画に基づいて毎月定期的に検査し、安全な水の供給に努めた。また、有収率向上のために都賀地域の全域及び西方地域、岩舟地域の一部において漏水調査を実施し、漏水の早期発見、早期修繕に努めた。なお、施設の維持管理については、水源、浄水場、配水池、増圧ポンプ場など各施設の運転状況等に関して日常点検及び定期点検を実施し、異常の早期発見を図ることで事故を未然に防ぐとともに、設備の故障に対して迅速に対処した。さらに突発的に発生する給配水管の漏水事故に対しても迅速に対処し、水道水の安定供給に努めた。

施設係

1 給水状況

(1) 月別配水量

(単位：m<sup>3</sup>)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
4月	858,635	311,333	138,323	187,394	69,899	228,298	1,793,882
5月	879,455	323,415	144,595	190,606	71,885	230,550	1,840,506
6月	853,759	308,798	138,667	192,899	77,094	211,322	1,782,539
7月	930,886	322,429	148,566	201,181	81,203	228,707	1,912,972
8月	919,676	318,065	142,434	194,636	86,642	228,521	1,889,974
9月	876,336	304,636	131,101	192,781	81,160	213,644	1,799,658
10月	904,298	317,641	140,080	229,115	80,179	224,072	1,895,385
11月	869,358	310,179	137,469	216,619	76,367	214,881	1,824,873
12月	901,705	321,207	144,208	211,500	80,113	228,475	1,887,208
1月	898,988	322,072	142,474	214,030	72,760	233,731	1,884,055
2月	821,558	291,634	127,879	190,439	59,795	215,028	1,706,333
3月	898,014	320,772	137,606	204,333	59,511	237,510	1,857,746
計	10,612,668	3,772,181	1,673,402	2,425,533	896,608	2,694,739	22,075,131

(2) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目 (51項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 26箇所	検査項目により毎月 又は年1回
	水質管理目標設定項目 (26項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 24箇所	年1回
原水	水質検査項目 (39項目)	浄水場 6箇所 水源 32箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 56箇所	毎月又は年4回

施設係

建設管理第1係

建設管理第2係

1 工事関係

(1) 建設改良工事関係 (工事請負契約 300万円を超えるもの)

(単位：円)

工事名	工事内容	工事費
国庫補助事業 市道 2003(246)号線外 給・配水管布設工事(2工区) (星野町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 78.0m	25,828,200
	配水管布設工 HPPE φ 100 L=539.4m	
	配水管布設工 HPPE φ 50 L=106.1m	
	橋梁添架工 SUS100A L= 16.4m	
	排泥弁設置工 1箇所	
給水管取出し工 PP φ 20 11箇所		

国庫補助事業 県道仙波鍋山線 給・配水管布設工事(1工区) (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=493.0m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=538.5m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 22.7m 排泥弁設置工 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 24箇所	31,600,800
市道 12129(B153)号線外 給・配水管布設工事 (寄居町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=622.6m 配水管布設工 PP φ 50 L= 80.0m 消火栓設置工 地下式単口 1基 排泥弁設置工 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20~25 16箇所	22,226,400
国庫補助事業 認定外道路 配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=361.3m 給水管取出し工 PP φ 20 7箇所	9,201,600
国庫補助事業 市道 14032(D324)号線外 給・配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=305.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=196.0m 排泥弁設置工 2箇所 給水管取出し工 PP φ 20 14箇所	13,446,000
国庫補助事業 市道 14037(D174)号線外 給・配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=183.4m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=514.2m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 18.7m 排泥弁設置工 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 16箇所	20,973,600
市道 43062(T②-402)号線外 配水管布設工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=257.4m 消火栓設置工 地下式単口 1基	8,856,000
県道宇都宮亀和田栃木線 配水管布設工事(家中工区) (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=483.8m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=484.3m 配水管布設工 DIP φ 150 L= 1.4m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 2.9m 空気弁設置工 φ 25 2基 消火栓設置工 地下式単口 2基 排泥弁設置工 2箇所	18,597,600
県道国谷家中停車場線外 給・配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=466.3m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=248.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=398.9m 配水管布設工 DIP φ 75 L= 10.1m 消火栓設置工 地下式単口 1基 排泥弁設置工 2箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 78箇所	44,884,800

市道 1018(T9)号線外 給・配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=269.7m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=714.0m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 50~20 66箇所	40,057,200
都市計画道路小山栃木都賀線 配水管布設工事(分割1号) (大宮町)	配水管布設工 DIP φ 150 L=557.6m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 8.6m 配水管布設工 DIP φ 75 L= 57.0m 消火栓設置工 地下式単口 3基 排泥弁設置工 SGP-VD 50A 2箇所	34,300,800
国庫補助事業 県道栃木粕尾線 配水管布設工事(1工区) (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=1062.9m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 14.1m 橋梁添架工 HPPE φ 100 L= 14.7m 排泥弁設置工 1箇所	31,590,000
市道 14283(D131)号線外 給・配水管布設工事 (泉川町)	配水管布設工 PP φ 50 L= 78.0m 給水管布設工 PP φ 30 L= 23.8m 給水管取出し工 4箇所	3,094,200
国庫補助事業 市道 14046(D206)号線外 給・配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 97.0m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=403.9m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=135.5m 橋梁添架工 HPPE φ 75 L= 55.0m 排泥弁設置工 3箇所 給水管取出し工 PP φ 20, 25 11箇所	34,754,400
国庫補助事業 市道 2011(244)号線外 給・配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=702.9m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 5.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 63.0m 空気弁設置工 φ 25 1基 給水管取出し工 PP φ 20~30 13箇所	24,192,000
国庫補助事業 県道仙波鍋山線 給・配水管布設工事(2工区) (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=465.8m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=139.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=116.5m 排泥弁設置工 2箇所 給水管取出し工 PP φ 20 23箇所	29,322,000
市道 11006(A65)号線外 配水管布設工事 (大町)	配水管布設工 PP φ 50 L=144.6m 給水管取出し工 PP φ 20 7箇所	3,304,800

市道 53202(N5071)号線外 給・配水管布設替工事 (西方町金井)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=339.3m 給水管取出し工 3箇所	6,436,800
認定外道路 給・配水管布設工事 (平井町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 28.7m 配水管布設工 PP φ 50 L=139.4m 給水管布設工 PP φ 30 L= 37.6m 給水管取出し工 PP φ 30 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 10箇所	5,605,200
国庫補助事業 県道栃木粕尾線外 給・配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 77.7m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 66.0m 橋梁添架工 HPPE φ 100 L= 51.4m 給水管取出し工 PP φ 20, 25 9箇所	16,318,800
国庫補助事業 市道 14041(D321)号線外 給・配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=587.5m 排泥弁設置工 SGP50A 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 1箇所	11,826,000
国庫補助事業 市道 14040(D179)号線外 給・配水管布設工事 (鍋山町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 80.7m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=187.4m 排泥弁設置工 SGP50A 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 3箇所	6,933,600
市道 12261(B8)号線外 舗装復旧工事 (久保田町)	アスファルト舗装工(表層) A=1,146 m <sup>2</sup>	4,276,800
市道 13248(C86)号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (大塚町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=167.2m 給水管取出し工 PP φ 13 11箇所	4,827,600
市道 13268(C11)号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (大塚町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 70.4m 給水管布設工 PP φ 50 L= 7.4m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 13 5箇所	3,693,600
認定外道路 配水管布設工事 (箱森町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=124.1m 配水管布設工 PP φ 50 L= 55.6m	4,168,800

市道 13321(B36)号線外 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (大塚町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=237.1m 配水管布設工 PP φ 50 L= 60.3m 給水管取出し工 PP φ 20~25 12箇所	7,786,800
市道 11152(A219)号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (今泉町2丁目)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=102.2m 給水管取出し工 PP φ 20~30 11箇所	4,017,600
大塚団地内 配水管布設工事(1工区) (大塚町)	配水管布設工 PP φ 50 L=341.0m 給水管取出し工 PP φ 20 12箇所	8,488,800
大塚団地内 配水管布設工事(2工区) (大塚町)	配水管布設工 PP φ 50 L=369.3m 給水管取出し工 PP φ 20 41箇所	9,558,000
市道 1024(114)号線外 道路改良工事に伴う 配水管布設替工事 (吹上町)	配水管布設工 DIP φ 150 L= 9.1m 配水管布設工 HPPE φ 150 L= 21.0m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 31.9m 排泥弁設置工 1箇所 給水管取出し工 PP φ 25 1箇所	4,816,800
新大平下駅前第2 土地区画整理事業に伴う 配水管布設工事 (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 49.9m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 83.2m 給水管取出し工 PP φ 20~30 5箇所	4,924,800
市道 61007(I5)号線 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=588.6m 空気弁設置工 地下式 1基 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20~40 7箇所	20,023,200
認定外道路 下水道工事に伴う 配水管布設替工事(その1) (大平町西野田)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 19.1m 仮設管布設工 VP φ 75 L= 95.5m 仮設管布設工 PP φ 50 L=140.3m 給水管取出し工 PP φ 13~50 18箇所	8,424,000

漏水に伴う 配水管布設替工事(1工区) (岩舟町静戸)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=174.7m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20~40 4箇所	5,248,800
漏水に伴う 配水管布設替工事(2工区) (岩舟町静戸)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=220.6m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20 1箇所 仮設管撤去工 1式	5,778,000
市道 2146(F40)号線 配水管布設替工事 (藤岡町赤麻)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=846.7m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 3.3m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 9.4m 消火栓設置工 地下式単口 4箇所 空気弁設置工 地下式 2箇所 給水管取出し工 PP φ 20~50 31箇所	38,502,000
新大平下駅前第2 土地区画整理事業に伴う 配水管布設工事(その2) (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=154.5m 給水管取出し工 PP φ 20 10箇所	3,758,400
県道中岩舟線 配水管布設替工事 (岩舟町三谷)	配水管布設工 DCIP φ 250 L=466.9m 配水管布設工 DCIP φ 200 L=105.9m 配水管布設工 DCIP φ 150 L= 46.8m 配水管布設工 PP φ 50 L= 7.4m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20~30 3箇所 本復旧工 1式	44,820,000
市道 62190(I273)号線外 配水管布設替工事 (岩舟町静和)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=595.8m 消火栓設置工 地下式単口 1基 排泥管布設工 SGP-VD 25A L= 1.9m 給水管取出し工 PP φ 20 13箇所	17,582,400
市道 14369(O367)号線外 連絡管布設工事 (大平町下皆川)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=823.8m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 6.8m 不断水分岐管 φ 200*150 外 3箇所 消火栓設置工 地下式単口 1箇所 空気弁設置工 地下式 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20~40 33箇所	36,363,600



市道 33126(F5-24)号線 給・配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=229.29m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 37.51m 不断水分岐管 φ 100*100 2箇所 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 20~50 13箇所	11,448,000
主要地方道佐野・古河線 配水管布設工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=466.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 28.2m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 5.5m 消火栓設置工 地下式単口 1基	18,576,000
市道 2125(I292)号線外 給・配水管布設替工事 (岩舟町曲ヶ島)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=474.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 15.3m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 20~40 13箇所	16,372,800
市道 2133(F36)号線 給・配水管布設替工事 (藤岡町中根)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=132.6m 給水管取出し工 PP φ 50 1箇所	7,560,000
認定外道路 下水道工事に伴う 配水管布設替工事(その2) (大平町西野田)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=141.0m 給水管布設工 PP φ 50 L= 77.2m 給水管取出し工 PP φ 20~25 18箇所	6,188,400
市道 61260(I147)号線外 配水管布設替工事 (岩舟町静)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=222.3m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20~40 11箇所	8,370,000
公共下水道工事に伴う 給・配水管布設替工事 (岩舟町豊岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=121.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 93.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 7.2m 給水管取出し工 PP φ 20 5箇所 消火栓設置工 地下式単口 1基 仮設管布設工 PP φ 50 L=163.0m 仮設管撤去工 1式	11,469,600
市道 32032(F3-4)号線外 配水管布設替工事 (藤岡町大前)	配水管布設工 DIP φ 150 L= 2.3m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=388.9m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 φ 20~40 12箇所	12,096,000

主要地方道佐野・古河線 配水管布設工事(その2) (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ100 L=106.3m	4,374,000
大塚浄水場 配水ポンプ及び制御盤更新工事 (大塚町地内)	機械設備工事 1式 配水ポンプ 4台外 電気設備工事 1式 配水ポンプ盤 4面外 空調設備工事 1式 空調機 2組外	243,021,600
川連浄水場 2号送水ポンプ更新工事 (大平町川連地内)	機械設備工 1式 送水ポンプ(φ100×1.67 m <sup>3</sup> /min× 60m×30kw 200V, 50Hz, 2p) 電気設備工 試運転試験 1式	7,560,000
川原田浄水場 4号配水ポンプ更新工事 (川原田町地内)	機械設備工 1式 配水ポンプ(φ150×2.55 m <sup>3</sup> /min× 66m, 45kW) 1台外 電気設備工 1式 速度制御装置盤機能増設 1式外	24,948,000
柏倉増圧ポンプ場 配水池改修工事 (柏倉町地内)	配水池改修工 1式 防蝕防水工(スワール上水システム 工法) 135 m <sup>2</sup> 外	5,940,000
大宮第5水源 取水ポンプ更新工事 (寄居町地内)	機械設備工 1式 水中深井戸ポンプ (φ125×1.46 m <sup>3</sup> /min×35m×15kW 200V, 50Hz, 2P) 電気設備工 1式 単体・組合試験	5,907,600

## (2) 漏水修理件数

(単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	8	372	380
大平	4	195	199
藤岡	19	74	93

都 賀	11	156	167
西 方	12	52	64
岩 舟	16	127	143
合 計	70	976	1,046

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

給水係

1 給水装置工事件数（申請件数） （単位：件）

	新 設	改 造	修 繕	撤 去	合 計
栃 木	174	476	-	58	708
大 平	86	120	-	25	231
藤 岡	42	28	-	10	80
都 賀	36	39	-	10	85
西 方	5	17	-	2	24
岩 舟	34	43	-	6	83
合 計	377	723	-	111	1,211

2 公道分岐工事箇所数 （単位：件）

	県 道	市 道	認定外	その他	合 計
栃 木	16	128	19	-	163
大 平	7	70	10	-	87
藤 岡	4	36	3	-	43
都 賀	5	24	3	-	32
西 方	-	5	-	-	5
岩 舟	1	27	1	-	29
合 計	33	290	36	-	359

### 第3節 下水道建設課

#### 〔総括概要〕

下水道建設課の主な分掌事務は、生活排水処理施設整備のための調査及び計画、公共下水道汚水渠及び雨水渠の整備及び農業集落排水を含めた処理施設の適正な維持管理、排水設備や合併浄化槽設置者への指導監督及び助成などである。

公共下水道事業として、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るための汚水渠整備事業、市街地の雨水排除のための雨水渠整備事業を実施している。公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,244.6ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、汚水計画3,451.4ヘクタール、雨水計画334.0ヘクタールである。

汚水渠整備事業は、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施しており、本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積2,864.31ヘクタール、整備率83.0%、普及率59.6%、水洗化率95.3%である。

主な整備区域は、栃木地域では平井町、菌部町、大宮町等であり、大平地域では大平町西野田地区等である。また、藤岡地域では藤岡町赤麻地区等である。

雨水渠整備事業の整備区域は、永野川左岸の102ヘクタールであり、本年度はポンプ施設及び調整池の詳細設計と事業用地取得を実施した。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し、平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し、平成18年に供用開始した。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し、平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し、平成23年に供用開始した。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し、平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し、平成9年に供用開始しており、排水処理施設の適正な維持管理等を実施した。

農業集落排水全体の接続率は73.8%となっている。

また、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付し、雨水対策事業として雨水貯留施設や雨水浸透施設の設置者に補助金を交付した。

#### 管理係

##### 1 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月15日 栃木市企業管理告示第13号
- ・供用及び下水の処理を開始した日 3月31日
- ・供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域 (巴波川処理区)	片柳町2丁目、平井町、菌部町4丁目、大宮町、今泉町1丁目、 今泉町2丁目、野中町、惣社町、大塚町及び都賀町家中の各一部
渡良瀬川下流流域 (大岩藤処理区)	大平町富田、大平町西野田、藤岡町藤岡及び藤岡町赤麻の各一部

・処理区域面積及び処理人口

区 分	処 理 区	処理区域面積(ha)	人 口(人)
新規告示	巴波川処理区	23.76	596
	大岩藤処理区	5.62	180
既 告 示	巴波川処理区	1,788.46	62,271
	大岩藤処理区	1,046.47	32,547
合 計	巴波川処理区	1,812.22	62,867
	大岩藤処理区	1,052.09	32,727

## 2 公共下水道管理関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
下水道台帳及び排水設備台帳管理システムデータ更新業務委託	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	6,156,000
平成29年度渡良瀬川下流流域(大岩藤処理区)関連栃木市公共下水道全体計画見直し及び事業計画変更図書作成業務委託(繰越)	大岩藤処理区	下水道全体計画見直し、事業計画変更図書作成	12,474,000

## 建設係

### 1 公共下水道汚水渠整備状況

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長 (m)	幹 線	栃木	356.2	30,770.7
		大平	-	11,768.7
		藤岡	265.9	5,090.5
		都賀	-	3,063.5
		西方	-	2,743.2
		岩舟	-	14,496.9
	枝 線	栃木	5,264.3	310,783.9
		大平	860.0	102,803.5
		藤岡	668.6	66,855.5

		都賀	74.2	58,118.1
		西方	-	22,329.6
		岩舟	-	74,285.4
	合 計		7,489.2	703,109.5
マンホール数(箇所)		栃木	212	11,846
		大平	35	3,410
		藤岡	33	2,247
		都賀	5	1,944
		西方	-	786
		岩舟	-	2,830
	合 計		285	23,063
汚水柵数(箇所)		栃木	414	22,877
		大平	153	6,530
		藤岡	44	3,241
		都賀	45	2,691
		西方	5	1,033
		岩舟	27	4,125
	合 計		688	40,497
マンホールポンプ数(箇所)		栃木	-	15
		大平	-	11
		藤岡	1	24
		都賀	-	4
		西方	-	1
		岩舟	-	20
	合 計		1	75

※ 開発行為等の民間の下水道工事も、この整備状況に含める。  
(市に寄付されて、市の管理となるため。)

2 私道における公共下水道工事(汚水) (単位:件)

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	5	14	
大 平	-	1	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
岩 舟	-	-	
合 計	5	15	10件は平成26~29年度申請分

### 3 公共下水道建設事業関係

#### (1) 污水管渠築造工事

工 事 簡 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	38.6	VU 200 HP 300	40,294,800	(前年度繰越) 枝線
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	273.4	VU 200 VU 150	42,606,000	(前年度繰越) 幹線・枝線
平井町地内 西部処理分区第2工区	439.2	VU 200	42,886,800	
平井町地内 西部処理分区第3工区	549.2	VU 200	48,232,800	
野中町地内 西部処理分区第4工区	200.7	VU 200 HP 350	19,818,000	幹線・枝線
菌部町4丁目地内 西部処理分区第5工区	388.6	VU 200	34,117,200	幹線・枝線
平井町地内 西部処理分区第6工区	150.5	VU 200	20,606,400	
野中町地内 西部処理分区第7工区	29.6	HP 350	21,816,000	幹線
平井町地内 西部処理分区第9工区	315.1	VU 200	33,847,200	
菌部町4丁目地内 西部処理分区第10工区	373.9	VU 200	29,883,600	
平井町地内 西部処理分区第11工区	358.5	VU 200	32,540,400	
野中町地内 西部処理分区第12工区	28.6	HP 350	14,515,200	幹線
平井町地内 西部処理分区第13工区	34.8	VU 200	2,710,800	
大宮町地内 東部処理分区第1工区	340.0	VU 200	24,256,800	
大宮町地内 東部処理分区第2工区	66.9	VU 200	15,195,600	(新設延長) 177.2m (撤去延長) 110.3m
今泉町2丁目地内 東部処理分区第3工区	363.8	VU 200	32,616,000	
大宮町地内 東部処理分区第4工区	362.3	VU 200	30,164,400	
大宮町地内 東部処理分区第5工区	△26.4	VU 200	27,540,000	(新設延長) 250.5m (撤去延長) 276.9m

国府町地内 東部処理分区第6工区	4.0	VU 200	383,400	
今泉町1丁目地内 東部処理分区第7工区	42.3	VU 200	4,924,800	
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	213.6	VU 200	17,053,200	
大塚町地内 国府第1処理分区第2工区	376.2	VU 200	48,934,800	
惣社町地内 国府第2処理分区第1工区	181.6	VU 200	17,798,400	
大塚町地内 国府第2処理分区第2工区	173.2	VU 200	14,634,000	
大塚町地内 国府第2処理分区第3工区	194.4	VU 200	17,150,400	
大宮町地内 平柳第2処理分区第1工区	82.0	VU 200	4,104,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	80.8	VU 200	3,294,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	49.0	VU 200	1,760,400	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第3工区	83.2	VU 200	4,244,400	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第1工区	194.0	VU 150	19,256,400	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第2工区	306.0	VU 150	22,842,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第3工区	19.0	VU 150	1,241,234	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	188.9	VU 150	14,493,600	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第2工区	389.3	VU 150	25,358,400	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第4工区	マンホール ポンプ 2基	$\phi 80 \times$ $0.611 \text{ m}^3$ /min $\times 5.6$ m $\times 1.5 \text{ kW}$	14,688,000	
藤岡町藤岡地内 藤岡町第5処理分区第1工区	82.9	VU 200	6,879,600	
都賀町家中地内 都賀町第1処理分区第1工区	30.6	VU 200	2,991,600	
合 計	6,978.3		755,680,634	

(2) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	工事延長(m)	工事金額(円)	備 考
国府町地内 市道12027号線	612.1	13,770,000	
昭和町地内 市道11090号線外	210.1	7,354,800	
大宮町地内 主要地方道栃木・二宮線	221.0	5,702,400	



箱森町地内	市道13449号線	391.4	9,612,000	
箱森町地内	市道13379号線	604.0	12,474,000	
箱森町地内	市道1031号線	300.0	6,231,600	
箱森町地内	箱森町認定外道路	123.3	3,348,000	
平井町地内	市道14366号線外	724.1	18,090,000	
平井町地内	市道1037号線	493.3	14,580,000	
野中町地内	市道13399号線外	629.3	14,850,000	
野中町地内	市道13387号線外	458.0	11,178,000	
大平町下皆川地内	市道21066号線外	370.4	8,542,800	
大平町西野田地内	市道22175号線外	628.3	16,740,000	
大平町西野田地内	市道22169号線外	779.4	19,116,000	
大平町真弓地内	市道21195号線外	398.1	9,450,000	
藤岡町藤岡地内	市道33127号線外	268.2	5,184,000	
藤岡町藤岡地内	市道33120号線外	386.5	7,452,000	
藤岡町赤麻地内	市道2145号線外	663.7	14,148,000	
都賀町富張地内	市道42073号線外	316.7	8,510,400	
都賀町富張地内	主要地方道栃木・栗野線	9.7	820,800	
都賀町合戦場地内	市道1019号線	50.5	1,134,000	
西方町金井地内	市道53110号線	20.0	1,098,900	
西方町真名子地内	主要地方道栃木・栗野線	7.9	820,800	
合 計		8,666.0	210,208,500	

(3) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事（前年度繰越含む） （舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金額（円）	件数	金額（円）
栃木	71（50）	29,949,480	33	18,508,500
大平	35（30）	14,927,760	2	1,155,600
藤岡	5（5）	1,691,724	3	5,054,400
都賀	24（15）	8,412,120	-	-
西方	4（4）	1,095,320	-	-
岩舟	10（10）	4,806,000	1	862,920
合計	149（114）	60,882,404	39	25,581,420

(4) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額（円）	備考
下水道現場技術業務	大塚町地内 国府第1処理分区 第1工区	現場技術 1式	799,200	（前年度繰越）

下水道実施設計業務	新井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	10,152,000	
下水道実施設計業務 (その2)	野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	5,724,000	
下水道実施設計業務 (その3)	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	486,000	
下水道実施設計業務	今泉町1丁目地内 東部処理分区	管渠実施設計 1式	7,300,800	
下水道実施設計業務	大宮町地内	管渠実施設計 1式	453,600	
下水道地質調査業務	新井町地内 西部処理分区	地質調査 1式	4,222,800	
下水道測量業務	大宮町地内	測量業務 1式	302,400	
下水道積算業務	大塚町地内 国府第1処理分区 第1工区	設計積算 1式	1,101,600	
下水道積算業務	野中町地内 西部処理分区 第7,12工区	設計積算 1式	2,052,000	
下水道積算業務	惣社町地内 国府第2処理分区 第1工区	設計積算 1式	853,200	
下水道変更積算業務	大塚町地内外 国府第1処理分区	変更積算 1式	1,112,400	
下水道現場技術業務	平井町地内 西部処理分区 第11工区	現場技術 1式	961,200	
下水道現場技術業務	平井町地内 西部処理分区 第9工区	現場技術 1式	961,200	
下水道現場技術業務	野中町地内 西部処理分区 第7工区	現場技術 1式	1,220,400	
下水道現場技術業務	菌部町4丁目地内 西部処理分区 第5工区	現場技術 1式	1,144,800	
下水道現場技術業務	惣社町地内 国府第2処理分区 第1工区	現場技術 1式	853,200	

下水道現場技術業務	野中町地内 西部処理分区 第12工区	現場技術 1式	928,800	
下水道舗装本復旧 測量業務	箱森町・野中町地内 市道13449号線	測量業務 1式	486,000	
下水道舗装本復旧 測量業務	箱森町・野中町地内 市道13379号線	測量業務 1式	496,800	
下水道舗装本復旧 測量業務	野中町地内 市道13387号線外	測量業務 1式	464,400	
下水道舗装本復旧 測量業務	野中町地内 市道13396号線外	測量業務 1式	486,000	
下水道実施設計業務	藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区	管渠実施設計 1式	464,400	
下水道実施設計業務 (その2)	藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区	管渠実施設計 1式	388,800	
下水道現場技術業務	藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区 第2工区	現場技術 1式	961,200	
展示用マンホール蓋 製作業務	藤岡町藤岡地内	展示用マンホール 鉄蓋 1式	486,000	
下水道実施設計業務	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	管渠実施設計 1式	12,798,000	
下水道実施設計業務	岩舟町静地内 主要地方道桐生岩舟 線	管渠実施設計 1式	475,200	
下水道地質調査業務	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	地質調査 1式	4,935,600	
下水道土質調査業務	岩舟町地内	土質調査 1式	56,019	
下水道測量業務	岩舟町静地内	測量業務 1式	486,000	
合計			63,614,019	

(5) 物件等損失補償

区分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	19	62,203,580
合計		19	62,203,580

雨水係

1 公共下水道雨水渠整備状況

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5
	藤 岡	-	984.1
合 計		-	1,716.6

2 公共下水道雨水事業

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠地質調査	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	地質調査及び 解析等調査 1式	3,002,400	
雨水渠ポンプ施設詳細設計	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	詳細設計 1式	22,950,000	
雨水渠調整池詳細設計	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	詳細設計 1式	12,744,000	
雨水渠土地鑑定評価	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	土地鑑定 1式	455,760	
雨水渠土地評価	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	土地評価 1式	496,800	
雨水渠用地調査その1	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 1式	496,800	
雨水渠用地調査その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 1式	496,800	
雨水渠用地測量	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	用地測量 1式	158,760	
合 計			40,801,320	

(2) 移転補償

補償箇所	件数	金額(円)	備考
片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	1	156,511,837	(前年度繰越)
	1	584,577	
合 計		157,096,414	

(3) 固定資産取得費

取得箇所	筆数	金額(円)	備考
片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	7	72,385,987	
合 計		72,385,987	

(4) 事業用地管理業務

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠事業用地管理 業務委託その1	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	草刈等	3,775,680	ほか8件
合計			3,775,680	

保全係

## 1 公共下水道施設管理関係

### (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
公共下水道流量・ 水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	14,040,000
マンホールポンプ場 保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 75箇所	26,112,600
管渠調査・清掃	樋ノ口町・ 大平町西水代外	管渠調査 6件	13,030,200
	箱森町・ 大平町新外	管渠・マンホールポンプ清掃 5件	
合計			53,182,800

### (2) 工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ 更新工事等	処理区域全域	更新工事 2件	5,424,840
		補修工事 9件	
マンホール修繕工事	処理区域全域	修繕工事 11件	4,925,707
その他補修工事	処理区域内	舗装修繕工事 6件	5,464,800
		汚水柵修繕工事 4件	
		管渠修繕工事 2件	
合計			15,815,347

## 2 農業集落排水事業施設概要

区分	地区	今年度施工分	今年度末累計	備考
管渠延長(m)	下皆川	—	7,469.9	
	みずほ西	—	18,433.6	
	巴波川南部	—	14,450.2	
	巴波川西部	—	28,604.4	
	西方西部	—	12,550.8	
	本郷金井	—	14,900.8	
合計		—	96,409.6	

マンホール数(箇所)	下 皆 川	—	244	
	み ず ほ 西	—	486	
	巴波川南部	—	144	
	巴波川西部	—	264	
	西 方 西 部	—	415	
	本 郷 金 井	—	423	
合 計		—	1,976	
汚水柵数(箇所)	下 皆 川	2	210	
	み ず ほ 西	2	447	
	巴波川南部	—	368	
	巴波川西部	1	548	
	西 方 西 部	—	356	
	本 郷 金 井	—	365	
合 計		5	2,294	
マンホールポンプ数 (箇所)	下 皆 川	—	3	
	み ず ほ 西	—	14	
	巴波川南部	—	—	
	巴波川西部	—	4	
	西 方 西 部	—	4	
	本 郷 金 井	—	4	
合 計		—	29	

### 3 農業集落排水事業

#### (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水 処理施設維持管理等	下皆川汚水処理施設・みずほ西汚水 処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	9,037,206	2 施設
藤岡地域農業集落排水 処理施設維持管理等	巴波川南部汚水処 理施設・巴波川西 部汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・ 真空システム日常点検 等	16,247,371	2 施設
西方地域農業集落排水 処理施設維持管理等	西方西部汚水処理 施設・本郷金井汚 水処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	12,265,449	2 施設
その他	市内処理区域全域	施設機能診断業務委託 等	9,405,220	
合 計			46,955,450	

#### (2) 工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備 考
-----	------	------	-------	-----

マンホールポンプ 更新工事	大平町川連	更新工事	1件	1,296,000	
管渠移設工事	藤岡町西前原	移設工事等	2件	2,608,200	
その他の工事	処理施設	施設修繕工事等	29件	8,837,996	
	藤岡処理区域	汚水柵修繕工事	144件	15,821,808	
	西方町本城外	マンホール嵩高 調整工事等	2件	367,200	
合 計				28,931,204	

排水設備係

1 公共下水道施設管理関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 40箇所	1,393,200
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11地点	1,976,400
合 計			3,369,600

2 公共下水道普及状況

区 分	地域	平成29年度末	平成30年度末	比 較
行政区域内人口 (A) (人)	栃木	79,126	78,580	△546
	大平	30,495	30,474	△21
	藤岡	15,828	15,586	△242
	都賀	12,917	12,910	△7
	西方	6,230	6,159	△71
	岩舟	17,240	17,066	△174
合 計		161,836	160,775	△1,061
処理区域内世帯数 (B) (世帯)	栃木	20,324	20,557	233
	大平	4,891	4,930	39
	藤岡	2,650	2,676	26
	都賀	2,534	2,555	21
	西方	857	857	—
	岩舟	2,972	3,052	80
合 計		34,228	34,627	399
処理区域内戸数 (C) (戸)	栃木	17,983	18,216	233
	大平	4,891	4,930	39
	藤岡	2,650	2,676	26
	都賀	2,534	2,555	21
	西方	857	857	—
	岩舟	2,972	3,052	80

合 計		31,887	32,286	399
処 理 区 域 内 人 口 (D) (人)	栃 木	52,411	53,005	594
	大 平	15,256	15,369	113
	藤 岡	8,056	8,123	67
	都 賀	7,214	7,306	92
	西 方	2,430	2,430	—
	岩 舟	9,451	9,591	140
合 計		94,818	95,824	1,006
水 洗 化 世 帯 数 (E) (世 帯)	栃 木	18,618	19,095	477
	大 平	4,506	4,705	199
	藤 岡	2,056	2,085	29
	都 賀	2,408	2,459	51
	西 方	805	814	9
	岩 舟	2,958	3,008	50
合 計		31,351	32,166	815
水 洗 化 戸 数 (F) (戸)	栃 木	17,329	17,972	643
	大 平	4,487	4,708	221
	藤 岡	2,069	2,103	34
	都 賀	2,408	2,475	67
	西 方	800	813	13
	岩 舟	2,958	3,047	89
合 計		30,051	31,118	1,067
水 洗 化 人 口 (G) (人)	栃 木	50,540	51,810	1,270
	大 平	13,934	14,368	434
	藤 岡	6,264	6,360	96
	都 賀	7,102	7,254	152
	西 方	2,294	2,343	49
	岩 舟	8,964	9,140	176
合 計		89,098	91,275	2,177
普 及 率 (D/A) (%)	栃 木	66.2	67.5	1.3
	大 平	50.0	50.4	0.4
	藤 岡	50.9	52.1	1.2
	都 賀	55.8	56.6	0.8
	西 方	39.0	39.5	0.5
	岩 舟	54.8	56.2	1.4
合 計		58.6	59.6	1.0
水 洗 化 率 (世 帯) (E/B) (%)	栃 木	91.6	92.9	1.3
	大 平	92.1	95.4	3.3
	藤 岡	77.6	77.9	0.3



	都賀	95.0	96.2	1.2
	西方	93.9	95.0	1.1
	岩舟	99.5	98.6	△0.9
合 計		91.6	92.9	1.3
水洗化率（戸数）（F/C） （％）	栃木	96.4	98.7	2.3
	大平	91.7	95.5	3.8
	藤岡	78.1	78.6	0.5
	都賀	95.0	96.9	1.9
	西方	93.3	94.9	1.6
	岩舟	99.5	99.8	0.3
合 計		94.2	96.4	2.2
水洗化率（人口）（G/D） （％）	栃木	96.4	97.7	1.3
	大平	91.3	93.5	2.2
	藤岡	77.8	78.3	0.5
	都賀	98.4	99.3	0.9
	西方	94.4	96.4	2.0
	岩舟	94.8	95.3	0.5
合 計		94.0	95.3	1.3

### 3 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	平成29年度末	平成30年度末	比 較
処理区域内戸数（A） （戸）	下 皆 川	228	228	—
	み ず ほ 西	462	462	—
	巴波川南部	369	369	—
	巴波川西部	551	551	—
	西 方 西 部	383	386	3
	本 郷 金 井	367	368	1
合 計		2,360	2,364	4
処理区域内人口（B） （人）	下 皆 川	675	675	—
	み ず ほ 西	1,546	1,546	—
	巴波川南部	1,245	1,245	—
	巴波川西部	2,052	2,052	—
	西 方 西 部	1,110	1,122	12
	本 郷 金 井	1,050	1,054	4
合 計		7,678	7,694	16
接 続 戸 数（C） （戸）	下 皆 川	215	217	2
	み ず ほ 西	382	386	4
	巴波川南部	240	245	5
	巴波川西部	231	241	10

	西方西部	370	372	2
	本郷金井	329	333	4
合 計		1,767	1,794	27
接 続 人 口 (D) (人)	下 皆 川	628	639	11
	み ず ほ 西	1,174	1,192	18
	巴波川南部	860	876	16
	巴波川西部	809	841	32
	西方西部	1,109	1,117	8
	本郷金井	1,001	1,011	10
合 計		5,581	5,676	95
接 続 率 (戸 数) (C/A) (%)	下 皆 川	94.3	95.2	0.9
	み ず ほ 西	82.7	83.5	0.8
	巴波川南部	65.0	66.4	1.4
	巴波川西部	41.9	43.7	1.8
	西方西部	96.6	96.4	△0.2
	本郷金井	89.6	90.5	0.9
合 計		74.9	75.9	1.0
接 続 率 (人 口) (D/B) (%)	下 皆 川	93.0	94.7	1.7
	み ず ほ 西	75.9	77.1	1.2
	巴波川南部	69.1	70.4	1.3
	巴波川西部	39.4	41.0	1.6
	西方西部	99.9	99.6	△0.3
	本郷金井	95.3	95.9	0.6
合 計		72.7	73.8	1.1

#### 4 公共下水道普及対策事業

##### (1) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
817	872

##### (2) 水洗便所改造資金利子補給

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
26	147,914

#### 5 農業集落排水普及対策事業

##### 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
31	30

## 6 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽の設置者、処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者及び建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽へ転換を行った者に対して、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

また、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域であったため、補助金の交付を受けられず自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、公共下水道や農業集落排水が使用できない者についても補助の対象とした。

### ・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分		基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)
合併処理浄化槽	5人槽	101	332,000	33,532,000
	7人槽	67	414,000	27,738,000
	10人槽	5	548,000	2,740,000
	計	173	—	64,010,000
敷地内処理装置		28	100,000	2,800,000
単独浄化槽撤去		27	100,000	2,700,000
合計		—	—	69,510,000

## 7 雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

### ・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	件数(件)	補助額(円)
雨水貯留施設	2	54,000
雨水浸透施設	—	—
合計	2	54,000

# 第 1 3 章 消防本部

## 第 1 節 消防総務課

### 〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団系の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、平成 22 年から近年の大量定年退職に伴う急激な世代交代による消防力の低下を防ぐため、採用後 3 年目から 5 年目の職員を対象に技能伝承研修会を実施した。平成 30 年度からはこの研修会を発展させ、分野ごとに対象者を限定とする T F E T (Tochigi Fireman Education and Training/栃木市消防職員研修) として、年間を通して実施している。

広報広聴については、第 3 回栃木市消防フェアを開催し、来場した地域住民約 1,200 人の方々に各種体験コーナー・イベントを通して、消防業務への理解促進、防火・防災意識の高揚、普及啓発を図った。

消防施設の整備については、消防庁舎整備事業として昨年度取りまとめた「栃木市消防庁舎整備基本構想」を踏まえ、消防本部・消防署の庁舎整備における基本的な事項について、より具体的な諸条件の整理検討を行い、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画」を策定した。

消防団系の主な分掌事務は、消防団の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入及び管理並びに開発行為に係る消防水利の協議である。

施設等の整備については、栃木方面隊第 11 分団第 2 部及び大平方面隊第 2 分団第 1 部の消防ポンプ自動車の更新並びに栃木方面隊第 8 分団第 4 部の機械器具置場を新築し、有事の際への対応力を強化した。

消防団の訓練としては、夏季点検、通常点検を全方面隊集結のもと実施し、水防訓練についても、全方面隊及び消防本部の合同で実施した。各方面隊においてはポンプ操法や大火防止などの訓練を実施した。

また迅速な消火活動への環境づくりのため、県内初の取り組みとなる Google マップを活用した栃木市消防水利位置マップを消防団員向けに作成し運用するとともに、その情報を消防専門機関誌等に投稿したほか、栃木市消防団の広報誌「火伏」第 1 号をホームページ上に発刊し、消防団を広く P R した。

### 消防総務係

#### 1 消防職員数

##### (1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
----------	-----	-----------	----------	-----------	----------	-----------	-----	-----	---

定員	階級別定員なし								204
実員	1	9	22	33	26	16	72	6	185

(2) 所属別職員数 (4月1日現在 単位：人)

階級 所属		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計	摘要
		消防長	1	-	-	-	-	-	-	-	-
次長	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
消防総務課	-	2	3	2	1	-	2	5	15	15	県航空隊へ派遣1、(公財)日本消防協会へ派遣1
予防課	-	1	1	3	2	2	1	1	11	11	
警防課	-	1	2	-	-	-	2	-	5	5	
通信指令課	-	1	2	3	2	-	2	-	10	10	
計	1	6	8	8	5	2	7	6	43	43	
署長	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
消防第1課	-	1	2	7	2	5	12	-	29	29	
消防第2課	-	1	2	6	3	4	13	-	29	29	
大平分署	-	-	2	2	4	2	8	-	18	18	
藤岡分署	-	-	2	3	3	-	8	-	16	16	
都賀分署	-	-	2	2	3	1	6	-	14	14	
西方分署	-	-	2	3	2	1	6	-	14	14	
岩舟分署	-	-	2	2	4	1	7	-	16	16	
計	-	3	14	25	21	14	60	-	137	137	
研修職員	-	-	-	-	-	-	5	-	5	5	県消防学校へ入校5
合計	1	9	22	33	26	16	72	6	185	185	

(3) 消防職級別職員数 (単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	12	10	33	27	42	43	177
女	-	-	-	-	-	-	1	2	3
計	1	9	12	10	33	27	43	45	180

2 消防職員人事

(1) 職員の採用 (単位：人)

職種	人員	男	女
----	----	---	---

消 防	5	5	-
-----	---	---	---

(2) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
消 防	4

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月16日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月18日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月24日(水)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	29	27	7	-	7	3.9

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月 9日(月)～ 9月21日(金) [115日]	初任教育	5
6月 4日(月)～ 6月 8日(金) [5日]	幹部教育中級幹部科	2
7月17日(火)～ 7月26日(木) [8日]	特別教育水難救助科	2
9月25日(火)～10月24日(水) [21日]	専科教育救助科	2
9月27日(木)～10月11日(木) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
10月25日(木)～12月21日(金) [41日]	専科教育救急科	2
11月14日(水)～11月28日(水) [10日]	専科教育査察科	3
1月16日(水)～ 1月29日(火) [10日]	専科教育警防科	2
1月21日(月)～ 1月29日(火) [7日]	専科教育特殊災害科	2
2月 6日(水)～ 2月20日(水) [10日]	専科教育火災調査科	3

(2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
5月24日(木)～ 5月30日(水) [5日]	専科教育査察マネジメントコース	1
8月22日(水)～10月12日(金) [32日]	専科教育予防科	1

(3) T F E T (栃木市消防職員研修)

研 修 日	研 修 科 目	参加者数(人)
5月17日(木)、18日(金)	通信研修	13
5月24日(木)、25日(金)	予防危険物研修	38

7月13日(金)、18日(水)	火災調査研修 1	56
8月29日(水)、30日(木)	救急研修	73
10月 2日(火)、 3日(水)	財務関係研修	39
12月20日(木)、21日(金)	予防業務研修	38
2月 5日(火)、 6日(水)	火災調査研修 2	42
2月19日(火)、20日(水)	予防立入研修	49
2月26日(火)、27日(水)	現場指揮研修	49

#### 4 職員厚生

##### 健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	147
胃がん検診	〃	103
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	108
大腸がん検診	〃	109
前立腺がん検診	50歳以上	3
人間(脳)ドック	35歳以上	46

#### 5 広報関係

ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等の掲載の他、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発のため、目に留まるトップページ画像の創意工夫に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

#### 6 消防施設の概要

(単位：㎡)

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	2,722	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290

西方分署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩舟分署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7 消防施設の整備状況

主な業務委託

(単位：円)

業務内容	金額
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画策定	9,957,600
庁舎整備に伴う用地測量調査	8,478,000

消防団係

1 消防団員数

(1) 階級別団員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	18	37	37	85	162	876	1,216
実員	1	16	36	37	85	159	811	1,145

(2) 所属別団員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 方面隊名		団長	副 (方面隊長) 団長	副 (方面隊副隊長) 団長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
		定員	1	6	12	-	-	-	-	
実員	1	6	10	-	-	-	-	-	17	
栃木	定員	-	(1)	(2)	13	13	36	100	332	494(497)
	実員	-	(1)	(2)	13	13	36	97	297	456(459)
大平	定員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
	実員	-	(1)	(1)	4	4	14	14	127	163(165)
藤岡	定員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
	実員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
都賀	定員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
	実員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	67	97(100)



西 方	定 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	88	120(123)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	77	109(112)
岩 舟	定 員	-	(1)	(2)	4	4	10	10	121	149(152)
	実 員	-	(1)	(1)	4	4	10	10	114	142(144)
女性分団	定 員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実 員	-	-	-	0	1	1	2	13	17
合 計	定 員	1	6(6)	12(12)	37	37	85	162	876	1,216
	実 員	1	6(6)	10(10)	36	37	85	159	811	1,145

備考 副団長（方面隊長・方面隊副隊長）は、各方面隊正副隊長を兼任する。

（ ）内の数字は内数

## 2 消防車等の態勢

区分 方面隊別	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	指揮連絡車	計
団 本 部	-	-	2	2
栃 木	21	6	2	29
大 平	13	-	1	14
藤 岡	4	4	1	9
都 賀	4	2	1	7
西 方	2	6	1	9
岩 舟	9	-	1	10
女性分団	-	-	1	1
計	53	18	10	81

## 3 消防団の活動状況

有事に備え万全の態勢を期すため、栃木市消防団及び各方面隊により、各種訓練を実施した。

### (1) 栃木市消防団の主な訓練

#### ア 水防訓練

- ・実施日 6月24日(日)
- ・場 所 藤岡町藤岡地内 渡良瀬運動公園

#### イ 夏季点検

- ・実施日 7月8日(日)
- ・場 所 栃木市総合運動公園多目的広場

#### ウ ポンプ操法大会

- ・実施日 9月9日(日)
- ・場 所 岩舟総合運動公園

#### エ 通常点検

- ・実施日 11月4日(日)
- ・場 所 栃木市総合運動公園多目的広場

(2) 各方面隊・女性分団の主な訓練等

ア 栃木方面隊

名 称	開催日	開催場所
地域防災訓練	2月17日(日)	国府南小学校
大火防止消防訓練	2月24日(日)	栃木東中学校
普通救命講習会	3月9日(土)・10日(日)	栃木市消防署

イ 大平方面隊

名 称	開催日	開催場所
ポンプ操法大会	6月10日(日)	大平運動公園
ポンプ運用訓練	2月 3日(日)	大平運動公園

ウ 藤岡方面隊

名 称	開催日	開催場所
ポンプ操法大会	8月 5日(日)	藤岡総合体育館
林野火災訓練	12月16日(日)	藤岡町赤麻地内

エ 都賀方面隊

名 称	開催日	開催場所
ポンプ操法大会	7月22日(日)	都賀市民運動場
普通救命講習会	8月26日(日)	都賀公民館講堂

オ 西方方面隊

名 称	開催日	開催場所
現場対応訓練	6月 3日(日)	西方ふれあいパーク
ポンプ操法大会	8月26日(日)	西方小学校
栃木市総合防災訓練	10月21日(日)	西方総合文化体育館

カ 岩舟方面隊

名 称	開催日	開催場所
総合訓練	4月15日(日)	岩舟総合運動公園
ポンプ操法大会	8月 5日(日)	岩舟総合運動公園

キ 女性分団

名 称	開催日	開催場所
住宅用火災警報器の設置 状況等調査	5月14日(月)～16日(水)	各地域
一人暮らし高齢者宅 防火診断	9月13日(木)・14日(金)	各地域
防火防災教育	11月 9日(金)	くらのまち保育園
	11月14日(水)	大平西保育園
	3月 4日(月)	都賀よつば保育園

(3) 栃木市消防団本部会議等

開催日	場 所
5月 8日(火)	栃木市消防署会議室
7月17日(火)	〃
9月21日(金)	〃
1月18日(金)	栃木グランドホテル
2月22日(金)	栃木市消防署会議室

(4) 各方面隊・女性分団の会議

ア 栃木方面隊分団長会議

開催日	場 所
5月11日(金)	栃木市消防署会議室
8月 7日(火)	〃
9月28日(金)	〃
1月25日(金)	染谷会館会議室

イ 大平方面隊部長以上会議

開催日	場 所
4月25日(水)	ゆうゆうプラザ会議室
5月30日(水)	〃
8月 3日(金)	〃
9月26日(水)	〃
11月26日(月)	大平分署分署長室
1月23日(水)	ゆうゆうプラザ会議室

ウ 藤岡方面隊正副分団長会議

開催日	場 所
4月13日(金)	藤岡総合支所会議室
5月16日(水)	〃
7月27日(金)	〃
10月 5日(金)	〃
1月25日(金)	〃
3月14日(木)	〃

エ 都賀方面隊役員会

開催日	場 所
4月 6日(金)	都賀総合支所会議室
6月 8日(金)	〃
8月 3日(金)	〃
9月28日(金)	〃
1月25日(金)	〃
2月15日(金)	〃

オ 西方方面隊役員会

開催日	場 所
4月17日(火)	西方公民館会議室
6月 5日(火)	〃
8月 7日(火)	〃
9月25日(火)	〃
1月22日(火)	〃

カ 岩舟方面隊役員会

開催日	場 所
4月 9日(月)	岩舟総合支所会議室
5月10日(木)	岩舟分署会議室
7月18日(水)	〃
9月27日(木)	〃
2月 4日(月)	〃
3月27日(水)	岩舟総合支所会議室

キ 女性分団

開催日	場 所
5月13日(日)	栃木市消防本部会議室
10月 8日(月)	〃
3月17日(日)	〃

#### 4 消防施設の整備状況

##### (1) 主な資機材等の購入

品名	数量	配備先	金額(円)
消防ポンプ自動車	2台	栃木方面隊第11分団第2部 大平方面隊第2分団第1部	30,024,000
編上げ靴	274足	栃木方面隊 118足 大平方面隊 44足 藤岡方面隊 37足 都賀方面隊 26足 西方方面隊 28足 岩舟方面隊 21足	1,923,480

##### (2) 主な施設整備

工事名	金額(円)
栃木方面隊第8分団第4部機械器具置場新築工事	26,946,000

#### 5 消防団サポート店登録状況

##### (1) 業種別

(単位：件)

登録数				
	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
91	35	2	17	37

※その他は建設業・自動車整備業等

##### (2) 地域別

(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
41	15	11	8	4	12

## 第2節 予防課

### 〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進により、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、全国統一の危険物安全週間等による危険物施設等の立入検査を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等による防火対象物等への立入検査を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

### 予防係

#### 1 予防関係

行事	区分	実施日	内容
危険物安全週間		6月3日(日)～6月9日(土)	広報活動 製造所等の立入検査
危険物取扱者保安講習会		1月25日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動		11月9日(金)～11月15日(木)	広報活動 防火対象物立入検査
春季全国火災予防運動		3月1日(金)～3月7日(木)	防火対象物立入検査

#### 2 消防同意処理状況

(1) 防火対象物（延面積 150 m<sup>2</sup>以上）（単位：件）

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	1
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	-
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	3
4		物品販売店舗等	7
5	イ	旅館・ホテル等	-
	ロ	共同住宅	17

6	イ	病院等	3
	ロ	老人短期入所施設等	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	7
	ニ	幼稚園等	-
7		学校	-
8		図書館等	-
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	3
12	イ	工場・作業場	11
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	1
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	21
15		事務所等	9
16	イ	特定複合用途	3
	ロ	非特定複合用途	1
17		文化財	-
合 計			88

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	30
その他	130
合 計	160

危険物係

1 危険物施設設置状況

(1) 地域別危険物施設設置状況 (単位：件)

区分	地域別	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
		地域	地域	地域	地域	地域	地域	
製 造 所		1	1	-	-	3	1	6
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	29	14	10	5	7	6	71
	屋外タンク貯蔵所	21	8	-	3	15	7	54
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	2	-	1	7
	地下タンク貯蔵所	62	19	13	14	14	9	131
	簡易タンク貯蔵所	-	-	1	-	-	-	1

	移動タンク貯蔵所	60	25	14	7	14	26	146
	屋外貯蔵所	2	3	-	-	-	-	5
	計	176	70	39	31	50	49	415
取扱所	給油取扱所	67	17	22	13	6	22	147
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-
	一般取扱所	46	25	12	10	10	19	122
	計	116	42	34	23	16	41	272
合計		293	112	73	54	69	92	693
事業所数		163	28	23	22	15	35	286

(2) 指定数量の倍数別危険物施設設置状況

(単位：件)

区分	倍数別	倍数別							計
		5倍以下	10倍以下 5倍を超え	50倍以下 10倍を超え	100倍以下 50倍を超え	150倍以下 100倍を超え	200倍以下 150倍を超え	200倍を超えるもの	
製造所		2	1	1	-	2	-	-	6
貯蔵所	屋内貯蔵所	41	18	8	-	1	2	1	71
	屋外タンク貯蔵所	7	11	22	12	2	-	-	54
	屋内タンク貯蔵所	5	2	-	-	-	-	-	7
	地下タンク貯蔵所	44	44	33	6	3	-	1	131
	簡易タンク貯蔵所	1	-	-	-	-	-	-	1
	移動タンク貯蔵所	110	4	15	13	4	-	-	146
	屋外貯蔵所	1	2	2	-	-	-	-	5
	計	209	81	80	31	10	2	2	415
取扱所	給油取扱所	29	13	42	20	11	8	24	147
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般取扱所	45	42	30	2	1	-	2	122
	計	77	55	72	22	12	8	26	272
合計		288	137	153	53	24	10	28	693

査察係

1 火災原因及び件数 (単位：件)

原 因	件 数	原 因	件 数
たばこ	4	たき火	14
コンロ	6	溶接機・切断機	-
排気管	2	灯火	-
ストーブ	-	衝突の火花	-
煙突・煙道	-	取灰	-
電灯電話等の配線	5	火入れ	10
内燃機関	1	放火	2
配線器具	5	放火の疑い	-
火あそび	-	その他	7
マッチ・ライター	2	不明・調査中	6
合 計			64

2 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者(人)		損害額(千円)	
		全焼	半焼	全損	半損		死亡	負傷	建物	その他
建物火災	29	全焼	16	全損	4	4,459 m <sup>2</sup>	2	11	360,507	
		半焼	3	半損	2					
		部分焼	15	小損	15					
		ぼや	8							
林野火災	-					-	-	-	-	-
車両火災	8					-	-			1,791
その他の火災	27					-	-			463

3 査察関係

(1) 防火対象物別立入検査実施状況 (単位：件)

用途別	地域別							計
	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域		
1	イ	劇場等	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂等	-	-	-	1	-	1
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	-	-	1	1
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-



3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	2	-	-	-	-	-	2
4		物品販売店舗等	-	-	-	-	-	-	-
5	イ	旅館・ホテル等	-	-	-	2	-	4	6
	ロ	共同住宅	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	-	-	-	-	-	2	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	-	-	-	-	-	4
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	-	-	-	-	-	-	
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	
11		神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	
12	イ	工場・作業場	-	1	4	2	-	-	7
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	-	1	-	-	2	-	3
15		事務所等	-	-	-	-	-	-	-
16	イ	特定複合用途	16	-	-	-	-	-	16
	ロ	非特定複合用途	-	-	-	-	-	-	-
17		文化財	-	-	-	-	-	-	-
一人暮らし高齢者宅防火診断			-	-	-	-	-	-	-
合 計			22	2	4	5	2	7	42

(2) 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
	立入検査実施件数	32	-	3	-	-	4	39

### 第3節 警防課

#### 〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、各種災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報に係る事務、救急救命士の養成や教育、メディカルコントロール（医師が医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証する体制）に係る事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。

警防業務では、大規模で複雑多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、安全で迅速な消防活動が展開できるよう消防車両の維持管理及び消防資機材等の更新整備を行った。

救急管理業務では、年々増加する救急事案に対応するため、救急現場から医療機関までの搬送体制の強化や救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質の向上などを目的として、救急救命士の養成及び教育を行ったほか、医師による救急活動に対する事後検証を実施し、また、派遣型ワークステーションを運用し、救急隊員のスキルアップ及び救命率の向上を図った。そのほか高規格救急自動車及び救急資器材の更新整備を行った。

また、心肺停止傷病者の蘇生率向上を目的として、幅広い年齢層や市内在住の外国人に対し、広報誌などで応急手当普及啓発活動を実施し、受講者を増やした。

#### 警防係

#### 1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	トヨタ	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	警防連絡車	トヨタ	平成7	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽 600 ℓ (CAFS装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成10	水槽 2,500 ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽 1,500 ℓ 薬液 500 ℓ
	はしご車	日野	平成28	35m級(先端屈折、伸縮水管付)
	救助工作車	日野	平成30	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	いすゞ	平成25	
	指揮車	トヨタ	平成27	
救急1号車	トヨタ	平成24	高規格	

	救急2号車	トヨタ	平成26	高規格
	救急3号車	トヨタ	平成22	高規格
	栃木広報1号車	トヨタ	平成15	
	栃木広報2号車	ニッサン	平成9	
	防火号	ニッサン	平成24	
	物資搬送車	マツダ	平成21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成10	
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液300ℓ
	救急車	トヨタ	平成21	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量400kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成20	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成11	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量350kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽1,500ℓ (CAFS装置付)
	救急車	トヨタ	平成29	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成12	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成30	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成27	水槽600ℓ (CAFS装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成20	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成23	最大積載量450kg

## 2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

地域 種別	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,480	451	384	301	155	312	3,063
防火井戸	228	102	40	4	-	-	381
防火水槽	555	179	237	104	42	178	1,301
プール	22	6	6	4	2	5	45
計	2,285	738	667	413	199	495	4,790

## 3 消防資機材配備状況

(単位:一式)

種 別	所属別	合 計	消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署
救 助 器 具	救命索発射銃	2	-	2	-	-	-	-	-
	油圧式救助器具	6	-	2	1	1	1	-	1
	ワイヤーはしご	2	-	2	-	-	-	-	-
	可搬式ウインチ	6	-	3	-	1	-	-	2
	救助マット	2	-	2	-	-	-	-	-
	排煙機	5	-	4	1	-	-	-	-
	マット型空気ジャッキ	2	-	2	-	-	-	-	-
	耐熱防護服	2	-	2	-	-	-	-	-
	化学防護服 (防毒衣)	16	-	9	5	-	2	-	-
	放射線防護服	2	-	2	-	-	-	-	-
	放射線測定器	5	-	5	-	-	-	-	-
	可燃・有毒ガス測定器	9	-	4	1	1	1	1	1
	耐電用防護服	5	-	5	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	11	-	11	-	-	-	-	-
	救命ボート (※水上バイク)	8	-	3	1	1*	1	1	1
	船外機	3	-	1	1	-	-	-	1
	エアータント	2	-	2	-	-	-	-	-
	熱画像直視装置	2	-	1	1	-	-	-	-
画像探索装置	1	-	1	-	-	-	-	-	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	8	-	3	1	1	1	1	1
	陰圧式固定具	10	-	3	1	1	2	2	1
	バックボード一式	17	-	5	2	2	3	2	3
	血圧計	31	-	9	5	4	4	4	5
	血中酸素飽和濃度測定器	17	-	4	2	2	2	4	3
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	8	-	3	1	1	1	1	1
	吸引器	17	-	6	2	2	2	2	3
	喉頭鏡	26	-	6	5	3	4	3	5
	半自動体外式除細動器	8	-	3	1	1	1	1	1
	自動体外式除細動器 (AED)	8	1	2	1	1	1	1	1
	ベッドサイドモニター	8	-	3	1	1	1	1	1
輸液用資機材 (輸液ポンプを除く)	6	-	1	1	1	1	1	1	

破壊器具	エンジンカッター	8	-	3	1	1	1	1	1
	エアツール	2	-	2	-	-	-	-	-
	ガス熔断機	1	-	1	-	-	-	-	-
	チェーンソー	9	-	3	1	2	2	-	1
	削岩機	1	-	1	-	-	-	-	-
	万能斧	20	-	9	2	1	2	1	5
呼吸保護具	空気充填設備	1	-	1	-	-	-	-	-
	空気呼吸器	62	-	25	7	7	7	8	8
	空気ボンベ	176	-	78	20	19	27	19	13
	酸素呼吸器	3	-	3	-	-	-	-	-
	簡易呼吸器	2	-	2	-	-	-	-	-
作業用器具	ホースカー	12	-	2	1	2	2	2	3
	連梯子	15	-	5	2	2	2	2	2
	かぎ付梯子	5	-	3	-	-	1	-	1
	照明発電機	22	1	10	2	2	2	2	3
	拡声装置	35	3	11	4	5	4	3	5
放水・発泡器具	簡易発泡器	5	-	2	1	1	1	-	-
	エアフォームノズル	10	-	5	4	-	-	-	1
	ピックアップノズル	4	-	1	-	1	1	1	-
	ラインプロポーションナー	4	-	1	1	1	1	-	-
	消火栓用スタンドパイプ	15	-	5	2	2	2	2	2
	分岐金具	42	-	15	4	5	7	4	7
	ホースブリッジ	17	-	3	2	2	4	2	4
	ロータリー管鎗	2	-	1	-	1	-	-	-
	フォグガン	12	-	5	2	2	1	2	-
	山林火災用手動ポンプ	62	-	28	5	10	5	8	6
	山林火災用可搬式送水装置	6	-	2	1	1	1	1	-
	ウォーターチャージャー	8	-	2	1	2	-	1	2
界面活性剤原液(ℓ)	2,200	-	920	360	220	280	180	240	
その他の器具	超音波厚さ計	1	1	-	-	-	-	-	-
	ピンホール探知機	1	1	-	-	-	-	-	-
	膜厚計	1	1	-	-	-	-	-	-
	非接触温度計	8	-	3	1	1	1	1	1

#### 4 消防相互応援協定関係

協定の名称	締結年月日	協定締結の相手	内容
東北自動車道消防相互応援協定	S 49. 12. 20	佐野市 鹿沼市 宇都宮市 塩谷広域行政組合 那須地区消防組合	東北自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
特殊災害消防対策相互応援協定	S 55. 4. 30	小山市消防本部	危険物施設火災及び中高層建物火災等の特殊災害並びに多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
特殊災害消防相互応援協定	S 56. 5. 20	県内消防本部	高層建築火災等の特殊災害並びに多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
消防相互応援協定	S 40. 10. 21 H元. 3. 28 H6. 8. 1 H2. 1. 29 H25. 4. 1 H26. 4. 1	小山市 館林市 鹿沼市 石橋地区消防組合 埼玉東部消防組合 佐野市	災害を受報または覚知した場合、消防隊、救急隊その他必要な人員を出場させ応援活動を実施するもの

#### 救急管理係

##### 1 救急救命士養成

救急救命士は「厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者を病院に搬送するまでの間、医師の指示の下に救急救命処置を行うことができる者」とされ、救急救命処置は、医師の具体的指示の下に行われており、現在 53 人が救急救命士として認定されている。

##### (1) 救急救命士の編成状況

(単位:人)

消防本部	消 防 署						計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	
8	11	7	7	7	7	6	53

##### (2) 救急救命士の資格認定について

救急救命士の行える救急救命処置の範囲については必要に応じて拡大されており、その資格は気管挿管、薬剤投与、処置拡大であり、各資格とも一定の教育課程を修了し、認定を受けた救急救命士のみが医師の具体的な指示の下、認定された処置を行うことができる。

(単位：人)

救急救命士総数		53
資格内訳	気管挿管認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に気管挿管ができる)	37 (重複)
	薬剤投与認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に薬剤投与ができる)	47 (重複)
	処置拡大認定救命士 (医師の具体的な指示の下に重度傷病者に対して輸液、血糖測定、ブドウ糖投与ができる)	39 (重複)

(3) 指導救命士について

救急救命士のうち、所定の研修を受けた後、救急業務に携わる職員に救急業務全般について指導等を行う救急救命士で、現在4名が指導救命士として認定されている。

2 事後検証会

救急救命士は、心肺停止傷病者に対し救急救命処置を行った事案や、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等について、医師による事後検証を受け、救命処置を行うための手順等が遵守されているか確認している。

・事後検証会実施回数 22回 (事後検証事案 470件)

## 第4節 通信指令課

### 〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、災害通報の受付及び出動指令、非常招集及び応援要請、通信施設の整備及び維持管理、気象観測及び気象通報、通信技術の指導である。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示されるので、これらの情報を基に車両の種類・台数等を決定し出動させた。

非常招集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成させ実施した。

通信技術の指導については、若手職員に対して知識技能伝承研修会を実施した。

外国人からの119番通報及び消防、救急の現場活動において、日本語による対応が困難な場合に電話通訳センターを介した通訳サービスを利用し、言語の支障なく迅速かつ的確に対応する多言語同時通訳を導入した。

指令第1係

指令第2係

#### 1 119番通報受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救助	その他の災害	通報訓練	問合せ	いたずら	まちがい	同報通報	その他	合計
4月	6	526	28	57	65	80	23	61	846	
	(-)	(188)	(5)	(1)	(29)	(45)	(15)	(4)	(287)	
5月	1	559	46	60	77	55	12	37	847	
	(1)	(205)	(10)	(1)	(37)	(28)	(4)	(9)	(295)	
6月	5	513	36	84	80	58	26	28	830	
	(2)	(178)	(4)	(1)	(38)	(33)	(14)	(-)	(270)	
7月	-	667	37	55	88	48	19	44	958	
	(-)	(232)	(8)	(-)	(48)	(30)	(13)	(2)	(333)	
8月	8	688	42	54	131	79	42	26	1070	
	(2)	(264)	(14)	(3)	(54)	(48)	(21)	(6)	(412)	
9月	3	566	34	93	87	50	26	39	898	
	(1)	(211)	(4)	(2)	(32)	(28)	(18)	(2)	(298)	
10月	4	516	56	90	87	82	38	48	921	
	(2)	(180)	(14)	(1)	(34)	(31)	(21)	(14)	(297)	



11月	5	533	32	94	74	72	29	29	868
	(2)	(183)	(4)	(-)	(33)	(29)	(20)	(-)	(271)
12月	6	590	53	60	71	61	37	42	920
	(3)	(207)	(12)	(-)	(37)	(28)	(18)	(5)	(310)
1月	12	669	50	30	74	39	33	33	940
	(7)	(243)	(11)	(-)	(43)	(25)	(21)	(3)	(353)
2月	7	526	32	71	45	46	13	28	768
	(2)	(170)	(6)	(1)	(31)	(32)	(7)	(4)	(253)
3月	8	539	34	106	66	68	30	52	903
	(4)	(198)	(6)	(-)	(45)	(44)	(20)	(5)	(322)
合計	65	6,892	480	854	945	738	328	467	10,769
	(26)	(2,459)	(98)	(10)	(461)	(401)	(192)	(54)	(3,701)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

## 2 システム主要機器

機器名		数量	概略仕様
通信指令課	自動出動指定装置	3席	Ⅱ型 3席6扱い者
	地図検索装置		
	音声合成装置	1台	プロジェクタ 70インチ 活動波 2台・共通波 5台 栃木署・藤岡分署（藤岡分署は風向風速のみ） 固定・携帯・IP位置情報の取得 60インチモニター メール 119 FAX 119
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	
	災害情報表示システム	1台	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障害者用パソコン	1台	
聴覚障害者用FAX	1台		
サイレン吹鳴制御タブレット	1台		
署・分署	署所端末装置	各署 1台	栃木市消防署は 3台
	指令情報出力装置	各署 1台	
	監視カメラ	各署 2台	
	駆け付け通報装置	各分署 1台	

## 3 無線機台数

(単位:台)

所 属	種 別	所有台数	周波数内訳台数		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基 地 局	7	2	5	-
	固 定 局	2	-	-	2
	陸上移動局	7	7	7	-
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	-
大平分署	陸上移動局	13	13	13	-
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	-
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	-
西方分署	陸上移動局	12	12	12	-
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	-

## 4 気象関係

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温(℃)	15.4	18.9	22.1	27.9	27.5	22.1	17.9	12.3	5.7	3.1	4.9	8.6
最高気温(℃)	30.0	31.2	35.2	37.8	37.8	33.6	34.0	23.8	19.4	14.7	18.6	23.7
最低気温(℃)	2.2	5.8	13.8	18.6	15.1	12.8	7.1	2.4	-4.9	-5.8	-5.1	-1.8
降水量(mm)	60.0	121.0	102.0	101.5	147.5	189.0	45.0	14.0	13.0	8.0	18.0	63.0
1日最高 降水量(mm)	32.0	27.0	52.0	37.0	43.0	21.5	17.0	12.5	7.0	8.0	13.0	29.0
1時間最高 降水量(mm)	7.0	6.5	14.5	12.0	25.0	17.5	13.5	4.0	2.5	2.5	2.5	5.5
降水日数(日)	8	13	15	9	13	20	10	4	3	1	3	8
平均風速(m)	1.6	1.7	1.7	1.7	1.8	1.4	1.2	1.0	1.3	1.5	1.4	1.7
最大瞬間風速(m)	16.7	14.8	13.6	14.9	19.5	24.1	29.5	11.3	16.5	18.8	17.6	19.3
平均湿度(%)	61.2	64.2	72.1	72.0	70.9	81.2	71.2	70.2	63.4	46.5	53.4	55.3
最高湿度(%)	99.1	98.8	99.1	99.4	98.9	99.9	99.9	99.4	98.5	96.7	99.1	97.9
最低湿度(%)	11.3	15.1	22.0	25.4	21.1	26.4	20.6	20.6	16.1	12.1	12.0	10.3

(観測地点:栃木市消防本部)

## 第5節 消防署

### 〔総括概要〕

消防署の主な分掌事務は、火災、救急、救助及びその他の災害の防除活動であり、市民の安全・安心な暮らしの確保のため、1署5分署、計137人の職員が24時間体制で勤務している。

出動件数については、火災 67 件、救急 7,043 件、救助 135 件、その他の災害 1,232 件であった。

消防署の庁舎見学及び体験学習受入れについては 66 件、消防訓練出動は 180 件、救命講習会は 163 件実施した。また、これらの講習会に併せ、火災予防及び救急車の適正利用についての啓発活動を実施した。

### 消防係

#### 1 その他の事故関係

##### (1) その他の出動件数

(単位:件)

区分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	64
	倒木	道路等への倒木の排除	9
	その他	上記に掲げる以外の活動	9
特別危険排除	N災害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B災害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—
	C災害	サリン等の化学物質汚染による災害	—
	ガス臭	明らかにLPG臭とわかるもの	—
	異臭	その他の異臭	—
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	21
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	14
	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	6
	その他	上記に掲げる以外の活動	3
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	55
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	—
	電線のショート	送電線の火花	2
	異臭	種類の判らない異臭	—
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	2
	その他	上記に掲げる以外の活動	17

水防活動	工法	水防工法活動を行ったもの	—
	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	—
支援	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	531
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	23
	搬出困難	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	160
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	203
	P A連携	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	72
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	3
	捜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	—
	動物等	人以外の救出活動等	—
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	—
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	—
	誤報	事実のないもの	26
	その他	上記に掲げる以外の活動	12
合 計			1,232

## (2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流出	30	12	5	5	6	8	66
	倒木	2	—	1	3	3	2	11
	その他	5	—	1	1	2	—	9
特別危険排除	N災害	—	—	—	—	—	—	—
	B災害	—	—	—	—	—	—	—
	C災害	—	—	—	—	—	—	—
	ガス臭	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
緊急確認	ベル鳴動	20	13	2	4	3	9	51
	焚火	5	5	2	—	1	4	17
	誤報	6	3	1	—	—	3	13
	その他	1	—	—	1	—	1	3
調査	焚火	18	10	7	3	8	11	57
	落雷	—	—	—	—	—	—	—
	電線のショート	—	—	—	1	—	1	2

	異臭	—	—	—	—	—	—	—	—
	流出	1	—	—	1	—	—	—	2
	その他	9	1	4	3	—	—	—	17
水防	工法	—	—	—	—	—	—	—	—
	巡回	—	—	—	—	—	—	—	—
支援	救急支援	298	99	45	14	4	80	540	
	高速支援	19	1	1	—	4	1	26	
	搬出困難	106	24	7	3	2	18	160	
	航空支援	94	44	25	7	6	27	203	
	P A連携	29	12	13	—	—	18	72	
その他	施錠	—	2	—	1	—	—	3	
	捜索	—	—	—	—	—	—	—	
	動物等	—	—	—	—	—	—	—	
	怪煙等	—	—	—	—	—	—	—	
	悪戯	—	—	—	—	—	—	—	
	誤報	10	7	5	1	2	1	26	
	その他	6	1	3	—	2	—	12	
合 計									1,290

※ (2) 署別その他の出動件数は、1件の災害に複数の署所が出動したケースあり。

## 救助係

### 1 救助事故関係

#### (1) 事故種別救助出動、活動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	33	38	4	—	3	2	—	—	55	135
活動件数(件)	5	13	3	—	2	2	—	—	22	47
救助人員(人)	2	17	3	—	2	2	—	—	22	48

#### (2) 地域別救助出動、活動件数

(単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合計
出動件数	58	31	11	11	10	14	—	135
活動件数	19	10	4	6	3	5	—	47

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

指導係

1 火災予防条例に基づく届出の受付状況 (単位：件)

条 例 別	署 別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
露店等の開設届出書		116	18	23	10	21	21	209
消防訓練実施計画書		458	134	73	85	58	112	920
火災とまぎらわしい煙または、火煙を発生のおそれのある行為の届出書		48	28	16	18	8	37	155
煙火の届出書		38	8	25	40	1	20	132
催物開催届出書		30	10	3	4	1	—	48
水素ガスを充てんする気球の設置届		3	—	—	—	—	—	3
合 計		693	198	140	157	89	190	1,467

2 予防査察の実施状況

(1) 防火対象物 (単位：件)

用 途 別	署 別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
1	イ 劇場等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ 公会堂等	—	4	3	6	—	5	18
2	イ キャバレー等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ 遊技場等	—	—	—	—	—	—	—
	ハ 性風俗施設等	—	—	—	—	—	—	—
3	ニ カラオケボックス等	3	—	—	—	—	—	3
	イ 料理店等	—	—	—	—	—	—	—
4	ロ 飲食店	9	6	4	2	6	2	29
	物品販売店舗等	7	8	3	—	2	5	25
5	イ 旅館・ホテル等	—	—	—	—	—	2	2
	ロ 共同住宅等	—	—	—	—	—	—	—

6	イ	病 院 等	—	1	—	—	—	2	3
	ロ	老人短期入所施設等	—	4	1	6	2	4	17
	ハ	老人デイサービスセンター等	9	1	2	5	3	1	21
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	—	—	—	—	—	2
7		学 校	—	2	—	4	6	10	22
8		図 書 館 等	—	1	—	—	—	—	1
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 衆 浴 場	—	—	—	—	1	—	1
10		停 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
11		神 社 ・ 寺 院 等	—	—	—	—	—	—	—
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	2	—	—	2	14	—	18
	ロ	ス タ ジ オ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫	—	2	1	4	—	—	7
15		事 務 所 等	—	—	1	12	—	—	13
16	イ	特 定 複 合 用 途	9	3	—	6	—	4	22
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	—	—	—	—	—	—	—
17		文 化 財	—	—	—	1	1	2	4
合 計			41	32	15	48	35	37	208

## (2) 危険物施設

(単位：件)

区 分		署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
製 造 所			—	—	—	—	—	—	—
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		2	2	—	—	3	—	7
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		2	—	—	—	—	—	2
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		4	2	4	8	4	3	25
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	屋 外 貯 蔵 所		—	2	—	—	—	—	2
取 扱 所	給 油 取 扱 所		6	—	4	11	5	14	40
	第 1 種 販 売 取 扱 所		—	—	—	—	—	—	—
	第 2 種 販 売 取 扱 所		—	—	—	—	—	—	—
	一 般 取 扱 所		1	1	2	2	—	1	7

合 計	15	7	10	21	12	18	83
-----	----	---	----	----	----	----	----

(3) 一人暮らし高齢者宅防火診断 (単位：件)

署 別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
件 数	6	6	3	6	6	6	33

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署 別 月 別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
4月	261	242	82	76	56	55	33	30	32	33	69	56	533	492
5月	276	252	116	111	38	33	35	32	34	29	68	61	567	518
6月	251	224	93	85	40	35	37	36	29	25	70	60	520	465
7月	327	314	131	122	54	50	33	31	37	32	98	87	680	636
8月	334	318	125	119	61	56	43	43	37	33	106	92	706	661
9月	289	277	103	93	46	41	35	34	36	34	69	61	578	540
10月	248	229	99	94	51	45	23	20	28	24	81	74	530	486
11月	257	250	98	89	43	42	42	40	36	37	68	57	544	515
12月	274	258	126	120	47	45	44	39	39	39	71	60	601	561
1月	317	285	119	104	61	54	47	43	42	38	98	81	684	605
2月	254	236	107	101	39	37	38	33	32	28	70	62	540	497
3月	275	246	97	85	49	44	34	31	40	39	65	59	560	504
合計	3,363	3,131	1,296	1,199	585	537	444	412	422	391	933	810	7,043	6,480

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外	
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
火 災	20	7	8	2	2	—	3	1	3	2	3	1	—	—



自然災害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 難	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
交通事故	305	320	104	101	71	68	41	44	15	14	61	56	4	4
労働災害	29	29	16	16	13	13	7	7	1	1	7	7	—	—
運動競技	30	28	1	1	5	5	4	4	3	3	1	1	—	—
一般負傷	460	438	128	117	100	94	52	47	30	30	83	76	—	—
加 害	24	20	3	2	3	4	1	1	2	2	4	4	—	—
自損行為	39	23	8	7	8	6	6	4	3	3	8	6	—	—
急 病	2,430	2,267	803	725	450	409	302	277	125	113	526	453	6	5
そ の 他	276	239	256	240	18	13	19	15	67	63	43	40	1	—
合 計	3,614	3,372	1,327	1,211	671	613	435	400	249	231	736	644	11	9

3 事故種別・月別救急活動状況

(単位:件)

区分 月別	出 動 件 数	救 急 事 故 種 別										
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
4月	533	—	—	—	48	7	3	55	2	7	359	52
5月	567	1	—	—	49	4	3	66	2	8	385	49
6月	520	2	—	—	39	8	1	63	4	7	337	59
7月	680	—	—	2	54	5	6	50	9	3	475	76
8月	706	6	—	—	55	7	4	71	3	6	508	46
9月	578	2	—	—	54	9	5	80	2	6	364	56
10月	530	2	—	—	50	5	3	80	4	7	326	53
11月	544	5	—	—	55	7	9	61	—	6	342	59
12月	601	5	—	—	57	6	1	93	4	8	373	54
1月	684	6	—	—	41	7	2	85	1	6	472	64
2月	540	3	—	—	42	6	2	70	—	2	359	56
3月	560	7	—	—	57	2	5	79	6	6	342	56
合計	7,043	39	—	2	601	73	44	853	37	72	4,642	680

## 4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位:人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
	月	3	—	—	76	12	2	106	1	6	625	97
火	—	—	—	72	14	3	109	8	11	644	109	970
水	—	—	1	91	13	6	108	4	8	587	95	913
木	—	—	1	88	15	4	102	7	5	591	90	903
金	—	—	—	77	8	3	102	4	7	586	109	896
土	—	—	—	99	8	9	132	5	5	554	69	881
日	10	—	—	104	3	15	143	4	7	662	41	989
合計	13	—	2	607	73	42	802	33	49	4,249	610	6,480

## 5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計		
	交通事故				その他		交通事故				その他				
	上り		下り				東行き		西行き						
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	
4月	6	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	10
5月	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
6月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7月	2	1	1	2	2	2	—	—	—	—	1	1	6	6	
8月	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	2	2	
9月	4	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	11	
10月	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	
11月	2	3	1	2	2	2	—	—	—	—	—	—	5	7	
12月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1月	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	2	2	
2月	3	3	3	2	1	—	—	—	—	—	—	—	7	5	
3月	2	2	—	—	3	3	—	—	—	—	—	—	5	5	
合計	21	32	6	7	11	9	—	—	—	—	1	1	39	49	

## 6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

年齢程度		事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
			死	重	中	軽	他	計	死	重	中	軽	他	計
新生児	生後	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	2
	28日未満	中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	27	28
		軽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
	計	他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	28	32
乳幼児	28日未満	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	1	12
	6歳から	中	—	—	—	1	—	—	6	—	—	27	2	36
		軽	—	—	—	22	—	—	59	—	—	125	1	207
	計	他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	23	—	—	65	—	—	163	4	255
少年	7歳から	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	2	—	—	—	—	—	5	—	7
	17歳未満	中	—	—	—	10	—	11	4	—	2	23	6	56
		軽	—	—	—	35	—	20	24	5	1	87	3	175
	計	他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	47	—	31	28	5	3	115	9	238
成人	18歳から	死	—	—	2	—	—	—	—	—	3	14	—	19
		重	3	—	—	18	7	—	8	—	5	115	34	190
	64歳未満	中	3	—	—	58	19	2	49	4	17	473	124	749
		軽	3	—	—	291	34	7	84	15	9	665	14	1,122
	計	他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	9	—	2	367	60	9	141	19	34	1,267	172	2,080
老人	65歳以上	死	—	—	—	1	—	—	4	—	5	111	—	121
		重	—	—	—	13	3	—	60	—	2	406	117	601
	計	中	1	—	—	48	5	—	258	2	5	1,345	249	1,913
		軽	3	—	—	108	5	2	245	7	—	838	31	1,239
	計	他	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1
		計	4	—	—	170	13	2	568	9	12	2,700	397	3,875

※程度（死重中軽他）について

略語の意味

内容説明（初診医による重症度評価より）

① 死は死亡を示す：初診時において、死亡が確認されたもの

- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

## 第 1 4 章 教育部

### 第 1 節 教育総務課

#### 〔総括概要〕

教育文化都市として一層の飛躍を目指し、「開かれた教育委員会」、「地域とともにある学校」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

教育委員の活動としては、教育委員会を開催し、教育に関する協議を行ったほか、各種研修会等にも積極的に参加した。また、市内小中学校を巡回訪問し学校の現状把握に努めるとともに、教育委員会の活動を広く市民に周知することを目的に、「栃木市教育委員会だより」の発行を行い全戸配布した。

奨学金貸付事業については、通常の貸与型の「ゆめ応援奨学金」、定住促進を目的として、要件を満たせば返還が免除される「住まいる奨学金」及び栃木市の発展に寄与する有為な人材を育成することを目的に平成 30 年度に創設した給付型の「とちぎ吾一奨学金」による貸付を行った。

学校適正配置については、学区審議会の答申を尊重し、将来の学校の在り方を見据えた「栃木市立小中学校適正配置基本構想」を策定した。なお、基本方針の基準に満たない小中学校においては、保護者や地域の代表者等で組織する「地元代表協議会」を設置し、地域の意見集約に努め、学校統合の合意形成が図られつつある。

また、学校現場の業務適正化については、多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保し、教育の質を高めることを目的として「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」を策定した。

#### 教育総務係

- 1 規則等の制定、改廃件数 15件
- 2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 の別 臨時会	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月25日（水）	定例会	7	-	2	市役所 議会会議室
5月30日（水）	定例会	9	-	-	市役所 501会議室
6月22日（金）	定例会	2	-	-	市役所 議会会議室
6月28日（木）	臨時会	1	-	-	市役所 議会会議室
7月25日（水）	定例会	5	2	2	市役所 議会会議室
8月21日（火）	定例会	2	-	3	市役所 議会会議室
9月25日（火）	定例会	5	-	3	市役所 501会議室
10月26日（金）	定例会	6	-	1	市役所 議会会議室

11月27日(火)	定例会	4	1	1	市役所 501会議室
12月26日(水)	定例会	2	-	1	市役所 議会会議室
1月25日(金)	定例会	3	-	1	市役所 議会会議室
2月25日(月)	定例会	8	-	1	市役所 501会議室
3月25日(月)	定例会	8	1	1	市役所 議会会議室

### 3 教育委員会の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了日	備考
教育長	青木 千津子	女	平成30年6月11日 令和 3年6月10日	平成30年6月11日 教育長に就任
教育長職務代理人	後藤 正人	男	平成22年5月19日 令和 4年5月18日	平成30年6月11日 職務代理人に就任
委員	荒川 律	男	平成23年11月25日 令和元年11月24日	
〃	福島 鉄典	男	平成22年5月19日 令和 3年5月18日	
〃	西脇 はるみ	女	平成28年5月19日 令和 2年5月18日	
〃	若林 由美子	女	平成22年5月19日 令和元年5月18日	
〃	林 慶仁	男	平成26年5月19日 令和 3年5月18日	

### 4 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。また、就学援助費目の新入学児童生徒学用品費については、入学する年度の開始前である3月に支給を行った。

	対象者(人)	支給額(円)
小学校	561	32,005,466
中学校	319	33,772,138
合計	880	65,777,604

### 5 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者(人)	支給額(円)
小学校	148	5,483,828
中学校	74	3,964,902

合計	222	9,448,730
----	-----	-----------

6 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者（人）	支給額（円）
皆川城東小	3	33,600
小野寺北小	1	10,000
寺尾中	3	87,000
都賀中	5	70,000
西方中	2	8,000
岩舟中	1	4,000
合計	15	212,600

7 栃木市奨学金の貸与・給付

経済的理由により修学が困難な方であって、高等学校、高等専門学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、貸与型奨学金として「ゆめ応援奨学金」事業を実施した。

同様に、経済的理由により修学が困難な方であって、高等専門学校（第4学年以上及び専攻科）、専修学校専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、卒業後1年以内に本市に居住し、引続き5年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金として「住まいる奨学金」事業を実施した。

また、給付型奨学金として、市内の高等学校・特別支援学校の校長の推薦を受けた非課税世帯の学生に、篤志奨学金「とちぎ吾一奨学金」を給付している。

(1) 奨学金月額

	区 分		月額（円）
貸与型奨学金 （ゆめ応援奨学金）	高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程		12,000
	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	25,000
		自宅外通学	30,000
定住促進奨学金 （住まいる奨学金）	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		20,000
給付型奨学金 （とちぎ吾一奨学金）	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		30,000

## (2) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

	区 分	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	合計
貸与型 奨学金	高等学校	1	1	3				5
	高専	-	-	-	-	-		0
	専門学校	-	2	-	-	-		2
	短期大学	-	1					1
	大学	2	1	3	4	-	-	10
	合計	3	5	6	4	-	-	18
定住促進 奨学金	高専	-	-	-	-	-		0
	専門学校	1	9	4	-	1		15
	短期大学	4	6					10
	大学	8	25	21	7	-	1	62
	合計	13	40	25	7	1	1	87
給付型 奨学金	高専				-			0
	専門学校	1						1
	短期大学	-						0
	大学	2						2
	合計	3						3

## (3) 栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	130,888,868
貸付金額	105,048,025
現金額	25,840,843

## (4) 栃木市篤志奨学基金の状況(単位：円)

基金額	6,120,012
-----	-----------

## 8 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 8件 ・叙勲 5件

## 教育政策係

## 1 教育委員会点検・評価の実施

本市名誉市民である山本有三の精神を根幹に据え、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念とした「栃木市教育計画（前期）」に基づく平成 29 年度の各種事業の取組状況等について、学識経験者をはじめ各分野から選出された点検評価委員による助言や意見をもとに、教育委員会としての点検・評価を実施し、8月31日の議



会への報告を経て、ホームページ上で公開した。

## 2 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を3回発行し、全戸配布を行った。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（8月、12月、3月）
形式	A4判
発行部数	各52,000部（全戸配布）

## 3 学校適正配置の推進

栃木市独自の学校適正規模の基準を定めた「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づき、学区審議会の答申を基に、1月に「栃木市小中学校適正配置基本構想」を策定した。

基本方針の基準に満たない小中学校について、地域の学校の在り方についての合意形成を図ることを目的に、地元代表者との協議（地元代表協議会）を重ねた。協議が終了し、統合等の意見が教育委員会に提出された地域のうち、藤岡地域と岩舟地域（小野寺地区）を対象に統合準備会を設置した。

小規模特認校については、平成30年度をもって、真名子小学校及び小野寺北小学校の指定を外し、大宮南小学校、国府南小学校の2校とした。また、大宮南小学校は3年毎に、国府南小学校は毎年、小規模特認校制度の成果検証を行い、制度の継続及び統廃合について協議することとした。

## 4 学校運営協議会制度の推進

制度導入2年目となるが、制度の更なる定着および周知に努め、担当者による制度説明等を学校運営協議会委員等に継続して行った。

保護者や地域住民の学校運営への参画が更に促され、各学校の特色を生かした‘地域とともにある学校づくり’が積極的に展開された。

また、市内の10地域で設置されている「とちぎ未来アシストネット地域教育協議会」と中学校区で行われる「合同学校運営協議会」の連携が図られ、‘地域ぐるみで支える義務教育9年間の学び’「小中一貫コミュニティ・スクール」の充実が図られた。

## 5 学校現場の業務適正化の推進

教職員の多忙化を解消したり、子どもと向き合う時間を確保し、教育の質を高めたりするため、1月に学校マネジメントの改善、事務業務の効率化、教職員の意識改革、教職員の健康維持・管理、学校への人的配置（スクール・サポート・スタッフ、部活動指導員）、とちぎ未来アシストネットやコミュニティ・スクールの活用を柱とする「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」を策定した。

## 第2節 学校教育課

### 〔総括概要〕

栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、前年度に作成した教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」をもとに、訪問の要請を受けた小中学校に対して指導助言を行った。そして、平成30年度の「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」の結果を基にした家庭用・教職員用のリーフレットを作成・配布した。3学期には、市内全44小中学校に対して、指導主事による学力向上に係る学校訪問を実施し、校長と学習指導主任から各校の成果と課題を確認した。また、放課後教室については、本年度も市内全30小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。さらに、学力向上推進研究校として東陽ブロックの小中学校を指定した研究については、教員の指導力の向上を図る研究を進め、3か年研究の2年目を終えた。

小中一貫教育については、平成28年3月に作成した「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で実施し、本年度は、市内14の小中学校ブロックで、合同学校運営協議会を開催し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。さらに、小中一貫教育研修会では、一貫性のある教育課程の編成を目指して、教頭と学習指導主任を対象とした研修会を開催した。各中学校ブロックで協議をするほか、宇都宮大学の松本敏教授から指導助言をいただいた。

人権教育については、本年度、大平ブロックの小中学校を人権教育実践研究校に指定して、「人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成」を目指した研究を推進した。

道徳教育については、本年度、大平南ブロックの小中学校を道徳教育推進研究校に指定して、「ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童生徒の育成」を目指した研究を推進した。

特別支援教育については、本年度、栃木中央小学校を研究校に指定して、「一人一人が生き生きと学び、どの子も『分かる』を実感できる授業の在り方」を研究主題として研究を推進した。本研究の協力校として、栃木東中学校、栃木西中学校、栃木第三小学校、栃木第五小学校を指定した。

外国語教育については、新学習指導要領の実施に向けて、全小学校教員を対象とした訪問研修を実施した。また、中学校との接続を重視した小学校5・6学年の『栃木市小学校「外国語科」活動プラン集』を作成し、市内全校に配布した。

いじめ対策の取組としては、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とした「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催し、児童生徒だけでなく、教員や保護者の代表を募り、それぞれの立場でのいじめ防止

対策について意見交換を行った。

学務係

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
51	50	81	46	46
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
14	2	2	21	35

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者の記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されている者はいないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成29年5月1日	7,805	349	4,143	158
平成30年5月1日	7,729	350	3,997	157
比 較	-76	1	-146	-1

(6) 小中学校教育環境整備事業（理科教育設備整備等事業）

理科教育設備整備費等補助金により、小学校15校、中学校14校の理科及び算数・数学教育に関する設備の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	1,042,104
中学校	664,902
合計	1,707,006

(7) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区分		冊数
小学校	前期用	71,139
	前期転学用	303
	後期用	17,951
	後期転学用	251
中学校	前期用	39,563
	前期転学用	41
	後期用	-
	後期転学用	40
合計		129,288

(8) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	1,122	380,671
教師用指導書 前後期用	430	8,354,232
合計	1,552	8,734,903

(9) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて学校教育活動を行う、臨海自然教室を実施した。

- ・市内27の小学校で実施、参加児童数1,265名  
（1校は別事業を実施、2校は隔年実施のため本年度未実施）

(10) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

- ・市内43の小中学校で実施、交付金額2,000,000円

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

栃木第三小、国府北小、大平中央小、西方小、真名子小、西方なかよしこども園、都賀中、西方中

イ 研究学校

(7) 市指定人権教育実践研究校

・大平東小、大平西小、大平中

(4) 市指定学力向上推進研究校

・大宮南小、大宮北小、国府南小、国府北小、東陽中

(7) 市指定放課後教室研究校

・市内全小学校

(エ) 道徳教育推進研究校

・大平中央小、大平南小、大平南中

(オ) 特別支援教育推進研究校

・栃木中央小

・協力校（栃木第三小、栃木第五小、栃木東中、栃木西中）

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	外国語	6月22日	金	小学校外国語教育研修訪問
2	栃木中央小	国語・理科	6月26日	火	特別支援教育推進研究校
3	栃木中央小	国語・理科	10月3日	水	特別支援教育推進研究校
4	栃木中央小	国語・理科	11月21日	水	特別支援教育推進研究校
5	栃木第三小	外国語	6月22日	金	小学校外国語教育研修訪問
6	栃木第三小	各教科	11月29日	木	共同訪問
7	栃木第四小	理科	6月20日	水	
8	栃木第四小	外国語	6月27日	水	小学校外国語教育研修訪問
9	栃木第四小	生活科	10月10日	水	
10	栃木第五小	算数・社会	6月13日	水	
11	栃木第五小	外国語	6月27日	水	小学校外国語教育研修訪問
12	栃木第五小	国語・算数	10月24日	水	
13	南小	外国語	6月27日	水	小学校外国語教育研修訪問
14	南小	算数	10月10日	水	
15	大宮南小	外国語	6月13日	水	小学校外国語教育研修訪問
16	大宮南小	算数	10月22日	月	学力向上推進研究校訪問
17	大宮南小	国語	11月26日	月	学力向上推進研究校訪問
18	大宮北小	外国語	5月2日	水	小学校外国語教育研修訪問
19	大宮北小	国語(2授業)	11月21日	水	学力向上推進研究校訪問
20	大宮北小	国語(2授業)	2月13日	水	学力向上推進研究校訪問
21	皆川城東小	講話	6月13日	水	小中合同研修会

22	皆川城東小	外国語	6月20日	水	小学校外国語教育研修訪問
23	皆川城東小	国語	9月19日	水	
24	皆川城東小	国語	10月10日	水	小中一貫教育ブロック研究授業
25	吹上小	外国語	6月20日	水	小学校外国語教育研修訪問
26	吹上小	道徳(2授業)	6月22日	金	
27	吹上小	学活(2授業)	9月19日	水	
28	吹上小	学活	9月19日	水	防災教育による要請訪問
29	千塚小	外国語	6月20日	水	小学校外国語教育研修訪問
30	千塚小	道徳	6月27日	水	
31	千塚小	道徳	10月17日	水	
32	寺尾小	外国語	6月20日	水	小学校外国語教育研修訪問
33	寺尾小	体育	7月4日	水	
34	寺尾小	国語	11月28日	水	
35	国府南小	外国語	6月13日	水	小学校外国語教育研修訪問
36	国府南小	国語(2授業)	6月21日	木	学力向上推進研究校訪問
37	国府南小	国語(2授業)	11月15日	木	学力向上推進研究校訪問
38	国府北小	国語	6月11日	月	学力向上推進研究校訪問
39	国府北小	外国語	6月13日	水	小学校外国語教育研修訪問
40	国府北小	各教科	10月16日	火	共同訪問
41	国府北小	国語	11月29日	木	学力向上推進研究校訪問
42	大平東小	外国語	6月27日	水	小学校外国語教育研修訪問
43	大平東小	道徳	6月28日	木	
44	大平東小	道徳(2授業)	10月17日	水	人権教育実践研究校
45	大平南小	外国語	6月13日	水	小学校外国語教育研修訪問
46	大平南小	道徳	10月24日	水	道徳教育推進研究校
47	大平南小	道徳	1月23日	水	道徳教育推進研究校
48	大平西小	外国語	6月27日	水	小学校外国語教育研修訪問
49	大平西小	社会	10月10日	水	人権教育実践研究校
50	大平中央小	外国語	6月13日	水	小学校外国語教育研修訪問
51	大平中央小	各教科	9月28日	金	共同訪問
52	大平中央小	道徳(2授業)	10月31日	水	道徳教育推進研究校
53	部屋小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
54	藤岡小	算数	6月27日	水	
55	藤岡小	算数	10月17日	水	
56	部屋小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
57	部屋小	算数	9月12日	水	
58	部屋小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
59	赤麻小	算数	10月31日	水	

60	三鴨小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
61	三鴨小	理科	7月4日	水	
62	三鴨小	音楽	12月5日	水	
63	合戦場小	外国語	7月13日	金	小学校外国語教育研修訪問
64	合戦場小	国語・算数	10月17日	水	
65	家中小	国語	6月18日	月	小中一貫教育ブロック研究授業
66	家中小	外国語	7月13日	金	小学校外国語教育研修訪問
67	家中小	国語	11月7日	水	
68	赤津小	図工	6月27日	水	
69	赤津小	外国語	7月13日	金	小学校外国語教育研修訪問
70	赤津小	算数	12月5日	水	
71	西方小	外国語	5月9日	水	小学校外国語教育研修訪問
72	西方小	各教科	6月11日	月	共同訪問
73	西方小	算数	11月21日	水	小中一貫教育ブロック研究授業
74	真名子小	外国語	5月9日	水	小学校外国語教育研修訪問
75	真名子小	道徳	6月6日	水	
76	真名子小	道徳	9月12日	水	
77	真名子小	各教科	11月15日	木	共同訪問
78	静和小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
79	岩舟小	算数	10月10日	水	
80	岩舟小	生活科	11月12日	月	
81	岩舟小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
82	小野寺南小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
83	小野寺南小	算数	6月28日	木	
84	小野寺南小	算数	2月6日	水	
85	小野寺北小	外国語	5月16日	水	小学校外国語教育研修訪問
86	小野寺北小	国語	6月13日	水	
87	栃木東中	英語	11月13日	火	
88	栃木西中	社会	7月11日	水	
89	栃木西中	道徳(2授業)	12月12日	水	
90	栃木南中	学活	11月19日	月	
91	東陽中	社会・理科	7月5日	木	学力向上推進研究校訪問
92	東陽中	理科	11月13日	火	
93	東陽中	国語・数学	12月11日	火	学力向上推進研究校訪問
94	東陽中	道徳(2授業)	2月19日	火	
95	皆川中	講話	6月13日	水	小中合同研修会
96	皆川中	道徳	11月14日	水	小中一貫教育ブロック研究授業
97	吹上中	道徳	9月13日	木	

98	寺尾中	道徳	6月27日	水	
99	寺尾中	社会	9月27日	木	
100	大平中	道徳	10月3日	水	
101	大平中	道徳	11月26日	月	人権教育実践研究校
102	大平南中	道徳	6月20日	水	道徳教育推進研究校
103	大平南中	道徳(2授業)	11月16日	金	道徳教育推進研究校
104	藤岡第二中	国語	7月5日	木	
105	藤岡第二中	道徳	11月13日	火	
106	都賀中	各教科	6月18日	月	共同訪問
107	都賀中	社会	9月18日	火	
108	都賀中	英語	11月21日	水	
109	西方中	道徳	6月14日	木	
110	西方中	各教科	11月6日	火	共同訪問

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・実施日 1月24日(木)午後2時～
- ・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター
- ・口頭発表者 8件(小2件、中2件、高1件、教育研究所部会3件)
- ・紙上発表者 10件(小6件、中2件、高2件)
- ・参加者 市内幼稚園、保育園、認定こども園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員等 270人

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

また、大平中学校区の小中学校を人権教育実践研究校に指定し、人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月17日(木)
- ・場所 大平公民館
- ・講話 「栃木県の人権教育推進について」
- ・講師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 清水 友晶 氏
- ・グループ協議 「各校における人権教育の現状について」
- ・講師 栃木市教育委員会学校教育課副主幹兼指導主事 福地 達也
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月6日(月)



- ・場 所 大平隣保館
- ・講 話 「同和問題の現状と課題」
- ・講 師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞 氏
- ・参加者 各小中学校1～2名の教職員（主に教職10年目までの教員対象）

ウ 研究指定校(大平ブロック：大平中、大平東小、大平西小)での取組

(7) 研究授業・授業研究会の実施

- ・実施日 10月17日（金）大平東小  
11月 7日（水）大平西小  
11月26日（水）大平中

(イ) 推進委員会と推進協議会の開催

- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施

推進協議会(校長、教頭、教務主任、研究担当者)

実施回数2回 6月19日(火)、2月19日(火)

推進委員会(教務主任、研究担当者)

実施回数6回 4月5日(木)、5月7日(月)、10月17日(水)、  
11月7日(水)、11月26日(月)、2月12日(火)

(4) 外国語指導助手学校派遣

小・中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手（ALT）20人を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小・中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小・中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,310
小学校	1,813
合 計	3,123

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 児童生徒支援研修会

- ・実施回数 1回
- ・対 象 特別支援教育コーディネーター 44人

イ 通級指導教室担当者研修会

- ・実施回数 2回
- ・対 象 通級指導教室担当者 10人

ウ 学校支援員研修会

- ・実施回数 2回
- ・対 象 全支援員 66人

エ 特別支援学級担当者研修会

- ・実施回数 1回
- ・対象 特別支援学級担当者 72人

オ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を開催した。

ア 代表者会議（年2回）

イ 全体研修会（平成29年度幼小連携推進者の講話）

- ・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計76人

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区 分	参加者(人)	期間(日)
幼稚園・保育園から小学校へ	22	22
小学校から幼稚園・保育園へ	30	30

エ 地域別研修会（栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡・岩舟地域、各2回）

- ・参加者：第1回67名、第2回69名
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の共有（指導案・日案等を通して）
- ・就学先の学校との情報の交換

(7) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成を図るため、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月

ウ 児童生徒支援研修会

小学校児童指導主任、中学校生徒指導主事、特別支援コーディネーターによる合同研修会を開催

- ・実施日 7月2日（月）

エ 各部会

部会名	実施回数または実施日
中学校部会	毎月1回
中・高部会	11月2日（金）

(8) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 40人（学校復帰人数31人）

(単位：件)

来所相談	1,777
電話相談	1,406
学校訪問	94
家庭訪問	35
合計	3,312

(9) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 109件（うち終結した件数48件、他機関へ引き継いだ件数13件、引き続き対応している件数48件）

(10) 防災教育推進事業

児童生徒が災害発生時に、自ら危険を予測し回避するために、災害に関する知識に基づいて的確に判断し、迅速に行動する力や、自他の生命を尊重し、最善を尽くし「主体的に行動する」態度を育成するための防災教育の充実を図った。

ア 栃木市防災教育基本プログラムの活用

- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：44校）

イ 実践的体験活動の充実

- ・緊急地震速報等を活用した実践的な避難訓練を実施した。（実施校数：44校）
- ・多様な災害を想定しながら家庭や地域と連携・協力した実践的な体験活動を実施した。

実施日 10月21日（日） 西方総合文化体育館

2月17日（日） 国府南小学校

(11) 小中一貫教育推進事業

「栃木市小中一貫教育ガイドライン（平成29年3月）」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で実施した。

各中学校ブロックで設定した目指す子ども像の実現のために、重点目標を設定しブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

平成30年度は、市内全14ブロックで合同学校運営協議会（ブロック会議）を実施し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。

ア 合同学校運営協議会（ブロック会議）

- ・栃木東ブロック 6月19日（火） 栃木市民会館
- ・栃木西ブロック 7月18日（水） 栃木西中
- ・栃木南ブロック 8月 1日（水） 南小
- ・東陽ブロック 6月 8日（金） 国府公民館
- ・皆川ブロック 6月14日（木） 皆川公民館

- ・吹上ブロック 6月 4日 (月) 吹上公民館
- ・寺尾ブロック 6月13日 (水) 寺尾公民館
- ・大平ブロック 6月26日 (火) 大平公民館
- ・大平南ブロック 6月26日 (火) 大平公民館
- ・藤岡第一ブロック 6月 4日 (月) 藤岡公民館
- ・藤岡第二ブロック 6月 4日 (月) 藤岡公民館
- ・都賀ブロック 6月 5日 (火) 都賀公民館
- ・西方ブロック 6月 1日 (金) 西方公民館
- ・岩舟ブロック 6月 7日 (木) 岩舟公民館

イ 栃木市小中一貫教育研修会

- ・実施日 8月7日 (火)
- ・場 所 西方総合文化体育館サブアリーナ
- ・内 容 説明「学力向上を見据えた小中一貫教育の進め方」  
 研究協議「各ブロックの学力向上に向けた小中一貫教育の実施状況  
 と今後の取組について」  
 講話「小中一貫教育におけるブロック内研修の活性化に向けて」  
 講師 宇都宮大学 教授 松本 敏 氏

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	一人一人が生き生きと学び、どの子も「分かる」を実感できる授業の在り方 ～かかわりあいの中で学ぶ授業実践をと おして～	国語科 理科	
栃木第三小	学び合いを生かした確かな学力の育成 ～自分の考えを「書く」「話す」力を伸ば す指導の工夫～	全教科	
栃木第四小	自分の思いや考えを互いに伝え合える子 どもの育成 ～豊かな思考力・表現力を育む学習指導の あり方～	生活科 理科	
栃木第五小	「学ぶ力」を育む学習指導の工夫 ～自分の考えを広げ深める対話的な学び をとおして～	全教科 全領域	
南小	自分の考えをまとめ、説明できる指導の充 実 ～子どもたちの主体的な学びをとおして ～	教科は限定せず	
大宮南小	関わり合いの中で考える力を高めるため の指導法の工夫 ～生き生きと、ともに学び合うための授業 づくり～	国語科 算数科	小規模特認校 (市指定) 学力向上推進 研究校 (市指定)
大宮北小	読む力を付ける指導法の工夫 ～国語 説明文の読み取りをとおして～	国語科	学力向上推進 研究校 (市指定)
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的 とした小中一貫教育の推進～自他のよさ を認め、共に学び高め合う児童生徒の育成 ～	国語科	
吹上小	主体的に関わり 学びを深め合う児童の 育成	道徳 防災教育	
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、自分の考え をより深めることができる児童の育成 ～本気で聴き合い、本音で話し合う授業を 通して～	道徳	

寺尾小	一人一人が主体的に思考し、自分の考えを表現できる子どもの育成 ～学び合いを通してみんなで伸びる授業づくりを通して～	全教科	
国府南小	読む力を育てる学習指導の工夫 ～国語の説明文の学習を中心に～	国語科	小規模特認校 (市指定) 学力向上推進 研究校 (市指定)
国府北小	自ら考えをもち、表現できる児童の育成 ～協働的な学びの充実を目指して～	国語科	学力向上推進 研究校 (市指定)
大平東小	人権感覚を磨き、自ら考え、自ら行動できる児童・生徒の育成～自他のよさを認める教育活動の工夫と授業・体験活動における人権学習の推進を目指して～	道徳	人権教育実践 研究校(市指 定)
大平南小	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成 ～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	道徳教育推進 研究校(市指 定)
大平西小	人権感覚を磨き、自ら考え、自ら行動できる児童・生徒の育成	社会科等	人権教育実践 研究校(市指 定)
大平中央小	自ら考え、友達とかかわりながら共に学び合う授業づくり	道徳	道徳教育推進 研究校(市指 定)
藤岡小	自分の考えをしっかりと表現する力の育成 ～(読む力・聞く力・話す力・書く力)～	特に限定しない	
部屋小	主体的に表現できる児童の育成 ～児童の意欲を高めるための手立ての工夫～	国語科・算数科 を中心に	
赤麻小	児童の安心・自信・意欲を育む授業づくり ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた道徳等の指導を通して～	道徳を中心とし て全教科 全領域	
三嶋小	つながりのある学びの展開 ～伝え合う力を使って、日々の学びを生かせる学び(生きる力)へ～	全教科 全領域	

合戦場小	かかわりを通して自分の考えを深める児童の育成 ～対話的な授業づくりの工夫～	国語科 算数科	
家中小	自ら生き生きと活動できる児童の育成 ～自らの考えを表し、学び合う学習活動をめざして～	国語科	
赤津小	自分の考えをもち 意欲的に学び合う子どもの育成 ～お互いの考えを伝え合い深める活動を通して～	全教科	
西方小	よく考え、自ら学ぶ子の育成 ～学んだことを活かしながら、主体的・対話的に学ぶ子の育成を目指して～	算数科	
真名子小	よりよく生きようとする児童を育成する道徳科のあり方	道徳	小規模特認校 (市指定)
岩舟小	思考力・判断力・表現力を育む授業の工夫・改善 ～説明的な文章を通して(2年次)～	各教科	
静和小	数学的な思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫 ～数学的活動による考える楽しさを実感できる授業づくりを通して～	算数科	
小野寺南小	自分の考えを持ち、伝え合い、深め合う児童の育成 ～ 算数科の課題解決学習を通して ～	算数科	
小野寺北小	生き生きと伝え合う児童の育成 ～話し合い活動の充実をめざして～	国語科 特別活動	小規模特認校 (市指定)
栃木東中	生徒に「学ぶ力」を育むための学習指導の工夫	全教科	
栃木西中	「基礎・基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して ～「とち介の学び」による学び合い授業の充実～	全教科 全領域	
栃木南中	基礎・基本の習得と活用のバランスのとれた学力向上 ～家庭学習の推進と朝学習の積極的な実践を通して～	教科指導全般 (特に国語、社会、数学、理科、英語の5教科)	

東陽中	生徒の考えをつなぎ、集団で学ぶよさを生かした授業づくり ～学業指導の推進～（3年次）	全教科 全領域	学力向上推進 研究校 （市指定）
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳 特別活動 総合的な学習の 時間	
吹上中	表現力を育成する指導方法の工夫～自己の考えを積極的に伝え合い、深い学びにつながる活動を通して～	全教科	
寺尾中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫・改善～生徒の深い学びにつながる主体的、対話的な授業づくりを目指して～	全教科	
大平中	人権感覚を磨き、自ら考え、自ら行動できる児童・生徒の育成～自他のよさを認める教育活動の工夫と授業・体験活動における人権学習の推進を目指して～	全教科 全領域	人権教育実践 研究校（市指定）
大平南中	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	道徳教育推進 研究校（市指定）
藤岡第一中	「安心・自信・意欲」を高めるための「わかる授業」づくりと「自立した学習者」を育成するための指導の充実	全教科	
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」 ～主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり～	全教科	
都賀中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫 ～「基礎・基本」の定着と学力向上を目指して～	国語科、数学科	
西方中	9年間を見通した一貫性のある道徳教育の推進 ～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	
岩舟中	学習支援ボランティアを導入した授業展開の工夫	全教科	

\*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。



### 第3節 学校施設課

#### 〔総括概要〕

「安心安全な施設・設備づくり」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

小中学校の管理については、学校の管理運営に必要な共通経費と各学校における学習活動及び管理運営に必要な経費を予算計上し、学校運営の円滑化を図っている。特に、平成30年度は樹木管理において、各学校の樹木の点検調査を実施するとともに現地調査を行い、28校の高木306本について剪定及び伐採を行った。

また、小中学校の維持補修については、築40年以上経過している学校が多く、学校施設の修繕にかかる費用は、年々増加傾向にある。

安全で快適かつ良好な教育環境の整備のために、小学校では、国府北小学校ほか7校でトイレの洋式化工事を実施した。

東陽中学校運動場については、グラウンド整備の付帯工事として屋外トイレ等を新設整備した。

その他、各小中学校において給排水設備、屋内運動場、ブロック塀など学校施設の改修・修繕及び保守点検などを実施した。

#### 学校管理係

#### 1 小・中学校図書館事務担当者研修の実施状況

図書館事務員全員を対象とした全体研修のほか、小・中学校を7つのブロックに分け自主的なテーマに沿った研修を行った。

実施日	全体研修内容	参加者(人)
4月24日(火)	総会及び研修会(図書マニュアル研修等)	220 (延べ人数)
7月26日(木)	講演 吉岡裕子氏「児童・生徒をひきつける学校 図書館づくり」 本の修繕について 読み聞かせ・ブックトーク～実演とアドバイス～	

#### 2 小・中学校への教育用コンピュータの整備と活用の推進

##### (1) 小学校

(全地域共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営に係る費用の支出  
(機器賃借料、修繕料等)

(地域別実施) ・機器の更新 新規契約 4校  
再リース 13校

##### (2) 中学校

(全地域共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営に係る費用の支出  
(機器賃借料、修繕料等)

(地域別実施) ・ 機器の更新 再リース 8校

### 3 寺尾中学校セミナーハウス利用状況

寺尾中学校内に設置された集団宿泊研修施設であるセミナーハウスを開放し、人間性豊かな児童生徒等の育成を図った。

・利用者数 延べ294人

### 4 学校施設管理業務

小中学校設備保守点検等委託料 88,342,572円

#### (1) 主な学校施設管理業務とその概要

業 務 名	概 要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)及び電気設備の保守管理業務委託
校舎警備	夜間休日の校舎警備委託
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)の委託
昇降機および給食用ダムウェーター保守管理	乗用および給食運搬用エレベーターの安全性担保及び機能維持のための保守点検委託
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検委託
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検
水道貯水槽清掃	受水槽及び高架水槽の清掃
簡易専用水道管理検査	受水槽・高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査
地下貯蔵施設漏えい検査	灯油の貯蔵施設の漏えい検査
樹木剪定・伐採	倒木等危険な樹木の剪定及び伐採

#### 施設営繕係

#### 小中学校施設の整備状況

1 小中学校各校維持補修 403件 39,394,393円

小学校30校、中学校14校の学校施設において、突発的に発生したトイレや流し等の給排水設備、窓ガラス等の破損、照明やエアコン等の電気設備の修理を行った。

#### 2 小中学校各校施設整備事業

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
受水槽関係修繕工事	赤津小	918,000
保健室空調更新工事	栃木第四小	1,252,800
パソコン室空調修繕工事	藤岡小	972,000
電気設備改修工事	栃木第三小	918,000
エレベーター更新工事	大平中央小	20,198,800
エレベーター更新関連工事		5,820,400
防火設備改修工事	家中小	904,603
職員室エアコン更新工事	皆川中	1,291,680
特別支援教室エアコン設置工事	藤岡第二中	996,840
その他の工事（65件）		26,041,365
合 計		59,314,488

### 3 小学校洋式トイレ改修事業

児童にとって清潔で利用しやすいトイレ環境を整備するため、小学校のトイレ洋式化を進めた。

・業務委託

（単位：円）

委 託 名	学校名	委託費
トイレ改修工事監理業務委託 【国庫補助事業】 〔平成29年度繰越分〕	国府北小	1,371,600
	千塚小	1,123,200
	西方小	1,123,200
	岩舟小	2,079,000
	静和小	2,079,000
	小野寺南小	961,200
合 計		8,737,200

・工事

（単位：円）

工 事 名	学校名	工事費
トイレ改修工事 【国庫補助事業】 〔平成29年度繰越分〕	国府北小	57,294,000
	千塚小	37,810,800
	西方小	48,416,400
	岩舟小	94,456,800
	静和小	94,618,800
	小野寺南小	33,804,000

トイレ改修工事 〔平成29年度繰越分〕	国府南小	4,946,400
	小野寺北小	3,510,000
合 計		374,857,200

#### 4 小学校プール整備事業

老朽化したプール水槽について、改修工事を実施した。

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
プール水槽塗装改修工事	合戦場小	3,726,000
その他の工事(2件)		1,232,820
合 計		4,958,820

#### 5 小学校屋内運動場改修事業

老朽化した小学校屋内運動場について、改修のための実施設計及び工事を行った。

・業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場大規模改修工事監理業務委託 〔平成29年度繰越分〕	赤麻小	2,916,000
合 計		2,916,000

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋内運動場大規模改修建築工事 〔平成29年度繰越分〕	赤麻小	100,666,800
屋内運動場大規模改修電気設備工事 〔平成29年度繰越分〕		10,022,400
合 計		110,689,200

#### 6 小学校給排水設備整備事業

小学校の給排水設備について環境改善のため、改修設計及び改修工事を実施した。

・業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
下水道接続工事設計業務委託	栃木第五小	907,200
合 計		907,200

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
受水槽改修工事	栃木第五小	13,791,600

合 計	13,791,600
-----	------------

7 中学校洋式トイレ改修事業

生徒にとって清潔で利用しやすいトイレ環境を整備するため、中学校のトイレ洋式化を進めた。

・業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
トイレ改修設計業務委託	栃木東中	5,724,000
	栃木西中	4,363,200
	大平南中	3,996,000
合 計		14,083,200

8 東陽中学校敷地拡張整備事業

東陽中学校の敷地拡張に伴う、測量調査、屋外トイレ及び倉庫の新築、フェンス設置工事等を実施した。

・業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
敷地拡張に伴う用地測量業務委託	東陽中	3,132,000
屋外トイレ及び倉庫等工事監理業務委託		1,317,600
屋外トイレ及び倉庫等新築工事再積算業務委託		972,000
合 計		5,421,600

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋外トイレ・倉庫等新築工事	東陽中	40,100,400
フェンス等設置工事		49,356,000
合 計		89,456,400

9 小中学校ブロック塀等安全対策事業

小中学校に設置されているブロック塀について、安全を確保するために改修工事を実施した。

・業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
ブロック塀改修に伴う2項道路測量業務委託	赤麻小	496,800
合 計		496,800

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
ブロック塀撤去・改修工事	栃木第三小	999,000
	寺尾小	3,034,800
	藤岡小	2,926,800
	部屋小	4,568,400
	合戦場小	5,000,400
	寺尾中	993,600
	藤岡第二中	919,080
合 計		18,442,080

10 義務教育施設整備基金の状況

(単位：円)

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
平成29年度末残高			85,517,858	
一般会計へ繰入		73,186,000	12,331,858	東陽中敷地拡張整備事業へ充当
利子積立金	849		12,332,707	
寄附金等積立金	4,558,600		16,891,307	ふるさと応援寄付金
平成30年度末残高			16,891,307	

## 第4節 保健給食課

### 〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定会を開催し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

むし歯予防事業では、歯科検診及び「むし歯ゼロ学校巡回指導」を実施し、児童生徒に対して歯・口腔衛生の正しい知識と疾病予防の指導を行った。

そのほか、結核健康診断、教職員の生活習慣病健康診断及びストレスチェック、就学時健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

学校給食については、安全で安心な、美味しい学校給食の提供に努めるとともに、栄養教諭等による食育を推進し、正しい食習慣や健康の保持増進を図った。

地域特産品学習事業として、栃木市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」を提供し、ふるさと学習の推進及び地産地消の拡大を図った。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなど、衛生管理の徹底を図った。

さらに、学校給食食物アレルギー対応調整会議において、関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催し、食物アレルギー対応のさらなる充実に努めた。

加えて、調理場の老朽化が進んでいることを踏まえ、今後の計画的な調理場整備を進めるため、栃木市学校給食調理場整備基本計画を策定し、その中で栃木市立吹上小学校給食共同調理場の整備を図るべく、栃木市立吹上小学校給食共同調理場整備事業実施設計を行った。

### 学校保健係

#### 1 学校保健管理

##### (1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき4月～6月に実施）

###### ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	検討対象者数	精密検査不要者数	要精検者数	有所見者数
小学校	7,723	7,719	14	13	1	—
中学校	4,001	3,990	3	3	0	—
合計	11,724	11,709	17	16	1	—

###### イ 教職員（全教職員 胸部レントゲン間接撮影）

（単位：人）

区分	教職員数	受診者数	未受診者数	未受診者理由	有所見者数
小学校	735	686	28	妊娠中・産休・育休 34	—
中学校	418	386	13	傷病休暇・休職・内留等 7	
合計	1,153	1,072	41	41	—

(2) 小中学校腎臓検診（4月～6月）

一次・二次検査結果及び三次検査対象者

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者数	要精検者数	新規対象者数	継続管理者数	合計
小学校	7,733	7,727	532	198	204	112	316
中学校	3,996	3,962	490	217	224	254	478
合計	11,729	11,689	1,022	415	428	366	794

(3) 学校心臓検診（5月～6月、4年生のみ9月）

（単位：人）

区分	検診対象者数	一次検診		二次検診			精密検査
		受診者数	有所見者数	受診者数	要精検者数	省略者数	精検受診者数
小学校一年生	1,219	1,219	75 (6.2%)	36	18(1.5%)	39	34(2.8%)
中学校一年生	1,294	1,294	132 (10.2%)	88	39(3.0%)	44	40(3.1%)
合計	2,513	2,513	207 (8.2%)	124	57(2.3%)	83	74(2.9%)
小学校四年生	1,294	1,294	38 (2.9%)				25(1.9%)

※（ ）は有所見率

(4) むし歯ゼロ学校事業「学校巡回指導」

- ・実施期間 5月30日（水）～7月12日（木）までの間の17日間で下記実施校を訪問
- ・実施校 市内小学校30校
- ・参加者 小学1年生1,227人  
保護者（自由参加）
- ・実施内容 児童指導 歯科衛生士による講話、染めだし、歯みがき指導  
保護者指導 児童指導の参観、学校歯科医・歯科衛生士による講話

(5) 定期健康診断（生活習慣病検診）

- ・実施時期 8月
- ・対象 学校教職員（県職）

	受診者数（人）	要精検者数（人）	要精検率（%）
小学校	304 (44)	58 (0)	19.1 (0)
中学校	169 (24)	37 (1)	21.9 (4.2)
合計	473 (68)	95 (1)	20.1 (1.5)

※（ ）内の数字は胃部X線検査受診者再掲

※身長、体重、血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象



(6) 教職員ストレスチェック

6月25日～7月8日の期間に公立学校共済組合のWEBシステムで実施

対象者数	受検者数	受検率	高ストレス判定者数	高ストレス割合
896人	784人	87.5%	83人	10.6%

(7) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対象 平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの児童
- ・実施場所 市内小学校 24校（うち4校は2校合同実施）  
栃木保健福祉センター（栃木第四小・南小合同実施）
- ・被検査者数 1,166人

(8) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

（単位：人）

月 学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	66	142	108	60	22	33	74	82	1,341	484	71	2,483
中学校	7	6	9	2	3	36	5	12	658	119	27	884
合計	73	148	117	62	25	69	79	94	1,999	603	98	3,367

※8月は夏休みのため実績なし

(9) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	546	39	28	137,499
栃木第三小	399	42	27	127,995
栃木第四小	205	18	15	60,845
栃木第五小	480	39	24	361,704
南小	227	21	15	100,572
大宮南小	80	10	5	29,657
大宮北小	719	76	46	749,146
皆川城東小	159	8	8	50,502
吹上小	325	36	20	422,982
千塚小	146	10	7	49,784
寺尾小	89	—	—	—
国府南小	39	2	2	6,364
国府北小	299	17	14	50,892
大平東小	268	16	10	190,129
大平南小	344	32	13	226,300
大平西小	397	36	22	218,844
大平中央小	631	52	30	284,919
藤岡小	257	19	13	149,244

部屋小	105	10	7	50,371
赤麻小	164	11	7	86,732
三鴨小	184	3	3	21,676
合戦場小	340	17	13	67,026
家中小	161	7	5	32,540
赤津小	121	5	5	26,152
西方小	217	15	9	44,242
真名子小	44	—	—	—
岩舟小	428	41	24	505,220
静和小	239	27	20	148,318
小野寺南小	77	4	2	17,096
小野寺北小	28	2	2	7,428
小学校計	7,718	615	396	4,224,179
栃木東中	271	53	26	572,696
栃木西中	473	42	24	216,556
栃木南中	213	44	25	234,682
東陽中	620	90	53	387,877
皆川中	92	39	21	224,494
吹上中	213	57	23	612,750
寺尾中	42	12	7	78,960
大平中	339	82	39	739,867
大平南中	517	132	78	1,127,956
藤岡第一中	291	97	50	1,129,300
藤岡第二中	56	3	2	26,840
都賀中	349	71	34	631,717
西方中	161	21	11	57,856
岩舟中	346	118	64	788,804
中学校計	3,983	861	457	6,830,355
合計	11,701	1,476	853	11,054,534

## 2 学校環境衛生管理

区分	検査日	検査項目	備考
飲料水水質検査	11月 6日 (火)	理化学・細菌検査10項目	水道水
プール水水質検査	6月12日 (火)	水質6項目 第1回	2点測定
プール施設調査	7月17日 (火)	水質5項目 第2回	〃

照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～2月	一・二酸化炭素検査	

学校給食係

1 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	546	21	栄養教諭1	7(2)	鉄筋コンク リート造	405
		南 小	227	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	399	15	栄養職員1	委託	〃	195
		栃木東中	271	11				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	205	9	栄養教諭1	6(3)	〃	331
		大宮南小	80	7				
		栃木南中	213	8				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	480	18	栄養教諭1	委託	〃	348
		栃木西中	476	17				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	721	26	栄養職員1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	39	6				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	325	14	栄養職員1	委託	〃	155
		吹上中	213	9				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	146	7	栄養職員1	委託	鉄筋コンク リート造	310
		皆川城東小	159	7				
		皆川中	92	5				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	89	6	栄養教諭1	委託	〃	252
		寺尾中	42	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	299	14	栄養職員1	委託	〃	194
		東陽中	621	22				
計	9調理場	20校	5,643	237		13(5)		

※（ ）内の数字は臨時職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
栃木中央小	579	69	40,990	71	41,342	49	28,830	189	111,162

栃木第三小	422	70	30,065	75	30,938	49	21,363	194	82,366
栃木第四小	222	69	15,976	76	17,187	49	11,168	194	44,331
栃木第五小	508	70	36,072	75	38,916	49	25,069	194	100,057
南 小	245	69	17,118	72	17,632	49	11,951	190	46,701
大宮南小	93	69	6,645	74	6,952	49	4,693	192	18,290
大宮北小	757	68	52,443	76	57,645	49	36,750	193	146,838
皆川城東小	172	69	12,090	76	12,941	49	8,303	194	33,334
吹上小	347	69	24,562	74	25,923	49	17,286	192	67,771
千塚小	160	68	11,231	76	12,375	49	8,067	193	31,673
寺尾小	101	69	6,376	75	8,081	50	5,279	194	19,736
国府南小	48	66	3,517	75	3,912	49	2,678	190	10,107
国府北小	321	70	23,447	75	24,730	49	15,684	194	63,861
栃木東中	304	67	19,584	74	21,072	49	13,565	190	54,221
栃木西中	506	68	33,754	74	36,333	49	22,695	191	92,782
栃木南中	230	69	15,642	74	16,867	49	10,537	192	43,046
東陽中	661	70	46,278	75	48,370	49	27,957	194	122,605
皆川中	105	68	7,338	75	8,156	49	5,062	192	20,556
吹上中	232	67	15,453	74	16,921	49	10,620	190	42,994
寺尾中	54	66	3,850	72	4,158	50	2,611	188	10,619
合計	6,067	1,370	422,431	1,488	450,451	982	290,168	3,840	1,163,050

(2) 大平地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	大平学校給食 センター	大平東小	268	10	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,902
		大平南小	338	12				
		大平西小	398	13				
		大平中央小	625	20				
		大平中	336	13				

		大平南中	514	17			
計	1調理場	6校	2,479	85	3(1)		

※ ( ) 内の数字は臨時職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
大平東小	292	70	20,165	75	21,470	49	14,265	194	55,900
大平南小	364	70	25,254	74	26,613	49	17,085	193	68,952
大平西小	425	70	29,501	75	31,178	49	20,479	194	81,158
大平中央小	665	69	45,438	76	49,927	48	31,097	193	126,462
大平中	367	67	24,189	75	27,345	49	16,636	191	68,170
大平南中	550	69	36,292	76	39,772	49	24,963	194	101,027
センター	32	70	2,533	76	2,762	50	1,965	196	7,260
合計	2,695	485	183,372	527	199,067	343	126,490	1,355	508,929

(3) 藤岡地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	257	13	栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	1,041
		部屋小	105	7				
		赤麻小	164	8				
		三鴨小	184	9				
		藤岡第一中	291	11				
		藤岡第二中	56	3				
計	1調理場	6校	1,057	51	2(2)			

※ ( ) 内の数字は臨時職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
藤岡小	281	68	19,212	76	20,592	49	13,428	193	53,232
部屋小	119	68	8,139	75	8,812	49	5,880	192	22,831
赤麻小	180	69	12,384	74	13,160	49	8,822	192	34,366
三鴨小	202	69	13,877	75	14,733	48	9,702	192	38,312
藤岡第一中	312	67	20,711	75	23,358	49	14,714	191	58,783
藤岡第二中	68	68	4,627	74	5,180	49	3,298	191	13,105

センター	16	70	1,217	76	1,306	50	823	196	3,346
合計	1,178	479	80,167	525	87,141	343	56,667	1,347	223,975

(4) 都賀地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	341	15	栄養教諭1 栄養職員1	委託	鉄骨造	1,067
		家中小	162	9				
		赤津小	121	8				
		都賀中	350	15				
計	1調理場	4校	974	47	2			

※（ ）内の数字は臨時職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
合戦場小	370	69	25,524	77	27,453	49	18,069	195	71,046
家中小	181	69	12,414	76	13,513	49	8,884	194	34,811
赤津小	139	70	9,761	77	10,504	49	6,948	196	27,213
都賀中	382	70	24,862	75	28,391	49	17,002	194	70,255
センター	20	70	1,399	77	1,541	50	1,002	197	3,942
合計	1,092	348	73,960	382	81,402	246	51,905	976	207,267

(5) 西方地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	西方小学校給 食共同調理場	西方小	217	11	栄養職員1	委託	鉄筋コンク リート造	569
		真名子小	44	9				
		西方中	161	7				
計	1調理場	3校	422	27	1			

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
西方小	235	71	17,258	75	18,444	32	7,855	178	43,557
真名子小	53	71	4,023	74	6,992	32	1,891	177	12,906

西方中	176	69	13,701	75	13,378	32	5,103	176	32,182
合計	464	211	34,982	224	38,814	96	14,849	531	88,645

(6) 岩舟地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	岩舟小学校給食調理場	岩舟小	431	16	栄養教諭1 栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静和小	239	10		委託	〃	205
3	小野寺南小学校給食調理場	小野寺南小	77	6		委託	〃	88
4	小野寺北小学校給食調理場	小野寺北小	28	6		委託	〃	94
5	岩舟中学校給食調理場	岩舟中	350	14		委託	〃	247
計	5調理場	5校	1,125	52	3(2)			

※ ( ) 内の数字は臨時職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
岩舟小	456	70	32,029	75	33,993	49	21,748	194	87,770
静和小	254	70	18,049	74	19,469	49	12,120	193	49,638
小野寺南小	88	69	6,516	74	6,890	49	4,617	192	18,023
小野寺北小	36	70	2,992	75	3,263	49	2,159	194	8,414
岩舟中	379	67	25,233	75	28,043	50	17,599	192	70,875
合計	1,213	346	84,819	373	91,658	246	58,243	965	234,720

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

- ・開催日 2月1日(金)
- ・場所 栃木市役所 全員協議会室
- ・参加委員数 12名

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会(献立作成会議)

- ・開催日 4月26日(木)、5月15日(火)、6月29日(金)、7月27日(金)、9月27日(金)、10月18日(木)、12月14日(金)、2月14日(金)  
計8回
- ・場所 大平学校給食センター等
- ・参加者 栄養教諭、学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者（人）
1	5月31日（木）	第1回給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 59
2	7月27日（金）	学校給食調理員研修会（衛生講話・調理実習）	大平健康福祉センター	調理員ほか 14
3	8月24日（金）	第2回給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 47
4	3月25日（月）	学校給食調理員研修会	市役所本庁舎	調理員 10



## 第 1 5 章 生涯学習部

### 第 1 節 生涯学習課

#### 〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を送るためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠であるため、本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施するとともに、市が開催する講座情報を分野別、開催日別にホームページに掲載し周知を図った。

とちぎ未来アシストネット事業としては、栃木市PTA連合会との共催により第3回ボランティア交流会を開催し、多くの方に参加していただいた。ボランティア同士の結びつきを広める場となり、今後の更なる活動の充実に繋がるものになった。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、小学校を中心に家庭教育学級を開設するとともに、低年齢児の保護者等の受講機会を拡大するため、小規模保育施設や子育て支援センター等へ家庭教育学級開設の依頼をするなど、保育園・幼稚園等における家庭教育学級を推進した。

人権同和教育事業としては、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成28年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の6館すべてを同一の指定管理者による管理運営としたことにより、各館の連携強化に努めた。

読書活動の推進については、6月～7月に実施した「子どもの読書活動に関する実態調査」の結果を基に「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」を策定し、子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会や非行防止懇談会の開催、家庭の日推進事業、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、蔵の街大通りの空き店舗等において、学校の垣根を越えた高校生の交流と地域住民との交流を促進するため「栃木市高校生合同文化祭」を開催し、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

生涯学習係

1 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応じてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

- ・登録件数48件（個人46件、団体2件）
- ・自主講座開催数 70講座（6月募集32講座、12月募集38講座）
- ・出前講座開催数 30講座

(2) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折り込みをした。

項目	掲載日	内容	備考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	広報とちぎ 5月号	市職員・市民出前講座の紹介、申込方法、メニュー一覧	ホームページ 広報とちぎ折り込み

(3) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また、市民と職員のパートナーシップを築くため、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	77講座	166件（35講座）	4,397人
市民出前講座	25講座	30件（5講座）	845人

(4) 学校開放

ア 特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)
12	283	8,128

イ 地域交流室

栃木中央小学校の地域交流室を開放して地域の子どもと住民との交流活動の促進を図った。

- ・地域住民の利用（利用件数6件）
- ・とちぎ未来アシストネットでの利用（29件）

(5) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

・受講者数200名

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
8月4日(土)	横綱昇進100年 無敵横綱栃木山ものがたり	栃木翔南高等学校 板橋 雄三郎
8月29日(水)	身体も脳もイキイキと！ 健康寿命を延ばしましょう	インストラクター 羽田 明子
9月12日(水)	栃木県の河川名由来の特性と水 神信仰について	アクリメーション振興財団 飯村 広寿
9月25日(火)	栃木市域の中世 ～下野武士団の興亡～	栃木県立博物館 江田 郁夫
10月17日(水)	「葡萄の郷おおひら」歴史探訪	宇都宮白楊高等学校 橋本 智
11月14日(水)	栃木市における特異な信仰 ～雷電信仰と岩舟信仰～	栃木県立博物館 柏村 祐司
12月8日(土)	みんな違ってみんないい	日本ギニア友好協会 オスマン・サンコン
12月19日(水)	人工知能入門 ～ロボットへの応用～	宇都宮大学 尾崎 功一
1月16日(水)	栃木市の産業振興について	栃木市産業振興部 高崎 尚之
2月6日(水)	栃木の街づくりと嘉右衛門町伝 建地区	栃木市蔵の街課 中田 芳明
2月27日(水)	地域完結型医療・安心できる救急 体制について	とちぎメディカルセンター 福田 健

2 視聴覚ライブラリー

(1) 財産の取得状況及び保有状況

ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	こころを育てる映像教材集 おはよう！ゴミありませんか？	DVD	14
2	こころを育てる映像教材集 同級生は外国人	DVD	12

3	マザーズハンド	D V D	19
4	あした咲く	D V D	36
5	旅立ちの日に	D V D	40
6	忍たま乱太郎の がんばるしかないさシリーズ	D V D	30
7	地域が主役 避難所の開設と運営のしかた	D V D	24

イ 視聴覚教材保有状況

- ・16ミリフィルム 483作品
- ・ビデオテープ 745作品
- ・D V D 193作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青年	高校生	小中学生	P T A	高齢者	その他	計
16ミリフィルム	227	574	1	1	1,045	4	345	710	2,907
ビデオテープ	5	2	-	-	71	-	-	-	78
D V D	614	1,387	-	425	9,658	124	445	891	13,544
計	846	1,603	1	426	10,774	128	790	1,601	16,529

イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小学校	中学校	高等学校	養護学校等	幼稚園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	P T A	家庭教育学級	婦人団体・婦人学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	10	-	-	-	9	-	14	1	-	-	-	16	3	-	33	86
ビデオテープ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
D V D	171	6	3	8	14	-	5	-	-	-	-	38	1	-	73	319
計	183	6	3	8	23	-	19	1	-	-	-	54	4	-	106	407

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会場	修了者数(人)
8月5日(日)	栃木図書館	16

3 社会教育委員関係

(1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委員を委嘱している。（期間 令和2年3月31日まで）

氏名	選出区分	委嘱年月日
五味 壽明	学校教育	平成30年4月1日
小林 勇夫	学校教育	〃
川田 薫	社会教育	〃
佐山 正樹	学識経験者	〃
石河 不砂	社会教育	〃
柳田 和子	社会教育	〃
荒川 里子	学識経験者	〃
野村 馨子	社会教育	〃
壺谷 悠樹	社会教育	〃
大山 和昭	社会教育	〃
大波 龍郷	社会教育	〃
後籐 聡子	社会教育	〃
舘野 知美	家庭教育	〃
高久 厚子	家庭教育	〃
上岡 裕美子	社会教育	〃
有馬 小枝子	公募委員、社会教育	〃
日向野 好司	公募委員、社会教育	〃

(2) 会議等

栃木市生涯学習振興計画及びとちぎ未来アシストネット事業等の栃木市における社会教育の現状を議題として、社会教育委員会議を行った。

また、本年度においては、社会教育委員全員が栃木市生涯学習振興計画（改訂版）の策定に関わったことから、特に推進すべき社会教育について提言書としてまとめ、教育委員会へ提出した。

開催日	会議名等	会場
5月30日(水)	社会教育委員会議	栃木市役所 議会会議室
8月28日(火)	社会教育委員会議	大平公民館 第1・2会議室
10月3日(水)	社会教育委員研修会(県主催)	栃木県総合教育センター 大講義室
12月13日(木)	社会教育委員会議	藤岡公民館 大会議室
3月4日(月)	社会教育委員会議	栃木市役所 501会議室

## 社会教育係

### 1 とちぎ未来アシストネット

#### (1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、学校からの要請により、校内研修会を行った。2月には、第4回ボランティア交流会を開催し、今後の活動の充実に繋がるボランティア同士の連携を深めることができた。

実施日	会 場	研修内容等	出席者数(人)
5月16日(水)	栃木市役所	地域コーディネーターについて	8
5月24日(水)	国府公民館	講話・情報交換会	110
7月11日(水)	ゆうゆうプラザ	講話：アシストネットの効果	68
8月 1日(水)	岩舟中学校	講話：アシストネットの効果	20
8月10日(金)	西方小学校	講話：アシストネットの効果	18
12月 3日(月)	皆川公民館	講話・情報交換会	110
2月 2日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第1部 実践発表・情報交換	169
2月 2日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第2部 情報交換会	110

#### (2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

#### (3) 視察研修受け入れ

とちぎ未来アシストネット事業視察研修のために、3団体から訪問があり同事業に係る意見交換などを行った。

受け入れ日	訪問団体名	研修会場	訪問人数(人)
10月19日(金)	岩手県教育委員会職員	栃木市役所	1
11月14日(水)	栃木県総合教育センター	栃木市役所	1
11月16日(木)	福島県白河市教育委員会	栃木市役所	10
3月11日(月)	福島県県南教育事務所職員	栃木市役所	1

### 2 成人教育関係

#### 成人式（栃木会場）

実施日	会 場	会 議 名 等	出席者数(人)
8月 4日(土)	栃木市役所501会議室	第1回 新成人代表者会議	18
9月 1日(土)	栃木市役所501会議室	成人式実行委員会全体会議	12

10月 6日(土)	栃木市役所501会議室	第2回 新成人代表者会議	24
1月12日(土)	栃木文化会館	成人式リハーサル	36
1月13日(日)	栃木文化会館	平成31年栃木市成人式	666

### 3 家庭教育

#### (1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者が講師となる家庭教育学級及び多様な講師による家庭教育に関する講話を実施し、一定の成果を収めることができた。

ア 保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者・祖父母)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月13日(水)	生活に読書の習慣を ～こころがほっとする親子のかかわり～	栃木市図書館	いまいずみ保育園	64
6月20日(水)	発達に合わせた子育てと対応	佐藤 直昭	藤岡はーとらんど保育園	62
6月22日(金)	自己肯定感を育むために	ほほえみ	大平南第2保育園	28
7月 6日(金)	子ども(孫)のほめ方・叱り方	神山 陽子	おおつか保育園	20
8月29日(水)	しつけや学びについて考えよう	神山 陽子	大平南第1保育園	32
9月15日(土)	自己肯定感を育むために	ほほえみ	フォレストキッズ保育園	77
9月20日(木)	子育てー親子の関わり方ーについて	佐鋪 光男	くらのまち保育園	12
11月 2日(金)	食事って大切だよ～早寝・早起き・朝ご飯～	栃木市保育課	大平中央保育園	42
1月16日(水)	子育ての悩みどう対応したらいいの	かるがも	いわふね保育園	11
1月29日(火)	心がほっとする親子のかかわり	佐藤 秋子	ひかり保育園	36
2月 1日(金)	生活に読書の習慣を ～おとなもわくわく絵本を～	栃木市図書館	大平西保育園	40
2月 7日(木)	子どもたちが健康な生活を送るために 今必要な食事とは	栃木市保育課	すみれ保育園	4
2月23日(土)	子どものほめ方・叱り方	カルパ	けやき保育園	103

イ 子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：子育て支援センター園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
7月25日(水)	子育てのイライラとうまく付き合う には	かるがも	地域子育て支援センターいわふね	19

ウ 認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：認定こども園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
-----	------	---------	----	---------

6月22日(金)	生活に読書の習慣を ～おとなもわくわく絵本を～	栃木市図書館	ふじおか幼稚園	32
6月28日(木)	食事って大切だよ～早寝・早起き・ 朝ご飯～	栃木市保育課	國學院大學栃木 二杉幼稚園	16
7月13日(金)	生活に読書の習慣を ～おとなもわくわく絵本を～	栃木市図書館	バンビ幼稚園	63
9月3日(月)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！ ＝発見 やる気スイッチ！！	野口 郁子	吹上幼稚園	24
11月1日(木)	「ココロ貯金」で心をほっとに	佐藤 陽子	栃木・若葉幼稚園	41
11月7日(水)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！ ＝発見 やる気スイッチ！！	野口 郁子	ひらかわ幼稚園	17
1月22日(火)	子どもの生活リズムについて	かるがも	岩舟幼稚園	34
2月26日(火)	よりよい生活習慣や生活リズムにつ いて	かるがも	しずわでら幼稚園	35

エ 小規模保育施設における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による  
講話 (対象:小規模保育施設園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
10月12日(金)	子どもたちが健康な生活を送るため に今必要な食事とは	カルパ	うずま保育園	19

オ 就学時健康診断時における親学習プログラムを活用した親学習会  
(対象地域:栃木地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域)

対象者:就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月19日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	藤岡小学校	40
9月20日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	静和小学校	47
9月20日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	千塚小学校	16
9月27日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	家中小学校	38
9月27日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	寺尾小学校	17
10月3日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	赤津小学校	17
10月10日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	三鴨小学校	27
10月12日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	飯田 和代	西方小学校 真名子小学校	32
10月15日(月)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	部屋小学校	12
10月17日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	岩舟小学校	62
10月19日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	赤麻小学校	25
10月23日(火)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	小野寺南小学校 小野寺北小学校	17



カ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校で1回または2回開催 対象:小学校児童保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月 1日(金)	最近のネットトラブルと対処法	鷺見恵美子	家中小学校	15
6月 6日(水)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルール作りや危険性について	大房 剛樹	寺尾小学校	27
6月 6日(水)	子どもの心が育つ親子のかかわり	佐藤 秋子	小野寺南小学校	27
6月 7日(木)	発達に合わせた子育てと対応	佐藤 直昭	合戦場小学校	36
6月13日(水)	発達に合わせた子育てと対応	佐藤 直昭	大平東小学校	50
6月13日(水)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤 真弓	三鴨小学校	53
6月14日(木)	子育てー親子の関わり方ーについて	佐鋪 光男	大宮南小学校	18
6月20日(水)	心の声、届いていますか?子どもとのコミュニケーション術	飯田 和代	藤岡小学校	66
6月20日(水)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルール作りや危険性について	大房 剛樹	赤麻小学校	61
6月23日(土)	遊びと学習のバランス	鈴木 正俊 神山 陽子	小野寺北小学校	19
7月 4日(水)	心がほっとするような親子の関わり	佐藤 秋子	大平中央小学校	34
7月 4日(水)	子どもの生活習慣病を考える	栃木市健康増進課	真名子小学校	26
9月14日(金)	最近のネットトラブルと対処法	鷺見恵美子	栃木第四小学校	12
9月19日(水)	子育てのイライラとうまく付き合うには	カルパ	南小学校	43
9月25日(火)	保護者のための井戸端会議	カルパ	大宮北小学校	16
10月 9日(火)	山本有三と子育て	大塚 幸一	栃木中央小学校	51
10月17日(水)	生活に読書の習慣を ～おとなもわくわく絵本を～	かるがも	静和小学校	54
10月19日(金)	親子の会話って かける言葉が大切、知的好奇心をはぐくみます。	らっこっこ	赤津小学校	10
10月19日(金)	心が育つために大切なこと	星野 美幸	静和小学校	37
10月23日(火)	食育に関する講話と実習	青木恵美子	大平南小学校	28
10月24日(水)	再確認しよう!5S+AH	大塚 幸一	大平西小学校	36
10月30日(火)	子育てー親子の関わり方ーについて	佐鋪 光男	国府北小学校	21
11月10日(土)	家庭で読書習慣をつけるためには?	神山 陽子	部屋小学校	29
11月13日(火)	親のかかわり方の大切さ	吉沢栄里子	栃木第三小学校	17
11月17日(土)	脳が育つ子どものごはん	青木恵美子	吹上小学校	46
11月17日(土)	子育てー親子の関わり方ーについて	佐鋪 光男	岩舟小学校	28
11月22日(木)	親子ではぐくむ子どもの心	星野 美幸	栃木第五小学校	47

11月22日(木)	全ての子どもが自分のままで大人になれるように ～多様な性の視点から、人権を考える～	中島 潤	千塚小学校	66
11月30日(金)	子どもの生活リズムを考えてますか～大人の時間・子どもの時間～	飯田 和代	国府南小学校	24
12月 5日(水)	子どもを伸ばす魔法のことば	ほほえみ	大平中央小学校	20
2月 1日(金)	こんな光景見かけませんか？ ～けんかも大切なしつけの場～	神山 陽子	皆川城東小学校	45
2月13日(水)	最近のネットトラブルと対処法	鷺見恵美子	西方小学校	86

キ 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校希望制 対象:中学校生徒保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月29日(金)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤 真弓	西方中学校	62
11月16日(金)	人権、親から子へ伝えたいこと	早乙女 豊	大平中学校	22
12月11日(火)	最近のネットトラブルと対処法	鷺見恵美子	都賀中学校	24

※カルパ → 栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会 CARPA(カルパ)

※ほほえみ → 栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー ほほえみの会

※らっこっこ → 栃木市都賀家庭教育オピニオンリーダー会 らっこっこくらぶ

※かるがも → 家庭教育オピニオンリーダー かるがも岩舟

※どーなつ → 藤岡町家庭教育オピニオンリーダーの会 どーなつクラブ

## (2) 家庭教育講演会

保護者を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、下都賀地区PTA連絡会、栃木市PTA連合会との共催で下記のとおり開催した。

演 題	実施日	対象者	参加人数(人)	講師(敬称略)
親が思いもよらなかったスマホ・ゲームの脅威 ～やっちはいけない脳の習慣～	7月 7日(土)	保護者(幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生)、PTA連合会員、一般市民	285	横田晋務

## 4 社会教育関係団体育成

### (1) コミュニティ活動の推進

栃木第三地区、栃木第四地区、栃木第五地区及び栃木第六地区の各コミュニティ推進協議会育成のため補助金を交付し、事業実施について援助、協力した。

(単位:円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木第三地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第四地区コミュニティ推進協議会	200,000

栃木第五地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第六地区コミュニティ推進協議会	200,000

(2) P T A・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の活動に協力するとともに補助金を交付した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木市P T A連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
栃木市子ども会育成会連絡協議会	330,000
とちぎユースネットワーク	30,000

5 人権教育

(1) 研修

ア 高齢者教室

(敬称略)

地区名	実 施 日	参加人数(人)	講 師
大平地区	11月 1日(木)	17	早乙女 豊
皆川地区	11月13日(火)	19	早乙女 豊
寺尾地区	12月 5日(水)	53	早乙女 豊
計		89	

イ 女性学級

(敬称略)

地区名	実 施 日	参加人数(人)	講 師
栃木地区	11月 6日(火)	51	早乙女 豊
大宮地区	6月20日(水)	32	早乙女 豊
皆川地区	6月21日(木)	19	早乙女 豊
寺尾地区	7月13日(金)	24	早乙女 豊
計		126	

(2) 人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、平成28年度から「社会にある同和問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員や行政担当者を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、P T A関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

ア 人権教育指導者の育成

(敬称略)

実施日	内 容	参加者(人)
-----	-----	--------

4月 3日(火)	栃木市新規採用職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	48
6月27日(火)	栃木市初級職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	42
7月 5日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(赤麻小学校)	2
7月 6日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(南小学校)	2
7月12日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(大平中学校)	2
7月27日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(南小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	16
8月 2日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(大平西小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	16
8月 3日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(赤麻小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	11
8月23日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(大平中学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	17
9月11日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(大平中学校)	2
10月10日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(西方小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	19
11月 5日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(赤津小学校)	2
11月 6日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(部屋小学校)	2
11月19日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(部屋小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	11
12月 5日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(赤津小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	11
12月10日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(藤岡第二中学校)	2
1月16日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(藤岡第二中学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	11

## 6 図書館関係

### (1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	6月29日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度管理運営状況について</li> <li>平成30年度事業計画について</li> <li>栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】の策定について</li> <li>栃木市図書館計画【第2期】について</li> </ul>
第2回	8月 2日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】の策定に係る読書に関するアンケートについて</li> <li>栃木市図書館計画【第2期】について</li> <li>平成30年度栃木市図書館協議会視察研修について</li> </ul>

第3回	10月 3日 (木)	・ 栃木市図書館協議会視察研修 宇都宮市立南図書館、ふみの森もてぎ図書館
第4回	12月20日 (木)	・ 栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】策定について ・ 平成30年度図書館協議会視察研修実施報告について
第5回	3月12日 (火)	・ 栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】について ・ 平成31年度からの栃木市図書館の管理運営について

(2) 自主事業

ア 幼児・児童向け事業

(ア) 栃木図書館

a おはなし広場

- ・ 実施日 毎月第2・第4土曜日 午前10時30分～11時
- ・ 回数 24回
- ・ 出演 りんごの会
- ・ 参加者 133人 (子ども74人、大人59人)

b えほんデビュー

- ・ 実施日 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
- ・ 回数 12回
- ・ 出演 あざみの会
- ・ 参加者 85人 (子ども41人、大人44人)

c としょかん民話のひろば

- ・ 実施期間 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分 ※4月をもって休止
- ・ 回数 1回
- ・ 出演 民話美寿々会とちぎ支部
- ・ 参加者 4人 (子ども2人、大人2人)

d 子ども映画鑑賞会

栃木図書館 (主催)、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会 (共催)

- ・ 回数 4回 (5/19 (土)、8/18 (土)、11/10 (土)、2/23 (土))
- ・ 参加者 108人 (子ども50人、大人58人)

e 下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会主催映画会

「親子で楽しむ映画会」

- ・ 回数 5回 (4/21 (土)、7/28 (土)、10/20 (日)、12/22 (土)、1/26 (土))
- ・ 参加者 144人 (子ども64人、大人80人)

f 単発事業

開催日	内 容	参加者(人)
7月21日 (土)	ナツイチ工作教室「サンドアート」 講師：とちぎ花センター	32
8月9日 (木) ～8月30日 (木)	怪談ナイト 出演：りんごの会、図書館スタッフ、	82

期間中木曜日	読み聞かせ講座受講者	
1月5日(土) ～なくなるまで	2019年運だめし!図書館おみくじ 対象:小学生以下	200

(イ) 大平図書館

- a おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ
- ・実施日 毎月第1土曜日、第2・第4金曜日
  - ・回数 36回
  - ・出演 おはなししゃぼんだま
  - ・参加者 295人(子ども166人、大人129人)

- b TOCHICOサロン(乳幼児サロン)
- ・実施日 毎月1回(8月を除く)
  - ・回数 11回
  - ・出演 TOCHICO日和スタッフ
  - ・参加者 272人(子ども130人、大人142人)

c 単発事業

開催日	内容	参加者(人)
7月16日(月・祝) ～8月31日(金)	こわい本棚 こわい絵本・児童書の展示、オープニングテープカット、読み聞かせ(3回)	122
12月23日(日)	大平図書館クリスマス会 サンタと写真撮影、読み聞かせ	撮影 21組 読み聞かせ 27
1月20日(日)	競技かるた体験講座 「小倉百人一首に触れてみよう」 講師:宇都宮かるた会	7

(ウ) 藤岡図書館

- a おはなし会・工作教室
- ・実施日 毎月第1・第3土曜日
  - ・回数 24回
  - ・出演 ふじおかおはなし会 コロポックル
  - ・参加者 203人(子ども136人、大人67人)

b 単発事業

開催日	内容	参加者(人)
5月19日(土)	やってみよう!とっても楽しいリトミック! 講師:わくわくニコニコリトミック 川島優子氏	36
7月20日(金) ～8月31日(金)	特別企画「図書館トレジャーハント」 対象:小学生以下	825
7月29日(日)	日立栃木理科クラブ出前モノづくり教室 「クルクル回るアシカをつくろう!」	15

8月25日（土）	バンダイ出前授業 「おもちゃdeおしえて！テレビーニョ！」 講師：バンダイ出前授業事務局	23
3月21日（木・祝）	ダンボールミニクラフト教室 「ワゴン車をつくろう！」 講師：本田技研工業(株)社会活動推進センター	23

(エ) 都賀図書館

a おはなし会

- ・実施日 隔月土曜日
- ・回数 7回
- ・出演 おはなしボランティア「たんぽぽ」
- ・参加者 70人（子ども39人、大人31人）

b スタッフによるおはなし会

- ・実施日 毎月1回実施
- ・回数 12回
- ・参加者 85人（子ども53人、大人32人）

c 単発事業

開催日	内 容	参加者(人)
4月21日（土）	図書館ワークショップ「親子で手形アート」 講師：マザーズネットワーク	37
7月20日（金） ～9月2日（日）	妖怪横丁クイズ おれたちがだれだかわかるかな （しおり配布）	288
8月11日（土）	TSUGA盆フォトスポット設置&ツうちわ配布	
8月19日（日）	おりがみ教室「犬のおやこを作ろう！」	11
11月10日（土）	講談社本と遊ぼう全国訪問おはなし隊	31
12月22日（土）	クリスマス会～おはなし会と音楽会 会場：都賀図書館視聴覚室、都賀公民館講堂 出演：おはなしボランティア「たんぽぽ」、 音楽の宅配便「ViVid」	第1部 35 第2部 45
1月6日（土）	新春かるた大会「下野かるた」	8
1月26日（土） ～2月3日（日）	ぬいぐるみおとまり会	10

(オ) 図書館西方館

a おはなし会

- ・実施日 毎月第3金曜日（8月のみ第1金曜日）
- ・回数 12回
- ・出演 おはなし☆きらら
- ・参加者 85人（子ども48人、大人37人）

b 西方館スタッフによるおはなし会

- ・実施日 毎月第1日曜日（1月を除く）
- ・回数 11回
- ・出演 図書館スタッフ
- ・参加者 19人（子ども9人、大人10人）

c 単発事業

開催日	内容	参加者(人)
7月21日（土） ～9月2日（日）	夏休みボウリングスタンプラリー スタンプを集め景品プレゼント	しおり 75 消しゴム 59
7月21日（土） ～9月2日（日）	西方中学校の生徒が描いたイラスト入りしおりプレゼント	182
7月29日（日）	児童向け工作教室 「びっくり！いないいないばあ」	4
12月4日（火） ～12月25日（火）	サンタさんへのお手紙	17
1月6日（日）	児童かるた大会「とちぎご当地方言かるた」	6

(カ) 図書館岩舟館

a おはなし会

- ・実施日 毎月第2土曜日（12月を除く・3月は2回実施）
- ・回数 12回
- ・出演 あきの会、いわふねおはなしキャラバン、「あのね…」の会
- ・参加者 61人（子ども34人、大人27人）

b スタッフおはなし会

- ・実施日 不定期土曜日
- ・回数 8回
- ・出演 図書館スタッフ
- ・参加者 25人（子ども14人、大人11人）

c 単発事業

開催日	内容	参加者(人)
7月28日（土） 8月25日（土）	こわ～いおはなし会	37
12月22日（土）	サンタさんとおはなし会	24

(キ) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

a ビブリオバトル

- ・出場者 13人（小学生1人、中学生1人、高校生3人、大人8人）
- ・会場 栃木図書館

開催日	内容	参加者(人)
8月2日（木）	ビブリオバトルお試し会 スタッフによるデモンストレーション	観覧者 17



8月19日（日）	ビブリオバトル大会 小学生大会の部	出場者 6 観覧者 6
12月16日（日）	ビブリオバトル大会 中学生・高校生・一般の部	出場者 7 観覧者 20

b おはなしキャラバン隊

- ・ 出 演 ふじおかおはなし会コロポックル、
- ・ 参 加 者 277人（子ども155人、大人122人）

開催日	ゲスト	会場	参加者(人)
8月19日（日）	きゃべつ村（佐野市）	西方公民館	24
9月 2日（日）	むぎっこ（高根沢町）	都賀図書館	14
11月 4日（日）	まぎあぐうす（鹿沼市）	藤岡図書館	53
12月 9日（日）	みなと座（那珂川町）	栃木図書館	73
1月20日（日）	やじろべえ（足利市）	岩舟公民館	43
2月17日（日）	ちっちゃな劇場（那須塩原市）	大平図書館	70

c おおきなおおきなおはなし会

- ・ 実 施 日 9月23日（日）
- ・ 場 所 栃木文化会館小ホール
- ・ 出 演 図書館おはなし会等実施ボランティア団体  
りんごの会、おはなししゃぼんだま、たんぼぼ、  
ふじおかおはなし会コロポックル、TOCHICO日和、  
おはなし☆きらら、浜田グレン氏・浜田路子氏
- ・ 参 加 者 160人

イ 講座・講演会

(ア) 栃木図書館

開催日	内 容	参加者(人)
4月 8日（日）	朗読サロン 出演：朗読を楽しむ会 第1回 「銀河鉄道の父」を読む	83
5月13日（日）	第2回 「オー・ヘンリー」を読む	27
6月 3日（日）	第3回 「志賀直哉」を読む	51
6月 2日（土）	観光ボランティアと歩く嘉右衛門町 （伝統的建造物群保存地区巡り） 協力：栃木市観光協会（観光ボランティア）	12
6月23日（土）	読み聞かせボランティア育成講座 第1回 「読み聞かせの基礎を学ぼう」 講師：菅野仁枝氏	15
7月 7日（土）	第2回 「スタッフと一緒にやってみよう！」	15
7月21日（土）	第3回 「読み聞かせボランティア・りんごの会さ んと一緒にやってみよう！」	11

8月30日(木)	講師：りんごの会 第4回 「読み聞かせチャレンジ 怪談ナイト」	3
7月7日(土)	佐藤純一ギターリサイタル	90
12月15日(日)	Xmas JAZZ LIVE IN TOCHIGI LIBRARY 出演：ライブラリーカルテット	51
2月16日(土)	山本有三記念会主催文学講座 講師：平浩一氏 第1回 山本有三の文学と研究の現状	24
2月17日(日)	第2回 新聞小説家としての苦悩と成功	26
3月30日(土) ～31日(日)	池坊栃木支部の生け花展示	
隔月月曜日 (6回)	栃木図書館午後の映画鑑賞会 主催：栃木図書館 共催：下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会	236

(イ) 大平図書館

開催日	内 容	参加者(人)
6月30日(土)	第8回栃木市大平図書館寄席 出演：真岡落語研究会	33
7月22日(日)	特別企画「和太鼓 鼓響(こだま)公演」	31
月1回(11回) ※2月中止	「星風会おはなし会」参加 出演：ボランティア「おはなししゃぼんだま」、 大平館スタッフ	170
月1回(11回) ※2月中止	ENGLISH COMMUNICATION 講師：浜田グレン氏・浜田路子氏 小学生クラス(4～12月) 大人クラス(中学生以上)	75 115
不定期更新	ミニミニ市民ギャラリー 8企画 関連講座： 工作教室「万華鏡を作ろう」 5/17(木) おはなし会「雪がたり」 12/25(火) 1/12(土)	1 5 13

(ウ) 藤岡図書館

開催日	内 容	参加者(人)
6月17日(土)	とちぎ花センター出張教室 「押し花万華鏡をつくろう！」	36
9月11日(火) ～9月20日(木)	特別展「渡良瀬遊水地フォトコンテスト入賞作品」	
12月23日(日)	クリスマスコンサート 出演：ふじおかおはなし会コロポックル	19

12月15日（土） ～1月31日（木）	集めてもらおう！冬の読書チャレンジ （カードケースプレゼント）	50
2月24日（日）	ハーバリウムジェルキャンドル教室 講師：craft shop Strawberry Drop 中畑恵氏	29

(エ) 都賀図書館

開催日	内 容	参加者(人)
5月19日（土）	みんなでふやそう緑のカーテン	4
11月24日（土）	やってみよう笑いヨガ！ 講師：高岩初枝氏	15
2月24日（日）	蔵の街からくり一座 半谷弘蔵（ふるさと大使）のからくり人形実演	36

(オ) 図書館西方館

開催日	内 容	参加者(人)
6月21日（木）	にしかたおとな講座 「あまり布で作れるかんたんブックカバー」 講師：西方文化協会「ハンドメイド」 山中登喜子氏、赤塚文子氏	5
12月11日（火） ～12月25日（火）	クリスマスカード配布（一般向け） 折り紙ツリーとサンタ配布（児童向け）	88 59
12月23日（日）	佐藤純一Xmasギターリサイタル	77
2月14日（水）	ミニチョコプレゼント 対象：貸出利用者	32

(カ) 図書館岩舟館

開催日	内 容	参加者(人)
6月17日（日）	図書館絵本講座 「読み聞かせデビューをしてみよう」 講師：図書館スタッフ	8
7月16日（日）	ウクレレコンサート 出演：浜田グレン氏、浜田路子氏	33
1月 4日（金） ～1月 6日（日）	お正月特別企画 「図書館おみくじ～新年の運試し～」	50

(キ) 栃木市図書館共通

a 市民歴史講座（連続講座）

回	内 容	開催日 開催館	参加者 (人)
第1回	わたらせ川の今昔 講師：尾島忠信氏	10月13日（土） 藤岡図書館	17
第2回	小野寺を訪れた名僧たち-最澄と一遍と親鸞- 講師：永島正夫氏	11月11日（日） 図書館岩舟館	30

第3回	戦国期の西方城-応仁の乱～大坂夏の陣までの西方城について- 講師：福田和成氏	11月23日（金・祝） 図書館西方館	45
第4回	栃木県の仏像 講師：北口英雄氏	11月18日（日） 栃木図書館	37
第5回	上田秋成と怪異-大平町とのつながり- 講師：田中憲二氏	1月26日（土） 大平図書館	37
第6回	小平浪平 講師：中島克訓氏	2月16日（土） 都賀図書館	26

b 図書館資料リサイクル市

開催日	内 容	会場
4月28日（土） ～5月27日（日）	一般書リサイクル市	藤岡図書館
6月2日（土） ～6月30日（日）	本のリサイクル市（募金18,939円）	都賀図書館
6月9日（土） ～6月14日（木）	一般書リサイクル市（募金10,273円）	栃木図書館
10月20日（土）	本と雑誌のリサイクル市 （図書館市民フェスタ）（募金31,727円）	栃木図書館
10月27日（土） ～10月28日（日）	雑誌リサイクル市（募金15,038円） 雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	大平図書館 図書館岩舟館
10月27日（土） ～11月11日（日）	リサイクル市 （図書館市民フェスタ）（募金6,063円）	図書館西方館
10月27日（土） ～11月30日（金）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	都賀図書館
11月4日（日） ～11月18日（日）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	藤岡図書館
1月12日（土） ～1月27日（日）	一般書リサイクル市（募金6,563円）	都賀図書館
1月31日（木） ～2月28日（木）	児童書リサイクル市	藤岡図書館

c 夏休み期間 児童・生徒向け事業

開催館	内 容	開催日	参加者 （人）
栃木図書館	図書館クリニック	7月23日（月） ～8月30日（木）	7月 10 8月 39

	こども俳句教室 講師：石黒夏生氏、大竹照子氏 講師：紺俳句会	7月28日（土） 8月23日（木）	9 2
	書道教室 講師：大塚昌峰氏	8月1日（水） 8月2日（木）	13 11
	工作相談教室 講師：下都賀教育事務所	8月4日（土）	8
	読書感想画教室 講師：宇賀神行一氏	8月4日（土）	7
	読書感想文教室 講師：毛塚辰幸氏	8月18日（土）	20
	都賀図書館	読書感想文書き方教室 講師：毛塚辰幸氏	7月29日（日）
図書館岩舟館	夏休み読書感想文教室 講師：毛塚辰幸氏	8月4日（土）	22

ウ 読書週間関係事業

(ア) 子どもの読書週間（4月23日～5月11日）

開催館	内容	参加者（人）
栃木図書館	本の福袋 オリジナル缶バッジプレゼント	300
大平図書館	スタッフおはなし会 読書大好きおおひらっこ たくさん読んで賞	11 カード配布 340 賞品授与数 36
藤岡図書館	図書館 de エッグハント	242
都賀図書館	きょうりゅうツウガのもぐもぐ変身クイズ缶 バッジプレゼント	106
図書館西方館	豆ノートプレゼント	88
図書館岩舟館	探検！図書館スタンプラリー缶バッジプレゼント	

(イ) 読書週間（10月27日～11月9日）

開催館	内容	参加者（人）
栃木図書館	オリジナル布しおりプレゼント	500
大平図書館	読書大好きおおひらっこ たくさん読んで賞2018秋	カード配布 364 賞品授与数 114
藤岡図書館	図書館ガチャガチャ！ 秋だ！読書だ！付録プレゼント	265 53
都賀図書館	おいしいしおりプレゼント	150

図書館西方館	ブックカバー・缶バッジプレゼント	カバー 184 バッジ 110
図書館岩舟館	ブックツリー・広めよう読書の輪 ・しおりプレゼント ・読書の木	178 64
共通（栃木、大平、都賀、西方）	幼児読書感想画展	

エ 栃木市図書館市民フェスタ

開催館	内容	参加者（人）
栃木図書館 10月20日（土）	移動科学教室 出演：栃木県こども総合科学館	41
	親子で楽しむ映画会 協力：下都賀地区視聴覚ライブラリー 図書館カフェ（売上3,200円） 活版ワークショップ 講師：しるし工房	32
大平図書館 11月24日（土）	第3回大平図書館ミニコンサート 出演：大豆生田雄士氏・青木恵美子氏、チャ ビィキャッツ	123
	オリジナル缶バッジプレゼント NPO法人海がめによるお菓子の販売	151
藤岡図書館 11月4日（日）	リトミック教室 講師：川島優子氏	39
	スーパーボールすくい フードコーナー ポップコーン 124 袋 フランクフルト 80 本 児童絵画展 主催：ふじおかおはなし会コロポックル	83
都賀図書館 10月27日（土）	わなげ 協力：都賀図書館友の会	13
	ギターコンサート 出演：橋本宜之氏・阿部輝夫氏 「ゆうの家」出張販売ブース	21
図書館西方館 10月27日（土）	図書館カフェ	39
	工作教室「うごくおばけフレーム」 西方名所めぐりパネル展	11

図書館岩舟館 10月27日（土） 10月28日（日）	おはなし会特別版 -ぬいぐるみのおとまり会-	5
	図書館健康講座 -みんなで学ぼう！認知症予防- 講師：羽田明子氏	2
	おはなしカーニバル 出演：いわふねおはなしキャラバン、「あのね…」の会、あきの会、虹の会	51

オ 企画展示

	児童向け	YA向け	一般向け	視聴覚
栃木図書館	40	17	34	7
大平図書館	24	-	22	-
藤岡図書館	26	1	28	5
都賀図書館	32	4	30	3
図書館西方館	25	1	39	-
図書館岩舟館	14	-	31	-

カ その他

(ア) 栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(イ) 大平図書館

とち介グッズ・山本有三記念会グッズ販売、大平図書館バッグの販売

(3) その他の事業

ア 広報活動

(ア) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

- ・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
- ・「小・中学生向け図書館だより」の発行（夏号・冬号）
- ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
- ・ホームページによる広報
- ・FMくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー）
- ・イベント広報配布（各図書館）
- ・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）

(イ) 栃木図書館

- ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行
- ・図書館通信（ボランティア通信）の発行（不定期）

イ 施設見学（人数は引率者を含む）、職場体験学習及びインターンシップ

	施設見学		職場体験学習		インターンシップ	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
栃木図書館	12件	477人	9件	19人	3件	7人
大平図書館	7件	268人	2件	6人	-	-
藤岡図書館	4件	118人	1件	3人	-	-

都賀図書館	4件	127人	3件	6人	-	-
図書館西方館	2件	14人	1件	1人	-	-
図書館岩舟館	1件	6人	1件	3人	-	-

ウ その他

(7) 図書館6館共通

a 「あかちゃんタイム」実施

- ・ 栃木図書館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 大平図書館 毎月第2金曜日及び第3金曜日
- ・ 藤岡図書館 毎月第2火曜日及び第4火曜日
- ・ 都賀図書館 毎月第1金曜日及び第3金曜日
- ・ 図書館西方館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 図書館岩舟館 毎月第1火曜日及び第3火曜日

b ブックスタート事業

- ・ 9か月児健診の際に「栃木市図書館利用の手引き」等を配付する。
- ・ 1歳6か月児健診の際に図書館職員による図書館のPRを行う。

c 読書ノートの配布

- ・ 随時追加作成・配布

d 幼児・児童向けのブックリストの配布

- ・ 2・3歳児におすすめ 200部配布
- ・ 4・5歳児におすすめ 200部配布
- ・ 小学校低学年におすすめ 200部配布

e 夏季休業期間の小中学生向け学習スペース設置（栃・大・藤・都・西）

開催期間	内 容	会場
7月20日（金） ～8月31日（金）	グループ学習室 （対象：小・中・高校生とその保護者）	大平図書館
	夏休みこども学習室 （対象：小学生とその保護者）	藤岡図書館
7月21日（土） ～8月30日（木）	小・中学生のための学習室 （対象：小・中学生とその保護者）	栃木図書館
7月21日（土） ～8月31日（金） 期間中月曜（6回）	学習室開放（西方公民館対応）	図書館西方館
7月22日（日） ～8月31日（金）	夏休みこども学習室（対象：小学生）	都賀図書館

f ハッピー子育て講座（生涯学習課主催）に参加

- ・ 講 師 図書館スタッフ

開催日	開催園	内 容
6月13日（水）	いまいずみ保育園	「生活に読書の習慣を」 ～心がほっとする親子のかかわり～



6月22日（金）	ふじおか幼稚園	「生活に読書の習慣を」 ～おとなもわくわく絵本を～
7月13日（金）	バンビ幼稚園	「生活に読書の習慣を」 ～おとなもわくわく絵本を～
2月 1日（金）	大平西保育園	「生活に読書の習慣を」 ～おとなもわくわく絵本を～

(イ) 栃木図書館

a 移動図書館

- ・巡回ステーション 4月～9月 26か所  
10月～ 27か所（1か所廃止、2か所新設）

b 出張展示

- ・地域内の小・中学校で蔵書の展示

c 学校連携 夏休み特別講演会（栃木）

- ・実施日 7月26日（木）13：30～15：00
- ・演題 「児童・生徒をひきつける学校図書館づくり」
- ・講師 吉岡裕子氏（学芸大学附属世田谷小学校司書）
- ・参加者 57人（うち学校図書館事務員47人）

d 寺尾公民館サマースクール参加

- ・実施日 8月7日（火）
- ・内容 読み聞かせ・ブックトーク

e 第3回栃木市高校生合同文化祭参加

- ・実施日 9月23日（日）
- ・内容 とちぎ高校生蔵部によるビブリオバトル大会進行協力

f 市民協働まつり 移動図書館参加

- ・実施日 10月21日（日）
- ・内容 移動図書館による貸し出し出張サービス

g 栃木県高校生読書コンシェルジュ活動協力

- ・実施日 11月4日（日）、12月23日（日）
- ・内容 栃木県高校生読書コンシェルジュ選書による展示企画等
- ・参加者 高校生4人、下都賀教育事務所職員1人、県教委職員1人

h 平成30年度栃木市学校図書館事務員第1ブロック研修会講師

- ・実施日 11月20日（火）

i 「おもしろびっくり！スペシャルサイエンススクール」参加

- ・実施日 11月23日（金・祝）
- ・内容 関連図書紹介展示、出張移動図書館

(ウ) 大平図書館

a 「動く図書館」事業

- ・地域内の小・中学校へ図書の配達・回収

(エ) 藤岡図書館

a 団体貸出事業（動く図書館）

・地域内保育園、認定こども園及び小・中学校へ図書の配達・回収

(オ) 都賀図書館

a 団体貸出事業（動く図書館）

・地域内保育園及び小・中学校へ図書の配達・回収

(カ) 図書館西方館

a 団体貸出事業（動く図書館）

・地域内保育園へ図書の配達・回収

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(ア) 栃木図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	409	330	890	1,508	971	748	
除籍数(点)	168	28	1,249	854	1,360	521	
総数(点)	13,458	11,339	27,978	36,254	18,004	19,349	
構成比(%)	4.2	3.6	8.8	11.4	5.7	6.1	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	384	878	195	1,931	210	650	9,104
除籍数(点)	584	326	145	910	-	457	6,602
総数(点)	7,842	24,201	5,965	119,035	14,382	20,123	317,930
構成比(%)	2.5	7.6	1.9	37.4	4.5	6.3	100.0

(イ) 大平図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	109	140	461	537	447	330	
除籍数(点)	6	1	27	6	110	47	
総数(点)	3,919	6,194	14,194	20,021	11,835	11,355	
構成比(%)	2.5	3.9	8.9	12.5	7.4	7.1	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	177	450	122	1,366	90	827	5,056
除籍数(点)	-	85	2	-	-	16	300
総数(点)	5,850	16,173	4,094	45,802	5,636	14,690	159,763
構成比(%)	3.7	10.1	2.6	28.7	3.5	9.2	100.0

(ウ) 藤岡図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術
増加数(点)	57	68	204	194	228	245
除籍数(点)	1	2	186	165	98	42
総数(点)	1,852	1,700	5,131	5,170	4,034	3,892
構成比(%)	2.8	2.6	7.8	7.8	6.1	5.9

分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	その他	合 計
増加数(点)	93	274	66	736	113	424	2,702
除籍数(点)	25	12	12	345	-	104	992
総 数(点)	1,568	6,632	1,138	23,344	3,484	7,929	65,874
構成比(%)	2.4	10.1	1.7	35.4	5.3	12.0	100.0

(エ) 都賀図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	57	36	170	271	231	246	
除籍数(点)	91	76	49	718	66	116	
総 数(点)	1,656	1,464	4,636	6,707	5,326	4,526	
構成比(%)	2.0	1.7	5.5	7.9	6.3	5.3	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	その他	合 計
増加数(点)	103	216	59	559	76	497	2,521
除籍数(点)	66	73	9	3,004	-	665	4,933
総 数(点)	1,817	5,130	1,150	38,575	3,842	10,026	84,855
構成比(%)	2.1	6.0	1.4	45.5	4.5	11.8	100.0

(オ) 図書館西方館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	20	69	65	90	131	158	
除籍数(点)	18	14	48	92	57	41	
総 数(点)	496	741	1,265	1,301	1,423	1,725	
構成比(%)	2.2	3.3	5.7	5.9	6.4	7.8	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	その他	合 計
増加数(点)	49	128	19	595	61	414	1,799
除籍数(点)	12	38	15	577	-	15	927
総 数(点)	620	1,575	353	8,484	726	3,479	22,188
構成比(%)	2.8	7.1	1.6	38.2	3.3	15.7	100.0

(カ) 図書館岩舟館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	28	25	73	130	132	127	
除籍数(点)	3	-	-	-	-	-	
総 数(点)	612	734	1,897	2,007	2,207	1,594	
構成比(%)	1.7	2.1	5.4	5.7	6.2	4.5	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	その他	合 計
増加数(点)	64	110	26	483	77	301	1,576
除籍数(点)	-	-	-	-	-	-	3
総 数(点)	685	2,241	462	16,333	1,215	5,458	35,445
構成比(%)	1.9	6.3	1.3	46.1	3.4	15.4	100.0

## (キ) 図書館合計

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	680	668	1,863	2,730	2,140	1,854	
除籍数(点)	287	121	1,559	1,835	1,691	767	
総数(点)	21,993	22,172	55,101	71,460	42,829	42,441	
構成比(%)	3.2	3.2	8.0	10.4	6.2	6.2	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	870	2,056	487	5,670	627	3,113	22,758
除籍数(点)	687	534	183	4,836	-	1,257	13,757
総数(点)	18,382	55,952	13,162	251,573	29,285	61,705	686,055
構成比(%)	2.7	8.2	1.9	36.7	4.3	9.0	100.0

## イ 視聴覚資料

## (ア) 栃木図書館

分類	C D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)	467	-	-	250
総数(点)	9,909	2,275	510	3,336
構成比(%)	52.5	12.0	2.7	17.7
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	△ 4	5	12	730
総数(点)	2,618	99	133	18,880
構成比(%)	13.9	0.5	0.7	100.0

## (イ) 大平図書館

分類	C D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)	51	△ 3	-	55
総数(点)	13,758	2,438	938	1,343
構成比(%)	67.7	12.0	4.6	6.6
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	-	-	7	110
総数(点)	1,720	23	97	20,317
構成比(%)	8.5	0.1	0.5	100.0

## (ウ) 藤岡図書館

分類	C D	D V D	ビデオテープ	CD-ROM
増減数(点)	132	-	-	-
総数(点)	4,523	83	7	71
構成比(%)	95.1	1.7	0.1	1.5
分類	DVD-ROM	合計		
増減数(点)	7	132		
総数(点)	71	4,755		

構成比(%)	1.5	100.0
--------	-----	-------

(エ) 都賀図書館

分類	C D	D V D	ビデオテープ
増減数(点)	59	20	△ 1
総数(点)	2,267	334	1,065
構成比(%)	57.7	8.5	27.1

分類	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	-	-	0	78
総数(点)	80	74	108	3,928
構成比(%)	2.0	1.9	2.7	100.0

(オ) 図書館西方館

分類	C D	D V D	CD-ROM	合計
増減数(点)	11	-	-	11
総数(点)	14	7	1	22
構成比(%)	63.6	31.8	4.5	100.0

(カ) 図書館岩舟館

分類	C D	合計
増減数(点)	9	9
総数(点)	12	12
構成比(%)	100.0	100.0

(キ) 図書館合計

分類	C D	カセットテープ	レコード	D V D	
増減数(点)	729	△ 3	-	325	
総数(点)	30,483	4,713	1,448	5,103	
構成比(%)	63.6	9.8	3.0	10.7	
分類	ビデオテープ	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	△ 5	-	5	19	1,070
総数(点)	5,410	80	268	409	47,914
構成比(%)	11.3	0.2	0.6	0.9	100.0

ウ 逐次刊行物

(ア) 栃木図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
16	2	155	106	279

(イ) 大平図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	

8	2	113	7	130
---	---	-----	---	-----

(ウ) 藤岡図書館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
6	-	52	-	58

(エ) 都賀図書館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
6	-	48	1	55

(オ) 図書館西方館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
5	-	29	-	34

(カ) 図書館岩舟館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
3	1	22	1	27

(キ) 図書館合計 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
44	5	419	115	583

(5) 貸出状況

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	7,136	274	26	3,525	136	26	1,175	45
5	28	7,694	275	27	3,621	134	27	1,309	48
6	25	7,294	292	26	3,685	142	26	1,289	50
7	27	7,908	293	27	3,986	148	27	1,413	52
8	26	7,694	296	27	4,335	161	27	1,396	52
9	26	7,680	295	28	3,829	137	28	1,256	45
10	27	7,903	293	25	3,537	141	27	1,223	45
11	26	7,365	283	26	3,545	136	24	1,262	53
12	26	7,156	275	25	3,272	131	25	1,113	45
1	24	7,174	299	25	3,488	140	25	1,289	52

2	24	7,128	297	25	3,384	135	25	1,097	44
3	22	6,840	311	27	3,745	139	27	1,291	48
計	307	88,972	290	314	43,952	140	314	15,113	48

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	1,049	40	26	424	16	26	439	17	13,748	529
5	27	1,078	40	27	465	17	27	499	18	14,666	533
6	26	1,081	42	26	429	17	26	514	20	14,292	561
7	27	1,154	43	27	457	17	27	543	20	15,461	543
8	27	1,225	45	27	546	20	27	609	23	15,805	596
9	28	1,211	43	28	463	17	28	496	18	14,935	554
10	27	1,059	39	27	515	19	27	633	23	14,870	561
11	24	1,032	43	26	424	16	26	475	18	14,103	550
12	25	1,121	45	25	394	16	25	465	19	13,521	530
1	25	1,066	43	25	499	20	25	502	20	14,018	573
2	25	1,080	43	25	474	19	25	497	20	13,660	558
3	27	1,071	40	27	459	17	27	578	21	13,984	576
計	314	13,227	42	316	5,493	17	316	6,132	19	172,889	551

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	16	77	372	23
5	19	87	634	33
6	16	80	460	29
7	17	83	323	19
8	15	52	103	7
9	10	45	410	41
10	16	62	525	33
11	15	58	605	40
12	13	50	233	18
1	13	48	447	34
2	13	53	444	34
3	10	35	144	14
計	173	730	4,700	27

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館				
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)		
4	26	36,632	1,409	26	18,031	694	26	6,460	248		
5	28	38,039	1,359	27	17,786	659	27	7,267	269		
6	25	36,873	1,475	26	18,457	710	26	7,989	307		
7	27	40,086	1,485	27	19,350	717	27	7,826	290		
8	26	39,147	1,506	27	21,014	778	27	7,631	283		
9	26	38,016	1,462	28	19,031	680	28	7,069	252		
10	27	37,388	1,385	25	17,696	708	27	7,432	275		
11	26	34,998	1,346	26	17,718	681	24	7,441	310		
12	26	36,737	1,413	25	16,709	668	25	7,319	293		
1	24	35,670	1,486	25	18,032	721	25	7,969	319		
2	24	35,907	1,496	25	16,623	665	25	7,628	305		
3	22	35,879	1,631	27	18,645	691	27	8,570	317		
計	307	445,372	1,451	314	219,092	698	314	90,601	289		
月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	26	5,510	212	26	1,972	76	26	1,951	75	70,556	2,714
5	27	5,333	198	27	2,166	80	27	2,201	82	72,792	2,646
6	26	5,656	218	26	2,014	77	26	2,213	85	73,202	2,872
7	27	6,038	224	27	2,227	82	27	2,552	95	78,079	2,892
8	27	6,453	239	27	2,623	97	27	2,811	104	79,679	3,007
9	28	6,440	230	28	2,292	82	28	2,223	79	75,071	2,786
10	27	5,678	210	27	2,109	78	27	2,310	86	72,613	2,742
11	24	5,141	214	26	1,963	76	26	2,029	78	69,290	2,705
12	25	5,551	222	25	2,096	84	25	2,021	81	70,433	2,761
1	25	5,582	223	25	2,475	99	25	2,173	87	71,901	2,935
2	25	5,719	229	25	2,438	98	25	2,246	90	70,561	2,882
3	27	5,682	210	27	2,437	90	27	2,413	89	73,626	3,029
計	314	68,783	219	316	26,812	85	316	27,143	86	877,803	2,809
月	うち移動図書館										



	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	16	77	1,275	80
5	19	87	1,954	103
6	16	80	1,487	93
7	17	83	1,163	68
8	15	52	465	31
9	10	45	1,163	116
10	16	62	1,909	102
11	15	58	1,932	129
12	13	50	785	60
1	13	48	1,268	98
2	13	53	1,382	106
3	10	35	442	44
計	173	730	15,225	86

ウ 分類別貸出点数

(7) 栃木図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	2,966	780	2,468	1,845	1,636	2,897	750	1,983	324	10,698	10,285	36,632
5	3,109	877	2,385	1,938	1,849	3,190	896	1,925	369	11,008	10,493	38,039
6	2,901	762	2,396	1,820	1,815	2,904	916	1,714	378	10,798	10,469	36,873
7	2,835	877	2,738	1,878	2,500	2,997	864	2,132	392	11,810	11,063	40,086
8	2,944	768	2,706	1,719	2,340	2,914	723	2,076	395	11,646	10,916	39,147
9	2,895	833	2,359	1,817	1,924	2,982	781	2,025	313	11,102	10,985	38,016
10	2,760	765	2,229	2,054	1,830	3,027	753	2,052	408	10,799	10,711	37,388
11	2,698	810	2,029	1,827	1,774	2,703	651	2,047	422	9,966	10,071	34,998
12	2,749	792	2,125	1,998	1,791	2,897	629	1,948	373	10,693	10,742	36,737
1	2,698	927	2,165	1,881	1,897	2,780	566	1,953	401	10,320	10,082	35,670
2	2,763	913	2,055	1,955	1,865	3,009	635	1,912	400	10,547	9,853	35,907
3	2,707	762	2,285	1,911	1,790	3,038	610	1,877	424	10,841	9,634	35,879
計	34,027	9,857	27,834	22,629	23,006	35,329	8,769	23,633	4,599	130,174	125,515	445,372

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(イ) 大平図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	1,441	354	992	784	942	1,219	474	1,385	243	4,103	6,094	18,031

5	1,616	319	1,010	863	866	1,212	570	1,408	197	4,106	5,619	17,786
6	1,563	346	1,062	852	1,223	1,190	430	1,538	264	4,162	5,827	18,457
7	1,492	340	1,103	866	1,357	1,181	435	1,610	247	4,917	5,802	19,350
8	1,571	380	1,131	933	1,503	1,336	422	1,728	228	4,904	6,878	21,014
9	1,548	351	1,034	1,002	1,091	1,270	419	1,500	191	4,730	5,895	19,031
10	1,469	368	917	762	1,052	1,113	427	1,436	195	4,174	5,783	17,696
11	1,507	311	890	718	998	1,308	406	1,381	190	4,196	5,813	17,718
12	1,499	263	759	698	982	1,162	310	1,293	216	4,144	5,383	16,709
1	1,658	321	957	1,017	997	1,405	278	1,349	253	4,136	5,661	18,032
2	1,506	339	857	853	984	1,140	352	1,376	228	3,853	5,135	16,623
3	1,633	370	1,068	918	1,096	1,349	426	1,484	266	4,316	5,719	18,645
計	18,499	4,059	11,721	10,233	13,088	14,857	4,947	17,462	2,716	51,728	69,782	219,092

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(ウ) 藤岡図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	398	119	283	162	334	582	133	959	56	1,198	2,236	6,460
5	384	140	336	189	414	595	165	1,080	65	1,312	2,587	7,267
6	476	126	371	229	387	537	174	1,060	60	1,486	3,083	7,989
7	456	155	475	230	451	641	164	1,305	99	1,534	2,316	7,826
8	464	105	455	253	557	566	138	1,216	84	1,558	2,235	7,631
9	438	118	315	211	366	510	146	1,130	63	1,286	2,486	7,069
10	429	100	301	223	362	584	147	1,080	91	1,377	2,738	7,432
11	433	145	321	225	448	547	160	1,219	98	1,393	2,452	7,441
12	406	107	249	201	338	532	117	1,332	58	1,352	2,627	7,319
1	394	154	388	278	407	620	148	1,354	72	1,473	2,681	7,969
2	383	159	333	258	369	586	163	1,311	75	1,262	2,729	7,628
3	472	162	406	348	366	690	160	1,649	72	1,578	2,667	8,570
計	5,133	1,588	4,142	2,793	4,794	6,972	1,815	14,675	893	16,800	30,996	90,601

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(エ) 都賀図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	383	67	335	185	300	462	121	432	51	1,412	1,762	5,510
5	325	70	256	187	247	418	161	345	47	1,470	1,807	5,333
6	372	82	239	235	313	418	143	418	32	1,535	1,869	5,656
7	339	69	301	221	354	436	143	408	41	1,712	2,014	6,038
8	372	96	294	211	420	495	125	433	61	1,959	1,987	6,453

9	374	82	295	241	362	504	155	525	61	1,905	1,936	6,440
10	392	90	247	248	296	489	126	482	48	1,543	1,717	5,678
11	289	74	233	195	269	404	68	390	29	1,427	1,763	5,141
12	349	91	251	219	270	420	58	504	40	1,626	1,723	5,551
1	363	72	275	218	279	457	91	499	44	1,660	1,624	5,582
2	378	80	243	225	295	523	128	535	48	1,574	1,690	5,719
3	415	76	253	243	248	472	110	434	29	1,663	1,739	5,682
計	4,351	949	3,221	2,634	3,653	5,506	1,429	5,405	531	19,491	21,613	68,783

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(オ) 図書館西方館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	115	46	50	49	127	195	44	167	11	628	540	1,972
5	158	42	75	72	117	223	54	208	14	630	573	2,166
6	127	49	71	60	117	210	70	197	23	567	523	2,014
7	117	41	95	64	195	189	71	242	16	638	559	2,227
8	126	66	71	89	192	199	76	288	20	697	799	2,623
9	164	45	56	73	150	188	64	257	9	671	615	2,292
10	88	42	74	62	114	214	56	211	16	585	647	2,109
11	93	36	62	69	145	155	38	163	10	538	654	1,963
12	87	63	68	59	132	155	40	169	12	595	716	2,096
1	100	73	78	54	174	178	57	254	18	676	813	2,475
2	116	68	93	81	147	178	48	206	22	579	900	2,438
3	98	74	80	68	156	220	60	234	25	651	771	2,437
計	1,388	645	872	799	1,766	2,304	678	2,593	196	7,455	8,116	26,812

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(カ) 図書館岩舟館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	113	23	135	99	154	135	23	102	31	618	518	1,951
5	105	50	140	104	133	177	32	128	12	608	712	2,201
6	131	39	119	80	129	128	21	128	18	629	791	2,213
7	137	42	179	87	187	155	37	134	9	740	845	2,552
8	129	44	170	79	209	166	30	122	12	778	1,072	2,811
9	124	34	131	65	123	146	25	131	12	695	737	2,223
10	135	62	151	92	131	144	19	119	15	678	764	2,310
11	110	44	81	73	92	141	31	105	10	603	739	2,029
12	99	36	103	61	78	151	16	98	20	703	656	2,021

1	130	48	88	81	105	141	26	103	14	650	787	2,173
2	109	36	112	93	124	185	40	124	17	678	728	2,246
3	162	37	119	111	147	158	34	113	18	803	711	2,413
計	1,484	481	1,517	1,021	1,611	1,827	334	1,407	188	8,182	9,091	27,143

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(キ) 図書館合計

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	5,416	1,389	4,263	3,124	3,493	5,490	1,545	5,028	716	18,657	21,435	70,556
5	5,697	1,498	4,202	3,353	3,626	5,815	1,878	5,094	704	19,134	21,791	72,792
6	5,570	1,404	4,258	3,276	3,984	5,387	1,754	5,055	775	19,177	22,562	73,202
7	5,376	1,524	4,891	3,346	5,044	5,599	1,714	5,831	804	21,351	22,599	78,079
8	5,606	1,459	4,827	3,284	5,221	5,676	1,514	5,863	800	21,542	23,887	79,679
9	5,543	1,463	4,190	3,409	4,016	5,600	1,590	5,568	649	20,389	22,654	75,071
10	5,273	1,427	3,919	3,441	3,785	5,571	1,528	5,380	773	19,156	22,360	72,613
11	5,130	1,420	3,616	3,107	3,726	5,258	1,354	5,305	759	18,123	21,492	69,290
12	5,189	1,352	3,555	3,236	3,591	5,317	1,170	5,344	719	19,113	21,847	70,433
1	5,343	1,595	3,951	3,529	3,859	5,581	1,166	5,512	802	18,915	21,648	71,901
2	5,255	1,595	3,693	3,465	3,784	5,621	1,366	5,464	790	18,493	21,035	70,561
3	5,487	1,481	4,211	3,599	3,803	5,927	1,400	5,791	834	19,852	21,241	73,626
計	64,882	17,579	49,307	40,109	47,918	66,795	17,972	65,175	9,123	233,830	265,113	877,803

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(6) 利用者登録状況

ア 新規登録状況

月	栃木図書館			大平図書館		藤岡図書館	
	個人(人)		団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	うち移動図書館	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	92	-	-	36	-	51	-
5	78	-	-	36	1	15	-
6	59	-	1	47	-	7	-
7	110	-	-	177	-	11	-
8	107	-	-	50	-	17	-
9	78	-	-	18	-	25	-
10	79	-	1	31	-	38	-
11	147	1	-	23	-	15	-
12	83	-	-	14	-	1	-
1	62	1	-	18	-	8	-

2	49	-	-	19	-	7	-
3	71	1	1	29	-	9	-
計	1015	3	3	498	1	204	-

月	都賀図書館		図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数
4	9	-	13	-	6	-	207	-
5	10	-	23	-	10	-	172	1
6	8	-	3	-	5	-	129	1
7	9	-	5	-	10	-	322	-
8	8	-	2	-	19	-	203	-
9	6	-	2	-	10	-	139	-
10	14	-	5	-	9	-	176	1
11	49	-	4	-	7	-	245	-
12	12	-	4	-	4	1	118	1
1	4	-	4	-	8	-	104	-
2	4	-	-	-	3	-	82	-
3	11	-	3	-	7	-	130	1
計	144	-	68	-	98	1	2,027	5

イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～ 6	215	2	151	84	45	14	10	519
7～12	1,945	40	1,392	578	553	250	142	4,860
13～15	1,256	44	796	318	316	94	122	2,902
16～18	1,402	52	850	356	331	79	135	3,153
19～22	2,266	71	1,103	489	408	17	95	4,378
23～29	5,403	143	2,089	1,037	882	19	47	9,477
30～39	12,777	565	4,178	1,580	1,326	80	149	20,090
40～49	19,784	433	4,391	1,128	1,010	92	195	26,600
50～59	8,695	199	2,451	853	818	47	98	12,962
60～	17,749	897	5,427	1,786	1,266	174	279	26,681
団体	182	-	57	72	18	7	10	346
合計	71,674	2,446	22,885	8,281	6,973	873	1,282	111,968

(7) 各種利用状況

ア 予約・リクエスト件数

(単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	955	172	1,127	384	18	402	131	11	142	86	16	102
5	977	177	1,154	392	24	416	175	25	200	105	25	130
6	1,081	207	1,288	423	28	451	216	32	248	95	8	103
7	1,016	212	1,228	454	19	473	180	28	208	128	19	147
8	1,022	197	1,219	462	19	481	176	24	200	168	16	184
9	1,191	202	1,393	397	19	416	167	17	184	128	22	150
10	1,088	274	1,362	367	27	394	132	20	152	133	17	150
11	951	182	1,133	406	8	414	163	17	180	93	21	114
12	1,195	183	1,378	358	25	383	152	14	166	130	13	143
1	970	189	1,159	367	15	382	152	26	178	112	12	124
2	1,087	193	1,280	385	22	407	158	19	177	101	10	111
3	1,082	210	1,292	329	19	348	153	9	162	113	5	118
計	12,615	2,398	15,013	4,724	243	4,967	1,955	242	2,197	1,392	184	1,576
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	43	3	46	47	8	55	3,612		3,612	5,258	228	5,486
5	54	3	57	44	5	49	3,618		3,618	5,365	259	5,624
6	34	0	34	43	8	51	3,736		3,736	5,628	283	5,911
7	38	10	48	93	9	102	3,677		3,677	5,586	297	5,883
8	93	11	104	39	6	45	3,770		3,770	5,730	273	6,003
9	85	22	107	60	7	67	3,895		3,895	5,923	289	6,212
10	90	17	107	39	5	44	3,505		3,505	5,354	360	5,714
11	60	8	68	42	5	47	3,667		3,667	5,382	241	5,623
12	90	6	96	53	6	59	3,305		3,305	5,283	247	5,530
1	115	3	118	62	4	66	3,820		3,820	5,598	249	5,847
2	70	6	76	69	10	79	3,693		3,693	5,563	260	5,823
3	50	5	55	78	3	81	3,695		3,695	5,500	251	5,751
計	822	94	916	669	76	745	43,993		43,993	66,170	3,237	69,407

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数 (レファレンス=利用者からの相談や、調査の支援) (単位：件)

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	838	3	-	841	372	13	-	385	111	1	-	112
5	871	10	-	881	428	4	-	432	202	5	-	207
6	808	5	-	813	329	7	-	336	285	7	-	292

7	779	16	-	795	444	3	-	447	225	0	-	225
8	888	11	-	899	569	4	-	573	193	11	-	204
9	1,086	7	-	1,093	352	18	-	370	157	4	-	161
10	1,408	3	-	1,411	373	8	-	381	151	3	-	154
11	1,149	12	-	1,161	336	7	-	343	146	3	-	149
12	1,088	13	-	1,101	302	5	-	307	137	6	-	143
1	1,062	9	-	1,071	321	3	-	324	168	8	-	176
2	862	9	-	871	320	5	-	325	170	7	-	177
3	733	4	-	737	318	10	-	328	147	1	-	148
計	11,572	102	-	11,674	4,464	87	-	4,551	2,092	56	-	2,148
月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	40	2	-	42	75	0	-	75	92	5	-	97
5	64	5	-	69	84	0	-	84	86	4	-	90
6	109	1	-	110	91	0	-	91	55	6	-	61
7	103	2	-	105	193	0	-	193	108	24	-	132
8	128	3	-	131	160	0	-	160	80	7	-	87
9	94	0	-	94	160	0	-	160	67	2	-	69
10	87	1	-	88	44	0	-	44	63	1	-	64
11	49	0	-	49	87	0	-	87	64	3	-	67
12	47	2	-	49	62	0	-	62	56	6	-	62
1	69	2	-	71	63	0	-	63	72	4	-	76
2	84	3	-	87	73	0	-	73	71	5	-	76
3	93	2	-	95	81	1	-	82	54	7	-	61
計	967	23	-	990	1,173	1	-	1,174	868	74	-	942
月	合計											
	口頭	電話	文書	計								
4	1,528	24	-	1,552								
5	1,735	28	-	1,763								
6	1,677	26	-	1,703								
7	1,852	45	-	1,897								
8	2,018	36	-	2,054								
9	1,916	31	-	1,947								
10	2,126	16	-	2,142								
11	1,831	25	-	1,856								
12	1,692	32	-	1,724								
1	1,755	26	-	1,781								
2	1,580	29	-	1,609								

3	1,426	25	-	1,451
計	21,136	343	-	21,479

ウ 宅配貸出登録人数・貸出状況

月	登録人数(人)					宅配件数 (点)	貸出点数 (点)
	障がい者	高齢者	出産育児	その他	合計		
4	9	17	12	-	38	41	198
5	9	17	11	-	37	44	218
6	11	17	11	-	39	38	187
7	11	17	13	-	41	46	228
8	12	17	13	-	42	46	201
9	11	19	14	-	44	41	192
10	11	19	14	-	44	53	277
11	11	19	13	-	43	44	235
12	11	20	13	-	44	41	210
1	13	21	13	-	47	45	214
2	13	21	13	-	47	51	221
3	13	18	11	-	42	33	167
計						523	2,548

エ 資料回送(市内図書館間資料回送業務) (単位：図書等資料数：点)

	栃木 図書館へ	大平 図書館へ	藤岡 図書館へ	都賀 図書館へ	図書館 西方館へ	図書館 岩舟館へ	県相互 貸借へ	合計
栃木図書館		20,282	8,407	10,066	5,027	3,155		46,937
大平図書館	21,760		5,179	3,179	1,691	2,334	1,146	35,289
藤岡図書館	7,724	4,861		1,543	929	1,000	680	16,737
都賀図書館	11,084	3,223	1,683		1,530	556	448	18,524
図書館西方館	6,502	1,670	916	1,764		339	507	11,698
図書館岩舟館	3,559	3,459	1,434	595	365		164	9,576
県相互貸借		1,103	655	442	488	145		2,833
合計	50,629	34,598	18,274	17,589	10,030	7,529	2,945	141,594

オ 相互貸借(県内図書館間相互協力業務) (単位：図書等資料数：点)

区分	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
貸出数	2,150	671	513	262	415	95	4,106
借受数	1,566	395	175	180	73	48	2,437

カ 読書室・キャレルデスク利用件数(キャレルデスク＝調査研究用個人机)

(単位：件)

月	栃木図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計



	読書室	キャレデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	995	589	857	169	236	36	216	3,098
5	1,636	712	1,304	287	344	40	266	4,589
6	1,358	602	1,182	313	367	32	240	4,094
7	1,454	840	1,560	351	416	77	282	4,980
8	1,857	833	2,074	460	437	85	318	6,064
9	1,339	673	1,329	286	433	39	226	4,325
10	1,516	718	1,184	304	403	34	242	4,401
11	1,492	621	1,452	341	416	33	215	4,570
12	1,768	638	1,283	335	362	45	192	4,623
1	1,180	649	1,342	266	338	28	175	3,978
2	1,404	626	1,432	329	360	30	230	4,411
3	825	551	935	183	278	13	149	2,934
計	16,824	8,052	15,934	3,624	4,390	492	2,751	52,067

キ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	148	884	20	60	11	58	5	12
5	138	695	19	37	6	26	4	10
6	106	469	29	89	6	21	9	13
7	135	1,124	21	114	9	46	5	6
8	129	558	24	189	4	30	5	9
9	122	775	19	53	2	3	2	128
10	136	691	28	84	2	33	8	39
11	137	577	21	120	7	72	2	17
12	113	682	22	82	4	17	4	6
1	141	663	15	30	2	8	5	10
2	149	649	25	54	3	4	5	21
3	127	764	15	32	4	13	8	19
計	1,581	8,531	258	944	60	331	62	290
月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計			
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)		
4	3	7	8	37	195	1,058		
5	2	2	3	11	172	781		
6	2	4	5	23	157	619		
7	1	1	9	21	180	1,312		
8	1	1	13	153	176	940		

9	2	3	5	11	152	973
10	1	2	4	12	179	861
11	2	4	3	15	172	805
12	2	27	8	72	153	886
1	-	-	10	103	173	814
2	1	2	1	1	184	731
3	2	2	3	25	159	855
計	19	55	72	484	2,052	10,635

(8) 栃木市子どもの読書活動推進計画

平成28年3月策定の「栃木市子どもの読書活動推進計画」終期にあたり、「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」を策定した。

ア 計画策定のスケジュール

実施日	内 容
6月29日(火)	平成30年度第1回栃木市図書館協議会(第2期計画策定についての説明)
6月～7月	「読書に関するアンケート」実施 対象：市内小学2年生及び5年生、中学2年生、高校2年生、5歳児保護者
3月25日(月)	「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」策定

青少年係

1 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の7回の事業を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
7月26日(木)	サイエンススクール in 栃木県警察本部	栃木県警察本部・大谷資料館・大谷石体験館	24
8月23日(木)	サイエンススクール in 小山高専	小山高専サテライトキャンパス	20
9月9日(日)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	13
10月6日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	20
10月27日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	日本工業大学	40

11月23日 (金・祝)	おもしろびっくり！スペシャルサイ エンススクール	栃木文化会館	560
12月 8日(土)	サイエンススクール in 太平少年自 然の家	太平少年自然の家	28

## 2 青少年行政関係

### (1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

#### ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	2箇月に1回 定例会開催	-
5月23日(水)	栃木勤労青少年ホーム	平成30年度 総会	16
8月26日(日)	あゆみ学園	あゆみ学園納涼祭	15
12月23日(日・祝)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(37件訪問)	14

### (2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会及び非行防止懇談会の開催(各中学校及び子ども会育成会)
- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策(心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発)
- ・児童生徒対策(模範児童・生徒の表彰)
- ・啓発活動(広報とちぎの7月・11月・3月における啓発記事の掲載)

### (3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。また、活動啓発チラシを作成し、市民に対して周知を図った。

#### ア 栃木市青少年育成市民会議 (敬称略)

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
2月18日(月)	栃木市役所	講話 「スマホ・ネットの安心・安全な使い方」 講師 エースチャイルド株式会社 西谷 雅史	70

#### イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部 (敬称略)

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
10月11日(木)	栃木駅前	地域安全運動イベントへの協力	4

11月28日(水)	栃木公民館	講話 「気付いてますか？ケータイが変えた子ども達の生活」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	27
12月10日(月)	栃木市内	防犯防火診断への協力	8

(4) 青少年育成支援事業

若者が気軽に立ち寄り、自由な発想で活動できる居場所「わいわい工房」の運営及びまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を高めるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

(会議)

- ・定例会議 月 1～2 回

(イベント等)

- ・栃木・蔵の街かど映画祭（上映会場の運営）
- ・栃木市高校生合同文化祭（蔵の街大通り周辺の空き店舗等を活用して実施）
- ・高校生イチオシ！蔵の街魅力ツアー（蔵の街大通り周辺）
- ・My 記念日撮影会（蔵の街大通り周辺でのロケーション撮影）
- ・栃木の街散策マップ（日本語版及び英語版）の制作（栃木女子高等学校美術部、國學院大學栃木高等学校英語部との連携）

3 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間224回、延べ723人の少年補導員等が街頭補導に従事し、139人（内女子38人）の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

- ・街頭補導実施状況（栃木市全体）

区 分	回数(回)	少年補導員等(人)
午 前	1	8
午 後	112	307
夜 間	111	408
合 計	224	723

- ・街頭補導実施結果（栃木市全体）

区 分	現場指導(人)	声掛け(人)	愛の声掛け(人)
午 前	0	0	0
午 後	22	53	868
夜 間	20	60	367

合 計	42	113	1,235
-----	----	-----	-------

※現場指導：法令に触れる違反行為

※声掛け：法令違反ではないがマナーに反する行為

※愛の声掛け：非行予防のために行う声掛け活動

(2) 少年相談

毎月第2、第4金曜日に、市民生活課で実施している総合相談の一部として実施した。また、青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、16件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、平成30年度の相談件数は0件であった。

ア 少年相談状況（いじめ相談含む）

・相談者別内訳 (単位:件)

区 分 内 容	相 談 者						計
	少年本人	保護者	その他 親 族	教 師	雇 主	その他	
教育相談	-(-)	1(1)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	2(2)
児童福祉相談	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)	2(2)
補導相談	1(1)	7(6)	2(2)	1(-)	-(-)	1(1)	12(10)
合 計	2(2)	8(7)	3(3)	1(-)	-(-)	2(2)	16(14)
上記のうち電話	1(1)	7(6)	1(1)	1(-)	-(-)	2(2)	12(10)

※（ ）内は、相談者のうち女性の数

・相談対象者別内訳 (単位:件)

内 訳 内 容	対 象 少 年								計
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	
教育相談	-(-)	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)
児童福祉相談	-(-)	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(2)
補導相談	-(-)	2(2)	4(2)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	4(-)	12(4)
合 計	-(-)	5(4)	5(2)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	4(-)	16(7)
上記のうち電話	-(-)	4(3)	4(2)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)	12(5)

※（ ）内は、相談対象者のうち女性の数

(3) 有害環境浄化活動

ア 成人向け自販機、カラオケボックス、コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	2
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	-

自動販売機（雑誌、DVD等）	1
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	2
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	-
携帯電話等販売店	3
合 計	8

イ 少年補導員がブロック塀や建屋等に貼られた有害広告物（5枚）の排除を行った。

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、広報とちぎへの掲載、ポスターの掲示、啓発用品・チラシ等の配布による広報啓発を行った。チラシは市内小中学校の児童生徒を通じ家庭に配布した。

(5) 少年補導員等研修会

少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会の開催及び他主催の研修会に参加した。

(敬称略)

実施日	会 場	内 容
5月22日(火)	栃木市役所	講話 「違反広告物除却活動について」 講師 栃木市役所都市計画課 鈴木 健司
5月29日(火)	栃木市役所	講話 「e-ネットキャラバン 安心講座」 講師 兼松コミュニケーションズ(株) 笹岡 新和
7月17日(火)	栃木市役所	講話 「少年非行の現状と問題点について」 講師 栃木警察署生活安全課 金子 智昭
8月 2日(火)	警視庁新宿少年センター	講話 JKビジネスとサイバー補導等について 講師 新宿少年センター 小松 直人
1月17日(木)	国立オリンピック記念青少年総合センター	講話 「青少年の複合化した課題にどう向き合うか」 講師 帝京大学文学部心理学科 元永 拓郎
1月18日(金)	国立オリンピック記念青少年総合センター	講話 「子ども虐待防止における乳幼児期からの支援の現状」 講師 枚方市子ども青少年部次長 八木 安理子 講話 「チャイルドラインから見える子どもたちの諸相」 講師 NPO法人チャイルドライン支援センター 前代表理事 神 仁 講話 「不登校ってどんなこと？」 講師 特定非営利法人文化学習共同ネットワーク フリースクール事業部統括 佐藤 真一郎

		講話 「発達障害の新しい見方と対応の基本」 講師 帝京大学文学部心理学科教授 近藤 清美 講話 「スマホ時代のネットトラブルの現状と対策」 講師 社団法人ソーシャルメディア研究会 チーフ研究員 石川 千明
--	--	--

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

- ・実施日 5月24日（木）
- ・会場 栃木市役所
- ・内容 会長・副会長の選任について  
 平成29年度青少年育成センター運営報告  
 平成30年度青少年育成センター運営計画  
 その他
- ・参加人数 9人

## 第2節 公民館課

### 〔総括概要〕

公民館事業については、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え、地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、市民の多様な学習意欲に応えられるよう、市内各地域の歴史や文化等について学び、郷土への誇りや愛着心を育てていただくとともに、地域を越えた住民の交流や自己教育の支援を図るため、各公民館が連携し、市民全体を対象とする『地域の魅力発見講座』を開設した。

社会教育関係団体支援事業については、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進については、地域住民と小中学校の交流を深め、地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力を高めた。

そのほか、大平、藤岡、都賀、西方及び岩舟の各公民館においては、少年の非行防止と健全育成を期すため、街頭補導活動等を実施し、青少年健全育成の推進に努めた。また、文化協会等の芸術文化団体の育成支援を積極的に行い、地域の伝統文化の承継に努めるとともに、芸術文化活動の推進を図った。

支所・出張所業務については、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

### 栃木公民館係

#### 1 公民館の総合調整

##### (1) 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日	議 題	会 場	参加人数(人)
6月29日(金)	(1)平成29年度公民館利用状況について (2)平成29年度公民館講座の成果について (3)平成30年度公民館事業の予算について (4)平成30年度公民館講座の計画について (5)公民館点検評価について	栃木公民館	17
7月31日(火)	(1)(仮称)地域交流センターについて (2)公民館点検評価について	栃木公民館	18



## (2) 公民館使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
栃木公民館	2,059	26,434	1,091,075
大宮公民館	1,744	22,629	614,475
皆川公民館	425	10,042	204,050
吹上公民館	880	18,740	299,600
寺尾公民館	316	8,477	71,000
国府公民館	1,220	23,972	651,925
大平公民館	2,156	31,458	516,350
大平西地区公民館	416	4,517	141,700
大平南地区公民館	451	4,322	118,150
大平東地区公民館	179	1,619	97,200
藤岡公民館	1,699	20,715	365,400
藤岡地区公民館	49	312	14,300
三鴨地区公民館	110	2,352	30,100
部屋地区公民館	123	2,085	26,500
赤麻地区公民館	129	1,913	19,500
都賀公民館	1,122	18,442	385,025
西方公民館	651	8,158	134,850
岩舟公民館	1,790	21,986	624,675
静和地区公民館	880	10,643	235,100
小野寺地区公民館	131	1,863	17,650
合計	16,530	240,679	5,658,625

## 2 生涯学習推進関係

## (1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
5月7日(月)～ 6月27日(水)	春のカルチャースクール (教養講座 全14回) 「健康ストレッチ教室」 「はじめてのオカリナ教室」	栃木公民館	436	落合加代子 ほか
6月21日(木)～ 11月8日(木)	蔵の街シルバー楽習塾 (高齢者教室 全5回)	栃木文化会館 小ホールほか	1,179	田螺踊理 ほか
10月1日(月)～ 11月12日(月)	秋のカルチャースクール (教養講座 全12回) 「焼き絵教室」	栃木公民館	121	中村良一 ほか

	「3Dアートシャドーボックス教室」 「笑いヨガ教室」 「そば打ち教室」			
--	---	--	--	--

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
6月12日(火) ～11月6日(火)	栃木地区女性学級(全6回)	栃木公民館 ほか	276	栃木市職員 ほか

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
7月7日(土)～ 8月10日(金)	子どもサークル(全10回)	栃木公民館 ほか	305	若菜 誠 ほか

(4) 市民教育関係(各公民館連携講座)

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
9月21日(金)～ 12月8日(土)	『地域の魅力発見講座』		111	板橋雄三郎 ほか
	(1)「横綱昇進100年 栃木山郷土ゆかり の地を巡る」	神明宮、とちぎ 蔵の街美術館、 部屋八幡宮ほ か		
	(2)「遊水地ができるまで」	下宮地区、三県 の碑、旧谷中村 長宅ほか		
	(3)「遊水地のはたらき」	第1調節池上流 越流堤・囲ぎよ う堤 利根川上流河 川事務所(第1 排水門等) ほか		
	(4)「戦国武将 皆川家と 広照」	皆川公民館 金剛寺		

(5) 家庭教育関係

栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA(カルパ)主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
11月23日(金)	親子ふれあいクッキング 「クリスマスケーキづくり」	大宮公民館	35 (親子15組)

2月17日(日)	親子ふれあいクラフト 「木の実のルームライトづくり」	栃木公民館	57 (親子 22組)
----------	-------------------------------	-------	----------------

(6) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
栃木地区子ども会育成会連絡協議会	9	栃木地区女性会	14
栃木市家庭教育オピニオンリーダー会	13	栃木県女性教育推進連絡協議会 栃木支部「路の会」	2
		合 計	38

(7) その他

- ・公民館だよりを年2回発行し、栃木地区内を対象に班内回覧した。

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・栃木中央地域教育協議会 2回

大宮公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月13日(水)～ 2月14日(木)	大宮地区シルバー教室 (全8回)	大宮公民館ほか	延べ549	勝 恵美 ほか
8月22日(水)	教養講座 「シニア向けスマートフォン教室」	大宮公民館	23	石塚 司
10月3日(水) 10月10日(水)	教養講座(全2回) 「腰痛改善講座」	大宮公民館	18	川辺隆史
2月20日(水)	教養講座 「認知症予防講座」	大宮公民館	26	社会福祉協議 会職員

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
5月21日(木)	女性会視察研修会	宇都宮方面	29	
6月20日(水)～ 12月5日(水)	さわやかレディース学級 (全7回)	大宮公民館ほか	延べ153	杉山敦子 ほか

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月16日(土)～ 12月15日(土)	のびのび体験広場 (全12回) ※内、2回国府公民館合同 開催	大宮地区内	延べ293	高岩尚美 ほか
11月18日(日)	大宮地区子どもマラソン大会	大宮地区内	延べ134	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
6月9日(土)	大宮地区ソフトボール大会	大宮運動広場	4チーム	
8月19日(日) 8月20日(月) 8月25日(土) 8月26日(日)	第6回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園	約200人	第8支部
10月7日(日)	大宮地区体育祭	大宮運動広場	13チーム	
2月23日(土)	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	22チーム	

(5) 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
大宮地区自治会連合会	6	交通安全協会大宮支部高齢者部会	5
大宮地区公民館連絡協議会	3	大宮地区女性会	13
地域ｸﾘｰﾝ推進員連合会大宮支部	7	大宮地区体育部	8
交通安全協会大宮支部	6	大宮運動広場管理運営委員会	7
交通安全協会大宮支部女性部会	13	大宮地区子ども会育成会	3
		合計	71

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月10日(木)	まちづくり懇談会 ふれあいトーク	国府公民館	21	国府地区と共催
11月18日(日)	大宮地区まつり	大宮公民館	約2,800	

・公民館だよりを年3回発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会 2回

3 大宮出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	5
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)	5	
廃車申告		11	
名義・車台変更届		1	
合 計		22	

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,066	46,652,216
そ の 他	382	6,189,056
合 計	2,448	52,841,272

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 577件 316,050円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	5	婚 姻 届	-
転 居 届	22	離 婚 届	-
転 出 届	21	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	32
世帯合併届	-	国年得喪届	3
出生届	-	そ の 他	-
死亡届	-	合 計	85

イ 住民票写し等交付件数 1,649件 329,800円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	86	17,200
印 鑑 証 明	1,267	253,400
印 鑑 廃 止 届	44	-
合 計	1,397	270,600

エ 身分証明交付件数 18件 3,600円  
 オ 諸証明交付件数 7件 1,000円  
 (内、無料の労基証明2件)

(5) 税務諸証明交付件数 992件 122,200円  
 (内、車検用納税証明394件)

皆川公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
7月26日(木) ～12月20日(木)	あじさい学級(高齢者学級) (全7回)	皆川公民館 ほか	延べ139	森 政美 ほか
12月15日(土) 12月22日(土)	教養講座(全2回) 「栃木市と皆川の歴史」	皆川公民館	123	初山 孝行

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月21日(木) ～12月4日(火)	リフレッシュ学級(女性学級) (全10回) ※内、3回吹上公民館、1回吹 上・寺尾公民館合同開催	皆川公民館 ほか	延べ150	原 美穂子 ほか
6月24日(日)	女性会視察研修会	東京都方面	34	
3月 3日(日)	女性会花いっぱい運動	皆川地区内	35	

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月14日(土) ～1月12日(土)	小学生講座(全8回) 「チャレンジキッズ」	皆川公民館ほか	延べ173	
8月11日(土)	子ども会育成会バス研修旅行	東京都方面	76	
3月24日(日)	子どもボーリング大会	ラウンドワン樋ノ口店	91	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月20日(日)	第40回ソフトボール大会	皆川城東小学校ほか	6チーム	
6月17日(日)	第42回野球大会	皆川城東小学校ほか	6チーム	
	第20回ソフトバレーボール大会	皆川中学校	5チーム	
8月19日(日) 8月20日(月) 8月25日(土) 8月26日(日)	第6回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園	約230人	第9支部

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
皆川地区自治会連合会	14	皆川地区体育協会	17
皆川地区公民館連絡協議会	7	皆川地区子ども会育成会	7
地域クリーン推進員連合会皆川支部	4	皆川地区遺族会	2
交通安全協会皆川支部	4	皆川地区街づくり協議会	28
交通安全協会皆川支部女性部	3	皆川地域安全パトロール隊	4
交通安全協会高齢者部会皆川支部	2	皆川地区農政協力員連絡協議会	4
皆川地区女性会	13	合 計	109

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月 2日(木)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	皆川公民館	52	
8月15日(水)	ふれあいふるさとまつり	皆川城東小学校	約800	
9月17日(月)	敬老祝賀会	皆川中学校	約400	
9月22日(土)	皆川城址まつり	皆川城址公園	約2,500	

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・皆川地域教育協議会 2回

3 皆川出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種
		第2種 (甲)
		第2種 (乙)
	小型特殊 (農耕用)	3
廃車申告		10
名義・車台変更届		2
合 計		17

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	1,182	30,363,280
そ の 他	183	1,789,169
合 計	1,365	32,152,449

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	その他	-
				合 計	1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 252件 138,000円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転入届	1	婚姻届	-
転居届	5	離婚届	-
転出届	5	転籍届	1
世帯主変更届	1	錯誤	-
世帯分離届	2	国保得喪届	10
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出生届	-	その他	1
死亡届	-	合 計	26

イ 住民票写し等交付件数 471件 94,200円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印鑑登録	39	7,800
印鑑証明	480	96,000
印鑑廃止届	1	-
合 計	520	103,800

エ 身分証明交付件数 17件 3,400円

オ 諸証明交付件数 1件 200円

(5) 税務諸証明交付件数 291件 27,700円

(内、車検用納税証明162件)

吹上公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
6月26日(火) ～12月20日(木)	高齢者教室(全6回) 「伊吹の里シルバー楽校」	吹上公民館ほか	359	地域包括ケア推 進課職員ほか
7月 4日(水) ～1月26日(土)	教養講座(全5回) 「ふるさとを新発見！」	吹上公民館ほか	109	吹上地区まちづ くり協議会委員 ほか



11月4日(日)	吹上地区文化祭	吹上小学校	500	
----------	---------	-------	-----	--

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月19日(火) ～1月10日(木)	ひまわり学級(全11回) ※内、2回皆川公民館、 1回寺尾・皆川公民館 合同開催	吹上公民館ほか	延べ183	とちぎメディカル センター地域連携 室長 ほか
10月28日(日) ～29日(月)	女性会研修	佐渡島方面	24	

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数	備考
5月19日(土)	少年野球春季大会	総合運動公園	7チーム	
5月19日(土)	フットベース春季大会	総合運動公園	6チーム	
6月17日(日) ～12月15日(土)	わくわく教室いぶき (全10回)	吹上公民館ほか	延べ205人	吹上地区グリー ンツーリズム 協議会ほか
7月14日(土)	夏のいぶき屋	吹上公民館	165人	
11月25日(日)	吹上地区一周駅伝大会	地区内一周	16チーム	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
4月 1日(日)	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	57	
4月 7日(土) 8日(日)	いぶきの里さくらまつり ディスクゴルフ ターゲットバードゴルフ	永野川 宮の橋付近	延べ117	
4月12日(木)	第40回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	48	
4月12日(木)	第37回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	60	
5月10日(木)	第41回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	37	
5月10日(木)	第38回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	62	
6月 3日(日)	第22回吹上地区春季 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	27	
6月 3日(日)	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	9	
6月14日(木)	第74回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	92	
6月17日(日)	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	29	
7月12日(木)	第14回市民スポーツフェスティバル 選抜グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	95	
8月 8日(水)	第75回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	73	

8月19日(日) 25日(土) 26日(日)	第6回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	417	第10支部
9月9日(日)	第60回吹上地区体育祭	吹上中学校	約2,500	
9月13日(木)	第76回吹上地区オープン(第9回ペア)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	78	
10月11日(木)	第42回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	39	
10月11日(木)	第39回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	57	
10月14日(日)	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	25	
10月21日(日)	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	9	
10月28日(日)	第8回吹上地区秋季自治会対抗ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	20	
11月8日(木)	第13回吹上地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	104	
11月25日(日)	第54回吹上地区一周駅伝大会	地区内 主要道路	約450	
12月2日(日)	吹上地区秋季自治会対抗ソフトボール大会	総合運動公園	109	
12月6日(木)	第77回吹上地区オープン(第10回年忘れ)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	84	
1月17日(木)	第78回吹上地区オープン(第4回新春)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	82	
2月14日(木)	第79回吹上地区オープングラウンドゴルフ大会	総合運動公園	80	
3月14日(木)	第80回吹上地区オープングラウンドゴルフ大会	総合運動公園	82	
毎月第2土曜	卓球教室	吹上公民館	延べ70	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
吹上地区自治会連合会	8	吹上地区女性会	13
吹上地区公民館連絡協議会	8	吹上地区体育協会	16
クリーン推進員連合会吹上支部	4	吹上地区子ども会育成会連絡協議会	13
交通安全協会吹上支部	9	吹上地区遺族会	3
交通安全協会吹上支部女性部会	8	吹上地区長寿会	5
交通安全協会吹上支部高齢者部会	2	吹上安全・安心な街パトロール隊	9
吹上地区社会福祉協議会	6	文化同好会連絡協議会	4
吹上地区まちづくり協議会	11	合 計	119

(6) その他

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
9月6日(木) ～7日(金)	まちづくり視察研修	宮城県栗原市	22	

・公民館だよりを年1回発行し、吹上地区内全世帯を対象に配布した。

## 2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・吹上地域教育協議会 2回

## 3 吹上出張所業務

### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	4
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)	-	
廃車申告		14	
名義・車台変更届		-	
合 計		18	

### (2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,361	52,134,520
そ の 他	387	35,718,912
合 計	2,748	87,853,432

### (3) 戸籍関係取扱状況

#### ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	-
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	-

イ 戸籍謄抄本等交付件数 676件 378,300円

### (4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

#### ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	10	婚 姻 届	-
転 居 届	13	離 婚 届	-

転出届	14	転籍届	-
世帯主変更届	2	錯誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	31
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出生届	-	その他	-
死亡届	-	合計	70

イ 住民票写し等交付件数 1,391件 278,200円

ウ 印鑑証明関係

区分	件数(件)	金額(円)
印鑑登録	66	13,200
印鑑証明	1,121	224,200
印鑑廃止届	13	-
合計	1,200	237,400

エ 身分証明交付件数 22件 4,400円

オ 諸証明交付件数 7件 1,400円

(5) 税務諸証明交付件数 709件 76,000円  
(内、車検用納税証明 330件)

寺尾公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
7月11日(水) ～12月5日(水)	高齢者教室(全7回)	寺尾公民館ほか	延べ399	日赤指導員 ほか
11月3日(土) ～4日(日)	寺尾地区文化祭	寺尾公民館	延べ600	美術展 芸能発表
11月14日(水)	教養講座 秋のケーキ教室	寺尾公民館	9	松本恵美子
12月12日(水)	教養講座 冬のケーキ教室	寺尾公民館	7	松本恵美子
1月29日(火)	教養講座 手軽にできる軽食料理教室	寺尾公民館	10	櫛田順子

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月10日(日)	女性会視察研修会	長野県	35	

7月13日(金) ～12月7日(金)	女性学級(全6回) ※内、1回皆川・吹上公民館合同開催	寺尾公民館ほか	延べ168	高橋洋樹 ほか
-----------------------	--------------------------------	---------	-------	------------

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月2日(木)～ 12月22日(土)	子どもふれあい広場 (全7回)	寺尾小学校及び 寺尾公民館	延べ245	
8月4日(土)	子どもフェスティバル	寺尾公民館	124	ゲーム、競技等

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月13日(日)	第69回野球大会	寺尾中学校校庭 総合運動公園	8チーム	
5月13日(日)	第67回卓球大会	寺尾小学校体育館	9チーム	
5月20日(日)	第3回ソフトバレーボール大会	寺尾中学校体育館	9チーム	
6月10日(日)	第57回バレーボール大会	寺尾中学校体育館 寺尾小学校体育館	10チーム	
6月10日(日)	第35回ゲートボール大会	寺尾公民館	5チーム	
7月8日(日)	第32回婦人ミニバレーボール大会	寺尾中学校体育館	6チーム	
7月8日(日)	第46回ソフトボール大会	坂本産業グラウンド 寺尾中学校校庭	8チーム	
7月8日(日)	第4回グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	9チーム	
7月8日(日)	第57回ソフトテニス大会	寺尾中学校校庭	10チーム	
8月1日(水)	第16回輪投げ大会	寺尾公民館	9チーム	
8月19日(日) 20日(月) 25日(土) 26日(日)	第6回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園 ほか	約280人	第11支部
10月7日(日)	第69回寺尾地区体育祭	寺尾中学校校庭	延べ1,500人	

(5) 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
財産区議会	3	寺尾地区体育協会	10
寺尾まちづくり協議会	4	寺尾地区子ども会育成会	7
寺尾地区自治会連合会	9	栃木市消防団第11分団	5
クリーン推進員連合会寺尾支部	4	寺尾地区遺族会	3
寺尾地区交通安全協会	6	寿クラブ連絡協議会	9
寺尾地区社会福祉協議会	5	寺尾地区文化協会	4
第11区民生委員児童委員協議会	12	寺尾地区ゲートボール協会	3
寺尾地区女性会	12	いきいきスポーツクラブ	4

グリーンツーリズム	4	寺尾学校給食農産物供給会	11
合 計			115

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月14日(火)	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中学校校庭	約1,000	盆踊り

・公民館だよりを年4回発行し、寺尾地区内全世帯を対象に配布した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・寺尾地域教育協議会 2回

3 寺尾支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	19
		第2種 (甲)	1
		第2種 (乙)	7
	小型特殊 (農耕用)	1	
廃車申告		34	
名義・車台変更届		3	
合 計		65	

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	1,583	31,478,883
そ の 他	182	22,139,132
合 計	1,765	53,618,015

(3) 戸籍関係事務取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)
出 生 届	-
死 亡 届	-
婚 姻 届	-
離 婚 届	-
転 籍 届	2
養 子 縁 組 届	-
そ の 他	-

合 計	2
-----	---

イ 戸籍謄抄本等交付件数 331件 189,600円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	1	婚 姻 届	-
転 居 届	7	離 婚 届	-
転 出 届	2	転 籍 届	2
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	16
世帯合併届	-	国年得喪届	3
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	31

イ 住民票写し等交付件数 458件 91,600円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	22	4,400
印 鑑 証 明	440	88,000
印 鑑 廃 止 届	11	-
合 計	473	92,400

エ 身分証明交付件数 4件 800円

オ 諸証明交付件数 2件

(5) 税務諸証明交付件数 237件 25,200円

(内、車検用納税証明 112件)

国府公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	延べ参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月27日(水) ～1月16日(水)	いきいき学級講座 (全8回) (高齢者学級講座)	国府公民館	324	児矢野弘之 ほか

(2) 女性教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	延べ参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月27日(水) ～1月23日(水)	ゆうゆう学級 (全7回) (女性学級)	国府公民館 ほか	199	ギター&ウクレレス タジオMahana ほか

## (3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数	講師（敬称略）
4月22日（日）	東部地区女子フットベースボール大会（春）	大塚運動広場	4チーム	
5月19日（土） ～1月19日（土）	わくわく学級（全6回） （学校週5日制対応事業） ※内、1回大宮公民館 合同開催	国府公民館ほか	延べ65人	日立栃木理科 クラブほか
10月14日（日）	東部地区女子フットベースボール大会（秋）	大塚運動広場	4チーム	
11月18日（日）	子どもレクリエーション大会	国府南小体育館	約110人	

## (4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月27日（日）	フットベースボール大会	大塚運動広場	34人	
5月27日（日）	ソフトボール大会	大光寺河川敷運動場	88人	
7月 1日（日）	体協ターゲットバードゴルフ大会	赤津ターゲットバードゴルフコース	15人	
7月 3日（水）	体協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	68人	
8月19日（日） 25日（土） 26日（日）	栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園ほか	296人	第12支部
9月 9日（日）	地区民体育祭	大塚運動広場	2,000人	
10月14日（日）	ウォーキング大会	真岡市	40人	
11月 4日（日）	大なわとび大会	国府公民館	7チーム	
1月27日（日）	地区民ソフトバレーボール大会	総合体育館	16チーム	
3月 3日（日）	国庁まつりドッジボール大会	下野国庁跡広場	12チーム	

## (5) 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
国府地区自治会連合会	5	栃木市体育協会第12支部	7
栃木市地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部	7	国府地区子ども会育成会連絡協議会	4
栃木地区交通安全協会国府支部	7	国府地区子どもを守る会	4
栃木地区交通安全協会国府支部女性部会	7	国府地区遺族会	10
栃木地区交通安全協会高齢者部会国府支部	4	国府地区シニアクラブ連絡協議会	8
国府地区社会福祉協議会	4	国府地区町内公民館連絡協議会	5
国府地区まちづくり協議会	5	合 計	77



(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月10日(金)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	国府公民館	57	大宮地区と共催
8月26日(日)	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	約 400	大塚運動広場運営委員会
9月23日(日)	地区敬老会	国府南小学校	約 300	
11月4日(日)	国府地区ふるさとまつり	国府公民館	約1,700	公民館まつり

・公民館だよりを年2回発行し、国府地区内を対象に班内回覧した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会 2回

3 国府支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分			件 数 (件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	4
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	3
	小型特殊 (農耕用)		2
廃車申告			24
名義・車台変更届			1
合 計			34

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,305	55,846,973
そ の 他	255	3,376,727
合 計	2,560	59,223,700

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	3
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	合 計	3

イ 戸籍謄抄本等交付件数 630件 340,850円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
-----	--------	-----	--------

転入届	24	婚姻届	-
転居届	5	離婚届	-
転出届	26	転籍届	3
世帯主変更届	-	錯誤	-
世帯分離届	2	国保得喪届	35
世帯合併届	0	国年得喪届	3
出生届	-	その他	17
死亡届	-	合計	115

イ 住民票写し等交付件数 1,003件 200,600円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	78	15,600
印 鑑 証 明	970	194,000
印 鑑 廃 止 届	36	-
合 計	1,084	209,600

エ 身分証明交付件数 27件 5,400円

(5) 税務諸証明交付件数 590件 71,000円

(内、車検用納税証明 252件)

大平公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

事 業 名	会 場	延べ 参加人数(人)	講師(敬称略)	回数(回)
パン教室	大平公民館	67	岡敏江	5
着物リメイク講座	大平公民館	132	谷島節子	6
コーラス講座	大平公民館	178	細谷由美子	4
マジック教室Ⅲ	大平公民館	31	外塚一樹	3
朗読・ボイストレーニング	大平公民館	124	坂本裕功	5
歴史探訪講座	大平公民館	33	和久井紀明	1
おおひら元気はつらつ体操	大平公民館	129	倉持雅代	6
さわやかヨガ	大平公民館	162	佐藤京美	6
クリスマスケーキ作り	大平公民館	19	岡敏江	2
ペン習字講座	大平公民館	111	大塚幸一	4
ライフ・アップ講座	大平公民館他	84	市職員他	5
ウォーキング&ウォッチング in塩原	塩原方面	29	塩原温泉案内 人の会	1

大人の社会科見学	栃木県庁他	59	施設職員	2
歴史探訪	大平公民館	179	荒川重雄他	5
笑いヨガ	大平公民館	114	高岩初枝	4
デュークウォーキング	大平公民館	116	筒深旭人	3
コーラス講座	大平公民館	193	細谷由美子	5
ロビーコンサート	大平公民館	37	澤村恵子	1

(2) 団体自主講座

事業名	会場	延べ 参加人数(人)	講師(敬称略)	回数(回)
初心者用パソコン教室(昼)	大平公民館	136	大平パソコンクラブ	10
初心者用パソコン教室(夜)	大平公民館	85	大平パソコンクラブ	10

(3) 成人式関係(大平会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月9日(木)	大平公民館	第1回 成人式実行委員会	10
9月11日(火)	大平公民館	第2回 成人式実行委員会	9
10月13日(土)	大平公民館	第3回 成人式実行委員会	8
12月15日(土)	大平公民館	第4回 成人式実行委員会	10
1月12日(土)	大平文化会館	成人式リハーサル	10
1月13日(日)	大平文化会館	平成31年栃木市成人式	212

(4) 青少年教育関係

ア リーダー研修の実施

子ども会育成会を卒業した高校生及び中学生が、子どもたちのリーダーとして主体的に奉仕活動を行うことで、自己発見・課題解決能力及び社会的行動力を習得することを目的としたジュニアリーダー養成のための研修会を実施した。

- ・実施期間 8月5日(金)～6日(土)
- ・場所 とちぎ海浜自然の家
- ・参加者 72人(うち児童 55人)

イ 冒険遊び場(ねずみもちパーク)の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日	事業名	参加人数(人)
5月12日(土)	どろんこあそび	14
5月26日(土)	牛乳パックを使ってホットドッグ作り	41
6月9日(土)	ラベンダースティック作り	36
6月23日(土)	ピザ作り	35
7月14日(土)	ウォータースライダー整備	4
8月18日(土)	夏休みイベント	70
9月8日(土)	かかし作り	17

10月13日（土）	木片工作	48
10月27日（土）	ピザ作り	27
11月10日（土）	焼き芋	9
11月24日（土）	スラックライン	17
12月 8日（土）	お絵かきホットケーキ	12
1月12日（土）	お正月あそび	21
1月26日（土）	ベーゴマ大会	17
3月 9日（土）	あそぼうパン	35
3月23日（土）	春休みイベント	45

#### ウ 子どもフェスティバルの実施

子ども会育成会の児童が実行委員となりイベントの企画から運営までを主体的に携わることで、子どもたちの連帯感や責任感などを育て、参加者と一緒に楽しめる事業を実施した。

実施日	会 場	会 議 名 等	出席者数（人）
9月 8日（土）	大平公民館	第1回 子どもフェス実行委員会	34
10月13日（土）	大平公民館	第2回 子どもフェス実行委員会	31
10月20日（土）	大平公民館	第3回 子どもフェス実行委員会	32
10月21日（日）	大平公民館	子どもフェスティバル	204

#### エ 大平少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、毎週金曜日、年間34回、延べ105人の少年補導員が街頭補導活動に従事した。また、なつこい、盆祭り等において特別補導活動を実施した。

#### オ 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、大平子ども会育成会連絡協議会委託事業の冒険遊び場ねずみもちパーク夏休みイベントに協力することにより、青少年健全育成に努めた。

##### (ア) 朝のあいさつ運動

実施日	場 所	参加人数（人）
7月11日（水）	大平東小学校、大平南小学校	27
11月16日（金）	大平西小学校、大平中央小学校	23

##### (イ) 冒険遊び場ねずみもちパーク夏休みイベント協力

実施日	場 所	参加人数（人）
8月18日（土）	冒険遊び場ねずみもちパーク（大平公民館西側）	10

## 2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 大平地域女性の会、大平家庭教育オピニオンリーダー会、大平ジュニアリーダーズクラブ、大平地区手をつなぐ親の会

### 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・大平地域教育協議会 2回

### 4 文化振興関係

#### (1) 栃木市大平文化祭

広く文化への意識高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的に、各種文化団体の作品展示、芸能発表等を行った。

- ・実施期間 10月27日(土)～11月18日(日) (各週の土曜・日曜・祝日開催)
- ・会場 大平公民館、大平文化会館、大平体育館ほか
- ・運営 栃木市大平文化協会「大平文化祭実行委員会」
- ・参加者 約3,000人

#### 藤岡公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 成人教育関係

実施日	講座名等	会場	延べ参加人数(人)	回数(回)
5月9日(水)～ 8月1日(水)	フォークソング講座 (春)	藤岡公民館	103	6
5月10日(木)～ 7月26日(木)	つまみ細工講座	藤岡公民館	124	6
5月14日(月)～ 10月22日(月)	茶道講座	藤岡公民館	70	12
6月14日(木)～ 1月10日(木)	わたらせ大学 (高齢者対象)	藤岡公民館他	244	9
7月3日(火)～ 11月6日(火)	蕎麦打ち講座 (上級者向け)	藤岡公民館	52	8
9月12日(水)～ 11月28日(水)	フォークソング講座 (秋)	藤岡公民館	103	6
9月13日(木)～ 9月27日(木)	フォークソング講座 (出前版)	各地区公民館	14	2

11月17日(土)～ 2月16日(土)	藤岡水辺の歴史探訪 講座	藤岡公民館他	22	4
12月5日(水)～ 2月20日(水)	フォークソング講座 (冬)	藤岡公民館他	69	6
12月11日(火)～ 12月16日(日)	蕎麦打ち講座 (初心者向け)	藤岡公民館	22	2
1月31日(水)～ 2月2日(土)	ハーバリウム講座	藤岡公民館	28	2
2月17日(日)	資産運用講座	藤岡公民館	11	1

(2) 成人式関係 (藤岡会場)

実施日	会議名等	会 場	出席者数(人)
8月11日(土)	成人式実行委員会	藤岡公民館	16
10月13日(土)	成人式実行委員会	藤岡公民館	14
11月17日(土)	成人式実行委員会	藤岡公民館	7
1月12日(土)	成人式リハーサル	藤岡文化会館	16
1月13日(日)	平成31年栃木市成人式	藤岡文化会館	117

(3) 青少年教育関係

ア 暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を中心に行った。

実施日	講座名等	会 場	参加人数(人)	回数(回)
7月1日(土)～ 8月7日(月)	七夕祭り	藤岡公民館	100	1
7月12日(木)～ 7月31日(火)	カヌー体験講座	藤岡町内 各小中学校	71	5
7月20日(金)～ 8月31日(金)	シャボン玉体験	藤岡公民館	30	1
8月4日(土)～ 8月5日(日)	親子でカヌー体験講座	藤岡小学校	8	2
8月28日(火)	子どもの社会科見学	鉄道博物館	22	1
2月24日(日)	親子で洋菓子講座	藤岡保健福 祉センター	18	1

イ 藤岡少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、少年補導員が藤岡町内各所、渡良瀬遊水地フェスティバル、初市祭において補導活動を実施した。

- ・実施日 9月2日(日)、2月10日(日)
- ・参加者 17人

ウ 青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新入生を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、

藤岡地域の各小中学校等においてあいさつ運動を実施した。

また、活動を広く周知するため「藤岡子どもネットワークだより」を発行し、2月20日(水)に藤岡地域全戸へ配布した。

#### エ あいさつ運動

・実施日 4月11日(水)・16日(月)・18日(水)・20日(金)・25日(水)  
11月5日(月)・14日(水)・21日(水)・26日(月)

・実施場所 藤岡地域各小中学校

・参加者 149人

#### オ 「藤岡子どもフェスティバル」への協賛

藤岡町子ども会育成会連絡協議会事業「藤岡子どもフェスティバル」に協賛し、子どもたちが安心して活動ができるよう運営の援助を行った。

・実施日 8月26日(日)

・参加者 8人

#### (4) 家庭教育関係

家庭教育オピニオンリーダー会等との共催により、主に暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を行い、親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月4日(土)	おやこでスイカ割り (幼児・児童と保護者対象)	渡良瀬運動公園	88
12月2日(日)	おやこでクリスマス会 (乳幼児対象)	藤岡公民館	50

## 2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

#### (1) 子ども会育成会連絡協議会の育成

子ども会育成会主催事業「藤岡子どもフェスティバル」

実施日 8月26日(日)

場所 藤岡公民館、藤岡文化会館

参加者 親子約200人

#### (2) 栃木市PTA連合会藤岡ブロック研修会

PTA活動及び子ども会育成会活動の充実を図るため、栃木市PTA連合会との共催により講演会を開催した。

実施日 12月1日(土)

内容 「守っていますか？子どもの人権、家庭の中の人権」

講師：下都賀教育事務所ふれあい学習課 山口健一先生

参加者 70人

### 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・藤岡地域教育協議会 2回

### 4 文化振興関係

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とし、栃木市藤岡文化祭を開催した。

また、「体験コーナー」や「みんなの美術館」のコーナーを設置し、一般参加者を募り、芸術・文化活動の裾野が広がるよう支援した。

- ・実施期間 10月28日(日)、11月3日(土)・4日(日)
- ・運営 栃木市藤岡文化団体連絡協議会
- ・参加者 約2,000人(44団体)

## 都賀公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 生涯学習市民参加型事業

都賀地域の豊かな歴史、文化、自然及び特産物などの地域資源や人材を生かした生涯学習事業を展開し、地域に関わる人たちが自ら調査、研究、実践を行うことにより、地域の教育力を高めるとともに、地域の活性化を図ることを目的とする。

ア 都賀満喫ウォーキングまつり

- ・実施日 4月15日(日)
- ・内容 都賀地域(合戦場地区)の史跡をウォーキングしながら巡る事業であるが、当日は雨天であったため、ウォーキングは中止し、見学を予定していた史跡についてのスライドを見ながら学習会を実施した。

学習会終了後には、都賀公民館講堂内に地産地消料理の試食ブースを設置し、公民館に事務局を置いている団体や、地域の企業など合わせて5団体の協力のもと、「食」をとおして地域との交流、活性化を図った。

- ・参加者 25人

#### (2) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月22日(火) ～1月29日(火)	ふれあい大学(全9回) (高齢者教室) ※内、3回西方公民館と合同開催	都賀公民館 ほか	227	

#### (3) 成人式関係(都賀会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
-----	----	------	---------



8月14日(火)	都賀公民館	成人式実行委員会	10
9月1日(土)	栃木市役所	市各実行委員会代表者会議	2
12月1日(土)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	8
1月11日(金)	都賀文化会館 (ハートホール)	成人式実行委員会 成人式リハーサル	10
1月13日(日)	都賀文化会館 (ハートホール)	平成31年栃木市成人式	112

(4) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月22日(火) ～1月29日(火)	女性セミナー(全9回) ※内、3回西方公民館と合同開催	都賀公民館ほか	254	
5月22日(火)	女性会視察研修会	群馬方面 (グリコ工場)	27	女性会主催
7月5日(木)	女性会交流会	都賀公民館	20	女性会主催
8月5日(日)	環境美化(公民館除草作業)	都賀公民館	女性会協力人数 32	
8月11日(土)	つが盆踊り大会協力	都賀市民運動場	女性会協力人数 30	
10月7日(日)	都賀スポーツレクリエーションフェスティバル協力	つがスポーツ公園	女性会協力人数 24	
11月18日(日)	まる3ごと都賀まつり協力	都賀産文通り	女性会協力人数 8	
1月27日(日)	正月生け花講座	都賀公民館	29	女性会主催
2月6日(水)	愛の鈴作り	都賀公民館	8	女性会主催
2月23日(土)	福祉ふれあいの集い	都賀文化会館	女性会協力人数 23	

(5) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、街頭補導活動及び有害図書撤去活動を実施した。また、つが盆踊り大会において特別補導活動を実施した。

都賀のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然及び自然愛護を知り、自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
-----	-----	----	---------	----

4月22日（日）	タケノコ掘体験	都賀町木地区 ほ場	24	都賀町のこども を育む会主催
5月26日（土） ～1月19日（土）	子どもふれあい 楽習教室（全9回）	都賀公民館ほか	152	公民館事業
6月10日（日）	さつまいも苗付け 体験	都賀町赤津地区 ほ場	24	都賀町のこども を育む会主催
6月16日（土）	ホタルナイト ウォーキング	大柿コミュニティ センターほか	10	都賀町のこども を育む会主催
7月21日（土） ～7月29日（日）	都賀子ども会 リーダー研修会	大柿コミュニティ センター	35	子ども会育成会 への委託事業
10月21日（日）	さつまいも掘体験	都賀町赤津地区 ほ場	16	都賀町のこども を育む会主催
12月16日（日）	カルタ大会	西方総合文化体育館	211	子ども会育成会主催
12月24日（月）	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	10	ジュニアリー ダースクラブ
1月19日（土）	餅つき&バルーン アート教室	都賀公民館	5	都賀町のこども を育む会主催
2月24日（日）	小鳥の巣箱づくり	つがの里	15	都賀町のこども を育む会主催

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月11日（日）	つが盆踊り大会	都賀市民運動場	約5,000

2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 都賀地域女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダースクラブ、青年団

3 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会 2回

(2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

地域学習事業	対 象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	5 自治会 (577 人)
自治会公民館子ども育成活動	6 自治会 (281 人)
地域学習講師依頼関係	11 自治会 (587 人)
学校支援ボランティア関係	28,835 人

(3) 放課後子ども教室事業（地域ふれあい交流事業）

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を昼休みに実施し、心のふれあいから児童への心の教育と地域教育力の向上を図った。

実施校	実施期間	回数(回)	内 容	参加人数(人)
合戦場小	9月5日(水) ～12月19日(水)	12	高齢者との交流活動 (輪投げ)	684
家中小	10月3日(水) ～11月21日(水)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・ペタンク)	162
赤津小	10月1日(月) ～10月10日(水)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・グラウンドゴルフ)	121

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日	内 容	会 場	参加人数
4月18日(水)	託児ボランティア	赤津小学校	おピニオンリーダー 1名派遣
7月25日(水)	親子おりがみ工場見学&親学習	(株)トーヨー 都賀公民館	親子18家族 (44人)
9月27日(木)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	家中小学校	37人
10月3日(水)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	赤津小学校	16人
10月14日(日)	託児ボランティア	都賀の里	おピニオンリーダー 2名派遣
10月19日(金)	親学習プログラム 「ハッピー子育て」	赤津小学校	おピニオンリーダー 2名派遣
11月、12月、2月 計3回	託児ボランティア	社会福祉 協議会	おピニオンリーダー 各2名派遣

5 文化振興関係

(1) 芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日	事業名	会場	来場者数(人)	備考
10月19日(金)	都賀中学校と文化協会交流事業 「輝響祭」	都賀中学校	400	1団体参加 4人参加
10月20日(土) ～11月4日(日)	作品展示 「ギャラリー・ロビー」	都賀文化会館 都賀公民館	体験コーナー参加者数 30	8団体参加 出展者数78人
10月21日(日)	音楽部門発表	都賀文化会館	400	4団体参加 小中学校 有志合唱・合奏 都賀幼稚園 150人参加
10月24日(水)	都賀小中学校音楽祭	都賀文化会館	450	4校参加 300人参加
10月28日(日)	芸能部門発表	都賀文化会館	400	13団体参加 136人参加
11月4日(日)	歌謡部門発表	都賀文化会館	300	14団体参加 112人参加
11月3日(土) ～11月11日(日)	菊花展	都賀文化会館 都賀公民館	150	1団体参加 出展者数8人
通年	作品展示 「都賀中ギャラリー」	都賀中学校	353	

## 西方公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

##### ア 生涯学習のつどい

- ・実施日 2月9日(土)
- ・内容 西方公民館で活動する社会教育団体、講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として開催した。前半は、実際の公民館活動をスライドで視聴し、後半は、高岩初枝氏による講演「笑いの力」を企画し、身体・精神が健康になっていくことを実感できる「笑いヨガ」を体験した。
- ・参加者 60人

イ 西方城址再探訪

- ・実施日 11月29日(木)
- ・内容 現地研修：最近脚光を浴びている西方城址に足を運び、遺構を見聞きすることでさらに関心を高めた。
- ・参加者 50人

(2) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	延べ参加人数(人)	回数(回)
6月6日(水)～1月29日(火)	会い逢い楽校 (高齢者対象) ※内、4回都賀公民館 と合同開催	西方公民館 ほか	191	12
8月28日(火)～10月2日(火)	パソコン講座 (エクセル基礎)	西方公民館	18	6
10月9日(火)～10月30日(火)	パソコン講座 (タブレット入門)	西方公民館	32	4
6月7日(木)～7月19日(火)	趣味の講座Ⅰ (アロマワックス)	西方公民館	22	4
10月4日(水)～11月1日(水)	趣味の講座Ⅱ (3B体操)	西方公民館	28	4
7月14日(土)～11月3日(土)	趣味の講座Ⅲ(DIY でインテリア)	西方公民館	46	4

(3) 成人式関係(西方会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月30日(木)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域) 式典及びイベント企画打合せ	9
9月1日(土)	栃木市役所	成人式実行委員会	20
12月27日(木)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域) 式典及びイベント企画打合せ	8
1月12日(土)	西方総合文化体育館	会場準備 成人式リハーサル	9
1月13日(日)	西方総合文化体育館	平成31年栃木市成人式	56

(4) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
6月6日(水)～1月19日(土)	女性セミナー ※内、3回都賀公民館 と合同開催	西方公民館ほか	延べ142	11

(5) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
7月7日(土)～8月28日(火)	わくわく子ども塾 ※内、1回都賀公民館 と合同開催	西方公民館ほか	延べ 42	5

(6) 家庭教育関係

西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
6月2日(土)	親子でそば打ちにチャレンジ	西方公民館	33	1

(7) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月25日(土)	にしかた子ども夏まつり	西方総合文化体育館	約 2,000
11月17日(土)・18日(日)	西方文化祭	西方総合文化体育館	約 1,500
12月1日(土)	クリスマス会	西方総合文化体育館	約 200
1月26日(土)	どんど焼き	道の駅にしかた西側 田園	約 500

2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力した。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・西方地域教育協議会 2回

岩舟公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
5月28日(月) ～11月15日(木)	いきいき教室 (高齢者対象)	岩舟公民館 ほか	延べ214	13

6月5日(火) ～7月31日(火)	ハーモニカ入門講座	岩舟公民館	延べ102	5
6月11日(月) ～7月9日(月)	デュークズウォーク講座	岩舟体育館	延べ57	3
8月23日(木) ～10月18日(木)	美文字講座	岩舟公民館	延べ74	5
8月2日(木)	スマホ・ケータイ安全教室	岩舟公民館	延べ20	1
9月18日(火) ～12月18日(火)	健康美食の料理教室	静和地区公民館	延べ75	4
11月6日(火)	館外学習 「小江戸川越散策」講座	埼玉県川越市	31	1
11月8日(木) ～11月29日(木)	初めてのパソコン講座	岩舟公民館	延べ48	4

(2) 成人式関係 (岩舟会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月9日(木)	岩舟公民館	成人式実行委員会	9
9月9日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	12
11月11日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	12
1月12日(土)	岩舟文化会館	成人式リハーサル	15
1月13日(日)	岩舟文化会館	平成31年栃木市成人式	139

(3) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	延べ参加人数(人)	回数(回)
8月24日(金) ～10月19日(金)	女性講座(編み物、美スタイル)	岩舟公民館	90	8

(4) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月14日(土)	子どもの体験教室	岩舟健康福祉センター	526	岩舟地域青少年育成会議・栃木市社会福祉協議会共催
8月4日(土) ～8月25日(土)	いわふねチャレンジ工房(4回講座)	岩舟公民館ほか	58	岩舟公民館・栃木市社会福祉協議会共催
8月2日(木)	社会見学事業	埼玉県	25	岩舟町子ども会育成会連絡協議会主催
12月2日(日)	ウォークラリー大会	小野寺地区	315	岩舟地域青少年育成会議主催

(5) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「スマホのしぐさ」、「会話のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に普及啓発している。

- ・月1回会議を開催
- ・いわふねしぐさについてのちらしを全戸配布

## 2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも」、岩舟地域青少年育成会議、ifの会、子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

## 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会 2回

## 4 文化振興関係

### (1) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行っている。



### 第3節 スポーツ振興課

#### 〔総括概要〕

スポーツ基本法の前文は「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」から始まり、「すべての国民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、またはスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と記されている。

スポーツ基本法の理念の実現に向け、本市では、社会情勢の変化、市民のスポーツ活動状況等を考慮し、平成28年3月に栃木市スポーツマスタープランを作成し、「元気はつらつスポーツコミュニティとちぎ」をキャッチフレーズとして生涯スポーツの普及振興を図っている。

スポーツ振興課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、生涯スポーツの普及振興として、中高年者が健康で活力に満ちた有意義な日々が送れるように各種大会を開催し、「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に参加できるニュースポーツの普及推進を図った。また、小・中学生の健全育成を図るため、少年スキー教室等の開催やスポーツ少年団活動の支援に努めた。生涯スポーツ関係団体の育成及び支援では、「市民ひとり1スポーツ・スポーツで築く、健康で明るい家庭」を目指す体育協会（6地区36専門部）が実施する事業や指導者育成を支援、協力することにより市民の競技力の向上を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。また、大塚運動広場においては、利用環境向上のため、トイレの新築工事を行い洋式化を図った。学校体育施設の開放等においては、利用日程調整会議を開催し利用者間の調整を図った。

また、令和4年には本県で「いちご一会とちぎ国体」が開催されることとなり、本市でも正式競技としてハンドボール、なぎなた、ボート、カヌー（スプリント）の4競技、デモンストレーションスポーツとしてラグビー、フットベースボールの2競技が開催内定となった。大会開催に向け、県国体準備室、各競技団体と連携し、大会運営に向け各種調査など準備を進めた。

#### スポーツ振興係

##### 1 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

##### (1) 栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等10人により構成し、栃木市のスポーツ振興について審議した。

開催日	内 容	場 所
8月 8日(水)	栃木市スポーツ振興事業報告及び計画について他	栃木市総合体育館二階会議室
3月18日(日)	スポーツマスタープランによる行政評価について他	栃木市総合体育館二階会議室

(2) 県民スポーツ大会中央大会関係

平成30年度栃木県民スポーツ大会

- ・実施日 10月21日、28日(日)
- ・参加者 255人
- ・会 場 県総合運動公園ほか23会場
- ・結 果 総合第5位

(3) 県南五市大会関係

開催日	事 業 名	参加者(人)	会 場
6月24日(日) 7月 1日(日)	第72回県南五市対抗親善総合競技大会	595	佐野市 他
1月14日(月)	第69回県南五市対抗親善駅伝競走大会	30	足利市～小山市
2月18日(月)	第66回県南四市対抗親善スキー大会	20	新潟県苗場スキー場

(4) 国民体育大会

ア 第73回国民体育大会本大会

- ・実施期間 9月9日(日)～10月9日(火)
- ・開催地 福井県他
- ・参加者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	クレール射撃	小川 裕之	成年男子選手
2	陸上(800m)	梅沢 龍輝	少年男子選手
3	陸上(100mH、400mR)	尾木 菜々香	少年女子選手
4	サッカー	若林 学	成年男子監督兼選手
5	サッカー	田中 大貴	成年男子選手
6	サッカー	鯉沼 晃	成年男子選手
7	サッカー	岡本 洵	成年男子選手
8	サッカー	守田 創	成年男子選手
9	サッカー	石堂 圭太	成年男子選手
10	サッカー	岩渕 裕人	成年男子選手
11	サッカー	森 健太	成年男子選手
12	サッカー	宮下 周歩	成年男子選手
13	サッカー	豊嶋 邑作	成年男子選手

14	バレーボール	福田 均志	少年女子監督
15	バレーボール	岡田 夢摘	少年女子選手
16	バレーボール	船田 璃々香	少年女子選手
17	バスケットボール	坂本 亮雅	少年男子選手
18	ウエイトリフティング	須田 俊幸	監督
19	ウエイトリフティング	田中 孝明	成年男子選手
20	自転車	葛原 龍優	少年男子選手
21	柔道	葭葉 国土	少年男子監督
22	弓道	寺崎 隼登	少年男子選手
23	弓道	熊倉 拓磨	少年男子選手
24	剣道	高村 久美子	成年女子選手
25	なぎなた	木滑 あゆみ	成年女子選手

イ 第73回国民体育大会冬季大会

- ・実施期間 2月14日(木)～17日(日)
- ・開催地 北海道
- ・参加者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	ジャイアントスラローム	宮崎 俊臣	成年男子C
2	クロスカントリー	佐藤 岳史	成年男子A

(5) 第6回栃木市民スポーツフェスティバル

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進及び体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催した。

開催日	競 技 種 目	参加者(人)	会 場
8月19日(日) 25日(土) 26日(日)	軟式野球(社会人、学童) フットベースボール(一般女子、学童) ソフトボール(壮年男子、一般女子) 卓球(硬式、ラージボール) バレーボール(一般女子)、ゲートボール ソフトテニス テニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ソフトバレーボール(一般女子、男女混合) レクリエーション(綱引き、玉入れ、長縄跳び)	3,800	総合運動公園他

(6) 第6回 来て・観て・歩こう あったか栃木市ウォーキング大会

ウォーキングは、日ごろ運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツであ

り、ラムサール条約登録湿地となった渡良瀬遊水地などの豊かな自然と、趣のある街並み、古くから継承されてきた伝統文化に触れながら、ウォーキングを通して楽しく生き生きと健康や体力づくりを行い、交流を深めることを目的とし、栃木市の魅力を市内外に発信するウォーキングイベントとして開催した。

- ・実施日 10月28日(日)
- ・コース 1:栃木市縦断健脚コース(約30km)  
2:花と万葉・三轟山コース(約20km)  
3:渡良瀬遊水地満喫コース(約11km)
- ・参加者 769人

(7) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業とし、下記の各種スポーツ教室等を開催した。

ア 少年スポーツ振興事業

(ア) 教室

開催日	教室名	受講者(人)	会場
4月 8日・15日 11月11日・18日 各日(土)	サッカー	延べ360	総合運動公園
10月 7日・21日 11月11日・25日 各日(土)	陸上競技	延べ250	総合運動公園
11月 5日・12日・19日・26日 12月 3日・10日 各日(日)	ラグビー	延べ240	永野川緑地公園
1月19日(土)～20日(日)	スキー	66	たかつえスキー場

(イ) 行事

開催日	行事名	参加者(人)	会場
2月16日(土) 17日(日)	第40回栃木市小・中学校ハンドボール大会	320	総合体育館

イ 中高年スポーツ振興事業

開催日	行事名	参加者(人)	会場
5月 8日(月)	第39回栃木市教育委員会ゲートボール大会	80	屋内運動場

(8) 栃木市体育協会事業

ア 総合大会

開催日	行事名	参加者(人)	場所
6月24日(日) 7月 1日(日)	第72回県南五市対抗親善総合競技大会	595	佐野市 他

イ 体育祭

開催日	行事名	参加者(人)	場所
9月 9日(日)	平成30年度国府地区民体育祭	2,000	大塚運動広場

9月 9日(日)	第60回吹上地区体育祭	2,500	吹上中
9月22日(土)	平成30年度みかもニコリンピック	400	三鴨小
9月29日(土)	平成30年度赤麻地区民体育祭	500	赤麻小
10月 7日(日)	平成30年度大宮地区体育祭	1,100	大宮運動広場
	第69回寺尾地区体育祭	500	寺尾中
	第61回大平地区体育祭	2,800	大平運動公園
	第9回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	2,382	つがスポーツ公園
	平成30年度皆川地区体育祭	900	皆川城東小
	第26回岩舟地区体育祭	1,000	岩舟総合運動公園
10月14日(日)	第7回西方地域体育祭	1,000	西方中

ウ 専門部関係

(7) 野球

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月 1日(日) ～15日(日)	第8回栃木市春季学童軟式野球大会	440	総合運動公園 大平運動公園 つがスポーツ公園 藤岡渡良瀬運動公園
4月 1日(日) ～5月 6日(日)	第8回春季栃木市軟式野球大会1,2部	1,360	
4月21日(土) ～28日(土)	第4回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	200	
5月 5日(土) ～5月26日(日)	第62回高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部	1,020	
5月13日(日) ～7月22日(日)	第8回栃木市体育協会長杯軟式野球大会	1,000	
5月13日(日) ～6月10日(日)	第8回栃木市春季壮年軟式野球大会	280	
6月10日(日) ～6月24日(日)	第7回栃木市学童軟式野球大会	420	
6月24日(日) ～10月14日(日)	第15回栃木県議会議長杯軟式野球大会 (一般の部)	880	
	第16回栃木県議会議長杯軟式野球大会 (壮年の部)	140	
8月22日(水) ～28日(火)	第49回県学童軟式野球大会	480	
8月 4日(土) ～14日(火)	第35回マクドナルドカップ町内選抜学童軟式野球大会	1,100	
8月19日(日) ～26日(日)	第6回栃木市民スポーツフェスティバル社会人・学童野球	560	
9月 1日(土) ～16日(日)	第8回栃木市新人学童軟式野球大会	420	

9月 2日(日) ～11月 4日(日)	第8回秋季栃木市軟式野球大会1,2部	1,340
10月13日(土) ～10月21日(日)	第15回蔵の街学童軟式野球大会	640
10月14日(日) ～11月 4日(日)	第8回栃木市秋季壮年軟式野球大会	280
11月23日(金)	栃木市内高校野球OB親睦野球大会	100
12月 9日(月) ～23日(月)	第7回市内高校野球部と学童チームの練習会	159
3月24日(日)	審判講習会(AM 学童、PM 一般)	70
3月 9日(土) ～10日(日)	栃木市・新発田市スポーツ少年団交流大会	100
3月30日(土) ～31日(日)	第9回栃木市春季学童軟式野球大会	420

(イ) 剣道

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月 (剣道教室)	栃木中央剣道場	30	栃木中央小・栃木警察道場
	武徳殿剣道場	30	市剣道場
	大平町少年剣友会	30	大平武道館
	藤岡剣道クラブ	30	藤岡一中
	都賀町少年剣道クラブ	20	都賀中
	西方剣道教室	20	西方総合文化体育館
	岩舟少年剣友会	30	岩舟中・岩舟武道場
	静和剣志会	30	岩舟中
	蔵の街剣志会	40	第四小
	栃木市居合道部	10	大平武道館
7月14日(土) ～1月20日(日)	剣道一級審査会	32	大平南中学校
8月25日(土)	第39回栃木市少年剣道錬成大会	165	大平体育館
9月 2日(日) ～11月11日(日)	栃木地区剣道審査会	136	総合体育館
9月23日(日)	第65回近県剣道大会	168チーム	総合体育館
12月 2日(日)	第62回東武日光沿線三市親善剣道大会	69	鹿沼総合体育館
2月 3日(日)	栃木市民剣道大会並びに隣接支部対抗剣道大会	6チーム	藤岡総合体育館

(ウ) 柔道

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月 (柔道教室)	栃木市柔道教室	20	栃木警察柔道場
	大平町少年柔道教室	45	大平武道館

	岩舟柔道教室	27	岩舟中
5月6日(日)	全国小学生学年別柔道大会 県南支部予選会	85	大平武道館
7月16日(月)	第7回わたらせ杯親善柔道大会	65	藤岡総合体育館
11月11日(土)	第38回大平町少年柔道クラブ柔道大会	60	大平武道館
11月23日(金)	第34回栃木市少年柔道大会	64	大平武道館
11月25日(日)	第36回近県少年柔道大会	200	岩舟体育館

(エ) バスケットボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月20日(日) ～6月24日(日)	第20回栃木市バスケットボールリーグ戦	180	栃木南中
5月6日(日) ～5月13日(日)	第7回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	75	総合体育館
5月8日(火) ～6月26日(火)	バスケットボール教室(中学生)	216	栃木西中
5月13日(日) ～7月1日(日)	ミニバスケットボール教室(小学生)	88	栃木中央小
6月2日(土) ～6月3日(日)	蔵の街交流会	240	西方総合文化体育館
8月4日(土) ～5日(日)	第11回蔵の街杯ミニバスケットボール大会	400	総合体育館
10月14日(日) ～11月18日(日)	第20回栃木市バスケットボールオープンリーグ戦	180	栃木南中
12月2日(日)	第44回栃木市民バスケットボール選手権大会	4チーム	総合体育館
12月2日(日) ～12月9日(日)	第4回蔵の街杯U-10	120	総合体育館
12月4日(日)	審判講習会	8	総合体育館
2月2日(土) ～3日(日)	蔵の街交流会	200	西方総合文化体育館
2月17日(日) ～3月24日(日)	県南5市及び県民スポーツ大会予選	120	栃木南中

(オ) 陸上

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	栃木市少年陸上教室	250	総合運動公園
4月14日(土) ～15日(日)	第34回全国小学生陸上競技交流大会 陸上教室内選考会	200	
5月19日(土)	第22回下都賀ジュニア陸上大会	250	
6月17日(日)	第34回全国小学生陸上競技交流大会 栃木県予選会	730	

8月17日(金) ～8月18日(土)	第34回全国小学生陸上競技交流大会	1,000	横浜日産スタジアム
10月20日(土)	第21回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会 栃木県予選会	150	小山市運動公園
12月1日(土)	第7回栃木市長距離走大会	30	総合運動公園
1月1日(火)	栃木市元旦マラソン大会	390	
1月27日(日)	第11回栃木県小学生駅伝大会	300	
2月11日(月)	太平山廻遊駅伝大会	476	太平山周回コース

(カ) 卓球

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(日)	第10回北関東中学生卓球大会	800	総合体育館
5月～11月	ラージボール卓球教室	88	
5月3日(木)	第61回栃木市卓球選手権大会(小中学生の部)	350	
5月4日(金)	第61回栃木市卓球選手権大会(一般の部)	300	
7月15日(日)	栃木卓球リーグ(前期)	900	
7月16日(月)	第17回とちぎ蔵の街オープンラージボール卓球大会	350	
9月22日(土)	第32回あすなろ卓球大会(個人)	900	
10月1日(月)	ラージボール卓球講習会	150	
11月3日(土)	第20回ラージボール卓球愛好者フェスティバル	150	
12月23日(日)	第32回あすなろ卓球大会(団体)	900	
1月6日(日)	第24回栃木オープンラージボール卓球大会	250	
2月10日(日)	栃木卓球リーグ(後期)	900	

(キ) ソフトテニス

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～12月	栃木市ジュニアソフトテニス教室	465	総合運動公園
4月28日(土)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(中学生の部)	322	
5月6日(土)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(一般の部)	48	
6月19日(火)	第7回栃木市シニアオープンソフトテニス大会兼日韓交流大会	132	
6月14日(木)	第39回家庭婦人ソフトテニス大会	16	
6月19日(火)	第7回シニアオープン兼日韓交流大会	132	
10月6日(土)	平成30年度栃木市中学生新人ソフトテニス大会	298	
11月3日(土) 4日(日)	第68回近県高校新人ソフトテニス選手権大会 (女子・男子)	862	
11月10日(土)	平成30年度関東シニアクラブ対抗栃木大会	96	
3月16日(土) 17日(日)	第12回近県高校ソフトテニス大会 (男子団体戦)	282	
3月31日(日)	第5回おしどり夫婦ソフトテニス大会	22	

(ク) 射撃



開催日	行事名	参加者(人)	場所
6月2日(土)	第16回栃木市クレール射撃選手権大会	26	ニッコー射撃場
6月24日(日)	第72回県南五市対抗親善総合競技大会(射撃)	15	
10月21日(日)	県民スポーツ大会(ビームライフル)	3	県北体育館
10月28日(日)	県民スポーツ大会(クレール射撃)	8	ニッコー射撃場

(ケ) テニス

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月7日(土) ～28日(土)	ジュニアテニス教室	71	総合運動公園
4月8日(日)	春季シングルステニス大会	111	総合運動公園 大平運動公園
4月21日(土)	西方地区春季テニス大会	14	西方総合公園
5月7日(月) ～28日(月)	ナイターテニス教室(初・中級)	34	総合運動公園
5月20日(日)	春季ダブルステニス大会	170	
6月6日(水)	あじさい杯テニス大会	54	
6月22日(金) ～7月8日(日)	ジュニアテニス教室	58	
7月8日(日)	第9回つがオープンテニス大会	48	つがスポーツ公園
8月4日(土)	ジュニアテニス大会	46	総合運動公園
8月18日(土) ～9月25日(土)	ナイターテニス教室	37	
9月9日(日) ～9月16日(日)	オープンシングルステニス大会	114	
10月3日(水)	もみじ杯テニス大会	70	
10月13日(土)	ジュニアテニス大会	73	
10月20日(土)	西方地区秋季テニス大会	12	西方総合公園
11月10日(土) ～12月2日(日)	ジュニアテニス教室	54	総合運動公園
11月18日(日)	栃木市硬式テニス交流会	31	総合運動公園
1月6日(日) ～13日(日)	クラブ対抗テニス大会	42チーム	総合運動公園
2月17日(日) ～24日(日)	オープンダブルステニス大会	95組	総合運動公園

(コ) バレーボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月4日(金)	第5回栃木市小学生バレーボール選手権大会	90	静和小
5月20日(日)	西方地域春季バレーボール大会	60	西方総合文化体育館

5月20日(日)	栃木市春季ママさんバレーボール大会	60	大平体育館
6月17日(日)	栃木市春季ソフトバレーボール大会	216	藤岡総合体育館
6月24日(日)	栃木市長杯争奪バレーボール大会	84	都賀南部コミュニティセンター
7月 1日(日)	西方地域七夕杯バレーボール大会	60	西方総合文化体育館
9月23日(日)	大平地域自治会対抗バレーボール大会	225	
10月 7日(日)	栃木市6人制バレーボール大会	72	都賀南部コミュニティセンター
10月14日(日)	栃木市秋季ソフトバレーボール大会	168	藤岡総合体育館
11月11日(日)	西方地域秋季バレーボール大会	75	西方総合文化体育館
11月11日(日)	栃木市バレーボール選手権大会	60	都賀南部コミュニティセンター
11月23日(金)	栃木市中学校バレーボール選手権大会	288	大平南中・大平南体育館・他
12月 1日(土)	わたらせ招待小学生バレーボール大会	8チーム	藤岡総合体育館
12月 2日(日)	藤岡わたらせソフトバレーボール大会	320	藤岡総合体育館

(#) 相撲

開催日	行事名	参加者(人)	場所
6月 3日(日)	第51回栃木市少年相撲大会	79	栃木東中相撲場

(シ) 弓道

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	弓道教室	15	大平武道館
5月16日(水) ～6月20日(水)	初心者弓道教室	10	総合運動公園
7月、11月、1月	指導者研修会	24	
7月 1日(日)	第72回県南五市対抗親善総合競技大会	15	
7月16日(月)	第37回栃木市民弓道大会	113	
10月 8日(月)	第26回栃木蔵の街弓道大会	143	

(ス) 山岳

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月13日(月)	市民ハイキング下見	7	北八ヶ岳 白駒池
6月10日(日)	市民ハイキング	45	北八ヶ岳 白駒池

(セ) 水泳

開催日	行事名	参加者(人)	場所
9月 2日(日)	第36回栃木市民水泳大会	144	総合運動公園

(ソ) スキー

開催日	行事名	参加者(人)	場所
12月28日(金) ～30日(日)	苗場スキースクール	27	新潟県苗場スキー場
1月26日(土) ～27日(日)	おおひらスキースクール	19	山形県蔵王温泉スキー場
2月 2日(土)	市民スキー祭	33	エーデルワイススキー場

2月18日(月)	第65回県南四市対抗親善スキー大会	27	新潟県苗場スキー場
2月23日(土)	おおひらスキー祭	53	福島県だいくらスキー場

(ク) サッカー

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	サッカー教室	110	大平運動公園
4月1日(日) ～3月31日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	7チーム	総合運動公園
4月～11月	少年サッカー教室	180	
4月28日(土)	栃木市少年サッカー春季大会	6チーム	
8月3日(金) ～5日(日)	蔵の街小学生サッカーフェスティバル (蔵の街カップ2018)	20チーム	
12月2日(日)	栃木市サッカーフェスティバル	6チーム	
12月23日(日) ～28日(金)	蔵の街高校サッカーフェスティバル	800	
3月2日(土) ～10日(日)	第31回栃木ライオンズクラブ旗争奪中学生サッカー大会	16チーム	

(ク) ハンドボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
12月1日(土) 8日(土)	第48回栃木市民選手権ハンドボール大会	250	総合体育館
2月16日(土) 17日(日)	第40回栃木市小中学校ハンドボール大会	31チーム	

(ツ) フットベースボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月3日(木) ～5日(土)	第19回栃木市学童春季フットベースボール大会 第33回学童キック大会	140	総合運動公園
5月6日(日)	第8回栃木市春季一般女子フットベースボール大会 第8回春季一般女子キック大会	105	
5月13日(日) 27日(日)	第35回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	75	
7月15日(日) 16日(月)	第63回栃木市学童フットベースボール大会 第34回学童キック大会	80	
7月29日(日)	第2回蔵の街フットベースボール大会 (関東地区選抜チーム)	400	
8月19日(日)	第6回栃木市民スポーツフェスティバル(一般女子・学童)	150	
9月10日(日)	第22回セントラルライオンズ杯大会	120	
9月16日(日)	第28回栃木市一般女子フットベースボール大会	95	

9月 9日(日) 24日(月)	第17回関東フットベースボール大会栃木予選会	135	埼玉県秩父市
10月 7日(日) 8日(月)	第35回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	60	
10月28日(日) 11月 3日(土)	第35回栃木市学童フットベースボール新人大会 第35回学童キック大会	95	
11月11日(日)	第17回関東フットベースボール大会	240	

(テ) 体操

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ドッペルクラブ体操教室	20	東陽中
10月8日(月)	第47回市民体操選手権大会	20	東陽中

(ト) バドミントン

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	バドミントン教室	20	大平体育館
4月～3月	小中学生バドミントン教室	20	総合体育館
4月30日(月)	第42回栃木市春季バドミントン大会	68	
8月11日(土)	第76回栃木市会長杯バドミントン大会	110	
2月12日(日)	第77回栃木市会長杯バドミントン大会	248	

(チ) ゴルフ

開催日	行事名	参加者(人)	場所
9月17日(月)	第9回市民ゴルフ大会	230	都賀CC

(ニ) 空手道

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	空手教室	15	大平武道館
6月17日(日)	第40回栃木市民空手道選手権大会	121	総合体育館

(ヌ) ラグビーフットボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	栃木市ラグビースクール	675	永野川緑地公園
10月14日(日)	第26回栃木市ラグビー祭	10	総合運動公園
2月 3日(日)	第7回栃木カップ大会	10	

(ネ) ソフトボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月22日(日)	栃木市選抜大会藤岡支部予選会	70	藤岡渡良瀬運動公園
4月29日(日)	第40回藤岡春季ソフトボール大会	70	藤岡渡良瀬運動公園
5月27日(日) ～6月28日(木)	第5回栃木支部長杯ソフトボール大会	1,000	総合運動公園
6月24日(日)	明和町大会藤岡予選会	70	藤岡渡良瀬運動公園

8月19日(日) ～26日(日)	第6回栃木市民スポーツフェスティバル	320	総合運動公園
9月9日(日) ～11月11日(日)	第37回市長杯ソフトボール大会	1000	藤岡渡良瀬運動公園
9月2日(日) ～9月9日(日)	第8回大岩藤ソフトボール交流大会	200	藤岡渡良瀬運動公園 ほか
9月15日(土) ～9月16日(日)	第7回栃木県スーパーシニアソフトボール大会	150	藤岡渡良瀬運動公園
10月7日(日)	第9回渡良瀬712大会	70	藤岡渡良瀬運動公園
11月18日(日) ～25日(日)	第3回西方創生近隣市町親善シニアソフトボール大会	320	西方総合公園 西方北グラウンド
3月10日(日) ～31日(日)	第4回西方町近隣市町 親善ソフトボール大会(一般男子)	510	西方総合公園 西方北グラウンド

(イ) ゲートボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月23日(月)	第35回春のオープンゲートボール大会 第32回交通安全ゲートボール大会	130	屋内運動場
5月28日(月)	第39回栃木市教育委員会ゲートボール大会	65	
6月25日(木)	第1回栃木親善ゲートボール大会	62	
8月26日(月)	第6回栃木市民スポーツフェスティバル大会	40	
10月4日(日)	第16回フラワーホールつかさ杯ゲートボール大会	60	
10月29日(月)	第34回秋のオープンゲートボール大会	60	
11月26日(月)	第4回リレーション3(3人制)ゲートボール大会	45	

(ハ) 太極拳

開催日	行事名	参加者(人)	場所
6月23日(土)	創立30周年記念第19回栃木市太極拳交流大会	268	総合体育館
9月14日(金)	2018年度前期太極拳技能検定会	58	総合体育館

(ヒ) サイクリング

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月～10月	おはようサイクリング	423	市内
6月～9月	遠乗りサイクリング	32	市内・壬生町・下野市
9月9日(日)	バスによるサイクリングコースのサイクリング	33	つがスポーツ公園
9月22日(土)	栃木市交通安全市民大会	12	栃木文化会館

(フ) グラウンド・ゴルフ

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月11日(金)	第27回県南地区G・G都賀・西方大会	537	つがスポーツ公園
11月1日(木)	第22回栃木県G・G協会親善交歓大会	900	総合運動公園
11月8日(木)	第3回栃木市G・G会長杯大会	266	西方総合公園

## (ハ) レクリエーション

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(日)	太平山健康ハイキング	89	太平山周辺
11月3日(土)	唐沢山 歴史探訪ハイキング	18	唐沢山
1月19日(土)	新春大ドッジボール大会	80	大平体育館

## (ホ) フォークダンス

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	フォークダンス講習会	440	都賀公民館
6月2日(土) ～6月23日(土)	健康ダンス講習会	210	都賀公民館

## (マ) ウェイトリフティング

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ウェイトリフティング教室	20	大平運動公園
6月2日(土)	第13回ウェイトリフティング部記録挑戦会	8	
10月27日(土)	第14回ウェイトリフティング部記録挑戦会	10	

## (ニ) 綱引

開催日	行事名	参加者(人)	場所
1月20日(日)	栃木県綱引選手権大会	10	大田原市黒羽体育館
2月17日(日)	第18回都賀綱引大会	8	都賀中学校

## (ム) ターゲット・バードゴルフ

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月26日(土)	第5回栃木市長杯T B G大会	63	赤津T B Gコース
6月30日(日)	第56回T B G協会大会	58	
8月26日(日)	第6回栃木市民スポーツフェスティバル	91	
9月22日(日)	都賀地区市民フェスティバルT B G大会	56	
12月1日(土)	第57回T B G協会大会	53	
1月19日(土)	栃木市T B G協会初打ち大会	60	
3月16日(土)	第58回T B G協会大会	70	

## (メ) なぎなた

開催日	行事名	参加者(人)	場所
11月16日(金)	第6回栃木市なぎなた大会	10	國學院栃木高校

## エ 地区・支部関係

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	健康体操教室	538	西方総合文化体育館
4月7日(土) ～8日(日)	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	200	西方総合公園 西方北グラウンド
4月8日(日)	渡良瀬遊水地ウォーキング	13	渡良瀬遊水地
4月22日(土)	都賀満喫ウォーキングまつり	95	都賀地域

5月 3日(水)	ウォータースポーツ教室	雨天中止	渡良瀬遊水地
5月27日(日)	第36回わたらせ市民射撃大会	20	ニッコー栃木総合射撃場
10月21日(日)	第40回岩舟健康マラソン大会	230	岩舟総合運動公園
11月10日(土) ～11日(日)	第26回わたらせソフトボール大会	200	藤岡渡良瀬運動公園 藤一中体育館
11月18日(日)	第37回大平地区マラソン大会	423	大平運動公園・日立周辺
4月15日(土) ～3月17日(日)	ミニバスケットボール教室	20	三鴨小学校
1月25日(金) ～3月 1日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(一般)	10	大平体育館
1月26日(土) ～3月 2日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(小学生)	20	大平運動公園
1月26日(土) ～3月 2日(土)	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	20	大平体育館
1月27日(日) ～3月 3日(日)	寒さに負けない体力づくり テニス教室	20	大平運動公園
1月30日(水) ～3月 6日(水)	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	20	大平体育館
3月 3日(日)	第44回栃木市岩舟駅伝競走大会	55チーム	岩舟地域
3月 2日(日)	第35回わたらせ杯争奪バレーボール大会	100	藤岡総合体育館
3月 2日(土) ～3日(日)	第22回わたらせ近県テニストーナメント	130	藤岡渡良瀬運動公園

(9) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催日	事業名	参加団数	場所
4月21日(土) 28日(土)	第4回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	10	総合運動公園
5月 4日(金)	第5回栃木市スポーツ少年団バレーボール大会	2	静和小体育館
5月 6日(土) ～13日(土)	第7回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	4	総合体育館
5月13日(日) ～27日(日)	第35回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	5	総合運動公園
6月14日(木)	栃木市スポーツ少年団総会		皆川公民館
9月30日(日)	第4回栃木市スポーツ少年団剣道大会	3	大平武道館
10月 7日(日) ～8日(月)	第35回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	5	総合運動公園

イ 登録人数表

種 目	団 数	指導者数 (人)	団員数(人)		
			男子	女子	合計
フットベースボール	5	20	-	63	63
剣道	3	17	40	20	60
空手道	1	3	8	2	10
バレーボール	2	6	-	25	25
柔道	3	9	17	12	29
野球	10	57	156	6	162
ミニバスケットボール	4	18	28	27	55
陸上	1	2	9	3	12
合 計	29	132	258	158	416

スポーツ施設係（栃木地域）

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施 設 名	建 設 年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造亜鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	7.69	簡易水洗式トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剣道場	327	325	350	251	319	366	345	272	322	236	225	209	3,547
弓道場	391	323	407	289	149	356	346	358	323	318	246	187	3,693
柳原河川敷運動場	450	420	380	420	540	398	430	305	365	315	305	410	4,738
大光寺河川敷運動場	675	636	495	725	1,015	630	495	525	605	555	570	630	7,556



大塚運動広場	1,386	1,399	1,283	1,382	996	3,274	1,379	1,357	1,377	1,354	1,289	1,459	17,935
大宮運動広場	2,927	2,838	3,391	3,191	2,571	3,074	3,696	2,144	2,639	2,354	2,546	2,751	34,122
皆川ニュースポーツ広場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
城内ニュースポーツ広場	1,145	1,200	1,195	1,235	870	1,200	1,165	1,185	1,000	845	1,110	1,145	13,295
屋内運動場	811	895	963	819	734	900	1,106	1,066	729	673	970	943	10,609
合計	8,112	8,036	8,464	8,312	7,194	10,198	8,962	7,212	7,360	6,650	7,261	7,734	95,495

## 2 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
栃木中央小	908	970	1,252	970	689	1,033	876	814	1,252	1,002	939		10,705
栃木第三小	838	1,185	1,214	1,329	1,185	896	1,012	1,040	1,098	780	1,156	983	12,716
栃木第四小	748	801	881	1,121	1,095	1,202	1,068	988	1,175	1,121	748		10,948
栃木第五小	504	687	710	847	710	115	847	733	710	664	366		6,893
南 小	1,131	1,287	1,482	1,638	1,482	1,716	1,131	1,404	1,443	1,326	1,209		15,249
大宮南小	240	360	300	372	336	420	288	360	360	348	348		3,732
大宮北小	780	797	880	930	913	913	813	1,062	847	880	697	365	9,877
皆川城東小	225	285	345	480	420	480	240	345	390	315	315		3,840
吹上小	580	542	524	636	636	617	561	411	411	281	299	187	5,685
千塚小	147	250	235	338	221	368	279	279	235	235	221		2,808
寺尾小	688	559	645	602	452	688	344	538	387	366	516	258	6,043
国府南小	256	554	575	596	1,086	682	660	639	682	703	618		7,051
国府北小	396	676	629	699	583	629	606	676	583	699	489		6,665
栃木東中	430	378	396	482	464	292	258	447	447	361	464	447	4,866
栃木西中	518	576	619	648	605	619	346	562	562	518	518	518	6,609
栃木南中	439	512	494	476	458	439	366	439	439	366	366	512	5,306
東陽中	407	471	471	449	492	449	364	492	492	471	428	407	5,393
皆川中	446	627	644	644	578	611	528	611	611	528	528	495	6,851
吹上中	231	286	299	258	245	286	231	299	190	231	190	204	2,950
寺尾中	233	215	322	286	304	269	233	286	286	233	233	286	3,186
合計	10,145	12,018	12,917	13,801	12,954	12,724	11,051	12,425	12,600	11,428	10,648	4,662	137,373

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

#### イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	----

栃木中央小	1,260	720	870	960	1,020	1,170	720	360	750	450	750	1,320	10,350
栃木第三小	525	700	630	700	525	595	490	560	630	630	560	-	6,545
栃木第四小	300	270	210	300	240	360	240	270	330	270	270	330	3,390
栃木第五小	899	599	566	533	400	100	733	566	866	500	466	699	6,927
南 小	1,000	550	650	1,000	800	950	200	900	1,100	950	900	800	9,800
大宮南小	130	130	91	130	91	156	78	117	130	143	117	195	1,508
大宮北小	960	768	864	960	864	1,056	768	864	1,056	768	768	1,056	10,752
皆川城東小	300	360	420	600	420	690	300	540	660	390	345	465	5,490
千塚小	527	136	425	408	544	408	272	306	374	306	306	374	4,386
寺尾小	-	-	-	36	-	36	72	54	72	108	108	36	522
国府南小	100	40	60	60	80	160	200	180	140	120	100	100	1,340
国府北小	215	194	194	215	172	172	194	172	215	194	194	215	2,346
合計	6,216	4,467	4,980	5,902	5,156	5,853	4,267	4,889	6,323	4,829	4,884	5,590	63,356

ウ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	75	38	188	75	226	-	75	113	150	263	226	263	1,692
栃木第三小	610	578	835	674	674	578	610	546	257	128	257	482	6,229
栃木第五小	437	273	437	382	382	27	437	491	382	109	109	109	3,575
南 小	792	504	864	864	828	900	756	972	900	684	720	684	9,468
皆川城東小	16	31	-	16	109	124	-	-	-	-	62	-	358
栃木東中	413	495	440	468	550	220	275	440	440	413	413	468	5,035
東陽中	256	384	282	205	256	205	358	307	256	333	307	307	3,456
吹上中		46	161	184	115	115	92	92	-	-	-	-	805
寺尾中	30	-	90	60	45	60	15	75	-	-	-	-	375
栃木商業高校	60	-	60	60	45	45	90	15	-	-	60	-	435
栃木高校	400	750	400	450	250	450	600	500	450	350	250	300	5,150
合計	3,089	3,099	3,757	3,438	3,480	2,724	3,308	3,551	2,835	2,280	2,404	2,613	36,578

(2) 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照 明 柱	完 成 年 度
栃木中央小	4,500	224	5基 8灯-5基	平成24年 8月
栃木第三小	4,556	159	6基 6灯-2基 8灯-4基	昭和57年 6月

栃木第五小	4,500	107.6	5基	6灯-2基 4灯-3基	昭和55年10月
南 小	5,222	154	7基	2灯-2基 4灯-3基 6灯-2基	平成29年 9月
皆川城東小	6,375	138	8基	7灯-4基 6灯-4基	昭和57年 6月
栃木東中	8,500	115	7基	7灯-2基 6灯-5基	昭和56年10月
東 陽 中	9,100	120	7基	7灯-7基	昭和56年10月
吹 上 中	4,900	210	6基	6灯-2基 8灯-4基	昭和56年 8月
寺 尾 中	3,724	108.3	6基	4灯-6基	昭和55年10月

大平スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成 7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成 9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
大平体育館	2,400	1,679	1,627	1,711	1,998	1,702	1,980	1,768	1,513	1,736	1,631	1,786	21,531
大平南体育館	1,492	1,132	1,179	1,165	1,068	789	1,008	737	664	545	868	680	11,327
大平武道館	69	546	897	750	504	215	200	204	220	190	209	259	4,263
大平運動公園野球場	612	275	196	12,245	1,230	142	150	500	170	140	160	533	16,353
大平運動公園多目的運動広場	79	80	924	11,195	770	405	250	40	310	272	272	272	14,869
大平運動公園第2多目的運動広場	3,030	3,450	498	6,535	3,217	1,292	455	502	640	299	703	820	21,441

大平運動公園テニスコート	2,036	2,153	2,204	2,731	1,839	2,115	2,405	2,125	2,405	1,915	1,953	2,987	26,868
合 計	9,718	9,315	7,525	36,332	10,626	6,660	6,448	5,876	5,922	5,097	5,796	7,337	116,652

## 2 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平東小	589	598	647	709	580	650	498	403	559	498	508	252	6,491
大平南小	326	432	394	422	471	557	458	523	632	510	476	306	5,507
大平西小	848	1,062	1,111	1,383	2,003	879	785	688	1,215	842	870	514	12,200
大平中央小	1,042	1,065	1,095	1,147	1,071	1,155	823	847	634	787	788	936	11,390
大 平 中	319	479	494	483	496	464	303	473	506	433	434	432	5,316
大平南中	356	482	463	400	356	456	431	415	347	316	442	430	4,894
合 計	3,480	4,118	4,204	4,544	4,977	4,161	3,298	3,349	3,893	3,386	3,518	2,870	45,798

## 藤岡スポーツ振興係

## 1 社会体育施設

### (1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

### (2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡渡良瀬運動公園	3,057	4,238	3,196	3,614	2,421	4,313	2,950	4,314	2,332	1,277	1,939	2,297	35,948
藤岡総合体育館	2,806	2,675	3,066	2,778	2,554	2,714	3,823	2,684	2,209	2,084	2,915	2,976	33,284
藤岡弓道場	126	138	150	108	79	64	76	83	75	94	101	156	1,250
三鴨スポーツ広場	60	60	75	60	-	60	60	-	-	-	-	-	375
合 計	6,049	7,111	6,487	6,560	5,054	7,171	6,909	7,081	4,616	3,455	4,955	5,429	70,857

### (3) 施設(夜間照明)

種別 施設名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照 明 柱	完 成 年 度
藤岡渡良瀬運動公園	8,100	228	6基 8灯	昭和54年8月

## 2 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
部屋小	80	60	0	112	210	225	320	85	140	232	245	45	1,754
赤麻小	-	-	68	54	-	-	-	-	-	-	102	-	224
三嶋小	120	211	205	155	160	275	200	153	268	320	189	55	2,311
藤岡一中	153	189	323	253	235	190	205	125	115	100	115	115	2,118
藤岡二中	90	186	210	120	276	232	334	218	208	208	120	90	2,292
合 計	443	646	806	694	881	922	1,059	581	731	860	771	305	8,699

#### イ 学校体育施設(格技場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡一中	280	360	260	240	260	260	260	220	240	240	240	280	3,140
藤岡一中 弓道場	60	135	120	264	264	264	297	297	264	330	330	234	2,859
藤岡二中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	340	495	380	504	524	524	557	517	504	570	570	514	5,999

#### ウ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
部屋小	525	475	575	600	500	650	550	475	575	525	550	675	6,675
赤麻小	100	80	68	90	72	-	-	-	-	-	-	-	410
三嶋小	570	600	510	570	810	420	600	540	570	480	150	450	6,270
藤岡一中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
藤岡二中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1,195	1,155	1,153	1,260	1,382	1,070	1,150	1,015	1,145	1,005	700	1,125	13,355

#### エ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	-	-	-	300	-	75	315	120	100	120	160	180	1,370
三鴨小	40	40	50	40	50	30	30	-	-	-	-	-	280
藤岡一中	-	-	-	-	48	74	94	94	48	48	64	64	534
合計	40	40	50	340	98	179	439	214	148	168	224	244	2,184

(2) 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照明柱	完成年度
部屋小	3,600	100	4基-8灯	昭和53年7月
三鴨小	3,600	100	4基-8灯	昭和54年7月
藤岡一中	4,900	114	4基-6灯	昭和52年8月

都賀スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	-	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	-	
つがスポーツ公園テニスコート	平成4年	4,017.00	-	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
都賀市民運動場	5,235	2,194	3,000	2,666	1,130	2,559	1,152	3,658	2,376	2,191	3,195	2,512	31,868
都賀体育センター	398	1,346	1,910	1,138	1,254	1,507	1,155	1,243	836	1,255	926	1,213	14,181
つがスポーツ公園多目的広場	500	1,054	475	645	984	740	1,305	1,093	322	115	527	1,798	9,558
つがスポーツ公園テニスコート	608	590	858	1,558	2,246	841	794	1,079	866	824	561	781	11,606
都賀南部コミュニティセンター	1,539	2,010	2,206	2,121	2,473	2,077	2,115	2,034	2,056	1,795	1,800	3,096	25,322
木コミュニティセンター	1,215	1,305	1,316	1,431	1,293	1,509	1,280	1,397	1,106	1,006	1,074	2,481	16,413

施設別	50	25	0	15	120	135	120	520	165	330	117	244	1,841
合 計	9,545	8,524	9,765	9,574	9,500	9,368	7,921	11,024	7,727	7,516	8,200	12,125	110,789

## 2 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合戦場小	1,180	1,807	1,278	1,490	1,720	2,042	1,280	1,575	1,735	1,392	1,320	685	17,504
家中小	1,128	1,330	1,936	1,752	1,438	380	720	1,620	1,160	1,330	1,250	240	14,284
赤津小	773	846	770	1,199	1,242	581	605	622	601	543	472	1,196	9,450
都賀中	658	475	854	1,068	510	953	450	1,344	801	653	915	1,337	10,018
合 計	3,739	4,458	4,838	5,509	4,910	3,956	3,055	5,161	4,297	3,918	3,957	3,458	51,256

## 西方スポーツ振興係

### 1 社会体育施設

#### (1) 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成元年	11,700		

#### (2) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方総合文化体育館	1,689	3,164	3,539	3,035	2,743	3,544	3,223	2,596	3,205	1,524	2,715	3,089	34,066
西方総合公園運動場	352	484	216	411	503	258	483	995	34	245	102	175	4,258
西方北グラウンド	223	390	288	405	426	360	272	320	140	180	180	280	3,464
西方南グラウンド	247	225	335	225	253	0	120	120	105	0	251	259	2,140
西方桜グラウンド	434	558	414	418	394	566	491	435	326	348	368	500	5,252
真名子運動広場	225	180	130	160	190	480	340	395	400	430	390	510	3,830
合 計	3,170	5,001	4,922	4,654	4,509	5,208	4,929	4,861	4,210	2,727	4,006	4,813	53,010

## 2 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方小	727	184	833	230	365	392	342	250	83	64	291	20	3,781
真名子小	10	10	25	0	0	20	10	120	130	20	60	0	405
西方中	219	331	281	257	209	330	265	135	141	99	139	169	2,575
合計	956	525	1,139	487	574	742	617	505	354	183	490	189	6,761

### 岩舟スポーツ振興係

## 1 社会体育施設

### (1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	—	14,126	—	
・野球場	昭和53年	6,137	—	夜間照明6基
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	—	
・テニスコート	昭和61年	1,989	—	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

### (2) 利用状況

(単位：人)

月 施設名	野球場	ソフトボール場	テニスコート	体育館	合計
4月	407	372	113	1,281	2,173
5月	629	443	99	1,370	2,541
6月	549	528	79	1,473	2,629
7月	235	266	72	1,348	1,921
8月	2,457	4,731	49	970	8,207
9月	316	485	51	1,335	2,187
10月	334	596	116	2,401	3,447
11月	335	461	101	1,653	2,550
12月	197	233	64	1,147	1,641
1月	208	240	48	917	1,413
2月	243	249	65	1,169	1,726
3月	362	448	84	1,485	2,379
合計	6,272	9,052	941	16,549	32,814



平均	523	754	78	1,379	2,735
----	-----	-----	----	-------	-------

## 2 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

(単位：人)

学校名 月	岩舟小	静和小	小野寺 北小	小野寺 南小	岩舟中	合計
4月	399	1,174	551	132	1,637	3,893
5月	446	1,294	568	119	1,442	3,869
6月	422	1,396	539	112	1,732	4,201
7月	547	1,426	625	132	1,472	4,202
8月	421	1,226	604	132	1,719	4,102
9月	445	1,167	644	46	1,628	3,930
10月	405	1,293	601	132	1,499	3,930
11月	410	1,174	584	66	1,705	3,939
12月	440	1,171	579	92	1,540	3,822
1月	415	1,082	605	119	1,486	3,707
2月	475	1,286	549	132	1,569	4,011
3月	324	962	255	145	1,717	3,403
合計	5,149	14,651	6,704	1,359	19,146	47,009
平均	429	1,221	559	113	1,596	3,917

## 第4節 文化課

### 〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財関係事業、美術館関係事業及び文化施設整備関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した文化振興計画に基づき、市民及び学識経験者による推進懇談会を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を推進した。また、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰することを目的として、第28回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。さらに、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。そのほか市内文化会館全館では、指定管理者の能力を活用して地域住民に対するサービス向上に努めるとともに、自主事業を開催し市民の教養の向上と芸術文化の振興に努め、効率的・効果的な運営を行った。また、市内の児童生徒が優れた芸術文化に触れ情操教育の一助とすることを目標に派遣事業を実施した。

文化財関係では、近年増加傾向にある埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し随時確認調査を行い、開発者に対し適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、新たに神明神社の神輿及び祭礼用具一括を市文化財に指定した。さらに、西方城近辺の城郭について市史跡としての保存を進めるため、ふるさとの城郭群再発見事業専門者会議を開催し、現地調査等を行った。そのほか、市内にある歴史民俗資料館等の文化財保護施設を適切に管理運営し、また「下野国庁まつり」の開催や、栃木市役所本庁舎4階展示スペースにおいて文化財に関する展示を実施することで、市民の文化財に対する意識を啓発し、文化財愛護の精神を高めることに努めた。

美術館関係では、とちぎ蔵の街美術館を市直営で管理運営し、収蔵品展や企画展及び講演会、ワークショップ等の付帯催事の開催等により市民の知識及び教養の向上に努めるとともに、市の芸術文化を市民に紹介するため、市ゆかりの美術工芸作品の寄附の受け入れを行った。また、「とちぎ歌麿館」での狂歌絵本の復刻版等の展示や、とちぎ歌麿まつりに合わせて、とちぎ蔵の街美術館での市所蔵の肉筆画「女達磨図」・「鍾馗図」・「三福神の相撲図」の展示、市役所4階での「深川の雪」・「品川の月」・「吉原の花」の高精細複製画の三点同時展示等、喜多川歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。

文化施設整備関係では、歴史・文化を活かしたまちづくりの推進及び観光等による賑わいの創出を図ることを目的として、旧市役所跡地に美術館機能を主とする(仮称)栃木市文化芸術館と、旧市役所別館を改修し、資料館の機能を持つ(仮称)栃木市文学館を整備するため、実施設計を進めてきたが、施設の整備が将来にわたり大きな負担を残すことがないように、内容を再度点検の上設計を見直すこととし、基本設計・実施設計の変更作業を進めた。また、変更部分の少なかった(仮称)栃木市文学館については、先行して改修工事を発注した。

## 1 文化振興関係

### (1) 栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のため、市総合計画等との整合性を図りながら、平成27年度から令和4年度までの8年間を見据え「栃木市文化振興計画（改訂版）」の推進を図った。

#### ア 文化振興推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

- ・開催回数 1回

### (2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

#### ア 栃木市文化大使（延べ委嘱者数8人）

本市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができ、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより本市における文化振興を図る。

- ・市事業等への支援状況

審議会委員等 6人、講演会講師等 2人（延べ2回）

#### イ 栃木市文化マイスター（延べ認定数：41団体、個人25人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、本市の文化を伝え広め文化振興を図った。

- ・現年認定数 団体 1団体、個人 5人
- ・活動状況 学校支援ボランティア 345回、公民館事業 38回、企業主催事業 3回、サークル活動等の紹介 1回

#### ウ 栃木市文化マイスターのつどいの開催

- ・実施日 2月2日（土）・3日（日）
- ・場 所 岩舟文化会館、岩舟公民館
- ・内 容 文化マイスターの活動発表の機会とするとともに、市民の方々に活動内容を周知することにより、市の文化振興を図ることを目的に開催した。

（舞台部門 28団体、展示部門 12団体、講座部門 3団体）

- ・来場者数 約1,300人

#### エ とちぎ文化講座の実施

本市における文化振興を図るために、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

講座名	実施日	参加者数（人）
栃木の名力士	9月18日（火）	52
谷中村の富村化政策と鉍毒問題	10月2日（火）	45
天下人織田信長と皆川広照	10月9日（火）	54
田中一村と刑部人	10月18日（木）	50
縄文時代の栃木	10月23日（火）	38
水戸天狗党と栃木	10月25日（木）	50
栃木の祭り	11月1日（木）	46
栃木の麻と懐炉灰産業	11月8日（木）	40

オ とちぎ文化力チェックの実施

栃木市文化マイスターのつどい及び栃木市文化活動協議会活動交流会の会場内で、市内の文化を広く紹介するとともに市民の文化に対する意識高揚を図るため実施した。

- ・受験者数 30人

(3) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

- ・栃木市ふるさと文化振興基金状況 (単位：円)

個人からの寄附	195人	寄附金額	3,318,000
団体からの寄附	6団体	寄附金額	3,240,963
		計（A）	6,558,963
		基金利子	17,745
		繰出金 ※	△6,936,000
		計（B）	△6,918,255
		小計（A+B）	△359,292
		前年度基金額（C）	51,617,834
		基金合計（A+B+C）	51,258,542

※繰出金内訳：とちぎ蔵の街美術館特別企画展等開催事業費

とちぎ蔵の街美術館作品収集事業費

(4) 第28回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけさせることを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

- ・栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会の共催
- ・応募総数 15,350句

期 日	場 所	内 容
6月中旬～9月5日（水）	-	作品募集
9月上旬～10月中旬	栃木公民館	24人の審査員による審査（第1次、第2次、本選）

11月18日（日）	国府公民館	俳句大会表彰式、こども俳句教室
-----------	-------	-----------------

(5) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館やその他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図った。

実施日	事業名	会場	参加者数 (参加団体数)
4月27日（金）	第1回理事会	市役所正庁	24人
6月28日（木）	総会	市役所正庁	46人
6月28日（木）	懇親会	栃木グランドホテル	37人
9月21日（金）	第2回理事会	市役所401会議室	28人
9月15日（土）～12月9日（日）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	388団体
2月2日（土）～3日（日）	栃木市文化活動協議会活動交流会	岩舟文化会館 岩舟公民館	1,300人
3月26日（火）	第3回理事会	市役所正庁	22人

エ 第43回栃木県文化振興大会

・実施日 1月30日（水）

・場 所 矢板市文化会館

・内 容 「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当地域の教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、ウェルカムコンサート、記念式典、アトラクション、作品展等を行った。大会は県民・文化行政関係者・各市町文化協会員、出演者・スタッフ等、多くの方が参加・関与し、盛大に行われた。

2 文化会館関係

(1) 文化会館運営委員会会議

実施日	審議事項
7月13日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長及び副委員長選出</li> <li>・平成29年度実績報告について</li> <li>・平成30年度自主事業計画について</li> </ul>
10月30日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各会館の利用者懇談会での要望・質問について</li> </ul>

3月22日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度実績報告について</li> <li>・平成30年度自主事業実績報告について</li> <li>・平成31年度自主事業計画（案）について</li> <li>・会館アンケート結果について</li> </ul>
----------	--

(2) 栃木文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（ベーゼンドルファー）	4月14日（土） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：小ホール	無料	82
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「いつまた、君と 何日君再来」	7月14日（土） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：小ホール	3歳以上：500円	594
鑑賞事業 アール・ブリュット展 ～Fromとちぎ みんなでつなぐアート展～	10月12日（金）～ 10月14日（日） 会場：展示室	無料	324
鑑賞事業 きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル 「ソドー島のたからもの」	10月13日（土） 第一部：午前12時00分開演 第二部：午後2時30分開演 会場：大ホール	2歳以上：2,400円	1,097
鑑賞事業 HY STORY TOUR へうさがみそれ めんそれ それぞれ ゆくいみそれ	10月21日（日） 午後5時00分開演 会場：大ホール	6,000円	1,109
創造事業 グループA とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	11月3日（土・祝） 午前10時00分～午後1時00分 会場：大会議室	各グループ 4,000円	8
鑑賞事業 綾小路きみまろ 笑撃ライブ！	11月6日（火） 午後2時00分開演 会場：大ホール	1階：5,500円 2階：5,000円	1,100
鑑賞事業 とちぎdeクリスマス ①0歳からのコンサート ②3歳からのコンサート	12月9日（日） ①午前11時00分開演 ②午後2時00分開演 会場：小ホール	中学生以上：1,500円 3歳～小学生：500円	①298 ②237

鑑賞事業 CRAZY KEN BAND TOUR 2019 GOING TO A GO-GO Presented by NISHIHARA SHOKAI	2月11日（月・祝） 午後5時00分開演 会場：大ホール	前売：6,900円 当日：7,400円	721
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（スタインウェイ）	3月2日（土） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：大ホール	無料	91
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	6月8日（金） 会場：栃木文化会館 大ホール 「とちのはアンサンブル」 対象：栃木東中学校	無料	271
	6月21日（木） 会場：寺尾中学校 体育館 「渡辺美輪子（サクソ四重奏）」		151
	10月30日（火） 会場：皆川中学校 体育館 「さかはし矢波（フルート）」		93
	10月30日（火） 会場：吹上中学校 体育館 「さかはし矢波（フルート）」		214
	11月6日（火） 会場：東陽中学校 体育館 「高橋由起（シュマン・ド・ネイジュ）」		526
	11月19日（月） 会場：栃木西中学校 体育館 「前田みねり・高際悦子 デュオ」		502
	12月6日（木） 会場：栃木文化会館 大ホール 「前田みねり・高際悦子 デュオ」 対象：栃木南中学校		207

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室	大会議室	会議室	和室	応接室	第一練習室	第二練習室	合計
4	11,633	2,948	2,057	1,195	337	210	65	657	65	19,167
5	8,044	2,606	2,054	1,415	380	301	82	513	152	15,547

6	6,790	3,271	2,445	1,334	471	308	47	519	136	15,321
7	9,826	4,708	3,176	1,707	505	158	30	1,275	794	22,179
8	4,452	1,092	1,154	1,289	324	296	45	739	158	9,549
9	8,038	2,850	4,644	4,409	452	278	4	990	544	22,209
10	13,176	4,071	3,377	2,905	693	1,030	131	873	432	26,688
11	8,527	4,520	2,058	1,806	562	360	63	992	479	19,367
12	13,114	4,520	1,847	1,423	472	1,089	79	775	377	23,696
1	3,172	735	2,532	510	258	264	111	342	120	8,044
2	3,741	1,947	2,395	1,298	394	117	33	545	130	10,600
3	8,287	3,453	2,573	1,107	452	486	105	789	297	17,549
合計	98,800	36,721	30,312	20,398	5,300	4,897	795	9,009	3,684	209,916
月平均	8,233	3,060	2,526	1,700	442	408	66	751	307	17,493

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	5月20日（日） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：中ホール	無料	109
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「パディントン2」	8月26日（日） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：中ホール	3歳以上：500円	127
市民参加 ホールたんけんツアー	8月26日（日） 午後4時00分開催 会場：中ホール	無料	19
創造事業 グループB とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	① 10月20日（土） 午後1時00分～午後4時00分 会場：リハーサル室 ② 11月23日（金・祝） 午後1時00分～午後4時00分 会場：リハーサル室	各グループ 4,000円	5
地域振興次世代事業 ロビーコンサート	11月25日（日） 午後2時00分開演 会場：ロビー	無料	43



鑑賞事業 元ちとせコンサート2019in栃木	2月3日(土) 午後5時00分開演 会場：中ホール	5,000円	549
地域振興次世代事業 ゆかりのアーティストシリーズ さかはし矢波フルートリサイタル	3月17日(日) 午後2時00分開演 会場：中ホール	一般：1,000円 高校生以下：500円	633
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業(アウトリーチ事業)	7月19日(木) 会場：大平文化会館 中ホール 「西方太鼓」(対象：大平中学校)	無料	400
	10月11日(木) 会場：大平南中学校 体育館 「高橋由起(シュマン・ド・ネイジュ)」		515

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	3,125	270	0	3,395
5	1,389	222	50	1,661
6	2,669	197	86	2,952
7	4,985	294	218	5,497
8	3,075	215	190	3,480
9	5,316	358	1,200	6,874
10	6,476	613	170	7,259
11	2,536	335	138	3,009
12	3,721	323	0	4,044
1	452	212	0	664
2	2,358	174	0	2,532
3	4,219	348	0	4,567
合計	40,321	3,561	2,052	45,934
月平均	3,360	297	171	3,828

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	4月21日(土)、22日(日) 午前10時00分開演 会場：中ホール	無料	31
鑑賞事業 航空自衛隊中部航空音楽隊コンサート2018in藤岡	6月9日(土) 午後2時00分開演 会場：中ホール	無料 (要事前申込)	903

創造事業 グループB とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	10月7日(日) 午後1時00分～午後4時00分 会場：中ホール	各グループ 4,000円	5
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「星めぐりの町」	11月26日(日) 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：中ホール	3歳以上：500円	438
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	3月16日(土)、17日(日) 午前10時00分開演 会場：中ホール	無料	37
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	6月8日(金) 会場：藤岡第二中学校 体育館 「航空自衛隊中部航空音楽隊」	無料	132
	2月22日(金) 会場：藤岡第一中学校 体育館 「音楽の贈り物」		321

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	113	0	0	48	161
5	1,183	0	108	78	1,369
6	1,088	8	26	81	1,203
7	783	0	0	159	942
8	318	196	0	0	514
9	1,482	0	59	61	1,602
10	2,760	1,463	0	0	4,223
11	4,757	4,025	106	32	8,920
12	3,262	0	30	90	3,382
1	731	176	0	12	919
2	2,828	720	0	0	3,548
3	254	0	0	0	254
合計	19,559	6,588	329	561	27,037
月平均	1,630	549	27	47	2,253

(5) 都賀文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	5月12日(土)、13日(日) 午前10時00分開演 会場：中ホール	無料	47

創造事業 グループA とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	① 10月8日(月・祝) 午後1時00分～午後4時00分 会場：中ホール ② 11月24日(土) 午後1時00分～午後4時00分 会場：中ホール	各グループ 4,000円	8
鑑賞事業 和太鼓グループ彩コンサート	1月27日(日) 午後3時30分開演 会場：中ホール	一般：1,500円 高齢者(65歳以上)・ 障がい者：1,200円 高校生以下：500円	631
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「リメンバー・ミー」 「アベンジャーズ インフィニティ・ウォー」	1月28日(日) 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：中ホール	500円	① 158 ② 75
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティ スト・アーカイブスの市内小中 学校への派遣事業(アウトリー チ事業)	7月19日(水) 会場：都賀中学校 体育館 「渡辺美輪子・荒井庸子 デュオ」	無料	322
	11月29日(木) 会場：西方中学校 体育館 「リエール」		155

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	会議室	展示室	合計
4	1,413	75	99	80	1,667
5	2,994	171	95	440	3,700
6	1,370	95	227	94	1,786
7	1,808	244	152	156	2,360
8	1,213	193	135	122	1,663
9	6,022	552	523	601	7,698
10	5,203	814	764	1,669	8,450
11	4,228	1,358	1182	5,416	12,184
12	2,928	360	396	485	4,169
1	940	83	162	409	1,594
2	2,015	702	330	0	3,047
3	1,656	113	299	390	2,458
合計	31,790	4,760	4,364	9,862	50,776
月平均	2,649	397	364	822	4,231

(6) 岩舟文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 アレクセイ・ゴルラッチ ピアノ・リサイタル	9月24日(月・祝) 午後2時00分開演 会場：中ホール	一般：3,000円 高校生以下：500円	217
創造事業 グループA・B とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	12月8日(土) 午前10時00分～午後1時00分 午後2時00分～午後5時00分 会場：多目的ホール	各グループ 4,000円	A:8 B:5
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」成果発表会	1月21日(日) 午後2時00分開演 会場：多目的ホール	無料	31
鑑賞事業 宇崎竜童弾き語りライブ2019 JUST GUITAR JUST VOCAL	3月9日(土) 午後4時00分開演 会場：中ホール	4,500円	522
市民参加型 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年	登録料：無料 利用料：1コマ2,000円	111
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業(アウトリーチ事業)	1月24日(木) 会場：岩舟文化会館 中ホール 「音楽の贈り物」 対象：岩舟中学校(2年生のみ)	無料	125

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	合計
4	2,649	1,148	3,797
5	269	278	547
6	1,595	635	2,230
7	3,395	424	3,819
8	836	429	1,265
9	4,139	532	4,671
10	1,608	678	2,286
11	2,302	1,175	3,477
12	2,288	341	2,629
1	2,714	604	3,318
2	2,375	766	3,141
3	3,189	781	3,970
合計	27,359	7,791	35,150
月平均	2,280	649	2,929

文化財係

1 文化財関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
7月11日（水）	現地（西方町）	市指定天然記念物の現況確認調査
8月21日（火）	現地（旭町、大町、 嘉右衛門町）	資料実見調査
11月3日（土）	現地（神明神社）	指定に係る事前調査（神明神社文書）
1月28日（月）	庁議室	市指定文化財の答申に係る審議（神明神社の神輿及び祭礼用具一括）

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財照会、届出等

- ・照会件数 1,822件
- ・発掘届出件数 176件（92条関係 2件、93条関係 146件、94条関係 18件、97条関係 1件、99条関係 9件）
- ・現地立会件数 39件
- ・確認調査 9件

イ 指定文化財

- ・神明神社の神輿及び祭礼用具一括  
附 用具収納箱 5 合、古文書16点、棟札 2 枚、担ぎ棒 3 本  
指定日 3月8日

ウ 岡田家所蔵岡田嘉右衛門文書の翻刻

- ・『栃木の在村記録幕末維新期の胎動と展開』第4巻刊行

(3) 文化財資料館関係

ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型のほか、<sup>やりがんな</sup>槍 砲等の古代の大工道具等を展示している。

- ・開館日数 252日
- ・入館者数 1,537人

イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

- ・開館日数 302日
- ・入館者数 5,905人

ウ 古久磯提灯店見世蔵

県指定文化財の江戸末期の見世蔵を「とちぎ歌麿館」として無料開放し、内部に提灯店関連資料を展示している。

- ・開館日数 307日
- ・入館者数 14,216人

エ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

・開館日数 302日

オ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大柵塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村などの資料を展示している。

・開館日数 256日

・入館者数 1,306人

・調査・回答件数 177件

・団体案内 5件

・資料貸与 7件

・資料受入 0件

カ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物などを展示している。管理については指定管理者制度を導入しており、平成27年度から令和元年度までの5年間を委託している。

・開館日数 311日

・入館者数 11,262人（内、有料入館者 8,675人）

事業名	実施日
県民の日イベント（無料開放）	6月15日（金）～17日（日）
親子でつくる・あそぶ・まなぶ おおひら資料館の夏休みイベント ・自然素材でものづくり ・龍吐水で遊ぼう	8月15、16、18、19、25、26日 9月2日までの開館日
戸長屋敷のお月見飾り パネル展「大平地域の月待塔」	9月4日（火）～9月30日（日）
明治維新150年記念企画展「大変革期のふるさと」	10月6日（土）～11月30日（金）
おおひら歴史民俗資料館イルミネーション （光と音のページェント同時開催） ・クリスマスクラフト ・蓄音機によるSPレコードコンサート	11月25日（日）～12月25日（火） 12月1、2、8、9、15、16、22～24日 12月1、15、16、22～24日
戸長屋敷のひな祭り（雛人形とつるし飾り） ・ひな祭りクラフト	2月9日（土）～3月31日（日） 期間中の土日祝日

(4) 第19回下野国庁まつり

下野国庁跡及び農村広場を会場に「下野国庁まつり」を開催し、下野国庁跡の周知及び伝統的な郷土芸能の演舞による地域文化の伝承と振興を図り、併せて特産物の販売等を実施した。また、古代衣装の試着体験や木簡づくり体験等を行った。

- ・開催日 3月3日（日）
- ・まつり来場者数 約1,500人

(5) その他

- ・藤岡歴史民俗資料館展示室排煙窓の修繕等
- ・文化財等の管理  
大枡塚古墳、赤麻古墳、西方城址、下野国庁跡、星野遺跡憩の森、地層たんけん館、荒宿遺跡等の除草・清掃

美術館係

1 とちぎ蔵の街美術館関係

(1) とちぎ蔵の街美術館入館状況

「とちぎ蔵の街美術館」を市直営で管理運営し、市ゆかりの美術工芸家の収蔵品展を中心に各展覧会と付帯催事を開催した。

ア 開館期間 4月17日（火）～3月21日（木・祝）

イ 展覧会別入館状況

展覧会名	開館 日数 (日)	観覧者数 (人)	有料観覧者（人）			無料観覧者（人）		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
春の特別企画展 松本かつぢ「かわいい！」 づくし 4月17日～7月16日	79	5,793	1,309	1,091	539	246	567	2,041
特別企画展 横綱昇進100周年記念 無敵横綱栃木山ものがたり 7月31日～9月24日	49	3,503	1,151	574	294	150	742	592
歌麿まつり関連イベント 喜多川歌麿肉筆画「女達磨 図」「鍾馗図」「三福神の相 撲図」特別無料公開 10月6日～10月14日	8	1,090	-	-	-	-	-	1,090
収蔵品展 浮世絵で見る歌舞伎の世界 石川常四郎コレクションの 役者絵 10月18日～12月24日	59	2,921	1,176	414	515	100	486	230
企画展 田中一村と刑部人 —希望と苦悩のあいだ—	56	4,917	2,366	361	673	38	864	615

合計	251	18,224	6,002	2,440	2,021	534	2,659	4,568
----	-----	--------	-------	-------	-------	-----	-------	-------

ウ 月別観覧者内訳

月	開館日数 (日)	観覧者総数 (人)	有料観覧者 (人)			無料観覧者 (人)		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
4	13	574	157	116	92	43	120	46
5	26	1,503	442	427	208	120	192	114
6	26	2,797	364	310	126	51	123	1,823
7	15	956	362	240	113	34	147	60
8	27	1,659	534	339	159	94	271	262
9	21	1,807	601	233	135	54	456	328
10	20	1,671	206	128	82	64	57	1,134
11	26	1,503	617	170	318	18	248	132
12	21	837	353	116	115	18	181	54
1	14	898	519	0	132	4	170	73
2	24	2,067	950	116	281	13	281	426
3	18	1,952	897	245	260	21	413	116
合計	251	18,224	6,002	2,440	2,021	534	2,659	4,568

エ 講演会等

(ア) 講演会「松本かつぢの魅力 一人・作品・思い出」

- ・実施日 5月12日(土)
- ・会場 とちぎ蔵の街観光館2階 多目的ホール
- ・講師 宇津原充地栄氏(松本かつぢ資料館代表・松本かつぢ三女)  
内田静枝氏(弥生美術館学芸員)
- ・聴講者数 21人

(イ) 講演会「横綱昇進100年 無敵横綱栃木山ものがたり」(栃木市民大学連携企画)

- ・実施日 8月4日(土)
- ・会場 栃木文化会館小ホール
- ・講師 板橋雄三郎氏(栃木県立栃木翔南高等学校講師)
- ・聴講者数 400人

(ウ) 刑部人勉強会主催講演会「田中一村と刑部人—希望と苦悩のあいだ—」

- ・実施日 2月9日(土)
- ・会場 とちぎ蔵の街観光館2階 多目的ホール
- ・講師 飯田昌平氏(小山市立車屋美術館館長)
- ・聴講者数 85人

オ ワークショップ等

(ア) 松本かつぢ作品によるおはなし会

- ・実施日 6月16日(土)
- ・会場 とちぎ蔵の街観光館2階 多目的ホール
- ・出演 いしいあや氏(ニジノ絵本屋)



宇津原充地栄氏（松本かつぢ資料館代表・松本かつぢ三女）

柳沢マーヤ麻千代氏（パーカッショニスト・ドラマー・シンガー）

柳沢三千代氏（声優）

小峰みなみ氏（声優）

・来場者数 50人

(イ) とんとん相撲で遊ぼう

・実施日 8月19日（日）

・会場 とちぎ蔵の街観光館2階 多目的ホール

・講師 小澤美和子（栃木市教育委員会文化課学芸員）

・参加者 20人

(ウ) 横綱昇進100年～栃木山郷土ゆかりの地を巡る

※地域の魅力発見講座連携企画

・実施日 9月21日（金）

・会場 神明宮、とちぎ蔵の街美術館、部屋八幡宮、藤岡歴史民俗資料館  
他

・参加者 32人

(エ) 子ども向けギャラリートーク

・実施日 11月18日（日）

・会場 とちぎ蔵の街美術館

・講師 竹林佐恵（とちぎ蔵の街美術館学芸員）

・参加者 10人

(オ) 歌舞伎のお話とワークショップ

・実施日 12月9日（日）

・会場 栃木市役所3階 正庁

・講師 立花志十郎氏（歌舞伎役者・NPO法人伝統文化みらい塾代表）

・参加者 32人

(2) とちぎ蔵の街美術館運営協議会

美術館の運営を円滑に行うため運営協議会を開催した。

開催日	内容
10月25日（木）	平成30年度展覧会等実施報告、平成31年度の展覧会について
3月14日（木）	平成30年度展覧会等実施報告、平成31年度の展覧会について

(3) とちぎ蔵の街美術館美術資料選考評価委員会

美術作品購入及び寄附等の受入れに当たり選考評価委員会を開催した。

・開催日 3月15日（金）

・場所 市役所 401会議室

・内容

寄附作品

清水登之 《万里の長城》（油彩・キャンパス・額）

《五老峰》（水彩・紙・額）

- 橋本邦助 《絵皿》（陶器）  
 《盛夏山水》（絹本墨画、掛幅）  
 《秋景山水》（絹本墨画、掛幅）  
 《白と黒の兎》（紙本着色、掛幅）  
 その他、色紙、短冊計31点

購入作品

- 飯塚小玕齋 《竹二曲屏風》（竹・籐・布・ステンレス）  
 橋本邦助 《実南天》（絹本着色、掛幅）  
 《紫陽花と蜜蜂》（絹本着色、掛幅）  
 《百合と羽黒蜻蛉》（絹本着色、掛幅）  
 《風神》（絹本着色、掛幅）  
 《河畔の春》（絹本着色、掛幅）  
 《雛》（絹本着色、掛幅）

2 喜多川歌麿関係

(1) 「雪」・「月」・「花」高精細複製画展示

「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」高精細複製画3点を揃って市役所4階に展示、公開した。

- ・公開期間（土・日・祝日も公開）  
9月29日（土）～12月24日（月・祝）
- ・土・日・祝日公開日数 28日間
- ・土・日・祝日総観覧者数 2,336人

(2) とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や狂歌等の資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

- ・総観覧者数 14,216人（307日間開館）
- ・展示内容 喜多川歌麿と栃木の狂歌資料  
喜多川歌麿復刻版  
市所蔵肉筆画「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」複製画  
（※歌麿まつり期間中の展示）  
古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

文化施設整備係

1 文化施設整備関係

(1) （仮称）栃木市文化芸術館・文学館の整備

ア （仮称）栃木市文化芸術館・文学館の設計

（仮称）栃木市文化芸術館・文学館については、平成28年度に策定した基本計画に基づき、6月に設計を完了したが、市の財政健全化の視点から整備内容の見直しを行うこととしたため、8月に見直し方針を定め、これに沿って11月に基本設計を変更し、（仮称）文学館については、1月に実施設計の変更を完了、（仮称）文化芸術館

については、現在実施設計の変更を進めている。

業務名	委託期間	契約額	備考
(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本計画及び基本設計・実施設計業務委託	平成28年6月15日～平成30年6月15日	51,732,000円 うち平成30年度分 30,004,560円	繰越明許費 債務負担行為
(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館整備見直しに係るアドバイザー業務委託	平成30年8月1日～平成30年9月28日	7,560,000円	見直し箇所の 洗い出しと変更案の検討
(仮称) 文化芸術館等整備工事変更設計業務委託	平成30年10月5日～令和元年8月30日	43,200,000円 うち平成30年度分 2,371,507円	図面・設計書 等の変更 債務負担行為

#### イ 整備工事

(仮称) 栃木市文学館については、3月に改修工事に着手した。

#### (ア) (仮称) 栃木市文学館整備工事の概要

建築面積	560.23 m <sup>2</sup> (既存部分 477.02 m <sup>2</sup> 増築部分 83.21 m <sup>2</sup> )
延床面積	1,031.90 m <sup>2</sup> (既存部分 926.90 m <sup>2</sup> 増築部分 105.00 m <sup>2</sup> )
構造	既存部分：木造一部鉄骨造 増築部分：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
工事内容	・資料に基づき、建築当時の姿へ復原 ・鉄骨による耐震補強 ・増築棟を新設し、トイレ、エレベーターを設置

#### (イ) 工事等の発注及び契約状況

工事等名	工期	契約額
(仮称) 栃木市文学館建築(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」改修) 工事	平成31年3月28日～令和 3年1月29日	494,640,000円
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」) 電気設備工事	平成31年3月28日～令和 3年1月29日	66,020,400円
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」) 機械設備工事	平成31年3月28日～令和 3年1月29日	72,522,000円
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」) 工事監理業務委託	平成31年3月28日～令和 3年2月12日	10,231,473円

#### ウ (仮称) 栃木市文化芸術館・文学館の仕様・運営等の検討

施設の仕様及び運営体制・組織については、その検討にあたり、平成29年度に外部有識者等で構成する文化芸術施設等整備検討審議会に諮問している。

平成30年度は、施設の仕様についての答申を踏まえて設計を完了し、運営体制・組織についての審議に注力する予定であったが、施設整備が将来に多大な負担を残さないよう、設計を見直すこととしたため、主に施設の仕様について、引き続き検討・審議を行った。

設計の変更にあたっては、庁内組織である文化芸術館等整備検討委員会及び検討

部会での検討を経て、文化芸術施設等整備検討審議会で審議し、専門的見地からの意見を変更設計に反映した。

検討組織等	内 容 等
文化芸術館等 整備検討委員会・ 検討部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構成員：関係課長等（委員長：生涯学習部長）</li> <li>・ 開催回数 検討委員会・検討部会合同会議：1回 検討部会意見照会 1回</li> </ul>
文化芸術施設等 整備検討審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構成員：文化芸術施設の建設・運営等に係る学識経験者10名</li> <li>・ 設置根拠：文化芸術施設等整備検討審議会条例</li> <li>・ 開催回数：2回 ほか、実施設計の検討過程で生じた課題等について、個別に意見照会</li> <li>・ 中間答申：施設の仕様について（11月14日付） ※基本設計段階までの委員の意見の取りまとめ</li> </ul>

エ 文化芸術施設等整備検討審議会について

任期満了後平成30年9月1日付にて新たに委嘱した委員は、前回から継続の9名に、施設の設置者である本市から副市長を加えた10名である。

なお、諮問事項の答申前に文化芸術施設等整備検討審議会委員の任期が満了となったことから、諮問事項は継続審議とし、新しい委員に引き継ぐこととした。

## 第 1 6 章 選挙管理委員会事務局

### 〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関する事、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関する事である。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進のためには、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。

また、選挙権年齢を18歳以上に引き下げる公職選挙法の改正を受け、選挙権の持つ意味や意義を説明する主権者教育として、選挙の出前講座を市内小・高等学校で実施した。

本年度は市長及び市議会議員選挙、寺尾財産区議会議員選挙、栃木市東部土地改良区総代選挙をそれぞれ執行した。

### 選挙係

#### 1 選挙管理委員会の状況

##### (1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	松本 俊	平成30年6月4日
職務代理人	田中 徹	〃
委員	田中 洋子	〃
〃	大阿久 功子	〃
補充員	中田 芳宏	平成22年6月4日
〃	荒川 君江	平成30年6月4日
〃	海老沼 かつ枝	〃
〃	清藤 良人	〃

##### (2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）				開催場所
		議案	報告	選挙	指定	
4月14日（土）	選挙	32	1	-	-	市役所 401 会議室
4月15日（日）	選挙	4	-	-	-	市役所 401 会議室
4月19日（木）	選挙	2	-	-	-	市役所 401 会議室
4月22日（日）	選挙	2	-	-	-	栃木市総合体育館

6月1日(金)	定時	4	-	-	-	市役所 401 会議室
6月4日(月)	臨時	-	-	1	1	市役所 401 会議室
7月26日(木)	定例	3	1	-	-	市役所議会会議室
9月3日(月)	定時	5	-	-	-	市役所 401 会議室
10月2日(火)	定例	6	-	-	-	市役所 401 会議室
11月1日(木)	定例	7	-	-	-	市役所 402 会議室
12月3日(月)	定時	13	-	-	-	市役所 401 会議室
3月1日(金)	定時	6	-	-	-	市役所 401 会議室
3月28日(木)	選挙	20	-	-	-	市役所 401 会議室
3月29日(金)	選挙	1	-	-	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 105件

番号	提出日	議案名
1	4月14日	選挙人名簿の抹消について
2	4月14日	選挙人名簿の選挙時登録について
3	4月14日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
4	4月14日	選挙の期日について
5	4月14日	投票の順序について
6	4月14日	投票所の場所について
7	4月14日	期日前投票所の場所及び期間について
8	4月14日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(市長)
9	4月14日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(市議)
10	4月14日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について(市長)
11	4月14日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について(市議)
12	4月14日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
13	4月14日	選挙長及びその職務代理者の住所及び氏名について(市長)
14	4月14日	選挙長及びその職務代理者の住所及び氏名について(市議)
15	4月14日	選挙会の場所及び日時について
16	4月14日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について(市長)
17	4月14日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について(市議)
18	4月14日	ポスター掲示場を設置する場所について
19	4月14日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について(市長)
20	4月14日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について(市議)
21	4月14日	選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時について(市長)

22	4月14日	選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時について（市議）
23	4月14日	選挙における選挙運動に関する支出制限額について（市長）
24	4月14日	選挙における選挙運動に関する支出制限額について（市議）
25	4月14日	投票立会人の選任について（市長）
26	4月14日	投票立会人の選任について（市議）
27	4月14日	投票立会人の選任について（期日前投票所・市長）
28	4月14日	投票立会人の選任について（期日前投票所・市議）
29	4月14日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
30	4月14日	在外選挙人名簿の抹消について
31	4月14日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
32	4月14日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
33	4月15日	栃木市長選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
34	4月15日	栃木市議会議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
35	4月15日	栃木市長選挙における選挙公報の掲載順序について
36	4月15日	栃木市議会議員選挙における選挙公報の掲載順序について
37	4月19日	栃木市長選挙における選挙立会人について
38	4月19日	栃木市議会議員選挙における選挙立会人について
39	4月22日	選挙人名簿の抹消について
40	4月22日	当日有権者数について
41	6月1日	選挙人名簿の抹消について
42	6月1日	選挙人名簿の定時登録について
43	6月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
44	6月1日	在外選挙人名簿の抹消について
45	7月26日	選挙人名簿の抹消について
46	7月26日	在外選挙人名簿の抹消について
47	7月26日	選挙人名簿の登録日について
48	9月3日	選挙人名簿の抹消について
49	9月3日	選挙人名簿の定時登録について
50	9月3日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
51	9月3日	在外選挙人名簿の登録について
52	9月3日	在外選挙人名簿の抹消について
53	10月2日	選挙人名簿の抹消について
54	10月2日	在外選挙人名簿の登録について
55	10月2日	在外選挙人名簿の抹消について
56	10月2日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の期日について
57	10月2日	栃木市東部土地改良区総代選挙の期日について

58	10月2日	個人演説会等開催可能施設の設備の程度の変更に係る承諾について
59	11月1日	選挙人名簿の抹消について
60	11月1日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
61	11月1日	栃木市東部土地改良区総代選挙における選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
62	11月1日	栃木市東部土地改良区総代選挙における選挙立会人の住所及び氏名について
63	11月1日	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
64	11月1日	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程の一部を改正する規程の制定について
65	11月1日	選挙人名簿の登録日について
66	12月3日	選挙人名簿の抹消について
67	12月3日	選挙人名簿の定時登録について
68	12月3日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
69	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における投票所の場所について
70	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における期日前投票所の場所について
71	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における投票管理者及びその職務を代理すべき者の住所及び氏名について
72	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の住所、氏名及び職務を行うべき日について
73	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における不在者投票用紙等を交付する場所について
74	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における選挙会の場所及び日時並びに開票事務について
75	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における選挙会の日時の変更について
76	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における投票記載所の氏名等の掲示の順序について
77	12月3日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙における選挙運動に関する支出制限額について
78	12月3日	公職選挙法第17条第2項の規定による栃木市の投票区の一部を改正する告示について
79	3月1日	選挙人名簿の抹消について
80	3月1日	選挙人名簿の定時登録について
81	3月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について



82	3月1日	在外選挙人名簿の登録について
83	3月1日	在外選挙人名簿の抹消について
84	3月1日	岩舟土地改良区総代選挙の期日について
85	3月28日	選挙人名簿の抹消について
86	3月28日	選挙人名簿の選挙時登録について
87	3月28日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
88	3月28日	投票所の場所について
89	3月28日	期日前投票所の場所及び期間について
90	3月28日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
91	3月28日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について
92	3月28日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
93	3月28日	開票の場所及び日時について
94	3月28日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
95	3月28日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について
96	3月28日	選挙立会人のくじを行う場所及び日時について
97	3月28日	ポスター掲示場を設置する場所について
98	3月28日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
99	3月28日	投票立会人の選任について
100	3月28日	投票立会人の選任について（期日前投票所）
101	3月28日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
102	3月28日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
103	3月28日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
104	3月28日	選挙人名簿の登録日について
105	3月29日	栃木県議会議員選挙における投票記載所の候補者氏名等の掲示について

(4) 告示件数 62件

番号	告示日	告示名
1	4月14日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
2	4月14日	選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
3	4月14日	在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
4	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日
5	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票の順序
6	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票所の場所
7	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日前投票所の場所及び期間
8	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票管理者及び職務代理者の住

		所及び氏名
9	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の選任
10	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
11	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の選挙長及び職務代理者の選任
12	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の選挙会の場所及び日時
13	4月15日	栃木市長選挙の選挙立会人のくじを行う場所及び日時
14	4月15日	栃木市議会議員選挙の選挙立会人のくじを行う場所及び日時
15	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙のポスター掲示場を設置する場所
16	4月15日	栃木市長選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時
17	4月15日	栃木市議会議員選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時
18	4月15日	栃木市長選挙の選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時
19	4月15日	栃木市議会議員選挙の選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時
20	4月15日	栃木市長選挙の選挙運動に関する支出制限額
21	4月15日	栃木市議会議員選挙の選挙運動に関する支出制限額
22	4月15日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票所の閉鎖時刻の繰上げ
23	4月23日	栃木市長選挙の当選人
24	4月23日	栃木市議会議員選挙の当選人
25	6月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
26	6月4日	栃木市選挙管理委員会の委員長の選挙の当選人
27	7月26日	選挙人名簿の登録日について
28	9月3日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
29	11月1日	選挙人名簿の登録日について
30	12月3日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
31	12月3日	公職選挙法第17条第2項の規定による栃木市の投票区の一部を改正する告示
32	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の期日
33	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙長及び職務代理者の選任
34	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の投票所の場所
35	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の期日前投票所の場所
36	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の投票管理者及び職務代理者の住所及び氏名
37	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日
38	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の不在者投票用紙等を交付する場所
39	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙会の場所及び日時並びに開票事務

40	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙会の日時の変更
41	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の投票記載所の氏名等の掲示の順序
42	12月4日	寺尾財産区議会議員選挙の選挙運動に関する支出制限額
43	12月6日	栃木市東部土地改良区総代選挙の期日
44	12月6日	栃木市東部土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
45	12月6日	栃木市東部土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
46	12月10日	寺尾財産区議会議員選挙における当選人
47	12月13日	栃木市東部土地改良区総代選挙の当選人
48	3月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
49	3月26日	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程の一部を改正する規程
50	3月28日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
51	3月28日	選挙人名簿の登録日
52	3月29日	栃木県議会議員選挙における投票所の場所
53	3月29日	栃木県議会議員選挙における期日前投票所の場所及び期間
54	3月29日	栃木県議会議員選挙における投票管理者及び職務代理者の選任
55	3月29日	栃木県議会議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
56	3月29日	栃木県議会議員選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
57	3月29日	栃木県議会議員選挙の開票の場所及び日時
58	3月29日	栃木県議会議員選挙の栃木開票区における開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
59	3月29日	栃木県議会議員選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時
60	3月29日	栃木県議会議員選挙のポスター掲示場を設置する場所
61	3月29日	栃木県議会議員選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時
62	3月29日	栃木県議会議員選挙の投票所の閉鎖時刻の繰上げ

(5) 選挙件数 1件

番号	提出日	選挙名
1	6月4日	委員長の選挙について

(6) 指定件数 1件

番号	提出日	指定名
1	6月4日	委員長職務代理者の指定について

2 選挙人名簿登録者数（3月1日現在）（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	786	897	1,683
栃木第2投票区	960	1,038	1,998

栃木第 3 投票区	823	950	1,773
栃木第 4 投票区	1,818	1,940	3,758
栃木第 5 投票区	1,192	1,266	2,458
栃木第 6 投票区	1,344	1,426	2,770
栃木第 7 投票区	1,918	1,997	3,915
栃木第 8 投票区	1,045	1,140	2,185
栃木第 9 投票区	1,564	1,574	3,138
栃木第 10 投票区	2,305	2,459	4,764
栃木第 11 投票区	2,261	2,386	4,647
栃木第 12 投票区	1,271	1,381	2,652
栃木第 13 投票区	1,390	1,516	2,906
栃木第 14 投票区	1,215	1,229	2,444
栃木第 15 投票区	688	748	1,436
栃木第 16 投票区	1,310	1,379	2,689
栃木第 17 投票区	654	659	1,313
栃木第 18 投票区	821	846	1,667
栃木第 19 投票区	954	1,016	1,970
栃木第 20 投票区	1,721	1,788	3,509
栃木第 21 投票区	1,133	1,108	2,241
栃木第 22 投票区	1,161	1,155	2,316
栃木第 23 投票区	395	401	796
栃木第 24 投票区	350	394	744
栃木第 25 投票区	437	445	882
栃木第 26 投票区	42	40	82
栃木第 27 投票区	690	786	1,476
栃木第 28 投票区	631	638	1,269
栃木第 29 投票区	1,157	1,160	2,317
合 計	32,036	33,762	65,798
大平第 1 投票区	1,719	1,708	3,427
大平第 2 投票区	462	439	901
大平第 3 投票区	1,468	1,514	2,982
大平第 4 投票区	1,376	1,467	2,843
大平第 5 投票区	669	652	1,321
大平第 6 投票区	774	828	1,602
大平第 7 投票区	1,888	1,863	3,751
大平第 8 投票区	1,294	1,289	2,583
大平第 9 投票区	2,062	1,993	4,055
大平第 10 投票区	427	353	780

合 計	12,139	12,106	24,245
藤岡第1投票区	590	600	1,190
藤岡第2投票区	686	744	1,430
藤岡第3投票区	1,322	1,345	2,667
藤岡第4投票区	1,104	1,157	2,261
藤岡第5投票区	1,528	1,528	3,056
藤岡第6投票区	1,084	1,092	2,176
藤岡第7投票区	396	395	791
合 計	6,710	6,861	13,571
都賀第1投票区	2,081	2,196	4,277
都賀第2投票区	1,203	1,205	2,408
都賀第3投票区	503	515	1,018
都賀第4投票区	495	509	1,004
都賀第5投票区	744	762	1,506
都賀第6投票区	312	330	642
合 計	5,338	5,517	10,855
西方第1投票区	674	732	1,406
西方第2投票区	612	618	1,230
西方第3投票区	858	846	1,704
西方第4投票区	453	483	936
西方第5投票区	25	16	41
合 計	2,622	2,695	5,317
岩舟第1投票区	905	948	1,853
岩舟第2投票区	1,566	1,514	3,080
岩舟第3投票区	662	678	1,340
岩舟第4投票区	1,395	1,394	2,789
岩舟第5投票区	1,561	1,465	3,026
岩舟第6投票区	781	761	1,542
岩舟第7投票区	530	518	1,048
合 計	7,400	7,278	14,678
総 合 計	66,245	68,219	134,464

3 3月1日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

- |                                  |         |
|----------------------------------|---------|
| (1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 | 2,690人  |
| (2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1  | 22,411人 |
| (3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1  | 44,822人 |

4 在外選挙人名簿登録者数（3月1日現在）（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	7	17	24
大平第1投票区	10	13	23
西方第1投票区	0	1	1
合 計	17	31	48

## 5 啓発事業

### (1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生 出品総数 277点 うち市入選 31点

中学生 出品総数 165点 うち市入選 19点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に2点、入選に4点、佳作に10点が選ばれた。

### (2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

・展示期間 3月16日(土)～3月24日(日)

・展示場所 市役所1階 市民スペース

・展示方法 入選作品 小学生31点、中学生19点、計50点を展示

### (3) 明るい選挙啓発ポスター教室の開催

・開催日 8月19日(日)

・開催場所 都賀公民館

・講師 文星芸術大学生5人

・参加者数 小学4年～6年生 29人

### (4) 新有権者あて啓発資料配布

新有権者 1,498人

### (5) 選挙啓発の実施

明るい選挙推進協議会と連携し市内1ヶ所で啓発物資配布等の街頭啓発を実施した。

市長及び市議会議員選挙 4月15日(日) 4人参加

### (6) 主権者教育(出前講座)の実施

家中小学校、栃木女子高校

## 6 選挙結果

### (1) 4月22日執行 栃木市長選挙

候補者氏名	党派	得票総数	当落の別
大川 秀子	無所属	38,994	当
鈴木 俊美	無所属	38,076	落

### (2) 4月22日執行 栃木市議会議員選挙 定数 30

候補者氏名	党派	得票総数	当落の別
平池 紘士	自由民主党	3,773	当
針谷 正夫	無所属	3,292.578	当
小平 啓佑	無所属	3,272	当

中島克訓	無所属	3,112	当
小堀良江	自由民主党	3,058	当
永田武志	無所属	3,043	当
千葉正弘	無所属	3,037	当
氏家晃	無所属	2,744	当
入野登志子	公明党	2,681	当
広瀬義明	無所属	2,520.518	当
関口孫一郎	無所属	2,379	当
古澤ちい子	公明党	2,351	当
小久保かおる	公明党	2,347	当
福富善明	無所属	2,342.481	当
坂東一敏	無所属	2,327	当
大阿久岩人	自由民主党	2,307	当
青木一男	無所属	2,292	当
福田裕司	無所属	2,208	当
白石幹男	日本共産党	2,206	当
浅野貴之	無所属	2,185	当
松本喜一	自由民主党	2,066	当
大浦兼政	無所属	2,000	当
梅澤米満	無所属	1,978	当
針谷育造	無所属	1,900.421	当
天谷浩明	無所属	1,868	当
茂呂健市	無所属	1,855	当
森戸雅孝	無所属	1,848	当
内海成和	無所属	1,757	当
大谷好一	自由民主党	1,550	当
川上均	日本共産党	1,525	当
岡賢治	無所属	1,519	落
出井邦治	無所属	1,231	落
相良吉男	無所属	1,046	落
齋藤栄吉	無所属	825	落

(3) 12月9日執行 栃木市寺尾財産区議会議員選挙

定数 11

候補者氏名	得票数	当落の別
鈴木光夫	無投票	当
寺内茂		
蓼沼善雄		
熊倉清信		
峰岸晃一		

高 橋 孝 男
新 村 正 男
白 石 和 夫
篠 崎 哲 男
岩 澤 進
橋 本 誠

(4) 12月13日執行 栃木市東部土地改良区総代選挙

定数 33

候補者氏名	得票数	当落の別
松 本 勲		
田 中 孝 一		
菊 地 常 男		
木 村 幸 雄		
寺 西 正 吉		
若 色 祐 一		
岸 元 一 郎		
岸 文 雄		
大 塚 信 博		
若 色 武 男		
大 垣 芳 久		
鯉 沼 恒 雄		
竹 澤 ケイ子		
麻 生 政 男		
鈴 木 克 昌		
泉 幸 直		
別 井 賢一郎		
別 井 多 消		
田 村 仁 一		
石 川 松 次		
佐 藤 正		
古 山 芳 夫		
大 橋 勝		
藤 田 守		
渡 邊 明		
早乙女 次 男		
小 倉 一 男		
猿 山 芳 昭		
小 川 友 吉		
荒 川 清 重		

無投票

当



角 田 茂	
渡 邊 實	
高 田 武 志	

## 第 1 7 章 監査委員事務局

### 〔総括概要〕

監査等については、平成30年度監査計画に基づいて、定例監査、例月現金出納検査、決算審査・基金運用状況審査、工事監査、財政援助団体監査、指定管理者監査及び貯蔵品たな卸（立会い）を実施した。

監査に当たっては、法令により定められた権限に基づいて、公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いて実施した。

なお、監査等の結果については、報告を決定し、市議会及び市長等に提出するとともに公表するなどにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

### 監査係

#### 1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 藤沼 康雄 平成26年5月18日就任
- ・ 議会選出者 天谷 浩明 平成28年6月10日就任 平成30年4月24日退任
- ・ 議会選出者 茂呂 健市 平成30年5月17日就任

#### 2 監査等の実施状況

平成30年度監査計画により、次のとおり実施した。

##### (1) 定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総合政策部	総合政策課、秘書課、 シティプロモーション課、蔵の街課、 遊水地課、地域づくり推進課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課	4月24日(火)
総務部	総務課、職員課、情報システム課、 契約検査課、危機管理課	5月25日(金)
消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課 消防第1課、消防第2課	6月28日(木)

生活環境部	市民生活課、交通防犯課、保険医療課、 環境課、斎場整備室、人権・男女共同参画課、 大平市民生活課、藤岡市民生活課、 都賀市民生活課、西方市民生活課、 岩舟市民生活課	6月29日(金)
会計課 議会事務局 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	会計課 議事課 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	8月27日(月)
財務部 寺尾財産区	管財課、財政課、公共施設再編課、市民税課、 資産税課、収税課 管財課	9月25日(火)
保健福祉部 こども未来部	福祉総務課、障がい福祉課、生活福祉課、 地域包括ケア推進課、健康増進課 子育て支援課、保育課	10月24日(水)
小中学校	南小学校、国府南小学校、国府北小学校、 大平東小学校、大平西小学校、部屋小学校、 大平中学校、藤岡第二中学校	11月12日(月) 11月13日(火)
教育部	教育総務課、学校教育課、学校施設課、 保健給食課	11月26日(月)
生涯学習部	生涯学習課、公民館課、スポーツ振興課、 文化課	11月26日(月)
産業振興部	商工振興課、観光振興課、農業振興課、 農林整備課、産業基盤整備課、 大平産業振興課、藤岡産業振興課、 都賀産業振興課、西方産業振興課、 岩舟産業振興課	12月25日(火)
建設部 上下水道局	道路河川整備課、道路河川維持課、 土木管理課、公園緑地課 企業経営課、水道建設課、下水道建設課	1月25日(金)
都市整備部	都市計画課、市街地整備課、住宅課、建築課	2月25日(月)

(2) 例月現金出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
平成29年度 3月分	4月24日(火)	平成30年度 8月分	9月25日(火)
平成29年度 4月分	5月25日(金)	〃 9月分	10月24日(水)
平成30年度 4月分		〃 10月分	11月26日(月)

平成29年度 5月分	6月28日(木)	〃 11月分	12月25日(火)
平成30年度 5月分		〃 12月分	1月25日(金)
平成30年度 6月分	7月25日(水)	〃 1月分	2月25日(月)
〃 7月分	8月27日(月)	〃 2月分	3月25日(月)

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった平成29年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計	6月20日(水)～8月16日(木)
寺尾財産区特別会計	6月14日(木)～8月16日(木)
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計(保険事業勘定) 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 下水道特別会計 農業集落排水特別会計 千塚町上川原産業団地特別会計	7月11日(水)～8月16日(木)
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	7月11日(水)～8月16日(木)

(4) 健全化判断比率及び資金不足比率審査

市長から審査依頼のあった平成29年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
健全化判断比率 資金不足比率	7月11日(水)～8月16日(木)

(5) 工事監査

工事監査は、特定非営利活動法人建設技術監査センターに委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
北部健康福祉センター(仮称)新築建築工事	2月1日(金)

(6) 財政援助団体監査

財政援助団体監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	10月 5日(金)

(7) 指定管理者監査

指定管理者監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	公 の 施 設	実 施 日
シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	栃木市勤労者総合福祉センター	2月6日(水)
みかも森林組合	栃木市出流ふれあいの森	

(8) 行政監査

平成30年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 要求監査

平成30年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(10) 住民監査請求による監査

監査結果については、地方自治法第242条第4項の規定により、請求人に通知するとともに公表した。

件 名	監査結果
栃木市歴史的町並み景観形成補助金支出に関する監査請求	棄却

(11) 貯蔵品たな卸(立会い)

対 象	実 施 日
水道事業貯蔵品たな卸(立会い)	3月4日(月)
	3月5日(火)

## 第 1 8 章 公平委員会

### 〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分  
の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため  
独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

#### 1 公平委員の状況

委員長 渋川 孝夫 平成26年5月18日就任  
委員 羽根田 克子 平成22年5月18日就任 平成30年5月17日退任  
委員 佐山 隆 平成26年5月18日就任  
委員 高岩 初枝 平成30年5月18日就任

#### 2 公平委員会

期 日	内 容
5月18日（金）	・ 栃木市公平委員会委員長の選挙について ・ 栃木市公平委員会委員長の代理の選出について
6月 5日（火）	・ 職員団体登録事項の変更について
12月11日（火）	・ 職員団体登録事項の変更について

#### 3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月24日（木）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月 5日登録
12月 3日（月）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	12月11日登録

#### 4 会議、研修会等（委員）

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開催地	参加者数(人)
5月 9日(水)	平成30年度栃木県公平委員会連合会総会	鹿沼市	3
7月12日(木)	平成30年度全国公平委員会連合会本部研究会	東京都	1
8月29日(水)	平成30年度全国公平委員会連合会監事会	千葉県	1
10月12日(金)	平成30年度全国公平委員会連合会関東支部第2回 研究会	宇都宮市	1
10月25日(木)	平成30年度全国公平委員会連合会第2回理事会	東京都	1
10月26日(金)	平成30年度全国公平委員会連合会通常総会	東京都	1

## 第 19 章 固定資産評価審査委員会

### 〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの審査申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

#### 1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年	5月18日	就任
委員	石崎 政男	平成28年	5月18日	就任
委員	高際 一夫	平成28年	5月18日	就任
委員	柏倉 喜三久	平成25年	5月18日	就任
委員	青木 利男	平成29年	11月25日	就任
委員	大島 秀介	平成29年	5月15日	就任

#### 2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月24日（木）	・ 委員長の選出について ・ 平成30年度固定資産評価の概要について ・ 平成30年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出
6月13日（水）	・ 固定資産評価審査申出書の形式審査について	

## 第 20 章 農業委員会事務局

### 〔総括概要〕

農業委員会は、農業委員会法の制定以来、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「担い手の確保と育成」を重要な使命として、農地法の適正な執行や地域の世話役活動に取り組んできた。

平成 28 年 4 月 1 日の農業委員会法の改正後、農業委員会の必須業務となった「農地利用最適化」を推進するため、平成 29 年 2 月から市内の全農家を対象とした「農業経営状況・意向調査」を実施した。次に、農地の出し手となる可能性のある農家を戸別訪問し、農地一筆ごとに貸したい、売りたい、自作する等の希望調査を行い、平成 30 年 2 月からは「農業経営状況・意向調査」において「農業経営規模を拡大したい」と回答した農家を再度戸別訪問し、「貸したい、売りたい農地」の情報を提示する等のマッチング活動を開始した。

平成 30 年 9 月からは、農地の受け手となる認定農業者や農地所有適格法人を定期的に訪問し、農地の出し手との仲介活動を行った。

同様に「遊休農地の発生防止、解消」についても、農地利用状況調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受け、農業委員会では農地への再生が困難と判断した遊休農地について非農地判断を行った。

また、農業者年金への加入推進、各地域での農業青色申告簿記帳指導会の開催、家族経営協定の啓発推進、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用した遊休農地の解消、担い手農家への農地集積の促進や新規就農者に対して適正な助言及び指導を行うなど地域農業振興の推進を図った。

### 農委総務係

#### 1 農業委員会の構成

##### (1) 農業委員

- ・定数 25 人
- ・現員 25 人

議席番号	氏名	地域	議席番号	氏名	地域
1	大橋 重	都 賀	14	山本 千恵子	大 平
2	大島 公一	大 平	15	五十畑 節子	岩 舟
3	柴 賢一郎	栃 木	16	木村 隆夫	栃 木
4	渡辺 計子	藤 岡	17	大山 善夫	藤 岡
5	荒木 陽子	西 方	18	戸澤 忠夫	岩 舟
6	早乙女正司	藤 岡	19	篠崎 藤重	栃 木
7	鈴木 芳博	利害を有しない者	20	牛久 秀一	栃 木



8	前田 克己	藤 岡	21	渡邊 秀男	西 方
9	岩出 秀男	栃 木	22	若色 昭松	栃 木
10	赤坂 敏雄	藤 岡	23	山中 雅博	岩 舟
11	大塚 幸八	都 賀	24	平本 勲	大 平
12	手塚 政子	都 賀	25	永田 久男	大 平
13	阿部 秀夫	大 平			

(2) 農地利用最適化推進委員（平成28年7月20日委嘱）

- ・定数 78人
- ・現員 78人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	18	12	17	12	6	13	78

(3) 委員会の設置

農業委員会の適正かつ円滑な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・農地利用最適化に関する意見書の提出
- ・農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(ア) 農地利用最適化委員会

- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止、解消
- ・新規参入の促進
- ・先進地視察研修の実施

(イ) 農業委員会だより編集委員会

農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行

- ・7月1日号、1月1日号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・地産地消のイベントへの参加
- ・市主催の農業後継者婚活イベントへの参画

2 総会開催状況

開催日	場 所	付議事件数(件)
4月24日(火)	吹上公民館	6
5月23日(水)	市役所501会議室	7
6月22日(金)	市役所正庁	9

7月23日(月)	市役所501会議室	6
8月23日(木)	市役所正庁	6
9月21日(金)	市役所正庁	7
10月25日(木)	市役所501会議室	7
11月22日(木)	ニューアプロニー	6
12月21日(金)	市役所501会議室	9
1月24日(木)	吹上公民館	8
2月22日(金)	市役所正庁	10
3月22日(金)	市役所正庁	8

### 3 農地利用最適化推進事業

平成28年4月1日から施行された改正農業委員会法に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

実施時期	内 容	場 所
4月～8月	「農業経営規模を拡大したい」農家に対し「貸付・売却希望の農地情報」を提示するマッチング活動	各担当区域
7月～8月	農地利用状況調査（農地パトロール）	各担当区域
9月～3月	認定農業者や農地所有適格法人を定期的に訪問し、農地の出し手とのマッチング活動	各担当区域
12月	非農地判断現地調査	市内全域

### 4 証明書等の発行状況

種 別	件 数 (件)
耕作面積証明書	312
農家証明書	109
諸 証 明 等	312
合 計	733

### 5 委員研修・視察等

県農業会議等が主催する研修会に積極的に参加するとともに、先進地視察、他市町農業委員会からの視察受入れ等を行い、委員の資質の向上に努めた。

・実施状況

実施日	研 修 内 容	開催場所
7月31日(火)	第1回栃木県農業委員研修会	県教育会館

8月17日(金)	農業者年金加入特別研修会	栃木県護国会館
10月22日(月)	関東ブロック女性農業委員研修会	神奈川県相模原市
10月25日(木) ～ 26日(金)	農業委員会委員視察研修	山梨県北杜市
11月6日(火)	第2回栃木県農業委員研修会	県教育会館
11月11日(日)	下都賀地区女性農業委員ネットワーク研修会	栃木市内
11月14日(水)	長野県上小農業委員会協議会視察来庁	吹上公民館
11月14日(水)	茨城県つくば市農業委員会視察来庁	西方総合文化体育館 会議室
11月22日(木)	農業者年金加入推進研修会	ニューアプロニー
12月11日(火)	下都賀地方農業委員会会長会及び職員事務研究会合同研修会	栃木県下都賀庁舎
12月13日(木)	小山市農業委員会との意見交換会	小山市

## 6 農業者と農業委員との意見交換会

「地域の農地と担い手を守り活かす運動」の一環として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の「農地等の利用の最適化の推進に関する意見」に関する施策の改善について、県や市に具体的な意見を提出するため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれてそれぞれの地域の実情に応じた意見交換の場を設けた後、全体会で各地域から出された意見をまとめて発表した。

- ・開催日 11月22日(水)
- ・開催場所 ニューアプロニー
- ・参加者数

(単位：人)

地域名	農業者	農業委員	市職員
栃木	9	7	1
大平	9	5	1
藤岡	11	5	1
都賀	6	3	1
西方	5	2	-
岩舟	9	3	1
合計	49	25	5

## 7 農業青色申告簿記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正

納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者 (単位：人)

区 分	平成29年度末	平成30年度中増減	現加入者数
栃木支部	121	▲ 3	118
大平支部	114	-	114
藤岡支部	57	▲ 1	56
都賀支部	76	▲ 2	74
西方支部	97	▲ 2	95
岩舟支部	43	▲ 3	40
合 計	508	▲ 11	497

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	8	219	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田喜一、谷中克己、久保弘、大阿久善之 青色申告指導員補助 本澤敏江、島田和己
大平支部	5	298	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、大山幸夫、新村享宏、 五十畑利茂 青色申告指導員補助 篠原朝陽
藤岡支部	7	195	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	5	179	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季 青色申告指導員補助 根本壽一、早乙女芳宏
西方支部	6	225	県農業会議指導協力員 坂本光祥、川嶋伸元、高山一郎、中田全紀 青色申告指導員補助 黒本陽平
岩舟支部	6	69	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	37	1,185	県農業会議指導協力員22人 青色申告指導員補助6人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	8	94	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
大平支部	12	93	板垣貴則、五十畑利茂、新村享宏、 富田裕貴、堀江裕之、篠原朝陽
藤岡支部	9	49	田沼正能
都賀支部	31	273	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
西方支部	4	43	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	2	10	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
合 計	66	562	

## 8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、参考に示している。

### (1) 水稻作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥（堆肥代別途）		〃	1,050～1,600
稚苗費（種子代別途）		〃	12,800～17,500
田植（機械植、補植別）		〃	6,500～8,000
除草剤散布（薬剤費別）		〃	1,500～2,500
防除（空散別途）		〃	1,500
刈取・脱穀		〃	15,000～18,000
乾燥・調整（袋代別途）		60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり		1m当たり	50～70

### (2) 麦作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
ドリル播	トラクター作業 (耕起・施肥・播種・鎮圧)	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600

刈 取 ・ 脱 穀	〃	12,800～18,000
乾 燥 ・ 調 整 (袋代別途)	小 麦	60kg当たり
	ビ ー ル 麦	50kg当たり
		1,500～1,955
		1,300～1,955

(3) 労務費 (1日当たり8時間)

作 業 名	料金 (円)
一般農作業	6,640～7,000

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上並びに農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場 所	参加者 (人)
11月22日(木)	ニューアプロニー	35

・参加者内訳 農業委員25人、事務局職員10人

(2) 加入状況

(単位：人)

通常加入	政策支援加入
80 (内新規加入者1)	16 (内新規加入者1)

(3) 年金受給者数

1,015人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでいる。これは地域農業の振興対策の一環としてだけでなく、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」を助長することにもつながる。今年度は委員自らが積極的に普及推進に取り組むことを目標とし、自身で協定を結び、過去に協定を結んだ家族に対し見直しを勧め、啓発を推進した。

・家族経営協定数

(単位：件)

地 区 名	平成 28 年度末	平成 29 年度末	平成 30 年度末
栃木地区	117	118	120
大平地区	63	63	66
藤岡地区	44	46	46
都賀地区	31	31	33
西方地区	63	64	65
岩舟地区	61	65	65
合 計	379	387	395

11 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
2	5,239.00	-	5,239.00

12 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	148	576,358.44	15,555.00	591,913.44
5	136	443,933.00	16,714.00	460,647.00
6	58	233,427.00	4,352.00	237,779.00
7	63	166,027.00	34,429.00	200,456.00
8	26	79,020.91	10,384.00	89,404.91
9	41	220,741.32	17,363.00	238,104.32
10	83	414,023.12	15,985.96	430,009.08
11	128	513,589.61	35,077.00	548,666.61
12	283	1,088,324.11	48,654.38	1,136,978.49
1	165	605,803.80	5,896.00	611,699.80
2	231	972,361.08	24,965.00	997,326.08
3	110	506,455.73	38,897.91	545,353.64
計	1,472	5,820,065.12	268,273.25	6,088,338.37

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	2	1,771.00	-	1,771.00
5	3	5,142.00	-	5,142.00
6	2	1,152.00	-	1,152.00
7	1	5,359.00	-	5,359.00
8	1	-	2,519.00	2,519.00
9	3	11,482.00	-	11,482.00
10	-	-	-	-
11	5	14,537.00	-	14,537.00
12	6	18,228.00	-	18,228.00
1	2	5,433.00	-	5,433.00
2	5	10,967.00	-	10,967.00
3	8	28,010.00	-	28,010.00

計	38	102,081.00	2,519.00	104,600.00
---	----	------------	----------	------------

### 13 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	11	14	5,601
転用貸付	2	5	2,147
未貸付	20	20	8,014
合計	33	39	15,762

### 14 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,472件 6,088,338.37㎡

## 農地調整係

### 1 農地法関係処理状況

#### (1) 農地法第3条関係

##### ア 法第3条許可(所有権の移転関係)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	5	4,981.00	1,832.00	6,813.00
5	6	16,113.00	4,085.00	20,198.00
6	9	7,219.00	5,791.04	13,010.04
7	11	35,072.00	2,365.00	37,437.00
8	6	17,981.00	3,692.00	21,673.00
9	7	9,198.00	6,715.00	15,913.00
10	1	14,540.00	1,695.00	16,235.00
11	11	48,185.00	17,383.04	65,568.04
12	16	48,249.00	14,229.00	62,478.00
1	5	6,319.00	-	6,319.00
2	12	13,115.00	4,353.91	17,468.91
3	10	27,079.00	2,363.00	29,442.00
計	99	248,051.00	64,503.99	312,554.99

##### イ 法第3条許可(賃借権、使用貸借権、区分地上権の設定・移転関係)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	2	16,147.00	10,287.00	26,434.00



6	2	6,280.00	-	6,280.00
7	1	4,929.00	1,916.00	6,845.00
8	2	29,000.00	963.00	29,963.00
9	1	9,368.00	13,729.00	23,097.00
10	2	7,836.00	154.00	7,990.00
11	1	3,302.00	-	3,302.00
12	2	7,834.00	-	7,834.00
1	1	1,775.00	-	1,775.00
2	4	5,986.00	3,292.00	9,278.00
3	2	8,161.00	-	8,161.00
計	20	100,618.00	30,341.00	130,959.00

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（市街化区域外の自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	1	630.00	-	630.00
6	3	48.79	298	346.79
7	1	1,330.00	-	1,330.00
8	-	-	-	-
9	3	1,279.00	416.72	1,695.72
10	2	586.00	360.00	946.00
11	-	-	-	-
12	-	-	-	-
1	1	-	1,302.94	1,302.94
2	-	-	-	-
3	1	-	840.00	840.00
計	12	3,873.79	3,217.66	7,091.45

イ 法第5条許可（市街化区域外の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	8	3,692.00	340.00	4,032.00
5	11	11,060.00	1,359.00	12,419.00
6	12	6,552.00	2,776.00	9,328.00
7	7	3,735.00	1,631.00	5,366.00
8	10	5,925.97	2,334.00	8,259.97
9	10	5,118.58	1,688.02	6,806.60
10	9	5,189.00	8,690.00	13,879.00
11	8	9,582.00	3,330.00	12,912.00
12	11	16,200.52	1,783.51	17,984.03

1	24	20,381.95	7,101.00	27,482.95
2	5	11,073.00	2,173.00	13,246.00
3	6	1,408.00	3,278.00	4,686.00
計	121	99,918.02	36,483.53	136,401.55

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内の自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	3	1,158.00	275.00	1,433.00
5	3	-	2,307.00	2,307.00
6	2	2,263.00	-	2,263.00
7	1	-	273.00	273.00
8	5	3,859.00	471.00	4,330.00
9	5	1,198.00	407.00	1,605.00
10	2	1,157.00	-	1,157.00
11	5	2,175.00	1,032.00	3,207.00
12	3	-	4,861.00	4,861.00
1	2	343.00	1,416.00	1,759.00
2	8	4,251.91	3,224.13	7,476.04
3	2	974.00	-	974.00
計	41	17,378.91	14,266.13	31,645.04

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	26	8,450.11	3,161.53	11,611.64
5	22	2,455.67	6,112.01	8,567.68
6	25	4,652.03	3,823.00	8,475.03
7	21	8,212.00	6,093.61	14,305.61
8	24	3,475.00	9,499.89	12,974.89
9	20	2,916.34	5,497.61	8,413.95
10	30	11,195.19	7,814.00	19,009.19
11	31	5,112.00	13,354.00	18,466.00
12	20	1,233.00	7,457.00	8,690.00
1	13	3,254.00	7,543.00	10,797.00
2	34	15,839.00	10,567.00	26,406.00
3	19	15,996.93	6,544.00	22,540.93
計	285	82,791.27	87,466.65	170,257.92

(4) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	12	29,477.00	1,253.00	30,730.00

5	9	11,681.18	6,309.00	17,990.18
6	3	1,265.00	892.00	2,157.00
7	9	16,858.00	1,487.00	18,345.00
8	6	18,975.00	-	18,975.00
9	12	74,189.00	3,741.00	77,930.00
10	23	99,621.00	5,602.00	105,223.00
11	23	33,156.00	4,772.00	37,928.00
12	23	87,013.00	-	87,013.00
1	35	116,473.00	-	116,473.00
2	17	50,119.00	9.91	50,128.91
3	31	54,656.00	6,571.00	61,227.00
計	203	593,483.18	30,636.91	624,120.09

(5) 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	7	183.00	4,923.00	5,106.00
5	6	2,764.00	1,139.00	3,903.00
6	7	1,037.00	3,267.00	4,304.00
7	3	633.00	585.00	1,218.00
8	5	816.00	2,672.00	3,488.00
9	8	1,080.00	893.00	1,973.00
10	6	2,666.00	3,792.00	6,458.00
11	4	801.55	531.00	1,332.55
12	4	-	828.00	828.00
1	4	1,131.00	3,280.00	4,411.00
2	2	310.00	350.00	660.00
3	2	-	1,214.00	1,214.00
計	58	11,421.55	23,474.00	34,895.55

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
19	14,708.09	19,885.73	34,593.82

2 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 5月28日(月)
- ・場 所 市役所501会議室

(2) 農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに、農地利用状況調査を実施

- ・実施時期 7月～8月
- ・耕作放棄地面積 99.0ha

(3) 非農地判断

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
24	6,425.73	19,988.00	26,413.73

3 買受適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
1	-	3,159.69	3,159.69